

- 1 アンジュー, D. 1965 (篠田勝郎訳 1965 分析的心理劇) 牧書店
- 2 安部恒久 1975 脳性マヒ児心理療育キャンプにおけるプロセス分析 日本心理学会第39回大会発表論文集,445.
- 3 阿部計彦 1977 エンカウンター・グループ学習:Dグループ(厚生省九州地方医務局主催)「昭和52年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」,17-24
- 4 安部恒久・村山正治・野島一彦 1977 体験学習による授業の試み-エンカウンター・グループ・プログラム 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),22(1),45-52
- 5 安部恒久 1978 集中的グループ経験におけるファシリテーター体験の事例報告 日本心理学会第42回大会発表論文集,1190-1191.
- 6 安部恒久 1979 私のグループ体験 九州大学教育学部心理教育相談室紀要,5,80-87.
- 7 安部恒久 1979 集中的グループ経験におけるファシリテーター要因の研究 グループ抵抗を中心として 日本心理学会第43回大会発表論文集,663.
- 8 阿部 亨 1980 入院森田療法の中での対人恐怖症者に対する集団精神療法 季刊精神療法,6(4),49-55.
- 9 阿部一男 1980 進行性筋ジストロフィー症患者に対する集団心理療法の試み 札医人文自然紀,21,103-107.
- 10 阿部啓子 1980 エンカウンター・グループにおける参加者特性と体験内容との関係 九州大学教育学部研究生論文
- 11 安部恒久 1980 看護学校におけるグループ経験の意義 日本心理学会第44回大会発表論文集,641.
- 12 阿部一男 1981 進行性筋ジストロフィー症末期患者の心理ケア 札医人文自然紀,22,115-120.
- 13 阿部啓子 1981 エンカウンター・グループにおける人格変化の構造- Personal Orientation Inventoryのクラスター分析を中心に 九州大学教育学部研究生論文
- 14 安部恒久 1981 教育へのグループ・アプローチの展開 中村学園研究紀要,14,1-11
- 15 安部恒久・村山正治・野島一彦 1981 体験学習による授業の試み-エンカウンター・グループ・プログラム 佐治守夫・村上英治・福井康之編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房)
- 16 阿部一男 1982 進行性筋ジストロフィー症患者のターミナルケアに関する研究 昭和57年度筋ジストロフィー症の治療に関する総合的研究,研究成果報告書,150-164.
- 17 阿部一男 1982 進行性筋ジストロフィー症末期患者の心理ケア 札医人文自然紀,23,73-79.
- 18 阿部啓子 1982 改定POIによるEncounter Group の効果測定を試み 日本心理学会第46回大会予稿集,382.
- 19 安部恒久 1982 エンカウンター・グループにおけるファシリテーターに関する研究 中村学園研究紀要,15,1-15.
- 20 安部恒久 1982 エンカウンター・グループのファシリテーターに強調される行動 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」,120,1-3.
- 21 安部恒久 1982 私のラ・ホイヤ・プログラム参加体験 九州大学心理臨床研究,1,97-112
- 22 安部恒久 1982 集中的グループ経験におけるファシリテーター研究の展望 日本心理学会第46回大会予稿集,387.
- 23 安部恒久 1982 登校拒否をもつ母親に対するグループ・アプローチ 第3回ヒューマンスティック心理学研究会プログラム・抄録集,30-31.
- 24 安部恒久 1982 登校拒否児をもつ母親に対するグループ・アプローチ ヒューマンスティック心理学第3回研究会抄録集,30-31.
- 25 阿部一男 1983 進行性筋ジストロフィー症患者の末期ケア第7回集団精神療法ワークショップから 季刊精神療法,9,34-47.
- 26 阿部啓子 1983 改変 Personal Orientation Inventoryからみたエンカウンター・グループの効果-効果測定尺度の作成にむけて 九州大学大学院教育学研究科修士論文
- 27 安部恒久 1984 青年期仲間集団のファシリテーションに関する一考察 心理臨床学研究,1(2),63-72.
- 28 安部恒久 1984 登校拒否児を持つ母親に対するグループ・アプローチ 人間性心理学研究,2,110-120
- 29 安部恒久 1984 登校拒否児を持つ母親に対するグループ・アプローチ 人間性心理学研究,2,110-120.
- 30 阿部啓子 1985 エンカウンター・グループの効果測定尺度作成の試み 日本心理臨床学会第49回大会発表論文集,740.
- 31 阿部啓子・村山正治 1985 エンカウンター・グループの効果測定尺度作成の試み 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),29(2),85-92
- 32 安部恒久 1985 1970年代グループ体験と1980年代グループ体験の比較検討 日本心理臨床学会第4回大会発表論文集,148-149.
- 33 阿部一男 1986 進行性筋ジストロフィー症患者の末期ケア 末期以前からのグループワークによるケア 集団精神療法,2(1),65-71.
- 34 阿部啓子・安部恒久 1986 第7回グループ臨床カンファレンス報告 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」,162,1-2.
- 35 安部恒久 1987 グループ・カウンセリング 教育と医学,35(3),81-87
- 36 安部恒久 1987 グループ・カウンセリング 教育と医学,35(3),81-87.
- 37 阿部啓子・村山正治 1988 自己実現尺度(POI)を用いた集中的グループ経験の効果研究に関する文献集録 九州大学教育学部紀要,32(2),65-73.
- 38 安部恒久 1988 「個人・集団」療法とエンカウンター・グループ 日本心理学会第52回大会発表論文集,S44.
- 39 安部恒久 1988 エンカウンター・グループ:ファシリテーターの役割と機能 青年心理,69,117-120.
- 40 安部恒久 1988 司会者として 新田泰生編「グループ・アプローチのこれから-日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム」(日本グループアプローチ研究会資料No.2),2.

- 41 阿部 裕・岡島美朗・江原由美子・水野美紀 1989 集団精神療法における攻撃性 集団精神療法,5(2),159-164.
- 42 安部恒久 1989 第10回グループ臨床カンファレンス報告 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 189, 1-2.
- 43 安部恒久 1989 討論のまとめ 岩村聡編「継続型グループの問題点と可能性—日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987年,名古屋大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.3), 34-36.
- 44 阿部啓子・村山正治 1990 エンカウンター・グループ参加選択者の選択理由と自己実現度との関連について—参加選択理由調査とSEASによる 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 34(2), 77-89.
- 45 安部三弥子他 1993 入院精神病患者に対するSSTの実践 事例から見た総合的アプローチ 九州心理学会第54回大会
- 46 安部恒久 1996 エンカウンター・グループにおけるファシリテーターに関する研究(一)----<同じ>と<違い>を鍵概念として 中村学園研究紀要, 28, 11-18.
- 47 阿部 裕 1997 日系南米人の集団と個 集団精神療法,13(2),178.
- 48 安部恒久 1997 エンカウンター・グループにおけるメンバーによるファシリテーションについて メンバーの自発的活動の積極的評価 福岡大学人文論叢, 19(3), 1447-1473.
- 49 阿部弘樹 1998 精神保健福祉行政のめざす方向 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,39-58.
- 50 安部恒久 1998 エンカウンター・グループにおける「共感的アクション」についての事例研究 福岡大学人文論叢,30(3),1507-1524
- 51 安部恒久 1998 グループ・プロセス促進が困難であった事例の検討 「仲間」になれなかったファシリテーター 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 154-155.
- 52 安部恒久 1998 ファミリアー・グループにおけるグループ・プロセスのファシリテーションについて 「共感的アクション」と「自分を出すこと」 福岡大学人文論叢, 29(4), 2255-2277.
- 53 安部恒久 1999 グループ・カウンセリング 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 169.
- 54 安部恒久 1999 ベーシック・エンカウンター・グループ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ, 385, 41-50.
- 55 安部恒久 2000 「つなぎ」に着目したファシリテーションのエンカウンター・グループ事例 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 150-151.
- 56 安部恒久 2000 スクールカウンセラーとグループ・アプローチ 村山正治編「現代のエスプリ別冊 臨床心理士によるスクールカウンセラー」,305-313.
- 57 安部順子 2001 不登校生徒へのグループ・アプローチ 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 136.
- 58 安部恒久 2002 「つなぎ」に着目した既知集団のファシリテーション 福岡大学臨床心理学研究, 1, 3-8.
- 59 安部恒久 2002 既知集団を対象としたエンカウンター・グループのファシリテーション グループ構造とグループ過程に着目して 心理臨床学研究,20(4),313-323.
- 60 安部恒久 2003 グループリーダーをめぐる諸問題 エンカウンター・グループのファシリテーターの立場から 集団精神療法, 19(1), 29-33.
- 61 安部恒久 2004 ファシリテーター論の現況 「臨床心理学」4(4), 482-496.
- 62 安部恒久 2004 既知集団を対象としたエンカウンター・グループに関する研究 看護学生のグループ事例によるグループ・プロセスの明確化とファシリテーション技法の提示 九州大学
- 63 安部恒久 2005 「高松 里著 2004 『セルフヘルプ・グループとサポート・グループ実施ガイド 始め方・続け方・終わり方』金剛出版」心理臨床学研究, 23(2), 263-265.
- 64 安部恒久 2006 エンカウンター・グループ 仲間関係のファシリテーション 九州大学出版会
- 65 安部 裕・江原由美子他 1989 集団における攻撃性 大学病院精神科病棟の集団精神療法から 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,24.
- 66 阿部清香・花村温子他 2003 グループ運動表現療法の試みと展開—統合失調症患者の適応について— 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 59.
- 67 阿部 誠・宮下敏恵 2006 小学校におけるピア・サポート・プログラムの適用と効果に関する研究 - 学級適応感, 社会的スキル, 自尊感情に焦点をあてて - 日本教育心理学会第48回総会(ポスター発表)
- 68 安部明美・永田美津代他 1977 精神力動的立場から見た病棟治療 グループ討議を通しての一考察 九州精神保健学会第18回総会抄録集,16-17.
- 69 阿部真里子・野本路可 1990 高齢の慢性分裂病者に対する集団精神療法 リハビリ的レクレーション的アプローチ 日本心理臨床学会第9回大会発表論文集,384-385.
- 70 足立明久 1974 職場ぐるみ訓練におけるリーダーシップのあり方とグループの動向 日本グループダイナミクス学会第22回大会発表論文集,55-57.
- 71 足立明久 1977 組織への適用—組織開発 村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版), 第7章, 108-125
- 72 足立明久 1982 集中的グループ経験と心理的風土:自己概念の構造と変化 日本心理学会第46回大会予稿集,382.
- 73 足達礼子 1984 「弱い者いじめ」へのグループアプローチ 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 138
- 74 足立智昭 1992 精神分裂病者に対する小集団精神療法・参加態度の変化から見た一事例の治療過程 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,160-161.
- 75 安達紀子 2000 教育相談担当教諭の行う構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 337 -339.
- 76 安達瑞穂 2006 大学生に交流分析を行うことの意義 関西大学心理相談室紀要,8,51-57.
- 77 足立明久 2007 グループ・アプローチの必須要件から見たエンカウンター・グループ研究の課題 龍谷大学論集,459.48-60.
- 78 足立智昭・古庄しおり他 1992 慢性分裂病者に対する期間制限集団精神療法・STAGE MAKING の概念提出とその検討 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,42-43.

- 79 足立敦子・高林健示 1991 保健所デイケアにおける「話し合い」の経過 保健所新設による管轄地域の分割から引き起こされたグループの危機 日本集団精神療法学会第8回大会抄録
- 80 吾妻美和・青木真理 2006 高校教員のピア・サポート活動に関する一考察 - メンタルヘルスクエアを目指したグループワーク活動の試み - 福島大学総合教育研究センター紀要,1,1-8.
- 81 Agazarian,Y. 1987 Invisible Group.(鈴木純一訳 1987 見えないグループの理論 池の金魚の行動の2つの見方 集団精神療法,3(2),169-176.) 集団精神療法,3(2),169-176.
- 82 Agazarian,Y. 1989 Group-as-a-Whole System Theory and Practice. (都留春夫 1990 臨床的グループ・アプローチ研究会「CGAI通信」,7(1・2),8-10.)
- 83 Agazarian,Y. 1989 The Invisible Group : An Integrational Theory of Group-as-a-Whole. (都留春夫 1990 臨床的グループ・アプローチ研究会「CGAI通信」,7(1・2),7-8.)
- 84 Ahn,T.(畠瀬直子 訳) 1993 嵐をこえ、芽ぶきはじめてのベトナムのPCA 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,17,5-7
- 85 Ahp 1973 心理学徒のためのグループ実施規定 Amer.Psychologist,28,933.
- 86 相場幸子 1991 発達に障害を持つ幼児の母親グループカウンセリング 或るグループの一年間 日本心理臨床学会第10回大会発表論文集,410-411.
- 87 相場幸子 1992 発達障害幼児の母親グループカウンセリング・グループプロセスおよびカウンセラーの役割の分析 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,340-341.
- 88 相場幸子 1995 臨床心理専攻学生に対する教育としてのEGおよびサイコドラマの試み 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,40.
- 89 相場幸子 1995 臨床心理専攻学生に対する教育としてのEGおよびサイコドラマの試み 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,40.
- 90 相場誠一 1997 登校拒否児の長期キャンプ 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,266-267
- 91 愛知教育大学保健管理センター編 1979 第1回「自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和53年度)
- 92 愛知教育大学保健管理センター編 1980 第2回「自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和54年度)
- 93 愛知教育大学保健管理センター編 1982 第3回「自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和55年度)
- 94 愛知教育大学保健管理センター編 1983 第4回「自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和56年度)
- 95 愛知教育大学保健管理センター編 1985 第6回「自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和58年度)
- 96 愛知学院大学心理臨床教育相談室編 2004 不登校生徒に対するグループ・アプローチの研究「こころの専門家」養成に関する臨床的知見の検討と新たな心理臨床的技法の開発に関する総合的研究報告書No.9
- 97 相田信男 1996 小寺財団主催・体験グループセミナー・グループ理論セミナー 集団精神療法,12(2),117.
- 98 相田信男 1997 シンポジウム「集団精神療法の効き目と落とし穴」:リーダーはグループにどう依存するか—大グループ精神療法を素材に— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 99 相田信男 1997 集団精神療法の効き目と落とし穴—集団は信じられるか 集団精神療法,13(2),131-135.
- 100 相田信男 1998 大集団ノコミュニティ・ミーティング 精神療法,24(5),416-423.
- 101 相田信男 1999 場が… 危ういとき;コミュニティ・ミーティングにおけるコンダクターの立場から 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集,21.
- 102 相田信男 2000 論文を書く上で 悪口になるのを恐れずに 集団精神療法,16(1),54-55.
- 103 相田信男 2001 レヴュー・ミーティングと私たち 集団精神療法,17(2),145-150.
- 104 相田信男 2001 レヴュー・ミーティングと私たち—変化と評価をめぐる— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,65.
- 105 相田信男 2003 コミュニティ・ミーティングにおけるリーダーシップ 集団精神療法,19(1),10-15.
- 106 相田信男 2005 シンポジウム7:シンポジウムの記録 コンダクターであるということ 集団精神療法,21(2),214-218.
- 107 相田信男 2006 実践・精神分析的な精神療法 個人療法そして集団療法 金剛出版
- 108 相田信男 2007 さよならコンダクターノありがとう グループを辞めるについての一考察 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,35.
- 109 相田信男 2008 テーマセッション:さよならコンダクターノありがとう グループを辞めるについての一考察 集団精神療法,23(2),114-118.
- 110 相田信男 2008 巻頭言:第25回“in 関東”大会に向けて グループで、感じる・思考する・語る・そして育まれる 集団精神療法,23(2),76-79.
- 111 相原守 1986 「わかる」「変わる」日本IPRの会「I.P.R.NEWS」,18,9-10
- 112 会沢俊三 1987 自己表現ワークショップからの報告:自由に踊ろう、感じるままに! 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,4,46-52
- 113 會澤俊三 1990 Tグループ・トレーニングの場に座するとき 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,7,138-140.
- 114 会沢信彦・大関健道 1995 「補講」を利用した体験学習の試み 教職課程におけるカウンセリング教育 日本カウンセリング学会第28回大会
- 115 安島智子 1977 ソシオドラマに関する一考察 日本応用心理学会第44回大会
- 116 安島智子 1978 集団による文化の創造に関する一研究 関係学研究,6(1),39-52.
- 117 安島智子 1998 1993年のスイスでの体験<ベルリン教育研究所で行われている集団療法(ミソドラマ)への参加を中心に> このはな心理臨床ジャーナル,4(1),115-119.

- 118 安島智子 1998 ワークショップ:サイコドラマと、集団遊戯療法ミソドラマ 日本遊戯療法研究会第4回大会
- 119 安島智子・海老名美也他 1998 心理劇の位相(2) 「接在共存状況」と「自己」 日本心理劇学会第4回大会
- 120 安心院知恵美・椋島悦子他 1983 女子神経症患者を対象とした集団療法の一考察(第2報) 九州精神保健学会第29回大会抄録,104.
- 121 赤城建夫・佐々木 健・片桐博子・山崎正子 1992 障害受容と自己覚知のための集団心理療法 中途障害者へのニューカウニングの試行 ニュー・カウニング研究・日本カウニング学会第25回大会
- 122 赤井美智子 1987 ルールのある幼児集団活動の研究 関係学研究,15(1),122-134.
- 123 赤井信興 1990 IPRと今の私・私は”私”でありたい 日本IPR研究会「研究会誌IPR」, 2, 15.
- 124 赤井美智子 1997 福祉作業所におけるグループカウニングの研究(1) 日本カウニング学会第30回大会発表論文集,144-145
- 125 赤森昭代・大沢直美 フォーカシングによるグループ・カウニングの試みーパニック障害への適応(2)ー 日本カウニング学会第37回大会発表論文集,428-429.
- 126 赤沢雪路 2004 精神科急性期病棟における自然発生的グループの展開とその意味に関する研究 集団精神療法, 20(1), 41-48.
- 127 明石廣海・伊藤正訓他 1996 デイ・ケア活動時にみる通所者の他者との関わり方の特徴と適応性との関連 分裂病群と精神発達遅滞を伴う分裂病症例と比較して 第12回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集,80.
- 128 赤司英博・岡 幸三郎他 1997 OT導入のための小グループ療法 「アルマジロ会」の試み 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,111.
- 129 明石広海 1996 デイ・ケアにおける再発とその後のフォロー～精神発達遅滞を伴う分裂病症例を通じて～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,131-133.
- 130 赤塚大樹 1978 集団の指導・治療 水山進吾・江見佳俊編「臨床心理学」(福村出版),108-118.
- 131 赤澤恵子 1996 グループワークの学校現場への導入の試み 日本カウニング学会第29回大会発表論文集,262-263.
- 132 赤澤由紀子 2001 児童思春期の入院治療におけるミーティングの変遷 集団精神療法, 17(2), 127-132.
- 133 赤澤由紀子 2001 児童思春期の入院治療におけるミーティングの変遷ー自由度の高い構造が生み出すものー 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 55.
- 134 赤沢雪路 2003 急性期病棟における自然発生的グループの意義 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 51.
- 135 秋場 博・鈴木友之他 1992 栃木県精神保健センターにおける集団療法 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,98.
- 136 秋本周 1989 九重エンカウンターグループ感想 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 185, 2-3.
- 137 秋本周 1990 エンカウンターグループ経験が教師に与える影響について 鳴門教育大学学校教育研究科修士論文
- 138 秋本倫子・秋本 香他 1996 高齢外来糖尿病患者グループ療法の発展過程について 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,90-91.
- 139 秋元聡子・鈴木信子他 2003 摂食障害患者の母親に対するグループアプローチの試みー現状と課題ー 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 278.
- 140 秋田有紀子・相川 充 2001 小学校におけるソーシャルスキル・トレーニングの効果に関する検討(1) ターゲットスキル選定およびアセスメントに用いる尺度作成の試み 日本教育心理学会第43回大会総会
- 141 秋山 剛他 1984 精神力動的な小集団療法の治療的意義 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集,5-6.
- 142 秋山 剛・竹中秀夫・長谷川美紀子・粕田孝行・石田スミ子・岩瀬信反・小沢良子・広江好子・井上薫子 1985 力動小集団療法の治療的意義 集団精神療法,1(1),55-61.
- 143 秋山 剛 1987 精神分裂病的機制に対する集団精神療法の可能性について 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,98-99.
- 144 秋山 剛 1988 分裂病者への小集団精神療法について 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 145 秋山 剛 1989 分裂病者への小集団療法における技法について(シンポジウム・「病理と技法の違い」) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,13.
- 146 秋山 剛・中原知子・足立智昭・畑中若恵 1990 分裂病者への小集団療法 焦点づけ相互作用グループ(Focus Interaction Group)の試み 集団精神療法,6(1),27-32.
- 147 秋山恵子・仲村房子他 1997 学生相談におけるグループ・ワークの意義1ー私さがしセミナーにみる3機能ー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 148 秋山朋子 1998 外来集団精神療法における初動集団抵抗の扱い 集団精神療法,14(1),72-75.
- 149 秋山朋子・橋本和典他 2002 「青年期アイデンティティグループ」に関する研究(2) 効果性の検討(2) 日本心理学会第66回大会発表論文集,232.
- 150 秋山朋子・橋本和典 2004 女性の「青年期アイデンティティグループ」における男根性覇気の内在化 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 17.
- 151 阿久根 求・三隅二不二・黒川正流・井上祥治 1968 センシティブィティトレーニングの評価研究 ・LPCテストとPMテストの自己評定と他者評定の相互関係の分析 日本心理学会第32回大会発表論文集,506.
- 152 天笠 崇・野末浩之・中川一秀・藤井敏博・星野巳佐子・保坂美枝子・大谷 明・関山寛治・中沢正夫 1991 急性期開放病棟における「緊急ミーティング」について 「群発自殺企図」・「外出時集団飲酒」をテーマとして 集団精神療法,7(2),151-157.
- 153 天笠 崇・野末浩之他 1992 急性期開放病棟における「移動病棟」 その治療構造と治療プロセスを巡って 集団精神療法,8(2),174-179.

- 154 天笠 崇他 1995 治療する患者 第二報 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,65.
- 155 天笠 崇・野末浩之他 1991 事故発生をテーマとした治療共同体的臨時病棟ミーティングを巡る集団力動 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,51.
- 156 天笠 崇・野末浩之 1992 急性期開放病棟における『移動病棟』の意義 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,110-111.
- 157 天笠 崇・野末浩之・中川一秀 1993 集団療法を日常的に安定的に行なうための工夫 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,47.
- 158 天笠 崇・野末浩之他 1994 “治療する患者”について 第一報 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,20-21.
- 159 雨宮基博・小谷英文 1999 集団精神療法の学級集団への適用 否定的感情表現とその教育的展開 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 16.
- 160 天野剛三郎 1974 感受性訓練の効果測定 日本応用心理学会第41回大会論文集,21-22.
- 161 雨宮基博・小谷英文 1999 集団精神療法の学級集団への適用の意義 いじめ力動(スケープゴート)への介入を通じて 日本教育心理学会第41回総会
- 162 雨宮基博 2003 学級集団への集団精神療法の適用(2)ー学級集団精神療法のグループ発達段階の検討ー 日本教育心理学会第45回総会発表論文集, 519.
- 163 雨宮基博 2004 学級集団への集団精神療法の適用(3)ーグループ発達と治療:教育的要因の検討ー 日本教育心理学会第46回総会
- 164 雨宮基博・西川昌弘 2005 学童期の学級マネジメントの事例研究(1)ー危機的グループプロセスへの道具的介入を基点にした心的安全空間生成過程の検討ー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 55.
- 165 網野武博・小室康平 諏訪部弥生 1969 情緒障害児の集団心理治療 第1報 その1児童の治療過程について 日本臨床心理学会第5回大会発表論文集,79.
- 166 穴井弘一・香西 洋 1997 ミーティングにおける無作の重要性について 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,184.
- 167 穴井弘一・香西 洋他 1998 ACミーティング(集団精神療法)の有用性について 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,163.
- 168 穴見亜矢 1996 closedグループから得たもの 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,131.
- 169 阿南淳子・土屋陽子 1996 デイケアの効果と役割を考える アンケート調査を行って 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,190.
- 170 安藤延男・関 計夫・佐々木 薫・佐藤静一 1962 Tグループの研究I - C 日本心理学会第26回大会発表論文集,415.
- 171 安藤延男 1973 「体験過程集団」による予防的アプローチの報告 金沢大学保健管理センター学生相談室編「第6回学生相談シンポジウム報告書」55-66
- 172 安藤延男 1977 グループ・アプローチの基礎 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書房),13-33.
- 173 安藤正昭 1988 エンカウンター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」12, 33.
- 174 安東末廣 1989 精神遅滞者に対する心理劇の意義・ 日本心理学会第53回大会抄録集
- 175 安東末廣 1995 登校拒否中学生の親の集団カウンセリング 九州心理学会第56回大会
- 176 安藤由紀・山村朱美 2004 私たちのSSTメンバー、スタッフそれぞれが持つ共通課題の意味ー 精神科デイ・ケア研究 ふくおか 2004, 22, 83-88.
- 177 安藤史江 2003 組織における体験学習活動に関する諸問題 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 2, 19-30.
- 178 安西信雄・宮内 勝・池淵恵美・熊谷直樹・前田ケイ 1989 分裂病患者の生活病理と生活技能訓練の導入の経験 集団精神療法,5(2),153-158.
- 179 安西信雄・宮内 勝・池淵恵美・熊谷直樹 1990 生活技能訓練とその技法 分裂病患者を対象に 集団精神療法,6(1),49-56.
- 180 安西信雄・宮内 勝・池淵恵美・熊谷直樹・前田ケイ 1990 集団療法の中での生活技能訓練 集団精神療法,6(1),117-122.
- 181 安西信雄・平松謙一 1990 生活技能訓練の技法 村田信男・藤井克徳編「地域精神保健活動の理論と実際」(中央法規出版),
- 182 安西信雄 1994 モジュール紹介:「自立生活技能(SILS)プログラム」モジュール編と解説編が近日発売 集団精神療法,10(1),84-85.
- 183 安西信雄 1996 社会生活技能訓練(SST)の基礎と応用 どんなとき、何に焦点を当ててSSTを実施すればよいか 精神科デイ・ケア研究ふくおか,18,13-16.
- 184 安西信雄 1996 長期化した精神分裂病患者の地域生活支援 モジュールを用いたSSTの効果 精神科デイ・ケア研究ふくおか,18, 47-55.
- 185 安西信雄 1998 フロアからの発言 集団精神療法,14(2),145-146.
- 186 安西信雄 2006 SSTの発展の軌跡と可能性 アメリカと日本 精神療法,33(2),216-221.
- 187 安西信雄・宮内 勝他 1989 自立生活技能評価表を用いた分裂病患者の生活病理の評価と生活技能訓練の臨床試行の経験 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,21-22.
- 188 安西信雄・宮内 勝他 1990 集団療法の中での生活技能訓練 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,13-14.
- 189 安西信雄・皿田 2001 効果的なSST 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 35.
- 190 相田信男 2005 病院におけるグループー利点と注意点ー 精神療法, 31(4), 417-422.
- 191 青木省三・鈴木啓嗣・塚本千秋・中野善行・吉成 央・石川木ノ芽・守屋真理 1990 思春期神経症の治療における「たまり場」の意義 関係の生まれる培地として 集団精神療法,6
- 192 青木 剛・押江 隆他 2007 大学生へのグループアプローチ「ひとラボ」～大学院生の学びの場としての視点から～ 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 162-163.

- 193 青木省三・鈴木啓嗣他 1990 思春期神経症の治療における「たまり場」の意義について 関係が生まれる培地として 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,36-37.
- 194 青野 勇 1994 構成的グループ・エンカウンターの自己表現に及ぼす効果の研究 筑波大学教育学研究科修士論文
- 195 青野明子 1999 エンカウンター・グループへの継続参加の効果の検討 大学生に試みたエンカウンターグループから 日本人間性心理学会第18回大会発表論文集,72-73.
- 196 青野明子 2001 大学の相談室で実施されたマザーグループの一事例 継続的な非構成的エンカウンターグループの検討 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 140.
- 197 青野明子 2003 大学の相談所で実施されたマザーグループ(2)―「母親は…」で始まる二十答法に見られる母親象の変化― 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 210.
- 198 青山正紀・川室 優・井部真澄・大塚幸子・藤巻和子 1987 小規模デイケア1年間の試み 集団精神療法,3(1),9-13.
- 199 青山正紀・川室 優他 1987 小規模デイケア1年間の試み 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,2.
- 200 グッゲンピュール, A. 2001 ミソドラマを用いた葛藤の解決 東京大学大学院教育学研究科附属学校臨床総合センター年報「ネットワーク」, 4, 46-47.
- 201 荒木松生 1960 集団心理療法の経験 精神分析研究,7(3),64-67.
- 202 荒木松生 1961 集団心理療法における感情転移 精神分析研究,8(4),8-10.
- 203 荒木松生 1961 集団心理療法に関する研究 九州神経精神医学,8(3~4),159-181.
- 204 荒木松生 1962 集団心理療法におけるコミュニケーション 精神分析研究,9(2),13-18.
- 205 荒木貞光 1974 (第3回健康増進セミナー)グループセッション参加体験:Bグループを体験して 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,7,17-19.
- 206 荒木和枝 1980 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発セミナー):合宿研修によせて 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 5, 48-49
- 207 荒木則之 1993 ニュー・カウンセリングとゲームが学級集団に与える効果の比較 兵庫教育大学学校教育研究科修士論文
- 208 荒木田美香子・伊東 博 1992 「ニュー・カウンセリング」教材の高校保健科への導入に関する研究 ニュー・カウンセリングの研究・日本カウンセリング学会第25回大会
- 209 荒島俊二・柴田敏子・田中恵美・大山和宏・西岡雄二 2001 別れの作業がもたらしたモノ～デイ・ケアスタッフの退職を通して～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 125-127.
- 210 有馬平二郎 2000 行刑施設での集団カウンセリング 分類センター受刑者とともに童謡を歌う試み 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 92-93.
- 211 有馬平二郎 2002 「人と人との関係を見つめる」をテーマとした集団カウンセリングの試み 九州共立大学・九州女子大学・九州女子短期大学「生涯学習研究センター紀要」,7,21-34.
- 212 有本妥美・森 緑 1996 長期入院患者における社会生活技能訓練 クローズドGrでの集団状況における個人の影響を考察して 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集
- 213 有村憲二・森 正広他 1996 社会生活回復を目標とした外勤訓練とSST 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,129.
- 214 有沢正隆 1971 エンカウンター・グループ体験記―自己像探求への道― 神戸カウンセリング・ゼミナール資料No.3(兵庫県カウンセリング協会)
- 215 有沢孝治・山本銀次 1998 学生参画の構成法における自己表現の様態 日本カウンセリング学会第31回大会
- 216 有沢孝治・山本銀次・館 晃史 1998 開発型グループ・エンカウンターの模索と成果 東海大学紀要 教育研究所, 6, 41-59.
- 217 松浦典子・有沢孝治他 1999 描画を伴うエクササイズにおけるリーダーシップの変容 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 283-284.
- 218 有沢孝治・松浦典子・山本銀次 1999 描画を伴うエクササイズにみる“つながること”の意味 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 141.
- 219 有沢孝治・松浦典子他 1999 描画を伴うエクササイズにみる“つながること”の意味 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 281-282.
- 220 有沢孝治 2003 不登校学級における合意課題の活用と成果～生徒の感想とリーダーによる観察を中心として～ 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,188
- 221 有沢孝治 2004 構成法におけるネガティブ情報回避欲求と爽快感に関する検討 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,216-217.
- 222 有沢孝治 2005 資料:学生相談における人間関係の促進を目指したグループワークの検討 SSTとSGEを折衷したプログラム、エクササイズ及び進行手順の例示とその成果 学生相談研究,26(2),125-137.
- 223 有沢孝治 2005 大学生の社会的スキルの育成をねらいとしたグループワークの成果―実践後アンケートとKiss-18の測定結果の分析を中心に― 日本学生相談学会第23回大会
- 224 有沢孝治 2006 小学生の保護者と教員を対象とした子育て支援のための実践の検討 - 構成的グループエンカウンターの実践を通じて - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター)
- 225 有沢孝治 2007 対人距離と視線のエクササイズが大学生の社会的スキルに及ぼす影響 Kiss-18の測定結果の分析を中心に 日本学生相談学会第25回大会
- 226 有吉真喜子・石井峰子他 2002 SST導入を試みて 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 197
- 227 有吉真喜子・石井峰子他 2002 SST導入を試みて 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 197
- 228 有沢孝治・山本銀次 1997 自己肯定のエクササイズにみる効果と課題 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,338-339
- 229 有園博子・森田展彰他 1997 高齢者に対する二オイを用いた回想療法の効果―会話機能評価基準による分析の試み― 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 230 蟻塚亮二・大塚成仁・小田桐泰英・工藤正春・百成公美・越 玲子・西沢恵子他 1985 二年間にわたる小集団活動の経験から 集団精神療法,1(2),133-138.
- 231 浅田 護 1992 三島・柴野論文 研修グループ(Tグループ)のふりかえり 大・小の研修(T)グループでの研修体験を通して に関するコメント 「広島修道大学臨床心理学研究」,2,68-72.

- 232 浅田 護・菊地寿奈美・菅 武史 1993 分裂病圏の患者を対象とした短期入院集団精神療法と逆転移 精神療法,19(3),232-242.
- 233 浅田 護他 1995 慢性分裂病閉鎖病棟におけるコミュニティーミーティング導入の試み 管理の「浸透圧」をめぐる患者、スタッフによる「裏同盟病棟文化」が直面化される過程と院長参加の意義について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,68.
- 234 浅田 護 1996 三つの病棟文化間の「浸透圧」をめぐる院長・スタッフ裏同盟の暴露とその取り扱い:全病棟でのコミュニティーミーティング実施と院長の参加を通じて 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,30.
- 235 浅田護 1996 病院変革期にある慢性分裂病閉鎖病棟のコミュニティーミーティングについて 権限の「浸透圧」をめぐる患者-スタッフ-院長による「裏同盟」病棟文化が直面化される過程 - 集団精神療法,12(2),181-187.
- 236 浅田 護 1997 外来青年期を対象とした分析的グループ メンバーの入れ替わりに伴う破壊的グループ心性について 日本精神分析学会第43回大会抄録 162-164.
- 237 浅田 護 1998 ひきこもり青年を主な対象とする外来分析的グループ---スロー・オープン・グループにおける「旧グループ文化」から「新グループ文化」への変容について 精神分析研
- 238 浅田 護 1998 ひきこもり青年を主な対象とする外来分析的グループ---スロー・オープン・グループにおける「旧グループ文化」から「新グループ文化」への変容について 精神分析研
- 239 浅田 護 1999 引きこもり青年の対象関係論的外来分析グループ 「非引きこもり」女性の病理的組織化の再演と「引きこもり」 精神分析研究, 43(4), 59-62.
- 240 浅田 護 1999 非分裂病性ひきこもり青年の対象関係論的外来分析グループ 「プロトメンタルシステム」の原始的無意識的幻想に表現される「ひきこもり」ことと「出る」ことの病態の理解と治療技法 精神分析研究,43(2),108-120.
- 241 浅田 護 2003 青年期人格障害を対象とした外来分析的グループ-グループにおける「第三のスペース」の発達、原光景の無意識的幻想に照らして- 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 45.
- 242 浅田 護 2004 ひきこもり青年を主な対象とした外来分析的グループ - ひきこもり青年の内的父親像とグループの原光景 - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 26.
- 243 浅田 護 2005 テーマセッション8:パーソナリティ障害を対象とした分析的グループの経過中判明する軽度発達障害について 10年の振り返りと、グループでの特徴、分析的グループへの適応、非適応 集団精神療法,21(2),140-145.
- 244 浅田 護 2005 パーソナリティ障害を対象とした外来分析的グループの経過中判明する軽度発達障害(「自閉的パーソナリティ」)の問題-グループ療法への適応、非適応の問題と、原初的で不安定なグループ心性の理解と技法の修正- 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 80.
- 245 浅田 護 2007 長期入院者の退院援助ミーティングから見えてくるもの 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,62.
- 246 浅田 護 2008 シンポジウム:長期入院者の退院援助ミーティングから見えてくるもの 集団精神療法,23(2),197-202.
- 247 浅田剛正・平松朋子 2007 集団活動における心理臨床的視点について 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),226-236.
- 248 朝日カウンセリング研究会成長グループ 1993 人を知る・自分を知る 成長グループ10周年記念誌
- 249 朝日朋子 1994 小学校中学年段階における友人関係の変化に及ぼす構成的エンカウターの有効性の実験的研究 筑波大学教育研究科修士論文
- 250 朝日朋子 1998 小学校中学年段階における構成的グループ・エンカウターの有効性の検討 振り返りカードにみる共感性(思いやり)の変化 日本カウンセリング学会第31回大会
- 251 朝日朋子 1999 小学校低学年段階における構成的グループ・エンカウターの有効性の検討 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 91-92.
- 252 朝日朋子 2000 教育分析としての構成的グループ・エンカウターの有効性 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウター」誠信書房, 139-146.
- 253 朝日朋子 2000 小学校における構成的グループ・エンカウターの有効性の検討 異学年での実施の試み 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 110-111.
- 254 浅井健史他 1996 うつ病・神経症者に対するグループ運動表現療法 - 不合理な信念測定尺度(JIBT-20)による効果測定の試み 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,59.
- 255 浅井健史・箕口雅博他 1998 グループ運動表現療法におけるリーダーの成長過程 自由記述式アンケートの分析を通して 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 17.
- 256 浅井健史 1999 グループ運動表現療法の進行法に関する事例研究 専修大学心理教育相談室年報, 5, 74-82.
- 257 浅井健史・高林健示他 1999 精神科デイケアにおける集団精神療法の試み グループの場に話題を用意してくれるAさんに焦点を当てて 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集,
- 258 浅井健史・中村美保 1999 グループ運動表現療法におけるリーダーの進行法に関する一考察 専修大学心理教育相談室年報, 4, 58-63.
- 259 浅井健史 2002 グループ運動表現療法の進行法に関する事例研究(2) 大学生を対象としたセッションを取り上げて 日本教育臨床研究会「教育臨床心理研究」,5,33-42.
- 260 浅井健史・加藤美穂 2005 グループ運動表現療法における体験内容の態様と構造-KJ法による分析- 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 261 浅井健史 2007 グループ運動表現療法におけるリーダーの態度構造と継時的変化 初心リーダーを対象として 明治大学心理社会学研究, 2, 34-41.
- 262 浅井健史・土井一博 2000 グループ運動表現療法の学校現場における適用可能性 教育相談研修会でのセッション経験をもとに 学校保健研究, 42, 422-423.
- 263 浅井健史・箕口雅博他 2001 グループ運動表現療法における参加者の体験内容とその継時的変化-大学生を対象とした3日間のセッションを通して- 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 54.
- 264 浅井健史・箕口雅博他 2001 グループ運動表現療法における参加者の体験内容とその継時的変化-大学生を対象とした3日間のセッションを通して- 日本集団精神療法学会第18回大会
- 265 浅井健史・箕口雅博他 2002 グループ運動表現療法におけるリーダーの態度構造-PAC分析による検討- 日本集団精神療法学会第19回大会発表資料

- 266 浅井健史・箕口雅博 2003 グループ運動表現療法におけるリーダーの態度構造とその継時的変化—初心リーダーを対象とした事例研究— 日本集団精神療学会第20回大会プログラム
- 267 浅井健史・箕口雅博 2004 グループ運動表現療法におけるリーダーの役割の検討 - 発言分析を通して - 日本集団精神療学会第21回大会プログラム・抄録集, 41.
- 268 浅井健史・箕口雅博 2005 グループ運動表現療法における体験内容の構造とセッションの短期的効果に及ぼす影響—体験内容尺度の作成を通して— 日本集団精神療学会第22回大会 プログラム・抄録集, 57.
- 269 浅井健史・箕口雅博 2006 グループ運動表現療法における体験内容の構造とセッションの短期的効果に及ぼす影響(2) グループ・アプローチとしての意義を中心に 日本集団精神療学会第23回大会プログラム抄録集,27.
- 270 朝倉隆司・守田美奈子他 2003 がん患者向けサポート・グループのファシリテータ育成プログラム 実施と評価の試み 第44回日本心身医学会総会ならびに学術集会 抄録集, 235.
- 271 朝倉隆司・守田美奈子他 2004 がん患者サポートグループのためのファシリテータ教育プログラムに関する予備的研究 第17回日本サイコオンコロジー学会総会, 33.
- 272 浅森麻由美 2004 うつ病デイケア2年間の経過 日本集団精神療学会第21回大会プログラム・抄録集, 27.
- 273 浅野恵美子 1986 A study of personality development from the standpoint of the science of relationships. 関係学研究,14(1), 42-51.
- 274 浅野弘毅 1988 独立施設におけるデイ・ケア 社会精神医学,11,11-16.
- 275 浅野弘毅 1993 [シンポジウム: 日常治療実践としての集団精神療法] デイケアの治療構造 集団に着目して 日本集団精神療学会第10回大会抄録,16.
- 276 浅野弘毅 1993 デイケアの治療構造 集団に着目して 集団精神療法,9(2),91-98.
- 277 浅野弘毅 1993 デイケアの集団精神療法 集団精神療法,9(1),74.
- 278 浅野恵美子 2000 カナダにおけるドラマ教育 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 12.
- 279 浅野史絵・瀬戸口 豊他 1992 デイケア集団活動に取り入れた簡易SSTの試み 日本集団精神療学会第9回大会抄録集,56-57.
- 280 芦沢 健・本間真理他 2000 慢性疼痛に対し森田療法的アプローチをおこなっている集団精神療法 日本集団精神療学会第17回大会プログラム・抄録集, 38.
- 281 阿津川令子 1996 セルフ・ヘルプ・グループと治療グループ 女性ライフサイクル研究,6,94-97.
- 282 厚地睦美・山下理奈他 1996 活動種目としての音楽の特性と活用の工夫 ハンドベルグループを通じて 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,196.
- 283 亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部学生相談室 1995 第18回 出会いのグループ合宿報告 カウンセリングルーム 第18号 32-45.
- 284 馬場智子 2002 痴呆性高齢者への情動表出と対人交流の促進に向けた回想グループ 九州大学大学院人間環境学府修士論文
- 285 板東充彦 2005 セルフヘルプ・グループへの所属過程 対人恐怖心性の高い者が多いグループにおける調査 人間性心理学研究,23(1),39-50.
- 286 板東充彦 2005 非精神病性ひきこもり者に対するグループ・アプローチの展望—整理と位置づけの試み— 九州大学心理学研究,6,107-118.
- 287 板東充彦・原戸三佳 2005 地域で展開するひきこもり者対象のサポートグループ活動—心理臨床家にできること— 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 405.
- 288 板東充彦 2006 ひきこもりに関わる地域のグループ代表者会議 野島一彦編「現代のエスプリ別冊 臨床心理地域援助研究セミナー」(至文堂),139-148.
- 289 板東充彦・吉良安之 2002 セルフヘルプ・グループ参加メンバーの体験と対人関係の築き方との関係 「生活の発見会」における調査 九州大学心理臨床研究,3,49-57.
- 290 板東充彦 2003 セルフヘルプ・グループへの所属過程に関する一研究 対人恐怖心性との関連 九州大学大学院人間環境学府修士論文
- 291 板東充彦 2003 セルフヘルプ・グループへの所属過程に関する一研究—SHG所属過程モデルの作成— 日本人間性心理学学会第22回大会プログラム・発表論文集, 142-143.
- 292 Bartzokis,G.et al 1990 Behavior Therapy in Groups Group Therapist's Handbook. Kutash,I. and Wolf,A.(eds.),271-297,Columbia University Press,New York. (池淵恵美 1992 集団で行う行動療法 集団精神療法,8(2)181-182.)
- 293 Battegay,R. 1991 Hunger Diseases. Hogrefe & Huber,Lewiston, N.Y. ・ Toront・Bern・ G ttingen (高島克子 1993 飢えという病 集団精神療法, 9(1),72-74.)
- 294 Bertovio,G. et al (水谷剛司訳) 1993 心的外傷後ストレス障害の兵士を対象とする短期集団精神療法の効果測定 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,99-106.
- 295 Bessel,A. 1990 Group Psychotherapy with Post Traumatic Stress Disorder.Comprehensive Group Psychotherapy, 3th Ed.,Williams and Wilkins, Baltimore, 1990 (湯野貴子 1995 PTSDに対する集団精神療法 集団精神療法,11(2),160-164.)
- 296 別所靖子 2000 学年集會に生かす構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 237-349.
- 297 別所靖子・片野智治 2005 SGEリーダーのリーダーシップに関する検討2—インストラクションにおける自己開示について— 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 298 Bierer,J. and Haldane,F.P. 1941 A Self-governed Patient's Social Club in a Public Mental Hospital. / Bierer,J. 1959 Theory and Practice of Psychiatric Day Hospital. / Bierer,J.1962 Day Hospital: Theory in a Guided Democracy. (古屋龍太・葦沢 明・中村佐津保 1987 J.ピエラーの“デイホスピタル” 集団精神療法,3(1),85-87.)
- 299 Bion,W.R. 1961 Experiences in Groups.(対馬 忠訳著 1973 『グループ・アプローチ』) サイマル出版会
- 300 Bion,W.R. 1961 Experiences in Groups.(池田数好訳 1973 『集団精神療法の基礎』) 岩崎学術出版社
- 301 ビオン,W.R.(対馬 忠 訳著) 1973 グループ・アプローチ 集団力学と集団心理療法 サイマル出版会

- 302 Blackwell,G. 1990 The Outline of Social and Independent Living skills(SILS) Program and Behavioral Family management.(池淵恵美訳 1990 自立生活技能(SILS)プログラムと行動療法的家族指導の紹介とその実施法 臨床精神医学,19(9),1360-1365.) 臨床精神医学,19(9),1360-1365.
- 303 ブラッドフォード,L.P.,ギップ,J.R. & ベネ,K.D.編(三隅二不二 監訳) 1971 感受性訓練 Tグループの理論と方法 日本生産性本部
- 304 Burrow, M.D.,Ph.D. 1996 1928 The Basis of Group Analysis, or the Analysis of the Reactions of Normal and Neurotic Individuals. British Journal of Medical Psychology, 8,198-206(西村 馨 1996 集団分析の基礎、正常者と神経症者の反応の分析 集団精神療法,12(2),192-195) 集団精神療法,12(2),192-195.
- 305 Carron, A.V., Silva , J.M., & Weinberg, R.S.(eds.) 1999 1984 Psychological Foundation of Sport. Human Kinetics Publishers, Inc.(武野顕吾 1999 スポーツチームでの凝集性 集団精神療法,15(1),88-91) 集団精神療法,15(1),88-91.
- 306 千葉浩彦他 1988 保健所デイケアにおけるメンバーの行動様式と転帰・ 日本教育心理学会第30回総会
- 307 近森 聡 2007 コラム・保護者対象のグループワーク 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),374-375.
- 308 陳 峻零(アメかんむりに文)・貝谷久宣・坂野雄二 2001 広場恐怖を伴うパニック障害に対する集団認知行動療法 症例検討を通じた治療効果の検討 早稲田大学臨床心理学研
- 309 潮海アカネ・小岩香奈子他 2002 いろいろな表現活動を用いたグループ活動の2年間の経過 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,47.
- 310 Conyne,R.K.(Ed.) 1985 The Group Worker's Handbook.(馬場禮子監訳 1989 『ハンドブック グループワーク』) 岩崎学術出版社
- 311 ケーバー,C.L.(小林幸一郎訳) 1970 どんなグループ・トレーナーが効果的か 行動と情報の科学,1,2-6.
- 312 ケーバー,C.L.(小林弘子訳) 1970 組織内におけるTグループ・トレーニング 行動と情報の科学,2,5-9.
- 313 Cooper,C.L. 1971 sensitivity or T-group Training: Historical Roots, Method, and Relationship to Group Therapy 小林セミナー「Becoming」, 1, 43-50
- 314 Cooper,C.L. , Levine,N. & Kobayashi,K. 1976 Developing one's potential: From West to East Group & Organization Studies,1(1),43-55
- 315 Cooper,C.L.&Kobayashi,K. 1976 Changes in self-actualization as a result of sensitivity training in England and Japan. Small Group Behavior,7(4),387-395
- 316 Corey,G. 2000 1999 Adlerian Contributions to the Practice of Group Counseling: A Personal Perspective. Journal of Individual Psychology, 55(1), 4-14.(浅井健史訳 2000 集団カウンセリングの実践に対するAdler派の貢献:私見 未公開) 未公開
- 317 Corsini, R.J. 2001 1966 Roleplaying in Psychotherapy:A Manual ALDIN publishing Company,New York. (金子 賢 2001 Roleplaying in Psychotherapy:A Manual 集団精神療法, 17(2),
- 318 Cumming,J. & Cumming,E. 1962 Ego and Milieu. (原田誠一 1987 自我と環境(個と集団) 集団精神療法,3(2),187-189.)
- 319 大学合同グループセミナー・スタッフグループ 1996 10の大学によるインターユニバーシティ・エンカウンター・グループの記録 - 10年間の経験の振り返りと、今後の展望 学生相談研
- 320 大丸 幸 1996 デイケア活動と地域との関わり 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,89-97.
- 321 大門慶子 1998 ディレクターの関わり方についての考察 心理劇訓練における習熟者と初心者と比較して 西日本心理劇学会第23回福岡大会
- 322 団 士郎 1991 嵐のエンカウンター・グループ(1) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 13, 45-49.
- 323 団 士郎 1992 嵐のエンカウンター(2) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 47-50.
- 324 団 士郎 1992 嵐のエンカウンター(3) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 15, 48-52.
- 325 Day,M. 1987 Some Meaning of Spontaneous Sexual Segregation in Training and Therapy Groups.(巖岩秀章訳 1989 訓練および治療グループにおける自発的性別分離の持つ意味 集団精神療法,5(1),22-33.) 集団精神療法,5(1),22-33.
- 326 Day, M. (針持和郎・山口 隆訳) 1991 集団精神療法における転移と逆転移 広島修道大学「臨床心理学研究」,1,139-164.
- 327 出口彩子・香川 香・寺嶋繁典 2006 交流分析グループの効果測定について(第2報) 樹木画テストの再検査による検討 関西大学心理相談室紀要,8,9-15.
- 328 DeLucia-Waack, J.L. 2000 1997 Measuring the Effectiveness of Group Work: A Review and Analysis of Process and Outcome Measures. Journal for Specialists in Group work, 22(4), 277-293.(浅井健史訳 2000 グループワークの有効性の測定:プロセス・効果測定尺度のレビューと分析 未公開) 未公開
- 329 Dinkmeyer,D. 1998 1975 Adlerian Group Psychotherapy. International Journal of Group Psychotherapy, 25(2), 219-226.(浅井健史訳 1998 Adler派の集団精神療法 未公開) 未公開
- 330 都 基鳳・野島一彦 2006 韓国における学校不適応中学生に対する学校社会事業(スクール・ソーシャルワーク)の効果に関する研究 自尊感情向上のためのグループプログラムを中心に 九州大学心理学研究,7,21-26.
- 331 土居健郎 1995 (特別講演)甘え理論と集団 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,18.
- 332 土居健郎 1996 特別講演:「甘え」理論と集団 集団精神療法,12(1),11-17.
- 333 土井晶子 2007 「集団の知」の形成過程としてのエンカウンター・グループ:自己一致の視点から 関西人間関係研究センター紀要,3,10-16.
- 334 土井孝典・今野紀子 2006 学生支援のためのコミュニケーション促進プログラム実践 - 新入生の視点 - 日本学生相談学会第24回大会
- 335 Dreikurs,R 1997 1951 The Unique Social Climate Experienced in Group Psychotherapy. Group Psychotherapy. 3, 292-299.(浅井健史訳 1997 集団精神療法で経験される独特な社会的風土 未公開) 未公開

- 336 Dreikurs,R. 1998 1957 Group Psychotherapy from the point of view of Adlerian Psychology. International Journal of Group Psychotherapy, 7(3), 363-375.(浅井健史訳 1998 Adler心理学からみた集団精神療法 未公刊) 未公刊
- 337 Dubner, M.A. 2001 1998 Envy in the Group-Therapy Process. International Journal of Group Psychotherapy, 48(4), 519-531. (菅 武史 2001 グループ療法プロセスにおける羨望 集団精神療法, 17(2), 206-210.)
- 338 Dye,A.(武地美保子訳) 1989 対人関係の成長:対人関係プロセスを通しての学習と変化 コーニン,R.K.編(馬場禮子 監訳)「ハンドブック グループワーク」(岩崎学術出版社),151-170.
- 339 江原由美子・水野美紀他 1987 大学病院精神科病棟における集団精神療法の試み その治療的意義について 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,12-13.
- 340 江幡健士 1976 スポーツチームに対する“集中的グループ体験”の効果についての心理学的研究 体育学研究, 22(1), 37-47
- 341 江幡健士・長谷川浩一・大久保俊夫 1978 既成集団を対象としたT-グループに関する研究 2.スポーツチームへの適用 日本グループ・ダイナミクス学会第26回大会発表論文集,20-
- 342 江幡朱夏 1987 グループの動き 大阪教育大学保健管理センター「昭和61年度エンカウンター・グループ報告書」, 7-9
- 343 海老沢幸子 1986 養護教諭のためのグループに参加して 人間関係研究会「ENNCOUNTER 出会いの広場」, 3, 17-18.
- 344 Eckman,T. 1990 The overview of social skills training and the module.(橋本大彦・池淵恵美訳 1990 生活技能訓練の概説とモジュールの紹介 臨床精神医学,19(9),1366-1371.) 臨床精神医学,19(9),1366-1371.
- 345 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1993 <特集:パースン・センタード・アプローチの各国の動向>社会的葛藤の解決(アルベルト・セグレラ)嵐をこえ、芽吹き始めたベトナムのPCA(トティ・アン)アメリカのエンカウンター・グループ(伊藤義美)企画の趣旨(増田 實・野島一彦・穂積清美)第2回来談者中心及び体験過程療法国際会議に参加して(村山正治)PCAフォーラム報告(畠瀬直子)わが国のPCAの動向(高松 里)フォーカシングと体験過程療法の視点から(田村隆一)指定討論者のコメント(倉戸ヨシヤ) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,
- 346 枝久保達夫 1995 通所治療におけるキャンプの活用 不登校の事例を通して 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,500-501.
- 347 枝光貴美子・中嶋純子他 2001 グループ回想法を試みて～重度痴呆患者への取り組み～ 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 99.
- 348 Edward L.Pinney,Jr. 2001 The Mental Matrix and Group Psychotherapy with Difficult Patients. ICU大学院臨床心理学プログラム報告書(2000年度), 32-36.
- 349 エドワード・ピニー(監訳:西村馨 訳:山田恵美子・佐柳信男) 2001 メンタル・マトリックスと困難患者への集団精神療法 ICU大学院臨床心理学プログラム報告書(2000年度), 25-31.
- 350 江頭幸晴 1982 グループ(九重)の感想ー生まの九重と写真の九重 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 116, 5-8
- 351 江口法子他 1976 施設精薄児の集団遊戯治療に関する研究 研究の概要と治療過程 日本教育心理学会第18回総会
- 352 江原由美子・水野美紀・中村 恵・阿部 裕 1987 大学病院精神科病棟における集団精神療法の試み 集団精神療法,3(2),149-153.
- 353 江原昭善 1991 (特別講演)サル社会からヒト社会へ 個と集団の関係をめぐって 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,11-12.
- 354 江原昭善 1992 サル社会からヒト社会へ 個と集団の関係をめぐって 集団精神療法,8(1),9-14.
- 355 桧原広大・荻原弓弦他 1990 アルコール依存症のサイコドラマ 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,38-39.
- 356 江村理奈・金山元春他 2005 中学生新入生における集団社会的スキル訓練 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 357 榎並恭子・中里 均・青木滋冒・米沢良江・坂野洋子・岡本亘弘 1988 分裂病デイケアグループの枠組みの再点検 リーダーシップとグループサイズの観点から 集団精神療法,4
- 358 榎並恭子・中里 均・米沢良江・坂野洋子・藤本 昇 1988 分裂病デイケアにおけるプログラムの問題 主に「創作活動」不参加者について 集団精神療法,4(1),27-32.
- 359 榎並恭子・藤本 昇他 1987 分裂病デイケア施設におけるプログラムの問題 主に「創作活動」不参加者の処遇について 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,3.
- 360 榎並恭子・米沢良江他 1988 デイケア・グループの枠組みの再点検 リーダーシップとグループ・サイズの観点から 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 361 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1990 <特集:教育とエンカウンター・グループ>
教師教育とエンカウンター・グループ(野島一彦)
養護教諭とエンカウンター・グループ(永原伸彦)
看護教育におけるエンカウンター・グループの現状と問題点(鈴木正子)
大学生とエンカウンター・グループ(斉藤憲司・下山晴彦)
大学生にとってのエンカウンター・グループ経験(山田俊介)
高校生のためのグループ合宿(関 丕) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,10,1-31.
- 362 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1991 <特集:中堅グループ臨床家の実際>表現療法とエンカウンター・グループに関する覚え書き(八幡 洋)
アルコール専門外来から(岸川裕之)
我が国におけるカウンセリング・心理療法の発展(伊藤義美) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 13, 1-24.

- 363 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1992 <特集:看護とエンカウンター・グループ>
 特集にあたって(見藤隆子)
 グループ体験からの学び(小野ツル子)
 エンカウンター・グループとの出会い(広瀬寛子)
 看護婦の卵たちと(小沼京子)
 看護学生のエンカウンター・グループ事例(野島一彦)
 看護と私(新田麗子)
 エンカウンター体験とその後(神谷友子)
 私にとってのグループ体験(高橋千恵)
 私の中の「看護とエンカウンター・グループ」永原伸彦 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 1-31
- 364 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1993 <特集:グループ・アプローチにおける日常性と非日常性>企画の趣旨(伊藤義美)シェアード・リーダーシップの実現(下田節夫)日常とグループとの
 価値葛藤(新田泰生)「3・3・1方式」の観点から(伊藤義美)指定討論者のコメント(土川隆史)質疑と全体討論(文責,伊藤義美) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 1-
- 365 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1994 <特集:エンカウンター・グループ:心のリゾートinハワイ>ハワイ・ワークショップの顛末の記(渡辺 忠)アンドレ・オウ博士との再会(穂積清美)ハワ
 イ・ワークショップの印象記(増田 實)Dr.AOKI,コズミック・ダンサー(繁田千恵)心のリゾートinハワイに参加して(北野市子)オールドワイズマン(小林 彰)私のハワイ(佐藤純子) 人間関係
 研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 18, 33-57.
- 366 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1994 <特集:エンカウンター・グループのファシリテーター養成・研修>企画の趣旨(野島一彦・増田 實)ファシリテーター研修グループの新しい試み(畠
 瀬 稔)福岡の現状と新しい試み(村山尚子)ファシリテーションの体制とファシリテーター実習(岩村 聡)清里プログラムでの試み(野島一彦)自分の体験から(広瀬寛子)自分の体験に基
 づいて(林 もも子)指定討論者のコメント・(大須賀克己)指定討論者のコメント・(福井康之) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 19, 1-34.
- 367 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1995 <特集:企業・組織におけるグループ・アプローチをめぐる>企業におけるグループ・アプローチの可能性を求めて(渡辺 忠)企業エンカウンター・
 グループにおけるファシリテーターの態度(大須賀克己)産業と教育におけるグループ・プロセスの違い(巖岩秀章)企業と働く人の健全な共存を求めて(佐藤純子) 人間関係研究会
 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 20, 1-25.
- 368 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1996 <特集:エンカウンター・グループの未来> 企画の趣旨(福井康之) 二十一世紀へ向けての我々の課題(畠瀬 稔) 私のエンカウンター・グ
 ループ体験から(増田 寛) 実践、研究、ファシリテーター養成をめ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,1-20.
- 369 「ENCOUNTER 出会いの広場」 1996 <特集2:グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応> 企画の趣旨(野島一彦) 「グループの場合(山口真人) ベーシック・エンカウ
 ンター・グループの場合(小柳晴生) 構成的グループ・エンカウ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,21-49.
- 370 遠藤辰雄・大井典子・輿水愛子 1966 矯正施設における集団精神療法の研究 愛光女子学園における集団精神療法の試み 法務総合研究所研究部紀要(号数不明)
- 371 遠藤辰雄 1971 集団心理療法の矯正技術への適応 法務省総合研究所紀要,14,241-258.
- 372 遠藤雅之・安達克己・金田迪代 1992 デイケアと活動グループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),110-126.
- 373 遠藤公久 2000 構成的グループ・エンカウンターにおける自己開示の意義と条件 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 21 -29.
- 374 遠藤公久・福井里美 2001 がん患者の家族の短期サポート・グループの試み 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,360-361.
- 375 遠藤公久・守田美奈子他 2003 がん患者向けサポート・グループのファシリテーター育成プログラム—受講生の期待度,満足度,理解度を中心に— 第16回日本サイコオンコロジー学会総
 376 遠藤公久 2005 グループサポートにおける実際問題とその対応:ファシリテーターに求められるもの 緩和医療学会第10回総会 サイオンコロジー学会第18回総会合同大会抄録集,62.
- 377 遠藤公久・朝倉隆司他 2006 がん患者サポートグループ・ファシリテーター育成プログラムの開発と評価その3 1年後のフォローアップの結果から サイコオンコロジー学会第19回総会
 378 遠藤優子 1996 シンポジウム「危機と集団精神療法 - 各領域から」:女性の危機と集団精神療法 - 嗜癮問題と関連して 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,18.
- 379 榎本 稔 1992 「I.D.ヤーロム,S.ヴィノグラードフ共著,川室 優訳:グループサイコセラピー ヤーロムの集団精神療法の手引き」こころの健康,7(2),95-96.
- 380 榎本 稔 2006 デイ・ケア通所者の変遷 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 24,3-10.
- 381 Erickson, R.C. 2002 1982 Viewing the Therapeutic Community Through Adlerian Spectacles International Journal of Group Psychotherapy, 32(2), 201-216. (浅井健史 2002 Adler心理
 学からみた治療共同体 東京アドラー心理学研究会)
- 382 エリクソンユキコ・宇都宮克也他 1998 慢性精神分裂病者の集団精神療法 病棟再編と社会復帰施設拡充の中で 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 35.
- 383 江崎和広・千倉敏子他 2002 当院におけるSSTの取り組み 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 196
- 384 衛藤知子・井川幸子他 1997 陰性症状を呈するSc患者にSST導入を試みて~医療チームの連携によるアプローチ~ 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,117.
- 385 Ezriel,H. 2005 1952 Psychiatry:Journal for the Study of Interpersonal Processes,15,119-126. (田中伸晃 2005 精神分析的集団療法の要約:II.解釈と研究 集団精神療法,21(1),58-60)
- 386 Fidler,J. 1987 Group Psychotherapy and the Therapeutic Community.(平 直子訳 1990 集団療法と治療共同体 集団精神療法,6(2),163-172.) 集団精神療法,6(2),163-172.
- 387 ファイン,L.(深山富男訳) 1975 グループ機能についての私の態度 ゲシュタルトとコミュニケーション理論に基づくエンカウンター・グループの基本的指針 愛知学院大学

- 388 藤枝静暁・石川芳子 2002 学級単位の社会的スキル訓練の般化促進に関する研究 社会的スキル程度の低い児童に注目した分析 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集,
- 389 Foulkes,E.T. 1987 A brief history of group analysis in Great Britain.(武井麻子訳 1990 英国におけるグループ・アナリシス小史 集団精神療法,6(1),69-72.) 集団精神療法,6(1),69-72.
- 390 Foulkes, S.H. 2001 1957 Group-Analytic Dynamics Specific Reference to Psychoanalytic Concepts. International Journal of Group Psychotherapy, 7, 40-52. (太田裕一 2001 集団分析の力動と精神分析概念 集団精神療法,17(1), 57-60.)
- 391 Fox, J. 2000 1987 The Essential Moreno (磯田雄二郎監訳 2000 エッセンシャル・モレノ 自発性、サイコドラマ、そして集団精神療法へ 金剛出版)
- 392 Frances Bonds-White,M. Ed 1998 1984 The Special It: The Passive-Aggressive Personality, Part · & ·, Transactional Analysis Journal, 2(3)(楢山彩子 1998 特別な「それ」:受動 攻撃的人格とその治療 集団精神療法,14(2),191-194.) 集団精神療法,14(2),191-194.
- 393 Freud,S. 1998 1921 Mensenpsychologie und Ich-Analyse.(能 幸夫 1998 集団心理学と自我の分析 集団精神療法,14(1),81-85) 集団精神療法,14(1),81-85.
- 394 藤岡新治・金子玲子・岡村達也 1987 「自己理解・他者理解のためのグループ合宿-エンカウンター・グループ」実施の検討 専修大学学生相談室「学生相談室報告書」, 1, 30-57.
- 395 藤土圭三・岩村 聡・小柳晴生・中丸澄子 1979 我々にとってのグループ体験をふりかえる 広島大学保健管理センター編「Phoenix-health」, 14, 37-51.
- 396 藤 信子 1987 精神分裂病の集団精神療法 集団精神療法,3(1),75-79.
- 397 藤 信子 1989 精神分裂病の入院集団精神療法 病棟,小グループ,それぞれの場面と機能 日本心理臨床学会第8回大会発表論文集,348-349.
- 398 藤 信子 1995 阪神大震災メンタルヘルス・ケアについて 集団精神療法,11(1),34.
- 399 藤 信子・仲村利江 2004 介護者のためのグループから 立命館大学心理・教育相談センター年報, 3, 31-32.
- 400 富士泰恵・白峰克彦他 1992 リーダー制導入をめぐる グループを次の段階に導くための試み 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,104-105.
- 401 藤 信子・高林健生他 2006 学会招待ワークショップ:災害とメンタル・ヘルス 地域が災害にあった時 集団精神療法,22(2),115-118.
- 402 藤 信子・高林健生他 2008 ワークショップ:災害とメンタルヘルス 二次的外傷、ケアする側に起こる問題を考える 集団精神療法,23(2),182-184.
- 403 藤堂宗継 1987 家族集団療法 稲村 博・佐藤悦子編「日本の家族療法の模索(現代のエスプリ)」(至文堂),124-133.
- 404 藤堂宗継 1998 サイコドラマ入門 集団精神療法,14(2),163-175.
- 405 藤堂宗継 2005 学会印象記:英国サイコドラマ国際カンファレンス 集団精神療法,21(1),62-63.
- 406 藤堂宗継・高良信枝 2000 舞台上演じる意味をつなく、現在確認法の効果と意味について 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 17.
- 407 藤枝静暁・石川芳子・相川 充 1999 学級を対象とした社会的スキル訓練の効果に関する研究(1) 日本教育心理学会第41回総会
- 408 藤枝静暁・相川 充 2001 小学校における学級単位の社会的スキル訓練の効果に関する実験的検討 教育心理学研究, 49(3), 371-117.
- 409 藤枝静暁 2004 学級単位の社会的スキル訓練の効果-社会的スキル程度の高い児童の変化について- 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,398-399.
- 410 藤平勝敏 2006 AAミーティングの取組 更生保護, 57(6),45-48.
- 411 藤井 虔・堀尾治代・川上範夫 1974 学生相談活動の一環として実施したグループ体験合宿の効果について 京都大学学生懇話室紀要, 4, 17-33.
- 412 藤井 虔 1975 グループ体験合宿の自己概念に及ぼす影響について 日本心理学会第39回大会発表論文集,503.
- 413 藤井 憲・高橋蔵人 1996 機能不全家庭で育った人たち(アダルト・チルドレン)に対する集団精神療法 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,214-215.
- 414 藤井 憲 1997 薬物依存症患者に対する集団精神療法 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,390-391.
- 415 藤井 憲 1999 アダルト・チルドレンの集団精神療法 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,136-143.
- 416 藤井冒之・大村智子 1986 思春期外来グループ治療の試み 日本心理臨床学会第5回大会発表論文集,64-65.
- 417 藤川 章 1997 SGEリーダー養成の方法に関するパイロットスタディ~事例研究法よる~ 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,174-175
- 418 藤川 章 2000 私にとっての構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 310-312.
- 419 藤木勝憲・市川佐栄子他 1983 精神科看護における心理療法的接近(その2) 病棟ミーティングの経験から 九州精神保健学会第29回大会抄録集,103.
- 420 藤間正寿・台 利夫他 1963 集団療法への心理劇の導入 2.分裂病・神経症を中心として 日本心理学会第27回大会発表論文集,399.
- 421 藤巻 純・小田加奈子 2006 事例検討:うつの小集団精神療法の治療経過について 集団精神療法,22(2),133-135.
- 422 藤見幸雄 2004 グループの実践:国際紛争解決に取り組むプロセス指向心理学 「臨床心理学」,4(4), 458-463.
- 423 藤見幸雄 2007 ワールドワークのパスベクティブ 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),197-211.
- 424 藤光純一郎 1977 入院精神障害者への心理劇的集団療法 ・事例と評価 日本心理学会第41回大会発表論文集,1062.
- 425 藤本 昇・中里 均・坂野洋子・米沢 良・榎並恭子 1988 患者グループの力動と職員グループの力動との相互作用 「わかばの里」8年の歴史から 集団精神療法,4(1),19-25.

- 426 藤本新二他 1990 実践グループワーク ミネルヴァ書房
- 427 藤本由紀子 1993 長尾病院における入院患者短期集団精神療法 スーパービジョンを介して 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,1-21.
- 428 藤本喜美子他 1994 糖尿病を合併した精神分裂病患者のグループ療法 九州精神保健学会第40回大会プログラム講演抄録集,165.
- 429 藤本 豊 2000 家族グループに関わって考えたこと 臨床心理学研究,37(3),9-14.
- 430 藤本法子 2006 テーマセッション:看護師にとつての初めてのグループ 社会復帰病棟でのグループの試み 集団精神療法,22(2),148-152.
- 431 藤本 昇・榎並恭子他 1987 患者グループの力動と職員グループの力動との相互作用 「わかばの里」8年間の歴史から 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,2-3.
- 432 藤村 寿 1998 アドベンチャー・グループ・カウンセリングの試み 大自然の中で心をひらく 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 302-303.
- 433 藤村香絵・山本銀次 2001 感情表現のエクササイズに見られた2つの集団過程 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,356-357.
- 434 藤村香絵 2002 カード活用のエクササイズにみる“被理解感”の促進 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 207.
- 435 藤中隆久 2000 SGEを使った無条件の肯定的関心の授業 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 126-127.
- 436 藤野ヨリ子・坂本洋子 2001 看護大学生における構成的グループエンカウターの有効性の検討(第1報) | フォローアップ・アンケートを通して | 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,194-195.
- 437 藤沼 護・伊東 博 1993 「アウェアネス」と「身心一如」についての一考察 ニュー・カウンセリングの研究・日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,50-51.
- 438 藤沼 護 1994 「アウェアネス」と「身心一如」についての一考察-ニュー・カウンセリングの研究 東京国際大学社会学研究科修士論文
- 439 藤沼 護・伊東 博 1994 身心の変化についての客観的データと主観的データの比較 「ニュー・カウンセリング」の研究・日本人間性心理学会第13回大会発表論文集,100-101.
- 440 藤岡孝志 1989 エンカウター・グループに参加して 山形大学保健管理センター「第14回『人間関係を考えるセミナー』報告書」, 12.
- 441 藤岡新治・岡村達也・金子玲子 1989 第3回「自己理解・他者理解のためのグループ合宿-エンカウター・グループ」実施の検討 専修大学学生相談室「学生相談室報告書」, 3, 30-
- 442 藤岡新治 1994 エンカウター・グループと学生相談 専修大学学生相談室「学生相談室報告書」, 8, 11-21.
- 443 藤岡新治 1994 第8回「自己理解・他者理解のための体験合宿-エンカウター・グループ」実施報告 専修大学学生相談室「学生相談室報告書」, 8, 31-45.
- 444 藤岡淳子・瀬野英子 1996 のろのろもたもたのグループ 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,146-147.
- 445 藤岡淳子 1997 性犯罪受刑者に対するグループワークの試み 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,290-291.
- 446 藤岡淳子 1998 再発防止プログラムによる覚せい剤をやめ続けるためのグループ 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 60-61.
- 447 藤岡良幸 1998 デイ・ケア施設の今日的課題と解決策 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,145-147.
- 448 藤岡耕太郎 2006 テーマセッション:解決構築アプローチをベースにした集団精神療法の試み 集団精神療法,22(2),158-162.
- 449 藤岡耕太郎 2006 解決構築アプローチ(solution building approach)をベースにした集団精神療法の試み 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,39.
- 450 藤崎義宣 2005 ファンタジーグループにおけるセラピーの構造-魂の死からの脱出:セッションにおけるイメージの変容と意識の変化について- 日本心理臨床学会第24回大会発表論文
- 451 藤沢敏幸 1985 来所を拒否する思春期登校拒否児への治療的接近 母親のグループカウンセリングの試み 日本心理臨床学会第4回大会発表論文集,78-79.
- 452 藤沢文子他 1998 接枝性分裂病患者にSSTを試みて 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,171.
- 453 藤島省太・飛田智恵子 1998 吃音者のセルフ・ヘルプ・グループについて(1) 吃音問題とセルフ・ヘルプ 日本教育心理学会第40回総会
- 454 藤島省太・飛田智恵子 1999 吃音者のセルフ・ヘルプ・グループについて(4) 全言連の今後の方向性について 日本教育心理学会第41回総会
- 455 藤嶋輝子・池田由子他 1961 集団心理療法の研究 その(1) 日本心理学会第25回大会発表論文集,361.
- 456 藤田千尋 1968 日本における集団精神療法 森田療法的立場からの検討 精神医学,8,81-104.
- 457 藤田和弘他 1973 精神薄弱幼児における集団心理療法の機能と特徴(一) 日本教育心理学会第15回総会発表論文集,498-499.
- 458 藤田 正 1975 PM感受性訓練-組織変革のためのトレーニング 集団力学研究所編「組織変革とPM理論」(ダイヤモンド社),
- 459 藤田裕司 1978 エンカウター・グループに関する探索的事例研究 大阪教育大学教育学部修士論文
- 460 藤田裕司 1979 エンカウター・グループにおける関係認知 大阪教育大学障害児教育研究紀要, 1, 123-134.
- 461 藤田裕司 1980 エンカウター・グループにおける関係認知と自己概念の変化 大阪教育大学障害児教育研究紀要, 2, 81-92.
- 462 藤田裕司 1981 エンカウター・グループにおける自己概念の変化と関係認知 大阪教育大学障害児教育研究紀要, 3, 97-108.
- 463 藤田裕司 1983 エンカウター・グループにおける自己概念の変化と適応 大阪教育大学障害児教育研究紀要, 6, 55-61.
- 464 藤田千尋 1985 指定討論:一般演題「森田療法における集団療法的アプローチの海外での問題点」 集団精神療法,1(1),72-73.

- 465 藤田 純 1994 精神分裂病患者に対する集団絵画療法の試み 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,316-317.
- 466 藤田三津子他 1996 慢性期患者への料理教室を通じた社会復帰に向けての働きかけ 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,57.
- 467 藤田雅子 1999 デイ・ケア 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 367.
- 468 藤田 正 PM式リーダーシップの訓練-観察報告および若干の資料 (未公刊)
- 469 藤土圭三 1972 (第1回健康増進セミナー)健康増進セミナーの意義 広島大学保健管理センター編「Phoenix-health」, 3, 5-7.
- 470 藤土圭三 1973 (第2回健康増進セミナー)グループカウンセリングの問題点 広島大学保健管理センター編「Phoenix-health」, 5, 50-54.
- 471 藤土圭三・黒川正流・上地安昭 1973 「健康増進合宿セミナー」の報告 金沢大学保健管理センター編「第6回学生相談シンポジウム報告書」, 35-53.
- 472 藤土圭三・松浦千文 1973 (第2回健康増進セミナー)グループ・カウンセリング:第3グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-health」, 15, 15-20.
- 473 藤土圭三 1974 (第3回健康増進セミナー)セミナー雑感:グループセッション参加印象記 広島大学保健管理センター編「Phoenix-health」, 7, 52.
- 474 藤土圭三 1977 合宿研修報告書:エンカウンター・グループとその評価(C) 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 65-67.
- 475 藤土圭三 1977 大学生のためのエンカウンター・グループ 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 13-25.
- 476 藤土圭三・村山正治 1977 エンカウンター・グループの実施とその体験-とくに教官自身のグループ体験から 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書房), 第8
- 477 藤土圭三 1978 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発のセミナー):第1グループの経過について 広島大学教育科学部「学生相談室活動報告書」, 3, 46-48.
- 478 藤土圭三・岩村 聡 1981 エンカウンター・グループにおける参加学生の行動化促進と自立への援助 佐治守夫・村上英治・福井泰之編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房), 157-
- 479 藤内幸一郎・平川雅子他 1998 コミュニティミーティングを中心とした治療環境づくり(第2報) 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,98.
- 480 藤岡慎也・佐藤ゆみ他 1997 SSTの対象者についての一考察-若年発症の分裂病患者へのSSTについて- 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 481 藤原光仁・浜村美千代他 2001 集団療法を通して患者の意欲向上を目指す~病棟OT担当制を導入して~ 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 125.
- 482 藤原千晴 2003 摂食障害の原因論について-Bionの集団理論から見た理論的考察- 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 40.
- 483 藤原妙子・金築綾子他 1985 精神神経科外来グループワークにおける看護の役割 西日本精神保健学会第7回大会抄録集,88.
- 484 藤吉晴美 1998 デイ・ケアで適応困難となったメンバーへの介入 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,223-227.
- 485 深田のり子 1986 昭和60年度エンカウンター・グループに関する報告 大東文化大学学生相談室資料
- 486 深井玲華・上田玲実他 2003 精神力動的摂食障害グループの意義と課題-食行動の裏にある気持ちをグループで語れるようになるまで- 日本集団精神療法学会第20回大会プログラ
- 487 深井玲華・上田玲実他 2006 精神力動的摂食障害グループ9年間の経過~「集まらない」グループから「集まる」グループへ~ 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,48.
- 488 深尾 誠 1978 エンカウンター・グループ学習:Dグループ(厚生省九州地方医務局主催)「昭和53年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 20-24.
- 489 深尾 誠 1979 アメリカにおけるエンカウンター・グループの研究展望 九州大学教育学部心理教育相談室紀要, 5, 88-97.
- 490 布川 修・高木裕子他 1998 痴呆老人における小集団活動の試み(第二報) 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,181.
- 491 深沢道子 1978 集団精神療法における交流分析(TA) 徳田良仁・小林 司編「人間の心と性科学」(星和書店),486-500.
- 492 深沢道子 1998 交流分析 大塚義孝編「現代のエスプリ別冊 心理面接プラクティス」至文堂,206-218.
- 493 福地周子・濱田哲郎 2001 アサーション・トレーニングによる共感性の変化について 九州心理学会第62回大会
- 494 福田けい子 1985 地域でカウンセリング(エンカウンターグループ)を実施する 助産婦雑誌, 39, 28-35.
- 495 福田信雄 1991 (北村)論文を読んだ感想 広島修道大学「臨床心理学研究」,1,8.
- 496 福田真也 他 1993 境界例に対する集団精神療法 精神分裂病メンバー主体のデイケアにおける治療効果 集団精神療法,9(1),31-36.
- 497 福田葉子他 1993 心理劇グループに社会見学を導入して 野外心理劇としての10年の関わり 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,189.
- 498 福田真也 1994 対人恐怖症への集団精神療法 認知行動療法の課題遂行を通じて 精神療法,20(1),52-59.
- 499 福田正人・畑 哲信・平松謙一・丹羽真一 1994 精神生理学的視点からみたSST 分裂病における脳機能の可塑性と精神科療法の有効性 精神科治療学,9(10),1095-1103.
- 500 福田 洋・石川英明他 1996 精神科デイケアで出会い、結婚した人達 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,188.
- 501 福田 麗・野島一彦 2001 ベーシック・エンカウンター・グループの「コ・ファシリテーター体験」に関する事例研究的検討 日本人間性心理学会第20回大会発表論文集,76-77.
- 502 福田 麗・野島一彦 2002 ベーシック・エンカウンター・グループの「コ・ファシリテーター体験」に関する事例研究的検討 九州大学心理学研究,3,167-174.
- 503 福田直美・飯田俊穂他 2003 看護新人研修の効果の検討(2)~エンカウンター・グループの体験が職場におけるコミュニティ感覚にもたらす影響~ 日本カウンセリング学会第36回大会発
- 504 福田真也・木村尚代他 1992 診療所デイケアへの境界例、アパシーの参加の治療的意義 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,88-89.

- 505 福原真知子 1999 マラソン・グループ・エンカウンター 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 484.
- 506 譜久原朝和・山根巨州・佐藤稔子 1972 総合病院精神科外来グループワークにおける分裂病者の集団精神療法 西日本精神神経学会第4回総会抄録,24.
- 507 福井康一 1966 精神医療の一環としての精神病院 広い意味での心理劇の場としての役割 精神医学,8(7),
- 508 福井康之 1972 「生きがい」をテーマにしたグループ討議による指導報告 金沢大学保健管理センター編「第2回精神的健康増進のための合宿指導報告書」, 80-91.
- 509 福井康之 1972 精神的健康増進のための合宿指導について 厚生補導, 72, 22-30.
- 510 福井康之 1973 Cグループの報告 金沢大学保健管理センター編「第3回精神的健康増進のための合宿指導報告書」, 12-21.
- 511 福井康之 1974 合宿セミナー前後の人間に対する概念の変化の測定について 第11回全国保健管理研究集会報告書,全国保健管理協会, 121-125.
- 512 福井康之 1974 集中的グループ経験の効果・断続的に実施したグループとの比較 日本心理学会第38回大会発表論文集,654-655.
- 513 福井康之 1974 集中的グループ体験-エンカウンター・ゲームを中心として 厚生補導, 94, 37-49.
- 514 福井康之・小杉輝子 1975 集中的グループ経験の効果・グループ過程の展開とメンバーの態度変化 日本相談学会第8回大会研究発表論文集
- 515 福井康之 1977 グループ・アプローチの実際-まとめをかねて 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書房), 112-141.
- 516 福井康之 1978 自己実現測度にみるエンカウンター・グループ経験の効果 愛媛大学教育学部紀要, 24, 71-80.
- 517 福井康之・小柳晴生 1978 POIによる集中的グループ経験の効果の測定 日本心理学会第42回大会発表論文集,1184-1185.
- 518 福井康之 1979 教員養成教育のカリキュラムの一案としての人格成熟促進プログラムによる授業の効果とその検討-POI(自己実現尺度)による効果測定を手がかりにして 愛媛大学教育学部「教科教育の体系的研究」, 12, 21-37.
- 519 福井康之 1979 集中的グループ経験により著しい成長を示す個人の事例の要因を考察-自己実現へ向かう成長への価値選択の決断 河合 駿・佐治守夫・河合悟策編「臨床心理ケース研究2」(誠信書房), 209-234.
- 520 福井康之 1980 教員養成教育のカリキュラムの一案としての人格成熟の促進プログラムによる授業の効果とその検討・愛媛大学教育学部「教科教育の体系的研究」, 13, 27-42.
- 521 福井康之・小柳晴生 1980 エンカウンター・グループ経験の効果の測定について 相談学研究, 13, 1-8.
- 522 福井康之 1981 自己実現と共感 愛媛大学公開講座,自己実現のための体験学習講座資料
- 523 福井康之 1981 人格成熟促進のための授業として試みたグループ体験実習の検討 佐治守夫・村上英治・福井康之編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房), 124-154.
- 524 福井康之 1984 教育相談の人間関係形成能力向上をめざした構造化されたグループ体験学習プログラムによる人格成熟促進教育の試み 教員養成大学・学部教官研究集会[教育相談]編「教育相談の研究」(金子書房), 205-210.
- 525 福井康之 1984 討論の概要 学生相談研究会議(第17回)「学生相談 江の島シンポジウム報告書」, 24-29.
- 526 福井康之 1985 エンカウンター・グループの実際 教育心理, 33, 74-79.
- 527 福井康之 1985 エンカウンター・グループの目標と理論 教育心理, 33, 74-79.
- 528 福井康之 1985 エンカウンター・グループの歴史と今後の展開 教育心理, 33, 74-79.
- 529 福井康之 1989 教員養成 日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム「学校教育システムの中でのグループアプローチ」発表資料
- 530 福井康之 1990 対人関係促進技法としての「2人で絵を画く」技法についての検討 愛媛大学教育学部紀要 第1部教育科学, 36, 11-22.
- 531 福井康之 1991 教員養成の立場から 山口真人編「学校教育システムの中でのグループ・アプローチ -日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム(1989年大阪市立大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.5), 6-10.
- 532 福井康之 1993 エンカウンター・グループでは何が起るのか・人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 49-55.
- 533 福井康之 1993 エンカウンター・グループでは何が起るのか・人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 17, 49-59.
- 534 福井康之 1994 エンカウンター・グループでは何が起るのか・人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 18, 64-71.
- 535 福井康之 1994 エンカウンター・グループでは何が起るのか・人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 19, 59-66.
- 536 福井康之 1994 指定討論者のコメント・人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 19, 31-34.
- 537 福井康之 1995 「カウンセリング・ワークブック」を使用した演習形式の授業による共感的応答訓練の効果について 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,408-409.
- 538 福井康之 1995 エンカウンター・グループでは何が起るのか・人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 20, 52-67.
- 539 福井康之 1996 エンカウンター・グループでは何が起るのか(6) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,66-76.
- 540 福井康之 1996 特集「エンカウンター・グループの未来」:企画の趣旨 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,1-2.
- 541 福井康之 1997 ファシリテーター・トレーニング形式の授業参加者の教職観の変化について 日本人間性心理学会第16回大会プログラム発表論文集,98-99.

- 542 福井康之 1997 人間関係が楽しくなるエンカウンター・グループへの招待 新水社
- 543 福井康之 1998 エンカウンター・グループでは何が起るのか(7) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,22,51-69.
- 544 福井康之 1999 ラージサイズ・エンカウンター・グループの試み 「30周年記念清里ワークショップ」を考えることも含めて 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 203-220.
- 545 福井康之 1999 教員養成の大学院の授業にエンカウンター・グループを導入する 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 107-122.
- 546 福井小紀子・神谷昌枝他 1999 乳癌患者のためのグループ療法に関する研究 その3:無作為比較対照試験による有効性の検討 第4回日本緩和医療学会総会、第12回サイオンコロジエ学会総会合同大会プログラム・抄録集
- 547 福井義一 2000 中学校における構成的グループエンカウンターの効果の判定について 多次元尺度構成法を用いて 日本心理学会第64回大会
- 548 福井義一・三輪早織 2000 多次元尺度構成法を用いた構成的グループエンカウンターの評価について 日本教育心理学会第42回総会
- 549 福井義一 2001 構成的グループエンカウンターの評価について 心理的距離の変化から 日本教育心理学会第43回大会総会
- 550 福井義一 2001 構成的グループエンカウンターの評価について 心理的距離の変化から 日本教育心理学会第43回総会発表(ポスター発表)
- 551 福井敏 2001 集団精神療法における治療構造の重要性について 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 41.
- 552 福井里美・吉田みづ子他 2002 癌患者のサポート・グループ継続における参加者間のサポート・ネットワーク 第17回日本保健医療行動科学大会抄録集, 43.
- 553 福井里美・奥原秀盛他 2003 がん患者短期サポートグループ後の継続グループ参加状況とその要因 第16回日本サイオンコロジエ学会総会抄録集, 51.
- 554 福井義一 2004 構成的グループ・エンカウンター実践前後の学級雰囲気と心理的距離の変化 日本教育心理学会第46回総会
- 555 福井康之 2007 対人スキルズ・トレーニング・対人関係の技能促進修練ガイドブック ナカニシヤ出版
- 556 福井淳夫・小久保裕美・吉田みゆき 1991 デイケアにおいて大集団グループワークを試みて 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,29.
- 557 福井里江・熊谷直樹他 1993 精神分裂病圏患者の自己効力感 対人行動に関する自己効力感尺度作成の試み 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,37.
- 558 福井里美・竹中文良 2005 長期継続がん患者混在サポートグループ3年間の過程を振り返って 緩和医療学会第10回総会 サイオンコロジエ学会第18回総会合同大会抄録集,87.
- 559 福間里美 2006 認知症高齢者の対人交流意欲の活性化にむけた回想法グループの展開と検討 語りのあり方とセラピストのクライアント理解と援助の視点から 発達臨床心理研究,
- 560 福盛英明 1999 SST 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鏑幹一郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 57.
- 561 福盛英明・峰松 修 2003 体験実習型講義によるサポート 大学生のコミュニケーションの力を育む 教育と医学, 51(9), 83-91.
- 562 福本 修 1996 ダヴィストック・クリニックにおける集団精神療法の訓練について 集団精神療法,12(1),95-98.
- 563 福元理英・西脇喜恵子・景山英順 2002 殺人事件被害者遺族の子どもたちとの出会いの中で 自助グループに遊びの場を保証すること 心理臨床(名古屋大学心理発達相談室紀
- 564 福元理英・西脇喜恵子・景山英順 2002 殺人事件被害者遺族の子どもたちとの出会いの中で 自助グループに遊びの場を保証すること 心理臨床(名古屋大学心理発達相談室紀
- 565 福本佳恵 2005 パリント方式のグループ・ワークをベースに、KJ法を適用した事例検討会に関する一考察 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 566 福村きみ子 2008 障がい児のきょうだいにに対する母子グループプログラムの実践過程 九州大学大学院人間環境学府事例研究論文
- 567 福岡市女性センター 1994 グループ相談 「心と生き方アミカス相談室まとめ」, 50-55.
- 568 福岡県デイ・ケア研究協議会編 1996 15周年記念フォーラム～デイ・ケアの効果と将来～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,43-60.
- 569 福岡県女性総合センター 2000 グループ相談 あすばる相談室3年間の相談支援事業のまとめ, 34-39.
- 570 福岡直樹 2004 自主企画「多文化相互理解エンカウンターグループにあって」:参加者の感想と満足度(参加者の推移と継続参加者の特質) 日本人間性心理学会第22回大会発表論
- 571 福島雅一・三宅智恵子他 1996 心理劇の指導員採用試験への活用 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,21.
- 572 福島哲夫・石田多枝子 2006 教員研修の効果に関する質的研究—構成的グループ・エンカウンター研修への参加から、現任教での実践を通じての視点の変化— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,276.
- 573 福島哲夫・石田多枝子 2006 小中学校教師の構成的グループ・エンカウンター研修参加体験に関する研究 その教育実践と教師自身への影響を中心に(第一報) 大妻女子大学心理相談センター紀要,3,1-10.
- 574 福山君子 1993 成長グループに参加して:わたしと私の成長と… 朝日カウンセリング研究会(ACO)「ひとを知る・自分を知る(成長グループ10周年記念誌)」, 28-29.
- 575 福澤宏之 2006 リーダーとリーダーシップを替えたときの反応と変化 急性期病棟における集団精神療法の実践から 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,54.
- 576 船越弘子・又吉仁子 2007 リーダーシップからスケープゴートへの展開について～あるD-グループに発生したリーダーの運命～ 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,45.
- 577 船岡三郎 1966 カウンセラーの訓練に関する一考察 社会問題研究, 16(1・2), 69-89.

- 578 船瀬やす子 1996 SSTをきっかけとして社会復帰へ動き出した慢性分裂病の一例 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,130.
- 579 船谷明子 2006 薬物依存症に悩む人たちを支える人のワークショップ(家族教室) 更生保護, 57(6),49-52.
- 580 船津守久 1978 集団心理治療場面における治療者の体験過程についての研究(・) 日本教育心理学会第20回総会
- 581 舩松克代・遠藤淑美他 1997 SSTが有効であったと思われるアスペルガー症候群の一例 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 582 古川 卓 1996 大学生の合宿セミナーへの心理劇の導入について 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,24.
- 583 古原仁美他 1994 痴呆老人に対するグループ活動について OTによる小グループ活動を通して 九州精神保健学会第40回大会プログラム講演抄録集,121.
- 584 古橋洋子・玉木ミヨ子 1985 “自己をみつめる”ための指導方法 グループカウンセリングの効果 第16回日本看護学会集録看護教育,110-113.
- 585 古橋洋子・中澤次郎・中川 清・野田重雄・村越登祐 1992 認知行動集団カウンセリングの試み(・) 日本学生相談学会第10回大会
- 586 古井博明・皿田洋子・西園昌久 1992 対人恐怖症のSSTにおける集団精神療法的側面 集団精神療法,8(2),149-153.
- 587 古井博明・皿田洋子・西園昌久 1992 対人恐怖のSSTにおける集団精神療法的側面 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,58-59.
- 588 古川 卓 1995 高齢失語症者のドラマ・グループ 対人関係の促進を目的とした心理劇の場面構成の検討 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,494-495.
- 589 古川 卓・富間直恵他 1999 大学生の合宿セミナーにおける心理劇導入の試み 第24回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集, 15.
- 590 古川 卓 2005 認知症患者への適用 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,104-114.
- 591 古川田鶴子・大山 勉・糊澤直美 1990 表現としての「演劇」プログラム 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,15-16.
- 592 古村基子 2001 つれづれ(徒然)の思いを 集団精神療法, 17(1), 23-24.
- 593 古里百合子・堀川百合子・堀川公平 1996 アルコール依存症入院患者の退院後の支援～グループホーム、デイケアを中心に～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,171-176.
- 594 古庄経吉 1994 チーム医療による心理教育ミーティングの試み 九州精神保健学会第40回大会プログラム講演抄録集,163.
- 595 古庄しおり・足立智昭・福永真由美 1992 小集団精神療法における投影性同一視とその取り扱いについて 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,30-31.
- 596 古屋健治 1970 Lグループのためにーグループ経験の開始 日本カウンセリング協会
- 597 古屋健治 1971 参加的リーダーシップと感受性訓練 日本カウンセリング協会
- 598 古屋健治 1972 清里S・Tの参加者と話し合っ 山梨大学保健管理センター編「精神的健康増進のための合宿訓練報告書(昭和46年度)」, 149.
- 599 古屋健治 1973 グループ経験・参加による個人の行動変化 日本応用心理学会第40回大会論文集,97-98,
- 600 古屋健治 1974 L・グループについて 日本心理学会第38回大会発表論文集,94-95.
- 601 古屋健治 1974 Tグループ 内山喜久雄監修「児童臨床心理学事典」, 497-498.(岩崎学術出版社)
- 602 古屋健治 1974 カウンセリング・ワークショップ参加者の事後調査 日本相談学会第7回大会研究発表論文集,29-30.
- 603 古屋健治 1974 グループ経験参加後の個人行動変化 山梨大学教育学部研究報告, 24, 141-147.
- 604 古屋健治 1975 集中的グループ経験についての参加者の評価 山梨大学教育学部研究報告, 25, 172-179.
- 605 古屋健治 1980 グループ アプローチの検討〔日本相談学会第12回大会のグループワークの記録〕 相談学研究, 13, 23-25.
- 606 古屋健治 1980 グループ・アプローチの検討〔日本相談学会第12回大会のグループワークの記録〕 相談学研究,13(1),23-25.
- 607 古屋健治 1990 「エンカウンター・グループと心理的成長」(畠瀬 稔) 人間性心理学研究,8,123-124.
- 608 古谷千雪 1992 精神科デイケアでの集団音楽療法について 日本心理学会第56回大会
- 609 古家公子他 1994 長期入院患者をグループ活動へ導入し退院までのアプローチ 退院に対して不安を抱く患者の看護を通して 九州精神保健学会第40回大会プログラム講演抄録
- 610 古屋健治 1999 グループ・アプローチ 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 127.
- 611 古屋健治 1999 グループ・エンカウンター 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 127-128.
- 612 古谷公彦 2001 コミュニティ・ミーティングの可能性 「清里プログラム二〇〇〇」に参加して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 36-39
- 613 古家勇美・石田善廣他 2007 『肥満傾向の精神疾患患者を対象とした健康増進グループを結成して』九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録
- 614 古屋昌美・中野良 2003 ピア・サポート・プログラムの小学生への適用 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,165
- 615 藤巻 純・小田加奈子 2006 事例検討:うつの小集団精神療法の治療過程について 精神科外来クリニックでの力動的な小集団精神療法の実践ー 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,23.
- 616 藤本法子他 2006 看護師にとっての初めてのグループ 社会復帰病棟でのグループの試み 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,32.

- 617 学生相談研究会議第15回学生相談研究会 1982 フォーラム グループ・アプローチと個人カウンセリング
- 618 学生相談研究会議第15回学生相談研究会 1982 フォーラム 教官エンカウンター・グループ体験と問題
- 619 学生相談室会議(第17回) 1984 「学生相談江の島シンポジウム報告者」エンカウンター・グループの現実的再検討1(小柳春生)ファシリテーターのCo-workについて(鈴鹿健吉)個人面接とグループ(岡 昌之)討論の概要(福井康之)
- 620 学生相談研究会議(第21回) 1988 特別企画 学生相談におけるグループ・アプローチをめぐって
石郷岡 泰(司会者)
小柳晴生:エンカウンター・グループにおける非構造の意味
下田節夫:私のエンカウンター・グループ論
田畑 治:重い障害をもつ学生の個人カウンセリングとグループアプローチ 山口大学「第21回学生相談研究会議学生相談山口シンポジウム報告書」, 69-80.
- 621 学生相談研究会議(第22回) 1989 シンポジウム 大学におけるグループ・アプローチの実践と今後の課題
山口勝弘(司会者)
下山晴彦:学生相談システムの中にグループワークを組み入れる試み—Combining therapy modelによる検討
小谷英文:コンバインドセラピーの意味
岩村 聡:教官エンカウンター・グループをめぐって
田畑 治(指定討論)
福井康之(指定討論) 東北大学「第22回学生相談研究会議仙台シンポジウム報告書」, 97-112
- 622 蒲生奈保子 2000 「語れないこと」を音楽に聴く デイケア音楽グループの喪の作業を通じて 集団精神療法, 16(2), 166-170.
- 623 蒲生奈保子 2003 病棟音楽グループの日常—唱歌『故郷』をめぐる想い— 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 30.
- 624 ガンザレイン, R.C. & ビュークリ, B.J.(白波瀬丈一郎訳) 2000 近親姦に別れを 精神分析的集団精神療法の現場から 岩崎学術出版社
- 625 下司昌一・政近彩子 2003 看護師に対する人間関係トレーニング(1)—感情の変化— 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集, 73
- 626 下司昌一 2006 看護師に対する人間関係トレーニング - グループトレーニングの過程及び効果に及ぼす要因に関する分析研究 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 627 ジェンドリン, E.T. & ビービー, J.(小野 修訳) 1973 体験グループ グループのためのインストラクション 人間関係研究会資料, No.5.
- 628 ジェラルド・パーク, 森平直子 1992 ラボラトリー・トレーニング 氏原 寛他編「心理臨床大事典」(培風館), 304-305.
- 629 銀治延子 1990 「ニュー・カウンセリング」の小学校への適用 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集, 74-75.
- 630 Ginott, H.G. 1961 Group Psychotherapy with Children.(中村悦子訳 1965 『児童集団心理療法 その理論と実践』) 新書館
- 631 Glatzer, H.T. 1999 1978 The Working Alliance in Analytic Group Psychotherapy, Journal of Group Psychotherapy, 28, 147-161. (角田真紀子 1999 分析的集団精神療法における操作業同盟 集団精神療法, 15(2), 188-192.)
- 632 グラバア俊子・長谷川美穂 2003 カンボディアでの人間関係トレーニング(HRT)の実施—JICA母子保健プロジェクトでの実践(2002年度)— 南山大学人間関係研究センター「人間関係研
- 633 Goldman, E.E. & Marrison, D.S. 1984 Psychodrama: Experience and Process. (前田ケイ・磯田雄二郎・高良 聖 1986 サイコドラマ: 経験と過程 集団精神療法, 2(2), 193-195.)
- 634 Golsman, R.M. & Zrebleg, J.F. 1997 1996 CLINICALREPORT: Combined Behavioral and Psychodynamic Supervision of Social Skills Training Groups. International Journal of Group Psychotherapy, 46(3)(中川剛太 1997 臨床報告: 社会的技能訓練グループにおける行動主義的および心理力動的なコンバインド・スーパービジョン 集団精神療法, 13(1), 82-83) 集団精
- 635 権 成鉉 2001 「彼ら」に感謝 集団精神療法, 17(1), 26.
- 636 権 成鉉 2004 グループは「争い」にどのように対処するか - 対象関係集団精神療法過程より - 集団精神療法, 20(1), 10-14.
- 637 権平俊子 1957 グループセラピーで治療した吃音児K.Y.の事例報告 吃音研究, 2(1), 21-28.
- 638 権平俊子 1972 母親のグループ・カウンセリング 森脇 要編「集団心理療法の技術」(慶応通信), 293-311.
- 639 権平俊子 1972 幼児の集団心理療法の体系 森脇 要編「集団心理療法の技術」(慶応通信), 3-39.
- 640 権平俊子・森脇 要 1956 幼児に於けるGroup therapy(第二報)Groupingの諸問題 日本心理学会第20回大会発表論文集, 389-390.
- 641 権藤直子 1982 エンカウンターグループの過程に関する研究—発言カテゴリー作成の試み 九州大学教育学部卒業論文
- 642 後藤秀爾 1980 重度・重複障害児の母親グループ 与えられたグループではなく、作り上げていくグループであることをねらって 1980年度心理臨床家の集いプログラム, 14.
- 643 後藤秀爾 1980 発達障害児の集団療育 地域療育グループのあり方をめぐって 日本教育心理学会第22回総会
- 644 後藤秀爾 1983 自閉児の集団遊戯療法 家族モデルグループの治療機能をめぐって 日本教育心理学会第25回総会
- 645 後藤秀爾 1985 自閉児の集団遊戯療法 家族モデルグループの治療機能をめぐって 日本教育心理学会第27回総会
- 646 後藤見知子 1986 グループ合宿「自己との出会い」に参加して—鑑が重すぎた私 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 2, 31-32.

- 647 後藤秀爾 1986 自閉児の集団遊戯療法 家族モデルグループの治療機能をめぐって・ 日本教育心理学会第28回総会
- 648 後藤見知子 1987 「グループのなかでのかわり」 香川大学保健管理センター「香川大学管理センター紀要」, 3, 25-26.
- 649 後藤雅博 1992 精神分裂病の家族に対する心理教育 長期慢性患者家族への集団的アプローチ 福岡大学医学部博士論文
- 650 後藤真子 2003 教師のメンタルヘルスに関する実践的研究～休職教員の職場復帰訓練(集団精神療法)における個人過程の事例的検討～ 立教大学臨床心理研究, 6, 42-51.
- 651 後藤美加子・北村麻紀子 2005 回想法における展開と支えあい 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 86.
- 652 後藤清恵 2007 集団研修に求められる意味とその相違 地域活動における様々なグループ研修において 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,40.
- 653 後藤清恵 2008 テーマセッション:集団研修に求められる意味とその相違 地域活動における様々なグループ研修において 集団精神療法,23(2),135-138.
- 654 後藤美緒・大野宏二他 2006 カードゲーム化したエクササイズにおける社会的スキルの動態 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 655 後藤晶子・押江 隆他 2007 大学生へのグループアプローチ「ひとラボ」～対人関係能力の促進とその効果の検討～ 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 90-91.
- 656 後藤吉道・佐藤正二・高山 巖 2001 児童に対する集団社会的スキル訓練の効果 カウンセリング研究, 34(2), 127-135.
- 657 後藤吉道・松田 純他 2002 児童への集団社会的スキル訓練(1) 多動不注意傾向の児童を含むクラスにおいての実践 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 181.
- 658 合田紀子・竹長イツ子 1995 めばえグループ(心身障害児療育グループ)でのAくんとのかわり 九州臨床心理学会第24回大会
- 659 Goulding,R.L. 1990 (杉田峰康訳 1990 グループ療法 本業か副業か ゼイク,J.K.編/成瀬悟策監訳 21世紀の心理療法・) 誠信書房,530-551.
- 660 ゲールディング,M.M.(深沢道子訳) 1990 トランス・アクションナル・アナリシスと再決断療法 ゼイク,J.K.編/成瀬悟策監訳「21世紀の心理療法・」(誠信書房),499-529.
- 661 Grunebaum,H.,Solomon,L. 1980 Toward a peer theory of group psychotherapy. (酒井和夫 1991 集団療法の「同輩」理論に向けて 集団精神療法,7(2),171-173.)
- 662 グラバア俊子 1987 自己表現ワークショップからの報告:オイリュトミー 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 4, 60-70.
- 663 グラバア俊子 1990 Wendepunkt-私のTグループ 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 150-152.
- 664 グラバア俊子 2007 体験学習の可能性を探る ゴウラー財団のプログラムを例として 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,6,48-98.
- 665 八巻寛治 1998 いじめの予防を視野に入れた構成的グループエンカウターの有効性の一考察 小学校高学年での実践が中学校でのいじめの抑止力としてどうかかわるか 日本カウンセリング学会第31回大会
- 666 八巻寛治 2000 いじめ予防としての構成的グループ・エンカウターの有効性 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウター」誠信書房, 126-138.
- 667 羽下大信 1991 「畠瀬 稔著:エンカウター・グループと心理的成長」 季刊精神療法,17(3),75-76.
- 668 Hahn,William 1994 Resolving Shame in Group Psychotherapy. International Journal of Group Psychotherapy,44(4),1994,449-461. (福島香里 1995 集団精神療法における恥の解消について 集団精神療法,11(2),157-159.)
- 669 箱井真由里 1992 精神科デイ・ケアにおける家族懇談会 日本心理学会第56回大会
- 670 浜田駒子・今村義正・萩原公世 1988 グループ・ワークにおける学生の人格の発達についての研究 学生相談研究, 9, 83-96.
- 671 浜田駒子 1992 「心理劇」を用いての学生相談 東海大学学生相談室報告,25,56-67.
- 672 浜田駒子 1992 相談活動における心理劇の基本的ステップ 二者面談の場合 日本学生相談学会第10回大会
- 673 濱田龍之介 他 1993 デイケア治療における長期化を予測する患者側要因の抽出 集団精神療法,9(1),37-42.
- 674 浜田駒子・萩原公世 1996 学生相談におけるグループ活動の実際 日本学生相談学会第14回大会論文集,64-65.
- 675 浜田駒子 1997 自分を変える心理劇 旬報社
- 676 浜田駒子・萩原公世 1997 グループ活動の実践的プログラム 日本学生相談学会第15回大会プログラム, 25.
- 677 浜田駒子 1998 心理劇評価シート作成の試み(・) 神奈川県医療少年院部外協力者として 日本心理劇学会第4回大会
- 678 浜田駒子・萩原公世 1998 グループ活動導入の技法 物を媒介として 日本学生相談学会第16回大会
- 679 浜田駒子・萩原公世 1999 セルフ・エスティームを育てるグループ活動の試み1 フェイス・スケールより 日本学生相談学会第17回大会
- 680 浜田 進・前島知浩他 2001 アルコール依存症のグループミーティング | その問題点と効果 | 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 123.
- 681 濱田尚志・飛永佳代他 2005 自閉症児への療育グループ「土曜学級」の活動を振り返って-Pair-Based グループ・プレイ・セラピーという構造に注目して- 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 292.
- 682 濱田圭子 2006 障がい児を同胞にもつきょうだいへの心理援助について 家族内での主役体験を目指したグループプログラムの検討 九州大学大学院人間環境学府修士論文
- 683 濱田龍之介・宮内 勝他 1992 デイケア治療における長期化を予測する患者側要因の抽出 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,82-83.
- 684 浜本孝子・河原紀久子 1990 Tグループの実際 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 155-172.

- 685 浜崎武子 1978 産業婦人とのグループカウンセリングにみとめられたもの(その2) 日本相談学会第11回大会
- 686 浜崎武子 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:小グループのプロセス(Bグループ) 日本女子大学カウンセリングセンター報告,6,22-27.
- 687 浜崎武子 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:第2章 合宿の目的について 日本女子大学カウンセリングセンター報告,6,4-10.
- 688 浜崎武子 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:第5章 グループの考察 日本女子大学カウンセリングセンター報告,6,30-36.
- 689 浜崎武子 1983 研究目的 日本女子大学カウンセリングセンター編「『主体性を育てる合宿』に関する研究—その2」,2.
- 690 浜崎武子 1983 はじめに 日本女子大学カウンセリングセンター編「『主体性を育てる合宿』に関する研究—その2」,1.
- 691 浜崎武子 1983 まとめ 日本女子大学カウンセリングセンター編「『主体性を育てる合宿』に関する研究—その2」,27-29.
- 692 浜崎武子 1992 エンカウンター・グループにおけるパーソナリティの変容 常磐大学短期大学部研究紀要,21,31-44.
- 693 浜崎武子 1992 看護学生とのエンカウンター・グループ 二つのグループ体験を比較して 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,110-111.
- 694 Hammer,M. et al 1978 Social Network and Schizophrenia. / Hammer,M. 1981 Social Supports, Social Networks, and Schizophrenia. (原田誠一 1986 ソーシャルネットワークと精神分裂病 集団精神療法,2(1),87-88.)
- 695 阪 武彦 1977 情緒障害児施設でのグループ・アプローチ 佐治守夫・水島恵一 編「心理療法の基礎知識」(有斐閣),153.
- 696 花村温子他 1995 うつ病、神経症者に対するグループ運動表現療法 集団でやることの意味づけ 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,80.
- 697 花村温子他 1996 うつ病、神経症者に対するグループ運動表現療法 - 外来グループに導入してみても 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,60.
- 698 花村温子・瀬戸正弘他 1997 グループ運動表現療法の試みと展開—対人コミュニケーションの観点から— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 699 花村温子・瀬戸正弘他 1999 グループ運動表現療法の試みと展開 「グループという場の利用」の観点から 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集,31.
- 700 花村温子・米良哲美他 2001 コミュニケーション能力の向上を目指したグループの形成過程について—対人緊張症状をもつ神経症患者を対象として— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,50.
- 701 花岡陽子 2004 痴呆性高齢者を対象とする回想法の効果 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集,36.
- 702 花岡陽子・吉川智子・西方ちよ恵 2005 療養病棟における社会復帰促進グループの試み 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集,66.
- 703 花崎恵美子 2000 グループにおける援助者の感情的反応について---場面記述と再構成法による援助関係の考察--- 精神療法,26(6),596-605.
- 704 花浴友利子 2005 交流分析を用いたグループワークの試み 日本学生相談学会第23回大会
- 705 花浴友利子 2006 心理相談室における交流分析グループの実践 関西大学心理相談室紀要,8,43-50.
- 706 半田芳吉 他 1979 「共に生きる」ことの実践活動 グループミーティングをととして 病院精神医学,56.
- 707 半田美智子 1992 自己評価・他者評価を高める学級づくりの試み 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房),61-78.
- 708 羽有春彦・中村 悟他 2001 無為、自閉の患者にSSTを試みて 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,82.
- 709 羽田舞子・柴 友美他 2006 事例検討:デイケアの喪失体験とそれに伴うグループの経過について 話し合いプログラム、コミュニティ ミーティングを振り返って 集団精神療
- 710 羽田舞子・柴 友美他 2006 事例検討:デイケアの喪失体験とそれに伴うグループの経過について~話し合いプログラム、コミュニティーミーティングを振り返って~ 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,16.
- 711 羽田行男・丹 明彦他 2004 コミュニケーションの苦手な子ども達への援助(4) 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,374-375.
- 712 羽地朝和 2005 プレイバック・シアター 語るなかで育まれるもの 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,174-188.
- 713 榛沢誠志 1990 ファシリテーター実習を経験して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,11,46-47.
- 714 半澤節子・山口弘美 2000 生活支援と家族代替機能を担う精神障害者セルフヘルプ活動に専門家が学ぶこと 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,169.
- 715 原 雅世・島元孝子 他 1985 集団精神療法の実践について 私たちの治療共同社会とGPT 精神科看護,20,87-96.
- 716 原 憲一郎他 1995 SSTを受ける患者に対する看護婦の役割 九州精神保健学会第41回大会抄録集,156.
- 717 原 敬造 1999 地域医療における精神科診療所の役割 デイケア活動について 集団精神療法,15(1),46-51.
- 718 原田香月他 1995 精神分裂病患者にSSTを試みて 患者とスタッフの評価のズレからの学び 九州精神保健学会第41回大会抄録集,156.
- 719 原田彌生 1995 グループ・メンバーへの手紙—初体験者からの 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,20,42-45.
- 720 原田健一・安元紀子・堀川周一・野中健作 1996 フリータイム活動を導入して~2年間の活動を振り返って~ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,163-166.
- 721 原田茂一 1996 精神薄弱養護学校における心理劇を応用した指導の実践例—知的障害と役割演技— 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,18.
- 722 原田克己・白井聖子他 1999 不登校生徒に対するグループ・アプローチのプロセスに関するスタッフとしての関与体験を軸とした考察(2) 心理臨床(名古屋大学教育学部心理教育相談

- 723 原田憲次・栗栖美弥子他 2001 表記入院患者の社会生活技能向上をめざして 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 88.
- 724 原田友毛子 2004 構内研修会における構成的グループ・エンカウンター実施への効力予期を高めるリーダーの働きかけ 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,482-483.
- 725 原田絵美子 2005 継続型構成的エンカウンター・グループにおける自己開示の効果に関する研究 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 139-140.
- 726 原田絵美子 2006 継続型構成的エンカウンター・グループにおける自己開示の効果に関する研究 九州大学心理学研究,7,159-167.
- 727 原田絵美子 2007 看護学生の半構成方式エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター体験の一考察 初学者のファシリテーションと連携 九州大学心理臨床研究,26,133-134.
- 728 原田智子・池西伸之他 2006 高齢期の自立生活を考えるエンカウンター・グループ実践の分析 大阪市立大学生活科学部 児童・家庭相談所紀要,23,1-12.
- 729 原賀一敏 2002 ベーシック・エンカウンター・グループの「ペア・ファシリテーター体験」に関する事例研究的検討 - 「コ・ファシリテーター体験」との比較 - 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 126-127.
- 730 原賀一敏・野島一彦 2003 ベーシック・エンカウンター・グループのファシリテーター養成のための「ペア・ファシリテーター体験」に関する事例研究的検討 「コ・ファシリテーター体験」との比較 九州大学心理学研究, 4, 269-277.
- 731 原口芳明 1999 障害の重い子どもを持つ母親に対するグループ・アプローチ 愛知教育大学障害児治療教育センター「治療教育学研究」,19, 63-70.
- 732 原口芳明 1999 病院心理臨床における「からだ」を基礎としたグループ・アプローチ 愛知教育大学研究報告,48(教育科学編),187-195.
- 733 原口健三・前田正治他 2000 導入グループの機能と構造 第2報 ~大学病院デイケアの試み~ 第53回九州精神神経学会プログラム講演抄録集,39.
- 734 原井宏明・三池大和他 1991 アルコール依存症者に対する社会技術訓練の試み 九州精神神経学会第44回大会抄録,49.
- 735 榎木満生 1999 Tグループ 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 367.
- 736 畠瀬 稔 1999 社会問題へのグループ・アプローチ ロジャースの社会的・国際的葛藤解決への実践を中心に 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ, 385, 178-186.
- 737 原谷直樹 2002 グループ・アプローチによる応答することの学び—大学院教育の事例— 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,120-121.
- 738 原谷直樹 2002 青年期におけるゲシュタルト・ワークの例 - 肯定感の獲得に至る選択プログラムに関する考察— 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 150-151.
- 739 原谷直樹 2006 学校における教師のためのグループ・アプローチ—1年間のスクール・カウンセリングにおける可能性— 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 79-80.
- 740 針塚 進 1996 心理劇の構造的現実性と体験的現実性 初心者の体験報告を通して 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 41(1), 71-80.
- 741 針塚 進 1999 心理劇 福祉士養成講座編集委員会編「心理学」中央法規, 198-200.
- 742 針塚 進 2000 心理劇の臨床的適用の展開 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 25.
- 743 針塚 進 1980 ファシリテーター体験 山形大学保健管理センター「第5回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書(昭和54年)」,15-16.
- 744 針塚 進 1981 ファシリテーター体験(その2) 山形大学保健管理センター「第6回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」,11-13.
- 745 針塚 進 1982 ファシリテーター体験(その3) 山形大学保健管理センター「第7回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」,12-15.
- 746 針塚 進監修/遠矢浩一編著 2006 軽度発達障害児のためのグループセラピー ナカニシヤ出版
- 747 春江紀子 1987 カウンセリング・ワークショップに参加して:分かりあえるということ カウンセリング, 18, 29-32.
- 748 春原由紀 1983 精神科デイケアにおける心理劇の実践研究 関係学研究,11(1),14-27.
- 749 春原由紀・土屋明美 1986 Progress of Socio psychodrama in Japan Socio - Psychodrama in Tokyo Metropolitan Matsuzawa Hospital over a 20 year period. 関係学研究,14(1),79-87.
- 750 春原由紀・土屋明美・伊藤くるみ 1987 関係状況療法としてのソシオサイコドラマの研究 関係学研究,15(1),88-99.
- 751 春原由紀他 1987 ソシオサイコドラマの研究 松沢病院デイケアにおける実践 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,76-77.
- 752 春原由紀・中野葉子 1999 母親支援を目的としたグループカウンセリング (AC)と(虐待)をキーワードとして 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 332-333.
- 753 春原由紀 2000 母親支援を目的としたグループカウンセリング(2) who am I TESTからみた自己評価の受容に関して 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 164.
- 754 春原由紀 2002 摂食障害を課題とするグループカウンセリング(1) - 課題と構造 - 日本心理臨床学会第21回大会発表論文集, 385.
- 755 春原由紀 2003 摂食障害を課題としたグループカウンセリング(2) - 描画による問題行動の外在化について - 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 54.
- 756 春原由紀 2005 ミニシンボジウム: マルティプルカウンセリングによる摂食障害への援助 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 30.
- 757 春原由紀・土屋明美他 2003 語る場と行為する場の構造の違いを生かすグループセッション(1) 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 62.
- 758 Harwood,I.H. 1994 The Application of Self-Psychology Concepts to Group Psychotherapy. (渡辺亜矢子抄訳 1990 自己心理学の集団精神療法への応用 集団精神療法,6(2),190-200)
- 759 長谷清香・押江 隆他 2007 大学生へのグループ・アプローチ「ひとりぼ」~ふり返り用紙からみる参加者個人のプロセスについて~ 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 469.
- 760 長谷川宜志 1966 少年鑑別所におけるグループ・カウンセリングの諸問題 日本心理学会第30回大会発表論文集,469.

- 761 長谷川浩一 1968 トレーナー訓練における問題—訓練の体験と考察— 教育と医学, 16(10), 37-40.
- 762 長谷川行雄他 1977 入院精神障害者への心理劇的集団療法—目的と方法— 日本心理学会第41回大会発表論文集, 1060.
- 763 長谷川浩一・江幡健士・大久保俊夫 1978 既成集団を対象としたT-グループに関する研究 3.適用上の問題 日本グループ・ダイナミクス学会第26回大会発表論文集, 23-24.
- 764 長谷川行雄他 1978 入院精神障害者への心理劇的集団療法—クローズドグループの意義— 日本心理学会第42回大会発表論文集, 1124.
- 765 長谷川浩一・江幡健士・大久保俊夫 1983 既知集団を対象とした集中的グループ経験の効果に館する研究 人間性心理学研究, 1, 86-103.
- 766 長谷川貴生 1984 エンカウンター・グループにおける相互作用の研究 九州大学教育学部卒業論文
- 767 長谷川行雄 他 1984 心理劇による一慢性分裂病者の役割取得の発展 季刊精神療法, 10, 262-268.
- 768 長谷川美紀子 1987 病院内集団精神療法の試み 季刊東京精神病院協会誌, 別冊第2回, 東精協学会特集2, 13-.
- 769 長谷川美紀子・粕田孝行・小松裕子 1987 治療チームにおける個人精神療法と集団精神療法の併用 集団精神療法, 3(2), 139-142.
- 770 長谷川美紀子他 1987 長谷川病院における集団精神療法の発展 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集, 72-73.
- 771 長谷川洋三 1988 神経症の集団学習—生活の発見会の森田理論学習— 臨床精神医学, 17(8), 1155-1159.
- 772 長谷川美紀子 1989 力動的集団としての治療チームの発展過程(その1) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集, 15.
- 773 長谷川美紀子・岩瀬信夫・小沢良子 1989 力動的入院集団精神療法を始めるために 心理臨床, 2(4), 325-331.
- 774 Hasegawa, M. 1990 Team approach at the Hasegawa Hospital. Dynamische Psychiatrie, 124-125, 321-325.
- 775 長谷川美紀子 1990 政治と集団精神療法 国際集団精神療法学会(アムステルダム)
- 776 長谷川美紀子 1991 長谷川病院における精神力動的的精神科治療チーム 国際集団精神療法学会環太平洋地域会議
- 777 長谷川美紀子・石田スミ子・北沢あつ子 1991 小集団療法(スクリーニングオリエンテーション)の試み 季刊精神病院協会誌, 6, 8-13.
- 778 長谷川美紀子・Normund Wong 1992 近年の日米の集団精神療法の動向 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 434-446.
- 779 長谷川直実 1995 医療刑務所精神科病棟における集団精神療法プログラム 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集, 58.
- 780 長谷川美紀子 他 1995 力動的チーム医療の技法構成に向けて 集団精神療法, 11(2), 139-146.
- 781 長谷川直美他 1996 モラル・ジレンマを用いた討論プログラム—医療刑務所精神科病棟の試み— 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集, 52.
- 782 長谷川美紀子・粕田孝行他 1997 力動的チーム医療における倫理について 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 783 長谷川浩二 1998 デイ・ケア施設の今日的課題と解決策 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 16, 123-125.
- 784 長谷川倫子 1998 宗像病院デイケアの現状 その2 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 16, 229-234.
- 785 長谷川啓三 2000 初期の構成的グループ・エンカウンターと國分康孝 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 303-306.
- 786 長谷川直美 2001 当院デイケアにおいてキッチンという場が集団に及ぼしているもの 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 47.
- 787 長谷川洋子 2001 精神科デイケアにおける精神分裂病者の対人関係に関する研究—着席行動とソシオグラムを指標として— 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 259.
- 788 長谷川忍・菊池義人・堀川百合子 2003 「薬物依存症者のための勉強会」が迎えた危機—危機介入と集団修復のプロセス— 集団精神療法, 19(1), 47-51.
- 789 長谷川佳代・磯田節子他 2004 保育園における構成的グループ・エンカウンターの一試行事例(2)—参加的観察に基づく再試行と課題— 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文
- 790 長谷川直実 2005 ミニシンポジウム・ミニシンポジウム「更生・再犯防止」 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 25.
- 791 長谷川美紀子・粕田孝行・小松裕子 1987 治療チームにおける個人精神療法と集団精神療法の相関関係 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集, 5.
- 792 長谷川麻弓 2002 コンダクターとスタッフとのかかわり—非常勤講師の立場から— 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 25.
- 793 長谷川和子・笠原せい子他 2002 グループに対する期待と不安—非常勤職員に投げかけるもの— 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 24.
- 794 長谷川忍・野田文子他 2002 「薬物依存症者のための勉強会」が迎えた危機—危機介入と集団修復のプロセス— 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 35.
- 795 長谷川恵美子・高岡文子他 2002 高校生を対象とした心理教育的アプローチの実践—グループワークを主体とした総合的心理教育の試みとその検討— 日本心理臨床学会第21回大会発表論文集, 362.
- 796 長谷川美紀子・遊佐安一郎 1991 日本とアメリカ合衆国におけるソーシャルスキル・トレーニング・グループについて—精神科補矯としてのSSTの系統的な比較— 国際集団精神療法学会環太平洋地域会議
- 797 長谷川美紀子・山口 隆・小松英文 1992 長谷川病院における集団精神療法訓練について 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 73.
- 798 橋本実和 1991 小集団での実践を通して—グループ・ダイナミクス・セミナーに参加して(レポート6)— 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 66-71.

- 799 橋本 登 1998 構成的グループエンカウンターを生かした中学校道徳授業の研究 日本カウンセリング学会第31回大会
- 800 橋本和典 1998 コンバインド・セラピーにおけるシステム階層性 アイロモルフィーにみる治療的促進効果 集団精神療法,14(1),67-71.
- 801 橋本 登 1999 授業におけるSSTの意義と課題 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 21-22.
- 802 橋本やよい 1999 心理劇 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 330-331.
- 803 橋本和典・西川昌弘・河野貴子 1999 E.H.Eriksonの集団同一性概念の治療的仮説構成 青年期集団精神療法理論における有効性の検討 集団精神療法,15(1),63-72.
- 804 橋本 登 2000 中学校における社会的スキル訓練の研究 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 73-74.
- 805 橋本秀美 2000 松井・松岡論文へのコメント 武庫川女子大学教育研究所カウンセリング・ルーム事例報告集, 1, 88-89.
- 806 橋本 登 2005 SGEリーダーのリーダーシップに関する検討1ーデモンストレーション法についてー 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 807 橋本ゆき 2005 軽度発達障害児に対する親子ソーシャルスキルグループの試みー親グループの障害受容に焦点を当ててー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 54.
- 808 橋本智恵美 2005 長期入院患者の集団精神療法の経験から 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 155.
- 809 橋本和典 2005 青年期困難患者に対する精神分析的集団精神療法ー自己破壊のループからの脱却と集団力動ー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 73.
- 810 橋本知子 2007 コラム・老人集団療法の経験から 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),499-500.
- 811 端野浩美・加藤政江他 1997 貼り絵のグループで見られた患者の意欲 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,120.
- 812 羽下路子・平山栄治 2006 自己一致に気がつく手がかりとしての「部分的な」共感ーはじめてのファシリテーター体験を振り返ってー 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論
- 813 橋爪彰博他 1994 デイケアにおける生活技能訓練の成果について 九州精神保健学会第40回大会プログラム講演抄録集,136.
- 814 羽柴香恵・友岡仁美他 2001 精神科作業療法におけるSST(社会生活技能訓練)の実施 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 128.
- 815 橋本和典・秋山朋子他 2002 「青年期アイデンティティグループ」に関する研究(1) 効果性の検討(1) 日本心理学会第66回大会発表論文集,231.
- 816 蓮見真澄・西本良平他 1992 うつ病、神経症に対するグループ運動表現療法(第5報) ゲーム・遊びのもつ効用性について 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,66-67.
- 817 羽田行男・小佐野綾他 2002 コミュニケーションが苦手な子ども達への援助(2) - 構成的なグループワークの実践 - 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 177.
- 818 畠山俊一・杉山 和・小林 充・小林康子・伊藤浩行・佐々木裕美 1991 秋田における小集団精神療法の試み 山口Dr.のスーパービジョンを通して 集団精神療法,7(1),41-47.
- 819 畠山俊一・佐藤光幸・杉山 和・山口 隆 1993 院内研修(T)グループの教育的活用について 日本集団精神療法学会第10回大会抄録, 45.
- 820 畠山俊一 他 1994 院内研修Tグループの教育的活用 スーパービジョンに焦点を置いて 集団精神療法,10(1),54-58.
- 821 畠山俊一他 1994 院内研修Tグループの教育的活用ースーパービジョンに焦点を置いて 集団精神療法, 10, 54-58.
- 822 畠山俊一・小林 充他 1990 小集団精神療法(グループ療法)メンバーの選択とスタッフのチームワークについて 4年間経過した地方グループの報告 日本集団精神療法学会第7回大会
- 823 畠山俊一・佐藤光幸他 1993 院内研修(T)グループの教育的活用について 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,45.
- 824 畠中宗一 1975 InteractionとTransactionーTransactionとしての知覚 年報社会心理学, 16, 127-139.
- 825 波多野完治 1968 日本人とフランス人 教育と医学, 16(! 0), 2-3.
- 826 端野浩美・福岡裕行他 1996 デイケアに通所して責任感が生じた1症例 デイケアの目的と効用を考える 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,188.
- 827 波多野有美・佐藤亜矢・吉岡亜衣・渡辺 愛・宮崎美里 1999 Letters to the editor 討論の広場 集団精神療法,15(1),73-74.
- 828 畠瀬 稔 1970 エンカウンター・グループについてー来談者中心療法の行動科学的発展ー 教育と医学(慶応通信), 18, 31-37 & 50.
- 829 畠瀬 稔 1970 企業における人間関係の改善についてーエンカウンター・グループの導入ー 滋賀労働, 昭和45年8月号, 14-22.(人間関係研究会資料No8, 1979年として再録)
- 830 畠瀬 稔 1971 1970年度ワークショップのアンケート集計結果 人間関係研究会「News Letter」, 2, 3-5.
- 831 畠瀬 稔 1971 Rogers と Encounter Group 日本応用心理学会第38回・関西心理学会第83回合同大会(シンポジウム「関西サイコセラピーの展開」の発言,抄録P.17)
- 832 畠瀬 稔 1971 Rogers; Encounter Group 来談者中心療法の発展 相談学研究,5(1),31-32.(日本相談学会第4回大会のシンポジウムの抄録)
- 833 畠瀬 稔 1971 エンカウンター・グループに関する研究 日本心理学会第35回大会発表論文集,669-670及び追加資料.
- 834 畠瀬 稔 1972 身体接触を伴う人間関係促進の一技法(改訂増補) 人間関係研究会集計, No1, 8.
- 835 畠瀬直子 1972 エンカウンター・グループの効果性に関する研究ーQ技法による経験内容の検討(・)ー 京都大学教育学部紀要, 18, 220-230.
- 836 畠瀬 稔 1973 グループ・トリートメント 倉石精一編「臨床心理学実習」(誠信書房), 277-295.
- 837 畠瀬 稔 1974 エンカウンター・グループ 日本心理学会第38回大会発表論文集,96-97.
- 838 畠瀬 稔・村山正治 1974 心理的成長を課題とするグループ・アプローチ 各立場の特徴・背景・問題 日本心理学会第38回大会発表論文集,91.

- 839 島瀬 稔・村山正治 1974 心理的成長を課題とするグループ・アプローチ各立場の特徴・背景・問題ー 日本心理学会第38回大会発表論文集,91 カウンセリング,7, 2-28. に記録掲
- 840 島瀬直子 1974 エンカウンター・グループの効果性に関する研究 Q技法による経験内容の検討(・) 日本心理学会第38回大会発表論文集,652-653.
- 841 島瀬 稔 1975 エンカウンター・グループ経験が多数回参加者に及ぼす影響 日本心理学会第39回大会発表論文集,501.
- 842 島瀬直子 1975 エンカウンター・グループに於る充足感に関する量的研究 日本心理学会第39回大会発表論文集,498.
- 843 島瀬 稔 1976 初めての夫婦グループの経験 人間関係研究所,「News letter」, 10, 5-7.
- 844 島瀬直子 1976 エンカウンター・グループ研究(・) 出会い体験の本質の追求 日本心理学会第40回大会発表論文集,1081-1082.
- 845 島瀬 稔 1977 エンカウンター・グループとクライアント中心療法 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 60.
- 846 島瀬 稔 1977 エンカウンター・グループについて “Journey into Self”の日本語版上映と日本におけるエンカウンター・グループの問題点を考える 北陸心理学会第12回大会特別講演
- 847 島瀬 稔 1977 グループ・アプローチの意義 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 132.
- 848 島瀬 稔 1977 グループ促進の方法 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣),139-140.
- 849 島瀬 稔 1977 集団編成と場面設定 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 137-138.
- 850 島瀬 稔 1977 出会いへの道ーあるエンカウンター・グループの記録(解説) 日本・精神技術研究所
- 851 島瀬 稔 1977 心理臨床の可能性の模索 エンカウンター・グループの立場から 日本心理学会第41回大会発表論文集,S52-53.
- 852 島瀬直子 1977 グループ・プロセス 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 141-142.
- 853 島瀬直子 1977 グループか個人か 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 143.
- 854 島瀬直子 1977 ジェネラル・エンカウンター・グループ 村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版), 第2章, 23-41.
- 855 島瀬直子 1978 エンカウンター・グループ研究(・) 参加者体験からみたグループの本質 日本心理学会第42回大会発表論文集,1188-1189.
- 856 島瀬 稔 1979 エンカウンター・グループ経験における日米比較研究 ラホイア・プログラム参加者の追跡調査 日本心理学会第43回大会発表論文集,664及び追加資料.
- 857 島瀬直子 1979 エンカウンター・グループの心理的成長促進機能の研究 日本心理学会第43回大会発表論文集,659及び補足資料.
- 858 島瀬 稔 1980 エンカウンター・グループ経験による教師の対人能力の促進に関する研究 日本心理学会第44回大会発表論文集,642.
- 859 島瀬直子 1980 エンカウンター・グループの心理的成長促進機能の研究(・) 日本心理学会第44回大会発表論文集,638.
- 860 島瀬 稔 1981 エンカウンター・グループ経験による教師の対人能力の促進に関する研究(・) 日本心理学会第45回大会発表論文集,657.
- 861 島瀬直子 1981 心理治療手段としてのエンカウンター・グループ研究 日本心理学会第45回大会発表論文集,656.
- 862 島瀬 稔 1984 エンカウンター・グループ経験が多数回参加者に及ぼす影響 京都女子大学教育学会「教育学科紀要」, 24, 25-37.
- 863 島瀬 稔 1984 エンカウンター・グループ経験における日米比較研究ーラホイア・プログラム参加者の追跡調査を通して 人間性心理学研究, 2, 79-97.
- 864 島瀬 稔 1984 本シンポを企画するにあたって 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集,11.
- 865 島瀬直子 1984 人間関係研究会のエンカウンター・グループ 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集,20-21.
- 866 島瀬 稔 1986 コミュニティ・グループへの挑戦ー“全体会”からの脱却 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 3, 19-23.
- 867 島瀬 稔 1986 ファミリー・グループのこと 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 4, 27-31.
- 868 島瀬直子・木村 易 1989 エンカウンター・グループ 伊藤隆二編「心理治療法ハンドブック」(福村出版), 182-206.
- 869 島瀬稔 1990 エンカウンター・グループと心理的成長 創元社
- 870 島瀬 稔 1991 今後への課題 山口真人編「学校教育システムの中でのグループ・アプローチー日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム(1989年 大阪市立大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料 No.5), 35.
- 871 島瀬直子 1991 エンカウンター・グループ 三宅和夫他編「教育心理学小辞典」(有斐閣), 25.
- 872 島瀬直子 1991 エンカウンター・グループと「出会い」 島瀬直子「カウンセリングと「出会い」」(創元社), 324-366.
- 873 島瀬直子 1991 国際化とエンカウンター・グループ内なる国際化をかえりみて 村山正治他編著「エンカウンター・グループから学ぶ」(九州大学出版), 219-237.
- 874 島瀬 稔 1992 エンカウンター・グループ運動 氏原寛他編「心理臨床大事典」(培風館), 145-148.
- 875 島瀬 稔 奥田浩二・上保郁絵 1993 ファミリー・グループの研究 日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,64-65.
- 876 島瀬直子 1993 PCAフォーラム報告:激変する世界とともに動きコミュニケーションはじめた人間 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 17, 22-28.
- 877 島瀬 稔 1994 ファシリテーター研修グループの新しい試み 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,19,2-6.

- 878 島瀬 稔 1995 ヨーロッパにおけるエンカウンター・グループに参加して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 20, 40-41.
- 879 島瀬 稔 1996 「村山正治著『エンカウンター・グループとコミュニティ: パーソンセンタードアプローチの展開』」 人間性心理学研究, 14(1), 95-96.
- 880 島瀬 稔 1996 特集「エンカウンター・グループの未来」: 二十一世紀へ向けての我々の課題 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 21, 2-5.
- 881 島瀬 稔 1999 ヴィデオ『The Steel Shutter(鋼鉄のシャッター) 北アイルランド紛争とエンカウンター・グループ』 日本版作成ノート 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」, ナカニシヤ出版, 21-36.
- 882 島瀬 稔 1999 人間関係研究会 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 478.
- 883 島瀬 稔 2001 日本版ヴィデオ「鋼鉄のシャッター」(Steel Shutter) 上映と解説 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 4-9.
- 884 島瀬 稔 2004 自主企画「多文化相互理解エンカウンターグループに関わって」: 多数回参加者のフォローアップ面接より 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集, 55.
- 885 畑下一男・逸見武光 1968 (特集) 集団精神療法・指定討論および討論 精神医学, 10, 536-540および566-574.
- 886 島山朝子・沢崎真史他 1998 学生相談におけるニーズサーベイ(その5) イーティング・グループへニーズを持つ学生についての分析 日本学生相談学会第16回大会
- 887 服部正康他 1996 「レク委員会」から「グループワーク推進委員会」へ - 当院における「治療」と「集団」の在り方の変遷 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集, 63.
- 888 服部正治・後藤清恵・神田幸弘 1992 慢性分裂病者の言語化過程 作業療法から集団精神療法へ 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 36-37.
- 889 早林綾子・倉石聡子 2006 ワークショップ: 心的外傷を受けた人の集団アートセラピー 安全感的確立のための枠組み作り 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集, 46.
- 890 早川尚美 1986 治療共同社会における集団精神療法 集団精神療法, 2(1), 177-183.
- 891 早川 昭 1991 小集団での実践を通して: 集団過程と個人心理(その3) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 104-112.
- 892 早川和子 1999 スクールカウンセラーと教員の連携による児童へのソシヤル・スキル・トレーニングの実践 小学校でのスクールカウンセリング活動の実施 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 412-413.
- 893 早川千恵子・齋藤憲司他 2005 インターユニバーシティ・エンカウンター・グループの実践とその特性 - 大学合同グループ2回目の10年を振り返って(1) - 日本学生相談学会第23回大会
- 894 早川和夫・藤石一弥他 1993 アルコール依存症患者を対象としたエンドレスグループの試み 日本集団精神療法学会第10回大会抄録, 36.
- 895 早川令子・平田美音・吉野 要 1994 デイクア導入期における『陶芸教室』の利用 日本集団精神療法学会第11回大会抄録, 28-29.
- 896 早川滋人・古賀恵里子他 1993 社会復帰病棟におけるサイコエデュケーションプログラムの試み 日本集団精神療法学会第10回大会抄録, 51.
- 897 早坂泰次郎 1972 STは人間性回復して役立つか 労務研究, 7月号, 2-9.(日本労務研究会)
- 898 早坂泰次郎 1978 人間関係のトレーニング-新しい自己を発見し信頼関係を築く 講談社
- 899 早坂泰次郎 1979 フロムライヒマンにおける「役割」の問題 - 精神療法とTグループ 立教社会福祉学会, 立教社会福祉研究, 2, 1-11.
- 900 早坂泰次郎 1979 身体的リアリティとしてのグループ-視線の社会心理学序説 立教大学社会学部紀要, 20, 1-14.
- 901 早坂泰次郎 1981 Tグループを中心に(日本相談学会第13回大会のシンポジウム「禅とカウンセリング」での発言要旨) 相談学研究, 14(1), 29-30.
- 902 早坂泰次郎 1982 IPRとは何か IPR研究会「いまここで」(IPR研究会資料), 3-8.
- 903 早坂泰次郎 1983 IPR-Eのこと 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 14, 1-3.
- 904 早坂泰次郎 1983 視線の社会心理学-Tグループ臨床の教育的意味 東北学院大学教育研究所紀要, 2, 65-78.
- 905 早坂泰次郎 1984 IPRトレーニングの実施と運営 方法論的視点から 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集, 12-13.
- 906 早坂泰次郎 1984 Tグループと感情表出 早坂泰次郎・北林才知「喜怒哀楽の心理学」(創元社), 177-215.
- 907 早坂泰次郎 1985 フォローアップ・トレーニングについて思うこと 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 16, 5-6.
- 908 早坂泰次郎 1985 集団の現象学-グループ・アプローチへの方法論的寄与 立教大学社会学部研究室「応用社会学研究」, 26, 1-28.
- 909 早坂泰次郎 1986 「変わる」とは 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 17, 1-2.
- 910 早坂泰次郎 1990 IPRとの20年 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 2-9.
- 911 早坂泰次郎 1990 IPRトレーニングの実施と運営-方法論的視点から 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 84-86.
- 912 早坂泰次郎 1990 STは人間性回復に役立つか 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 56-64.
- 913 早坂泰次郎 1990 行動の理解・人間の理解 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 37-47.
- 914 早坂泰次郎 1990 組織の中の自我発見 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 26-31.
- 915 早坂泰次郎 1990 対話と言語 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 71-76.

- 916 早坂泰次郎・安立 叡・南部洋子・山本恵一・三沢達雄・北林才知 1990 座談会:IPR いままで・これから 日本IPR研究会「研究会誌IPR」, 2, 5-12.
- 917 早坂浩志 2007 短期集中型ピア・サポーター養成研修の効果の検討 日本学生相談学会第25回大会
- 918 早瀬光司 1989 第12回エンカウンター・グループ:エンカウンター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 13, 35-36.
- 919 林 脩三 1969 情緒障害児施設における集団療法 水島恵一・岡堂哲雄 編「集団心理療法」(金子書房),254-282.
- 920 林 茂男 1972 精神薄弱児の母親に対する集団指導 森脇 要 編「集団心理療法の技術」(慶応通信),335-361.
- 921 林 脩三 1972 精神薄弱児と母親の集団指導 森脇 要 編「集団心理療法の技術」(慶応通信),73-94.
- 922 林もも子 1986 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係 日本人間性心理学会第5回大会発表論文集,52-53.
- 923 林もも子 1986 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係 日本相談学会第19回大会発表論文集
- 924 林 直樹 1987 集団精神療法の運営 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),129-143.
- 925 林もも子 1987 [自主企画:若手グループ臨床家の直面している諸問題] Facとしての成長とIdentity 日本人間性心理学会第6回大会発表論文集,46.
- 926 林もも子 1988 [自主企画:若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・)] グループ臨床家としてのIdentityの模索 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,26.
- 927 林 もも子・保坂 亨 1989 関東地方の学生グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 9, 44-46.
- 928 林もも子 1989 [自主企画:若手グループ臨床家の直面している諸問題(・)] スタッフ・グループの重要性 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,74.
- 929 林もも子 1989 エンカウンター・グループの発展段階尺度の作成 心理学研究,60(1),45-52.
- 930 林 もも子 1990 ベーシック・エンカウンター・グループ 国分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 508.
- 931 林もも子 1990 エンカウンター・グループ・フォーラムに参加して 心理臨床, 3, 252.
- 932 林もも子 1991 エンカウンター・グループ 松井 豊他編「臨床心理リーディングガイド」(サイエンス社), 185-188.
- 933 林 伸一 1993 留学生の自己探索と自己理解を援助する方法ーカーカフ・モデルを基にした構成的グループ・エンカウンターの実用事例 筑波大学教育学研究科修士論文
- 934 林もも子 1994 自分の体験に基づいて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,19,25-28.
- 935 林もも子 1995 エンカウンター・グループの発展段階尺度の特徴 心理臨床学研究,12(4),378-383.
- 936 林もも子 1995 日本におけるエンカウンター・グループの特徴についての試論 - 社会システム論の視点から 駒沢女子大学「研究紀要」,2,141-150.
- 937 林 伸一 1996 平成6年度学生相談所「出会い合宿」報告 山口大学学生相談所年報,6,8-18.
- 938 林 真一郎・國分康孝 1996 イニシエーションとエンカウンターグループとの類似点と相違点についての一考察 筑波大学学校教育部「教育相談研究」,34,1-9.
- 939 林真一郎他 1996 構成的エンカウンターグループが青年の心理的成長に及ぼす効果 - イニシエーションとの類似点からの考察 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,256-
- 940 林もも子 1997 資料:佐治先生へのインタビュー(1984) エンカウンター・グループのコ・ファシリテーター関係について 東京大学学生相談所紀要, 10, 43-50.
- 941 林もも子 1997 日本におけるエンカウンター・グループの実証研究の方法論に関する考察 東京大学学生相談所紀要, 10, 24-31.
- 942 林 もも子 1998 プレゼンテーション2 増田 實編「エンカウンター・グループ・フォーラム--私たちの問いなおしと展望」(人間関係研究会資料,No.13),17-40.
- 943 林 清秀 1998 描画法・ソーシャルアトム(仮名)の試み 思春期事例へのアプローチとして 日本心理劇学会第4回大会
- 944 林 百合・堀川百合子・池松昭子・橋本みきえ・沖嶋今日太 1998 社会復帰を支えるデイケアと職親制度の機能~二症例を通して~ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,183-189.
- 945 林もも子 1998 エンカウンター・グループ再考 集団精神療法, 14(1), 33-41.
- 946 林 伸一 2000 教育カウンセラー養成講座における構成的グループ・エンカウンターの意味 中国四国教育学会編「教育学研究紀要」,46,459-464.
- 947 林 伸一 2000 構成的グループ・エンカウンターにおけるシェアリングの考え方と方法について 教育カウンセラー養成講座 参考資料, 1, 7-22.
- 948 林 伸一 2000 構成的グループ・エンカウンターにおけるシェアリングの考え方と方法について 山口大学文学会誌,50,123-138.
- 949 林 伸一 2000 小・中・高教育相談研修における構成的グループ・エンカウンターの実践 教育カウンセラー養成講座 参考資料, 1,1-6.
- 950 林 伸一・森泉朋子・斉木ゆかり 2000 日本語教育に生かす構成的グループ・エンカウンター 国分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 181-196.
- 951 林 伸一 2001 教育カウンセラー養成講座における構成的グループ・エンカウンターの意味 教育カウンセラー養成講座 参考資料, 1-6.
- 952 林 伸一 2001 断定的一般論の文章記述の書き換え 教育カウンセラー養成講座 参考資料, 26-38.
- 953 林 伸一・小原寿美 2002 心を癒すふれあいの心理学 - 構成的グループ・エンカウンターの実践 - 山口大学文学会誌,52,63-78.
- 954 林 さやか・岡嶋一郎 2003 「トレジャーズメッセージ」の意義に関する一考察 長崎純心大学心理教育相談センター紀要, 2, 35-44.
- 955 林 大介・山本銀次 2005 エンカウンター・エクササイズ「自分史博物館」における目標指向性の変容事例 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)

- 956 林 敦子・箕口雅博他 2002 グループ運動表現療法における発言内容の分析 - 患者・スタッフ間の相互作用に注目して - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,26.
- 957 林 伸一 1999 「出会いのひろば合宿」の報告 山口大学学生相談所年報, 9, 3-5.
- 958 林 伸一 1999 SGEエクササイズ「私のプロフィール」「私があなたなら」実践マニュアル 山口大学学生相談所年報, 9, 52-56.
- 959 林 伸一 1999 エンカウンターで大学が変わる 山口大学学生相談所年報, 9, 29-37.
- 960 林 伸一 1999 中国・四国地区国立大学間合宿共同授業報告 「出会い」と人間環境の形成 山口大学学生相談所年報, 9, 11-22.
- 961 林 洋子 1999 「からだのリズムをとりもどす」～心と身体のエクササイズを通して～ 山口大学学生相談所年報, 9, 6-10.
- 962 林 伸一・安野陽子 2000 『出会い合宿』でのカラーワークの試み 山口大学学生相談所年報 No.10・No.11 合併号, 15-27.
- 963 ヘイズ, R. 2001 グループワークによる葛藤の解決 東京大学大学院教育学研究科附属学校臨床総合センター年報「ネットワーク」, 4, 44-45.
- 964 林もも子 1986 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係の問題 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,3,5-7.
- 965 林もも子 1986 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係の問題 東京大学教育学部修士論文
- 966 林もも子 1988 探索的研究方法:多数事例報告データによる仮説検索 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係の研究経験に基づく一考察 人間性心理学研究,5,44-
- 967 林もも子 1989 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係のあり方の重要性 自由記述式質問紙を用いた探索的研究 東京大学教育学部心理教育相談室紀要,11,67-
- 968 林もも子 1990 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係の重要性 心理学研究,61(3),184-187.
- 969 林もも子 1990 コ・ファシリテーター関係に影響する諸要因 探索的研究 人間性心理学研究,8,90-99.
- 970 林もも子 1991 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係が初心者ファシリテーターの成長に及ぼす影響 東京大学学生相談所「東京大学学生相談所紀要」,7,28-39.
- 971 林もも子 1991 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係の葛藤の対処について 探索的研究に基づいて 東京大学教育学部紀要,30,155-164.
- 972 林もも子 1991 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係の葛藤の予防と対処についての一考察 探索的研究に基づいて 東京大学教育学部心理教育相談室紀
- 973 林もも子 1992 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係の葛藤の対処について 探索的研究経験に基づいて抽出したパターン 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,14,32-37.
- 974 林もも子 1993 1980年代以後の集団精神療法におけるコ・セラピスト論の展望 エンカウンター・グループの立場から 東京大学学生相談所紀要,8,62-66.
- 975 舩松克代 1999 デイケアの実際 実行委員会方式によるデイホスピタルの運営 集団精神療法,15(1),31-37.
- 976 東山紘久 1972 エンカウンター・グループの企業での実践 人間関係研究会「News Letter」, No.3, 3-4.
- 977 肥田幸子 1998 少年院で行う心理劇の評価についての研究 自己効力による数量化の試み 日本心理劇学会第4回大会
- 978 樋田洋子 2000 シンポジウム:嗜癪問題を持つ家族のグループの中での語り 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 22.
- 979 樋田洋子 2000 嗜癪問題をもつ家族のグループで語ることの意味 集団精神療法, 16(2), 147-151.
- 980 日高英行 1968 共感性訓練の効果測定について 鉄道労研ニュース, 13.
- 981 日高英行・清水信介・渡辺 博・鈴木武治・藤村寧男 1971 共感性訓練(ST)活用の新しい方向について 鉄道労働科学研究資料, No.71-8.
- 982 日高正宏 1979 ゲシュタルト技法による箱庭からの展開 日本心理学会第43回大会発表論文集,697.
- 983 日高正宏 1980 ファンタジーグループねんど技法からのゲシュタルト技法による展開 日本心理学会第44回大会発表論文集,621.
- 984 日高英行 1988 人間関係訓練と心理学の発展 女子栄養大学紀要, 19, 161-171.
- 985 日高正宏 1989 ゲシュタルトセラピーの実践的活用 グループ研修の場合 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,64-65.
- 986 日高正宏 1991 グリーフワークにおけるゲシュタルトセラピーの有効性 日本人間性心理学会第10回大会発表論文集,54-55.
- 987 日高正宏 1996 特集「グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応」:ゲシュタルト・グループの場合 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,34-40.
- 988 日高正宏 1998 箱庭ゲシュタルト法 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 450-451.
- 989 日高正宏 2002 他者への気づきを中心とする電話相談員研修 体験学習の工夫 電話相談学研究,12(2),66-74.
- 990 飛田野 剛 1991 小集団の発展に影響する因子:ミーティングの構造 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 115-128.
- 991 飛田野 剛 2003 心理臨床家養成を目的とした体験学習としての集中的グループ体験に関する一考察 淑徳大学大学院社会学部研究紀要,10,141-156.
- 992 比嘉千賀 2005 地域におけるグループ 精神療法, 31(4), 423-430.
- 993 比嘉千賀・信田さよ子・増野 肇 2006 ワークショップ:セルフヘルプ・グループの意義とその関わり方 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,45.
- 994 比嘉千賀・信田さよ子他 2006 学会招待ワークショップ:セルフヘルプ・グループの意義とその関わり方 集団精神療法,22(2),119-124.

- 995 樋掛忠彦 1997 アルコール依存症者を対象とした「全体ミーティング」 日本集団精神療学会第14回大会プログラム
- 996 東 牧子 1986 精神科外来思春期受診者に対するグループワーク ロールシャッハテストとの関連から 日本心理学会第50回大会発表論文集
- 997 東 詳淳 1988 エンカウンター・グループにおける個人の成長(逐語記録から見て) 鳴門教育大学学校教育研究科修士論文
- 998 東 あや・本田 綾他 2001 グループ活動にSSTを取り入れて～コミュニケーションの向上を目指して～ 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 132.
- 999 東山紘久・中新井澗子 他 1968 精神薄弱幼児の集団遊戯療法と訓練に関する研究 「臨床心理学の進歩」(1968年版),160-177.
- 1000 東山紘久 1969 精神薄弱児の母親のグループカウンセリングに関する研究 臨床心理学研究,8(2),14-22.
- 1001 東山紘久 1972 エンカウンター・グループにおける自己および対人知覚の変化 大阪教育大学紀要(第・部門), 21, 135-144.
- 1002 東山紘久 1975 「エンカウンター・グループ」ヘルス・センターの喩えーエンカウンター・グループと私ー 人間関係研究会「News Letter」, No.8, 3-6.
- 1003 東山紘久 1976 エンカウンター・グループにおける集団力動の研究 ドット法 日本教育心理学会第18回総会論文集,716-717.
- 1004 東山紘久 1976 エンカウンター・グループのひろがりとふかまり 日本心理学会第40回大会発表論文集,S54-55.
- 1005 東山紘久 1977 集中的イメージ・エンカウンター・グループ 村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版), 第4章, 58-72.
- 1006 東山紘久 1978 非言語的技法を中心とするエンカウンター・グループ 大阪教育大学紀要第・部門(教育科学), 27(1・2), 25-38.
- 1007 東山紘久 1979 情緒障害児キャンプ 大阪教育大学紀要・部門,28(1),95-103.
- 1008 東山紘久・森田喜治 1984 来談者中心療法の現状と展望ーPerson-centered approach workshopに参加してー 大阪教育大学障害児教育研究紀要, 6, 25-36.
- 1009 東山紘久・森田喜治 1984 来談者中心療法の現状と展望ーPerson-centered approach workshopに参加してー 大阪教育大学障害児教育研究紀要, 6, 25-36.
- 1010 東山弘子 1992 キャンパス・チェンジズの試み 現代のエスプリ, 295, 77-87.
- 1011 東山紘久 1992 愛・孤独・出会いーエンカウンター・グループと集団技法 福村出版
- 1012 東山紘久 1993 集団療法 別冊発達,16,212-220.
- 1013 東山節子・藤井真矢他 1998 貼り絵の集団作業効果を考える 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,141.
- 1014 東山紘久・稲浦康稔他 1967 精神薄弱幼児に対する集団遊戯治療と訓練に関する研究(・) 日本臨床心理学会第3回大会プログラム,33.
- 1015 東山紘久・神崎君子他 1969 精神薄弱幼児の集団遊戯治療と訓練に関する研究 その1プロセス・スケール, その2事例によるプロセス・スケールの検討, その3治療効果 日本臨床心理学会第5回大会発表論文集,93-95.
- 1016 東端憲仁 1996 雑感 集団精神療法,12(1),89.
- 1017 髭 香代子・橋本和典 2005 青年期女性の集団精神療法におけるコ・セラピの意味ー初期抵抗とグループ・プロセス促進との関連ー 日本集団精神療学会第22回大会 プログラム・
- 1018 髭 香代子・橋本一典 2007 集団精神療法における心的安全空間体験の再構成によるpseudo-identityからの脱却 後期青年期女性を対象として 日本集団精神療学会第24回大会プログラム抄録集,43.
- 1019 樋口幸吉 1953 集団心理療法 矯正医学,2.
- 1020 樋口幸吉 1959 矯正と社会治療 刑政,70(5),
- 1021 樋口勝也 1978 職場集団開発訓練の効果性に関する実証的研究 桜の聖母短期大学紀要, 4, 117-127.
- 1022 樋口勝也 1981 Tグループ 小川捷之編「臨床心理用語事典 2」(至文堂), 274.
- 1023 樋口勝也 1981 エンカウンター・グループ 小川捷之編「臨床心理用語事典 2」(至文堂), 41.
- 1024 樋口勝也 1981 シナノン・グループ 小川捷之編「臨床心理用語事典 2」(至文堂), 153.
- 1025 樋口勝也 1981 ファシリテーター 小川捷之編「臨床心理用語辞典2」(至文堂),334.
- 1026 樋口勝也 1981 マラソン・グループ 小川捷之編「臨床心理用語事典 2」(至文堂), 359.
- 1027 樋口勝也 1981 ラホイヤ・プログラム 小川捷之編「臨床心理用語事典 2」(至文堂), 385.
- 1028 樋口勝也 1981 ラボトリー・トレーニング 小川捷之編「臨床心理用語事典 2」(至文堂), 386.
- 1029 樋口昌巳 1984 体験過程スケールによるエンカウンター・グループの過程分析の試み 九州大学教育学部卒業論文
- 1030 樋口和彦 1992 ファンタジー・グループ 氏原寛他編「心理臨床大事典」(培風館), 305-307.
- 1031 樋口和彦 1993 ファンタジー・グループ 別冊発達, 16, 238-247.
- 1032 樋口智嘉子他 1995 慢性分裂病者の外来集団精神療法 枠組みと支える構造について 日本集団精神療学会第12回大会抄録集,74.

- 1033 樋口留美 1998 デイ・ケア長期欠席者並びに中断者 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,71-75.
- 1034 樋口志歩・宮本博江他 1999 描画を伴うエクササイズにおけるリーダーシップの変容 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 285-286.
- 1035 樋口智嘉子・三原喜代香他 1999 慢性分裂病者の外来集団精神療法 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 24.
- 1036 樋口智嘉子・三原喜代香他 1999 慢性分裂病者の外来集団精神療法 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 24.
- 1037 樋口志歩・上久保美佳他 2000 “作品”づくりのエクササイズに見る自己の表現と開示 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 254-255.
- 1038 樋口智嘉子 2005 コラム;学会研修会でコンダクター体験をして考えたこと 集団精神療法,21(1),67.
- 1039 樋口栄子・亀山照子・南島千克子 1992 混合病棟ミーティングを通して生活指導を考える 九州精神保健学会第38回大会プログラム抄録,152.
- 1040 樋口志歩・宮本博江・山本銀次 1999 描画を伴うエクササイズにおける不在者へのメッセージ効果 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 143.
- 1041 樋口智嘉子他 1996 慢性分裂病者の外来集団精神療法(2) 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,68.
- 1042 樋口智嘉子 2002 ファンタジーセラピー研修会体験記 集団精神療法, 18(1), 65-68.
- 1043 樋掛忠彦 1999 開放化と集団精神療法 集団精神療法, 15(2), 143-145.
- 1044 Hildebran,D. & Pithers,W.D. 2000 1989 Enhancing Offender Empathy for Sexual-Abuse Victims. Richard Laws,D.(Eds.) Relapse Prevention with Sex Offenders, Guilford Press, 236-243.
(紹介:川端壮康 2000 性的虐待被害者に対する性犯罪者の共感性の向上 集団精神療法,16(1),88-91.)
- 1045 Hill,K.(岩田泰夫・岡知 史 訳著) 1988 患者・家族会のつくり方と進め方 当事者組織:セルフ・ヘルプ・グループの手引 川島書店
- 1046 姫野紀子・小野妙子他 1996 デイケア導入の要因について デイケア体験参加者の調査から 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,192.
- 1047 日野原 圭他 1995 境界性人格障害者の集団精神療法に関する考察 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,53.
- 1048 平原 博 2006 学会印象記 16th International Association of Group Psychotherapyに参加して 集団精神療法,22(2),192-193.
- 1049 平井信義 1969 自閉症児の通院集団療法 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房),283-302.
- 1050 平井信義 1980 子供の自由な七日間 新曜社
- 1051 平井祐子 1992 不登校児の親・子の相互関係における一考察 開放的グループカウンセリングを通して 兵庫教育大学教育学研究科修士論文
- 1052 平井祐子・内藤勇次 1992 不登校児の親の開放的グループカウンセリングの一考察(その1) 日本カウンセリング学会第25回大会
- 1053 平井達也 1996 異文化間における親密化促進のためのプログラム開発とその分析 -エンカウンターグループをベースに 九州大学大学院教育学研究科修士論文
- 1054 平井達也・村山正治 1996 相互作用的グループアプローチによる異文化理解の促進 その概略と展望 九州大学比較教育文化研究施設紀要, 49, 81-94.
- 1055 平井達也 1997 ハイデルベルグサマーセミナーの内容紹介 エンカウンター通信,270,3.
- 1056 平井達也 1997 異文化間における親密化・相互理解を促進するためのプログラム開発とその分析 日本人間性心理学会第16回大会プログラム発表論文集,50-51.
- 1057 平井和雄 2000 構成的グループ・エンカウンターの実践を通して発見したこと 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 340 -343.
- 1058 平井正朗・藤永拓朗他 1992 慢性精神分裂病の陰性症状に対するアクティビティ・グループの効果 九州精神神経学会第45回大会プログラム講演抄録集,29.
- 1059 Tatsuya Hirai,Shoji Murayama,Masahiro Shirai 2007 Cross-cultural Analysis of Human Development Process through Encounter Groups in Japan In-depth interviews with experienced Japanese group facilitators 九州産業大学大学院臨床心理学論集,2,89-97.
- 1060 平井信義・千羽喜代子他 1961 引込思案の子ども(4~8才)の合宿治療に関する研究 1.引込思案の原因・並びに治療の理論的考察 日本心理学会第25回大会発表論文集,353.
- 1061 平井達也・高松 里他 2007 エンカウンターグループの新しい可能性を求めて スロー・エンカウンターグループの試み 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 74-
- 1062 平池雅也 1996 社会的自負心の回復～喫茶グループを通じての経験より～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,71-75.
- 1063 平池雅也 1998 喫茶グループ「紙ふうせん」に対するスタッフの期待・メンバーの期待 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,167-170.
- 1064 平石聡子 2005 算数へ適用した集団SSTの効果(1)ー遊び場面のビデオ分析を通してー 日本教育心理学会第47回総会プログラム
- 1065 福山清蔵・平木典子・吉村荘司 1976 Tグループにおける個人の変容 TPIを使用して 日本相談学会第9回大会発表論文集,78-79.
- 1066 平木典子 1983 PCAと女性(そして男性) 日本・精神技術研究所編著「話し合いで拓く自己発見法」(マネジメント社), 217-231.
- 1067 平木典子 1983 体験学習としての家族療法 立教大学キリスト教教育研究所「キリスト教教育研究」, 1, 32-45.
- 1068 平木典子 1985 私とグループ・アプローチ:Tグループとラボラトリー・トレーニングの構造 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 3, 9-18.
- 1069 平木典子 1991 対人スキルのトレーニング 現代のエスプリ, 293, 148-158.
- 1070 平木典子 1992 [シンポジウム:個人力動と集団力動の関係]Tグループ及び家族療法の立場から 日本集団精神療法学会第9回大会

- 1071 平木典子 1992 [シンポジウム:個人力動と集団力動の関係]Tグループ及び家族療法の立場から 日本集団精神療法学会第9回大会
- 1072 平木典子 1992 個人力動と集団力動の関係 Tグループおよび家族療法の立場から 集団精神療法,8(2),137-141.
- 1073 平木典子 1992 個人力動と集団力動の関係-Tグループ及び家族療法の立場から 集団精神療法,8,137-141.
- 1074 平木典子 2005 アサーション・トレーニング 岡堂哲雄監修「臨床心理学入門事典」(至文堂),183-184.
- 1075 平松清志 1995 カウンセラー訓練のためのファンタジー・グループの試み 心理臨床学研究,13,300-308.
- 1076 平宮正志 1985 エンカウンター・グループの小学生への適用 上越教育大学修士論文
- 1077 平宮正志 2000 構成的グループ・エンカウンターの修論を日本で最初に書いた教諭の想い 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房,297-299.
- 1078 平宮正志 2003 高校生を対象とする構成的グループ・エンカウンターへの詩作の活用 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,94
- 1079 平野 学 1994 第1回“エンカウンター・グループ”を開催して 駒沢大学・駒沢短期大学学生相談室「学生相談室年報」,4,26-29.
- 1080 平野信喜 1995 教師と学生・生徒が「平等の地平に立つ人間」として互に関わることが可能か セルフ・エンカウンターの試み 日本人間性心理学会第14回大会発表論文集
- 1081 平野 潔・竹内知恵子・龍造寺真由美・中村美千代・中尾れい子・和田登司男・白石 潔 1996 導入面接によるデイ・ケア治療構造の再構築化の試み 精神科デイ・ケア研究ふくお
- 1082 平野信喜 1996 ファシリテーターをいかに育てるのか - セルフ・セラピーでの試み 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,74-75.
- 1083 平野信喜 1996 ファシリテーターをいかに育てるのか - セルフ・セラピーでの試み 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,74-75.
- 1084 平野英樹・塚崎 稔他 1997 塚崎病院におけるSSTの実践報告 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,119.
- 1085 平尾美生子・鎌田美子他 1968 ろう幼児の集団心理療法 その・目的・方法・症例 日本臨床心理学会第4回大会発表論文集,56.
- 1086 平岡篤武 2001 虐待自覚のある母親へのグループ面接 グループ面接にトラウマワーク(HMR)を導入した試み 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集,186.
- 1087 平岡敏幸・近藤玲子・吉水弓子 1995 高齢の慢性精神分裂病患者のグループを経験して 九州精神神経学会第48回大会抄録集,135.
- 1088 平澤孝一 1991 第12回出合いのグループ合宿報告 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」,12,46-52.
- 1089 平澤孝一 1992 第13回出合いのグループ合宿報告 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」,13,9-20.
- 1090 平澤孝一 1993 第16回出合いのグループ合宿報告 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」,16,21-36.
- 1091 平澤孝一 1996 第17回出合いのグループ合宿報告 亜細亜大学学生相談室「カウンセリングルーム」,17,22-33.
- 1092 平澤孝一 1998 出合いのグループ合宿に関するまとめ 亜細亜大学・亜細亜短期大学カウンセリングセンター「カウンセリングセンター」,21,37-38.
- 1093 平澤孝一 2002 23回 素直に語ろうかい 亜細亜大学・亜細亜短期大学部カウンセリングセンター「カウンセリングセンター」,23,56-62.
- 1094 平澤孝一 2002 就職のための自己理解セミナー 亜細亜大学・亜細亜短期大学部カウンセリングセンター「カウンセリングセンター」,23,51-55.
- 1095 平澤孝一 2002 職業&就職サポートプログラム「自己理解セミナー」2001 亜細亜大学・亜細亜短期大学部「カウンセリングセンター」,24,47-60.
- 1096 平澤孝一 2002 平成13年度「出合いの広場」補助学生研修会 亜細亜大学・亜細亜短期大学部「カウンセリングセンター」,24,61-76.
- 1097 平澤孝一 2003 コミュニケーション&自己理解セミナー 2002 亜細亜大学・亜細亜短期大学部「カウンセリングセンター」,25,37-50.
- 1098 平島奈津子 2005 学会印象記:精神分析的精神医学会第3回大会 集団精神療法,21(2),227-228.
- 1099 平島奈津子・吉田由紀他 2002 摂食障害の家族教室 - "父親グループ"導入の試み - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,49.
- 1100 平田スエ子・淵上典子他 2000 ひまわり会(心理教育)の有用性 疾病の理解を深める 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,125.
- 1101 平田圭子 2003 日本心理劇学会第8回大会 集団精神療法,19(1),57-58.
- 1102 平田麻季子 2007 アサーション・トレーニングに関する文献研究 その概念・歴史と現場活用について 久留米大学大学院心理教育相談室紀要,8,77-86.
- 1103 平田理恵・今村真奈他 2007 老年期の長期入院患者へのグループ活動を試みて～認知症予防活動の経過と今後の方向性～ 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録集,112.
- 1104 平田慶子・小泉英二他 1968 ろう幼児をもつ母親との集団面接 日本臨床心理学会第4回大会発表論文集,58.
- 1105 平谷結子・福島脩美 2005 他者との出合いにおける自他の相互開示の効果-自己評価の情緒的交渉過程の影響- 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 1106 平山栄治 1992 Rogers(1970)におけるエンカウンター・グループの効果に関する再検討 効果目録の作成に向けて 人間性心理学研究,10(1),30-34.
- 1107 平山栄治 1993 エンカウンター・グループにおける参加者の個人過程測定尺度の作成とその検討 心理学研究,63,419-424.
- 1108 平山栄治 1993 エンカウンター・グループ過程における参加者の心理的成長と自己モニタリングの変化 現代のエスプリ,314,150-162.
- 1109 平山栄治 1993 参加者の個人過程の展開からみたエンカウンター・グループ発展段階 心理臨床学研究,11(2),164-173.

- 1110 平山栄治 1993 参加者の個人過程の展開からみたエンカウンター・グループ発展段階 心理臨床学研究, 11, 164-173.
- 1111 平山栄治 1994 エンカウンター・グループにおける高成長者と低成長者の個人過程の比較 心理臨床学研究, 12, 263-273.
- 1112 平山栄治・村山正治 1994 自己理解の促進を自発性の促進にいくらか優先させることを試みた研修型エンカウンター・グループの一事例 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 37
- 1113 平山栄治・中田行重・永野浩二・坂中正義 1994 研修型エンカウンター・グループにおける困難とファシリテーションについて考える 九州大学心理臨床研究, 13, 121-130.
- 1114 平山栄治 1996 エンカウンター・グループにおける個人の経験の過程とそれがもつ心理的成長への意義に関する研究 九州大学博士学位論文
- 1115 平山敏恵・永野浩二他 1996 デイケア活動の名称変更に関する考察～リクリエーションから特別活動へ～ 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 191.
- 1116 平山敏恵・芹川正樹他 1997 参加目的を問い直すためのデイケア解散 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集, 172.
- 1117 平山栄治 1998 エンカウンター・グループと個人の心理的成長過程 風間書房
- 1118 平山栄治 1999 エンカウンターグループにおける個人の心理的成長メカニズムとグループ発展段階 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 16-17.
- 1119 平山栄治 1999 エンカウンターグループ過程理論 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 68-69.
- 1120 平山壮一郎 1999 成人のパーソナリティ障害を主とした外来での対象関係論的グループ療法 グループ初期における不安と破壊の心性 精神分析研究, 43(4), 62-64.
- 1121 平山栄治 2001 フォーラムに参加して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 33-34.
- 1122 平山栄治 2004 グループ・アプローチ 亀口憲治編, 臨床心理学全書第10巻「臨床心理面接技法3」誠信書房, 72-122.
- 1123 平山壮一郎 2005 グループにおける夢について 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 52.
- 1124 平山壮一郎 2005 テーマセッション4: グループにおける夢について 集団精神療法, 21(2), 119-123.
- 1125 平山壮一郎 2007 パーソナリティ障害の外来小グループの経過について 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集, 55.
- 1126 平山壮一郎 2008 テーマセッション: パーソナリティ障害の外来小グループの経過について 集団精神療法, 23(2), 158-162.
- 1127 広門恭子・庄司孝子他 1992 精神科長期入院患者に対する糖尿病教育グループアプローチ 九州精神保健学会第38回大会プログラム抄録, 168.
- 1128 広川昌好・三嶋優子他 1998 “患者 看護者”のふれあう“場”作りとその意味～精神療養(A)病棟の取組をふりかえる～ 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 13.
- 1129 広川あすか・山本銀次 2001 学生主体のグループ・エンカウンターにおける個人過程の変容 | エクササイズ設計の視点 | 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集, 354-355.
- 1130 広川あすか 2002 グループ描画エクササイズに見る感情表出の様態 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 228.
- 1131 廣松久美子・吉田ヨシエ 1997 長期入院の慢性精神分裂病患者への調理グループ活動の有効性の検討「人と状況に適応し創造する力」に関して 第43回九州精神保健学会プログラム講
- 1132 広中 博・牧野 勝 1966 B・C級刑務所における処遇技術の研究 特に長期受刑者に対するグループ・カウンセリングを中心にして 日本心理学会第30回大会発表論文集, 468.
- 1133 弘前大学学生相談室 1980 出会いと自己発見を求めて: グループ合宿報告書 弘前大学学生相談室報告(昭和50・51・52・53年度)
- 1134 広瀬寛子 1979 自己実現スケールによるエンカウンター・グループの効果の研究 九州大学教育学部卒業論文
- 1135 広瀬寛子 1987 看護学教育における集中的グループ体験の効果の測定について 自己実現SEASを用いて 全国看護教育研究会発表
- 1136 広瀬寛子 1988 [自主企画: 若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・)]EGをみつめ直す 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集, 26.
- 1137 広瀬寛子 1988 看護学教育における集中的グループ体験のもつ教育的機能に関する研究—集中的グループ体験後の臨地実習の経時的側面を追って 千葉大学大学院看護学研究科
- 1138 広瀬寛子 1988 看護教育における集中的グループ体験の教育機能 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 7, 9-11.
- 1139 広瀬寛子 1988 集中的グループ体験後の人間的成長に関する事例研究 学生へのフォロー・アップ調査を中心として 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集, 58-59.
- 1140 広瀬寛子 1989 [自主企画: 若手グループ臨床家の直面している諸問題(・)]授業としてのEGのFacを実践してきて 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集, 74.
- 1141 広瀬寛子 1989 九重E・Gに参加して 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 185, 4-5.
- 1142 広瀬寛子 1990 看護教育における集中的グループ体験の教育的機能—6才例の考察 人間性心理学研究, 8, 77-89.
- 1143 広瀬寛子 1992 エンカウンター・グループとの出会い—人として、看護婦として 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 5-9.
- 1144 広瀬寛子・高松 里 1994 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係 コ・ファシリテーター関係が「うまくいった」と感じた事例の分析を通して 日本人間性心理学会第13回大会発表論文集, 36-37.
- 1145 広瀬寛子・高松 里 1995 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係(その2) コ・ファシリテーター関係に関するメンバーへの調査をもとに 日本人間性心理学会第14回
- 1146 広瀬寛子 1996 特集「エンカウンター・グループの未来」: 医療領域へのEGの拡大を目指して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 21, 11-13.
- 1147 広瀬寛子・高宮有介 1996 緩和治療科ケアチームへのサポートグループの試み 第20回日本死の臨床研究会プログラム・予稿集, 134.
- 1148 広瀬寛子・白岩紘子 1996 癌患者へのグループ・アプローチの試み - 「こころ」と「からだ」からのメッセージをテーマとして 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集, 32-33.

- 1149 Hirose.H.,Ittetu.T.,&Aoki.Y. 1997 Aiming at Establishment of“Palliative Day Care”-Attempt at Providing an Outpatient Salon for Cancer Patients in the Department Radiology- Radiation Medicine, 15(1), 353-359.
- 1150 広瀬寛子 1997 がん患者のための継続的サポートグループの試み 日本人間性心理学会第16回大会プログラム発表論文集,82-83.
- 1151 広瀬寛子 1997 乳癌患者のための短期型サポートグループに参加した人の体験の意味 人間性心理学研究, 15(1), 83-95.
- 1152 広瀬寛子・一鉄晴江 1997 がん患者のための外来サロンの試み 看護学雑誌, 61(9), 850-856.
- 1153 広瀬寛子・山本 礎他 1997 乳がん患者のためのサポートグループに関する研究 第10回サイコオンコロジー学会総会・第2回日本緩和医療学会総会合同大会プログラム・抄録集, 163.
- 1154 広瀬寛子・青木幸昌他 1997 がん患者へのグループ・アプローチの試み ターミナルケア,7(4),306-314.
- 1155 広瀬寛子 1998 乳がん患者のためのサポートグループの事例研究 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 294-295.
- 1156 広瀬寛子・久田 満他 1998 短期型サポートグループが術後乳がん患者に及ぼす影響:ブレンストーミングによる評価結果を中心に 第11回サイコオンコロジー学会総会プログラム・抄録集, 163.
- 1157 広瀬寛子 1999 がん患者のためのグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,152-164.
- 1158 広瀬寛子 1999 医療におけるエンカウンター・グループ 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 229-238.
- 1159 広瀬寛子 2001 がん医療とエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 15-24
- 1160 広瀬寛子 2005 運命って何ですか! :若くして夫を亡くした女性の悲嘆からの回復過程 日本人間性心理学会第24回大会プログラム発表論文集,99-100.
- 1161 広瀬寛子 2006 がんて家族を亡くした遺族のためのサポートグループ 野島一彦編「現代のエスプリ別冊 臨床心理地域援助研究セミナー」(至文堂),214-225.
- 1162 広瀬寛子・田上美千佳・一鉄晴江 2000 がんて家族を亡くした遺族のためのサポートグループ(第1報) グループで語るこの意味とグループの枠組み 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム抄録集, 62.
- 1163 広瀬寛子・田上美千佳・井田めぐみ 2002 がんて家族を亡くした遺族のサポートグループにおける悲嘆からの回復過程 医療に不信のある事例をめぐって 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 90-91.
- 1164 広瀬寛子・田上美千佳他 2002 遺族のためのサポートグループにおける「思い出の品を持ってきて語ること」の意味 日本サイコオンコロジー学会第15回総会プログラム・抄録集,72.
- 1165 広瀬寛子・田上美千佳他 2003 遺族のためのサポートグループにおける「手紙を書いてきて読むこと」の意味 死の臨床42 日本死の臨床研究会第27回大会プログラム・予稿
- 1166 広瀬寛子・田上美千佳他 2004 遺族のためのサポートグループにおける泣くことと語るこの意味 日本サイコオンコロジー学会第17回総会プログラム・抄録集,38.
- 1167 広瀬寛子・田上美千佳他 2004 高齢者の遺族にとってのサポートグループの意味 がんて配偶者を亡くした2事例の分析を通して ターミナルケア,14(5),419-426.
- 1168 広瀬寛子・田上美千佳 2005 遺族のためのサポートグループにおける「思い出の品を持ってきて語ること」の意味:がんて家族を亡くした人たちの悲嘆からの回復過程への影響 日本看護科学会誌,25(1),49-57.
- 1169 広瀬寛子 1994 自分の体験から 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,19,22-24.
- 1170 広島大学保健管理センター編 1972 第1回健康増進セミナー報告 Phoenix-health,No.3.
- 1171 広島大学保健管理センター編 1973 第2回健康増進セミナー報告 Phoenix-health,No.5.
- 1172 広島大学保健管理センター編 1974 第3回健康増進セミナー報告 Phoenix-health,No.7.
- 1173 廣住由起子・平山栄治・村山正治 2002 エンカウンター・グループ体験が持つ個人への影響過程 東亜臨床心理学研究, 1(1), 29-36.
- 1174 広田悦子 1982 患者家族グループへの治療的接近 :試みに“Key Person といえる人”のグループ 臨床的グループアプローチ研究会「グループ・アプローチ」,1,15-23.
- 1175 広田悦子 1983 患者家族グループへの治療的接近 :キーパーソン・グループ・アプローチによる一事例 臨床的グループアプローチ研究会「グループ・アプローチ」,2,25-39.
- 1176 広田悦子 1988 うべプログラムの体験 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」, 5, 5-6.
- 1177 広田悦子・小谷英文 1983 キー・パーソン・グループアプローチの試み 一メンバーの事例から 日本人間性心理学会第2回大会論文集,20-21.
- 1178 久川洋子 1986 「変わる」こと 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 18, 6-7.
- 1179 久野節子 1999 精神科OTにおけるパラレルな“場”=個人OTについて 集団精神療法, 15(2), 146-147.
- 1180 久山照息 1955 刑務所の中で社会治療はいかに行なわれるか 矯正医学,4(3),
- 1181 久山照息 1960 矯正技術としての集団心理療法 法務総合研究所
- 1182 久山照息 1960 矯正技術としての集団心理療法の研究 法務研究,48(1),99-162.
- 1183 久山照息 1977 精神病院でのグループ・アプローチ 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣),151-152.
- 1184 一杉光男 1995 精神科デイケアにおけるSSTの実際 こころの臨床アラカルト,52,78-82.
- 1185 樋山佐喜子 1973 エンカウンター・グループの「効果」、「プロセスと効果の関連」,についての実証的研究 福岡教育大学卒業論文

- 1186 樋山佐喜子 1973 エンカウンター・グループの「効果」、「プロセスと効果の関連」についての実証的研究 福岡教育大学卒業論文
- 1187 浜崎武子 1990 エンカウンター・グループの効果測定 常磐大学短期大学部研究紀要, 19, 37-50.
- 1188 北海道大学保健管理センター 1980 第1回「人間関係の体験学習と自己理解のためのグループ合宿」報告書「人間関係の体験学習と自己理解のためのグループ合宿」実施報告(清水)
- 1189 銚石三枝子他 1976 施設精薄児の集団遊戯治療に関する研究 3.治療前後の対象児の日常生活場面における行動変化の検討 日本教育心理学会第18回総会
- 1190 北西憲二 2002 教育講演:集団精神療法の基本を考える - 森田療法の立場から - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,19.
- 1191 Holmes,P. 1992 The Inner World Outside.(台 利夫他訳 1995 心の世界と現実の世界の出会い サイコドラマと対象関係論) プレーン出版
- 1192 本多利子 1995 「もうひとつの学校」を求めて来所した中1女子 個人面接とグループ活動をとおしての歩み 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,108-109.
- 1193 本田教一 1996 摂食障害に対する集団家族療法の治療因子について 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,26.
- 1194 本田恵子 2001 SDHD小学生に対する統合的アプローチ 学級・家庭における行動緩和プログラムとソーシャルスキルトレーニングの実践研究 日本心理臨床学会第20回大会研究発表
- 1195 本田恵子 2005 軽度発達障害児に対するグループソーシャルスキルトレーニングの試み-小学校のリソースルームの活用事例研究- 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 33.
- 1196 本田秀子・浅山美千代他 1991 コミュニティーミーティングで知ることのできる患者の悩み 九州精神保健学会第37回大会抄録,162.
- 1197 本田久美子・小保内歩 2004 デイケアにおける集団の効果 - 1女性メンバーのケース. 在宅から職業センターへ - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 28.
- 1198 本田生子・松浦千登世他 2004 スタッフの層構造がグループプロセスに及ぼす影響 - コーリーダの視点からの考察 - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 33.
- 1199 本郷静孝他 1993 入院精神病患者に対するSSTの実践 SST評価の試み 九州心理学会第54回大会
- 1200 本城千恵子 1985 Tグループの効果とHigh Learners とLow Learners の比較研究 お茶の水女子大学修士論文
- 1201 本間美智子 2004 集団精神療法におけるウォーミングアップの治療的意味についての一考察-アクション・メソッドを介して- 駒澤大学心理臨床研究, 3, 79.
- 1202 本間真理・池田 望・芹沢 健 2005 慢性疼痛集団精神療法 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 62.
- 1203 本間真理・芹沢 健・池田 望 2005 テーマセッション9:慢性疼痛集団精神療法 グループプロセスに関する一考察 集団精神療法,21(2),146-149.
- 1204 Hopper,E 1997 1996 The Social Unconscious in Clinical Work. Group, 20(1),7-42.(橋本和典 1997 臨床的作業における社会的無意識 集団精神療法,13(2),184-187) 集団精神療
- 1205 Hopper, E.(太田裕一・西村 馨訳) 1999 集団の無意識的営みにおける外傷的体験:第4の基底的思想 集団精神療法, 15(1), 11-27.
- 1206 堀 範子 1995 グループの課題とアートセラピー アートという「すること(活動)」が課題として示された集団精神療法での治療者の役割 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,81.
- 1207 堀 明人・嶋田洋徳・佐々木和義 2004 学級単位による集団社会的スキル訓練のストレス反応軽減効果兵庫教育大学学校教育学部付属発達心理臨床研究センター「発達心理臨床研
- 1208 堀 有伸 2005 シンボジウム6:フロアーの参加者として 集団精神療法,21(2),209-213.
- 1209 堀 知子 2006 ストレスケア・思春期病棟での集団精神療法 ~ 「陽だまりの会」の歩みと治療上の役割について ~ 九州集団療法研究会だより,31,5-6.
- 1210 堀 有伸 2008 事例検討:「事例検討2(全体に抱えられることと全体のためにお世話すること 躁状態急性期症例を精神科病院病棟コミュニティミーティングでとりあつた経験につ
- いて)」の報告 集団精神療法,23(2),163-165.
- 1211 堀部とみ子・五十里瑞枝他 1988 デイケアの心理ミーティングにおける学習体験の比較 High Learner,Low Learner 及び Dropout 九州精神保健学会第34回大会抄録,181.
- 1212 堀口節子 2002 「カウンセラー・ファシリテーター研修セミナー」に参加して 体験より 関西人間関係研究センター「KNCレポート」,1,37-38.
- 1213 堀口節子 2004 ベーシックエンカウンター・グループの実践報告 KNCレポート,2,26-27.
- 1214 堀川公平・川上由美子 1992 病院併設型デイケア再考 治療理念,集団力動,システム論的観点から こころの臨床ア・ラ・カルト,11(3),85-90.
- 1215 堀川公平 1993 入院治療において集団精神療法家に期待するもの 集団精神療法,9(1),76.
- 1216 堀川公平 1995 当病院の社会復帰とデイケア その核としてのデイケアの機能と役割 九州精神神経学会第48回大会抄録集,66.
- 1217 堀川公平 1996 当院の精神医療改革の核としてのデイケア~その機能と効果~ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,119-124.
- 1218 堀川公平 1997 九州地区の集団療法研修の現状と今後 九州集団療法研究会の活動を通して 集団精神療法,13(1),37-44.
- 1219 堀川公平 1998 司会から 集団精神療法,14(2),147-148.
- 1220 堀川公平 1998 集団精神療法的視点が加わることで何が見えてくるか ある分裂病患者の入院治療を通して 精神療法, 24(5), 424-430.
- 1221 堀川公平・堤 はるみ・堀川百合子 1998 いかにして3年で平均在院日数が1/10(230日)に、平均在院日数が1/2(6年)になったか~野添病院における医療改革の試みから~ 精神科デ
- イ・ケア研究ふくおか,16,171-178.
- 1222 堀川百合子・菊池義人・菊池清美・深井玲華・堀川公平 1998 アダルトチルドレンの集団精神療法 複雑性PTSDの1症例を中心に 集団精神療法,14(2),149-154.
- 1223 堀川百合子・菊池義人他 1998 アダルトチルドレンの集団精神療法 複雑性PTSDの一症例を中心に 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 12.

- 1224 堀川百合子 2000 集団療法「事始め」 集団精神療法,16(1),91.
- 1225 堀川公平 2001 巻頭言 集団精神療法, 17(2), 70-71.
- 1226 堀川公平 2001 精神科デイ・ケアにおける心理教育のいろいろ 精神科の専門知識を患者・家族に教えるということ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 43.
- 1227 堀之内高久 1991 交流分析 松井 豊他編「臨床心理リーディングガイド」(サイエンス社), 189-192.
- 1228 堀内みね子・徳永あかね他 2002 留学生と日本人学生の相互理解をめざす試み 国際エンカウンター・グループ実施報告 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 208.
- 1229 Horne, A.M. & Rosenthal, R. 2000 1997 Research in Group Work: How Did We Get Where We Are?. Journal for Specialists in Group work, 22(4), 228-240. (浅井健史訳 2000 グループワークにおけるリサーチの歩み 未公刊) 未公刊
- 1230 裊岩秀章 1996 研修エンカウンター・グループにおけるグループ・プロセス 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,48.
- 1231 裊岩秀章 1988 [自主企画・若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・)] グループに今直面していること 年代の違い, 見方の違い 日本人間性心理学会第7回大会発表論文
- 1232 裊岩秀章 1988 エンカウンター・グループにおけるメンバーの自己認知の変化とファシリテーター認知の変化との関連についての一研究 日本心理学会第52回大会
- 1233 裊岩秀章 1988 エンカウンター・グループにおけるメンバーの自己認知の変化とメンバーの関与度・プロセス認知との関連 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,77-78.
- 1234 裊岩秀章 1989 [自主企画・若手グループ臨床家の直面している諸問題(・)] エンカウンター・グループにおけるエンカウンター体験とは何か 日本人間性心理学会第8回大会発表論文
- 1235 裊岩秀章 1989 エンカウンター・グループにおけるメンバーのファシリテーター認知の変化が自己認知の変化に及ぼす影響についての一考察 臨床的グループ・アプローチの研究会「グループ・アプローチ」,4・5,19-36.
- 1236 裊岩秀章 1989 エンカウンター・グループにおける対決の意義(1) 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,22-23.
- 1237 裊岩秀章 1989 エンカウンター・グループにおける対決の意義(2) 日本心理学会第53回大会
- 1238 裊岩秀章 1989 集中的グループ経験および集団精神療法における成長要因あるいは治療要因としてのフィードバックの意義 スモール・グループにおけるリーダーのあり方から 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,22.
- 1239 裊岩秀章 1989 集中的グループ体験および集団精神療法における成長要因あるいは治療要因としてのフィードバックの意義 スモール・グループにおけるリーダーのあり方から 第6回日本集団精神療法学会
- 1240 裊岩秀章 1990 プログラム・オーガニゼーションの試み 構成的エンカウンター・グループの事例を通しての考察 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,30.
- 1241 裊岩秀章 1990 プログラム・オーガニゼーションの重要性—構成的エンカウンター・グループの事例を通しての考察 集団精神療法, 6, 151-155.
- 1242 裊岩秀章 1991 A Systematic Multiple Level of Observation in Group によるエンカウンター・グループのプロセス認知測定の試み 日本心理学会第55回大会
- 1243 裊岩秀章 1991 A Systematic Multiple Level of Observation in Group によるエンカウンター・グループの効果測定の試み 日本教育心理学会第33回総会
- 1244 裊岩秀章 1991 プログラム・オーガニゼーションの課題 プログラム・アセスメント 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,41.
- 1245 裊岩秀章 1992 A Systematic Multiple Level of Observation in Group によるエンカウンター・グループの効果測定の試み 日本教育心理学会第34回総会
- 1246 裊岩秀章 1992 エンカウンター・グループにおけるプログラム・オーガニゼーションの検討 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,70-71.
- 1247 裊岩秀章 1992 エンカウンター・グループにおけるメンバー・ファシリテーター 双方からの効果測定の試み 日本心理学会第56回大会発表論文集,71.
- 1248 裊岩秀章 1992 個人の平和から世界の平和へ—臨床心理学からの提言 財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団主催第8回「佐藤栄作賞」論文 優秀賞
- 1249 裊岩秀章 1993 エンカウンター・グループにおける受容及び対決体験の測定の試み 日本教育心理学会第35回総会発表論文集,373.
- 1250 裊岩秀章 1993 エンカウンター・グループにおける人格変化に及ぼす「受容」と「対決」の影響についての研究 教育学博士論文(国際基督教大学)
- 1251 裊岩秀章 1993 エンカウンター・グループによる世界平和への貢献の可能性 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 24-29.
- 1252 裊岩秀章 1994 エンカウンター・グループにおける活動性の変化 日本心理学会第58回大会
- 1253 裊岩秀章 1994 エンカウンター・グループにおける人格変化 SYMLOGによって測定されたものの意味について 日本教育心理学会第36回総会
- 1254 裊岩秀章 1994 エンカウンター・グループの成立とその研究展開 国際基督教大学学報・—A「教育研究36」, 177-198.
- 1255 裊岩秀章 1995 エンカウンター・グループにおける情緒的变化の持つ意味 日本心理学会第59回大会
- 1256 裊岩秀章 1995 エンカウンター・グループにおける人格変化についての理論的研究 日本人間性心理学会第14回大会発表論文集
- 1257 裊岩秀章 1995 グループ・アプローチ 野島一彦編著「臨床心理学への招待」(ミネルヴァ書房), 174-178.
- 1258 裊岩秀章 1995 グループにおける活動性と特定効果(effectiveness)との関連 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,32.
- 1259 裊岩秀章 1995 産業と教育におけるグループ・プロセスの違い 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 20, 16-18.
- 1260 裊岩秀章 1998 スーパービジョンについて 集団精神療法,14(1),88.

- 1261 梶岩秀章 1998 集団心理療法 高橋たまき・飯長喜一郎編「心理学」(へるす出版),170-185.
- 1262 梶岩秀章 1999 平和とグループ・アプローチ 心の平和と世界の平和をつなぐもの 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ, 385, 196-204.
- 1263 梶岩秀章・平木典子 1999 大学教育としての集団精神療法 第4回国際集団精神療学会環太平洋会議抄録集, 17-18.
- 1264 梶岩秀章 2001 グループの構成、非構成に関する考察 日本女子大学カウンセリング・センター報告「大学教育とカウンセリング」, 23, 1-6.
- 1265 梶岩秀章 2002 教育共同体における連携と集団精神療法の訓練 集団精神療法, 18(1), 28.
- 1266 梶岩秀章 2004 グループは「争い(conflict)」にどのように対処するか - グループ・プロセスにおける争いと対処 - 集団精神療法, 20(1), 22-26.
- 1267 梶岩秀章 2006 テーマセッション:受け継がれていくもの 北西大会長の定めた第23回大会テーマ「実践と理論そして教育」を振り返る 集団精神療法,22(2),178-181.
- 1268 ほろいわひであき みのちプログラムの感想 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」, 3(1・2), 6.
- 1269 Horwitz,L. 2006 2005 Forty Years Group Psychotherapy at the Menninger Clinic.International Journal of Group Psychotherapy,56(2),221-244. (伊藤裕子 2006 メンガークリニックにおける集団精神療法の40年 集団精神療法,22(2),182-185.)
- 1270 保坂 亨 1983 エンカウンター・グループにおけるファシリテーターの問題につて 心理臨床学研究,1(1),30-40.
- 1271 保坂 亨・三浦和夫・高橋佳子・宮城 徹・海老沢 薫 1983 参加メンバーによるエンカウンター・グループの事例研究 発言分析によるグループ・プロセスの比較 日本心理学会第47回大会発表論文集,702.
- 1272 保坂 亨 1984 合評会・小谷先生のコメントへの返信 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.T.通信」, 1, 1-4.
- 1273 保坂 亨 1984 第6回C.G.A.I.をふりかえって 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」, 2, 2-3.
- 1274 保坂 亨・岡村達也 1984 キャンパス・エンカウンター・グループの位置づけ 日本心理臨床学会第3回大会発表論文集,150-151.
- 1275 保坂 亨 1985 キャンパス・エンカウンター・グループのフォロー・アップからみた治療的機能 東京大学学生相談所紀要, 4, 31-36.
- 1276 保坂 亨 1985 学生相談所における日常的グループ 第18回学生相談研究会議・学生相談三河シンポジウム報告書, 33-42.
- 1277 保坂 亨・岡村達也 1986 キャンパス・エンカウンター・グループの発達の・治療的意義の検討 心理臨床学研究, 4, 15-26.
- 1278 保坂 亨 1987 学生相談所を拠点とする談話室グループ 日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム「継続型グループの問題点と可能性」発表資料
- 1279 保坂 亨 1987 山形大学グループをふりかえって 山形大学保健管理センター「第12回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」, 5-7.
- 1280 保坂 亨・斎藤憲司 1987 サマーキャンプにおける集団指導 小児看護, 10, 608-611.
- 1281 保坂 亨 1988 学生相談所を拠点とする学生たちのグループ 東京大学学生相談所紀要, 5, 39-48.
- 1282 保坂 亨 1989 学生相談所を拠点とする談話室グループ 岩村 聡編「継続型グループの問題点と可能性-日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987年,名古屋大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.3), 10-14.
- 1283 保坂 亨・岡村達也 1990 グループアプローチ 第27回全国学生相談研究会議弘前シンポジウム報告書, 29-30.
- 1284 保坂一己・園田雅代・中釜洋子・林もも子 1990 Nさんへの手紙-女性のエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 11, 41-43.
- 1285 保坂 亨・岡村達也 1992 キャンパス・エンカウンター・グループの意義とその実施上の試案 千葉大学教育学部研究紀要, 40, 113-122.
- 1286 星野 命・新井弘子 1968 人間関係訓練、特にSensitivity Training の効果に関する研究 教育研究, 13, 132-154.
- 1287 星野 命 1972 集団の中での主体的体験学習 詫摩武俊・星野 命編「性格は変えられるか-個性カウンセリング入門」(有斐閣), 251-266.
- 1288 星野 命 1974 集中的グループ体験学習は何をもたらすか 日本心理学会第38回大会発表論文集,98.
- 1289 星野欣生・山口真人 1976 大学教育へのTグループ適用の試み・日本グループ・ダイナミクス学会第24回大会発表論文集,57-58.
- 1290 細野純子 1979 「自己との出会いのためのグループ合宿」を企画、実施するにあたって 愛知教育大学保健管理センター編「第1回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」(昭和53年度), 16-20.
- 1291 細野純子 1979 Bグループの概況 愛知教育大学保健管理センター編「第1回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」(昭和53年度), 16-20.
- 1292 細野純子 1979 グループ合宿の企画とその経過 愛知教育大学保健管理センター編「第1回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」(昭和53年度), 4-6.
- 1293 細野純子 1979 グループ合宿雑感:グループ合宿をふりかえって 愛知教育大学保健管理センター編「第1回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」(昭和53年度), 37-38.
- 1294 星野欣生・山口真人 1979 大学教育へのTグループ適用の試み-教育の変革を求めて 南山短期大学紀要, 7, 59-99.
- 1295 細野純子 1982 「第3回 自己との出会いのためのグループ合宿」の企画とその経過 愛知教育大学保健管理センター編「第3回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」(昭和53年度), 16-20.
- 1296 細野純子 1982 ファシリテーターの感想文:第3回エンカウンターグループ合宿に参加して 愛知教育大学保健管理センター「第3回 自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和53年度), 16-20.
- 1297 細野純子 1983 「第4回 自己との出会いのためのグループ合宿」の企画とその経過 愛知教育大学保健管理センター編「第4回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」(昭和53年度), 16-20.
- 1298 細野純子 1983 ファシリテーターの感想文:第4回エンカウンターグループ合宿に参加して 愛知教育大学保健管理センター「第4回 自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和53年度), 16-20.

- 1299 細野純子・佐藤勝利・中尾道子 1983 「第4回 自己との出会いのためのグループ合宿」の経過報告とその検討 愛知教育大学保健管理センター編「第4回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」(昭和56年度), 5-35.
- 1300 星野欣生 1984 高等教育におけるTグループ 南山短大人間関係科での実践 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集,14-15.
- 1301 星野欣生・山口真人 1984 高等教育におけるTグループの実践 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 1, 36-76.
- 1302 星野欣生・山口真人・柳原 光・斉藤道雄・鈴木育三・花房泉一・大下幸恵・中堀仁四郎 1984 人間関係科Tグループ実践をめぐって(座談会) 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 1, 77-89.
- 1303 細野純子 1985 「第6回 自己との出会いのためのグループ合宿」の企画とその経過 愛知教育大学保健管理センター編「第6回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」, 1-4.
- 1304 細野純子 1985 「第6回 自己との出会いのためのグループ合宿」の経過報告とその検討:Bグループ 愛知教育大学保健管理センター編「第6回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書」, 15-23.
- 1305 細野純子 1985 ファシリテーターの感想文 愛知教育大学保健管理センター「第6回 自己との出会いのためのグループ合宿」報告書,33-34.
- 1306 星野欣生 1985 南山短期大学人間関係科の教育の概観—10年の歴史と展望 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 2・3, 39-46.
- 1307 細野純子 1986 エンカウンター・グループ 鳴沢 実編著「学生・生徒相談入門」(川島書店), 173-184.
- 1308 星野欣生 1987 体験学習 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 4, 109-115.
- 1309 星野欣生・山元由美子・猪熊京子 1988 チームづくりのトレーニングと組織開発 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 5, 91-120.
- 1310 星野 仁・佐藤 豊・高山久代・杉浦由利子 1989 ファンタジーの共有 分裂病の精神治療としてのサイコドラマ 集団精神療法,5(2),165-170.
- 1311 星野欣生 1989 教養教育(実験的大学) 日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム「学校教育システムの中でのグループアプローチ」発表資料
- 1312 星野欣生 1990 Tグループ Q&A 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 189-198.
- 1313 星野欣生 1990 トレーナーになること 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 79-88.
- 1314 星野欣生 1990 南山短期大学人間関係科でのTグループ合宿の動向 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 173-177.
- 1315 星野欣生 1991 ふりかえりについて—体験学習において 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 8, 173-176.
- 1316 星野欣生 1991 介入ということ—構造化された実習において 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 8, 167-171.
- 1317 星野欣生 1991 教養教育(実験的大学)の立場から 山口真人編「学校教育システムの中でのグループ・アプローチ—日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム(1989年大阪市立大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.5), 15-20.
- 1318 星野欣生 1991 生涯学習と体験学習 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 8, 41-54.
- 1319 星野欣生 1992 ファジィとラボラトリー(体験学習) 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,9,165-172.
- 1320 星野欣生 1993 「構成的グループ・エンカウンター」(国分康孝編) 人間性心理学研究,11(1),120-122.
- 1321 星野欣生・大塚弥生・寺西佐稚代・中村和彦 1996 体験学習を用いたコミュニケーション能力の開発と個人の成長のための教育実践 「人間関係プロセス論B・D」の授業展開とその考察 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,179-241.
- 1322 星野啓輔・樺島道子他 1996 心理教育ミーティングにおける薬剤師の役割 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,219.
- 1323 星野欽生・津村俊充・中野 清・グラバア俊子・川浦佐知子 1998 “ともに生きること”を教える人間関係原論の教育的試行 人間関係科25期生の「地図にない旅」 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,16, 73-88.
- 1324 星野欽生 2001 『体験学習はアートである』 5つの視点 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 創刊号, 28-37.
- 1325 星野欣生 2003 人間関係づくりトレーニング 金子書房
- 1326 星野 仁・佐藤 豊他 1989 ファンタジーの共有 慢性分裂病者に対する積極的サイコドラマの試み(その1) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,26-27.
- 1327 細江達郎 1976 グループ合宿実施の経験から—学生相談所との関連を中心として 厚生補導, 121, 46-52.
- 1328 細江達郎 1981 グループ発展過程とグループ構成 佐治守夫・村上英治・福井康之編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房), 3-17.
- 1329 細萱房枝・相馬誠一 2005 適応指導教室におけるアサーション・グループワークの実践 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 1330 細野純子・渡辺久雄・佐藤勝利・中尾道子 1983 エンカウンター・グループを契機として展開を示した事例について 第21回全国大学保健管理研究会発表原稿資料
- 1331 細谷美奈子・小関俊祐他 2006 全校を対象とした社会的スキル教育—小学校中・高学年を対象とした場合— 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 1332 保田井 進 1970 ソーシャル・グループワークにおけるTグループの応用—集団体験による教育と治療—(その1) 西南女学院短期大学研究紀要, 16, 279-307.
- 1333 保田井 進 1974 ソーシャル・グループワークにおけるTグループの応用—集団体験による教育と治療—(その2) 西南女学院短期大学研究紀要, 20, 125-147.
- 1334 穂積 登 1976 チェンジスの集いの試み 日本心理学会第40回大会発表論文集,S58-59.

- 1335 堀田和一・高沢和彦・宇賀勇夫 1987 セルフヘルプ・グループ 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),285-302.
- 1336 ハワード,J.(伊東 博訳) 1972 可能性をひらく グループの中の自己変革 ダイヤモンド社
- 1337 Howard D.Kibel 2005 2003 International Journal of Group Psychotherapy,53(3),303-329. (森岡あすか 2005 ミリュー(環境)グループにおける解釈作業 集団精神療法,21(1),54-57)
- 1338 穂積 登 1972 訓練施行後の経過:S.T数日後の反応異常例 山梨大学保健管理センター「精神的健康増進のための合宿訓練報告書」(昭和46年度),90-94.
- 1339 穂積 登 1974 感受性訓練の病的反応 山梨大学保健管理センター紀要,1,43-60.
- 1340 穂積 登・山口勝弘 1974 大学生における感受性訓練について 全国保健管理協会編「第11回全国大学保健管理研究集会報告書」,126-128.
- 1341 穂積清美 1989 神経症の発症機制:グループ・ダイナミクスから「神経科MOOK」(金原出版),23,128-137.
- 1342 穂積清美 1991 エンカウンター・グループの立場から 馬場謙一編「増補青年期の精神療法」(金剛出版),252-272.
- 1343 穂積清美 1991 日常生活の中のエンカウンター-登校拒否の家族カウンセリングを通して 村山正治他編著「エンカウンター・グループから学ぶ」(九州大学出版),75-92.
- 1344 穂積清美 1994 アンドレ・オウ博士との再会 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,18,40-42.
- 1345 堀川公平 2000 慢性分裂病長期入院患者の大集団精神療法 -「社会復帰フォーラム」(金魚鉢討論会)の試み - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集,27-28.
- 1346 早田隆子他 1995 SST参加への拒否的な患者への動機づけ 九州精神保健学会第41回大会抄録集,155.
- 1347 兵庫教育大学生徒指導研究会 2005 平成17年度兵庫教育大学生徒指導実践コース「構成的グループ・エンカウンター(SGE)研修会」報告 兵庫教育大学生徒指導研究会「生徒指導研
- 1348 兵庫教育大学生徒指導研究会 2006 平成18年度兵庫教育大学生徒指導実践コース「構成的グループ・エンカウンター(SGE)研修会」報告 兵庫教育大学生徒指導研究会「生徒指導研
- 1349 茨木博子 1994 分裂病者と心理劇 心理劇評価表作成の試み 集団精神療法,10(2),141-150.
- 1350 茨木俊夫 1996 不登校児の親を対象としたグループ指導の実践研究 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集
- 1351 茨木博子 1998 サイコドラマ 精神療法,24(5),431-439.
- 1352 茨木博子 2003 心理劇からのアプローチ 横田正夫他編「統合失調症の臨床心理学」(東京大学出版会),41-61.
- 1353 茨木博子 2005 病院臨床での実践 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,32-44.
- 1354 茨木俊夫 1984 Role Assertion Training の開発と検討(・) カウンセラー養成のためのグループ技術演習方式の工夫 日本相談学会第17回大会
- 1355 茨木俊夫 1986 Role Assertion Training の開発と検討(・) 訓練過程で生じる自己評価と自己主張の変化 日本相談学会第19回大会論文集
- 1356 茨木俊夫 1987 Role Assertion Training の開発と検討(・) 内容の分析と集団反応について 日本相談学会第20回大会
- 1357 茨木俊夫 1989 Role Assertion Training(RAT)の実際(ビデオ発表) 日本カウンセリング学会第22回大会発表論文集,162-163.
- 1358 茨木俊夫 1989 禁煙グループ 上里一郎他監修「メンタルヘルス・ハンドブック」(同朋社),760-770.
- 1359 荊木義比古 1992 長期入院慢性分裂病者の集団精神療法における「居場所」の機能と「今、ここで」について その1.治療者の変化 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,318-319.
- 1360 荊木義比古 1992 分裂病者にとっての集団精神療法 日本心理臨床学会第11回大会自主シンポジウム
- 1361 茨木博子 1994 分裂病者と心理劇 心理劇評価表作成の試み 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,62-63.
- 1362 茨木俊夫・吉田昭久他 1965 グループカウンセリングの実験的研究 Ⅰ. Interaction process の分析(その2) 日本心理学会第29回大会発表論文集,420.
- 1363 荊木義比古・吉田裕美子 1994 長期入院慢性分裂病者の集団精神療法における「居場所」の機能と「今、ここで」について その2.患者の変化 日本心理臨床学会第13回大会発表論文
- 1364 市川光洋 1988 アルコール依存症の集団精神療法 臨床精神医学,17(8),1161-1165.
- 1365 市川千秋・桜井禎子 1992 ニューカウンセリングに関する効果の研究(資料) - 実証的研究を中心として 三重大学教育学部教育科学研究紀要,43,123-134.
- 1366 市岡陽子 2001 高齢者のグループ臨床における安心できる場の形成とその意義 九州大学大学院人間環境学研究所特選題目研究論文
- 1367 井田博子・吉岡穂寿美 1996 玉名病院における心理劇 開放病棟のグループに見られる心理劇場面での変化 - 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要
- 1368 井田博子 1998 心理劇に参加する意味について 精神科の患者メンバーの意見を中心に 西日本心理劇学会第23回福岡大会
- 1369 井田博子 1999 集団生活への適応を目指すM子さんのSST 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集,150-151.
- 1370 井田博子 1999 精神病院での集団療法(特に心理劇)を実施する場合の留意点について 第24回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,14.
- 1371 井手正吾 1992 「遊ぶこと」、分裂病者への集団療法的関与 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,128-129.
- 1372 井手貞子・原 カツ代他 1998 ARPに適應できないアルコール症グループの看護 小グループ(木曜会)活動を試みて 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,163.
- 1373 井出智博 2001 小学生用アサーション・トレーニング・プログラムの作成と実践 プログラムの構成とその効果 東亜大学大学院総合学術研究科「心理臨床研究」,1,23-28.
- 1374 出永 実・鹿井博文 1999 重度痴呆疾患における心理劇グループの試み 第24回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,16.

- 1375 家坂倫子 1971 患者クラブの立場から 江副 勉監修「精神科リハビリテーション」(医歯薬出版),457-491.
- 1376 五十嵐則子 1992 エンカウンター・グループ 別冊発達13「カウンセリング入門」,50.
- 1377 五十嵐則子 1997 精神科における心理劇 笑いとユーモアの効果について 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,36-37.
- 1378 五十嵐善雄 2005 家族療法から見た統合失調症の精神療法 精神療法,31(1),36-42.
- 1379 井口雅子・中野佐知子 2008 ワークショップ:ドラマセラピーグループ体験 安全な環境づくりにおけるドラマの役割 集団精神療法,23(2),185-187.
- 1380 飯田順子 2003 中学生の感情統制スキルの育成の試み 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,74
- 1381 飯田哲夫 1990 IPRと今の私:途方に暮れながら,でも… 日本IPR研究会「研究会誌IPR」,2,17-18.
- 1382 飯田栄子 1991 小集団での実践を通して;集団過程と個人心理(その2) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),94-103.
- 1383 飯田明美他 1995 急性期開放病棟併設型デイケア開設にあたって 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,75.
- 1384 飯田俊穂 1996 臨床現場における、実践に役立つカウンセリング実習プログラムの開発(1) 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,156-157.
- 1385 飯田 緑 2002 自助グループ参加後の親子関係の変化 - 児童虐待母親グループの調査から - 日本心理臨床学会第21回大会発表論文集,349.
- 1386 飯田美香・藤井恵子・佐々木元子 1995 病棟ミーティングの治療的意義について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,67.
- 1387 飯田明美・石井ひとみ他 1994 急性期開放病棟における患者ミーティングの役割(PICUの日中開放化をめぐる) 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,42-43.
- 1388 飯田 緑・澤谷厚子他 2007 子育て支援グループの実践 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,277.
- 1389 飯島修治・尾川丈一 1988 エンカウンター・グループにおける“スリーテン”導入の試み group-as-a-whole な立場から 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,75-76.
- 1390 飯長喜一郎 1978 グループ合宿における自己開放性 東京大学教育学部紀要,17,77-84.
- 1391 飯長喜一郎 1978 グループ合宿における自己開放性 東京大学教育学部紀要,17,77-84.
- 1392 飯長喜一郎 1978 自己開放性の実験的研究・エンカウンター・グループにおける自己開放性 日本教育心理学会第20回総会発表論文集,834-835.
- 1393 飯沼守夫 1986 新入大学生に強制参加させたグループ・エンカウンター 日本相談学会第19回大会論文集
- 1394 飯塚銀次 1974 エンカウンター・グループ 内山喜久雄監修「児童臨床心理学事典」,53.
- 1395 碓 浩一・緒方 良 1982 分裂病者に対する“あそび”を治療目的とした集団療法(あそびごっこ)の試み 精神神経学雑誌,84,209-226.
- 1396 五十里瑞枝・市川佐栄子他 1987 デイケアにおける心理ミーティングの導入(第1報) 西日本精神保健学会第9回大会抄録集,165.
- 1397 池淵恵美 他 1992 精神分裂病圏患者に対する役割啓発的接近法 集団療法と個人精神療法の併用の効果 集団精神療法,8(1),15-22.
- 1398 池淵恵美・宮内 勝 他 1992 デイケア治療における初期中断例の分析 集団精神療法,8(2),167-173.
- 1399 池淵恵美 1995 生活技能訓練(Social Skills Training)についての文献総説 集団精神療法,11(2),89-101.
- 1400 池淵恵美 2007 SSTの技法(3) - SST技法のトレーニング 精神療法,33(5),621-629.
- 1401 池淵恵美・安西信男 1991 [ワークショップ]生活技能訓練 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,15.
- 1402 池淵恵美・宮内 勝他 1992 デイケア治療における初期中断例の分析 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,80-81.
- 1403 池淵恵美・宮内 勝他 1993 ロールプレイトテストによる生活技能の評価 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,34.
- 1404 池田由子 1961 精神分析的集団心理療法の立場から 精神分析研究,7(6),
- 1405 池田由子・小泉英二 他 1961 問題児とその母親に対する集団心理療法 精神衛生研究,25-88.
- 1406 池田由子 1962 治療社会クラブの実験的研究 精神衛生研究,10,16-31.
- 1407 池田由子 1965 精神薄弱者の治療社会クラブについて 手をつなく親たち,4,
- 1408 池田由子 1965 前近代社会における集団療法 精身医,5(4),
- 1409 池田由子 1966 集団精神療法の発展と現況 精神医学,8,91-104.
- 1410 池田勝昭・成瀬悟策 1967 脳性小児マヒ者のTグループについて 日本臨床心理学会第3回大会プログラム,39-40.
- 1411 池田由子 1967 集団療法の技法と理論とくに人間関係と治癒像をめぐる,集団精神療法の立場から 精神医学,9,465-470.
- 1412 池田由子 1967 精神療法の技法と理論 集団精神療法の立場から 精神医学,9(7),5-19.
- 1413 池田由子 1968 集団精神療法の理論と実際 医学書院
- 1414 池田由子 1968 夢解釈にあらわれた協同治療者の問題 精神衛生研究,16,

- 1415 池田数好 1971 Tグループと治療集団 三隅二不二監訳「感受性訓練」(日本生産性本部), 646-650.
- 1416 池田由子 1974 集団精神療法の理論と実際・第二版 医学書院
- 1417 池田由子 1975 集団精神療法 精神医学体系, 17,165-177.
- 1418 池田由子 1975 集団精神療法の最近の動向 精神医学, 17,1244-1401.
- 1419 池田由子 1975 日本における集団精神療法 臨床精神医学, 4(12),1393-1402.
- 1420 池田由子 1976 集団心理療法 大原健士郎・岡堂哲雄編「現代人の異常性 異常の心理治療」(至文堂), 164-176.
- 1421 池田由子 1977 集団精神療法 大原健士郎編「サイコセラピー」(文光堂), 293-321.
- 1422 池田由子 1977 集団精神療法(group psychotherapy)の歴史と諸理論 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 133-134および156.
- 1423 池田由子 1977 集団精神療法と森田療法 「現代の森田療法」(白揚社),
- 1424 池田博和 1985 自己発見のための合宿セミナー:再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「第8回自己発見のための合宿セミナー」, 22-23.
- 1425 池田真人 1988 集団精神療法の視点からみつつるい養生邑3年間の歴史 集団精神療法,4(1),76-82.
- 1426 池田 茂・高橋 修 1989 課題グループとしての院内喫茶店の治療的意義 集団精神療法, 5(2),45-50.
- 1427 池田恵里 1990 IPRと今の私:気づいた所からはじめる 日本IPR研究会「研究会誌IPR」, 2, 18-19.
- 1428 池田博和 1990 ファシリテーターの感想文:軽く、そしてどっしりと 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,16-18.
- 1429 池田博和 1990 ファシリテーターの感想文:春の小川のように 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,18.
- 1430 池田佳世 1991 登校拒否児をかかえた母親グループの一考察 日本カウンセリング学会第24回大会
- 1431 池田博和・吉井健治 1991 登校拒否に関する研究(第・報) 不登校生徒の合宿体験 名古屋大学教育学部紀要,教育心理学科,38,137-154.
- 1432 池田博和・森田美弥子 1991 Aグループのプロセス 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」, 9-13.
- 1433 池田真人 1992 カナス論文を読んで 集団精神療法,8(1),97-99.
- 1434 池田博和 他 1992 不登校生徒の合宿体験 「ヨコ体験」合宿のこころみ 名古屋大学教育学部紀要,教育心理学科,39,45-61.
- 1435 池田朱里・田中 恵・徳山五月 1994 エンカウンター・グループにおける効果測定を試みー自己一致からの検討 宮崎大学教育学部卒業論文
- 1436 池田真人 1995 グループにおける被害と加害 “包丁”の象徴性をたどって 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,43.
- 1437 池田真人 2000 シンポジウム:分裂病圏の患者が自身を語るグループ 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 20.
- 1438 池田真人 2000 分裂病圏の患者が自身を語るグループ 集団精神療法, 16(2), 137-141.
- 1439 池田豊應・村木裕一 2000 不登校生徒のためのグループアプローチ(1) 愛知学院大学「心理臨床研究」, 1, 35-59.
- 1440 池田久剛 2001 エンカウンター・グループと、この十数年間の私の成長!? 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 56-57.
- 1441 池田晃子 2001 ディ・ケアメンバーからみた家族関係について 精神科ディ・ケア研究ふくおか, 19, 121-124.
- 1442 池田真人 2001 グループにおける話題ーその有無と機能ー 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 63.
- 1443 池田哲也・松永俊嗣 2001 グループ活動での環境設定の重要性ー自己表現能力の自信回復に向けてー 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 147.
- 1444 池田豊應 2001 「ヨコ体験グループ」の展開 集団心理療法の構造論 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 148.
- 1445 池田豊應・樋口貴代他 2002 不登校生徒のためのグループ・アプローチ(3)ースタッフの臨床家要請にかかわる側面についてー 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 172-173.
- 1446 池田豊應・裏 美紀他 2002 不登校生徒のためのグループ・アプローチ(2)ーOne Coolとしてのグループ・サイクルの終わりの意味についての検討ー 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 152-153.
- 1447 池田豊應・阿部敬行 2003 不登校生徒のためのグループ・アプローチ(4)ー「グループ・サイクル」の「終わり」の意味についてー 愛知学院大学「心理臨床研究」, 4, 43-62.
- 1448 池田豊應・阿部敬行他 2003 不登校生徒のためのグループ・アプローチ(4)ー「終わり」を強調する年間プログラムにおけるグループ展開についての検討ー 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 140-141.
- 1449 池田豊應・笛吹絵美・亀島照佳・勝見 誠 2003 不登校生徒のためのグループ・アプローチ(5)ー「ヨコ体験グループ」12年間の歩み(上)ー 愛知学院大学「心理臨床研究」, 4, 63-82.
- 1450 池田豊應・裏 美紀・樋口貴代 2003 不登校生徒に対するグループ・アプローチの研究 愛知学院大学心理臨床教育相談室「『こころの専門家』養成に関する臨床的知見の検討と新たな心理臨床敵技法の開発に関する総合的研究報告書」, 6.
- 1451 池田豊應 2004 グループの実践:不登校生徒へのアプローチ 「臨床心理学」,4(4), 470-474.
- 1452 池田豊應 2004 不登校生徒のためのグループ・アプローチ(6) 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,116-117.

- 1453 池田真人・神田美佳 2005 小グループにおける統合失調症者の表現と治療者の配慮ー神経症・人格障害圏を主流とする外来小集団精神療法事例に即してー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 50.
- 1454 池田豊應 2005 不登校生徒へのグループ・アプローチ「ヨコ体験グループモデル」の提起ー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 63.
- 1455 池田豊應・加藤英心他 2005 不登校生徒のためのグループアプローチ(7) 「全体セッション」の検討 上 愛知学院大学心理臨床研究,6,7-24.
- 1456 池田豊應・裏 美紀・石牧良浩 2005 エンカウンター・グループ研修の試み 心理臨床・教育相談室研修としての意義について 愛知学院大学心理臨床研究,6,51-61.
- 1457 池田豊應 2006 不登校生徒へのグループ・アプローチ「ヨコ体験グループ」 野島一彦編「現代のエスプリ別冊 臨床心理地域援助研究セミナー」(至文堂),114-127.
- 1458 池田真人 2007 「体験グループ」考 事始め 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,28.
- 1459 池田真人 2008 テーマセッション:「体験グループ」考 事始め 集団精神療法,23(2),109-113.
- 1460 池田 望・足立千啓他 2006 青年期アスペルガー症候群に対するグループ支援 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,38.
- 1461 池田豊應・原賀 学他 2006 不登校生徒のためのグループ・アプローチ(8)ー「ヨコ体験グループ」15年の回顧と展望ー 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 95-96.
- 1462 池田由子・小泉英二他 1961 集団心理療法の研究 その(5) 日本心理学会第25回大会発表論文集,365.
- 1463 池田真人・神田美佳 2005 テーマセッション3:小グループにおける統合失調症者の表現と治療者の配慮 神経症者らとの混合グループの外来小集団精神療法事例に即して 集団精神療法,21(2),114-118.
- 1464 池田豊應・熊谷直人他 2007 不登校生徒のためのグループ・アプローチ(9) 専門家養成の視点から 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 164-165.
- 1465 池田真人・仲野真由美 2003 グループにおける患者の病感と脱病感についてー治療者がグループの一員でもあることとの相互作用を中心にー 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 36.
- 1466 池田真人・野附晴子 2001 グループにおける話題 集団精神療法, 17(2), 159-164.
- 1467 池田 望・中野育子他 2006 テーマセッション:青年期アスペルガー症候群に対するグループ支援 集団精神療法,22(2),153-157.
- 1468 池田真人・仲野真由美 2002 グループで話すか話さないかの選択 - メンバーと治療者それぞれの問題として - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,31.
- 1469 池田恵子・繁田千恵 2004 カウンセリングとグループワークへの交流分析理論の活用 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,129.
- 1470 池島徳大 1986 いじめ対策の一考察 子どもの自由な発想による心理劇活動を通して 日本相談学会第19回大会論文集
- 1471 池内 香 1991 大学生とグループ体験学習ー自己体験に依拠して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 13, 25-29.
- 1472 池内 香 1998 私の青年期とエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,22,22-28.
- 1473 生野和子 2003 平成14年度“第10回エンカウンターグループ”合宿を開催して 駒澤大学・駒澤短期大学「学生相談室年報」, 13, 32-36.
- 1474 今田 浩・夏野良司 1997 適応指導教室における不登校児童・生徒の母親グループの事例 ファシリテーターの変容を中心に 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,164-165.
- 1475 今川 卓爾・鈴木由美 2005 事例研究発表:構成的グループ・エンカウンターが、中学校のキャリア自己効力に及ぼす効果 日本カウンセリング学会第38回大会
- 1476 今井 幸充 1988 老人患者の集団精神療法 痴呆性老人へのアプローチ 臨床精神医学, 17(8),1181-1186.
- 1477 今井明雄 1988 Tグループの発達段階 立教大学キリスト教教育研究所「キリスト教教育研究」, 5, 161-180.
- 1478 今井 允・佐々木千鶴子・尾崎 新・三宅由子・橋本元秀・柘野雅之 1992 病院デイケアの機能と役割 井之頭病院デイケアにおける実態調査から 精神科治療学, 7(4), 403-413.
- 1479 今井省司 1993 成長グループに参加して:成長グループと私 朝日カウンセリング研究会(ACO)「ひとを知る・自分を知る」(成長グループ10周年記念誌)」, 26-28.
- 1480 今井隆子 1998 境界パーソナリティを示した思春期女子M子との、グループ通所における治療過程 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 14-15.
- 1481 今和泉一世 1979 期待によるエンカウンター・グループ効果予測のための試み 九州大学教育学部卒業論文
- 1482 今泉寿明 1988 集団精神療法としての家族療法 臨床精神医学, 17(8),1187-1192.
- 1483 今村芳博・上村真紀他 1996 デイケア退所者の社会的転帰について 第12回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集,80.
- 1484 今西美栄子 1990 集団作業療法に於ける“互恵的利他性”の検討 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,45.
- 1485 今西美栄子 1991 エソロジーから見たS.S.T.(Social Skills Traing) 内職作業の自然発生的リーダーを務めた体験から 集団精神療法, 7(1),35-39.
- 1486 今西美栄子 1991 エソロジーから見た個人精神療法の限界点と集団精神療法 特に「優位階層」の視点から 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,55.
- 1487 今野義孝・臼井美佐子・岡野政子 他 1977 自閉的な子どもの行動変容における集団治療の試み(1) 教育相談研究, 16,7-16.
- 1488 今野義孝 1978 自閉的な子どもの行動変容における集団治療の試み(2) 教育相談研究, 17,39-47.
- 1489 今野義孝・新野政子 他 1979 自閉的な子どもの行動変容における集団治療の試み(3) 教育相談研究, 18,65-72.
- 1490 稲田正文・林 清秀 1984 集団療法 中川賢幸・藤土圭三編「病院心理臨床」(有斐閣), 231-237.

- 1491 稲田 豊 1993 少年院におけるグループワークの視点 人間中心の教育, 10,51-55.
- 1492 稲田ひとみ 2001 中学生におけるグループ・カウンセリングの実証的研究～予防的かかわり方を求めて～ 鳴門教育大学大学院学校教育研究科学校教育専攻(生徒指導コース)修士論
- 1493 稲田ひとみ・葛西真記子 2002 中学生におけるグループ・カウンセリングの実証的研究 予防的かかわり方を求めて 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 45.
- 1494 稲垣応顕他 1996 看護学生に対するコミュニケーションワークショップに関する研究(2) - 効果測定の見直し - 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,152-153.
- 1495 稲垣真介・夏野良司 2001 教師に対する心理劇的アプローチによるカウンセリング研修 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 142.
- 1496 稲垣真介 2002 高良先生へのリプライ 兵庫教育大学心理臨床研究会「心理臨床事例研究」,4,111.
- 1497 稲垣真介・夏野良司 2002 教師に対する心理劇的アプローチによるカウンセリング研修 兵庫教育大学心理臨床研究会「心理臨床事例研究」,4,101-107.
- 1498 稲垣応顕 2006 中学生に対するピア・サポーター養成プログラムの実践に関する事例研究 - アサーション度の変容に着目して - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 1499 稲垣 馨・上田祐子 2005 グループ活動を個別事例から振り返るー二者関係の中の「個」でいること,集団の中の「個」でいることー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 201.
- 1500 稲村 茂 1985 集団精神療法のトレーニングのプロセスについて 受ける体験と指導する体験を通じて 集団精神療法, 1(2),163-167.
- 1501 稲村 茂 1985 集団精神療法のトレーニングのプロセスについて 受ける体験と指導する体験を通じて 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,4.
- 1502 稲村 茂 1986 レビューのあり方とその意味について 集団精神療法, 2(2),159-163.
- 1503 稲村 茂 1987 レビューのあり方とその意味について 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,9.
- 1504 稲村 茂 1987 精神分裂病患者のための共同住居の治療的意義について 精神神経学雑誌, 89(3), 163-181,
- 1505 稲村 茂 1987 体験グループの体験 集団精神療法, 3(2),189.
- 1506 稲村 茂他 1987 課題グループとしての院内喫茶室の治療的意義 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,110-111.
- 1507 稲村 茂 1992 日本集団精神療法学会第10回大会に向けて 日常治療実践の中での集団精神療法 集団精神療法, 8(2),111-115.
- 1508 稲村 茂 1993 シンポジウム「日常治療実践としての集団精神療法」の司会をして 集団精神療法, 9(2), 89-90.
- 1509 稲村 茂他 1994 境界型人格障害の個人精神療法と集団療法の併用例について 日本集団精神療法学会第11回大会抄録58-59.
- 1510 稲村 茂他 1996 施設移転にともなうグループの危機と患者の反応 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,62.
- 1511 稲村茂・土屋明美 1996 集団精神療法との出会いと試みーシンポジウムの司会者として 集団精神療法,12(2),119-123.
- 1512 稲村 茂 1997 地域研修の将来… 東北地方の現状を踏まえて 集団精神療法,13(1),31-35.
- 1513 稲村 茂・三浦敦子他 1998 施設移転にともなうグループの危機から 地域内患者クラブへの模索 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 15.
- 1514 稲村 茂 2000 学会発表から 集団精神療法,16(1),56.
- 1515 稲村 茂・山田志保他 2000 「いのちの電話」相談員研修におけるグループ体験の意義 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 51.
- 1516 稲村 茂 2002 病院と地域を貫く集団精神療法の視点からはたらきかけ 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,62.
- 1517 稲村 茂 2006 ワークショップ:気分障害(うつ病)の集団精神療法 うつをどのように体験するか (自殺防止のロールプレイ) 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,25.
- 1518 稲村 茂 2007 連続児童殺人事件で生じた住民の心の傷への危機介入 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,38.
- 1519 稲村 博・荒木 均他 1987 思春期臨床における日本的な集団家族療法の試み 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,10-11.
- 1520 稲村 茂・佐々木恵美子他 1992 精神科リハビリテーションにおける「アリ」と「キリギリス」(働くことと遊び)について 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,62-63.
- 1521 稲村 茂・土屋明美 1995 [シンポジウム 出会いと試み]司会にあたって 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,19.
- 1522 稲村 茂 他 1993 精神科リハビリテーションにおける「アリ」と「キリギリス」(働くことと遊ぶこと)について 集団心理療法, 9(2),131-135.
- 1523 稲富 健・永田 定他 1996 当院における、アルコール・デイケアの現状 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,187.
- 1524 稲富正治・坂田由美子他 1997 人間性開発を基本における看護学生に対する心理教育の効果と意義(1) 看護学校3年課程にSGEを導入して 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,180-181
- 1525 稲富宏之・岩元秀樹他 1998 デイケアにおける分裂病患者の着席行動の特徴 OTRとの距離や着席回数を指標にして 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,128.
- 1526 稲富民生 1998 院内デイケア(プレデイケア)を積極化して 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,179-182.
- 1527 井野佳代子他 1992 デイケアの集団としての成長 九州精神保健学会第38回大会プログラム抄録集,136.
- 1528 飯野哲朗 2000 心の教育としての構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 350 -352.
- 1529 伊ノ崎敦子 2003 DV被害女性のためのサポートグループに関する研究(1)ー配偶者暴力相談支援センターでの取り組みー 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 300.

- 1530 井上祥治・黒川正流・三隅二不二・阿久根 求 1968 センシティブティ・トレーニングの評価研究 - Tグループの一般的集団過程の集団雰囲気に関する評定 日本心理学会第32回大会発
- 1531 井上澄子・木村 易・増田 実・新田泰生 1985 個人の成長へのE・Fアプローチ フォーカシングによるグループの展開と個人の成長 日本人間性心理学会第4回大会発表論文集,26-27.
- 1532 井上澄子・白岩紘子 1986 Focusing Group Work における個人の成長 日本人間性心理学会第5回大会発表論文集,48-49.
- 1533 井上直子 1986 1986みのちプログラムに参加して 臨床グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」,3(1・2),2-5.
- 1534 井上直子・小谷英文 1988 集団精神療法訓練法としてのプロセスグループの可能性(・) 事例分析による検討 日本心理学会第52回大会
- 1535 井上孝代 1990 「集団を通して自己と出会うことの意義」 一分スピーチにみる自己認知変容過程 日本集団精神療学会第7回大会抄録集,27-28.
- 1536 井上孝代 1990 精神障害者の地域ケア・グループワークに関する考察 地域福祉の一つの柱としての実践を通して 駒沢大学社会科学部研究紀要
- 1537 井上孝代 1990 分裂病を対象とするケアにおけるプログラムの意義について 日本集団精神療学会第7回大会抄録集,15.
- 1538 井上直子 1991 集団精神療法におけるセラピスト二者の相補的機能・スーパービジョン・システムの機能と発達 日本集団精神療学会第8回大会抄録集,54.
- 1539 井上直子・小谷英文 1991 一般システムズ理論による個人力動と集団力動の治療的相互作用の仮説的理論構成(・) 集団精神療法,7(1),76-82.
- 1540 井上直子 1992 神経症者に対する精神分析的集団精神療法・精神分析的個人精神療法への導入技法としての意義 日本集団精神療学会第9回大会抄録集,50-51.
- 1541 井上直子 1993 精神分裂病の集団精神療法(2) 定義と治療効果 日本心理学会第57回大会
- 1542 井上直子 他 1994 集団精神療法の定義 集団精神療法,10(2),156-161.
- 1543 井上孝代他 1996 留学生と日本人学生に対する心理教育的グループ・セッションの試み 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,100-101.
- 1544 井上孝代他 1996 留学生と日本人学生の混合グループに対する心理教育 - WAKSASモデルの提案 平成6年度・7年度科学研究費補助金研究成果報告書「異文化間カウンセリングにおける非言語的技法に関する実験臨床心理学的研究」,76-92.
- 1545 井上芳子 1996 自閉症児のグループ指導の試み ある症例における適応性に関する一考察 日本教育心理学会第38回総会
- 1546 井上清子・山内俊雄 1997 対人恐怖症例に対する心理劇の適応 集団精神療法,13(2),173-178.
- 1547 井上清子・星野 仁 1997 心理劇対人恐怖患者への適応1 集団精神療法,13(1),47-52.
- 1548 井上直子 1997 青年期集団精神療法における抵抗一人抵抗と集団抵抗の関係一 日本集団精神療学会第14回大会プログラム
- 1549 井上直子・小谷英文 1997 集団精神療法訓練法としてのプロセスグループの可能性(・) プロセスダイナミクスと道具的介入 集団精神療法,13(1),53-60.
- 1550 加藤直子・井上直子他 1997 共同治療者間葛藤の治療的取り扱い一集中的多元統合集団精神療法における共同治療者関係一 日本集団精神療学会第14回大会プログラム
- 1551 井上直子 1999 精神分析的集団精神療法 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,14-22.
- 1552 井上清子・山内俊雄 2000 ヒステリー患者に対する心理劇の適用 集団精神療法,16(1),83-87.
- 1553 井上清子・相川 博・山内俊雄 2001 不安神経症遷延例に対する心理劇の適用 集団精神療法,17(1),37-43.
- 1554 井上直子 2001 青年期の集団における語り合いの求め 集団精神療法,17(1),60.
- 1555 井上清子 2006 神経症圏の中年期女性を対象とした外来心理劇グループ 遷延化した中年期の不安抑うつ状態の患者への心理劇の試み 日本集団精神療学会第23回大会プログ
- 1556 井上孝代 2007 多文化間エンカウンター・グループ 異文化間相互理解・交流促進プログラムの実践から 井上孝代編著「つなぎ育てるカウンセリング」(川島書店),99-126.
- 1557 井上清子・星野 仁・高柳太祐 1994 サイコドラマ 対人恐怖症者への適用 日本集団精神療学会第11回大会抄録,64-65.
- 1558 井上直子・小谷英文 1988 集団精神療法訓練法としてのプロセスグループの可能性(・) 事例分析による検討 日本心理学会第52回大会予稿集
- 1559 井上直子・小谷英文 1990 一般システムズ理論による個人力動と集団力動の治療的相互作用の展開(1) 仮説理論の提出 日本集団精神療学会第7回大会抄録集,29-30.
- 1560 井上かおる・大久保ますみ他 2002 「お茶でも飲みながら、少しお話でもしませんか？」 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,198
- 1561 井上幸子・荻野理恵他 1998 「阪神・淡路大震災」避難所における集団遊戯療法の意義 心理臨床学研究,16(2),162-163.
- 1562 井上敦子・高橋 史他 2004 不登校児童生徒を対象とした集団交流ゲームの試み一社会的スキルの獲得を目指して一 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,338-339.
- 1563 井ノ崎敦子・前原真比子他 2001 犯罪被害者とセルフヘルプ・グループ 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集,217.
- 1564 犬塚真由美 2001 あすなる会を通して感じた“共有する”ということ 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,125.
- 1565 犬塚文雄 2000 構成的グループ・エンカウンターをテーマとする修論への要望 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房,331-333.
- 1566 犬塚文雄他 1996 看護学生に対するコミュニケーションワークショップに関する研究(1) - プログラム内容の検討 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,150-151.
- 1567 井上孝代 1991 分裂病者を対象とするケアにおけるプログラムの意義について 集団精神療法,7(1),55-58.
- 1568 IPR研究会 1982 「いま ここで」 IPR研究会トレーニング資料

- 1569 IPR研究会 1990 STのねらい 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 10-11.
- 1570 井利由利 1999 「社会的引きこもり」の青年に対する心理臨床アプローチについて 居場所『Mクラブ』での実践を通して 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 312-313.
- 1571 井利由利・植木陽子他 2003 宿泊型面接室外支援の個人面接との併用の試み 課外教育プログラム「夏のコミュニケーショングループ」 学生相談研究24(1), 31-40.
- 1572 井利由利 2005 対人不安に対する個人面接とグループ活動の相補的援助についてー宿泊型面接室外支援「夏のコミュニケーション・グループ」を通して 学生相談研究, 26(1), 38-49.
- 1573 入澤 誠 2001 治療型デイ・ケア 導入・定着. 支援 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 82-84.
- 1574 入澤 誠 2001 精神科デイ・ケアでの仲間体験とスタッフの介入 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 79-80.
- 1575 石橋由紀子 1977 デイケア活動の経過と現状 「精神衛生シリーズ」(千葉精神衛生センター), 8, 6-22.
- 1576 石橋美加 1990 第13回エンカウンター・グループ:エンカウンター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 14, 44.
- 1577 石橋義人 2005 SGEリーダーの逆転移(陰性感情)についての基礎的研究 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 1578 石橋義人 2006 SGEリーダーの逆転移についての一考察・陽性感情の具体的兆候 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 1579 石田スミ子・松原久美子・広江良子・後藤政司・町 かつり・松原あや子 1985 スクリーニンググループの試み 治療者のトレーニングに絡めて 集団精神療法, 1(2), 169-173.
- 1580 石田妙美他 1995 2つのエンカウンター・グループにおける体験様式の比較検討・構成法と非構成法について非構成法を担当した者から 日本学生相談学会第13回大会
- 1581 石田まり子 1999 患者への個別指導SSTの試み 分裂病のケース 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 58-59.
- 1582 石田多枝子・和田啓子他 1999 教室における人間関係づくりの試み 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 93-94.
- 1583 石田スミ子 2000 ピアスーパービジョンについて 集団精神療法, 16(2), 189.
- 1584 石田まり子 2001 学校現場に「SST」を導入して 高校生の「友達づくり教室」の場合 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 167.
- 1585 石田孝子 2001 構成的グループ・エンカウンターと日本語教育ー日本語教育を通して異文化理解を深めるためにー 教育カウンセラー養成講座 参考資料, 17-25.
- 1586 石田敦能 2001 地域に歩みだしたデイ・ケアメンバーー精神科デイ・ケアと小学生との交流 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 113-115.
- 1587 石田裕久 2005 「対人関係トレーニング」瞥見 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 4, 125-134.
- 1588 石田スミ子・松崎美帆他 2004 スクオリに観察される集団力動と治療因子 - 種をまき芽吹くための集団力動と治療因子観察訓練の意義 - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム
- 1589 石田スミ子・小沢良子他 1988 長谷川病院集団療法研究会の試み シナリオ・ロールプレイによる研修報告 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 1590 石田スミ子・小沢良子 1995 精神科病院における心理教育の意義 小集団療法的ミーティングを組み込む効果と意義 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集, 60.
- 1591 石田裕久・鈴木稔子 2006 協同学習の考え方と「協同」を学ぶ授業実践 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 5, 15-30.
- 1592 石江千加子他 1998 日常金銭の自己管理に向けた援助 陳旧の精神分裂病患者へのグループワークを通じて 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 104.
- 1593 石垣圭美・野村豊子・木下紘孝 1991 SSTと焦点づけ相互作用グループ(Focus Interaction Group=以下FIGと略)を組み合わせた試みについて 日本集団精神療法学会第8回大会抄録
- 1594 石金直美 2007 作業療法グループに臨床心理士として関わる 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社), 386-397.
- 1595 石郷岡 泰 1975 グループ・アプローチにおける集団関係の展開 日本グループ・ダイナミクス学会第23回大会発表論文集
- 1596 石郷岡 泰 1977 グループ・アプローチの実際・一問題解決的グループ・アプローチ 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書房), 92-111.
- 1597 石郷岡 泰 1977 グループ・アプローチ実施にあたって 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書房), 34-44.
- 1598 石郷岡 泰 1977 神経症の集団心理療法 多田治夫・上里一郎編「集団心理療法」(福村出版), 38-54.
- 1599 石郷岡 泰 1979 集団面接法 岡堂哲雄編「心理臨床入門」(新曜社), 207-228.
- 1600 石原浩二他 1995 寝かせきりにさせない! グループ療法を導入して 九州精神保健学会第41回大会抄録集, 169.
- 1601 石原浩二・田島卓爾・重松正利・岡 朗子・佐藤 郁・宮内知恵子・北嶋洋子・黒岩さつき 2001 スタッフの変遷に伴うメンバー間の仲間意識ー治療関係を築くためのスタッフの役割を考えるー 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 71-74.
- 1602 石井哲夫 1967 心理劇 水島恵一・村瀬孝雄編「臨床心理学講座」(誠信書房), 138-153.
- 1603 石井哲夫 1974 心理劇の理論と技術 「講座心理講座4」(日本文化科学社), 79-86.
- 1604 石井哲夫・時田光人 1974 心理劇の理論と技術 日本文化科学社
- 1605 石井春子他 1978 入院精神障害者への心理劇的集団療法 ープレド라마の場面例 日本心理学会第42回大会発表論文集, 1126.
- 1606 石井雄吉 1982 大学病院における外来および入院患者に対するデイケアの試み(第2報) 日本心理学会第46回大会予稿集, 375.
- 1607 石井完一郎 1983 (日本相談学会第15回大会シンポジウム「心理療法とカウンセリングにおけるグループ・アプローチ」の指定討論) 相談学研究, 16, 46-47.

- 1608 石井雄吉 1983 大学病院におけるデイケアの試み(第3報) 日本心理学会第47回大会発表論文集,715.
- 1609 石井雄吉 1984 大学病院におけるデイケアの試み(第4報) 日本心理学会第48回大会発表論文集,747.
- 1610 石井雄吉 1985 大学病院におけるデイケアの試み(第5報) 日本心理学会第50回大会発表論文集
- 1611 石井みち子 1993 看護教育におけるグループ・エンカウターの応用とその効果に関する実証的研究 筑波大学教育学研究科修士論文
- 1612 石井哲夫 1998 社会福祉援助における心理劇 西日本心理劇学会第23回福岡大会
- 1613 石井信子 2004 発達につまずきのある子を持つ家族への支援のあり方の検討ー母親グループカウンセリングの取り組みを通してー 立命館大学心理・教育相談センター年報, 3, 36-44.
- 1614 石井健太・山本銀次 2005 仮想場面を設定したエクササイズによる自己表現の促進と課題 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 1615 石井信子 2005 学校における保護者グループの役割 集団精神療法,21(1),40-45.
- 1616 石井知香 2007 集団コラージュにおけるコラージュ表現の系列的变化 エンカウター・グループ・プロセスとの比較を中心に 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,327.
- 1617 石井健太・後藤美緒他 2006 音楽を用いたエクササイズによる情緒的表現の促進と課題 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 1618 石井昭洋・丸岡隆之他 2002 急性期治療病棟における集団療法 第14回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集, 74
- 1619 石井尋子・森 文恵他 2005 総合病院の精神科におけるグループワークー様々な疾患の患者が参加するグループー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 341.
- 1620 石川淑郎・加藤 寛・窪田暁子 1969 アルコール中毒者のグループ・ワーク 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 180-200.
- 1621 石川カウンセリング研究会 1978 カウンセリングの実習ーエンカウター・ゲーム ICシリーズNo.2
- 1622 石川 元・大原健士郎 1985 グループ描画テスト(draw-a-group test)と集団絵画療法(group art therapy) 集団精神療法, 1(1),75-83.
- 1623 石川 元・大原健士郎 1985 絵画に投影された「集団」意識 集団絵画療法の経験を通して 集団精神療法, 1(2),149-156.
- 1624 石川 元 1987 生花家族サイコドラマ 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,68-69.
- 1625 石川 元・大原健士郎 1987 病状の変遷と集団意識 集団絵画療法の経験を通して 集団精神療法, 3(1),35-41.
- 1626 石川 元 1989 家族療法の経験から集団療法における「病理と技法の違い」を考える 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,14-15.
- 1627 石川隆義 1991 第14回エンカウター・グループ・エンカウター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 15, 33.
- 1628 石川みち子 1992 看護教育におけるグループ・エンカウターの応用とその効果に関する実証的研究 筑波大学教育研究科修士論文
- 1629 石川雅子 他 1992 慢性精神分裂病の入院患者に対するSSTの効果について 集団精神療法, 8(1),36-40.
- 1630 石川隆義 1992 第15回エンカウター・グループ・エンカウター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 16, 43.
- 1631 石川隆義 1993 第16回エンカウター・グループ・グループの経過 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 17, 64-66.
- 1632 石川芳子・小林正幸 1998 小学校における社会的スキル訓練の適用について 小集団による適用の検討 カウンセリング研究,31(3),300-309.
- 1633 石川淳子 1999 コラム 集団精神療法,15(2),187.
- 1634 石川芳子・藤枝静暁・相川 充 1999 学級を対象とした社会的スキル訓練の効果に関する研究(2) 引っ込み思案児の事例研究を通じて 日本教育心理学会第41回総会
- 1635 石川与志也・小谷英文・森岡あすか 2005 ワークショップー1:心的安全空間生成技法としてのジョーカー慢性統合失調症の集団精神療法技法ー 日本集団精神療法学会第22回大会プログラム・抄録集, 35.
- 1636 石川健次 2006 Basic Encounter Groupにおける対決という相互作用の心理学的意味ー個人過程における検討を中心としてー 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集,
- 1637 石川 元・熊谷久代・大原健士郎 1991 神経性無食欲症者の病棟内対人関係 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,38.
- 1638 石川信一・喜田紳一郎他 2006 児童に対する学校規模の社会的スキル訓練(2) - 社会的スキル低群における訓練効果の検討 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 1639 石川 元・本康あき子・大原健士郎 1985 絵画に投影された「集団」体験 集団絵画療法の経験を通して 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,2-3.
- 1640 石川 元・大原健士郎 1984 グループ描画テスト(Draw-a-group test)と集団絵画療法(Group art therapy) 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集,2.
- 1641 石川 元・大原健士郎 1987 いじめと集団意識 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,11.
- 1642 石川 元・大原健士郎 1987 病状の変遷と「集団」意識 集団絵画療法の経験を通して 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,4.
- 1643 石川雅子・佐藤ゆみ他 1991 慢性精神分裂病患者に対するSSTの効果について(その1) 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,24.
- 1644 石隈利紀 1993 自己開発のためのセミナー:合宿セミナーの概要 筑波大学保健管理センター「第15回自己開発のための合宿セミナー報告書」, 7-19.
- 1645 石隈利紀 1993 自己開発のための合宿セミナー:反省と今後の課題 筑波大学保健管理センター「第15回自己開発のための合宿セミナー報告書」, 43.
- 1646 石隈利紀・横島義昭 2000 学校心理学における構成的グループ・エンカウター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウター」誠信書房, 72-79.

- 1647 石隈利紀 1993 自己開発のための合宿セミナー：アンケートの集計結果 筑波大学保健管理センター「第15回自己開発のための合宿セミナー報告書」, 43.
- 1648 石村晃子・吉本静志他 1998 仲間集団を確かめる「場」としてのSST 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,128.
- 1649 石谷直子 1998 DCにおける活動の意味と役割 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,13-17.
- 1650 石谷直子 2001 当院における心理教育的アプローチ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 57-58.
- 1651 石渡 恵・根本英行他 2000 精神科病院デイケア・センターにおける「青年期グループ」の話し合いセッション - コ・セラピストによって告げられた終結 - 日本集団精神療学会第17回大会プログラム・抄録集, 65.
- 1652 石渡 恵 2002 精神科急性期治療棟におけるオープングループ - その構造、運営、グループプロセスの検討 - 日本集団精神療学会第19回大会プログラム抄録集,61.
- 1653 石渡 恵・森 憲世他 2003 外来患者の短期集団精神療法ー統合失調症など、社会的ひきこもりを主訴とする者を対象にー 日本集団精神療学会第20回大会プログラム・抄録集, 37.
- 1654 石渡 恵・内田隆子他 2004 うつ状態の改善を目的とした男性の通院集団精神療法 - 絶望感をグループで語り、生を模索すること - 日本集団精神療学会第21回大会プログラム・抄録集, 65.
- 1655 石山一舟 1993 森田式グループカウンセリングによる洞察と態度の変容のテーマ カナダでの対人不安に悩む学生に対する森田式指導の効果に関する研究 精神科治療学, 8(8),939-
- 1656 石坂久美子 2006 SSTの再スタートで思う事 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 24,69-74.
- 1657 石関ちなつ・田副真美・松野俊夫 他 1984 思春期TAグループ療法の適応と問題点について 交分研, 9,43-
- 1658 石塚利恵・相馬誠一 2006 PCA Group Workに関する実践的研究 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 1659 磯田雄二郎 1999 巻頭言：第4回国際集団精神療法環太平洋会議によせて 集団精神療法, 15(1), 3-5.
- 1660 石橋義人 1999 構成的グループ・エンカウンターを中心とした中学校学級経営 未刊論文
- 1661 石田妙美 2000 コミュニケーションスキルを育てる場としての大学 日本学生相談学会第18回大会
- 1662 石田淑恵 2005 就学前発達障害児の集団精神療法 グループワークを通しての対人関係の拡がり 日本集団精神療学会第22回大会 プログラム・抄録集, 56.
- 1663 石川芳子・小林正幸 1997 小学校の社会的スキル訓練の適用について 小集団による訓練効果 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,88-89
- 1664 磯部修一 1985 20代のグループについてのインタレスト参加諸氏へのリプライ 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」, 2(2・3), 2-3.
- 1665 磯部修一 1987 慢性分裂病の集団精神療法の第1年目の過程 日本集団精神療学会第4回大会抄録集,7.
- 1666 磯部修一 1987 慢性分裂病の集団精神療法 セラピストメンバーの相互作用の分析を中心に 集団精神療法, 3(2),143-147.
- 1667 磯部修一 1989 エンカウンター・グループのプロセスにおける自己開示行動の事例分析ーメンバーの個の確率と関連で 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 4・
- 1668 磯部修一 1993 アルコール症の入院治療における小集団ミーティングの機能 日本集団精神療学会第10回大会抄録,35.
- 1669 磯部修一 1996 アルコール依存症の入院グループ：メンバーの体験の経過および技術的な検討 集団精神療法,12(2),169-174.
- 1670 磯部 潮・村上真由美他 1998 思春期中心型デイケアにおける課題と展望 第15回日本集団精神療学会(抄録集), 20.
- 1671 磯田雄二郎 1984 アクシオナルグループ 季刊精神療法, 10(3),13-20.
- 1672 磯田雄二郎 1985 指定討論：一般演題「グループ描画テストと集団絵画療法」 集団精神療法, 1(1),84.
- 1673 磯田雄二郎 1987 行動の異文化間比較〔ワークショップ〕 国際集団精神療学会第一回環太平洋地域会議抄録集,38-39.
- 1674 磯田雄二郎 1987 集団志向的なサイコドラマ 心理劇の集団過程 集団精神療法, 3(2),161-164.
- 1675 磯田雄二郎 1989 〔ワークショップ〕 行動の異文化間比較 を主催して 集団精神療法, 5(1),54.
- 1676 磯田雄二郎 1990 司会者として：シンポジウム 病理と技法の違い 集団精神療法, 6(1),9-12.
- 1677 磯田雄二郎 1991 「エヴァ・リヴトン著,上芝功博・石井春子訳：臆病な臨床家のためのサイコドラマの技法」 季刊精神療法,17(4),80-81.
- 1678 磯田雄二郎 1991 ピオンと集団精神療法 精神分析研究, 35(3),193-199.
- 1679 磯田雄二郎 1992 〔ワークショップ〕 ロールトレーニング,ソシオドラマ,サイコドラマ サイコドラマの基礎としての役割理論と自発性理論 日本集団精神療学会第9回大会抄録集,21.
- 1680 磯田雄二郎 1992 第11回国際集団精神療学会 集団精神療法, 8(2),180.
- 1681 磯田雄二郎 1995 集団精神療法総論 絡み合う三すじの糸：Moreno,Slavson,Bion 集団精神療法, 11(2),103-111.
- 1682 磯田由美子・磯田雄二郎 1996 女性のためのサイコドラマにおけるグループプロセスの特徴 - 男女混合のグループと比較して 日本集団精神療学会第13回大会抄録集,34.
- 1683 磯田雄二郎 1996 サイコドラマの墓本文献 集団精神療法,12(2),157-168.
- 1684 磯田雄二郎 1998 サイコドラマの研修システム 集団精神療法,14(2),133-137.
- 1685 磯田雄二郎 1998 集団としての病理 分裂性の集団と境界性の集団 精神療法, 24(5), 467-468.

- 1686 磯田由美子 1999 シェアリングとは何か 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 10.
- 1687 磯田雄二郎 1999 移行対象としてのロールの利用 システム論的なロールセオリーと対象関係論との結合 第24回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集, 12-13.
- 1688 磯田雄二郎 1999 集団精神療法と個人精神療法との関係について(1) 精神分析研究, 43(4), 54-56.
- 1689 磯田雄二郎 2000 モレノに学ぶ 東京サイコドラマ協会(TPA)の取り組み 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 23.
- 1690 磯田雄二郎 2000 私たちはどうやって論文を書くか? 集団精神療法, 16(1), 57-58.
- 1691 磯田節子・長谷川佳代他 2004 保育園における構成的グループ・エンカウンターの一試行事例(1)ー乳幼児合同によるエクササイズの実践ー 日本カウンセリング学会第37回大会発表論
- 1692 磯田雄二郎 2004 グループと私 集団精神療法, 20(2), 72-77.
- 1693 磯田節子・熊谷節子他 2005 保育園における構成的グループエンカウンターの一試行事例(3)ー集団行動が継続しにくい子ども達へのSGEー 日本カウンセリング学会第38回大会(ポス
- 1694 磯田由美子 2005 女性の生き方のために 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ, 459, 86-93.
- 1695 磯田雄二郎 2005 シンポジウム5: 集団の力動について 集団精神療法, 21(2), 204-208.
- 1696 磯田雄二郎 2005 実践家養成の問題 各国との比較から 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ, 459, 200-210.
- 1697 磯田雄二郎 2006 集団と個人の間を探る 特集にあたって 集団精神療法, 22(1), 8-9.
- 1698 磯田雄二郎・本田生子他 2004 グループの初期不安と解体の不安 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 40.
- 1699 磯田雄二郎・磯田由美子 1987 集団志向的なサイコドラマ(心理劇の集団過程) 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集, 8-9.
- 1700 磯崎三喜年 1997 小集団の集団力学: 社会心理学的展望 集団精神療法, 13(2), 155-164.
- 1701 磯崎三喜年 1997 小集団の集団力学: 社会心理学的展望 集団精神療法, 13(2), 155-164.
- 1702 井潤清一 1991 長期入院慢性分裂症患者へのニュー・カウンセリングの試み 心理臨床, 4, 39-47.
- 1703 井潤清一 1991 長期入院慢性分裂病患者へのニュー・カウンセリングの試み 心理臨床, 4(1), 39-47.
- 1704 伊東 博 1971 教育革新への動き 伊東 博著「援助する教育ー教師のためのカウンセリング入門」(明治図書), 194-217.
- 1705 伊東 博 1975 人間関係訓練の可能性と限界ー企業と教育の人間の側面への新しいアプローチ 月刊リクルート, 8.
- 1706 伊藤義美 1978 自己発見のための合宿セミナー: 再会セッションの概要 名古屋大学学生相談室「大学生の留年の実態とその要因の分析および指導法に関する研究」, 39-40.
- 1707 伊東 博 1981 センシティビティ・トレーニング 小川捷之編「臨床心理用語事典2」(至文堂), 233.
- 1708 伊藤義美 1981 「学生」のためのエンカウンター・グループの事例 “箱根方式”の試み 昭和56年度心理臨床全国研究会プログラム・症例研究発表論文抄録集, 34-35.
- 1709 伊東 博・河津雄介 1982 ニュー・カウンセリングの手引 人間中心の教育を現実化する会
- 1710 伊東博 1983 ニュー・カウンセリング 誠信書房
- 1711 伊藤義美 1985 「学生のためのグループ・アプローチ」の比較検討 第18回学生相談研究会議「学生相談三河シンポジウム」報告書, 21-25.
- 1712 伊藤義美 1985 ファシリテーターの感想文: 『たかがグループ, されどグループ』 名古屋大学学生相談室「第8回自己発見のための合宿セミナー」, 27-30.
- 1713 伊藤克彦 1985 患者クラブ雑感 集団精神療法, 1(1), 66.
- 1714 伊藤克彦 1985 保健所「社会復帰の集い」に対する技術援助の経験から 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集, 7-8.
- 1715 伊藤義美 1986 学生グループ・アプローチのこれから 日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム「グループ・アプローチのこれから」発表資料
- 1716 伊藤義美 1986 森崎論文へのコメントー真正なる経験は不断の変貌そのものである 名古屋大学教育学部心理教育相談室紀要「心理臨床」, 1, 81-83.
- 1717 伊藤克彦 1986 保健所「社会復帰の集い」に対する技術援助の経験から 集団精神療法, 2(1), 15-21.
- 1718 伊藤孝一 1987 カウンセリング・ワークショップに参加して: 心残りなこと カウンセリング, 18, 28-29.
- 1719 伊藤克彦 1987 地域のグループの立場から 集団精神療法, 3(2), 113-118.
- 1720 伊藤克彦 1987 地域のグループの立場から(シンポジウム「日本における集団と個の問題」) 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集, 14-15.
- 1721 伊東博・藤岡完治編 1988 こころとからだの体験学習 明治図書
- 1722 伊藤義美 1988 「自己発見のための合宿セミナー(人間関係体験セミナー)」への招待状 名古屋大学学生相談室報, 18, 7-8.
- 1723 伊藤義美 1988 学生グループ・アプローチのこれから 新田泰生編「グループ・アプローチのこれからー日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.2), 8-10.
- 1724 伊藤義美 1988 構成的エンカウンター・グループにおける集中的グループ体験の影響について 日本心理学会第52回大会

- 1725 伊藤義美 1988 地域精神衛生活動におけるエンカウンター・グループの実践的試み 名古屋大学教養部「東海研究」, 79-88.
- 1726 伊藤義美 1988 比較的構成化されたエンカウンター・グループの事例検討 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,73-74.
- 1727 伊藤義美 1989 ファシリテーターの感想文:第12回『自己発見のための合宿セミナー(人間関係セミナー)』に参加して 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告
- 1728 伊藤義美 1989 学生エンカウンター・グループの集中的グループ体験の影響に関する研究 日本心理学会第53回大会
- 1729 伊藤義美 1989 自己発見のための合宿セミナー:再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」, 20-26.
- 1730 伊藤義美 1989 比較的構成化されたエンカウンター・グループの検討 丸井文男監修「人間発達と心理臨床」(協同出版), 159-177.
- 1731 伊藤義美・増田 実 1989 「箱根方式」による学生エンカウンター・グループの事例研究-精神障害をもつ参加者の影響とその対応 人間性心理学研究, 6, 36-48.
- 1732 伊藤義美・鶴田和美 1989 自己発見のための合宿セミナー:Aグループ全体会 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」, 7-14.
- 1733 伊東 博 1990 「ニュー・カウンセリング」の基礎理論 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,68.
- 1734 伊東 博 1990 ニュー・カウンセリングの理論と実際 カウンセリング研究会報告書(総務庁人事局)
- 1735 伊藤 稔・伊東 博 1990 「ニュー・カウンセリング・ワークショップ(NCWS)」の実践 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,70-71.
- 1736 伊藤ひろ子 1990 セルフヘルプ・グループと専門職 精神障害者のセルフヘルプ・グループ成立の特徴とその支え手をめぐって こころの科学, 29,
- 1737 伊藤雅子 1990 Tグループ・トレーニングの経験と家族 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 143-145.
- 1738 伊藤義美 1990 エンカウンター・グループ体験に関する研究・集中的グループのプロセスとアウトカムから 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,104-105.
- 1739 伊藤義美 1990 エンカウンター・グループ体験に関する研究・集中的小グループ体験のアウトカムについて 日本教育心理学会第32回総会
- 1740 伊藤義美 1990 エンカウンター・グループ体験に関する研究 2泊3日のグループのアウトカムについて 日本心理学会第54回大会
- 1741 伊藤義美 1990 ファシリテーターの感想文:第13回『自己発見のための合宿セミナー(人間関係体験セミナー)』に参加して 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告
- 1742 伊藤ひろ子 1991 地域精神保健活動を考える いまひとつの視点としての精神障害者のセルフヘルプ・グループ 通信教育上級コーステキスト下 精神科社会復帰・地域医療
- 1743 伊藤雅子 1991 いま生涯学習に期待されるもの-生涯学習と体験学習の人間関係教育 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 8, 55-68.
- 1744 伊藤義美 1991 [自主シンポジウム]グループ・アプローチにおける日常性と非日常性 日本心理臨床学会第10回大会発表論文集,69.
- 1745 伊藤義美 1991 3・3・1方式の観点から 日本心理臨床学会第10回大会自主シンポジウム「グループ・アプローチにおける日常性と非日常性」発表資料
- 1746 伊藤義美 1991 ファシリテーターの感想文:第14回『自己発見のための合宿セミナー(人間関係体験セミナー)』に参加して 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告
- 1747 伊藤義美 1991 フォーカシング・ワークショップ事例の検討 日本心理学会第55回大会
- 1748 伊藤義美 1991 大学生とのエンカウンター・グループ 村山正次他編著「エンカウンター・グループから学ぶ」(九州大学出版会), 57-73.
- 1749 伊藤義美・鶴田和美 1991 Bグループのプロセス 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」, 13-16.
- 1750 伊藤克彦 1991 巻頭言:第8回大会の名古屋開催にあたって 深化と拡大を目指して 集団精神療法, 7(1),3-8.
- 1751 伊東 博 1992 ニュー・カウンセリング 氏原 寛 他編「心理臨床大事典」(培風館), 310-311.
- 1752 伊藤 稔・伊東 博 1992 学習指導要領をニュー・カウンセリングの観点から見る ニュー・カウンセリングの研究・その・日本人間性心理学会第11回大会発表論文集,46-47.
- 1753 伊藤ひろ子他 1992 セルフヘルプ・グループへの専門職の支援に関する研究 精神障害者のセルフヘルプ・グループ活動を共にして 病院・地域精神医学会第35回総会
- 1754 伊藤義美 1992 学生エンカウンター・グループの影響の検討 日本学生相談学会第10回大会
- 1755 伊藤克彦 1992 序文 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), - - .
- 1756 伊藤義美 1993 『3・3・1方式』の観点から 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 10-12.
- 1757 伊藤義美 1993 アメリカのエンカウンター・グループ-ウィンディ・シティ・シカゴにエンカウンターを求めて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 17, 8-13.
- 1758 伊藤義美 1993 ヘルスカウンセリング研修におけるエンカウンター・グループ 名古屋大学教養部紀要B(自然科学・心理学), 37, 98-108.
- 1759 伊藤義美 1993 日本心理臨床学会第10回大会自主シンポジウム報告:企画の趣旨 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 1-2.
- 1760 伊藤義美(文責) 1993 日本心理臨床学会第10回自主シンポジウム報告:質疑と全体討論 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 16-23.
- 1761 伊藤克彦 1993 (桑森環)論文コメント 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,40-41.
- 1762 伊藤克彦 1993 療法の市民権?と保険点数化 集団精神療法, 9(2),145.
- 1763 伊藤伸二 1993 セルフ・ヘルプ・グループ言友会の27年の軌跡 「吃音を治す」から「吃音とつきあう」へ 人間性心理学研究, 11(1),56-67.
- 1764 伊藤哲寛 1993 「長尾病院における入院患者短期集団精神療法 スーパービジョンを介して」(藤本由紀子論文)についてのコメント 広島修道大学「臨床心理学研究」, 3,22-23.

- 1765 伊藤義美 1994 短期研修エンカウンター・グループの影響について 日本心理学会第58回大会
- 1766 伊藤直樹 1994 慢性疾患児療育キャンプに参加したボランティアの経験について 初めて参加したボランティアの経験 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,346-
- 1767 伊藤雅子 他 1995 体験学習を用いたグループと個人の成長のための教育実践—「人間関係プロセス論」の授業報告 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 12, 37-158.
- 1768 伊藤哲寛 1995 [基調講演] 集団精神療法の周辺で 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,17.
- 1769 伊藤哲寛 1995 巻頭言:「枠組みの認知」と「質の向上」 集団精神療法,11(1),3-6.
- 1770 伊藤正訓 1996 デイ・ケア活動と地域との関わり～医師として大学病院として～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,107-110.
- 1771 伊藤哲寛 1996 会長講演:集団精神療法の周辺で 集団のパラドクス 集団精神療法,12(1),18-22.
- 1772 伊藤伸二 1998 特集:現代社会におけるセルフヘルプ・グループの意義と使命:それぞれのセルフヘルプ・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,22,1-4.
- 1773 伊東幸枝・松本 功 2005 ワークショップ:プレイバックシアター 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 39.
- 1774 伊藤弥生 2005 不妊で困っている女性に関する心理臨床学的研究—生殖医療におけるグループ・アプローチの検討— 九州大学博士論文
- 1775 伊藤裕子 2006 集団精神療法におけるコ・セラピスト機能の分類的基础 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,365.
- 1776 伊藤義美・森崎康宣・中尾道子 1987 3・3・1方式による比較的高齢者の多いエンカウンター・グループ—3・3・1方式の提起と事例による検討 カウンセリング研究, 20, 11-28.
- 1777 伊藤隆一・箕口雅博 1995 うつ病・神経症者に対するグループ運動表現療法 参加者に行なっているセッション前とセッション後の身体感覚と気分に関する自己評価アンケート結果の分析 日本心理学会第59回大会
- 1778 伊東幸枝・松本 功 2005 ワークショップ1:プレイバックシアター 集団精神療法,21(2),155-157.
- 1779 伊藤裕子・西村 馨 2007 青年期アイデンティティグループで観察された表出の意味 怒りの表出から表現への変化が見られた一事例 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム
- 1780 伊東安寿華・澤村きよみ他 2001 言語グループにおける非言語的アプローチに関する一考察 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 60.
- 1781 伊藤ひろ子・露木敏子・原国政治 1990 セルフヘルプ・グループと専門職 精神障害者のセルフヘルプ・グループとのかかわりを通して 日本公衆衛生学会第49回大会
- 1782 伊藤義美 1997 心の空間づくりとコミュニティグループ 看護学校でのEGから 集団精神療法,13(2),191.
- 1783 伊藤弥生 1997 ハイデルベルグサマーセミナーに参加して エンカウンター通信,270,6-8.
- 1784 伊東留美 1998 プロセスについて考える 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,16, 106-113.
- 1785 伊藤 隆・松本 剛 1998 「不登校を考える会」参加による母親の変容 グループに参加する保護者への援助について 日本カウンセリング学会第31回大会
- 1786 伊藤雅子・大森正樹・中村和彦・楠本和彦 1998 人間関係の原理の探求と人間関係科での学びの統合をめざした教育実践 人間関係原論(1996～1997年度)の授業記録 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,16, 33-72.
- 1787 伊藤克彦 1998 『Dina Wardi著 縄手 朗・西川祐一共訳 1996 『メモリアル キャンドル(忘れ形見)ホロコーストに悩む子供達 心的外傷後ストレス障害の集団精神療法』 集団精神療法出版』 集団精神療法,14(1),86-88.
- 1788 伊藤正訓 1998 デイ・ケア長期欠席者並びに中断者～段々と来なくなるケースへの対応について～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,65-70.
- 1789 伊藤哲寛 1998 「学会のあり方」が意味したもの フロアからの参加者として 集団精神療法,14(2),124-125.
- 1790 伊藤弥生 1998 アサーティブ・マインド・スケール(Assertive Mind Scale)作成の試み 人間性心理学研究,16(2),212-219.
- 1791 伊藤弥生 1998 不妊患者のための継続的サポートグループの試み コーディネーターとしての心理士の視点から 日本人間性心理学会第17回大会発表論文集,94-95.
- 1792 伊藤弥生・野島一彦 1998 日本におけるパーソン・センタード・アプローチ的アサーション・トレーニングの概観と展望 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 42(2), 57-66.
- 1793 伊藤良子・宮元八重子他 1998 パチンコ依存症患者への心理劇 精神科の心理劇適応拡大を試みて 西日本心理劇学会第23回福岡大会
- 1794 伊藤義美 1999 エンカウンター・グループへのフォーカシングの適用 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版,
- 1795 伊藤義美・増田 實・野島一彦編 1999 パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く ナカニシヤ出版
- 1796 伊藤弥生 1999 不妊に悩む女性のためのグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,126-135.
- 1797 伊藤義美 2000 大学生のためのエンカウンター・グループの実証的検討 名古屋大学学生相談室紀要, 12, 17-22.
- 1798 伊東留美 2001 臨床心理の立場からみたTグループトレーナー トレーナーから学ぶ 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 創刊号, 42-48.
- 1799 伊藤義美 2001 人と人の新しい出会いを求めて コミュニティ・グループへの挑戦 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 35.
- 1800 伊藤弥生 2002 不妊に悩む女性のためのサポートグループについての一考察 - 話題とその内容についての分析 - 日本心理臨床学会第21回大会発表論文集, 358.
- 1801 伊藤弥生 2003 不妊に悩む女性のためのサポートグループについての一考察 その2—話し方についての分析— 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 236.
- 1802 伊藤弥生 2004 不妊に悩む女性のためのサポートグループについての一考察 その3—グループの力動の分析— 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 220.

- 1803 伊藤義美編 2005 パーソンセンタード・エンカウンターグループ ナカニシヤ出版
- 1804 伊藤義美編著 2002 ヒューマンスティック・グループ・アプローチ ナカニシヤ出版
- 1805 逸見武光 1967 個別アプローチから共同体アプローチへ 矯正医学, 16.
- 1806 逸見武光 他 1968 矯正施設における集団カウンセリングの研究(その2) 法総研紀要,
- 1807 逸見武光 1969 矯正における集団カウンセリング 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 211-232.
- 1808 逸見武光 1977 非行矯正施設 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 150.
- 1809 逸見敏郎・千葉健司 2000 ロールプレイを中心とした体験学習プログラムの開発 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 378-379.
- 1810 岩淵 歩・青木道子他 2000 不安を言語化できるまで-デイケアにおけるメンバーの気持ちの変化- 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 32.
- 1811 岩淵 歩 2004 沈黙のグループ-作業かグループか- 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 34.
- 1812 岩橋宗哉 1987 私のグループ体験 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 168, 1-3.
- 1813 岩橋多加寿・野木 渡他 1997 分裂病者のデイケアにおけるグループミーティングの治療的役割-精神症状に対する対処行動- 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 1814 岩城衆子 1995 心理劇における自発性の促進 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集, 41.
- 1815 岩熊真由美・増野 肇他 2000 自己記述による集団精神療法評価の試み 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 40.
- 1816 岩熊麻由美・増野 肇・増野信子 2001 メンバーの自己記述によるサイコドラマ評価の試み 集団精神療法, 17(2), 165-177.
- 1817 岩熊麻由美・増野肇他 2001 自己記述による集団精神療法評価の試み-その2 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 53.
- 1818 岩熊麻由美・増野 肇 2006 自己記述による集団精神療法評価の試み その4 アンケート項目の再吟味 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集, 30.
- 1819 岩熊麻由美・増野 肇 2002 自己記述による集団精神療法評価の試み - その3 - 新たなアンケート項目の作成 - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 28.
- 1820 岩隈梨久子・梅崎万里子他 1975 外来集団療法の試み 西日本精神神経学会第5回大会抄録, 26-27.
- 1821 岩村 聡 1977 合宿研究報告: 私達のグループ(D) 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 68-70.
- 1822 岩村 聡 1978 エンカウンター・グループのプロセスとメンバーに表れた変化-昭和52年度グループ合宿をふりかえって 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 13, 74-80.
- 1823 岩村 聡 1978 オープン・グループの成功の条件について-「土曜友の会」の場合 広島大学総合科学部学生相談室, 学生相談室活動報告書, 3, 27-40.
- 1824 岩村 聡 1978 学生相談へのエンカウンター・グループ導入の効果と問題点-クライアントにとってのグループ経験の観点から 広島大学総合科学部紀要・(情報行動科学研究), 4, 59-
- 1825 岩村 聡 1978 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発のセミナー): 第3グループの経過 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 3, 50-51.
- 1826 岩村 聡 1979 エンカウンター・グループの経験 沖原 豊・西本幸男編「精神衛生」(福村出版), 265-279.
- 1827 岩村 聡 1979 エンカウンター・グループの効果と率直さについて-ある大学生のグループ体験から 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 4, 22-35.
- 1828 岩村 聡 1979 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発のセミナー): 行事の概要と評価 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 4, 37-40.
- 1829 岩村 聡 1979 合宿研修報告: 行事の概要と評価 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 3, 41-45.
- 1830 岩村 聡 1981 グループ・ファシリテーターの自己表明について 広島大学保健管理センター編「Phenix-Health」, 16, 99-108.
- 1831 岩村 聡 1981 学校保健とグループ・アプローチ 品川浩三 他編「子どもの精神健康と相談活動」(東山書房), 88-99.
- 1832 岩村 聡 1981 合宿研修報告(エンカウンター・グループ): オーガナイザーの愚痴 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 6, 45-46.
- 1833 岩村 聡 1981 合宿研修報告(エンカウンター・グループ): 行事の概要と評価 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 6, 41-42.
- 1834 岩村 聡 1982 合宿研修報告(エンカウンター・グループ): マイルド・セブングループ(C) 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 7, 44-45.
- 1835 岩村 聡 1982 合宿研修報告(エンカウンター・グループ): 行事の概要と評価 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 7, 37-38.
- 1836 岩村 聡 1984 エンカウンター・グループ: 行事の概要と評価 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 8, 39-41.
- 1837 岩村 聡・小柳晴生 1984 ファシリテーター発言分類法作成の試み 広島大学総合科学部紀要・, 情報行動科学研究, 8, 95-113.
- 1838 岩村 聡 1985 エンカウンター・グループ: 行事の概要と評価 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 9, 43-45.
- 1839 岩村 聡 1985 エンカウンター・グループ発言分類カテゴリーを応用した学生グループの事例研究-経験者や顔見知りの多いグループ 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」,
- 1840 岩村 聡 1986 エンカウンター・グループ: 行事の概要と評価 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 10, 25-27.
- 1841 岩村 聡 1986 若い香大生との4日間 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 2, 27-28.
- 1842 岩村 聡 1987 「留年」から脱皮した男子学生 面接とグループを活用したモロトリアム 日本心理臨床学会第6回大会発表論文集, 122-123.

- 1843 岩村 聡 1987 スタッフによるグループ合宿経過報告:一時預りグループ 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 3, 22-23.
- 1844 岩村 聡 1987 体験の統合の場をめざして 日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム「継続型グループの問題点と可能性」発表資料
- 1845 岩村 聡 1987 第10回エンカウンター・グループ:「まとめ」と「新しい展望」ークライアントとカウンセラーにとってのグループの意味 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 11, 33-35.
- 1846 岩村 聡 1987 第10回エンカウンター・グループ:行事の概要と評価 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 11, 33-35.
- 1847 岩村 聡 1987 土曜友の会の10年 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 11, 9-19.
- 1848 岩村 聡・保坂 亨・野島一彦 1987 (自主シンポジウム)継続型グループの問題点と可能性 日本心理臨床学会第6回大会発表論文集,15.
- 1849 岩村 聡 1988 エンカウンター・グループ:実践の領域 青年心理, 69, 124-127.
- 1850 岩村 聡 1988 全体とグループ 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 4, 31-33.
- 1851 岩村 聡 1988 第11回エンカウンター・グループ:体験の整理確認統合グループ 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 12, 28-32.
- 1852 岩村 聡 1988 保坂論文へのコメント:談話室,一つのモデル 東京大学学生相談紀要, 5, 49-51.
- 1853 岩村 聡 1989 教官エンカウンター・グループをめぐる 東北大学「第2回学生相談研究会議仙台シンポジウム」, 105-109.
- 1854 岩村 聡 1989 体験の統合の場をめざして 岩村 聡編「継続型グループの問題点と可能性ー日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987,名古屋大)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.3),4-9.
- 1855 岩村 聡 1989 第12回エンカウンター・グループ:グループでのスター化をめぐる 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 13, 32-34.
- 1856 岩村 聡 編 1989 継続型グループの問題点と可能性ー日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987年,名古屋大学) 日本グループ・アプローチ研究会資料No.3
- 1857 岩村 聡 1990 あたたかいグループへのファシリテーション 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,14,6-26.
- 1858 岩村 聡 1990 あたたかいグループへのファシリテーション 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,11,15-24.
- 1859 岩村 聡 1990 第13回エンカウンター・グループ:ゆったりグループ(企画と評価) 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 14, 39-40.
- 1860 岩村 聡 1991 学生エンカウンター・グループの意義 中国・四国地区学生厚生補導研究会紀要, 19, 7-11.
- 1861 岩村 聡 1991 第14回エンカウンター・グループ:小人数アット・ホーム・グループ(企画と評価) 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 15, 27-29.
- 1862 岩村 聡 1992 学生相談活動における「学友」との連携 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談活動報告書」, 16, 20-29.
- 1863 岩村 聡 1992 第15回エンカウンター・グループ:やや激動的なグループ(企画と評価) 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談活動報告書」, 16, 37-39.
- 1864 岩村 聡 1993 「エンカウンター・グループから学ぶ 新しい人間関係の探求」(村山正治他編著) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,17,60-62.
- 1865 岩村 聡 1993 第16回エンカウンター・グループ:ジョークの多いグループ(企画と評価) 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 17, 61-63.
- 1866 岩村 聡 1993 話しあいを取り入れた授業の試み 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 18, 7-24.
- 1867 岩村 聡 1995 職場内のエンカウンター・グループの試みーその成功の条件と開催の意義をめぐる 広島大学総合科学部紀要・理系編, 21, 219-234.
- 1868 岩村 聡 1995 第18回エンカウンター・グループ:最後の西条エンカウンター・グループ(企画と評価) 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 19, 41-43.
- 1869 岩村 聡 1995 第18回エンカウンター・グループ:西条の会と私たちのエンカウンター・グループのあゆみ 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 19, 49-55.
- 1870 岩村 聡 1995 話しあいを取り入れた授業の試み(その2) 中四国学生相談研究会資料
- 1871 岩村 聡 1996 特集「グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応」:指定討論者のコメント 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,45-46.
- 1872 岩村志麻 1998 てんかん発作を訴え、周囲を混乱させるメンバーの自立への援助ースタッフの役割分担ー 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,161-166.
- 1873 岩村 聡 1999 エンカウンター・グループ 鐘幹八郎・丸藤太郎・鈴木康之編「教育相談重要用語300の基礎知識」明治図書, 256.
- 1874 岩村 聡 1999 安全なエンカウンター・グループへのオーガナイゼーション--宮浜の会と私達の歩み 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,23,42-58.
- 1875 岩村 聡 1999 安全なエンカウンター・グループへのオーガナイゼーション 宮浜の会と私たちの歩み 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 171-185.
- 1876 岩村 聡 1999 出会いへの道 あるエンカウンター・グループの記録 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,23,59-64.
- 1877 岩村 聡 1999 大学におけるグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ, 385, 90-98.
- 1878 岩村 聡 2000 大学におけるグループ・アプローチ 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,24,37-43.
- 1879 岩村 聡 2001 研究室内エンカウンター・グループの試み 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,25, 31-48.
- 1880 岩村 聡 2002 三本哲也論文へのコメント 上智大学臨床心理研究,24,23-25.

- 1881 岩村 聡 2003 エンカウンター・グループ・ムーブメントの今後の方向「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 25-29.
- 1882 岩村 聡 1994 ファシリテーションの体制とファシリテーター実習 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 19, 12-16.
- 1883 岩永昭一 他 1992 デイ・ケアにおける小グループミーティングに関する考察 その集団力動の変遷と治療的意義 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 9, 119-122.
- 1884 岩野有美・山本銀次 2000 学生主体のエンカウンター合宿におけるリーダーの役割と課題 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 250-251.
- 1885 岩田泰夫 1998 セルフヘルプグループと専門職 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 16, 19-25.
- 1886 岩田泰夫 1998 地域福祉の時代における新しい援助の考え方と原理・原則 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 16, 3-11.
- 1887 岩崎徹也 1975 集団精神力動と集団精神療法 ひとつの体験とその理論的基礎(W.Bion) 臨床精神医学, 4(12), 1403-1411.
- 1888 岩 陽子・河島美和他 2005 グループワークを通して不登校児の親自身が求める援助に関する研究 2004年度臨床心理・教育相談における「スマイル会」活動報告 福島大学教育実践研究紀要, 48, 105-112.
- 1889 岩瀬信夫 1986 集団療法の枠組みと実践 作業療法, 5(1), 87-93.
- 1890 岩田泰夫 1994 (シンポジウム)セルフヘルプグループにおける集団力動 日本集団精神療法学会第11回大会抄録, 82-83.
- 1891 岩田泰夫 1994 セルフヘルプグループにおける集団力動 集団精神療法, 10(2), 120-125.
- 1892 岩田泰秀・増子博文他 1992 登校拒否の家族に対する集団精神療法の試み 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 40-41.
- 1893 岩切真砂子・石田スミ子 2007 人格障害の多い女子病棟における短期小集団療法の意義 治療構造への位置づけプロセスから 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録
- 1894 伊豫桂子・竹崎廣義他 2002 心理教育ミーティングにおける看護者の学びと今後の課題 拒薬を続けた患者が薬を受け入れた過程を通して 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演
- 1895 泉 淳二 2002 引きこもりからの脱出 - 思春期グループを通して就学に至った一症例の考察 - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 22.
- 1896 Jacobs, E.E., Harvill, R.L., & Masson, R.L. (中田洋子・板井吾郎 訳) 1993 グループのダイナミクスとプロセス・児童学研究, 23, 62-70.
- 1897 Jacobs, E.E., Harvill, R.L., & Masson, R.L. (中田洋子・板井吾郎訳) 1994 グループのダイナミクスとプロセス・児童学研究, 24, 67-73.
- 1898 ジェイムス朋子・橋本和典 2004 女性の「青年期アイデンティティグループ」における男根性覇気の内在化 集団精神療法, 20(2), 78-82.
- 1899 ジェイムス朋子・大野俊一郎 2005 回避傾向の顕著な困難事例への試行的集団精神療法適用の試み 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 64.
- 1900 ジェイムス朋子・苔米地憲昭 2005 心理教育プログラムとしての「青年期アイデンティティ・グループ」の検討ー青年期の心的安全空間の追求ー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文
- 1901 ジェイムス朋子 2007 女性の「青年期アイデンティティ・グループ」における攻撃性の分化と主体性の獲得 怒りに関わる多様な心的安全空間体験の意味 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集, 23.
- 1902 ジェイムス朋子・勝亦彩子他 2006 行動化・身体化を特徴とする社会不応患者に対する集団精神療法 治療的促進要因の分析 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録
- 1903 ジェイムス朋子・武野顕吾 2006 学会印象記 アメリカ集団精神療法学会 2006年年次大会 集団精神療法, 22(1), 61-62.
- 1904 軸丸清子 2002 息子を亡くした高齢者の「語り」を中心とした「グループ療法と個人面接による喪の作業のプロセス」 日本人間性心理学学会第21回大会発表論文集, 96-97.
- 1905 神保信一 1975 グループ・アプローチ 神保信一著「学校相談心理学の展開」(金子書房), 114-128.
- 1906 神保信一 1990 「エンカウンター・グループと心理的研究」(畠瀬 稔) 教育心理, 38(11), 904-905.
- 1907 神保信一・橋本幸晴・反町あゆみ・渡辺三枝子・内田雅顕 1992 学校カウンセラー研修プログラムの開発・一研修プログラムに対する評価について 明治学院論叢(503)心理学紀要 明治学院大学文学部心理学科, 2, 21-53.
- 1908 神宮京子 2003 急性期病棟におけるダンス/ムーヴメントセラピー言葉にならない思いに耳を澄ますことー 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 56.
- 1909 陣内清春・吉岡哲也他 2003 不登校生徒を積極的に受け入れ続けている全寮制高等学校から(No.4)ー全人教育の実践と、S.E.G.ー 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集, 113
- 1910 John, K. 2001 2000 Basic Needs, Conflict, and Dynamics in Groups. Journal of Individual Psychology, 56(4), 419-434. (浅井健史 2001 集団における基本的欲求、コンフリクト、力動 東京アドラー心理学研究会)
- 1911 女性ライフサイクル研究所 1996 女性ライフサイクル研究第6号 特集:セルフヘルプ・グループ もうひとつのエンパワメント
- 1912 Joseph H. Pratt 2004 1955 The Class Method of Treating Consumption in the Homes of the Poor. Journal of Abnormal and Social Psychology, 15, 406-411. (森脇正弘 2004 貧しい人々の家庭における肺結核の治療とそのクラス方式 集団精神療法, 20(1), 53-55.)
- 1913 城 勇士・横田周三 2001 当院デイケアの変化～小グループ担当制を導入して～ 第54回九州精神神経学会プログラム・講演抄録集, 47.
- 1914 Joyce, A.S., Piper, W.E. and Ogradniczuk, J.S. 2008 2007 Therapeutic Alliance and Cohesion Variables as Predictors of Outcome in Short-Term Group Psychotherapy. International Journal of Group Psychotherapy, 57(3), 269-296. (高田 毅 2008 短期集団精神療法における治療効果の予測因子としての治療同盟と凝集性 集団精神療法, 23(2), 216-219.)
- 1915 樺沢徹二・土田修緑 1974 エンカウンター・グループと現職教育 日本相談学会第7回大会研究発表論文集, 23-24.
- 1916 椋島悦子・松岡六枝子他 1982 女子思春期患者を対象とした看護婦による集団療法の一考察 九州精神保健学会第28回大会抄録, 88.

- 1917 嘉部和夫 1987 SAYS-(Self Awareness Youth Seminar,自分をいかすグループ合宿)について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 14, 80-90.
- 1918 嘉部和夫 1990 学生課職員研修会について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 17, 98-99.
- 1919 勝原千晴 2004 摂食障害の原因論について(2) - Bionの集団理論から見た実証的検討 - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 31.
- 1920 門田一法 2001 精神科ディ・ケアにおける仲間関係とスタッフの介入 精神科ディ・ケア研究ふくおか, 19, 75-77.
- 1921 門脇いづみ・梶 間弓他 2006 私たちのクリニック仕様の『集団精神療法』さがし 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,47.
- 1922 鏡原利彰 1986 エンカウンター・グループとその後 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 3, 18.
- 1923 香川純子・中島絹江他 1997 当院の精神科リハビリテーションにおける通院集団精神療法活動の位置づけ そのメリットと限界点について 第43回九州精神保健学会プログラム講演
- 1924 香川 香・出口彩子他 2006 交流分析グループの効果測定について(第1報) 質問紙(TEGおよびYG性格検査)による検討 関西大学心理相談室紀要,8,1-7.
- 1925 甲斐 隆 1975 グループにおける自己表現のいきなさ 東京大学学生相談所紀要, 2, 29-41.
- 1926 甲斐 隆 1977 グループ・アプローチと個人カウンセリング- 2. 個人カウンセリングへの橋渡しとしてのグループ経験 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書
- 1927 甲斐道子 1999 看護の場にグループの力を 集団精神療法, 15(2), 139-140
- 1928 甲斐俊樹・林 大介他 2006 手紙を用いたふりかえりのエクササイズに見る自己認識欲求の変容 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 1929 海堀敏郎他 1977 集団心理治療場面における治療者の体験過程についての研究(・) (D.E.OrlinskyのTherapy Session Reportを中心にして) 日本教育心理学会第19回総会
- 1930 鍛治美幸他 1996 精神科ディ・ケアにおける集団ダンス/ムーブメント・セラピーの試み 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,41.
- 1931 鍛治美幸 1999 ダンス/ムーブメント・セラピーにおけるアクション 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 21.
- 1932 鍛治美幸・香田真希子他 1999 新しい治療技法の導入 ダンス/ムーブメント・セラピーのトレーニングとスーパーヴィジョン 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 18-19.
- 1933 鍛治美幸・香田真希子他 2000 新しい治療技法の導入スタッフグループ制を適応したダンス/ムーブメント・セラピーの導入 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 34.
- 1934 鍛治美幸・香田真希子・遊佐安一郎・長谷川美紀子 2001 ダンス/ムーブメント・セラピーのトレーニングとスーパーヴィジョン スタッフグループによる新しい集団療法技法の導入プロセス 集団精神療法, 17(1), 49-53.
- 1935 鍛治美幸 2006 自主ワークショップ:「“からだ”と“ことば”と“絵”を用いたグループ・ワーク」を主催して 集団精神療法,22(2),144-145.
- 1936 鍛治美幸・宮城 整 2004 ダンス/ムーブメント・セラピー〜一緒に動く体験 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 24.
- 1937 鍛治美幸・宮城 整 2006 ワークショップ:“からだ”と“ことば”と“絵”を用いたグループ・ワーク 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,51.
- 1938 梶谷健二 1993 看護学校における親のグループ・カウンセリング 日本カウンセリング学会第26回大会
- 1939 柿井俊昭・畑 洋一他 2003 マルチメディア・グループ・カウンセリングの研究-マルチメディア・グループ・カウンセリングによるグループ・カウンセリング、グループ・スーパービジョンの構成検討- 日本心理学会第67回大会プログラム
- 1940 柿木里香・林田みどり・田中ますみ 2001 精神神経科ディ・ケアにおける心理教育のいろいろ 精神科ディ・ケア研究ふくおか, 19, 53-55.
- 1941 角田和也・島田裕之・保坂 亨 1997 不登校児童生徒を対象とした自然体験宿泊活動の実際 千葉大学教育実践研究,4,87-102.
- 1942 鎌田道彦・下川昭夫 2002 エンカウンターグループにおけるドロップアウトの意味 半構造化面接の個人的分析を通して 東亜大学大学院心理臨床研究,2,15-22.
- 1943 鎌田道彦・村山正治 2002 入学初期にクラスの対人関係につまづきがあった学生への支援 エンカウンター・グループを通して 人間性心理学研究, 20(2), 90-100.
- 1944 鎌田道彦 2003 PCA Groupの基本的視点の提案とその展開 学校現場における事例研究による検討 博士学位論文(東亜大学)
- 1945 鎌田道彦 2003 私の考えるエンカウンター・グループの新しい展開のための“種” 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 63-65.
- 1946 鎌田道彦 2004 現代の学生の心理的特徴に対する PCA Group の有効性 看護学校卒業前のエンカウンター・グループにおける対人不安・自己像・共感の測定 東亜臨床心理学研
- 1947 鎌田道彦・本山智敬・村山正治 2004 学校現場におけるPCA Group基本的視点の提案 心理臨床学研究,22(4),429-440.
- 1948 鎌田道彦・松本朋子 2000 ファシリテーター体験のためのエンカウンターグループの実習報告 久留米大学大学院心理教育相談室紀要,1,51-55.
- 1949 鎌形みや子 1978 エンカウンター・グループの教育場面導入に関する基礎的研究: 大学生のE・Gの実態調査をめぐる分析的研究・E・Gイメージと生活意識を中心として 日本相談学会第11回大会発表論文集
- 1950 蒲生奈保子 2000 『語れないこと』を音楽に聞く - デイケア・音楽グループの喪の作業を通して - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 41.
- 1951 釜瀬春隆・山根巨州 他 1982 精神分裂病者における集団精神療法の評価の試み 島根県中病医誌, 9,64-69.
- 1952 鎌田道彦 1999 強制参加のもとに行われたエンカウンター・グループの効果と安全性の一考察 日本人間性心理学会第18回大会発表論文集,70-71.
- 1953 鎌田道彦・村山正治 2000 必修授業のエンカウンター・グループにおける帰りがる学生への介入過程 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 66-67.
- 1954 鎌田道彦 2001 入学初期に必修授業として実施したエンカウンター・グループの効果の検討 自己像の肯定的変化・対人不安の軽減・共感の増大 人間性心理学研究,19(2),82-92.

- 1955 鎌田道彦・井出智博・村山正治 2001 ある中学校におけるピア・サポート・プロジェクトへの援助プログラムの試み ピア・サポーターへのトレーニングの実施 東亜大学大学院総合学術研究科「心理臨床研究」, 1, 15-21.
- 1956 鎌田道彦・本山智敬他 2001 学校教育におけるエンカウンターグループはどう貢献できるのか 構成法・非構成法の二分法を越えた統合的アプローチを目指して 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 168.
- 1957 鎌田道彦 2002 授業で行われたエンカウンターグループの効果 - 『クラスへの適応尺度』、『自他への認知的尺度』の作成と効果の検討 - 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集,
- 1958 鎌田律香子 2003 生涯学習講座における集団芸術療法アプローチの効果 ~ あなたも私も大切に作る人間関係づくり ~ 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集, 175
- 1959 鎌田道彦 2005 エクササイズ開発: 『デザイン・アレンジメントマップ』 東亜臨床心理学研究, 4(1), 99-102.
- 1960 鎌田奈緒子・宮田雄吾他 2005 摂食障害者のグループミーティング 集団精神療法「まいらいふ」での取り組み 九州精神神経学会第58回大会・九州精神保健学会第51回大会プログラム・抄録集, 153.
- 1961 鎌田美子・小泉英二他 1968 ろう幼児の心理療法 その・子どもの集団遊戯療法 日本臨床心理学会第4回大会発表論文集, 57.
- 1962 鎌田明日香・小島秀樹他 2008 ワークショップ: 様々なグループ事例を通じたグループダイナミクス理解 集団精神療法, 23(2), 179-181.
- 1963 亀口憲治 2007 家族心理面接における個と集団 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社), 174-185.
- 1964 亀石圭志 1981 エンカウンター・グループ: 12人いた (厚生省九州地方医務局主催) 『昭和56年度実習指導者(看護師)講習会研究集録』, 7-10.
- 1965 亀石圭志・茂田みちえ・村山正治 1981 BASIC ENCOUNTER GROUPの発達過程に関する一考察-対集団魅力度の構造を手がかりとして 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),
- 1966 亀石圭志 1982 エンカウンター・グループ: 満足の感覚 (厚生省九州地方医務局主催) 『昭和57年度実習指導者(看護師)講習会研究集録』, 14-16.
- 1967 亀石圭志 1983 エンカウンター・グループ:Cグループ (厚生省九州地方医務局主催) 『昭和58年度実習指導者(看護師)講習会研究集録』, 15-17.
- 1968 亀山知道 他 1982 精神分裂病者小集団の意思決定過程と治療的関与 精神医学, 24, 47-55.
- 1969 神原ひかり・長谷川雄一他 2007 自己表現トレーニングに関するプログラムの実施 学生相談室主催のワークショッププログラムの実践報告 日本学生相談学会第25回大会
- 1970 神井知子他 1995 日常生活におけるひらかれたカウンセリング(9) 監督・補助自我とリーダーとカウンセラーの間 日本カウンセリング学会第28回大会
- 1971 神宮京子 2004 “地球のような男”の描いた軌跡 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 42.
- 1972 神谷 友子 1992 エンカウンター体験とその後 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 26-27.
- 1973 神谷栄治 1999 ソシオグラム 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鑪幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 389.
- 1974 神谷昌枝・福井小紀子他 1999 乳癌患者のためのグループ療法に関する研究 その2: 日本人向けのグループ療法モデルの作成とその実施可能性に関する検討 第4回日本緩和医療学会総会、第12回サイコオンコロジー学会総会合同大会プログラム・抄録集
- 1975 上山洋子 1972 児童相談所における集団心理療法 森脇 要編「集団心理療法の技術」(慶応通信), 41-72.
- 1976 鴨澤あかね・大田美恵 2003 集団療法と個人療法を異なる治療者で行うこと-外来クリニックにおける小集団精神療法の経験から- 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集
- 1977 鴨澤あかね・大田美恵 2001 外来クリニックにおける集団精神療法 集団精神療法, 17(2), 133-138.
- 1978 鴨澤あかね・大田美恵 2005 集団精神療法と個人療法との関係 外来クリニックにおける実践から 集団精神療法, 21(1), 20-26.
- 1979 鴨澤あかね・大田美恵 2005 医療システムの中にグループを組み入れる作業-外来クリニックにおける小集団精神療法- 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 48.
- 1980 鴨澤あかね・大田美恵 2005 テーマセッション2: 治療システムにグループを組み入れる作業 外来クリニックにおける小集団精神療法 集団精神療法, 21(2), 110-113.
- 1981 鴨澤あかね・大田美恵 2006 小集団精神療法における望ましい構造設定と現実について 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集, 35.
- 1982 韓 彩路 2000 多数回参加者にとってのエンカウンター・グループの意味 調査面接により概念化を試みる過程 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 142-143.
- 1983 姜 文穎・大坪治彦 2004 構成的グループエンカウンターの効果に関する検討
- 1984 姜 文穎・大坪治彦 2004 構成的グループエンカウンターの効果に関する検討 中日両国の教育現場での実践 九州心理学会第65回大会
- 1985 金井きみゑ・飯塚芳雄・宇田川和彦 1996 「勇気づけ」に視点をあてた登校拒否児童生徒を抱える親への援助・指導 オープン・カウンセリングの形態を取り入れたグループ相談を通して 群馬県総合教育センター 158, 217-232.
- 1986 金井直美・高瀬義幸 2002 ファシリテーター養成における「ふりかえりシート」利用の試み 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 215.
- 1987 Kanas, Nick 1992 精神分裂病患者の集団療法: 短期, 均一のアプローチ 集団精神療法, 8(1), 83-92.
- 1988 Kanas, Nick 1992 米国的および日本的展望 集団精神療法, 8(1), 100-102.
- 1989 金坂弥起 2000 慢性期精神分裂病患者の集団精神療法「モーニンググループ」 第7報 牧病院年報, 174-177.
- 1990 金坂弥起 2001 慢性期精神分裂病患者の集団精神療法「モーニンググループ」 第8報 2000年牧病院年報, 148-150.

- 1991 金澤まりこ・西崎麻子他 2000 アルコール・ミーティングを中心にしたデイケア・グループの立ち上げについて 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 57.
- 1992 金杉和夫・野村祐子・椛島文子 1995 女子人格障害者の短期グループの経験から リーダーに対する父親・母親転移の理解と利用 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,55.
- 1993 金山元春・後藤吉道他 2000 児童の孤独感低減に及ぼす集団SSTの維持効果 自由遊び場面におけるSSTを導入しての検討 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 260-
- 1994 金山元春・後藤吉道他 2001 孤独感が高い児童に及ぼす学級単位の集団社会的スキル訓練の効果 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,498-499.
- 1995 金山元春・中台佐喜子・江村理奈 2005 中学校における職場体験学習と連動した社会的スキル教育 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 1996 金山元春・中台佐喜子他 2003 中学校における学校規模の社会的スキル学習 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,70
- 1997 金山元春・中台佐喜子他 2003 中学校における学校規模の社会的スキル学習 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,70
- 1998 金山元春・日高 瞳・西本史子・渡辺朋子・佐藤正二・佐藤容子 2000 幼児に対する集団社会的スキル訓練の効果 自然場面におけるコーチングの適用と訓練の般化性 カウンセリング研究, 33(2), 196-204.
- 1999 金沢大学保健管理センター編 1972 「第2回精神的健康増進のための合宿指導報告書」
- 2000 金沢大学保健管理センター 1973 「学生のためのグループ・アプローチ研究協議会」からの抜粋 金沢大学保健管理センター編「第3回精神的健康増進のための合宿指導報告書」, 32-
- 2001 金沢大学保健管理センター編 1973 「第3回精神的健康増進のための合宿指導報告書」
- 2002 金沢大学保健管理センター編 1973 「第6回学生相談シンポジウム報告書-第1部:学生相談とグループ・アプローチ」
- 2003 金澤康隆・釘宮誠司 1996 入寮者に対する作業訓練のあり方について~グループ別デイ・ケア活動を通じて~ 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,190.
- 2004 金子智栄子 1997 人間関係作りと自己分析を重視した「教養演習」の効果 大学生の自己意識に及ぼす影響性について 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,342-343
- 2005 金澤まりこ・金杉和夫他 1999 新設クリニックでのアルコールミーティングの立ち上げを経験して 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 33.
- 2006 神田敬子 1991 グリーフワークにおけるグループの有効性 日本人間性心理学会第10回大会発表論文集,50-51.
- 2007 金田迪代・安達克己・遠藤雅之 1986 就労者のソーシャルグループワークの経験 デイケア終了後のアフターケア 集団精神療法, 2(1),47-53.
- 2008 金田迪代・竹岡由比・遠藤雅之 1995 思春期親の会におけるグループカウンセリング 精神保健センターの経験から 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,59.
- 2009 金子寿子 1981 母親のグループカウンセリングの経験より 小倉 清・白橋宏一郎編「児童精神科臨床2」(星和書店), 229-240.
- 2010 金子玲子・岡村達也・藤岡新治 1988 第2回「自己理解・他者理解のためのグループ合宿-エンカウンター・グループ」実施の検討 専修大学学生相談室「学生相談室報告書」, 2, 29-63.
- 2011 金子 賢 1996 シンポジウム「危機と集団精神療法 - 各領域から」:学校の危機と集団精神療法 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,20.
- 2012 金子 賢 1997 学校の危機と集団療法 集団精神療法,13(1),27-30.
- 2013 金子 賢 1998 教師の心理教育 こころの健康,13(2),26-30.
- 2014 金子進之助 1998 人形を使った心理劇 別府大学短期大学部幼児・児童教育研究センター, 17, 65-73.
- 2015 金子進之助 1998 精神障害者家族会への心理劇による援助 西日本心理劇学会第23回福岡大会
- 2016 金子智栄子 1998 人間関係作りと自己分析を重視した「教養演習」の効果・大学生の自己意識、自尊感情、私的自意識への影響性について 日本カウンセリング学会第31回大会
- 2017 金子真樹・堀川周一 2001 集団への適応能力が増したはんととの関わり 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 109-112.
- 2018 金子和子・桜間美紀他 2001 デイケア・単身生活者に対する現状と展望 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 120.
- 2019 兼子絵里・山本銀次 2001 学生主体のグループ・エンカウンターにおける「イライラ感」の変容事例 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,342-343.
- 2020 金子周平 2006 モティベーションの低い学生への複数ファシリテーターによる対応-看護学校の新入生を対象にした構成的エンカウンター・グループ事例より- 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,162.
- 2021 金子周平 2007 スケープ・ゴート現象に対するファシリテーションの検討 看護学生を対象にしたエンカウンター・グループの検討から 人間性心理学研究,24(2),1-11.
- 2022 金子周平・濱田尚志 2006 自閉症児の療育グループ「土曜学級」の意義と課題 野島一彦編「現代のエスプリ別冊 臨床心理地域援助研究セミナー」(至文堂),171-181.
- 2023 金子周平・伊勢谷凡子・森園絵里奈 2005 グループ・アプローチによる「重要な他者の焦点化」の意義の検討-看護学生を対象にした構成的エンカウンター・グループ事例から- 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 137-138.
- 2024 金子周平・伊勢谷凡子・森園絵里奈 2006 看護学生を対象にした構成的エンカウンター・グループにおける「重要な他者の焦点化」セッションの特徴の検討 九州大学心理臨床研
- 2025 金子玲子・宿谷仁美他 2006 学生相談室におけるワークショッププログラムの実践・20年の変遷と心理教育プログラム - 日本学生相談学会第24回大会
- 2026 金子周平・高橋紀子他 2005 海外エンカウンター・グループ研究の動向について-70年代の研究者たちはどこへ行ったのか?- 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 393.
- 2027 金坂弥起 1997 慢性期精神分裂病患者の集団精神療法「モーニンググループ」 第5報 平成9年度牧病院年報, 148-151.
- 2028 金坂弥起 1998 慢性期精神分裂病患者の集団精神療法「モーニンググループ」 第5報 牧病院年報,1998,148-151.

- 2029 金坂弥起 1999 慢性期精神分裂病患者の集団精神療法『モーニンググループ』 第6報 牧病院年報,1999,216-218.
- 2030 金坂弥起 2003 慢性期精神分裂病患者の集団精神療法『モーニンググループ』 第10報 牧和会年報,2003,124-126.
- 2031 金坂弥起 2005 臨床心理士による服薬勉強会への参加の試みー服薬心理の理解に向けてー 牧和会年報, 2005, 35-47.
- 2032 金坂弥起 2005 臨床心理士による服薬勉強会への参加の試みー服薬心理の理解に向けてー 臨床心理学,5(2),237-246.
- 2033 金杉和夫他 1996 グループの危機とリーダーの介入のあり方 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,61.
- 2034 金田裕子 2006 教室において協同で学ぶことの意味を考える 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,5,31-45.
- 2035 金山由美 2007 人の個性性と集合性から考える心理臨床 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),28-42.
- 2036 金坂弥起 2002 慢性期精神分裂病患者の集団精神療法『モーニンググループ』ー第9報ー 牧病院年報(2002), 125-128.
- 2037 菅野重道・池田由子 1967 精神障害者の集団療法 収容治療の新しい道 中外医学社
- 2038 菅野圭樹 他 1978 「あさかの里」の実践報告 治療的生活共同体を求めて 病院精神医学, 52.
- 2039 菅野圭樹 1979 治療的生活共同体の試み 「あさかの里」の理念と実際 精神神経学雑誌, 81(11),
- 2040 神野秀雄・蔭山英順 1972 自閉傾向児の集団遊戯療法に関する研究 VTRによる言語的コミュニケーションの分析 日本教育心理学会第14回総会発表論文集,492-493.
- 2041 狩野力八郎 2008 特別講演:チームはどこにでもある チーム医療・援助の生命力 集団精神療法,23(2),89-98.
- 2042 狩野あさ江 1991 構成的グループエンカウンターを活用した学級・学年・集団づくりの実践ー小学校中・高学年を対象にして 群馬県教育センター研究・研修報告書, 132, 231-262.
- 2043 狩野力八郎 1994 [シンポジウム]多職種のチーム活動における集団力動 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,80-81.
- 2044 狩野力八郎 1994 多職種のチーム活動における集団力動 集団精神療法, 10(2),113-118.
- 2045 カンター,R.M.(倉澤俊三訳) 1984 Tグループに於ける女性 規範と性役割に由来する問題点 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,1,99-106.
- 2046 唐見美智子 1990 IPRと今の私:生きてゆく原点 日本IPR研究会「研究会誌IPR」, 2, 19.
- 2047 柄澤弘幸他 1987 児童・思春期患者の心療合宿 過去3年間の報告と考察 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,82-83.
- 2048 柄澤弘幸・武田隆綱 1988 児童・思春期患者に対する夏期心療合宿 集団精神療法, 4(1),51-55.
- 2049 柄澤弘幸 1992 男子思春期病棟でみられた興味ある現象 緘黙児2例の改善経過 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,112-113.
- 2050 柄澤弘幸 1993 男子思春期病棟でみられた興味ある事例 緘黙児2例の改善経過 集団精神療法, 9(1),43-47.
- 2051 柄澤弘幸 1994 患児の改善と家族関係の好ましい変化 心療合宿に参加した1チック女児 集団精神療法, 10(1),58-64.
- 2052 柄澤弘幸 1994 国際集団精神療法学会,第3回環太平洋地域学術会議印象記 いづくんぞ広廈の千万間なるを得て 集団精神療法, 10(2),165-166.
- 2053 柄澤弘幸 1995 第13回国際児童青年精神医学会に参加して 集団精神療法, 11(2),165-166.
- 2054 柄澤弘幸 1996 合宿治療後に長い経過を経て改善した一不登校児 集団精神療法,12(1),69-74.
- 2055 柄澤弘幸 1997 合宿治療でみられた落とし穴ー大学生スタッフが中心となる場合についてー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 2056 柄澤弘幸 1999 合宿集団に参加したことで著名な改善を示した登校拒否の2症例 対象関係論的視点からの考察 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 19.
- 2057 柄澤弘幸 1999 障害児の治療グループで集団精神療法的視点を持つことの必要性 集団精神療法,15(2),195.
- 2058 柄澤弘幸 2000 登校拒否児の合宿訓練に参加した一自閉症児の改善とその集団に及ぼした影響について 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 46.
- 2059 柄澤弘幸・須田 裕他 1990 合宿過程でみられたバウム・テストの変化 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,35.
- 2060 柄澤弘幸・武田隆綱 1987 児童・思春期患者に対する夏期心療合宿 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,9.
- 2061 苅部良吉 1972 学校カウンセラー養成研修に関する研究ーグループ体験の効果について 新潟県立教育センター研究集録第5集教育相談編, 89-98.
- 2062 苅部良吉 1973 学校カウンセラー養成研修に関する研究(一)ーグループ体験の過程について 新潟県立教育センター研究集録第6集教育相談編, 89-94.
- 2063 狩野力八郎 2007 特別講演:チームはどこにでもある チーム医療・援助の生命力 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,18.
- 2064 狩野力八郎・三宅由子 2001 力動的入院治療におけるチームアプローチの研究 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 59.
- 2065 假家素子 他 1994 日常としての集団 集団精神療法, 10(1),65-69.
- 2066 假家素子・集治知子 1993 日常としての集団 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,23.
- 2067 假家素子・集治知子 1995 語り始めた人たち 動き始めたグループ 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,64.
- 2068 箕口雅博 1997 うつ病に対する集団ボディワーク グループ運動表現療法の有効性について 精神療法,23(1),43-50.

- 2069 箕口雅博・富安哲也・浅井健史・渡邊葉月 2002 グループ運動表現療法における体験内容とその継時的変化に関する検討 大学生を対象とした研修型セッションを通して 立教大学コミュニティ福祉学部紀要,4,73-85.
- 2070 葛西俊治 1990 「夢」を巡り歩いて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 11, 48-53.
- 2071 葛西康子 1996 精神障害の回復過程に沿った援助 - 目標別グループ活動の実践から 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,55.
- 2072 葛生聡・横山 剛 1997 絵画グループにおける集団の利用 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 2073 加世田まき子 1978 SD法によるエンカウンター・グループ効果の測定 九州大学教育学部卒業論文
- 2074 鹿島真弓・田上不二夫 2006 対人関係ゲームによる学級の人間関係づくり(12) - 集団構造測定テスト(中学生版)の開発 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 2075 櫻尾麻里・中野良顯・上野智美 2006 自閉症の小学生に対する小集団ソーシャルスキル訓練の効果の分析 上智大学心理学年報,30,51-60.
- 2076 楠田清司・香川純子他 1998 デイケア開設から1年を振り返って～スタッフ・メンバーの心の変化～ 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,124.
- 2077 柏木繁男 1968 核因子マトリックスによるTグループの学習動機の変動の解析 鉄道労働科学研究資料, No.68-29.
- 2078 柏木繁男 1969 核因子マトリックスによるTグループの学習動機の変動の解析 心理学研究, 40(1), 1-11.
- 2079 柏木繁男 1977 グループ学習における動機の時系列変動経過のための診断項目群の作成について 心理学研究, 47(6), 316-324.
- 2080 葛生 聡・宇都英江 2000 入院分裂病活動集団療法の取り組み 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 33.
- 2081 粕田孝行・小松裕子・江崎和子・清水常子・麻生順子・町 かつこ 1985 病棟内で孤立化している患者グループの治療的体験について 妄想患者のグループ 集団精神療法, 1(2),139-
- 2082 粕田孝行・小松裕子・江崎和子・石倉秀子・高橋美保子・荒井千恵子・山根幸代・漆原玲子 1986 看護者によるミーティング(大グループ) 構造と意義と目的 集団精神療法, 2(2),127-
- 2083 粕田孝行・柴田心介 1987 話し合いによる集団精神療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),161-175.
- 2084 粕田孝行・小松裕子他 1985 病棟内で孤立化している患者のグループでの治療的体験について 妄想患者のグループ 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,2.
- 2085 粕田孝行・小松裕子・江崎和子 1987 病棟のミーティング(大グループ)(シンポジウム「日本における治療共同体」) 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,12-13.
- 2086 春日未歩子・長嶋あけみ他 1997 病棟スタッフのSSTへのモチベーションを高めるための導入の工夫 チーム医療としてのSSTー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 2087 春日菜穂美 2000 「絵画表現法」のクローズド・グループでの試み フォーカシングを応用した描画法 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 210.
- 2088 春日作太郎 2000 からだ全体で描く自由画による自助グループ 分析・解釈を行わない学生の自助グループ体験事例 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 156-157.
- 2089 春日作太郎 2000 祖母を見取った学生の箱庭自助グループ体験 分析・解釈を行わないピア・グループ体験事例 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 158-159.
- 2090 春日菜穂美 2002 「絵本表現法」のクローズドグループでの試みー新しいフォーカシング指向の表現法ー 心理臨床学研究, 20(5), 430-442.
- 2091 春日菜穂美 1999 いじめ体験の劇化 大学における体験的学びの試み 心理臨床学研究,17(5),454-465.
- 2092 粕谷貴志・河村茂雄 2005 中学生の内的作業モデルとソーシャル・スキルとの関連 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 2093 片野 卓 1974 Tグループについての断章ー学生と職業人との比較を中心として 山梨大学保健管理センター紀要, 1, 20-24.
- 2094 片野 卓 1977 Tグループの予後効果に関する研究ーA企業, 管理・監査者層の場合 奈良大学紀要, 6, 115-126.
- 2095 片野 卓 1977 Tグループ予後効果に関する研究 A企業, 管理・監督者層の場合 日本応用心理学会第44回大会発表論文集
- 2096 片野 卓 1978 人間集団・セキドグループの誕生ーTグループの成果と課題 川島書店
- 2097 片野 卓 1979 Tグループ予後効果に関する研究 S企業の場合(其の二) 日本応用心理学会紀要
- 2098 片野 卓 1980 Tグループ予後効果に関する研究(其の三) 日本応用心理学会紀要
- 2099 片野卓 1981 Tグループによる職場活性化の方法 ダイアモンド社
- 2100 片野 卓 1982 Tグループ予後効果に関する研究(其の四) 人格変容と遠近感に関するケース・スタディ 日本応用心理学会紀要
- 2101 片野 卓 1983 病院活性化のための一方法ーTグループ看護展望, 4月号.
- 2102 片野 卓・小山一郎・本城千恵子 1983 Tグループ予後効果に関する研究(其の6) グループ変容のプロセス 日本応用心理学会第50回大会発表論文集
- 2103 片野 卓・本城千恵子 1985 Tグループ予後効果に関する研究(其の7) High Learners と Low Learners 日本応用心理学会第52回大会発表論文集
- 2104 片野 卓 1986 Tグループの予後効果に関する研究(其の8) STAI測定による人格変容浸透力の深さ 日本応用心理学会第53回大会発表論文集
- 2105 片野 卓 1986 医療関係者へのTグループのすすめ STAI測定による不安の軽減 日本保健医療行動科学会第1回大会
- 2106 片野 卓・小山一郎 1986 Tグループ予後効果に関する研究(其の9) 特性不安とPIの変容 日本応用心理学会第53回大会発表論文集
- 2107 片野 卓 1987 医療関係者へのTグループのすすめー不安感の軽減 保健医療と行動科学, 第2巻.

- 2108 片野智治・吉田隆江 1989 大学生の構成的エンカウンター・グループにおける人間関係プロセスに関する一研究 カウンセリング研究, 21(2), 150-160.
- 2109 片野 卓・小山一郎・加藤真一郎・畑江千穂 1990 Tグループの予後効果に関する研究(10) 日本応用心理学会第57回大会発表論文集
- 2110 片野 卓・畑江千穂・小山一郎 1990 Tグループ予後効果の研究-STAIによる測定 日本保健医療行動科学学会第5回大会「保健医療と行動科学」(メジカルフレンド社), 5.
- 2111 片野 卓・渋谷俊雄・小山一郎・吉村ゆかり 1991 Tグループの予後効果に関する研究 YG性格検査を主として 産業・組織心理学会第7回大会発表論文集, 35-37.
- 2112 片野智治・吉田隆江 1991 構成的グループ・エンカウンターが充実感の変化に及ぼす影響 日本カウンセリング学会第24回大会
- 2113 片野 卓・小山一郎・渋谷俊雄・江藤千恵子・吉村ゆかり 1992 Tグループ予後効果に関する研究(その12) MDテストなどの心理検査を通して 日本応用心理学会第59回大会発表論文
- 2114 片野 智治 1992 「充実感」を高める構成的グループ・エンカウンター 國分康隆編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 178-192.
- 2115 片野智治 1992 SGE参加者の自己概念の変化過程の検討 日本カウンセリング学会第25回大会
- 2116 片野 卓他 1993 Tグループの予後効果に関する研究(その13) 主としてYG検査による追跡 日本応用心理学会第60回大会発表論文集, 190-191.
- 2117 片野智治他 1993 「ふれあいセミナー」のグループ・プロセスに関する研究 その1.セミナーの雰囲気とメンバーの感情の変化 日本カウンセリング学会第26回大会
- 2118 片野智治 1994 構成的エンカウンター・グループ参加者の進路意識の変化 日本進路指導学会第16回研究大会
- 2119 片野智治 1994 構成的エンカウンター・グループ参加者の体験的事実の検討 カウンセリング研究, 27(1), 27-36.
- 2120 片野智治 1996 いじめ・不登校予防のサイコエジュケーション 構成的グループ・エンカウンターの実用性 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集, 27.
- 2121 片野智治 1996 構成的グループ・エンカウンターにおける抵抗の検討 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集, 254-255.
- 2122 片野智治 1997 構成的グループ・エンカウンターにおける抵抗の検討 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集, 172-173
- 2123 片野智治 1997 特集2「2学期にお勤めのSGEプログラム」: 学校における構成的グループ・エンカウンターの可能性 月刊学校教育相談97年8月号, 34-37.
- 2124 片野智治 1997 特集2「2学期にお勤めのSGEプログラム」: 学校における構成的グループ・エンカウンターの可能性 月刊学校教育相談97年8月号, 34-37.
- 2125 片野智治 1998 構成的グループエンカウンターにおける抵抗の検討 抵抗とリーダーの介入行動との関係 日本カウンセリング学会第31回大会
- 2126 片野智治 1999 構成的グループ・エンカウンター 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ, 385, 51-59.
- 2127 片野智治・國分康孝 1999 構成的グループエンカウンターにおける抵抗の検討 抵抗の種類と属性との関係 カウンセリング研究, 32(1), 14-23.
- 2128 片野智治 2000 構成的グループ・エンカウンターの実際問題 抵抗と心的外傷 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 40-46.
- 2129 片野智治・國分康孝 2000 カウンセリング研修における金魚鉢法 その2 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 310-311.
- 2130 片野智治 2003 構成的グループ・エンカウンター 駿河台出版社
- 2131 片野智治 2007 構成的グループ・エンカウンター研究 図書文化
- 2132 片野智治・吉田隆江他 2002 SEG全体シェアリングのプロセス研究 その1 - かかわり発言数の変化 - 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 220.
- 2133 片岡かずみ・田口陽子 2002 痴呆老人に対する小グループ活動の試み 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 164
- 2134 片山卓治 1973 開放施設における受刑者とのグループカウンセリングの体験 矯正教育, 214, 45-51.
- 2135 片山成仁・佐野威和雄他 1991 精神分裂病患者の離職と再就業(第2報) 離職時の危機介入におけるデイホスピタル、共同作業所の役割 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集, 48.
- 2136 片山卓治・和田清美 1963 職業訓練受刑者のグループカウンセリング(第2報) その1. 話題の対象と態度 日本心理学会第27回大会発表論文集, 484.
- 2137 片山卓治・吉岡 宏他 1962 職業訓練受刑者のグループカウンセリング(第1報) その1. 実施計画と問題点 日本心理学会第26回大会抄録集, 395.
- 2138 加藤正明・高臣武史 1965 集団心理療法 「日本精神医学全書」(金原出版), 5(治療), 87-122.
- 2139 加藤正明 1977 アルコール依存者へのグループ・アプローチ 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 149.
- 2140 加藤正明・石原幸夫 1977 精神障害者のデイ・ケア 医学書院
- 2141 加藤雄一 1982 ファシリテーターの感想文: セミナーについての感想の若干 名古屋大学学生相談室「第5回 自己発見のための合宿セミナー」, 18-19.
- 2142 加藤雄一 1983 ファシリテーターの感想文: 今年の合宿セミナーを振り返って 名古屋大学学生相談室「第6回 自己発見のための合宿セミナー」, 13-14.
- 2143 加藤正明 1985 巻頭言 集団精神療法, 1(1), 3-6.
- 2144 加藤美智子 1986 エンカウンター・グループ体験と人格の変容 詫摩武俊監修「性格の変化と適応」(ブレン出版), 101-119.
- 2145 加藤淑子 1987 慢性期分裂病者の集団精神療法 入院治療における意義と限界 日本心理臨床学会第6回大会発表論文集, 86-87.
- 2146 加藤正明 1987 「Battegay, R. "Der Mensch in der Gruppe"」 集団精神療法, 3(1), 81-83.
- 2147 加藤正明 1987 集団精神療法の歴史 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 3-17.

- 2148 加藤正明 1988 巻頭言 集団精神療法,4(1),3-5.
- 2149 加藤美智子 1991 青年期エンカウンターグループにおける初回セッション ファシリテーション目標の見立てについての反省的検討 事例を通して(その1) 東京都立大学学生相談室「学生相談室レポート」,18,17-29.
- 2150 加藤真由美 1994 “構成的グループ・エンカウンター”の異文化に対する認知変容効果に関する研究 筑波大学教育研究科修士論文
- 2151 加藤美智子 1994 自分の居場所を体験する学生の為のグループ 日本学生相談学会第12回大会
- 2152 加藤真由美他 1995 異文化相互理解のための構成的グループ・エンカウンターに関する研究(その2) 日本カウンセリング学会第28回大会
- 2153 加藤忠史・高橋良斉・高橋三郎 1995 双極性障害における集団療法の試み 精神科治療学,10(2),165-170.
- 2154 加藤美智子 1995 会津田島寮エンカウンター・グループ報告ー大学生とグループ体験 東京都立大学学生相談室「学生相談室レポート」,22,26-34.
- 2155 加藤さよ子他 1996 デイケア二年をふり返って SSTにより家族理解を得た症例を通じて 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,185.
- 2156 加藤恵美・平井健太郎他 1998 疎通困難な慢性分裂病患者に小グループ活動を試みて 看護婦(士)の特技を生かしたアプローチ 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録
- 2157 加藤治代 2000 日本における構成的グループ研究の現状と課題ー小学生対象研究を中心として 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房,91-104.
- 2158 加藤真由美 2000 異文化への偏見緩和に役立つ構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房,323-330.
- 2159 加藤美穂 2003 共同作業所におけるグループ運動表現療法導入の試み 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集,57.
- 2160 加藤隆弘 2005 重症患者は病棟を揺らし、病棟は重症患者を演じる 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集,63.
- 2161 加藤隆弘 2006 テーマセッション:排除から創造への集団精神療法的過程 二十歳の入院治療 集団精神療法,22(2),172-177.
- 2162 加藤隆弘 2006 排除から創造への集団精神療法的過程 二十歳の入院治療 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,53.
- 2163 加藤正明 2002 記念講演:集団精神療法からケア・マネージメントへ 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,18.
- 2164 加藤祐子・山本銀次 2002 自己認知のある合意課題と社会志向性の検討 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集,205.
- 2165 勝原千晴 2000 沈黙が語るグループダイナミクス 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集,53.
- 2166 藤原千晴 2001 Bionの集団理論からみた「グループ研修」| ある大学学生相談室のグループ研修の事例から | 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,500-501.
- 2167 桂木 彩 2007 看護専門学校生を対象とした「セッションテーマ設定エンカウンター・グループ」におけるコ・ファシリテーター体験の考察 九州大学心理臨床研究,26,153-160.
- 2168 桂木 彩・松本 文 2007 二極化しながらもまとまりを感じさせられた看護学校エンカウンター・グループ 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集,78-79.
- 2169 勝原千晴 2000 Bionの集団理論から見たGroupthinkの発生力動 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集,252.
- 2170 勝井秀博 1986 「変わる」を読んで 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」,18,8-9.
- 2171 川邑佳春・永野静子他 1996 総合病院における生活意欲向上へのとりくみ レクリエーション活動を導入して 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,194.
- 2172 川端瑞枝 1981 女子閉鎖病棟における集団心理療法の実施報告 自閉傾向の強い患者を対象とした場合 日本心理学会第45回大会発表論文集,661.
- 2173 川端壮康 2000 グループの力 集団精神療法,16(1),87.
- 2174 川端久詩 2002 中学校相談学級における構成的グループ・エンカウンターに関する実践的研究 - 自尊感情の変化に関するパイロットスタディー - 日本カウンセリング学会第35回大会発表
- 2175 河内祐一・宮本朱美他 1997 「こんな笑顔、初めてみた!!」 SSTに“演劇”を取り入れた試みを通して 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,119.
- 2176 河内伸亜・山本銀次 2002 “状況シート”を用いたエクササイズにみる自己表現の促進事例 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集,229.
- 2177 川淵里美・山本銀次 1993 コミュニケーション分析の支援システムと演習モデル 東海大学紀要 教育研究所,1,17-35.
- 2178 川口直宏・豊永武盛他 1996 病院における分裂病患者を交えた穏やかな心理劇 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,31.
- 2179 川口直宏 1996 社会的自負心の回復～心理・社会的アプローチの基本技法～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,77-80.
- 2180 河原昌二他 1995 デイケアにおける短期集団療法グループについて 九州精神保健学会第41回大会抄録集,153.
- 2181 河原昌二・大山和宏・戸田ルイ子・福島幸子・宮本結子・熊谷雅之 1998 社会生活を重視したデイケア作りの試み(第2報)～職親制度を活用して～ 精神科デイ・ケア研究ふくお
- 2182 川原博範・河崎晴美他 1991 思春期グループ活動「ヤング・メイト」について 九州精神保健学会第37回大会抄録,185.
- 2183 川原田伸一 1998 入院生活を余儀なくされている生徒の意思表明に関する一考察 グループカウンセリング的なかかわりを通して 日本カウンセリング学会第31回大会
- 2184 川幡政道 2005 ロールプレイング 自己洞察・役割創造の技法 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,151-163.
- 2185 河合さくら 1993 気分の評定を通して見たサイコドラマのウォーミングアップと役割演技の効果 心理学研究,64(1),59-66.
- 2186 河合由美子他 1995 集団精神療法による一分裂病患者の治療展開 病棟グループとの関わりの中で青年期課題と取り組んだ過程について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録

- 2187 河合隼雄 2004 私の集団観 「臨床心理学」,4(4), 504.
- 2188 河合俊雄 2007 心理臨床における個と集団という視点 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),16-27.
- 2189 河合健彦・坪田裕佳 2007 児童精神科病棟の「子どもミーティング」 広汎性発達障害の中学生を対象とした入院治療グループの特徴 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄
- 2190 川上昇八 1992 ドライラン 集団精神療法,8(1),28.
- 2191 川上範夫・西田玉奈 1992 三島・柴野論文 研修グループ(Tグループ)のふりかえり 大・小の研修(T)グループでの研修体験を通して に関するコメント 広島修道大学臨床心理学研
- 2192 川上昇八・渡瀬邦子他 1996 デイケアにおける「導入システム」の効果 対人交流の困難な重度精神分裂病者がデイケアに定着するまで 第12回西日本精神保健学会プログラム・講
- 2193 川上由美子 1996 入院治療に病室別ミーティングを導入して 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,244-245.
- 2194 川上裕子・前田真弓他 1996 集団を考える 所属グループが変わることで変化がみられた症例を通じて 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,125.
- 2195 川上昇八・飯屋暢聡 1990 アルコール症者の心理劇にSocial Skills Trainingを導入して 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,39.
- 2196 川又生子・中田秀樹他 1999 当院における心理教育ミーティングの実際 2症例を通じて 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 8..
- 2197 河本 肇 2000 構成的グループ・エンカウンターを導入した学年懇談会の実践 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 244-245.
- 2198 河村茂雄 1996 構成的グループ・エンカウンターを活用した学級経営(小学校) 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,28.
- 2199 河村茂雄 2000 構成的グループ・エンカウンターを生かしたソーシャルスキル訓練 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 105-113.
- 2200 河村茂雄 2001 構成的グループ・エンカウンターを導入した学級経営が学級の児童のスクール・モラルに与える効果の研究 カウンセリング研究, 34(2), 153-159.
- 2201 河村茂雄・品田笑子他 2001 学級経営に活用するグループ・アプローチのあり方 学級崩壊の予防・対応から積極的活用へ 日本教育心理学会第43回大会総会
- 2202 川村由紀・飯塚一裕他 2003 発達障害児のための集団心理療法に関する事例研究 もくもくグループの実践から 発達臨床心理研究, 69-97.
- 2203 川村良枝 2005 学会印象記:国際集団精神療法学会第7回環太平洋地域各術会議・第4回アジア太平洋心理療法会議 集団精神療法,21(2),229.
- 2204 川村良枝 2005 学会印象記:国際集団精神療法学会第7回環太平洋地域各術会議・第4回アジア太平洋心理療法会議 集団精神療法,21(2),229.
- 2205 川村良枝・栗田七恵・佐柳信男 2005 ワークショップ・2:多世代アイデンティティ・グループに於けるモザイクメトリックス技法による心的安全空間の生成過程 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 36.
- 2206 川村 渉 2007 インターネット・セルフヘルプグループの試み 5年間にやり取りされた相談の量的分析から 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,279.
- 2207 川村良枝・石川与志也他 2007 心的安全空間生成の道具的介入法(1) 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,42.
- 2208 河村良枝・能 幸夫 2007 多世代アイデンティティ・グループにおける世代間力動の心的安全空間生成過程 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,20.
- 2209 川室 優 1985 指定討論: 高良 聖「古典的心理劇技法からの展開」 集団精神療法,1(2),219-221.
- 2210 川室 優・井部真澄 他 1992 痴呆性老人とデイケアのグループセラピーについて 技法と生理学的指標の両側面からの検討 老年精神医学雑誌, 3(7),793-794.
- 2211 河西 哲・飯塚明雄・来山正義・田中 茂・柳川茂夫 1970 多摩少年院における集会活動の歩み 同期生集会を中心にして 矯正教育研究, 5,55-62.
- 2212 河野小夜子 1973 Encounter Groupに関する臨床的研究 福岡教育大学卒業論文
- 2213 河野博臣 1988 ホスピスと集団精神療法 臨床精神医学, 17(8),1175-1180.
- 2214 川野雅資・久場川哲二・山田 裕・永谷健司 1988 精神病院におけるグループワークの問題 集団精神療法, 4(1),33-37.
- 2215 河野裕明・森田和子・岡崎直人・長尾眞一郎 1992 アルコール症のグループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),262-279.
- 2216 河野正明他 1995 サイコ・ドラマ技法による集団精神療法の入院治療への導入 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,39.
- 2217 河野貴子・小谷英文他 1997 PTSDへのミニグループの適用 コ・セラピスト固有の治療的機能を中心に 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 2218 河野耕三・伊藤正訓他 1997 デイ・ケア小集団の意義とその関わり 第50回九州精神神経学会プログラム講演抄録集,42.
- 2219 河野貴子 1998 PTSDへのミニグループの適用 コセラピスト固有の治療的機能を中心に 集団精神療法,14(1),62-66.
- 2220 河野耕三・伊藤正訓・山本浩一・皿田洋子 2001 福岡大学病院精神神経科デイ・ケアでの取り組み 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 49-52.
- 2221 河野麻美・山本銀次 2001 構成的グループエンカウンターを導入部におけるエクササイズの検討 | 私的自意識の視点から | 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,340-341.
- 2222 川野 豊 2001 野添病院デイ・ケアにおける導入、定着、支援 開設後7年間の活動を振り返って 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 89-91.
- 2223 川野 豊 2006 機能分化されたダイナミックケアの課題と展開～見落とされがちな“居場所主体のグループ”に焦点を当てて～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 24,17-22.
- 2224 河野雅資・久場川哲二他 1987 精神病院におけるグループワークの問題 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,6.
- 2225 河野耕三・森 正広他 2002 長期入院精神分裂病患者への入院生活技能訓練(Social Skills Training)の効果について 第14回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集, 39.

- 2226 川原田 伸一 1999 ボランティア部生徒の障害のある生徒への受容過程に関する一考察(エンカウンター形式のグループカウンセリング的なかかわりを通じて) 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 157-158.
- 2227 川崎知己 1994 構成的グループ・エンカウンターが中学生の進路意識に及ぼす影響 カウンセリング研究, 27(2), 132-144.
- 2228 川島恵美 2003 援助者養成の方法 集中的グループトレーニング(Tグループ)における学びを通して 関西学院大学社会学部紀要,95,133-143.
- 2229 川島恵美・長尾文雄 2005 聴覚障がいを持つメンバーを含むTグループにおける学びの可能性と限界 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 83-84.
- 2230 川島靖子・山松質文他 1967 自閉症児に試みた集団遊戯治療ならびに自閉症児の母親との集団面接の過程分析 B.集団面接 日本臨床心理学会第3回大会プログラム,17.
- 2231 川島靖子・山松質文他 1968 自閉症児に対する心理治療をめぐる (その5)母親の集団及び個人面接について 日本臨床心理学会第4回大会発表論文集,105.
- 2232 川島恵美・山本智也 2002 Tグループを用いた学生対象ベーシックコミュニケーショントレーニングの試み 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 168-169.
- 2233 川田祐子・太田裕一 1996 デイケアにおける構造的集団精神療法の試み - 神経症患者中心のグループ 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,28.
- 2234 川内明広・岩根治郎他 1996 退院を目標に行った集団精神療法におけるグループダイナミクスについて 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,184.
- 2235 川内昭広・西村良二 1999 退院を目標にかかげ参加者を募った慢性分裂病の集団精神療法についての考察 集団精神療法, 15(2), 171-176.
- 2236 河内伸亜 2004 “状況シート”を用いたエクササイズにみる自己表現の促進事例(2) 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,276-277.
- 2237 川浦佐知子 2001 “環境教育”と“体験学習”:その接点と将来の展望 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 創刊号, 97-106.
- 2238 川浦佐知子・野村さほと 2006 Tグループ体験を通しての自己理解 “語り”に見る自己変容の軌跡 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,5,67-100.
- 2239 川脇博文 1996 くじら病院のデイ・ケアの現状とその中での不適応例と適応例 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,192.
- 2240 河津雄介 1973 中学生を対象とした感受性訓練 日本教育心理学会第15回総会発表論文集,256-257.
- 2241 河津雄介・高橋恵美子 1980 湯河原ワークショップの報告・月刊生徒指導, 10(3),
- 2242 河津雄介・高橋恵美子 1980 湯河原ワークショップの報告・月刊生徒指導, 10(4),
- 2243 河津雄介・高橋美恵子 1980 湯河原ワークショップの報告・月刊生徒指導, 10(2),
- 2244 河津雄介・山之内義一郎・刀根良典・横山 彰 1991 教師教育へのヒューマニスティックアプローチ 教師の人間性をたがやす自己研修 日本人間性心理学会第10回大会発表論文
- 2245 香山芳久 1987 [シンポジウム:学生相談の新しい試み]芸術作品を用いたグループワーク 第5回日本学生相談研究会研究発表大会
- 2246 粥川裕平 1991 集団精神療法学会雑感 集団精神療法, 7(2),181.
- 2247 加勇田修士 2000 単位制高校にとっての構成的グループ・エンカウンターの効果と限界 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 307-309.
- 2248 加勇田修士・田島 聡他 2001 SGEリーダー養成コースが参加者のセルフエスティームに及ぼす効果の研究 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,192-193.
- 2249 加勇田修士・今川卓爾他 2004 SGEリーダーのシェアリング運営能力についての考察 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,478-479.
- 2250 数永治久他 1987 アルコール依存症入院患者の集団精神療法 その評価方法と心理検査について 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,101.
- 2251 数永治久・中川賢幸他 1988 青年期分裂病への集団精神療法 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 2252 Kellerman, P.F. 1992 Focus on Psychodrama: The Therapeutic Aspects of Psychodrama. (増野 肇・増野信子訳 1998 精神療法としてのサイコドラマ 金剛出版)
- 2253 慶応義塾大学大学相談室 1973 大学におけるグループワークの試み 学生相談室紀要, 7,
- 2254 権 成鉉 2000 グループで語ることの意味 - 入院治療でのチームアプローチ - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 49.
- 2255 権 成鉉 2002 集団療法における転移と行動化 - 「偽りの凝集性」から治療同盟へ - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,51.
- 2256 権 成鉉 2003 集団精神療法におけるワークスルーについて-集団は「オアシス」か- 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 42.
- 2257 Kert sz.R. 1988 The Multimodel Approach To Group Therapy.(集団療法への多次元的アプローチ 集団精神療法,4(1),83-85.) 集団精神療法,4(1),83-85.
- 2258 木場深志 1972 アンケート 金沢大学保健管理センター編「第2回精神的健康増進のための合宿指導報告書」, 98-100.
- 2259 木場深志 1973 グループ・カウンセリングの効果測定 北陸心理学会第8回大会発表抄録集
- 2260 木戸幸聖 1985 コミュニケーションと時間的脈絡 集団精神療法, 1(1),116.
- 2261 木戸幸聖 1986 医療チームによるターミナルケアの経験 グループワークの観点から 集団精神療法, 2(1),57-63.
- 2262 木戸幸聖 1991 [シンポジウム:個人精神療法と集団精神療法](私の)個人精神療法的アプローチから 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,17.
- 2263 木戸幸聖 1991 水谷論文に関するコメント 広島修道大学「臨床心理学研究」, 1,30-32.
- 2264 木戸幸聖 1991 分裂病者への個人精神療法的アプローチと集団精神療法 集団精神療法, 7(2),119-124.

- 2265 木戸幸聖 1993 巻頭言: 第11回大会に向けて 集団精神療法, 9(2), 83-88.
- 2266 木戸幸聖 1994 [会長講演] 病理的コミュニケーションと感情表現 日本集団精神療法学会第11回大会抄録, 10.
- 2267 木戸幸聖 1995 [会長講演] 病理的コミュニケーションと陰性感情表現 集団精神療法, 11(2), 81-87.
- 2268 喜井 大・田中修一他 1996 入院患者に対する SST の効果 第12回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集, 83.
- 2269 喜井 大・田中修一他 1996 入院患者に対する SST の効果 第12回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集, 83.
- 2270 木島洋七郎 1975 「権威的」精神療法を批判し, 共同体的精神療法を志向した試みを通じての提言 病院精神医学, 43.
- 2271 木島 悟 1979 エンカウンター・グループにおけるグループ発展プロセスとファシリテーター機能認知 広島大学総合科学部卒業論文
- 2272 季刊精神療法 1984 特集 集団精神療法
特集にあたって(増野 肇)、家族の問題(平木典子)、アクションル・グループ(磯田雄二郎)、エンカウンター・グループ(村山正治)、治療共同体序説(鈴木純一)、セルフヘルプ・グループ(前田ケイ) 季刊精神療法, 10, 3, 2-42.
- 2273 菊池正彦 1967 喜連川少年院の矯正活動 少年補導, 14(9),
- 2274 菊池正彦 1971 批判集会 少年院の矯正活動における一つの可能性 犯罪と非行, 7,
- 2275 菊池正彦 1974 少年院の未来 四国矯正, 28,
- 2276 菊池正彦 1975 処遇改革策の導入と少年矯正職員の反応 犯罪と非行, 25及び26,
- 2277 菊池正彦 1976 集だん技法 現場からの発言 刑政, 87(11),
- 2278 菊池正彦 1979 問題をどう確定するか 建設的仲間文化法(PPC)の考え方について 刑政, 90(3),
- 2279 菊池正彦 1980 集会活動・その基礎知識と応用論 矯正のための処遇技法, S55.3,
- 2280 菊池正彦 1981 生活指導 日本の矯正と保護, S56.5,
- 2281 菊池正彦 1983 少年の暴力非行に想う(その戦略と戦術) 罪と罰, 20(4),
- 2282 菊池正彦 1984 行動の変容をめざす集団討議の方法 生徒指導, 14(4),
- 2283 菊池節雄 1988 大東高校の23時ワークショップ 新免彰之監修「子どもと教師のはざまーカウンセリングマインドにもとづく話し合い学習の実践」(日本カウンセリング協会), 215-225.
- 2284 菊池正彦 1989 ピア・グループ技法実施機関・全米協会(NAPGA)について 刑政, 100(4),
- 2285 菊池正彦 1990 少年矯正における集団処遇上の論点 矯正協会百周年記念論文集第三巻,
- 2286 菊池寿奈美 1991 「Sophia Vinogradov, Irvin D. Yalom: Concise Guide to Group Psychotherapy (川室 優訳: グループサイコセラピー ヤーロムの集団精神療法の手引 金剛出版)」 集団精神療法, 7(2), 182-183.
- 2287 菊池寿奈美 1992 入院集団精神療法におけるチームの連携 慢性精神分裂病の小グループ運営を通して 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 74-75.
- 2288 菊池正彦 1992 少年院における集団指導 特に集団技法について 更生保護, 43(9),
- 2289 菊池寿奈美 他 1993 入院集団精神療法における治療チームの連携について 慢性精神分裂病の小グループの運営を通して 集団精神療法, 9(1), 63-66.
- 2290 菊池義人・堀川百合子他 1997 スタッフミーティングに患者が参加することの意味ー治療共同体の仕組みとの関連からとらえた摂食障害の事例を通じてー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 2291 菊池義人・重松順子他 1998 遷延化うつ病患者の心理的構えの変化について 精神病院で行ううつ病グループの経験から 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 356-357.
- 2292 菊池義人・堀川百合子他 1998 心の傷が語られる場について “入れ子”構造の中で行われるアダルトチルドレンミーティング 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 24.
- 2293 菊池靖代 1998 慢性期閉鎖病棟における患者 スタッフ・ミーティングの治療的意義について 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 84-85.
- 2294 菊池義人・重松順子他 1999 グループの中で“うつ”が語られることの意味について 遷延性うつ病を中心としたうつ病グループの経験から 日本集団精神療法学会第16回大会抄録
- 2295 菊池義人・堀川百合子他 1999 嗜癖化した自己破壊行動への対応をめぐる---アダルトチルドレンミーティングでの経験から アディクションと家族, 16(2), 200-206.
- 2296 菊池寿奈美 1999 集団精神療法を生かす場とは さまざまな集団と場 集団精神療法, 15(2), 141-142.
- 2297 菊池義人 2000 グループで“うつ”を語ることの意味 集団精神療法, 16(2), 142-146.
- 2298 菊池義人・堀川百合子・深井怜華・堀川公平・菊池清美・運理貴司・丸岡隆之 2001 心の傷が語られる場についてー“入れ子”構造の中で行われるアダルトチルドレンミーティングー 集団精神療法, 17(2), 200-205.
- 2299 菊池義人 2004 グループの中で語られる“死にたい気持ち”について 集団精神療法, 20(2), 88-93.
- 2300 菊池義人 2004 グループの中で語られる“死にたい気持ち”について -メンバーへの影響とその構造- 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 32.

- 2301 菊池寿奈美 2004 デイケア利用者の家族グループ - 家族の気持ちを受け止めるための工夫 - 日本集団精神療学会第21回大会プログラム・抄録集, 20.
- 2302 菊池清美 2004 性的被害を受けた女性達の集団精神療法ーグループ経過とロールシャハテストの変化ー 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 48.
- 2303 菊池義人 2005 グループの中で“受けた苦しみ”が語られることの意味 日本集団精神療学会第22回大会 プログラム・抄録集, 59.
- 2304 菊池寿奈美 2005 デイケアが集団精神療法であるためには 集団精神療法,21(1),32-39.
- 2305 菊池寿奈美・岸 信之 2005 ‘節目’としてのグループ・デイケアプログラム 『セミナー』を通してグループで語ることを考えるー 日本集団精神療学会第22回大会 プログラム・抄録
- 2306 菊池義人 2006 テーマセッション:“心の傷”が語られる場について(その2) “入れ子”構造の援助構造論的な考察 集団精神療法,22(2),163-167.
- 2307 菊池義人 2006 “心の傷”が語られる場について・ 援助構造論的な考察 日本集団精神療学会第23回大会プログラム抄録集,42.
- 2308 菊池義人・深井玲華他 2003 短期集団精神療法としての「新患ミーティング」ー効率のよい集団精神療法援助技法とは何かー 日本集団精神療学会第20回大会プログラム・抄録集, 31.
- 2309 菊池清美・堀川百合子 2006 性被害女性の集団精神療法ーグループで被害について語る意味ー 日本集団精神療学会第23回大会プログラム抄録集,49.
- 2310 菊池義人・堀川百合子他 2001 心の傷が語られる場について・ー“入れ子”構造の中で行われるアダルトチルドレンミーティングの展開ー 日本集団精神療学会第18回大会プログラム・
- 2311 菊池清美・堀川百合子他 2006 テーマセッション:性被害女性の集団精神療法 グループで被害について語る意味 集団精神療法,22(2),168-171.
- 2312 菊池陽子・国分 隆他 1990 集団精神療法に好んで出席するメンバーについて 集団接近性との関係で 日本集団精神療学会第7回大会抄録集,22-23.
- 2313 菊池陽子・小泉郁子他 1993 デイケアにおける話し合い中心の集団精神療法とその他のグループ活動との関係について 日本集団精神療学会第10回大会抄録集,28.
- 2314 菊池義人・北西憲二他 2008 ワークショップ:自主ワークショップ‘うつ病の精神療法’ グループの中で“うつ”が語られることの意味 集団精神療法,23(2),173-175.
- 2315 菊池義人 2000 シンポジウム:グループで“うつ”を語ることの意味 日本集団精神療学会第17回大会プログラム・抄録集, 21.
- 2316 金 奎卓 2002 韓国の小学校における構成的エンカウンター・グループの有効性の検討 - 5・6年生を対象とした‘夏休みの仲間づくり教室’運営を通じて - 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 78-79.
- 2317 金 奎卓 2004 日本の小学校における短期集中型構成的エンカウンター・グループの実践研究ー‘夏休みの仲間づくり教室’(オープングループ)の運営を通してー 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,4114-115.
- 2318 金 奎卓・野島一彦 2004 ベーシック・エンカウンター・グループのファシリテーター養成のための‘コ・ファシリテーター方式’の事例研究 ‘コンビネーション’に着目して 九州大学心理
- 2319 金 鉉喜・金 奎卓他 2004 母国語(韓国語)による保育園児・小学生・中学生の‘保護者の集い’の試みーエンカウンター・グループ方式による心理支援ー 日本人間性心理学会第22回発表論文集,110-111.
- 2320 金 鉉喜・金 奎卓他 2004 母国語(韓国語)による保育園児・小学生・中学生の‘保護者の集い’の試みーエンカウンター・グループ方式による心理支援ー 日本人間性心理学会第22回発表論文集,110-111.
- 2321 金 奎卓 2005 小学校における短期集中型構成的エンカウンター・グループに関する研究 九州大学大学院人間環境学府特選題目研究論文
- 2322 金 奎卓 2005 日本の小学校における短期集中型構成的エンカウンター・グループの実践研究ーグループ構成、プロセス、効果の検討ー 九州大学心理学研究,6,49-56.
- 2323 金 鉉喜 2005 高校生へのベーシック・エンカウンター・グループの実践的研究 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 79-80.
- 2324 金 鉉喜 2006 異文化適応における留学生の同伴家族の理解と援助に関する研究 母国語(韓国語)によるグループ実践を通して 九州大学大学院人間環境学府特選題目論文
- 2325 喜味田朝功 1963 センシティブィティ・トレーニング 産業能率短期大学編‘マネジメント・ガイド’(技報堂),
- 2326 喜味田朝功 1963 センシティブィティ・トレーニング 産業能率短期大学編‘マネジメント・ガイド’(技報堂),
- 2327 喜味田朝功 1964 社会的感受性と行動の柔軟性 新経済,
- 2328 喜味田朝功 1964 社会的感受性と行動の柔軟性 新経済,
- 2329 金 奎卓 2002 韓・日のカウンセリング方法の比較研究 韓国の集団相談と日本のエンカウンター・グループを中心として 福岡教育大学‘心理教育相談研究’, 6, 29-39.
- 2330 金 奎卓・野島一彦 2002 韓国における行動的・認知的主張訓練が小学生の主張行動に及ぼす効果 九州大学心理学研究,3,113-120.
- 2331 金 奎卓 2003 グループに出会って、今を楽しんでいる ‘ENCOUNTER 出会いの広場’, 25, 40-43.
- 2332 金 奎卓・野島一彦 2003 ベーシック・エンカウンター・グループのファシリテーター養成のための‘コ・ファシリテーター方式’の実践事例の検討ー‘コンビネーション’に着目してー 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 80-81.
- 2333 金 鉉喜 2003 高校生のベーシック・エンカウンター・グループの実践的研究 九州大学大学院人間環境学府修士論文
- 2334 金 鉉喜 2003 高校生のベーシック・エンカウンター・グループの実践的研究 九州大学大学院人間環境学府修士論文
- 2335 金 鉉喜 2006 母国語による日本在住外国人保護者の会 韓国語によるグループ実践を通して 野島一彦編‘現代のエスプリ別冊 臨床心理地域援助研究セミナー’(至文堂),34-44.
- 2336 金 鉉喜・金 奎卓・野島一彦 2006 母国語(韓国語)による保育園児・小学生・中学生の‘保護者の集い’の試み 心理臨床学研究,24(1),65-75.

- 2337 衣笠隆幸 2002 教育講演:デイケアのグループダイナミクス 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,20.
- 2338 木村裕子他 1982 精神障害者のデイケア 人形劇の製作を通して:その・評価 日本心理学会第46回大会予稿集,376.
- 2339 木村晴子 1987 自己表現ワークショップからの報告:私の仮面作り 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 4, 36-45.
- 2340 木村 易 1988 個人セラピーを受けながら平行して複数回グループに参加した一人の青年の成長過程に於けるグループ体験の意味 Acting-outを起こしたエンカウンター・グループ事例をとおして(1) 愛知大学文学会「文学論叢」, 88, 373-386.
- 2341 木村 易 1989 シリーズ・日本グループ紀行:東海地方におけるエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 8, 39-45.
- 2342 木村晴子 1990 Tグループに関する2つの考察 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 60-66.
- 2343 木村和二郎 1990 エンカウンター・グループ経験で私に起こった変化と教育観 人間中心の教育研究会「人間中心の教育」, 7, 38-39.
- 2344 木村 易 1991 ゲシュタルト療法 松井 豊他編「臨床心理リーディングガイド」(サイエンス社), 153-154.
- 2345 木村晴子 1992 授業の中で心理療法の視点を生かすー南山短期大学人間関係科での体験学習 現代のエスプリ, 295, 51-64.
- 2346 木村晴子 1992 成長するための「枠」 人間教育のひとつの意味 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 9,173-178.
- 2347 木村勝久 1995 「自分を知る」ーゲームを取り入れた生徒主体の楽しい授業展開 「進路ジャーナル」(実務教育出版), 24-27.
- 2348 木村 易 1996 ウォーム・スプリングスの浅い春に - ジョージアでのPCAワークショップ(第八回)参加体験記 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,50-65
- 2349 木村 易 1996 特集「エンカウンター・グループの未来」:指定討論者として語ったこと、語りたかったこと 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,15-20.
- 2350 木村 易 1998 個人セラピーを受けながら並行して複数回グループに参加した一人の青年の成長過程に於けるグループ体験の意味 Acting-outを起こしたエンカウンター・グループ事例をとおして(その2) 文学論叢, 116, 325-348.
- 2351 木村 易 1998 個人セラピーを受けながら並行して複数回グループに参加した一人の青年の成長過程に於けるグループ体験の意味 Acting-outを起こしたエンカウンター・グループ事例をとおして(その3) 文学論叢, 117, 243-274.
- 2352 木村正男 1999 構成的グループ・エンカウンターによる人間関係作り 小学校低学年における予防・開発的实践 日本教育心理学会第41回総会
- 2353 木村志津子 2000 痴呆性高齢者を対象とした回想法グループ 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 48.
- 2354 木村正男 2000 危機介入としての構成的グループ・エンカウンター 事例を通しながらの考察 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 324-325.
- 2355 木村幸次 2001 清里ワークショップ スモールグループとコミュニティ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 41.
- 2356 木村唱子 2001 思春期・青年期のグループ治療 非精神病性のひきこもりを主体とした診療所デイケア 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 179.
- 2357 木村正男 2002 学級経営に生かす構成的グループ・エンカウンター 岐阜大学心理教育相談研究, 1, 18-26.
- 2358 木村唱子・有本裕美他 2003 ひきこもりを対象とした青年期デイケアの治療構造と治療機能についてーデイケアの治療構造・スタッフの治療機能・集団精神療法での介入ー 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 35.
- 2359 木村尚代・福田真也他 1992 診療所Day Care Group の変化と成長 “かみ飛こーき”発足後2年間の歩み 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,86-87.
- 2360 金城志麻・中園照美他 2003 対人関係に困難を抱える子どもの養育者に対する援助の在り方 グループ活動を通じた検討 発達臨床心理研究, 99-119.
- 2361 金城志麻・安部順子他 2007 発達障がい児の母親に対する親の会の意義に関する研究 親の会における母親の体験の視点から 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,478.
- 2362 金城志麻 2005 自閉症幼児の母親の子ども理解に関連する自己感情および関わり方の検討ーグループ援助活動を通じた検討ー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 454.
- 2363 木下裕紀子・山本銀次 2000 グループにおけるエクササイズ設計の過程事例 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 246-247.
- 2364 木下栄子・塚本一寛 2001 平成12年デイ・ケア通所者の再入院について 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 137-139.
- 2365 木下富士子・東病棟スタッフ一同 1992 慢性分裂病患者への社会適応訓練 1泊2日のキャンプを通して 九州精神保健学会第38回大会プログラム抄録,128.
- 2366 衣笠隆幸 1989 境界例のグループ療法 心理臨床, 2(2),121-126.
- 2367 衣笠隆幸 1995 [シンポジウム 出会いと試み(4)]対象関係論的グループ療法について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,23.
- 2368 衣笠隆幸 1995 デイケア作業療法におけるグループダイナミクス 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,77.
- 2369 衣笠隆幸 1996 小グループにおける転移の問題 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,49.
- 2370 衣笠隆幸 1999 デイ・ケアのグループ・ダイナミクス 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 17, 15-24.
- 2371 衣笠隆幸 2004 巻頭言 集団精神療法, 20(1), 5-6.
- 2372 衣笠隆幸 2006 ワークショップ:対象関係集団精神療法 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,18.
- 2373 衣笠隆幸 2006 巻頭言:分析的な小グループ精神療法的重要性 集団精神療法,22(2),76-77.

- 2374 衣笠隆幸 2006 集団と個人との関係を探る 精神分析の視点から FreudとBionを中心に 集団精神療法,22(1),24-30.
- 2375 衣笠隆幸 2007 デイケアのグループダイナミクス 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,63.
- 2376 衣笠隆幸 2007 大会長講演:英国対象関係論とグループダイナミクス 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,17.
- 2377 衣笠隆幸 2008 シンポジウム:精神科デイケアのグループダイナミクスと小ウインドウ方式 集団精神療法,23(2),203-209.
- 2378 衣笠隆幸 2008 会長講演:対象関係論の小グループ療法 ビオン再考 集団精神療法,23(2),80-88.
- 2379 桐山雅子 2002 仲間の中で育つ学生たち スモール・ステップ・グループによる3ステップ・アプローチの試み 日本学生相談学会第20回大会
- 2380 岸 信之 2003 デイケアでのコミュニティ・ミーティングとしての「全体会」の変遷 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 26.
- 2381 岸 信之 2005 コラム:グループサイコセラピストになって思うこと 集団精神療法,21(1),61.
- 2382 岸信之・後田穰他 2001 デイケア利用が長期化することで起こってくる葛藤と治療的要因—デイケアの治療構造の変遷と長期利用メンバーの特徴の分析— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 45.
- 2383 岸田 秀 1968 フランスのTグループ 教育と医学, 16(10), 30-33.
- 2384 岸田幸弘・高橋知音 1999 SEGのエクササイズによって期待される効果 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 75-76.
- 2385 岸田幸弘 2000 構成的グループ・エンカウンターが奏功する条件 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 47-54.
- 2386 岸田幸弘・高橋知音 2000 同一のSGEのエクササイズを通して得られる体験はいつも同じか? 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 312-313.
- 2387 岸田優代 2000 集団不適応児童に対する対人関係ゲーム・プログラムの適用 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 342-343.
- 2388 岸川裕之 1991 アルコール専門外来から 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 13,11-16.
- 2389 岸本慶子・千羽喜代子他 1961 引込思案の子ども(4~8才)の合宿治療に関する研究 3.引込思案のProjective Technique および実験場面での行動観察に見られた特徴 日本心理学会第25回大会発表論文集,355.
- 2390 岸野和雄・桐野すえ他 1991 「月曜会」の一年を振り返って 患者・スタッフミーティングの試み 九州精神保健学会第37回大会抄録,149.
- 2391 Kissen,M.and Kotani,H 1983 A Glossary of General Systems Terms Relevant to the Fields of Group Dynamics and Group Psychotherapy. 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 2, 45-56.
- 2392 Kissen,M. 1992 [招待講演]個人と集団の本質的關係 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,18.
- 2393 Kissen,M.(井上直子訳,小谷英文校閲) 1993 個人と集団の本質的なつながり 集団精神療法, 9(1),16-24.
- 2394 Kissen, M. 1996 1976 FROM GROUP DYNAMICS TO GROUP PSYCHOANALYSIS:Therapeutic Applications of Group Dynamic Understanding(佐治守夫・都留春夫・小谷英文訳 集団精神療法の理論 集団力学と精神分析学の統合 誠信書房
- 2395 Kissen, M.&Kotani,H. A Glossary of General Systems Terms Relevant to the Fields of Group Dynamics and Group Psychotherapy Unpublished manuscript,Adelphi University
- 2396 北林才知 1986 「変わる」イメージのイメージ 日本IPR会「I.P.R.NEWS」, 18, 5-6.
- 2397 北林才知・宮崎民雄 1986 IPRはどう「変わった」か 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 17, 7-9.
- 2398 北林 才知 1990 理解=共感と管理者 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 64-70.
- 2399 北林才知 1990 実在の覚醒、あるいは「いま、人間ってすばらしい」 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」, 77-83.
- 2400 北川久美子・吉田祐子他 1998 SSTリーダー体験~不安な気持ちから感動へ~ 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,172.
- 2401 北原歌子 1975 自発性と心理劇 日本応用心理学会第42回大会発表論文集,171-172.
- 2402 北原歌子 1976 Multiple Counseling 心理劇の活用 日本相談学会第9回大会
- 2403 北原歌子 1977 Shock Therapy 国際心理劇・集団心理療法会議における諸技法と日本での展開 日本心理学会第41回大会発表論文集,1066.
- 2404 北原歌子 1977 教育における心理劇の活用と評価の問題 日本応用心理学会第44回大会
- 2405 北原福二 1992 ホームルームを通してのグループ・エンカウンター 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 80-96.
- 2406 北原福二 1999 中学校におけるグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,73-80.
- 2407 北島 丕 1973 Free Learning 授業—高校一年生の共通学習 私家版
- 2408 北島 丕 1976 高校生のためのグループ・カウンセリング 人間関係研究会資料, No.6.
- 2409 北島 丕 1977 学校でのグループ・アプローチ 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣), 154.
- 2410 北島 丕 1977 高校生のためのエンカウンター・グループ 村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版), 第5章, 73-88.

- 2411 北島宏子・浅井隆司他 1996 発達障害幼児を持つ母親の宿泊によるグループアプローチの試み 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,158-159.
- 2412 北島歩美・細井八重子 1996 仲間作りのためのアクティビティグループ(ACTIVITY GROUP) - キッチンを活用した昼食作りを通して 明治学院大学学生相談室研究紀要,7,13-18.
- 2413 北島歩美 2001 理工系大学の講義におけるグループワーク実習の試み 日本学生相談学会第19回大会
- 2414 北九州市立教育センター 1997 子どもが心をひらく教師の支援 他者とのかかわりを通し、自己のよさを発見する交流分析の活用 平成8年度研究紀要,北九州市立教育センター,1,1-
- 2415 北見芳雄 1968 [シンポジウム:治療過程(・)]精神分析的集団心理療法の治療過程 every day集団精神分析の経験を中心に 日本臨床心理学会第4回大会発表論文集,18.
- 2416 北見芳雄 1968 精神分析的集団心理療法の治療過程 日本臨床心理学会第2回大会
- 2417 北見芳雄・片山登和子他 1967 精神分析的方向づけをもつ神経科病院における集団心理療法の実際と技法上の問題について 日本臨床心理学会第3回大会プログラム,3.
- 2418 北本福美 1992 老人病院における心理臨床をめぐる音楽を媒介としたグループ経験から 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,194-195.
- 2419 北本福美 1996 老人臨床におけるグループ音楽療法の試み 心理臨床学研究,14(2),141-151.
- 2420 北村元美 1991 研修グループ(T-グループ)のふりかえり オブザーバーの報告書に記された集団内対人関係の様変わりを中心に 広島修道大学「臨床心理学研究」,1,1-7&9-15.
- 2421 北村健司他 1994 デイケアセンターにおける青年期集団の役割について 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,32-33.
- 2422 北村香奈・関 則雄 2005 心身症患者に対するグループアートセラピーの試み 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集,85.
- 2423 北村香奈・関 則雄 2005 テーマセッション7:心身症患者に対するグループアートセラピーの試み 集団精神療法,21(2),135-139.
- 2424 北村健司・矢本 聡・中川照世 1992 青年期集団療法について 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,26-27.
- 2425 北西憲二・近藤喬一 1985 集団療法としての森田療法 集団精神療法,1(1),29-34.
- 2426 北西憲二 1987 「日本における集団と個」(シンポジウム「日本における集団と個の問題」) 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,15.
- 2427 北西憲二 1987 森田療法の立場から 集団精神療法,3(2),119-124.
- 2428 北西憲二・中村 敬・近藤喬一・久保田幹子 1989 老年期の遷延性うつ病者に対する集団精神療法 うつ病者に対する新たな試み 集団精神療法,5(1),57-61.
- 2429 北西憲二・近藤喬一・中村 敬・久保田幹子 1990 うつ病者に対する集団精神療法 その病理と技法をめぐる 集団精神療法,6(1),13-18.
- 2430 北西憲二・中村 敬・近藤喬一 1992 うつ病のグループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),243-461.
- 2431 北西憲二・齋藤英二 1992 シンポジウム「個人力動と集団力動の関係」の司会をして 集団精神療法,8(2),116-119.
- 2432 北西憲二 1996 シンポジウム「危機と集団精神療法 - 各領域から」:家族の危機と集団精神療法 - 家族講座を通して 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,19.
- 2433 北西憲二 1997 家族の危機と集団精神療法 家族講座を通して 集団精神療法,13(1),21-25.
- 2434 北西憲二 1997 集団精神療法における感情の扱い方(1)ーコミュニティ・ミーティングにおける経験からー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 2435 北西憲二 2000 精神療法と研究論文 集団精神療法,16(1),59-60.
- 2436 北西憲二 2002 巻頭言 集団精神療法,18(1),5-8.
- 2437 北西憲二 2005 巻頭言:集団精神療法的ということ 集団精神療法,21(2),82-85.
- 2438 北西憲二・岡島美朗 2005 ワークショップ:気分転換の集団精神療法 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集,40.
- 2439 北西憲二 2006 学会招待ワークショップ:気分障害(うつ病)の集団精神療法 うつをどのように体験するか (自殺防止のロールプレイ) 集団精神療法,22(2),127-128.
- 2440 北西憲二 2006 大会長講演:グループ体験とは 集団精神療法の基礎を考える 集団精神療法,22(2),78-85.
- 2441 北西憲二 2006 大会長講演:グループ体験とは 集団精神療法の基礎を考える 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,15.
- 2442 北西憲二・中村 敬他 1988 老年期の遷延性うつ病者に対する集団精神療法 うつ病治療に対する新たな試み 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 2443 北西憲二・中村 敬他 1989 うつ病者に対する集団精神療法 その病理と技法をめぐる(シンポジウム「病理と技法の違い」) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,12.
- 2444 北西憲二・岡島美朗 2005 ワークショップ2:気分障害の集団精神療法 集団精神療法,21(2),158-161.
- 2445 北野庸子 1975 個 集団 社会について 関係学研究,3(1),5-15.
- 2446 北野市子 1994 心のリゾート in ハワイ に参加して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,18,51-52.
- 2447 北野 恵 2005 連続性の乏しい統合失調症患者グループへの試み~デジタルカメラの利用を通して~ 九州精神神経学会第58回大会・九州精神保健学会第51回大会プログラム・抄録
- 2448 北山貴子 1990 エンカウンター・グループに参加して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,11,45.
- 2449 北島 綾・村上聖次 2007 「統合失調症患者へのサイコドラマによるアプローチ 症例A氏の変化を追って」九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録
- 2450 木藤弘子・高山ゆかり他 2000 服薬グループ活動から学んだチーム医療~薬剤師の立場からの考察~ 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,153.

- 2451 清野美佐緒 1967 精神薄弱児の集団遊戯療法 行動変化の評価について 日本臨床心理学会第3回大会プログラム,33.
- 2452 清野美佐緒 1983 グループ経験による自己実現の過程—青年期の同一性障害の一症例 武蔵野音楽大学研究紀要, 14, 25-40.
- 2453 清瀧健吾他 1995 デイケア利用者の類型化とデイケアの構造 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,78.
- 2454 ノブロフ,F. ノブロフ,J. 1984 (山口 隆・増野 肇訳 1984 統合精神療法) 星和書店
- 2455 Knobloch,F. and Knobloch,J. 1979 In Search of A New Paradighm of Psychoanalysis. (太田民雄 1989 精神分析の新しい体系を求めて 集団精神療法,5(2),177-178.)
- 2456 小林幸一郎 1963 センシティブィティ・トレーニングの特色 産業能率短期大学編「マネジメント・ガイド」(技報堂),
- 2457 小林幸一郎 1971 Tグループの対人オープンネスと与える長期的効果 小林セミナー「Becoming」, 1, 51-57.
- 2458 小林幸一郎 1971 組織開発とTグループ訓練 組織科学, 5, 52-63.
- 2459 小林幸一郎 1972 Tグループの参加者の Self-Concealment と Self-Disclosure におよぼす長期的影響 静岡女子大学研究紀要, 5, 75-82.
- 2460 小林勝司 1972 エンカウンターあれこれ 人間関係研究会「News Letter」, No.3, 1-3.
- 2461 小林幸一郎 1975 Tグループによる個人の行動変化と組織変化の階層序列的分化 東洋大学社会学部紀要, 11・12, 159-171.
- 2462 小林幸一郎 1976 Tグループの組織開発過程のフェーズ変化に与える諸影響 東洋大学社会学部紀要, 13, 21-32.
- 2463 小林重雄他 1978 自閉症児の集団指導に関する研究(1) プログラムの構成 日本教育心理学会第20回総会
- 2464 小林俊雄 1981 針生ヶ丘病院におけるデイ・ケアの紹介 成功例と失敗例とのクレベリン検査における比較を中心に 昭和56年度心理臨床全国研究集会プログラム,56-57.
- 2465 小林純一他 1981 高齢者のグループ・プロセスに関する研究 日本相談学会第14回大会
- 2466 小林純一 1982 高齢者のグループ・プロセス 上智大学心理学年報, 7, 29-39.
- 2467 小林純一他 1982 高齢者のグループ・プロセスに関する研究 日本相談学会第15回大会
- 2468 小林 司 1983 つくられた出会い 小林 司「出会いについて—精神科医のノートから」(NHKブックス449), 154-180.
- 2469 小林幸一郎・小林弘子 1983 体験学習集団の自己実現過程に与える影響 武蔵大学人文学会雑誌, 15, 33-46.
- 2470 小林純一 1983 高齢者のグループ・プロセスに関する研究 日本相談学会第16回大会
- 2471 小林純一 1983 高齢者のグループ・プロセスに関する研究 2グループの比較研究 日本人間性心理学会第2回大会発表論文集,24-25.
- 2472 小林純一 1983 高齢者のグループ・プロセスの実験的研究 上智大学カウンセリング研究, 8, 1-13.
- 2473 小林幸一郎・小林弘子 1985 「BECOMING(VOL.2)」 Continuing Education Center 小林セミナー 15年史
- 2474 小林夏子 1986 集団作業療法をめぐって 集団精神療法, 2(1),86.
- 2475 小林弘子 1986 “自己決定的”タスクグループによるOD努力 Continuing Education Center
- 2476 小林夏子 1987 作業療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 253-265.
- 2477 小林孝文 他 1987 精神科外来における集団療法の意義 島根県中病医誌, 14, 25-31.
- 2478 小林佳子 1988 [自主企画:若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・)] 学生相談の場でのFacとして 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,27.
- 2479 小林正信 1991 分裂症の治療の過程で自然発生的に生じた患者会の組織と添え木の役割 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,60.
- 2480 小林 進・成田善弘 1992 青年期境界例の入院集団精神療法 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 198-224.
- 2481 小林康子・畠山俊一他 1993 治療集団力動に及ぼす治療構造の変化の影響について 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,29.
- 2482 小林 彰 1994 オールドワイズマン 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 18, 53-54.
- 2483 小林夏子 1995 学会と学会誌編集 集団精神療法, 11(2),126.
- 2484 小林夏子 1995 作業課題による集団評価の変化と集団体験 作業療法グループの評価と体験学習のためのリーダーレスグループ 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,62-63.
- 2485 小林夏子 1996 「東大生活技能訓練研究会(代表 宮内 勝)編 1995 『わかりやすい生活技能訓練』 金剛出版」 集団精神療法,12(1),84-86.
- 2486 小林要慈他 1996 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(53) - Self-esteemの変化と関係認知 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,264-265.
- 2487 小林 進 1999 研修医時代のグループ体験 集団精神療法,15(1),61.
- 2488 小林夏子 2000 集団作業療法実践の同一性と研究方法について 集団精神療法,16(1), 55.
- 2489 小林明子・大久保まさ子他 2001 中学校における小集団での社会的スキル訓練の適用について 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,180-181.
- 2490 小林啓子・松村陽子他 2004 アスペルガー症候群の子どもたちに対するグループプログラム—児童を対象としたプログラムの試案— 明治学院大学心理臨床センター研究紀要, 2, 37-53.

- 2491 小林玲子・下司昌一 2006 ロールプレイを使ったSST全校集会に関する研究 - 全校「あいさつ」運動の取り組みから - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 2492 小林 進・平尾洋子・下村 昇 1988 境界例の入院集団精神療法について 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 2493 小林 愛・市井聡子他 2003 対人不安が強い青年を対象としたグループの経過とスタッフ間の葛藤の現れ 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 33.
- 2494 小林要二・狩野力八郎 2001 個人力動と集団力動の展開—スキゾイド患者の対象関係の変化を通じて— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 40.
- 2495 小林潤一郎・小林啓子・松島陽子・田所撰寿 2005 アスペルガー症候群の学齢期支援: グループ活動への参加支援に必要な準備と指導 明治学院大学心理学部附属研究所紀要, 3, 45-
- 2496 小林 愛・松本聡子 2007 病棟への集団精神療法の導入 CPが果たす役割と病棟にグループがあることの意義 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,96.
- 2497 小林啓子・田所撰寿他 2004 アスペルガー症候群の児童に対するグループプログラム(1)—グループプログラムの実践とその評価— 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文
- 2498 小林孝文・山根巨州他 1989 外来における神経症者への集団精神療法の試み 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,20.
- 2499 幸田のみ子・山本明美 1994 精神分裂病患者に対する就労援助プログラムの試み A Five-stage Planning Model と生活技能訓練の技法を用いて 筑波大学心理相談室「筑波大学 臨床心理学論集」,9,81-86.
- 2500 木立正敏 1999 学級カリキュラムに導入したSST学習の効果と課題に関する研究 日本教育心理学会第41回総会
- 2501 児玉正博・真仁田 昭・沢崎達夫・堀内 聡 1981 登校拒否に対する Activity Group Therapy の試み 教育相談研究, 19,25-34.
- 2502 児玉 尚・佐藤久美他 2002 デイケアプログラムにおける和太鼓 - 集団精神療法的意味について - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,44.
- 2503 小寺鉄矢 1981 小児精神病棟におけるあるGroup Psychotherapy の試み 日本心理学会第45回大会発表論文集,660.
- 2504 古賀陽子 1991 福祉教育のための一考察 エンカウンター・グループ研修をととして 全国社会福祉学会
- 2505 古賀繁喜他 1994 宮崎支部断酒会を離脱したアルコール依存症者のその後の経緯について 九州精神神経学会第47回大会プログラム講演抄録集,74.
- 2506 古賀美千代・大丸 幸・中村義雄 1996 地域生活を支えるデイケアアプローチ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,191-193.
- 2507 古賀久美子・杉野美幸他 1997 閉鎖病棟における長期入院患者にSSTを試みて 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,118.
- 2508 古賀恵里子 1999 体験グループを体験して 集団精神療法, 15(2), 155.
- 2509 古賀幹敏 2001 音楽療法—集団歌唱及び合奏について— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 33.
- 2510 古賀恵里子 2005 テーマセッション5:精神科外来通院中のろう者を対象とした集団精神療法 集団精神療法,21(2),124-128.
- 2511 古賀恵里子 2005 精神科外来通院中のろう者を対象とした集団精神療法 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 70.
- 2512 古賀恵里子 2005 長期入院患者のグループにおけるリーダー交代 集団精神療法,21(1),46-53.
- 2513 古賀恵里子 2006 ろう者を対象とした集団精神療法 平成16・17年度科学研究費補助金(基盤研究C-1: 課題番号16530455)研究成果報告書「社会・文化的視点に立った聴覚障害児・者の臨床心理的支援システムの構築」,69-76 .
- 2514 古賀千尋 2008 在宅高齢者の自己体験を促す回想法・動作法グループ 九州大学大学院人間環境学府事例研究論文
- 2515 古賀朝子・河原昌二・北尾伸子 1995 慢性分裂病患者への心理劇 その効果と方法について 九州精神神経学会第48回大会抄録集,136.
- 2516 小暮陽介・宝田幸嗣 2005 中学生を対象とした担任の指導によるSSTの効果—SSTが社会的スキル、学校生活適応感、対人的自己効力感に及ぼす影響— 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 2517 小暮陽介・宝田幸嗣 2004 担任の指導による社会的スキル・トレーニングの効果(2)—小学校高学年用社会的スキル尺度及び学校生活適応感に及ぼす効果— 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,394-395.
- 2518 小黒明日香・川口美穂 2005 ミニシンポジウム: グループを「閉じる」過程を通して、アディクション集団療法を考える—ミニシンポジウム「アディクション集団療法について」— 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 31.
- 2519 江 志遠 2007 マルチ・カルチュラル・エンカウンター・グループの参加体験報告と考察 九州大学心理臨床研究,26,161-166.
- 2520 廣 梅芳・野島一彦 2007 女性同性愛者のメンタルヘルス援助の試み(2) エンカウンター・グループのサポート・グループをととして 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,118.
- 2521 小原喜美夫 2001 精神科デイ・ホスピタルについて 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 85-87.
- 2522 小原喜美夫 2001 精神科デイ・ホスピタルについて 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 85-87.
- 2523 小原喜美夫 2006 デイケア・精神医療の現状と展望—機能分化と効果の評価— 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 24,23-24.
- 2524 小出啓佐子・三沢光江・服部 功 1991 「安心して身を置ける場」としての病棟内グループ活動 OTRとして参加して、また、一分裂病患者の報告を兼ねて 日本集団精神療法学会第8回
- 2525 小池裕美 1997 依存性の高い慢性分裂病の一症例 手話グループを通じての変化 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,114.
- 2526 小池眞規子・福井小紀子他 1999 乳癌患者のためのグループ療法に関する研究 その1: グループ療法に対する患者の関心 第4回日本緩和医療学会総会、第12回サイコオンコロジー学会総会合同大会プログラム・抄録集

- 2527 小池眞規子 2000 術後早期乳がん患者のためのグループ療法に関する研究 心理教育的介入の有効性の検討 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 245.
- 2528 小池のぞみ・大久保ゆうこ他 2003 痴呆性高齢者に対する入院集団精神療法の役割について 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 276.
- 2529 小泉 毅 1988 精神衛生センターにおけるデイケア 社会精神医学, 11,29-35.
- 2530 小泉周二 2001 清里プログラム・一九九九、二〇〇〇に参加して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 39-40.
- 2531 小泉周二 2001 中途視覚障害者としての私とエンカウンターグループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 43-44.
- 2532 小泉英二・池田由子他 1961 集団心理療法の研究 その(4) 日本心理学会第25回大会発表論文集,364.
- 2533 小嶋秀夫・木場深志 1973 合宿セミナーの効果測定 金沢大学保健管理センター「第3回精神的健康増進のための合宿指導報告書」, 22-28.
- 2534 小嶋賢一他 1983 初参加者におけるサイコドラマ体験 1.HTPテストからみて 日本教育心理学会第25回総会
- 2535 小島新平 1986 あるエンカウンター・グループの体験から「教師であること」の囚われ 人間中心の教育研究会「人間中心の教育」, 3, 24-26.
- 2536 小島英明 1987 「老いを巡る集団と個のかかわりの一断片」 癌の宣告を受けた人の老人ホームでの生活から学ぶこと 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,5.
- 2537 古閑博隆・宮原仁子他 1998 デイケアにおける単身生活者へのかかわり QOLの向上へむけて 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,125.
- 2538 小窪輝吉・村山正治 1979 SD法によるエンカウンター・グループの効果測定を試み 九州大学教育学部紀要(教育心理学部10), 24(2), 81-87.
- 2539 國分康孝・菅沼憲治 1978 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その2) Structured Group の内容に関するPilot Study 日本相談学会第11回大会発表論文集
- 2540 國分康孝・菅沼憲治 1978 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その3) 人間関係尺度のPilot Study 日本教育心理学会第20回総会発表論文集
- 2541 國分康孝・菅沼憲治 1979 大学生の人間関係開発のプログラムとその効果に関するパイロット・スタディ 相談学研究, 12(2), 74-84.
- 2542 國分康孝・菅沼憲治 1979 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その5) Structured group への参加期間とプログラム評定との関係 日本相談学会第12回大会発表論文
- 2543 國分康孝・菅沼憲治 1979 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その7) リーダーの熟練度と参加者のプログラム評定との関係 日本教育心理学会第21回総会発表論文
- 2544 國分英子他 1980 開放病棟患者にグロスゲームを試みて 九州精神保健学会第26回(講演抄録),74.
- 2545 國分康孝・菅沼憲治・荒井康子 1980 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その9) グループサイズと参加者のプログラム評定との関係 日本相談学会第13回大会発表
- 2546 國分康孝 1981 エンカウンター心とこころのふれあい 誠信書房
- 2547 國分康孝 1981 私にとっての個人カウンセリングとグループ・エンカウンター 國分康孝「カウンセリング・マインド」(誠信書房), 207-211.
- 2548 國分久子 1981 集団(心理)療法 小川捷之編「臨床心理用語事典」(至文堂), 158.
- 2549 國分康孝・菅沼憲治 1981 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その11) モデリング・グループと非モデリング・グループのプログラム評価の比較 日本相談学会第14回
- 2550 國分康孝 1982 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その14) 日本相談学会第15回大会
- 2551 國分康孝 1984 構成的グループ・エンカウンターの場合 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集,18-19.
- 2552 國分康孝・國分久子 1985 グループ・エンカウンターに関するもの 國分康孝・國分久子「カウンセリングQ&A2」, 87-123.
- 2553 國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・村瀬 旻・國分康孝 1985 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その18) 参加者と非参加者の絵による自己イメージの比較 日本相談学
- 2554 國分康孝・菅沼憲治・西 昭夫・村瀬 旻・國分久子 1985 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その14) 初参加者と再参加者とのプログラム評価の比較 日本相談学会
- 2555 國分康孝 1986 問題行動への取り組みーエンカウンターを活用 教職研修(臨時増刊号), 16, 116-121.
- 2556 國分康孝監修 1986 教師と生徒の人間づくりーエクササイズ実践記録集 瀝々社
- 2557 國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・村瀬 旻・國分康孝 1986 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その23) 男子学生と女子学生の絵による自己イメージの比較 日本相談学会第19回大会論文集
- 2558 國分康孝・西 昭夫・村瀬 旻・菅沼憲治・國分久子 1986 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その19) 男子学生と女子学生とのプログラム評価の比較 日本相談学会第19回大会論文集
- 2559 國分康孝・西 昭夫・村瀬 旻・菅沼憲治・國分久子 1987 大学生の人間関係開発のプログラムに関する男女の比較研究 相談学研究, 19(2), 1-13.
- 2560 國分康孝監修 1987 教師と生徒の人間づくり・第2集ーエクササイズ記録集 瀝々社
- 2561 國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・村瀬 旻・國分康孝 1987 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その28) high learner と low learner の絵による自己イメージの比較 日本相談学会第20回大会
- 2562 國分康孝・西 昭夫・村瀬 旻・菅沼憲治・國分久子 1987 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その24) high learner と low learner とのプログラム効果の比較 日本相談学会第20回大会
- 2563 國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・村瀬 旻・國分康孝 1988 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その33) 絵による自己イメージとEPPS得点との関係 日本カウンセリング

- 2564 國分康孝・西 昭夫・村瀬 旻・菅沼憲治・國分久子 1988 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その30) high learner と low learner とのEPPS得点の比較 日本カウンセリング学会第21回大会
- 2565 國分康孝監修 1989 教師と生徒の人間づくり・第3集ーエクササイズ実践記録集 瀝々社
- 2566 國分康孝監修 1989 教師と生徒の人間づくり・第4集ーエクササイズ実践記録集 瀝々社
- 2567 國分康孝 1990 エンカウンター・グループ 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 59.
- 2568 國分康孝 1990 エンパシー・ラボラトリー 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 59.
- 2569 國分康孝 1990 グループ・エンカウンター 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 143.
- 2570 國分康孝 1990 ラボラトリー・トレーニング 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 568-567.
- 2571 國分康孝 1990 感受性訓練 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 104.
- 2572 國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・村瀬 旻・國分康孝・清水幹夫 1990 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その39) 構成法と非構成法の絵による自己イメージの比較 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,52-53.
- 2573 國分康孝 1990 グループ・サイコセラピー 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房),144.
- 2574 國分康孝・西 昭夫・村瀬 旻・菅沼憲治・國分久子・清水幹夫 1990 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その35) 構成法と非構成法のYG得点の比較 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,44-45.
- 2575 國分久子 1992 授業としての構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 255-267.
- 2576 國分康孝 1992 構成的グループ・エンカウンターの意義と課題 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 2-13.
- 2577 國分康孝編 1992 構成的グループ・エンカウンター 誠信書房
- 2578 國分久子・瀬尾尚隆・松澤秀則・西 昭夫・益満孝一・松尾陽子・村瀬 旻・國分康孝 1992 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その41) プログラム評価に表れた共感性の傾向とそれに関連する要因についてのパイロットスタディー 日本カウンセリング学会第25回大会
- 2579 國分康孝監修 岡田 弘編集 1996 エンカウンターで学級が変わる グループ体験を生かした楽しい学級づくり 小学校編 図書文化社
- 2580 國分康孝監修 片野智治編集 1996 エンカウンターで学級が変わる グループ体験を生かした楽しい学級づくり 中学校編 図書文化社
- 2581 國分康孝監修 國分久子・岡田 弘編集 1997 エンカウンターで学級が変わるPart.2 小学校編 図書文化社
- 2582 國分康孝監修 國分久子・片野智治編集 1997 エンカウンターで学級が変わるPart.2 中学校編 図書文化社
- 2583 國分久子 1999 IPRトレーニング 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 3.
- 2584 國分康孝 1999 エンカウンター・グループ 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 54-55.
- 2585 國分康孝 1999 構成的グループ・エンカウンター 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 152.
- 2586 國分康孝 1999 行動集団カウンセリング 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 155.
- 2587 國分康孝監修 1999 エンカウンターで学級が変わる Part3 小学校編 図書文化
- 2588 國分康孝監修 1999 エンカウンターで学級が変わる Part3 中学校編 図書文化
- 2589 國分康孝監修 1999 エンカウンターで学級が変わる ショートエクササイズ集 図書文化
- 2590 國分康孝監修 1999 エンカウンターで学級が変わる 高等学校編 図書文化
- 2591 國分康孝監修 1999 実践サイコエジュケーション 図書文化
- 2592 國分康孝他 2000 エンカウンターとは何か 図書文化社
- 2593 國分康孝他 2000 エンカウンターとは何か 図書文化社
- 2594 國分久子 2000 構成的グループ・エンカウンターにおけるグループリーダーの条件 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 62-71.
- 2595 國分康孝 2000 育てるカウンセリングとしての構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 3-13.
- 2596 國分康孝監修 2000 エンカウンターで総合がかわる----総合的な学習のアイデア集・小学校編 図書文化
- 2597 國分康孝監修 2000 エンカウンターで総合がかわる----総合的な学習のアイデア集・中学校編 図書文化
- 2598 國分康孝編 2000 続構成的グループ・エンカウンター 誠信書房
- 2599 國分留志 2000 グループリーダーの職業倫理 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 80-87.
- 2600 國分康孝・片野智治 2001 構成的グループ・エンカウンター の原理と進め方 リーダーのためのガイド 誠信書房

- 2601 國分康孝監修 2001 エンカウンターで学級が変わる ショートエクササイズ集 Part2 図書文化
- 2602 國分康孝・國分久子総編集 2004 構成的グループエンカウンター事典 図書文化
- 2603 國分 隆・菊池陽子他 1989 精神科デイケアにおける集団精神療法の意義 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,15-16.
- 2604 國分康孝・國分久子・片野智治編著 2006 構成的グループ・エンカウンターと教育分析 誠信書房
- 2605 国立がんセンター研究所支所精神腫瘍学研究部編 2001 早期乳がん患者のためのグループ療法 がんと上手に取り組むために
- 2606 国立がんセンター研究所支所精神腫瘍学研究部編 2001 早期乳がん患者のためのグループ療法 マニュアル
- 2607 国際集団精神療法学会 2007 ミニシンポジウム:集団精神療法のスーパービジョンと遠隔教育
小谷英文(オーガナイザー/ミニレクチャー)
高良 聖・橋本和典・宇佐美しおり(シンポジスト) 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,60.
- 2608 駒米勝利 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:小グループのプロセス(Cグループ) 日本女子大学カウンセリングセンター報告,6,27-30.
- 2609 駒米勝利 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:第1章 合宿の歴史 日本女子大学カウンセリングセンター報告,6,1-3.
- 2610 駒米勝利 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:第4章 合宿の概要(1.受付・オリエンテーション) 日本女子大学カウンセリングセンター報告,6,13-15.
- 2611 駒米勝利 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:第4章 合宿の概要(2.全体会) 日本女子大学カウンセリングセンター報告,6,15-18.
- 2612 駒米勝利・浜崎武子・尾崎かほる・高遠寿賀子 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究第1章 合宿の歴史(駒米勝利) 第2章 合宿の目的についてー「主体性を育てる」(浜崎武子) 第3章 合宿の計画・日程(尾崎かほる) 第4章 合宿の概要 1.受付・オリエンテーション(駒米勝利) 2.全体会(駒米勝利) 3.小グループのプロセス Aグループ(尾崎・高遠)Bグループ(浜崎)Cグループ(駒米) 第5章 グループの考察(浜崎武子) 第6章 学生の感想文 第7章 まとめ 日本女子大学カウンセリングセンター報告,6,逆J 1-39.
- 2613 駒米勝利 1983 合宿後の展開 日本女子大学カウンセリングセンター編「『主体性を育てる合宿』に関する研究ーその2」,17-27.
- 2614 駒米勝利 1984 Person-Centered Approach の意味を求めて 日本女子大学カウンセリングセンター報告,7,14-20.
- 2615 駒米勝利 1990 エンカウンター・グループを中心にカウンセラー養成に関わって 日本カウンセリング学会第23回大会自主シンポジウム「カウンセラー養成に果たすミニカウンセリングの役割 養成方法上の問題点をめぐって」発表
- 2616 駒米勝利 1991 エンカウンター・グループを中心にカウンセラー養成に関して カウンセリング研究,24(1),83-85.
- 2617 駒米勝利 1991 ワークショップ:エンカウンター・グループ 日本学生相談学会第9回大会発表論文集,14-15.
- 2618 駒米勝利 1995 学生相談におけるグループ合宿の有意義性に関する一私論 日本学生相談学会第13回大会
- 2619 駒込勝利 1997 学生相談の目的と限界を問い直す エンカウンター・グループの視点から 日本学生相談学会第15回大会プログラム,11.
- 2620 駒井昇治 1979 あるエンカウンター・グループの軌跡 千葉大学教育学部卒業論文
- 2621 小正浩徳・友久久雄他 2007 PAC分析からみた学生ワーカーへの不登校キャンプの効果について 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,360.
- 2622 小松 実他 1995 グループ活動によって意欲を回復した高齢者の一例について 九州精神保健学会第41回大会抄録集,170.
- 2623 古松和載 1996 巻頭言:集団精神療法におけるスタッフ 集団精神療法,12(2),111-113.
- 2624 小松明子・南堂里美 1996 消極的な生活態度の患者にSSTを導入して お茶しませんか? 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,124.
- 2625 小松明子・南堂里美他 1997 デイケアからのステップアップ戦デイケア通所から通り八開始へ 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,171.
- 2626 駒沢大学・駒沢短期大学学生相談室 1997 第4回“エンカウンター・グループ”合宿を開催して 駒沢大学・駒沢短期大学学生相談室「学生相談室年報」,7,26-29.
- 2627 米谷 淳 1991 リーダーシップ・トレーニングに関する基礎的研究 日本グループ・ダイナミクス学会第39回大会
- 2628 米谷 淳 1995 リーダーシップ訓練に関する実践的研究 看護婦リーダー研修のデザイン 日本グループ・ダイナミクス学会第43回大会
- 2629 小峰陽成・花村温子他 2004 コミュニケーション能力の向上を目指したグループの利用 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集,39.
- 2630 小宮敬子・高橋律子・米山奈奈子 1990 保健所の窓口から見た子育て期の家族の問題と援助のあり方 セルフヘルプを基盤としたグループづくりに向けて 保健婦雑誌,46(6),
- 2631 小宮敬子 1991 「薬物依存者の家族ミーティングにおけるメンバー間のセルフヘルプとスタッフの役割について」 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,46.
- 2632 小宮敬子 1991 薬物依存者の家族グループにおけるメンバー間の相互支援と専門職の関与のあり方 集団精神療法,7(2),165-170.
- 2633 小宮敬子 1999 第8回日本精神保健看護学会学術集会 集団精神療法,15(1),103.
- 2634 小宮敬子 2005 ミニシンポジウム:ミニシンポジウム「アディクションの集団精神療法と集団力動」 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集,29.
- 2635 小宮敬子・宮本真巳・伊藤ひろ子 1992 セルフヘルプ・グループの役割と専門職による支援に関する研究 セルフヘルプ・グループのリーダーへの構造的面接調査から 日本看護学会第23回大会 地域看護

- 2636 小牟田豊美 1999 精神科診療所における通院集団精神療法;保健診療6ヶ月で出来ること、出来ないこと 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 36.
- 2637 小室康平 1972 非行児のグループ・ワークについて 森脇 要編「集団心理療法の技術」(慶応通信),165-242.
- 2638 小室康平・網野武博・諏訪部弥生 1969 情緒障害児の集団心理治療 第・報 その2母親の治療過程について 日本臨床心理学会第5回大会発表論文集,80.
- 2639 小牟田豊美 1999 精神科診療所における神経症および人格障害患者の通院集団精神療法 保険診療6ヵ月でできること、できないこと 集団精神療法, 15(2), 166-170.
- 2640 近藤馨一 1973 学業不振児の治療 福岡県教育センター資料
- 2641 近藤馨一 1973 学業不振児の治療 グループカウンセリングの過程と治療効果について 福岡県教育センター紀要(号数不明),31-64.
- 2642 近藤馨一 1973 自閉症児の治療 グループカウンセリングの過程と治療効果 日本相談学会第6回大会発表論文集,30-31.
- 2643 近藤邦夫 1974 自己理解のための「グループ合宿」 厚生補導, 94, 18-27.
- 2644 近藤馨一 1975 学級におけるエンカウンター・グループの研究—自己実現への援助過程と体験者の変容— 福岡県教育センター研究紀要, No.27.
- 2645 近藤直子他 1975 自閉症児の集団遊戯治療過程の分析と検討(3) 日本教育心理学会第17回総会
- 2646 近藤邦夫 1975 グループにおける成長経験 東京大学学生相談所紀要, 2, 17-29.
- 2647 近藤邦夫 1975 自己理解のための「グループ合宿」 東京大学学生相談所紀要, 2, 13-17.
- 2648 近藤馨一 1976 学級におけるエンカウンター・グループの研究 自己実現への援助の過程と体験者の変容 日本相談学会第9回大会発表論文集
- 2649 近藤邦夫 1976 様々な自発的グループ活動へ ひとつのコミュニティの中で 日本心理学会第40回大会発表論文集,S56-57.
- 2650 近藤邦夫 1977 グループ・アプローチと個人カウンセリングー1.グループで成長経験をえた学生を中心に 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書房),
- 2651 近藤明子他 1978 自閉症児の集団指導に関する研究(2) 変容過程の分析 日本教育心理学会第20回総会
- 2652 近藤邦夫 1984 大学生の成長におけるグループ的接近の意義 村瀬孝雄編「青年期危機の心理臨床」(福村出版), 139-166.
- 2653 近藤喬一 1985 巻頭言 集団精神療法, 1(2),129-130.
- 2654 近藤喬一 1989 うつ病者のセルフヘルプ活動への試み こころの科学, 23,66-70.
- 2655 近藤喬一 1993 (教育講演) 日常治療実践としての集団精神療法 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,13.
- 2656 近藤喬一 1994 (教育講演) 日常治療実践としての集団精神療法 集団精神療法, 10(1),10-17.
- 2657 近藤喬一 1996 集団精神療法研修の将来 集団精神療法,12(2),137-138.
- 2658 近藤喬一 1998 うつ病自助グループの経験から 精神療法, 24(5), 439.
- 2659 近藤喬一監修/箕口雅博・伊藤隆一・千田茂博編 1998 運動表現療法の実際 ボディ・ワークを用いたグループ・アプローチ 星和書店
- 2660 近藤喬一・鈴木純一・中久喜雅文・増野 肇 2005 座談会 グループワークと集団精神療法 精神療法, 31(4), 398-416.
- 2661 近藤喬一・北西憲二 1984 集団療法としての森田療法 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集,2.
- 2662 近藤喬一・鈴木純一編 1999 集団精神療法ハンドブック 金剛出版
- 2663 近藤千加子・山内早苗 2006 被虐待児を対象としたグループ・アプローチ(3) 問題対処としてのプログラム変更— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,22.
- 2664 今野紀子・土井孝典 2006 学生支援のためのコミュニケーション促進プログラム実践 - 学内リーダー育成支援の視点 - 日本学生相談学会第24回大会
- 2665 コーチン,S.J.(近藤邦夫訳) 1980 種々のエンカウンター・グループ 正常者のための集団療法 コーチン,S.J.(村瀬孝雄 監訳)「現代臨床心理学」(弘文堂),539-560.
- 2666 Korchin,S.J. 1980 (近藤邦夫訳 1980 集団心理療法 コーチン,S.J./村瀬孝雄監訳 現代臨床心理学) 弘文堂,519-538.
- 2667 小里国恵・武藤安子 1996 心理劇による学校教育相談研修の実際 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,20.
- 2668 小里国恵・小原敏郎他 1999 事例研究における心理劇の展開2 高齢者施設における入居同室者の関係力動を考える 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 13.
- 2669 厚生補導 1974 特集・学生相談 学生相談シンポジウム概要(久保良敏) 学生へのグループ・アプローチの意義(村山正治) 感受性訓練(山口勝弘・穂積 登) 自己理解のためのグループ・アプローチ(近藤邦夫)「健康増進セミナー」の実施とその成果(上地安昭) 集中的グループ経験(福井康之)「厚生補導」, 94号, 2-49.
- 2670 小柴孝子 2002 ベーシック・エンカウンター・グループの参加体験が現職教員に及ぼす心理的効果 千葉大学大学院教育学研究科修士論文
- 2671 越川房子・市井雅哉・墨岡 孝 1990 神経症者を対象とした集団心理療法における参加者特性と治療効果(1) 日本心理学会第54回大会発表論文集
- 2672 越川房子・市井雅哉・墨岡 孝 1990 神経症者を対象とした集団心理療法における参加者特性と治療効果(2) 日本心理学会第54回大会発表論文集
- 2673 越川房子・根建金男・石川利江・市井雅哉・小川 亮・春木 豊 1996 SSTにおける自己教示訓練 行動科学,34,59-70.
- 2674 小田中一郎 2005 中学校運動部活動における構成的グループ・エンカウンター体験の実践研究 兵庫教育大学生徒指導講座修士論文

- 2675 小谷英文 1976 エンカウンター・グループ(1)ー逆効果に関する臨床心理学的研究 広島大学総合科学部学生相談室報告書, 1, 31-43.
- 2676 小谷英文 1977 合宿研修報告:エンカウンター・グループの評価(B) 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 61-64.
- 2677 小谷英文 1977 合宿研修報告:企画と実施状況 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 50-53.
- 2678 小谷英文 1977 合宿研修報告:考察と展望 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 71-72.
- 2679 小谷英文 1978 エンカウンター・グループ・プロセス理解に向けて(1) 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 3, 13-25.
- 2680 小谷英文 1979 集団精神療法:アメリカにおける近況と新しい潮流 九州大学教育学部心理教育相談室紀要, 5, 98-108.
- 2681 小谷英文 1979 集団精神療法:アメリカにおける近況と新しい潮流 九州大学教育学部心理教育相談室紀要, 5, 98-108.
- 2682 小谷英文 1979 精神的健康とエンカウンター・グループ 沖原 豊・西本幸男編「精神衛生」(福村出版), 249-264.
- 2683 小谷英文 1980 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発のセミナー):Aグループ 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 5, 35-40.
- 2684 小谷英文 1980 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発のセミナー):行事の概要と評価 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 5, 31-34.
- 2685 小谷英文 1980 合宿研修報告:(自己探求と豊かな人間関係開発セミナー):総合的評価、反省 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 5, 47-48.
- 2686 小谷英文 1981 Encounter Group と Therapy Group 技法論体系化の試みへのワンステップ 日本心理学会第45回大会アーベント「グループ・アプローチの夕べ」の話題提供
- 2687 小谷英文 1981 REGISE 方法論と基礎ダイナミクス 中国四国心理学会発表論文集,653.
- 2688 小谷英文 1981 カウンセラーのための応答構成ー訓練プログラム 日本・精神技術研究所
- 2689 小谷英文 1981 グループ抵抗(1) その治療と取り扱いの心理学的基礎 日本心理学会第45回大会発表論文集,653.
- 2690 小谷英文 1981 グループ抵抗: その理解と取り扱いの心理学的基礎 日本心理学会第45回大会発表論文集,653.
- 2691 小谷英文 1981 コンバインド・セラピー 技法的意味と留意点の検討, その1 広島心理療法研究, 3(3), 1-11.
- 2692 小谷英文 1981 コンバインド・セラピー技法的意味と留意点の検討 その1 広島心理療法研究, 3(3), 1-11.
- 2693 小谷英文 1982 REGISE:方法論と基礎ダイナミクス 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 7, 9-17.
- 2694 小谷英文 1982 REGISE:プロセス・ダイナミクスの中心テーマ 中国四国心理学会第38回大会
- 2695 小谷英文 1982 グループ・アプローチ 世界の動向とわれわれの課題 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 1, 41-72.
- 2696 小谷英文 1982 コンバインド・セラピー 学生相談研究会第15回学生相談研究会(1982年)フォーラム グループアプローチと個人カウンセリング の話題提供
- 2697 小谷英文 1982 個人療法とグループ・アプローチ Dynamic Psychotherapy の立場からの展望と提言 日本心理臨床学会第1回大会交流の広場 個人療法とグループ・アプローチ の
- 2698 小谷英文 1982 合宿研修報告(エンカウンター・グループ):Bグループ雑感 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 7, 42-43.
- 2699 小谷英文・中西一夫・河崎恭二・友杉美智子・藤井道子 1982 80年代のグループ・アプローチ:世界の動向とわれわれの課題 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプ
- 2700 小谷英文・中西一夫他 1982 80年代のグループ・アプローチ:世界の動向とわれわれの課題 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 1, 41-72.
- 2701 小谷英文 1983 グループ・アプローチの基礎概念: グローサリー・ 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 2, 57-73.
- 2702 小谷英文 1983 グループ・アプローチの基礎概念: グローサリー・ 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 2, 57-73.
- 2703 小谷英文 1983 今日のわれわれの精神的状況とPCA 日本・精神技術研究所編著「話し合いで招く自己発見法」(マネジメント社), 252-271.
- 2704 小谷英文 1983 保坂・岡村論文へのコメントー力動的立場の視点から 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 2, 19-24.
- 2705 小谷英文 1984 C.G.A.I.グループ・プログラム紹介 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」, 2(1), 4-6.
- 2706 小谷英文 1984 エンカウンター・グループ:Cグループのふり返り 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 8, 46-49.
- 2707 小谷英文 1984 グループ・アプローチの発展 精神分析的グループ・アプローチの歩みと課題 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集, 16-17.
- 2708 小谷英文 1984 グループ・アプローチの発展 精神分析的グループ・アプローチの歩みと課題 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集, 16-17.
- 2709 小谷英文 1984 神経症者の集団精神療法:精神分析的集団精神療法接近法とその治療的意義 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集, 1.
- 2710 小谷英文 1985 グループ・ファシリテーターの養成をめぐる 力動的立場の視点から 野島一彦・安部恒久編「グループ・ファシリテーターの養成をめぐる 第3回日本心理臨床学会自主シンポジウム(1984年, 広島大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.1), 3-5.
- 2711 小谷英文 1985 私とグループ・アプローチ:技法構成論の構築を求めて 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 3, 43-50.
- 2712 小谷英文 1985 集団精神療法 精神分析的システムズ・アプローチによる技法体系化の試み 広島大学保健管理センター「総合保健科学」, 1, 19-27.
- 2713 小谷英文 1985 神経症者の集団精神療法: 精神分析的集団精神療法の接近法とその治療的意義 集団精神療法, 1(1), 23-28.

- 2714 小谷英文 1987 集団精神療法に関する訓練法の開発 シナリオロールプレイ法の展開 集団精神療法, 3(2),179-185.
- 2715 小谷英文 1987 集団精神療法の技法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),95-110.
- 2716 小谷英文 1987 神経症者の集団精神療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),303-320.
- 2717 小谷英文 1988 集団精神療法の訓練における体験グループの意義 集団精神療法, 4(1), 72-75.
- 2718 小谷英文 1988 集団精神療法の訓練における体験グループの意義 集団精神療法,4(1),72-75.
- 2719 小谷英文 1988 集団療法 田中富士夫編著「臨床心理学概説」(北樹出版),165-175.
- 2720 小谷英文 1988 日本の集団精神療法の今後 体系的な訓練法を探究する立場から 集団精神療法, 4(2),141-145.
- 2721 小谷英文・井上直子 1988 集団精神療法訓練法としてのプロセスグループの可能性(・) 第5回日本集団精神療法学会抄録集,10.
- 2722 小谷英文 1989 グループ・アプローチの展開—つれづれなるままに(1) 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」, 6(1・2), 8-9.
- 2723 小谷英文 1989 学生相談におけるコンバインドセラピーの意味 東北大学「第22回学生相談研究会議仙台シンポジウム報告書」, 101-104.
- 2724 小谷英文・井上直子 1989 プロセスグループの可能性・ プロセスダイナミクスと道具の介入 第6回日本集団精神療法学会
- 2725 小谷英文・井上直子 1989 集団精神療法訓練としてのプロセスグループの可能性(・) 集団精神療法, 5(1), 63-67.
- 2726 小谷英文・井上直子 1989 集団精神療法訓練法としてのプロセス・グループの可能性(・) 集団精神療法, 5(1),63-67.
- 2727 小谷英文 1990 「情短」における集団心理学的視点と集団心理療法 杉山新作他編「子どもの心を育てる生活」(星和書店),289-295.
- 2728 小谷英文 1990 グループ・アプローチの展開—つれづれなるままに(2) 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」, 6(3・4), 6-7.
- 2729 小谷英文 1990 グループ・アプローチの展開—つれづれなるままに(3) 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」, 7(1・2), 11-14.
- 2730 小谷英文 1990 集団心理学的視点と集団心理療法 杉山新作他編「子どもの心を育てる生活」(星和書店),15章.
- 2731 小谷英文 1990 集団心理療法 「臨床心理学大系」(金子書房),7,239-269.
- 2732 小谷英文 1990 集団精神療法はなぜ有効なのか シゾイドの引きこもりからの脱出と集団力動 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,46.
- 2733 小谷英文 1991 [ワークショップ]シナリオロールプレイ法による集団精神療法体験と力動理解 神経症と精神分裂病の集団力動の相違 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,13.
- 2734 小谷英文 1991 巻頭言: 日本集団精神療法学会第9回大会に向けて 「個人と集団の関係」の未来 集団精神療法, 7(2),103-111.
- 2735 小谷英文 1991 難治性患者におけるシゾイド循環プロセスからの脱却と集団力動 集団精神療法, 7(1),21-28.
- 2736 小谷英文 1992 [会長講演]個人力動と集団力動の関係 90年代の集団精神療法 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,17.
- 2737 小谷英文 1992 モザイクメントリングの技法構成 集団精神療法の基本技法として 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,44-45.
- 2738 小谷英文 1992 集団精神療法 氏原 寛 他編「心理臨床大事典」(培風館),302-304.
- 2739 小谷英文 1992 精神分裂病の集団精神療法: Kanas 論文へのコメント 集団精神療法, 8(1),93-96.
- 2740 小谷英文 1993 個人力動と集団力動の関係 '90年代の集団精神療法 集団精神療法,9(1),9-15.
- 2741 小谷英文 1993 精神分裂病の集団精神療法(4) 治療技法の構成 日本心理学会第57回大会
- 2742 小谷英文 他 1993 集団療法 岡堂哲雄編「心理面接学」(垣内出版),259-276.
- 2743 小谷英文 他 1993 慢性分裂病者に対する期間制限集団精神療法 技法構成と効果の検討 集団精神療法, 9(1),48-56.
- 2744 小谷英文 1994 グループとカウンセリング 教育と医学, 42(6),39-44.
- 2745 小谷英文 1994 精神分裂病の集団精神療法技法 治療過程転回点の力動と技法 集団精神療法, 10(1),39-47.
- 2746 小谷英文 1995 精神分裂病者を中心とした慢性的精神障害者の集団精神療法 基本枠組みと技法基礎 集団精神療法, 11(2),127-137.
- 2747 小谷英文 1995 編集記 集団精神療法, 11(2),78-79.
- 2748 小谷英文 1996 学会公式集団精神療法研修システムの構築に向けて 集団精神療法,12(2),139-143.
- 2749 小谷英文 1996 編集記 集団精神療法,12(1),7-9.
- 2750 小谷英文 1996 編集記 集団精神療法,12(2),115-117.
- 2751 小谷英文 1997 「ガンザレイン.R.著 高橋哲郎監訳 1996『対象関係集団精神療法 対象・道具・訓練の基礎としてのグループ』 岩崎学術出版社」 集団精神療法,13(1),90-92.
- 2752 小谷英文 1997 集団精神療法に効果にかかわる諸問題 精神療法,23(2),145-148.
- 2753 小谷英文 1997 複次統合療法の展開—集中的多元統合集団精神療法の技法構成— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム

- 2754 小谷英文 1997 編集記 集団精神療法,13(1),7-9.
- 2755 小谷英文 1998 集団精神療法に対する大きな誤解 精神療法, 24(5), 464-466.
- 2756 小谷英文 1998 集団療法 大塚義孝編「現代のエスプリ別冊 心理面接プラクティス」(至文堂),105-115.
- 2757 小谷英文 1998 小集団精神療法の臨床的基礎 集団精神療法,14(1),20-30.
- 2758 小谷英文 1998 日本における集団精神療法の教育と訓練の経験 集団精神療法,14(2),139-144.
- 2759 小谷英文 1998 編集記 集団精神療法, 14(1), 9-10.
- 2760 小谷英文 1999 「Agazarian,Y.M. 1997 『グル-プのためのシステム中心療法』 The Guilford Press」 集団精神療法,15(2),193-195.
- 2761 小谷英文 1999 集団療法 鐘幹八郎・一丸藤太郎・鈴木康之編「教育相談重要用語300の基礎知識」明治図書,278.
- 2762 小谷英文 1999 編集記 集団精神療法, 15(1), 8-10.
- 2763 小谷英文 1999 編集記1 集団精神療法, 15(2), 116-117.
- 2764 小谷英文 2000 巻頭言:国際会議と新世紀集団精神療法の展望 集団精神療法, 16(1), 8-20.
- 2765 小谷英文 2000 高田、他 論文へのコメント 集団精神療法,16(1),67-72.
- 2766 小谷英文 2000 怒りとグループとケースワークと 精神療法,26(6),604-607.
- 2767 小谷英文 2000 編集記 集団精神療法, 16(1), 21.
- 2768 小谷英文 2001 編集記 集団精神療法,17(1), 8-9.
- 2769 小谷英文・中村有希・秋山朋子・橋本和典 2001 青年期アイデンティティグループ 性愛性と攻撃性の分化統合を中核作業とする技法の構成 集団精神療法, 17(1), 27-36.
- 2770 小谷英文 2002 編集記 集団精神療法, 18(1), 9.
- 2771 小谷英文 2004 グループ・スーパービジョンの意義 「臨床心理学」,4(4), 497-504.
- 2772 小谷英文 2005 ワークショップ:ワークショップ:集団精神療法における安全空間力動COE『平和・安全・共生』心的安全空間研究プロジェクトから 日本集団精神療法学会第22回大会プログラム・抄録集, 34.
- 2773 小谷英文 2005 集団療法 岡堂哲雄監修「臨床心理学入門事典」(至文堂),185.
- 2774 小谷英文 2006 ワークショップ:精神分析的集団精神療法 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,21.
- 2775 小谷英文 2006 学会招待ワークショップ:現代精神分析的集団精神療法の基礎理論と初期位相技法 集団精神療法,22(2),94-99.
- 2776 小谷英文・井上直子 1988 集団精神療法訓練法としてのプロセスグループの可能性(一) 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 2777 小谷英文・井上直子 1989 プロセス・グループの可能性・ プロセスダイナミックスと道具的介入 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,27.
- 2778 小谷英文・池上 研他 2008 ワークショップ:安全空間力動:グループセラピーを始める時の様々な力動と介入技法 集団精神療法,23(2),176-178.
- 2779 小谷英文・野中 猛 1994 [シンポジウム]集団を対象とする治療・援助の計画と効果 様々なグループワークにおける集団力動とは何か? 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,74.
- 2780 小谷英文・小沢良子・安部能成 1991 精神分裂病者に対する期間制限集団精神療法・ 効果と技法構成の検討 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,30.
- 2781 小谷英文・高良 聖他 2008 ミニシンポジウム:集団精神療法のスーパービジョンと遠隔教育 集団精神療法,23(2),188-190.
- 2782 廣 梅芳・曾 小瑩他 2004 母国語(中国語)による保育園児・小学生・中学生の「保護者の集い」の試みーエンカウンター・グループ方式による心理支援ー 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,108-109.
- 2783 廣 梅芳・曾 小瑩・鄭 艶花・野島一彦 2005 母国語(中国語)による保育園児・小学生・中学生の「保護者の集い」の試みーエンカウンター・グループ方式による心理支援ー 九州大学心理臨床研究,24,73-77.
- 2784 廣 梅芳・金子周平・野島一彦 2005 前回のファシリテーター体験が次回のファシリテーター体験に与えた影響ー同じ看護学校での2年連続のエンカウンター・グループを通してー 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 135-136.
- 2785 廣 梅芳・野島一彦 2006 女性同性愛者のメンタルヘルス援助の試みーエンカウンター・グループ的サポート・グループをとおしてー 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,233.
- 2786 江 志遠・野島一彦 2007 日本語学校における中国人就学生の進学意思決定に関する探索的研究 平成17・18年度科学研究費補助金(萌芽研究:課題番号17653080)研究成果報告書「母国語(中国語)による日本在住の修学生の心理支援に関する研究」,53-56.
- 2787 廣 梅芳・野島一彦 2007 セクシャル・マイノリティ女性のワークショップ 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 72-73.
- 2788 廣 梅芳・孫 穎他 2006 母国語(中国語)による就学生の心理支援の試みーエンカウンター・グループ方式による「中国人就学生の集い」ー 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 101-102.
- 2789 神戸美絵子・浅野恵美子 1996 短大生の恋愛と友情 心理劇自主ゼミ実践からの報告ー 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,24.

- 2790 河内山迪男他 1996 看護態度育成の支援の試み - 構成的グループ・エンカウンターをとおして 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,162-163.
- 2791 幸田達郎・楡木満生 2004 企業で目標設定のグループ・セッションを行った事例 カウンセリング研究, 36(4), 399-413.
- 2792 幸野美雪 2001 グループ・あれこれ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 48-49.
- 2793 小山真一 1991 部活動に中学生を意欲的に取り組ませるための援助・指導グループ・カウンセリングを通して 群馬県教育センター研究・研修報告書, 132, 219-224.
- 2794 小山徹平・花村温子他 2003 他のグループを併用したSSTの効果の検討 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 28.
- 2795 小谷野 博 1992 3年間の保健所デイケアを振り返って 臨床心理学研究, 30(2),62-65.
- 2796 小銭寿子 2004 シンポジウム:社会福祉援助技術演習におけるグループダイナミクス 集団精神療法, 20(2), 123-127.
- 2797 小銭寿子 2004 社会福祉援助技術演習におけるグループダイナミクス - 受講学生の相互性と自己開示の高まりへの支援 - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 49.
- 2798 上月伸子 1981 集中的グループ経験における自己態度の変化に関する研究 国際キリスト教大学卒業論文
- 2799 久保紘章 1999 ソーシャル・スキル・トレーニング 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 328.
- 2800 久保克彦 2004 糖尿病教育入院へのグループ療法導入の試み 心理臨床学研究,22(4),337-346.
- 2801 窪田暁子 1981 精神科領域における「社会復帰」と小集団活動 精神医学ソーシャルワーク,4,14-25.
- 2802 久保田 功 1982 エンカウンター・グループのプロセスに関する一研究 鹿児島大学法文学部卒業論文
- 2803 久保田 功 1982 志賀島EGの思い出 (厚生省九州地方医務局主催)「昭和57年度学習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 17-19.
- 2804 久保田 功 1983 エンカウンター・グループにおけるグループ雰囲気形成過程についての実証的研究 九州大学教育学部聴講生論文
- 2805 久保田 功 1983 言ってみること、聞いてみることに 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 132, 1-3.
- 2806 久保田順子 1983 Familiar Group における諸問題に関する一考察 ファシリテーターの関わりを通して 日本心理学会第47回大会発表論文集,699.
- 2807 久保田順子 1984 Family Group における一事例研究 グループにおいて4つの意義を体得したFさんの事例 日本相談学会第17回大会
- 2808 久保田順子 1984 感受性訓練による個人の行動変容セッションにおいて閉鎖的な傾向を示したMさんの場合 相談学研究, 16(2), 27-35.
- 2809 窪田 彰 1984 友の家活動の中から ソーシャルクラブ活動のあり方と意義 精神障害と社会復帰, 4,39-46.
- 2810 久保田順子 1985 Family-Like Group における一事例研究-Groupにおいて4つの意義を体得したFさんの場合 相談学研究, 18(1), 24-32.
- 2811 窪田 彰 1985 精神科「病棟大グループ」の治療的役割について 集団精神療法, 1(2),175-180.
- 2812 窪田 彰 1985 夜間交流会を司会して 地域ケアにおけるグループ活動 集団精神療法, 1(1),96-98.
- 2813 窪田 彰 1986 特集にあたって(シンポジウム「日本における治療共同体」) 集団精神療法, 2(2),105.
- 2814 窪田 彰・中村正利・高畠克子 1986 ソーシャルクラブ活動における危機状況とそのグループダイナミクス 集団精神療法, 2(1),23-28.
- 2815 窪田 彰 1987 地域における分裂病者のグループワーク 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,74-75.
- 2816 窪田 彰 1989 心の病を持つ人々との地域におけるグループ・ワークの方法 集団精神療法, 5(1),39-44.
- 2817 窪田由紀 1989 デイケアにおける班集団の治療的役割について 集団精神療法, 5(2),141-146.
- 2818 窪田由紀 1989 デイケアにおける班集団の治療的役割について 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,24-25.
- 2819 窪田由紀・坂口信貴・高原利明 1992 チーム医療と治療スタッフ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 345-362.
- 2820 久保田和江 1995 学級での自己存在感を高める実践的研究 - 構成的グループ・エンカウンターとロールプレイングを取り入れて 群馬県総合教育センター研究報告書,156,51-56.
- 2821 窪田 彰 1995 百家争鳴 集団精神療法, 11(2),87.
- 2822 窪田 彰 1996 シンポジウム「危機と集団精神療法 - 各領域から」:地域生活支援活動における危機 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,16.
- 2823 久保田由里子・佐藤洋子 1997 T高校で実践した保護者対象のグループワークの一考察 学校カウンセラーの行う予防的活動を一環として 日本カウンセリング学会第30回大会発表
- 2824 窪田 彰 1998 シンポジウム:学会のあり方について 第15回日本集団精神療法学会
- 2825 窪田 彰 1998 学会のあり方について 集団精神療法,14(2),118-121.
- 2826 窪田 彰 2001 巻頭言 集団精神療法,17(1), 5-7.
- 2827 窪田 彰 2002 大会長講演:地域精神保健活動における集団精神療法 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,17.
- 2828 窪田由紀 2004 グループの実践:コミュニティ・グループワーク 「臨床心理学」,4(4), 464-469.
- 2829 久保田幹子他 2006 学会招待ワークショップ:森田療法 個人及び集団精神療法の織りなす系 集団精神療法,22(2),100-108.

- 2830 窪田由紀・高原利明 1991 デイケア初期評価判断システムの導入を巡って チーム医療再考 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,40.
- 2831 窪田 彰・吉田克子・中村正利 1985 ソーシャルクラブ活動における危機状況とそのグループダイナミクス 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,8-9.
- 2832 窪内節子 1996 学生相談における個人面接を補完する日常的グループの試み 山梨英和短期大学紀要,30,173-189.
- 2833 口 和子・水島恵一・吉田昭久・茨木俊夫・山本勝美 1965 グループカウンセリングの実験的研究 . Interaction process の分析(その1) 日本心理学会第29回大会発表論文集, 419.
- 2834 口 和子・大江 基・吉田昭久・中野良頭・水島恵一 1967 集団心理療法治療過程の研究 長期グループカウンセリング過程の全体的考察 「臨床心理学の進歩」(1967年版),2-13.
- 2835 口 和子・水島恵一他 1965 グループカウンセリングの実験的研究 . 考察 日本臨床心理学会第1回大会プログラム,60.
- 2836 口 和子・水島恵一・吉田昭久 1966 グループカウンセリング過程の研究 . 全体的経過と考察 日本臨床心理学会第2回大会プログラム,26.
- 2837 樋口智嘉子・吉村安隆他 1997 慢性分裂病者の外来集団精神療法 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 2838 熊谷久代・石川 元・宮里勝政・星野良一・大原健士郎 1989 集団精神療法としての森田療法 集団精神療法, 5(2),147-152.
- 2839 熊谷直樹・安西信雄・池淵恵美 1989 精神分裂病の生活技能訓練 デイホスピタル治療への導入の経験 東京精神医学, 7(1),61-67.
- 2840 熊谷直樹・宮内 勝・安西信雄・池淵恵美 1990 分裂病の生活技能訓練 何をターゲットに治療するか 臨床精神医学, 19(9),1337-1344.
- 2841 熊谷直樹 1992 [ワークショップ]生活技能訓練 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,22.
- 2842 熊谷直樹・宮内 勝 他 1992 精神分裂病圏患者の職業リハビリテーション 生活技能訓練の技法を用いた就労準備グループ 集団精神療法, 8(2),154-159.
- 2843 熊谷直樹 他 1994 分裂病圏患者を対象としたデイホスピタルにおける生活技能訓練導入の集団療法への効果 ソシオグラムの分析から 集団精神療法, 10(1),32-38.
- 2844 熊谷信順 1995 平成5年度学生相談所「出会い合宿」 山口大学学生相談所「山口大学学生相談所年報」, 5, 34-36.
- 2845 熊谷一宏・飯田俊穂他 2005 看護研修の効果の検討 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 2846 熊谷直樹・宮内 勝他 1992 精神分裂病圏患者の職業リハビリテーション 生活技能訓練の技法を用いた就労準備グループ 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,54-55.
- 2847 熊谷直樹・安西信雄他 1991 分裂病圏患者を対象としたデイホスピタルにおける生活技能訓練導入による集団疑集性の高まり ソシオグラムの分析から 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,32.
- 2848 熊谷久代・石川 元・大原健士郎 1989 集団精神療法としての森田療法 浜松医科大学での治療体験をもとにして 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,18.
- 2849 熊谷久代・石川 元・大原健士郎 1991 集団精神療法としての森田療法 森田グループのリーダーについて 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,32.
- 2850 熊谷節子・山本銀次 2006 保育士養成校における構成的グループエンカウンタの試行事例(1) - 野菜栽培を通してのSGE - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 2851 国谷誠明 1982 集団心理療法 岡堂哲雄編「社会心理用語事典」(至文堂),160.
- 2852 国谷誠朗 1992 自発性と明確な目標志向 集団精神療法, 8(1),53.
- 2853 国谷誠朗 1993 交流分析 岡堂哲雄編「心理面接学」(垣内出版), 399-413.
- 2854 國吉知子 2007 グループにおける「変容」について 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),186-196.
- 2855 倉知延章 1999 SSTを活用した職場適応能力向上プログラムの試み 精神科デイケア研究ふくおか, 17, 149-152.
- 2856 倉戸ヨシヤ 1998 ゲシュタルト療法 大塚義孝編「現代のエスプリ別冊心理面接プラクティス」至文堂,196-205.
- 2857 倉戸ヨシヤ 2004 ゲシュタルト・アプローチ 「臨床心理学」,4(4), 474.
- 2858 倉石哲也 2000 八木論文へのコメント 武庫川女子大学教育研究所カウンセリング・ルーム事例報告集, 1, 110-111.
- 2859 倉光 修 2004 グループの実践:学校とネットワーク 「臨床心理学」,4(4), 480-484.
- 2860 倉西 宏 2006 「親との死別」における内的意味の変容過程-自助グループ体験・自助グループスタッフ体験のプロセスから- 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,364.
- 2861 Kurato, Y. 1965 The Development of the T-Group Theory and Laboratory Method in Japan. 社会問題研究, 15(3・4), 17-41.
- 2862 Kurato, Y. 1980 An exploration of group experience casualties through case studies. 甲南大学紀要, 文学編39, 社会科学特集, 74-96.
- 2863 倉戸ヨシヤ 1981 心理学における一つのシステムティックな教育の試み 甲南学園通信「一点鐘」, 11, 101-122.
- 2864 倉戸ヨシヤ 1982 グループ経験における心理的損傷について 日本心理学会第46回大会予稿集,387.
- 2865 倉戸ヨシヤ 1982 パールズの理論 篠置昭男・中西信男編「人格の心理と病理」(福村出版),
- 2866 倉戸ヨシヤ 1989 ゲシュタルト療法 「臨床心理学大系」(金子書房),9,123-145.
- 2867 倉戸ヨシヤ 1989 ゲシュタルト療法 心理臨床, 2(4), 307-312.
- 2868 倉戸ヨシヤ 1989 ゲシュタルト療法 心理臨床, 2(4),307-312.
- 2869 倉戸ヨシヤ 1989 ゲシュタルト療法の誕生 鳴門教育大学研究紀要(教育科学編), 4, 32-41.

- 2870 倉戸ヨシヤ 1989 一つのヒューマニスティックな教育の試み 大学におけるエンカウンター・グループを通して 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,52-53.
- 2871 倉戸ヨシヤ 1989 心理臨床家養成 日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム「学校教育システムの中でのグループアプローチ」発表
- 2872 倉戸由紀子 1989 ゲシュタルトセラピーの実践的活用 大学における「心理学」の授業の場合 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,60-61.
- 2873 倉戸ヨシヤ 1991 心理臨床家養成の立場から 山口真人編「学校教育システムの中でのグループ・アプローチ-日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム(1989年大阪市立大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.5), 2-5.
- 2874 倉戸ヨシヤ 1992 ゲシュタルト療法 氏原 寛他編「心理臨床大事典」(培風館), 364-366.
- 2875 倉戸ヨシヤ 1993 ゲシュタルト療法 「気づき」による自己洞察の方法 日本心理臨床学会ワークショップ抄録集,16.
- 2876 倉戸ヨシヤ 1993 ロジャーズ後のパースン・センタード・アプローチ(PCA):指定討論者のコメント 人間関係研究会「ENCOUNTER 出合いの広場」, 17, 35-43.
- 2877 倉戸由紀子 1999 オムニバス・サイコドラマ 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 60.
- 2878 倉戸ヨシヤ・大下 勝他 2006 エンカウンター・グループによる“システムティックな教育”の試み その目的・構造・運営・結果・問題点について 人間性心理学研究,24(1),47-60.
- 2879 呉 守夫 1970 NTLの管理者トレーニングに参加して 行動と情報の科学,1(4), 38-45.
- 2880 呉 守夫 1971 エンカウンター・グループとSTとの比較-エンカウンター・グループ参加後の感想 人間関係研究会「News Letter」, 1, 3-6.
- 2881 栗原 毅 1993 デイ・ケアについて その活動の多様な意味について考える 臨床心理学研究, 31(1),42-51.
- 2882 栗原 梓 2002 エンカウンター・グループにおける防衛の減少に関する考察 青山心理学研究「2002年度修士論文要約集」, 2, 1-4.
- 2883 栗田 広 1994 特集にあたって 精神科治療学, 9(9),1061.
- 2884 栗田陽子他 1995 精神科活動への新たなアプローチ SSTへの試み 九州精神保健学会第41回大会抄録集,154.
- 2885 栗田七恵・川村良枝・佐柳信男 2005 ワークショップ・3:パウンダリー通過に伴う心的安全空間の青年期・多世代アイデンティティ・グループにおける差異の検討 日本集団精神療学会第22回大会 プログラム抄録集, 37.
- 2886 黒田淑子 1972 人間関係と心理劇 行為状況における関係の発展 日本応用心理学会第39回大会論文集,83-84.
- 2887 黒田淑子 1986 Applications of psychodrama to group psycho-therapy for children and their mothers A study on the recognition and actualization of common knowledges in human activities by the Structure-Analysis. 関係学研究, 14(1),63-69.
- 2888 黒田淑子 1986 The formation of cooperative relation between mothers and therapists / Leaders in child clinical activities. 関係学研究, 14(1),30-33.
- 2889 黒田淑子 1987 心理劇の関係技法 保育臨床活動における子どもとの心理劇〔ワークショップ〕 国際集団精神療学会第一回環太平洋地域会議抄録集,28-29.
- 2890 黒田淑子・京野尚子・萩尾一江・板倉めぐみ・鮫島よしみ・田中暁子 1987 家庭と施設集団の「関係交差状況」における保育臨床活動の展開 集団精神療法, 3(1),59-62.
- 2891 黒田淑子 1989〔ワークショップ〕心理劇の関係技法 を主催して 集団精神療法, 5(1),52.
- 2892 黒田淑子 1989 心理劇の創造 学献社
- 2893 黒田淑子 1991 保育臨床活動における心理劇 三者関係状況における個の変容 日本集団精神療学会第8回大会抄録集,44.
- 2894 黒田淑子 1992 集団の人間関係構造の基礎的研究(1) 三者関係の補助自我チームについて 日本集団精神療学会第9回大会抄録集,99.
- 2895 黒田淑子 1992 日常生活における人間関係の危機をめぐって 集団精神療法, 8(2),119.
- 2896 黒田淑子 1992 保育臨床活動における心理劇 三者関係状況における個の変容 集団精神療法, 8(1),69-75.
- 2897 黒田淑子 1994 研修機会の充実と学際的な関係づくり 「二者択一」「十把一からげ」をこえて 集団精神療法, 10(2),155.
- 2898 黒田淑子・野並美雪他 1996 日常生活と心理劇(4)一チーム活動における人間関係一 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,25.
- 2899 黒田淑子他 1996 集団の人間関係構造の基礎的研究(7) - 心理劇の状況における内・間・外の関係 日本集団精神療学会第13回大会抄録集,37.
- 2900 黒田淑子他 1996 日常生活におけるひらかれたカウンセリング(12) - 心理劇による三者関係状況の探求 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,288-289.
- 2901 黒田淑子 1997 集団の人間関係構造の基礎的研究(8) グループ間関係の危機状況一 日本集団精神療学会第14回大会プログラム
- 2902 黒田淑子・野並美雪 1998 集団の人間関係構造の基礎的研究(9) 危機状況の転換変容にかかわるもの 第15回日本集団精神療学会(抄録集), 19.
- 2903 黒田淑子・野並美雪他 1998 日常生活と心理劇(6) 日本心理劇学会第4回大会
- 2904 黒田淑子 1999 集団の人間関係構造の基礎的研究(10) 日常生活における「集い」のフィールドワークと心理劇 日本集団精神療学会第16回大会抄録集, 19.
- 2905 黒田淑子・中村洋子 1999 日常生活と心理劇(7) 人間関係体験からみた心理劇の特質 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 16.
- 2906 黒田順子 2007 13年間継続した精神科閉鎖病棟におけるコミュニティ ミーティングの意味と成果 日本集団精神療学会第24回大会プログラム抄録集,36.
- 2907 黒田順子 2008 テーマセッション:13年間継続した精神科閉鎖病棟におけるコミュニティ ミーティングの意味と成果 集団精神療法,23(2),119-123.

- 2908 黒田淑子・野並美雪 1993 集団の人間関係構造の基礎的研究(2) 集団の方向性の変容過程について 日本集団精神療学会第10回大会抄録,40.
- 2909 黒田淑子・野並美雪 1994 集団の人間関係構造の基礎的研究(4) 相互媒介的な人間関係の転換について 日本集団精神療学会第11回大会抄録,36-37.
- 2910 黒田淑子・野並美雪 1995 集団の人間関係構造の基礎的研究(6) 心理劇による関係状況の解明 日本集団精神療学会第12回大会抄録集,34.
- 2911 黒川正流・三隅二不二・井上祥治・阿久根 求 1968 センシティブィティ・トレーニングの評価研究 総合的考察 日本心理学会第32回大会発表論文集,507.
- 2912 黒川正流・木船憲幸 1973 (第2回健康増進セミナー)グループ・カウンセリング:第1グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,5,10-11.
- 2913 黒川由紀子 1993 老人病院における回想法グループ 痴呆老人の思い出を手がかりとして 日本心理臨床学会第12回大会発表論文集,114-115.
- 2914 黒川由紀子 1995 痴呆老人に対する心理的アプローチ 老人病院における回想法グループ 心理臨床学研究,13(2),169-179.
- 2915 黒川 輝 1998 ことばを生きることで起きたこと ロルカ作「ベルナンダ・アルバの家」を演出して 日本心理劇学会第4回大会
- 2916 黒川絹子 2006 福岡病院デイケアの現状を振り返って 精神科デイ・ケア研究ふくおか,24,11-16.
- 2917 黒河内美鈴 2007 「青年期ひきこもり」親のグループワーク 力動的集団精神療法の試み 日本集団精神療学会第24回大会プログラム抄録集,24.
- 2918 黒木俊秀・ベイリー,V. 1998 セルフヘルプグループ活動における森田理論の意義 Creative Expression and Support Groupにおける活用 第16回森田療法学会プログラム・抄録集,68.
- 2919 黒木幸敏 2005 中学生の人間関係づくり支援をめざしたアサーション・トレーニングの実践研究 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集,86.
- 2920 黒木幸敏 2006 中学生を対象としたアサーション・トレーニングの研究—学級対象を対象としたプログラムと個人選択授業の実践を通して— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文
- 2921 黒木幸敏 2007 中学校におけるアサーションの日常化をめざしたプログラムの研究—中学校学級を対象とした実践を通して— 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,136.
- 2922 黒野清美・園見由佳理他 1997 精神分裂病患者のSST—導入の工夫と今後の展望— 日本集団精神療学会第14回大会プログラム
- 2923 黒崎郁彦他 1996 精神病水準の患者に対する小集団療法—対象関係論の視点から 日本集団精神療学会第13回大会抄録集,46.
- 2924 黒崎優美 2000 「D-gruop」における「基底的理想グループ」の力動とその測定 Bion理論に基づく実証的研究 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集,251.
- 2925 黒崎優美 2000 グループの「言語的混沌」を超えて—道具としての「基底的理想」概念の導入— 日本集団精神療学会第17回大会プログラム・抄録集,54.
- 2926 黒崎優美 2003 箱庭からみたグループの基底的理想について 日本集団精神療学会第20回大会プログラム・抄録集,41.
- 2927 黒崎優美 2004 グループの心的活動に原子価が及ぼす影響について—D-グループの過程をめぐって— 日本集団精神療学会第21回大会プログラム・抄録集,30.
- 2928 黒崎優美・別所 崇他 2007 特殊作動グループの失敗がもたらした結果について—あるメンバーによる破壊的自己開示の意味— 日本集団精神療学会第24回大会プログラム抄録
- 2929 黒崎優美・別所 崇他 2008 テーマセッション:特殊作動グループの失敗がもたらした結果について—あるメンバーによる破壊的自己開示の意味— 集団精神療法,23(2),144-148.
- 2930 黒崎優美・船越弘子・別所 崇 2006 あるグループにおける行動化の意味—対象関係論からの理解— 日本集団精神療学会第23回大会プログラム抄録集,41.
- 2931 黒澤亜紀子・富樫彩世 2007 デイケアグループの終了で学んだこと 日本集団精神療学会第24回大会プログラム抄録集,47.
- 2932 黒澤亜紀子・富樫彩世 2008 テーマセッション:デイケアグループの終了で学んだこと 集団精神療法,23(2),149-152.
- 2933 黒瀬七代他 1995 コミュニティミーティングが出来るまで—管理から治療共同体へ—九州精神神経学会第48回大会抄録集,134.
- 2934 黒瀬まり子・田中朋子他 2000 “子育ていろいろ、ワイワイトーク”活動報告 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集,60-61.
- 2935 日下仁夫 1970 吃音児の臨床心理学的研究 児童期の吃音児に対する集団心理療法について 臨床心理学研究,8,44-51.
- 2936 日下正幸 1990 流れるまま、心に笹舟を浮かべて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,11,43-44.
- 2937 日下部康明 1977 登校拒否に対する特殊な治療体験 2週間合宿について 季刊精神療法,3(3),47-50.
- 2938 楠本和彦 1997 スクールカウンセリングと人間関係トレーニング カウンセリングと人間性教育の観点を中心に 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,15,165-9172.
- 2939 楠本和彦 1997 人間性教育と心理臨床的アプローチとの統合への一試み—イメージを中心とした「自己分析」の授業報告— 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,15,26-71.
- 2940 楠本和彦・中村和彦 1998 ともにあることをめざす「対話」を基礎としたカウンセリング教育の試み—社会人講座「カウンセリング的対話」の実践報告— 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,16,114-142.
- 2941 楠本和彦 2001 教育領域における個人臨床とグループアプローチの展開と統合 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,創刊号,205-209.
- 2942 楠本和彦 2005 学校教育における予防的・開発的アプローチ—グループ・アプローチを中心に— 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,4,101-124.
- 2943 楠本和彦 2005 中学生に対する体験学習のとりくみ(その2)—アサーショングループワークを全校生徒に実施してみよう— 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,4,40-65.
- 2944 楠本和彦 2006 グループ・アプローチにおけるファシリテーションに関する私論—ラボラトリーメソッドによる体験学習を中心に— 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,5,46-66.
- 2945 楠本和彦 2003 カウンセラーの訓練における体験的学習の意義と機能についての考察 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,2,83-102.

- 2946 楠木和彦 2004 カウンセラーとトレーナーとの個人内統合に関する探索的研究 個人カウンセリングのカウンセラー、Tグループのトレーナー体験を基にした、ラフスケッチ 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,3,170-212.
- 2947 功刀 浩 1991 小集団での実践を通して:グループ・ダイナミクス・セミナーに参加して(レポート8) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),76-82.
- 2948 桑原治雄 1976 セルフヘルプグループについて 精神医療,19,76-88.
- 2949 桑原真洋 1997 内的変化が実感できるグループ活動の展開 日本人間性心理学会第16回大会プログラム発表論文集,108-109.
- 2950 桑原秀夫 2003 児童の自主性・自尊感情からみた構成型エンカウンター・グループの効果について 福岡教育大学大学院教育学研究科修士論文
- 2951 桑原秀夫 2003 児童の自主性・自尊感情からみた構成型エンカウンター・グループの効果について 福岡教育大学大学院教育学研究科修士論文抄録,19,49-56.
- 2952 桑森 環 1993 レクリエーション療法の一報告と考察 県立広島病院での臨床研修体験を通して 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,25-40.
- 2953 桑本佳代子 2006 入院集団精神療法における構造の変化と治療者の自己開示 病棟グループから小集団グループへの移行 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録
- 2954 桑本佳代子・山崎公子他 2007 メンバー構成が一定しないことのグループへの影響 慢性期と急性期の混合グループの治療的意義 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録
- 2955 久世大介 2006 ボクと彼らの3年間～情短施設における集団心理療法のあゆみ～ 九州集団療法研究会だより,31,36-37.
- 2956 教育と医学 1968 特集:Tグループへの案内
 (巻頭言)日本人とフランス人(波多野完治)
 主体的体験学習の方法ーラボラトリー・トレーニング総論(柳原 光) Tグループと産業訓練(杉溪一言) ベッセル方式(佐々木薫) センシティブィティ・トレーニングについての感想(三隅二不二) フランスのTグループ(岸田 秀)
 (Tグループの経験)ー観察者として(前田重治)
 トレーナー訓練における問題(長谷川浩一) Tグループの成員として(吉野寛治) Tグループに参加して(鈴木浩二) Tグループと学校教育(関計夫)
 「教育と医学」,第16巻第10号,2-51.
- 2957 教育相談研究委員会 2002 子どもの対人関係を向上させるための支援の在り方に関する調査研究 佐賀県教育センター「研究紀要」,26,143-159.
- 2958 九州大学教育心理研究室 1962 特集:Tグループ 集団と行動,第6集,グループダイナミクス研究資料
- 2959 九州大学教育学部心理教育相談室 1979 特集2:エンカウンター・グループ特集
 特集にあたって(村山正治) 私のグループ体験(・)(野島一彦) 私のグループ体験(・)(安部恒久) アメリカにおけるエンカウンター・グループの研究展望(深尾 誠) 集団精神療法:アメリカにおける近況と新しい潮流(小谷英文) 私のオーガナイザーとしての経験(村山正治) 「九州大学教育学部心理教育相談室紀要」,5号,68-114.
- 2960 九州大学教育学部 第7回集団力学、カウンセリング研究員制度に基づく研修会(その一)
- 2961 蕪沢 明 1996 M保健所における近況とレビューの機能 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,38.
- 2962 リビングストーン,L(吉福伸逸訳) 1989 聖なる愚か者 アニマ2001
- 2963 Laddis,A.&Yamaguchi,T. 1990 The Preeminence of Group Modalities in a Day Hospital.(中村健二訳 1990 デイホスピタルにおけるグループ方式治療の長所 集団精神療法,6(2),173-180.) 集団精神療法,6(2),173-180.
- 2964 Lazerson,J.S. 1986 Integrated Psychotherapy at the Day House. (井上直子 1988 デイハウスにおける統合精神療法 集団精神療法,4(1),95-97.)
- 2965 リース・滝 幸子 1993 アジア系アメリカ人のHIV感染者のために試みた短期グループ心理療法について 日本心理臨床学会第12回大会発表論文集,252-253.
- 2966 Leveton,E. 1977 Psychodrama for the Timid Clinician.Spring Publishing Co.,Inc.,New York.(上芝功博・石井春子訳 1991 臆病な臨床家のためのサイコドラマの技法) ナカニシヤ出版
- 2967 Liberman,R.P.,King,L.W.,Derisi,W.J.&McCann,M. 1989 Personal Effectiveness : Guiding People to Assert Themselves and Improve Their Social Skills.Research Press,Illinois.(安西信雄監訳,宮内 勝他訳 1990 生活技能訓練基礎マニュアル 対人効果訓練:自己主張と生活技能改善の手引) 創造出版
- 2968 Lomonaco,S.,Scheidlinger, S., & Aronson, S. 2004 2000 Five Decades of Children's Group Treatment-An Overview- Journal of Child and Adolescent Group Therapy, 10, 77-96. (石川与志也 2004 児童集団治療の50年 - 文献概観 - 集団精神療法20(1), 49-52.)
- 2969 Lun,N.M. 1990 Community meeting : A study of its effects in relation to form,process and content.(齊藤英二訳 1990 コミュニティー・ミーティング : 型・経過・内容に関するその効果の研究 集団精神療法,6(1),63-68.) 集団精神療法,6(1),63-68.
- 2970 ルーテル学院大学社会福祉研究室 1996 トータルリハビリテーションをめざして - SST の教育講演とシンポジウム
- 2971 鍋田恭孝 1991 構成化したエンカウンター・グループの治療促進因子についてー思春期の神経症状態とくに対人恐怖症および慢性不登校児に対する治療を通じて 集団精神療法,7
- 2972 MacFarlane.W.R,Lukens.E,Deakins.S.A,Newmark.M,Dunne.E.J,Horen.B,&Toran.J 1997 1995 Multiple-family groups and psycho-education in the treatment of schizophrenia Arch.Gen.Psychiatry,52,679-687.(近藤喬一 1997 分裂病治療における複数家族グループと心理教育 精神療法 23(2),79.)
- 2973 町田琴子他 1994 デイクアにおけるソーシャルスキルトレーニングの試みとその問題点 九州精神保健学会第40回大会プログラム講演抄録集,135.
- 2974 mackenzie M.D. 1996 1996 Time Limited Group Psychotherapy. International Journal of Group Psychotherapy, 46(1),41-60(室城隆之 1996 時間制限集団精神療法 集団精神療法,12(2),188-191) 集団精神療法,12(2),188-191.

- 2975 まどか庸代 1987 自己表現ワークショップからの報告:情熱とスペイン舞踏—感情と表現 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 4, 71-85.
- 2976 まどか庸代 1990 Tグループと霊性教育 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 49-59.
- 2977 まどか蛭田庸子 1997 体験学習法による生命と倫理 「いのちとことば」というカリキュラムの実施 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 15, 108-118.
- 2978 前 由紀美 2007 患者スタッフミーティングを病棟に導入した2年を振り返って 患者スタッフミーティングに参加する看護師の抵抗と混乱に関する考察 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集, 26.
- 2979 前田重治 1968 一観察者として 教育と医学, 16(10), 34-36.
- 2980 前田重治 1971 人みしり 三隅二不二監訳「感受性訓練」(日本生産性本部), 651-659.
- 2981 前田日出夫他 1978 自己理論グループにおけるエゴグラムの利用について 日本相談学会第11回大会
- 2982 前田ケイ 1984 セルフヘルプ・グループ 季刊精神療法, 10, 243-248.
- 2983 前田ケイ 1984 ソーシャルワークにおける集団の治療的活用 その理論と実際 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集, 1.
- 2984 前田ケイ 1985 ソーシャルワーカーの立場から 集団精神療法, 1(1), 97.
- 2985 前田ケイ 1985 ソーシャルワークにおける集団の治療的活用 その理論と実際 集団精神療法, 1(1), 17-21.
- 2986 前田ケイ 1986 特集にあたって(特集: デイケアおよび地域におけるグループワーク) 集団精神療法, 2(1), 5-6.
- 2987 前田ケイ 1987 ソーシャルワークと集団精神療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 65-79.
- 2988 前田ケイ 1988 集団心理療法におけるサイコドラマの発展 テオロギア・ディアコニア22, 日本ルーテル神学大学.
- 2989 前田ケイ 1990 「Conyne, R.K.(ed.) "The Group Workers' Handbook: Varieties of Group Experience" (馬場禮子監訳 ハンドブック グループワーク)」 季刊精神療法, 16(2), 172.
- 2990 前田ケイ 1990 シンポジウム「集団精神療法としての生活技能訓練」の司会をつとめて 集団精神療法, 6(2), 93-95.
- 2991 前田ケイ 1990 分裂病の生活技能訓練の実際と指導者養成 臨床精神医学, 19(9), 1353-1358.
- 2992 前田ケイ 1991 大事な人を失った子どもへのケア 集団精神療法, 7(2), 180.
- 2993 前田ケイ 1992 [シンポジウム: 個人力動と集団力動の関係] ソーシャルワーク及びSSTの立場から 日本集団精神療法学会第9回大会
- 2994 前田ケイ 1992 個人力動と集団力動の関係 SSTの臨床体験を通して 集団精神療法, 8(2), 131-136.
- 2995 前田ケイ 1993 [ワークショップ] SST / 生活技能訓練ワークショップへのご案内 日本集団精神療法学会第10回大会抄録, 22.
- 2996 前田ケイ 1993 グループを日常のものにするために 集団精神療法, 9(1), 3-7.
- 2997 前田ケイ 1993 家族のサポートグループ 集団精神療法, 9(2), 155.
- 2998 前田ケイ 1994 精神科患者家族のスキル学習 認知行動療法的SSTの実際 精神科治療学, 9(9), 1080-1086.
- 2999 前田ケイ 1996 日本における「心理劇」- その歴史的発展と課題 ルーテル学院大学文学部社会福祉学科研究室
- 3000 前田正治 1998 精神分裂病患者に対するデイケアの効果 ~ 外来患者との比較を通して ~ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 16, 127-133.
- 3001 前田智美・平原 博他 1998 抜毛症のDoll playによる治療例 症状の外在化について 西日本心理劇学会第23回福岡大会
- 3002 前田正治 2001 分裂病患者に対する心理教育 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 17-26.
- 3003 前田ケイ・清水有香 2002 SSTに焦点をあてた認知行動療法とソーシャルケースワーカーの役割 精神療法, 28(3), 278-285.
- 3004 前田ケイ 2005 ミニシンポジウム・ミニシンポジウム「更生」 少年院での教育と保護観察・更生保護施設における集団療法的処遇の実態と課題 日本集団精神療法学会第22回大会プログラム・抄録集, 27.
- 3005 前田基成 1997 セルフ・エフィカシーの変動による構成的エンカウンター・グループの効果の検討 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集, 448-449
- 3006 前田正治・堀川公平他 1992 入院分裂病患者に対する心理教育ミーティング 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 34-35.
- 3007 前田ケイ・長谷川直実 2005 ミニ・シンポジウム・更生・矯正施設での集団処遇 SST、ソシオドラマの実践 集団精神療法, 21(2), 174-177.
- 3008 前田志寿代・田中千代 1991 児童期の心因性視聴覚障害の集団遊戯療法について 日本心理学会第55回大会
- 3009 前原礼子 1978 エンカウンター・グループを体験して 中村学園大学家政学部卒業論文
- 3010 マクゴウ, W. 監督(平木典子翻訳, 巖谷平三台詞) 1977 出会いへの道 あるエンカウンター・グループの記録(英・和対照トランスクリプト) 日本・精神技術研究所(ロジャースとファースン)がファシリテーターをしているエンカウンター・グループのテレビ用フィルムの逐語録
- 3011 政近彩子・下司昌一 2003 看護師に対する人間関係トレーニング(2) - 社会的スキルの変化 - 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集, 74
- 3012 真島純子 1976 エンカウンター・グループ過程分析の基礎的研究 九州大学教育学部研究生論文

- 3013 真島真子 1977 エンカウンター・グループ学習:Aグループ(厚生省九州地方医務局主催)「昭和52年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」,5-10.
- 3014 真島宏海・大月道世・佐々木 光・上野斉嗣 1992 治療グループの始め方 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),3-27.
- 3015 真島宏海・大月道世・内町千鶴・中田百合子・山田純子・野村早苗・高橋巳和子・上野斉嗣 1992 精神病院における集団精神療法の導入 入院患者への大集団精神療法の実例 広島修道大学臨床心理学教室「広島修道大学臨床心理学研究」,2,103-116.
- 3016 真島宏海 他 1993 大集団精神療法に対するスタッフの反応 アンケート調査より 集団精神療法,9(2),125-130.
- 3017 真島宏海 他 1994 大集団精神療法におけるスタッフリーダーの反応 集団精神療法,10(1),77-81.
- 3018 真島宏海・大月道世 1991 集団精神療法の導入期におけるスタッフと患者の反応 アンケート調査より 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,49.
- 3019 真島宏海・大月道世 1992 大集団精神療法の司会に対する患者の反応 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,106-107.
- 3020 牧 聡 1991 集団精神療法 牧病院年報(平成2年度),79-90.
- 3021 牧 裕夫 1999 職リハ・カウンセリングにおけるSociometryの適用 日本心理劇学会第5回大会抄録集,19.
- 3022 牧 裕夫 2000 役割分析から考察されるジョブコーチの支援の展開 日本心理劇学会第6回大会抄録集,16.
- 3023 牧 裕夫 2005 男女スタッフによるミニグループセラピーの試みー小学校でのスクールカウンセラー実践としてー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集,141.
- 3024 牧 聡・五十里瑞枝他 1990 デイケア家族会3年のあゆみ Group as a whole の視点からの考察 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,20-21.
- 3025 牧野留美他 1995 北大病院精神科神経科病棟における音楽療法について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,72.
- 3026 牧野留美 1997 難治性感情障害に対する音楽療法の試み 集団精神療法,13(1),73-79.
- 3027 牧野 勝・広中 博 1966 B・C級刑務所における処遇技術の研究 特に長期受刑者に対するグループ・カウンセリングを中心にして 日本心理学会第30回大会発表論文集,467.
- 3028 牧之瀬紀江・吉牟田直孝他 2001 精神科デイケアにおける心理劇 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,162.
- 3029 マン,J.(小野 修 監訳) 1976 真実の自己をとりもどすまで エンカウンター・グループの週末 黎明書房
- 3030 真仁田 昭・村久保雅孝 1989 小学校高学年における構成的エンカウンター・グループへの取り組みー開発的教育相談に関する連携と実践 教育相談研究,27,29-37.
- 3031 間庭節子 1987 カウンセリング・ワークショップに参加して:エンカウンターの体験から カウンセリング,18(3),32-33.
- 3032 Mansager, E., Barnes, M., Boyce, B., Brewster, J. D., Lertora, J., Marais, F., Santos, J. & Thompson, D. 2000 1995 Interactive Discussion of Early Recollections: A Group Technique with Adolescent Substance abusers. Individual Psychology, 51(4), 413-421.(浅井健史訳 2000 早期回想の話し合い 薬物乱用少年に対するグループ技法 未公刊) 未公刊
- 3033 丸林さちや 2002 職業をもつ母親のEメールを用いた自助グループ - 職場内保育所を支え、自らの育児観を考える3年間のプロセス - 日本心理臨床学会第21回大会発表論文集,143.
- 3034 丸岡隆之・深井玲華他 1998 当院における新入院患者ミーティングの意義 1症例を中心に 第15回日本集団精神療法学会(抄録集),32.
- 3035 丸岡隆之 1999 野添病院における新入院患者ミーティングの意義 2症例を中心に 集団精神療法,15(2),177-183.
- 3036 丸山 香 1998 初期痴呆患者のサポートグループ 初期痴呆患者に対する集団精神療法の意義 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集,266-267.
- 3037 丸山智美・朝日法子他 2005 精神科デイケアにおける喫煙行動の実態調査 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集,411.
- 3038 丸山絵美子・山本銀次 2003 開発型グループ・エンカウンターにおける心理的距離感の変容 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,93
- 3039 真島宏海 1991 「大原健士郎・大原浩一編著『森田療法』(世界保健通信社)」 集団精神療法,7(1),95.
- 3040 間島富久子・野路井未穂 2005 高次脳機能障害の患者に対するグループワークの試みー香りと絵画を用いてー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集,413.
- 3041 増野 肇 2005 ソシオドラマ 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,141-150.
- 3042 増野 肇 1967 構造と操作からみた心理劇 神経質,7,1-7.
- 3043 増野 肇 1969 精神療法と生活療法 心理劇の立場から 精神神経学雑誌,71(2),
- 3044 増野 肇 1977 心理劇とその世界 金剛出版
- 3045 増野 肇 1979 精神分裂病に対する心理劇の適用 臨床精神医学,8,679-685.
- 3046 増野 肇・山口 隆 1985 日本集団精神療法学会のこれまでの歩み 集団精神療法,1(1),7-12.
- 3047 増野 肇 1986 サイコドラマとは 岩井 寛編著「実地臨床に活かす精神療法」(ライフ・サイエンス・センター),189-199.
- 3048 増野 肇 1986 地域精神衛生活動とグループ 集団精神療法,2(1),33-38.
- 3049 増野 肇 1987 アクティビティ・グループ(サイコドラマ) 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),176-188.
- 3050 増野 肇 1987 巻頭言 集団精神療法,3(2),99-100.

- 3051 増野 肇 1987 社会の中での集団 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 36-49.
- 3052 増野 肇 1987 集団精神療法の構造 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 83-94.
- 3053 増野 肇 1987 森田正馬との出会い(ワークショップ) 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集, 26-27.
- 3054 増野 肇 1987 老人のためにサイコドラマ 集団精神療法, 3(1), 55-57.
- 3055 増野 肇 1988 心理劇「図説臨床精神医学講座」(メジカルビュー社), 2, 128-131.
- 3056 増野 肇 1989 [ワークショップ] 森田との出会い を主催して 集団精神療法, 5(1), 51.
- 3057 増野 肇 1989 グループセラピー 上里一郎 他監修「メンタルヘルス・ハンドブック」(同朋社), 620-630.
- 3058 増野 肇 1989 心理劇(サイコドラマ) 伊藤隆二編「心理治療法ハンドブック」(福村出版), 582-603.
- 3059 増野 肇 1989 生活の発見会 上里一郎 他監修「メンタルヘルス・ハンドブック」(同朋社), 715-724.
- 3060 増野 肇 1990 サイコドラマのすすめ方 金剛出版
- 3061 増野 肇 1992 [シンポジウム:個人力動と集団力動の関係]サイコドラマの立場から 日本集団精神療法学会第9回大会
- 3062 増野 肇 1992 個人力動と集団力動の関係 サイコドラマの立場から 集団精神療法, 8(2), 126-130.
- 3063 増野 肇 1993 [ワークショップ]サイコドラマ 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集, 21.
- 3064 増野 肇 1994 サイコドラマ(心理劇)について 集団精神療法, 10(2), 162.
- 3065 増野 肇 1995 [教育講演(2)]なぜ集団精神療法か サイコドラマと35年 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集, 25.
- 3066 増野 肇 1995 巻頭言:危機と集団精神療法 集団精神療法, 11(2), 75-77.
- 3067 増野 肇 1996 会長講演:危機と集団精神療法 日本集団精神療法学会第13回大会
- 3068 増野 肇 2002 ソーシャルワークと心理劇 精神療法, 28(3), 286-292.
- 3069 増野 肇 2003 セルフヘルプと精神衛生の歴史 ソシオドラマで考える こころの健康, 18(1), 3-10.
- 3070 増野 肇 2005 特集にあたって 精神療法, 31(4), 397.
- 3071 増野 肇・土屋明美・羽地朝和・高良 聖 2005 座談会:サイコドラマの現在 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ, 459, 5-31.
- 3072 真下英太郎 1969 生徒指導におけるグループ・カウンセリング 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 326-337.
- 3073 松本 剛・住本克彦 2006 構成的グループ・エンカウターの非構成的要素1-非構成からまなぶファシリテートのありかた - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 3074 松永文隆 2001 思春期、青年期病棟におけるコミュニティー・ミーティング病棟レクリエーションの整備のなかで起きたこと - 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 56.
- 3075 増田 実 1974 アメリカにおけるカウンセリング理論発展の一方方向エンカウター・グループ 私学研修, 64,
- 3076 増田 実 1974 学習促進の一方法としてのエンカウター・グループ 日本教育学会第33回大会発表要旨集録
- 3077 増田 実 1975 エンカウター・グループとの出会い 相談学研究, 8(1), 33-35.
- 3078 増田 実 1976 エンカウター・グループ 飯塚銀次・中沢次郎編「カウンセリング」(芸林書房), 165-204.
- 3079 増田 実・東山紘久・清水信介 1977 ラ・ホイヤ・プログラムへの参加経験 人間関係研究会資料, No.7
- 3080 増田 実 1982 エンカウター・グループの立場から 日本相談学会第15回大会シンポジウム 心理療法とカウンセリングにおけるグループ・アプローチ の話題提供
- 3081 増田 実 1983 エンカウター・グループの立場から 相談学研究, 16(1), 39-41.
- 3082 増田 実 1984 対話とカウンセリング 「現代教育科学」(明治図書),
- 3083 増田 実 1985 グループ経験の理論と実際 日本相談学会相談学研修会資料集
- 3084 増田 実・井上澄子・伊藤義美・木村 易・新田泰生 1985 個人の心理的成長への「E・Fアプローチ」 日本人間性心理学会第4回大会発表論文集, 24-25.
- 3085 増田 實 1990 集団に生かすエンカウター・グループ 進路ジャーナル(実務教育出版), 7・8月号,
- 3086 増田 實 1991 「感」を開き 「観」を創る—エンカウター・グループ体験からの自己の変革 村山正治他編著「エンカウター・グループから学ぶ」(九州大学出版会), 37-55.
- 3087 増田 實 1991 エンカウター・グループ 「子どもの心がわかる養護教諭に」(学事出版), 第2章.
- 3088 増田 實 1991 グループ・アプローチ 「CARA, 養護教諭実践講座, 第3巻」(ニチブン), 第3章の6.
- 3089 増田 實 1991 私たちの問いなおしと展望—エンカウター・グループ・フォーラムを終えて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 12, 17-21.
- 3090 増田 實 1993 「人間関係トレーニング」(津村俊充・山口真人編) 人間性心理学研究, 11(2), 110-111.

- 3091 増田 實 1993 教師教育へのヒューマニスティック・アプローチ 教員養成段階におけるひとつの試み 日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,24-25.
- 3092 増田 實・野島一彦・穂積清美 1993 ロジャーズ後のパースン・センタード・アプローチ(PCA):企画の趣旨 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 17, 14-17.
- 3093 増田 實 1994 ハワイ・ワークショップの印象記 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」18, 42-44.
- 3094 増田 實 1996 対人的態度の柔軟化・拡大化に関する試み - 体験学習を採り入れた授業展開から 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,30-31.
- 3095 増田 實 1996 特集「エンカウンター・グループの未来」:私のエンカウンター・グループ体験から 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,5-8.
- 3096 榎田智子他 1996 日常生活におけるひらかれたカウンセリング(11) - 三者関係状況における相互支援活動 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,286-287.
- 3097 増田 實編 1998 エンカウンター・グループ・フォーラム--私たちの問いなおしと展望 人間関係研究会資料, No.13
- 3098 増田 實 1999 パーソンセンタード・アプローチへの軌跡 カール・ロジャーズの理論・実践に沿って 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 3-20.
- 3099 増田 實 1999 ラボラトリー・トレーニング 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 519.
- 3100 増田 實 1999 感受性訓練 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 95.
- 3101 増田 實 2000 フォーカシングとグループの統合の研究 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,23,2-5.
- 3102 増田 實 2000 対人的態度・あり方体得へのひとつのアプローチ エンカウンター・グループ志向をベースにした授業展開 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 70-71.
- 3103 舩田亮太 2007 一時保護所グループワークにおける児童の気分評定について 表情カードを用いた自己評価の試み 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,221.
- 3104 増井紀子 1991 小集団での実践を通して:グループ・ダイナミックス・セミナーに参加して(レポート5) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 61-65.
- 3105 増井紀子 1996 継続グループの実践報告から 日本女子大学カウンセリング・センター報告「大学教育とカウンセリング」, 20, 24-26.
- 3106 増井起代子・神保真也他 1990 総合病院精神科病棟におけるグループワークの実践 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,26-27.
- 3107 真澄 寛 1995 清里の風とともに 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 20, 45-47.
- 3108 真澄 寛 2001 あれから三十年 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 57-58.
- 3109 益満孝一 1992 グループは生きているシステム 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 323-329.
- 3110 益満孝一・松尾陽子・村瀬 旻・西 昭夫・瀬尾尚隆・松澤秀則・國分久子・國分康孝 1992 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その42) 男女差と同胞順位の差とのプログラム評価の比較 日本カウンセリング学会第25回大会
- 3111 益満孝一他 1993 大学生の人間関係のプログラムに関する研究(その48) SGE終了後のプログラムのふりかえりにおける男女差と同胞順位の差による分析 日本カウンセリング学会第27回大会
- 3112 益満孝一・國分久子・國分康孝 1994 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その50) SGEへの小集団ミーティング導入に関する研究 日本カウンセリング学会第27回大会
- 3113 益満孝一 2000 企業で役立つ構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 214-228.
- 3114 増野 肇 1996 教育講演:なぜ集団精神療法か サイコドラマと35年 集団精神療法,12(1),28-31.
- 3115 増野 肇 1998 今後の学会の在り方について 集団精神療法,14(2),122-123.
- 3116 増野 肇 1998 集団精神療法 「専門医のための精神医学レビュー98」(総合医学社),160-165.
- 3117 増野 肇 1998 特集にあたって 精神療法, 24(5), 415.
- 3118 増野 肇 1999 集団精神療法誌レビュー- 集団精神療法,15(2),207-211.
- 3119 増野 肇 1999 心理劇 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 278.
- 3120 増野肇・増野信子 1999 マンダラ形式のサイコドラマ 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 12.
- 3121 増野 肇 2001 スーパーバイザー雑感(サイコドラマの場合) 集団精神療法, 17(1), 20-23.
- 3122 増野 肇 2003 人と人をつなぐ集団精神療法 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 66.
- 3123 増富信子 1996 デイケアと地域との関わり 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,99-102.
- 3124 増富信子 1998 デイ・ケアプログラムと社会資源 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,103-106.
- 3125 松原達哉 1989 反省と今後の課題 筑波大学保健管理センター「第12回自己開発のための合宿セミナー報告」, 40-41.
- 3126 松原達哉 1992 キャンプによる登校拒否児の指導 教育創造(日本教育文化研究所),26,7-13.
- 3127 松原達哉・高橋知音 1992 登校拒否児に対するキャンプ療法の効果 心理的側面からみた結果と考察 パーソナリティ伊藤忠記念財団,80-90.
- 3128 松原達哉・小田 晋・沢崎達矢・飯田 稔 1992 登校拒否児に対するキャンプ療法の効果 事例研究 伊藤忠記念財団, 119-143.

- 3129 松原久美子・石田スミ子他 1985 スクリーニンググループの試み 治療者のトレーニングに絡めて 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,4-5.
- 3130 松原達哉・沢崎達夫・高橋知音 1991 登校拒否中学生に対するキャンプ療法の効果 日本カウンセリング学会第24回大会
- 3131 松田昭臣 1974 エンカウンターグループにおける人間関係促進技法について 日本相談学会第7回大会研究発表論文集,15-16.
- 3132 松田昭臣 1978 エンカウンターゲームを用いた「自閉症を持つ母親のエンカウンターグループ」 石川カウンセリング研究会「カウンセリングの実習ーエンカウンターゲーム」(ICシリーズ)
- 3133 松田博幸 1998 特集・現代社会におけるセルフヘルプ・グループの意義と使命:セルフヘルプ・グループに対する社会的支援のあり方について 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会い
- 3134 松田 修・黒川由紀子他 2002 回想法を中心とした痴呆性高齢者に対する集団心理療法 心理臨床学研究,19(6)、566-577.
- 3135 松田孝志 2002 ジグソー法によるグループワーク授業の実践研究 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 260.
- 3136 松田誠一・清水元道 2005 閉鎖型療養病棟におけるコミュニティミーティングを実践して 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 65.
- 3137 松田暁子・宮内 勝 1995 2年間のワープロ教室を振り返って 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,38.
- 3138 松田 純・後藤吉道他 2002 児童への集団社会的スキル訓練(2) 多動不注意傾向の児童を含むクラスにおいての実践 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 182.
- 3139 松隈玲子 1987 統合教育における個と集団 S子のかくれんぼ遊びをめぐる 関係学研究, 15(1),135-142.
- 3140 松井紀和・山田州宏・児玉斉二・佐野直哉 1968 音楽療法における対人関係の研究 病院精神医学,22,70-89.
- 3141 松井紀和 1974 精神分析と感受性訓練 山梨大学保健管理センター紀要, 1, 10-11.
- 3142 松井紀和 1980 音楽療法の手引 牧野出版
- 3143 松井紀和 1985 治療者に求められるもの 音楽療法の立場から 芸術療法, 16,81-85.
- 3144 松井紀和 1987 アクティビティ・グループ(音楽療法) 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),204-216.
- 3145 松井紀和 1991 リーダーシップ:はじめに 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 172-175.
- 3146 松井紀和 1991 行動学的研究:集団防衛とメンバーの行動 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 212-219.
- 3147 松井紀和 1991 集団の発生と発展:はじめに 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 13-21.
- 3148 松井紀和 1991 集団精神療法に向けて:おわりに 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 243.
- 3149 松井紀和 1991 集団精神療法に向けて:はじめに 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 220.
- 3150 松井紀和 1991 集団精神療法に向けて:集団精神療法と研修集団の異同 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 221-225.
- 3151 松井紀和 1991 集団精神療法に向けて:小集団体験を通してみた集団精神療法における諸問題 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 226-240.
- 3152 松井紀和 1991 集団精神療法に向けて:評価と記録 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 241-242.
- 3153 松井紀和 1991 小集団での実践を通して:はじめに 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 33-37.
- 3154 松井紀和 1991 小集団の発展に影響する因子:はじめに 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 113-114.
- 3155 松井紀和編著 1991 小集団体験ー出会いと交流のプロセス 牧野出版
- 3156 松井紀和 1995 [教育講演(1)] 集団精神療法の背景 精神病院の集団力動 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,24.
- 3157 松本良枝・白井俊子・鎌原恵子・片倉栄子 1976 受刑者に対する集団心理療法の抵抗について 初期の抵抗 犯罪心理学研究, 11(2),1-10.
- 3158 松本寛之・田辺 昂 1988 企業内研修におけるグループトレーニング 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 5, 121-129.
- 3159 松本涼子他 1993 小グループへのアプローチを通して「時間内開放、グループミーティングの試み」 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,196.
- 3160 松本 功・近藤浩子他 2000 症状コントロールのロールプレイ 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 39.
- 3161 松本 剛 2002 エンカウンター・グループによるコミュニケーション的行動理論の現実化(1)~コミュニティ・グループの実践を通して~ 大阪学院大学通信,33(2),47-55.
- 3162 松本 剛 2002 エンカウンター・グループによるコミュニケーション的行動理論の現実化(2)~コミュニティ・グループの実践を通して~ 大阪学院大学通信,33(3),167-177.
- 3163 松本 剛 2002 エンカウンターグループにおけるファシリテーター研修 事例を通して 関西人間関係研究センター「KNCLレポート」,1,31-36.
- 3164 松本厚美・夏野良司 1995 青年期における自己再構成のための集団ダンス・ムーブメント・セラピーの試み 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,204-205.
- 3165 松村康平・大庭千鶴子 1951 精神薄弱児の集団指導とその効果 波多野完治・牛島義友共編「臨床心理学とガイダンス」(巖松堂),
- 3166 松村康平 1961 心理劇 対人関係の変革 誠信書房
- 3167 松村康平 1962 心理劇の技法 DoublingとTriplingについて 日本心理学会第26回大会発表論文集,312.
- 3168 松村康平 1964 集団心理療法の基礎的研究 日本心理学会第28回大会発表論文集,340.

- 3169 松村康平 1965 集団心理療法の基礎的研究 日本心理学会第29回大会発表論文集,426.
- 3170 松村康平 1965 道徳教育の技法(一),(二),(三) 教育心理劇の発想と展開 道徳教育,5(4),5(5),5(6).
- 3171 松村康平 1966 心理劇・集団心理療法の基礎的研究 日本心理学会第30回大会発表論文集,423.
- 3172 松村康平 1967 心理劇・集団心理療法の進歩 1966年9月~1967年8月 心理劇,
- 3173 松村康平 1975 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第39回大会発表論文集,497.
- 3174 松村康平 1976 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第40回大会発表論文集,1075.
- 3175 松村康平 1977 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第41回大会発表論文集,1068.
- 3176 松村康平 1978 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第42回大会発表論文集,1186.
- 3177 松村康平 1979 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第43回大会発表論文集,700.
- 3178 松村康平 1981 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第45回大会発表論文集,666.
- 3179 松村康平 1982 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第46回大会予稿集,380.
- 3180 松村康平 1983 「相談」心理劇の理論と技法 日本相談学会第16回大会
- 3181 松村康平 1983 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第47回大会発表論文集,721.
- 3182 松村康平 1984 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第48回大会発表論文集,730.
- 3183 松村康平他 1984 集団精神療法の理論と技法に関する研究 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集,3.
- 3184 松村康平 1985 国際集団精神療法会議への参加体験 集団精神療法,1(1),54.
- 3185 松村康平・黒田淑子・土屋明美・吉富十三子 1985 集団精神療法の理論と技法に関する研究 集団精神療法,1(1),85-88.
- 3186 松村康平 1986 Philosophy of group process. 関係学研究,14(1),38-40.
- 3187 松村康平 1986 The Penta-Relational Method Pattern-Recognition and enactment of relationships. 関係学研究,14(1),41.
- 3188 松村康平 1986 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第50回大会発表論文集
- 3189 松村康平 1987 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第51回大会発表論文集
- 3190 松村康平 1988 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第52回大会予稿集
- 3191 松村康平 1988 集団精神療法の理論と技法 集団精神療法,4(2),109-115.
- 3192 Matsumura,K., Asano,E. 1989 Relational situation psychotherapy Socio-Psychodrama on the Co-Cross-Being situation. 関係学研究,17(1),77-84.
- 3193 松村康平 1989 集団心理療法の理論と技法に関する研究 日本心理学会第53回大会発表論文集
- 3194 松村康平・斉藤 緑(編著) 1991 人間関係学 関係学研究所
- 3195 松永宝子 1980 デイケアにおけるグループミーティングの意義 全体集会について 精神衛生研究,27,60-72.
- 3196 松永文隆 1991 短期小集団精神療法研究 分裂病者メンバー間の集団力動の過程を中心に 広島修道大学「臨床心理学研究」,1,33-44.
- 3197 松永文隆・藤田康信他 1993 摂食障害の集団認知療法 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,38.
- 3198 松野紀子 1977 吃音児の追跡的研究 (2)集団治療後の母親の変化 日本心理学会第41回大会発表論文集,1054.
- 3199 松尾陽子・益満孝一・村瀬 旻・西 昭夫・松澤秀則・瀬尾尚隆・國分久子・國分康孝 1992 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その44) プログラム評価の変動に基づくグループ体験プロセスの分析 日本カウンセリング学会第25回大会
- 3200 松尾陽子他 1993 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その48) 構成的グループエンカウンターに参加動機とグループ体験プロセスの関連 日本カウンセリング学会第
- 3201 松尾裕美他 1995 「全体会」って何だろう うつ病棟における全体ミーティングについて 九州精神神経学会第48回大会抄録集,59.
- 3202 松尾千俊 2002 サマーセミナーの報告:3泊4日のグループワークによる集中深化の試み 龍谷大学学生相談室「学生相談室報告」,18,19-25.
- 3203 松尾好子 2006 デイケアにおける導入期グループの在り方 精神科デイ・ケア研究ふくおか,24,43-50.
- 3204 松尾真規子・南迫裕子他 2003 スケープゴートのメンバーが残ってしまったもの—青年期デイケアにおける集団力動— 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集,34.
- 3205 松岡 武・松井紀和・大島貞夫・片野 卓・穂積 登・山口勝弘・梶村憲之 1974 座談会 第2回感受性訓練をふり返って 山梨大学保健管理センター紀要,1,61-83.
- 3206 松岡洋一・佐々木雄二 1982 集団自律訓練法に関する研究(第1報) 自律訓練研究,4,65-72.
- 3207 松岡洋一・佐々木雄二 1983 集団自律訓練法に関する研究(第2報) 自律訓練研究,5,43-51.

- 3208 松岡洋一 1987 集団自律訓練法に関する研究(第4報) 自律訓練法前後のSTAIの変化について 自律訓練研究,7,55-62.
- 3209 松岡淳子・迫田豊子他 2000 入院集団精神療法における看護婦の役割 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集,43.
- 3210 松岡有季・土屋裕睦 2005 大学体育授業を通じてかかわった新入生の事例 構成的グループ・エンカウンターを实践して カウンセリング研究,38(4),329-335.
- 3211 松島 昭 他 1961 烏山病院における集団精神療法序説 病院精神医学,4,
- 3212 松嶋 圭 2006 統合失調症患者に対する心理教育・SSTの効果に関する研究～デイケアでの実践を通して～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,24,85-90.
- 3213 松下 弘 1973 (第2回健康増進セミナー)グループカウンセリング:第1グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,5,11-13.
- 3214 松下 弘 1974 (第3回健康増進セミナー)グループセッション参加体験:Aグループを体験して 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,7,10-16.
- 3215 松下 弘 1974 (第3回健康増進セミナー)成果の評価:1.身体健康診断 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,7,37-38.
- 3216 松下聡子 1983 エンカウンター・グループにおける共感過程についての考察ー共感カテゴリーの作成とその適用 九州大学教育学部卒業論文
- 3217 松下崇子・岡本光司他 2007 不登校・虐待・発達障害等の背景をもつ児童への集団治療(2) 多様なニーズをもつ受け入れを目指した新グループの開設とその効果について 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,237.
- 3218 松下智子・峰松 修他 2007 事例研究:学生相談における「ファミリーサポートグループ」活動の試み 援助資源開発的アプローチという視点から 学生相談研究,27(3),191-203.
- 3219 松浦千文・丸橋 暉 1972 (第1回健康増進セミナー):第4グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,3,31-33.
- 3220 松浦光和 1981 集中的グループ経験における自己意識の研究(一)ー調査用テストの作成 聖カタリナ女子短期大学紀要,14,26-43.
- 3221 松浦光和・清水幹夫・鈴木順一・大塚秀治 1981 集中的グループ経験における自己意識の研究・ 調査用テストの作成・ 日本教育心理学会第23回総会
- 3222 松浦光和・清水幹夫 1983 集中的グループ経験における自己意識の研究・ 調査用テストの作成(一) 日本教育心理学会第25回総会
- 3223 松浦光和・清水幹夫 1984 集中的グループ経験における自己意識の研究・ 日本教育心理学会第26回総会
- 3224 松浦光和・清水幹夫 1992 エンカウンター・グループの基礎的研究(1) ファシリテーター認知テストの作成 日本カウンセリング学会第25回大会
- 3225 松浦光和・清水幹夫 1993 Basic Encounter Groupのためのファシリテーター認知テストの作成・ カウンセリング研究,26(2),132-138.
- 3226 松浦光和・坂原 明・清水幹夫 1998 エンカウンター・グループにおける心理的成長について(1) 日本応用心理学会第65回大会発表論文集,189.
- 3227 松浦典子・山本銀次 1999 青年の消費生活課題と構成法による対応事例 東海大学紀要教育研究所,7,1-26.
- 3228 松浦典子・有沢孝治・山本銀次 1999 描画を伴うエクササイズにおけるリーダーシップの変容 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集,142.
- 3229 松浦光和 2001 エンカウンター・グループによる個人の変容過程 博士学位論文(学術、東北学院大学)
- 3230 松浦光和 2005 エンカウンター・グループにおける心理的成長と個人過程の関係 琉球大学法文学部人間科学科紀要 人間科学,16,21-45.
- 3231 松崎美帆・西島実里他 2006 男性入院患者を対象とした短期小集団療法の実践 強迫性障害を持つ患者への対象の効果 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,55.
- 3232 松澤 文ほか 1983 看護教育過程にエンカウンター・グループの導入を試みて 看護教育,24(9),525-534.
- 3233 松澤秀則 1992 三泊四日のワークショップ事務局の担当者として思うこと 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房),329-333.
- 3234 松澤秀則・瀬尾尚隆・村瀬 旻・西 昭夫・松尾陽子・益満孝一・國分久子・國分康孝 1992 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その45) プログラム評価の変動に基づくグループ発展のプロセスの分析 日本カウンセリング学会第25回大会
- 3235 松澤秀則他 1993 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その47) 確立過程としてのプログラム評価変動に基づくグループ発展プロセスの分析 日本カウンセリング学会第25回大会
- 3236 松澤裕子・田上不二夫 2005 対人関係ゲームによる学級の間関係づくり(8)ー登校しづりのある児童の就学と人間関係づくりへの援助ー 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスト)
- 3237 松澤裕子・高橋知音他 2006 対人関係ゲームによる学級の間関係づくり(15) - 通常学級における特別な教育的支援を必要とする児童の学級親和促進要因の検討 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 3238 松田暁子 1997 デイケアとしてのワープロ教室 集団精神療法,13(1),67-71.
- 3239 松田博幸 1998 セルフヘルプ・グループとのかかわり Stuttering Now,44,2-7.
- 3240 松田陽子・鍛冶美幸他 1998 老人病棟におけるダンス/ムーブメント・セラピー 第15回日本集団精神療法学会(抄録集),18.
- 3241 松田 修 1999 回想法を中心とした痴呆性高齢者に対する集団精神療法:痴呆の進行に応じた働きかけの工夫について 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集,60-61.
- 3242 松井紀和 1996 教育講演:集団精神療法の背景 精神病院の集団力動 集団精神療法,12(1),23-27.
- 3243 松井達矢・高原朗子他 1996 知的障害者に対する心理劇 - イメージを喚起するウォーミングアップを導入してー 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨
- 3244 松井紀和 1998 集団芸術療法 精神療法,24(5),448-455.
- 3245 松井達矢 1998 知的障害者に対する心理劇 感情のイメージ化 西日本心理劇学会第23回福岡大会

- 3246 松井恵子・松岡秀子 2000 不登校の子どもを持つ母親のグループカウンセリング 三年間のクローズド・グループの事例 武庫川女子大学教育研究所カウンセリング・ルーム事例報告
- 3247 松井沙恵・小谷英文 2004 成人女性のミニグループ内的対象関係とメンバー間相互作用の質の変化の検討ー 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 136.
- 3248 松本 剛・安田一之 1997 教員の感受性開発のためのグループ研修の一考察 日本人間性心理学会第16回大会プログラム発表論文集,94-95.
- 3249 松本和美・土井香代子他 1997 精神科デイ・ケアによる脳血管障害患者への社会復帰援助の試み 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,156.
- 3250 松本 剛・島瀬 稔 1998 ファシリテーター研修グループに関する研究1 日本人間性心理学会第17回大会発表論文集,86-87.
- 3251 松本 功・近藤浩子 1999 外来SSTグループにおける母子参加についての一考察 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 19-20.
- 3252 松本 剛 1999 ファシリテーター研修グループ 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 149-160.
- 3253 松本 剛 2000 ファシリテーター研修グループに関する研究2 事例を通しての考察 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 148-149.
- 3254 松本 学 2003 熱傷患者の社会復帰にむけたdisfigurementの認知とソーシャルスキルトレーニングー顔の変形(disfigurement)を有する人々の支援に向けてー 日本心理学会第67回大会
- 3255 松本 剛・島瀬直子・野島一彦編 2005 エンカウンター・グループと国際交流 ナカニシヤ出版
- 3256 松村陽子・田所撰寿他 2004 アスペルガー症候群の児童に対するグループプログラム(2)ーグループワーク形式による保護者支援ー 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文
- 3257 松永文隆他 1996 病院変革により混乱をきたした解放病棟とコミュニティミーティング 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,32.
- 3258 松永ミサヨ 2000 小グループによる「家族教室並びに家族のつどい」を実施して 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,125.
- 3259 松尾貢治 1996 デイ・ケア(病院)と地域との関わり 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,103-105.
- 3260 松尾貢治 1998 デイ・ケア長期欠席者並びに中断者 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,61-63.
- 3261 松尾登志子・宮城 整他 1999 慢性分裂病者に対するダンス/ムーブメントセラピー 別れのプロセスで見られた表現から 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 29.
- 3262 松尾由美 1999 デイ・ケア集団活動を担当して学んだこと 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 17, 141-144.
- 3263 松岡淳子・井上清子他 1997 患者スタッフミーティングの修正ーその機能の検討ー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 3264 松岡淳子・迫田豊子・木田直枝・広瀬幸恵・鮫嶋市子・熊倉アツ子・松山寿子・笹原幸子・埴 栄子・伊藤 洸・武田龍太郎・小野田直子・中久喜雅文 2000 入院集団精神療法における看護婦の役割 集団精神療法, 16(2), 155-159.
- 3265 松岡淳子・迫田豊子・木田直枝・広瀬幸恵・鮫嶋市子・熊倉アツ子・松山寿子・笹原幸子・埴 栄子・伊藤 洸・武田龍太郎・小野田直子・中久喜雅文 2000 入院集団精神療法における看護婦の役割 集団精神療法, 16(2), 155-159.
- 3266 松浦典子・山本銀次 1998 消費生活相談の方向性と構成法の活用 日本カウンセリング学会第31回大会
- 3267 松浦典子・山本銀次 1998 身近な生活環境における行動調査とエクササイズ設計 東海大学紀要教育研究所, 6, 1-20.
- 3268 松浦光和・清水幹夫 1999 Basic Encounter Groupの個人プロセス調査用尺度の作成 カウンセリング研究, 32(2), 68-78.
- 3269 松浦光和・清水幹夫 2000 ベーシック・エンカウンター・グループ参加メンバーのグループ認知に関する実証的研究 千葉大学教育実践研究, 7, 185-195.
- 3270 松崎くみ子・松本清子他 1996 アトピー性皮膚炎をもつ患児母親に対するグループアプローチ 日本教育心理学会第38回総会
- 3271 馬屋原誠司 2007 高次脳機能障害者への集団認知リハビリテーション PDCA訓練という段階的アプローチによる障害認知の向上 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,275.
- 3272 真弓里砂・連理貴司他 2005 のぞえ家庭教室の取り組み～2年間の活動状況と効果について～ 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 79.
- 3273 Jeffries MCWhirter 1995 学生のためのグループカウンセリングー心理教育的グループに関する最近の理論と傾向 学生相談研究, 16(1), 53-59.
- 3274 Med Hafsi 2003 プロトメンタル・システムからの嘆き グループの潜在的依存のコンテインメントの失敗による気絶の事例 集団精神療法, 19(1), 38-46.
- 3275 Med Hafsi 2004 「グループ心性」の多面相 集団精神療法, 20(1), 32-40.
- 3276 Med Hafsi 2004 グループ・プロセスの評価道具としてのBionのグリッド 集団精神療法, 20(2), 99-104.
- 3277 Med HAFSI 2004 グループプロセスの評価道具としてのBionによるグリッドー一つの実験的な試みー 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 29.
- 3278 Med Hafsi 2006 ピオンによる『原子価』の理論的再考ーマイナス原子価の概念についてー 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,40.
- 3279 Med Hafsi 2007 エディプス王の物語における「透明(invisible)グループ」とその心理的力動ーBionの集団論からの一論説ー 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,44.
- 3280 Med Hafsi 2002 触媒としての「特殊作動グループ」ーD-グループにおいてそれを取り扱うときー 集団精神療法, 18(1), 35-44.
- 3281 Med Hafsi 2003 基底的想定グループを超えて 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 39.
- 3282 Mei-fun Kuang,Ying Sun他 2007 A trial of the support group for the pre-college international students speaking Chinese as mother language - Psychological support in encounter group style - 平成17・18年度科学研究費補助金(萌芽研究・課題番号17653080)研究成果報告書「母国語(中国語)による日本在住の修学生の心理支援に関する研究」,43-52.
- 3283 目加田敏浩 2001 デイ・ケアプログラム「編集会議」が生み出したもの ミニコミュニケーションの実践報告 集団精神療法, 17(1), 44-48.

- 3284 目加田敏浩 1999 デイケアプログラム「編集会議」が生み出したもの ミニコミュニケーションの実践報告 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 20.
- 3285 目加田敏浩 2003 無床精神科外来における集団精神療法の試みー総合病院でグループを立ち上げた経験からー 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 24.
- 3286 米良哲美・花村温子他 2001 総合病院神経科での複数の集団精神療法の展開 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 58.
- 3287 メリット,R.A. 1960 第2回集団生活指導者研究会について(その3) 教育社会心理学研究,8(3・4),91.
- 3288 メリット,R.A.・柳原 光・酒井哲雄・相馬紀公・横山定雄・菅祝四郎 1962 感受性訓練は人間関係訓練の革新であるー感受性訓練の重要性と必要性について「センシティブティ・トレーニング解説編」(日本産業訓練協会),
- 3289 メリット,R.A. 1985 人間関係科における教育の試みー見直された体験学習 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 2・3, 47-63.
- 3290 メリット,R.A. 1990 「遅い気づき」 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 136-137.
- 3291 箕口雅博・花村温子・浅井健史・富沢妙子・伊藤ひろみ・今井亜矢子・富安哲也・渡邊葉月・三木良子・林 敦子 1999 運動表現療法 最新精神医学, 4(6), 551-560.
- 3292 三原ひろみ 1985 指定討論: 桃井文央・松原太郎「精神病院における新しいダンス療法について」 集団精神療法, 1(2), 209-210.
- 3293 三上直子 1992 母子関係の悪化に対する予防的アプローチ・「幼い子をもつ母親のための講座」におけるグループ・カウンセリング 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集, 268-
- 3294 三木哲也 2002 看護学生を対象とした構成的エンカウンター・グループの事例 看護学校の心理学授業での継続型エンカウンター・グループの試み 上智大学臨床心理研究, 24, 17-23.
- 3295 三木哲也 2002 岩村聡先生から頂いたコメントに対して 上智大学臨床心理研究, 24, 25-26.
- 3296 三木良子 2004 就労支援施設におけるSST実践 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 43.
- 3297 三本哲也 2002 看護学生を対象とした構成的エンカウンター・グループの事例 看護学校の心理学授業での継続型エンカウンター・グループの試み 上智大学臨床心理研究, 24, 17-23.
- 3298 三本哲也 2002 岩村聡先生から頂いたコメントに対して 上智大学臨床心理研究, 24, 25-26.
- 3299 皆川英明 2005 精神分析的グループの治療経過について 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 43.
- 3300 皆川邦直・田上美千佳他 2002 グループ親ガイダンスの構造と流れ 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 23.
- 3301 南 裕子 1987 看護と集団 集団精神療法, 3(1), 83.
- 3302 南 裕子 1987 看護と集団精神療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 50-64.
- 3303 南川華奈・小林正幸 2006 学級の特性に応じた中学校用ソーシャルスキルトレーニングの開発(1) - ターゲットスキルの選定に着目して - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター
- 3304 南堂里美・小松明子他 1997 デイケアにおけるSSTの現状と今後の可能性 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集, 171.
- 3305 峰松 修・山田裕章 1988 保坂論文へのコメント: 新しい学生相談の出現を期待して 東京大学学生相談所紀要, 5, 52-54.
- 3306 峰松 修・福盛英明他 2002 大学生のQOSL(Quality of Student Life)の現状と支援に関する研究(2) ワークショップ型(体験実習形式)の講義「心理健康学」の試み 日本学生相談学
- 3307 箕口雅博 他 1995 ボディワークを用いたグループ・アプローチ グループ運動表現療法の試みと展開 こころの臨床, 14(4), 397-401.
- 3308 箕口雅博・中村 敬他 1989 うつ病者に対するグループ運動表現療法(第2報) その展開と治療的意義について 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集, 17-18.
- 3309 箕口雅博他 1996 留学生を対象とした集団ボディワークの導入とその意義について - グループ運動表現療法の健康増進プログラムへの適用 日本集団精神療法学会第13回大会抄録
- 3310 三坂友子・内藤康裕 1996 気功のセルフヘルプグループにおける心身の成長について - 質問紙による測定を試み 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集, 40-41.
- 3311 三崎久好・野中幸保・福井 敏・川谷大治・西園昌久 1987 病棟集団精神療法について 集団精神療法, 3(1), 49-53.
- 3312 三崎久好・野中幸保他 1987 病棟集団精神療法について 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集, 7.
- 3313 三沢達雄 1990 IPRと今の私: 目標が見えてきた 日本IPR研究会「研究会誌IPR」, 2, 14-15.
- 3314 三島宏子・柴野孝江 1992 研修グループ(Tグループ)のふりかえり 大・小の研修(T)グループでの研修体験を通して 広島修道大学「臨床心理学研究」, 2, 55-66 & 73-77.
- 3315 三島一郎 1993 セルフ・ヘルプ・グループの機能と役割 その可能性と限界 慶応義塾大学社会学研究科修士論文
- 3316 三嶋優子・渡辺 志他 2002 急性期閉鎖病棟におけるグループ活動への取り組み - 看護の立場から - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 56.
- 3317 満岡義敬 2001 入院治療における構造化された集団精神療法の活用ー総合病院、混合病棟におけるチームグループの試みー 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,
- 3318 三隅二不二 1957 グループカウンセリング 沢田編「相談心理学」(朝倉書店),
- 3319 三隅二不二・堀江光児・メリット,R.A. 1960 第2回集団生活指導者研修会について(その2) Tグループの理論と方法 教育社会心理学研究, 8(3・4), 91.
- 3320 三隅二不二 1968 PM式リーダーシップ訓練技法の研究・日本教育心理学会第10回総会発表論文集, 384-385.
- 3321 三隅二不二 1968 センシティブティ・トレーニングについての感想 教育と医学, 16(10), 26-29.
- 3322 三隅二不二・井上祥治・阿久根 求・黒川正流 1968 センシティブティ・トレーニングの評価研究・問題の提起と評価の方法 日本心理学会第32回大会発表論文集, 504.

- 3323 Misumi, J.(Eds.) 1972 Applies Group Dynamics,Counseling and Education:Research and Practices in Japanese Educational Systems. ユネスコへの提出論文
- 3324 三隅二不二 1979 センシティビティ・トレーニング 依田 新監修「新・教育心理学事典」(金子書房), 507-508.
- 3325 三隅二不二・藤田 正 1982 小売業組織体におけるPM式組織開発の効果に関するアクション・リサーチ 実験社会心理学研究, 21(2), 93-111.
- 3326 Misumi,J.,Seki,F.,Yoshida,M. 1990 Leadership training based on the PM theory 22nd International Congress of Applied Psychology,12.
- 3327 三隅二不二・吉田道雄 1990 PM理論に基づくリーダーシップトレーニングの効果 日本グループ・ダイナミクス学会第38回大会発表論文集,143-144.
- 3328 道脇昭文・濱口ミヨ子他 1998 看護者主体から患者主体への試み グループ活動の自立化に向けて 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,97.
- 3329 見藤隆子 1986 看護教育へのエンカウンター・グループの導入ー私のエンカウンター・グループとのかかわりから 看護教育, 27(4), 245-250.
- 3330 見藤隆子 1987 看護教育とエンカウンター・グループ 見藤隆子「人を育てる看護教育」(医学書院), 187-224.
- 3331 見藤隆子 1992 特集にあたって 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 1.
- 3332 三橋勝正・友田龍多・大西祥子 1995 内観をとり入れたアルコール依存症者の集団療法の試み 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,70.
- 3333 光元和憲 1988 12セッションを1クールとして試みた小集団精神療法の治療効果について 日本心理臨床学会第7回大会発表論文集,186-187.
- 3334 光岡征夫他 1972 登校拒否母親グループの治療過程 日本教育心理学会第14回総会発表論文集,494-495.
- 3335 光武充雄 1983 ニューカウニングに関する心理臨床的研究ーその効果と体験内容を中心として 兵庫教育大学修士論文
- 3336 光武充雄 1987 ニュー・カウニング 佐藤修策・藤土圭三編「現代教育臨床心理学要説」,(北大路書房), 120-129.
- 3337 満岡義敬 2002 個人精神療法とグループ療法の併用 - 自己愛抵抗の取り扱いを通して - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,52.
- 3338 光岡真弓・上地安昭 2003 教師ピア・サポートグループの実践的研究 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,163
- 3339 宮本朱美・佐京俊明他 1998 小グループ活動に評価を取り入れた成果は!? 独自の簡易評価表を試みて (第2報) 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,133.
- 3340 三浦和夫・保坂 亨・高橋佳子・宮城 徹・海老沢 薫 1983 参加メンバーによるエンカウンター・グループの事例研究 ・セッション外の働きについて 日本心理学会第47回大会発表論文
- 3341 三浦恵子 1995 エンカウンター・グループ体験その後 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 20, 47-48.
- 3342 三浦直樹 2000 エンカウンター・グループにおける“社会のつながり”と社会的幸福感の変化 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 144-145.
- 3343 三浦直樹 2000 構成的エンカウンター・グループにおける参加者の自己概念の変化 久留米大学大学院「比較文化研究論集」,7, 1-13.
- 3344 三浦直樹 2005 構成的エンカウンター・グループの効果に及ぼす親和動機と対人不安傾向の影響 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 89-90.
- 3345 三和啓二 1980 集団心理療法に参加している,ある精神分裂病者の事例 1980年度心理臨床家の集いプログラム,30.
- 3346 三和啓二 1981 アルコール症者の集団心理療法 断酒を継続中の一症例の場合 昭和56年度心理臨床全国研究集会プログラム,40-41.
- 3347 三和啓二 1990 集団心理療法の立場から 宇賀勇夫・佐野直哉・岡部紘一「精神科リハビリテーションと心理臨床 第4回病院心理臨床家の集い(日本心理臨床学会第7回大会自主シンポジウム)」,9-15.
- 3348 三輪友木子 1995 分裂病小集団におけるコラージュ療法 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,270-271.
- 3349 三和史乃 2001 集団精神療法における分裂病患者の体験についての考察 集団内での「自閉」の概念を中心として 東洋英和女学院大学「心理相談室紀要」, 5, 207-216.
- 3350 宮城 整・安島智子 1999 ミソドラマ(Mytho Dorama)における象徴化のプロセス~内的問題の洞察と物語との関係から~ 日本心理劇学会第5回大会抄録集 9.
- 3351 宮城 整・安島智子他 2000 ミソドラマにおけるシェアリングについて 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 21.
- 3352 宮城 整・鍛冶美幸他 2007 急性期治療病棟におけるダンス/ムーブメントセラピーの意義~「孤立」が「つながり」に変わるとき~ 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録
- 3353 宮城 整・鍛冶美幸他 2008 テーマセッション:急性期治療病棟におけるダンス/ムーブメントセラピーの意義 「孤立」が「つながり」に変わるとき 集団精神療法,23(2),104-108.
- 3354 宮城 整・小森智代子他 2002 ダンス/ムーブメントセラピー 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,39.
- 3355 深山富男 1974 「グループ経験」へのコメント 日本心理学会第38回大会発表論文集,99.
- 3356 深山富男 1982 授業として行なうエンカウンターグループの試み 第3回ヒューマンスティック心理学研究会プログラム・抄録集,32-33.
- 3357 深山富男 1987 ウォーミングアップの一方法(スポンタネアティの観点から)(ワークショップ) 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,50-51.
- 3358 深山富夫 1989 [ワークショップ]ウォーミングアップの一方法 を主催して 集団精神療法, 5(1),55.
- 3359 宮本(松本)良枝 1961 非行少女の情緒とグループ・カウニング カウニング, 2(3),38-50.
- 3360 宮本三郎 1961 学級心理劇 新書館
- 3361 宮本三郎 1967 教育心理劇入門 日本心理劇協会

- 3362 宮本三郎 1969 学級における心理劇 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 338-357.
- 3363 宮本真巳 1992 セルフヘルプ・グループの現状と課題 東京都精神医学総合研究所・医療看護研究部門編「講演集/セルフヘルプ・グループ」,
- 3364 宮本真巳 1993 ヒーリング・システムとしてのセルフヘルプ・グループ 解放社会学研究, 7,
- 3365 宮本真巳(研究代表者) 1993 セルフヘルプ・グループの理論的背景とケアシステムへの位置づけに関する研究 平成元年度~平成3年度科学研究費補助金(一般研究(B))研究成果報
- 3366 宮本良三 1993 保健所デイケアにおけるSSTの導入過程 メンバーの適性とスタッフの不安 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,216.
- 3367 宮本良枝・長谷川直志・末永 清 1963 少年鑑別所に於けるグループカウンセリングの形態と少年のパーソナリティについて 日本心理学会第27回大会発表論文集,496.
- 3368 宮本真巳・小宮敬子 1992 セルフヘルプ・グループからの問いかけ 日本解放社会学会第7回大会
- 3369 宮里勝政・永末晴夫他 1988 入院森田療法下での集団精神療法 森田療法学会第6回大会抄録,41.
- 3370 宮田洋三・藤田千尋 1987 連句を利用した集団療法の試み 集団精神療法, 3(1),29-33.
- 3371 宮田文恵・松本 功 1997 長期在院分裂病患者に対する三者面接の有効性—生活技能訓練(SST的)アプローチの試み— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 3372 宮田 均 2000 グループ・アプローチの理論的基盤 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 30-39.
- 3373 宮田洋三・藤田千尋 1987 連句を利用した集団療法の試み 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,3-4.
- 3374 宮谷由希子 2004 治療構造の揺らぎがグループに及ぼす影響—統合失調症女性患者の入院集団精神療法の過程を通してみえてきたもの— 心理臨床学研究, 22(3), 273-284.
- 3375 宮谷高史・緒方 穧他 2002 “うづ”を語るミーティングに変更して 第14回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集, 74
- 3376 宮内 勝 1985 指定討論: 一般演題「集団精神療法の理論と技法に関する研究」 集団精神療法, 1(1),89.
- 3377 宮内 勝 1985 特集にあたって(特集: 精神分裂病の集団精神療法) 集団精神療法, 1(2),131-132.
- 3378 宮内 勝 1986 生活臨床と治療共同体の統合の試み デイケアの運営システムおよびデイケアの治療上の位置づけ 集団精神療法, 2(2),121-126.
- 3379 宮内 勝 1987 デイケアにおける精神分裂病者の集団精神療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 381-391.
- 3380 宮内 勝 1987 治療共同体 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 266-278.
- 3381 宮内 勝 1987 集団精神療法の場所 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 124-128.
- 3382 宮内 勝 1987 生活臨床と治療共同体の統合の試み デイケアの治療システムおよびデイケアの治療上の位置付け(シンポジウム「日本における治療共同体」) 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,12.
- 3383 宮内 勝 1987 精神分裂病患者の治療経過における集団治療の役割 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,78-79.
- 3384 宮内和瑞子・藤岡邦子・川田行雄 1987 児童の集団精神療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 321-342.
- 3385 宮内 勝 1992 生活技能訓練 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 47-76.
- 3386 宮内 勝 1994 (シンポジウム)リハビリテーション・グループにおける集団力動 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,78-79.
- 3387 宮内 勝 1994 デイホスピタル,ある日の風景 リハビリテーション・グループにおける集団力動 集団精神療法, 10(2),107-112.
- 3388 宮内 勝 1994 理論とその展開 総論 精神科治療学, 9(9),1063-1069.
- 3389 宮内 勝 1995 生活技能訓練(SST)の概要と実技演習 こころの臨床ア・ラ・カルト, 52,25-30.
- 3390 宮内 勝 1996 「木戸幸聖監修 1996 『心理教育実践マニュアル』 金剛出版」 集団精神療法,12(2),196.
- 3391 宮内 勝 1996 生活技能訓練入門 集団精神療法,12(1),41-49.
- 3392 宮内 勝 1999 特集にあたって 集団精神療法,15(1),29-30.
- 3393 宮内 勝 1999 編集後記 集団精神療法, 15(1), 106-107.
- 3394 宮内 勝・池淵恵他 1991 精神分裂病圏患者に対する役割啓発的接近法の効果 集団精神療法と個人精神療法の併用 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,57.
- 3395 宮脇 稔 1981 「退院を希望しない精神分裂病者」の集団心理療法 日本心理学会第45回大会発表論文集,659.
- 3396 宮脇 稔 1999 カクテル・グループカウンセリングの1年---酒飲みながらのカウンセリングは可能か 臨床心理学研究,36(4),88-90.
- 3397 宮崎久生 1963 職業訓練受刑者のグループカウンセリング(第2報) その3.沈黙の分析 日本心理学会第27回大会発表論文集,486.
- 3398 宮崎久生 1964 集団カウンセリングの過程分析 日本心理学会第28回大会発表論文集,417.
- 3399 宮崎俊策 1976 Tグループとグループワーク 熊本短期大学研究所報, 5,
- 3400 宮崎伸一郎 1981 エンカウンター学習「はずれもんグループ」 厚生省九州地方医務局「昭和56年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 10-14.

- 3401 宮崎伸一郎 1983 看護学生エンカウンター・グループにおけるファシリテーションの方法に関する一考察 九州大学心理臨床研究,2,77-87.
- 3402 宮崎民雄 1990 トレーナースキルに思う 日本IPR研究会「IPR研究会20周年記念資料集」, 83.
- 3403 宮崎輝義他 1995 福江保健所でのSSTの取り組みについて 九州精神保健学会第41回大会抄録集,155.
- 3404 宮崎輝義・木口節子他 1997 五島中央病院におけるデイ・ケア施設開設の試み(患者サロンの場としての一年間) 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,170.
- 3405 宮崎順一・山本銀次 1998 構成法活用による新人看護婦の研修事例 日本カウンセリング学会第31回大会
- 3406 宮崎順一・山本銀次 1998 構成法導入による組織変革 東海大学紀要 教育研究所, 6, 21-39.
- 3407 宮崎順一 1999 構成法による看護リーダー研修の事例 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 77-78.
- 3408 宮崎順一 2000 構成法活用による看護学生の合宿研修事例 日本カウンセリング学会第33回大会プログラム
- 3409 宮崎順一 2001 看護学校における構成的グループエンカウターの有効性の検討 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,136-137.
- 3410 宮崎 崇 2002 精神科デイケアにおける非言語的媒体を用いた関わりーハンドメイクグループ・ルナーー 牧病院年報(2002), 129-133.
- 3411 宮崎圭子 2002 2つのサイコエデュケーショナル・グループワークの比較考察 生活分析的カウンセリングと9分割統合絵画法 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 212.
- 3412 宮崎順一 2002 参画型構成的グループエンカウターの試み 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 210.
- 3413 宮崎 崇 2003 精神科デイケアにおける非言語的媒介を用いた関わり ルナ・グループの報告 牧和会年報,2003,126-129.
- 3414 宮崎圭子 2003 9分轄統合絵画法のストレス緩和のためのサイコエデュケーショナル・グループワークへの適用ー描画の内容分析ー 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 252.
- 3415 宮崎順一 2003 参画型構成的グループ・エンカウターの構成事例と成果 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,101
- 3416 宮崎保成・中田行重・下川昭夫・川島正裕・末續貴子・廣住由紀子 2003 大学生を対象とした構成型エンカウンターグループの効果測定ーセッションアンケートの自由記述と魅力度の評価からー 東亜大学大学院心理臨床研究, 3, 1-7.
- 3417 宮崎保成・末續貴子・白井祐浩・尾崎典子・小林純子・中田行重・下川昭夫・更科友美・村山正治 2003 臨床心理学専攻学部生へのエンカウンターグループのファシリテーター体験 東亜臨床心理学研究, 2(1), 91-104.
- 3418 宮崎 崇 2004 精神科デイケア「ルナ・グループ」の報告 牧和会年報,2004,88-91.
- 3419 宮崎圭子 2004 1回限りのストレス緩和のためのサイコエデュケーショナル・グループー9分割統合絵画法をワークに適用してー 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 266.
- 3420 宮崎圭子 2004 家庭教育学級での1回限りのサイコエデュケーショナル・グループの試みー「子育ての親の悩みと仲間づくり」をテーマにー 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文
- 3421 宮崎順一 2004 参画型構成的グループ・エンカウターの実践 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,282-283.
- 3422 宮崎美里・大島一成他 2004 大学病院精神科開放病棟における抗うつ状態を呈した患者に対する小集団精神療法 集団精神療法, 20(2), 94-98.
- 3423 宮崎順一 2005 参画型構成的グループ・エンカウターのエクササイズ創りの模索と成果 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 3424 宮崎美里・大島一成他 2005 大学病院精神科外来におけるうつの力動的な小集団精神療法の試み 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 49.
- 3425 宮崎順一 2006 参画型構成的グループ・エンカウターのエクササイズ創りにおける信頼感の変容 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 3426 宮崎美智代 2007 「精神科チーム医療の実践と課題」デイケアと慢性期病棟の合同SSTを試みて一年半の歩みと学びを振り返る 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録集,154.
- 3427 宮崎保成・廣住由紀子他 2005 看護教員を対象とした構成型エンカウンターグループの実践報告 東亜大学大学院心理臨床研究,5,3-10.
- 3428 宮崎保成・井上由紀 2007 小学6年生を対象とした構成型エンカウンターグループの実践報告 東亜大学大学院心理臨床研究,7,43-46.
- 3429 宮崎久生・片山卓治他 1962 職業訓練受刑者のグループカウンセリング(第1報) その4.過程分析 日本心理学会第26回大会発表論文集,398.
- 3430 宮崎圭子・松原達哉 2003 サイコエデュケーショナル・グループワークで試みたLAC図の内容分析ーストレス緩和をテーマにー 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,133
- 3431 宮崎美里・大島一成他 2004 大学病院精神科開放病棟における抑うつ状態を呈した患者に対する小集団精神療法 - 障害受容の初期過程における攻撃性の表現とグループのコンテイン機能について - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 37.
- 3432 宮澤正江 2000 エンカウンター・グループで体験した沈黙を通しての「沈黙」についての考察 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,23,38-41.
- 3433 三好康治 1993 不登校児童生徒へのグループアプローチの試み 愛媛県総合教育センター教育研究紀要, 59,140-142.
- 3434 溝口るり子・風間芳枝・青木孝子 1978 在院分裂病者を対象とする集団精神療法について 上智大学臨床心理研究, 2,95-121.
- 3435 溝口るり子・高木真一 1980 外来における分裂病の集団精神療法 季刊精神療法, 6(4),346-353.
- 3436 水上和夫 2000 構成的グループ・エンカウターの修論を日本で二番目に書いた教諭の想い 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 300-302.
- 3437 水原泰介ほか 1960 リーダーシップ訓練の実験的研究(1) 名古屋大学教育学部紀要, 6,

- 3438 水上和夫 1987 小学生の構成的グループ・エンカウンター・プログラムとその効果に関する研究ー児童の人間関係の向上をめざして 研修報告(上越教育大学修士論文を中心にまとめた)
- 3439 水上和夫 1990 構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 174-175.
- 3440 水上和夫 1992 楽しく取り組み、気づきから生まれる仲間づくり 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 36-46.
- 3441 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:ふれあいで学級保護者会の活性化を 月刊学校教育相談94年, 11, 72-77.
- 3442 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:学期末の集会で友達の良さを発見する 月刊学校教育相談94年, 12, 72-77.
- 3443 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:子ども同士の信頼感を高める 月刊学校教育相談94年, 6, 72-77.
- 3444 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:集団の中での行動の特徴に気づく 月刊学校教育相談94年, 8, 112-117.
- 3445 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:宿泊学習で友達関係を向上させる 月刊学校教育相談94年, 9, 72-77.
- 3446 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:節目に子ども人間関係をのばす 月刊学校教育相談94年, 4, 72-77.
- 3447 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:体験で深める道德の授業 月刊学校教育相談94年, 10, 72-77.
- 3448 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:友達とのかかわりを学ぶ 月刊学校教育相談94年, 7, 72-77.
- 3449 水上和夫 1994 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:友達のいろいろなことを知る 月刊学校教育相談94年, 5, 110-115.
- 3450 水上和夫 1995 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:自己開示によりふれあいを深める 月刊学校教育相談95年, 2, 72-77.
- 3451 水上和夫 1995 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:自己表現、自己主張の力を高める 月刊学校教育相談95年, 1, 74-79.
- 3452 水上和夫 1995 学級経営に構成的グループ・エンカウンターを生かす:友達関係を大切に学級づくり 月刊学校教育相談95年, 3, 116-118.
- 3453 水上和夫 1999 小学校におけるグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,60-72.
- 3454 水上雅敏 2001 「父の名」の確立補助を目標としたデイケアの規則・規則作りに対する一妄想型分裂者の反応についての考察 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,
- 3455 水上雅敏 2001 「父の名」の確立補助を目標としたデイケアの規則・規則作りに対する一妄想型分裂病者の反応についての考察 集団精神療法, 17(2), 114-121.
- 3456 水上雅敏 2005 一男性同性愛者の幻想における「グループの実在論的把握」について 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 51.
- 3457 水上真理子 2005 心的外傷を背負う青年達のグループ体験の意味ー児童養護施設A園におけるグループ実践を通してー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 72.
- 3458 水野淳一郎・児玉隆治他 2003 不登校・ひきこもりに対するデイケア活動 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 44.
- 3459 水野馨・岡田 智他 2005 アスペルガー症候群の障害特性に配慮したSSTの試み 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 308.
- 3460 水澤都加佐 1995 [シンポジウム 出会いと試み(3)]アルコール依存症の回復過程と集団精神療法 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,22.
- 3461 水島恵一 1968 集団治療過程の基礎的研究 精神医学, 10(7),545-549.
- 3462 水島恵一 1969 イメージ面接による集団療法 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 358-368.
- 3463 水島恵一 1969 嗜癖者に対する生活場面面接的治療 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 201-210.
- 3464 水島恵一・岡堂哲雄 1969 集団心理療法の技術と過程 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 29-61.
- 3465 水島恵一・岡堂哲雄 1969 心理療法の基本原理と治療者の問題 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 119-134.
- 3466 水島恵一・岡堂哲雄 1969 生活場面面接 心理療法と教育的生活指導の総合として 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 98-118.
- 3467 水島恵一・岡堂哲雄(編) 1969 集団心理療法 金子書房
- 3468 水島恵一・福光和子・吉田昭久 1969 カウンセラー養成のための集団療法 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房), 369-400.
- 3469 Mizushima K. 1972 T-group and related activities for the recovery of humanity in Japan ・・th International Congress of Psychology,Abstract guide,43-44.
- 3470 水島恵一 1972 日本におけるTグループ及び関連集団活動ー集団を通じての人間回復について 報告書
- 3471 水島恵一 1973 自己探求と人間回復 カウンセリングとTグループ 大日本図書
- 3472 水島恵一 1973 深層の自己探求 大日本図書
- 3473 水島恵一 1975 集団精神療法 加藤正明他編「精神医学事典」,287.
- 3474 水島恵一 1989 集団心理療法 本明 寛・大村政男編「現代の心理臨床」(福村出版), 200-212.
- 3475 水島恵一 1999 集団心理療法 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 235.
- 3476 水島恵一・口 和子他 1965 グループカウンセリングの実験的研究 ・・臨床的概観 日本心理学会第29回大会発表論文集,418.
- 3477 水島恵一・口 和子 1966 グループカウンセリングの過程の研究(特論) ・・臨床心理学的的方法論としてのcheck方式 日本臨床心理学会第2回大会プログラム,26.

- 3478 水島恵一・口 和子 1966 集団心理治療過程の研究 集団過程の中における自己過程の基礎的研究 臨床心理, 5(1),11-36.
- 3479 水田健一・栗木克巳・下坂亜紀子・堀川公平 1998 援護寮(ヒルトップヴィラ野添)の1年～患者及びスタッフに及ぼした影響～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,213-222
- 3480 水谷剛司 1991 精神分裂病の短期小集団精神療法 患者・リーダー間の対人関係の変化を中心に 広島修道大学「臨床心理学研究」, 1,17-30.
- 3481 水谷剛司 他 1993 大小グループを併用した学内研修(T)グループによる訓練-第2の分離・個体化段階を乗り越えることのできた青年期のグループ 集団精神療法, 9(2), 141-145.
- 3482 水谷剛司 他 1993 大小グループを併用した学内研修(T)グループによる訓練 第2の分離・個体化段階を乗り越えることのできた青年期のグループ 集団精神療法, 9(2),141-145.
- 3483 水谷剛司・三島宏子・柴野孝江・山口 隆 1993 大小グループを併用した学内研修グループによる訓練 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,44.
- 3484 水谷由紀子・清水博男他 1997 長期集団生産活動の作業療法化 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,111.
- 3485 水谷剛司 2000 男子開放病棟におけるコミュニティーグループ-初期の患者・スタッフグループの力動を中心に- 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 45.
- 3486 水谷剛司 2005 慢性統合失調症に対する入院集団精神療法の経験 集団精神療法,21(1),27-31.
- 3487 水谷剛司 2008 ワークショップ:デイケアのグループダイナミクス 集団精神療法,23(2),170-172.
- 3488 水谷剛司・三島宏子他 1993 大小グループを併用した学内研修グループによる訓練 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,44.
- 3489 水谷俊美・岡島美朗他 2002 病棟ミーティングにおける攻撃性の表出と集団力動 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,57.
- 3490 持田 穰・山本裕子他 1996 重度痴呆老人のデイ・ケアを経験して 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,147.
- 3491 望月美知子 1996 雑感 広瀬川のほとりから 集団精神療法,12(1),100.
- 3492 最上多美子 2006 グループカウンセリング技能訓練モデルの開発 日本心理学会第70回大会(ポスター発表)
- 3493 Mohamed HAFSI 2000 グループは「グループ心性」(group mentality)を語るとき 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 52.
- 3494 Mohamed HAFSI 1999 大学におけるDiagnostic groupとその教育的価値 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 18.
- 3495 Mohamed Hafsi 2000 「基底的想定グループ」再考 「退行」から「思考」への転換 集団精神療法,16(1),75-82.
- 3496 Mohamed HAFSI 2000 RGST日本版の作成とその妥当性 Bionによる「誘意性」の測定試み 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 252.
- 3497 桃井文央・松原太郎 1985 精神病院における心理劇について 集団精神療法, 1(1),47-53.
- 3498 桃井文央・松原太郎 1985 精神病院における新しいダンス療法について 集団精神療法, 1(2),203-208.
- 3499 桃井文央 1987 アクティビティ・グループ(ダンス療法) 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 189-203.
- 3500 桃井文央・松原太郎 1984 松原病院における心理劇について:心理劇評価表による治療効果とその治療的意義 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集,5.
- 3501 桃井文央・松原太郎 1985 精神病院におけるダンス療法の試み 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,5.
- 3502 門田路子 1992 エンカウンター体験 人間中心の教育研究会「人間中心の教育」, 9, 14-22.
- 3503 文珠紀久野 1982 怖れからの解放 5泊6日での女子短大生のTグループ 日本心理臨床学会第1回大会事例研究発表論文抄録集,48-49.
- 3504 文珠紀久野 1987 自己表現ワークショップからの報告:絵本づくり誕生ー 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 4, 86-92.
- 3505 文珠紀久野 1989 人間文化コース3年間の教育ー人間関係論「自己理解」を通して 鹿児島純心女子短期大学研究紀要, 18・19, 12-33.
- 3506 文珠紀久野 1990 学生にとってのTグループの意味 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 99-135.
- 3507 文珠紀久野・永家美代子 1994 学生の気づきを促進する学習ーTグループ体験を通してみた学生の気づきと学び 鹿児島純心女子短期大学研究紀要, 24, 95-118.
- 3508 文珠紀久野 2001 「野島一彦 2000『エンカウンター・グループのファシリテーション』ナカニシヤ出版」 人間性心理学研究,19(2),150-151.
- 3509 毛利眞紀・渡邊須美子 2004 地域における母子健全発達支援グループの活動と有効性の検討ー継続参加ケースと中断ケースの特徴についてー 日本心理臨床学会第23回大会発表論
- 3510 More,P.,Piper,R. & Thompson,S. 1991 KOINONIA : From Hate, through Dialogue,to Culture in the Large Group. (竹中秀夫 1991 コイノニア:憎悪から,対話を通じて,大グループの文化へ 集団精神療法,7(2),174-175.)
- 3511 モレノ,Z.T. 1990 (台 利夫訳 1990 サイコドラマ,役割理論およびソーシャルアトムの概念 ゼイク,J.K.編/成瀬悟策監訳 21世紀の心理療法) 誠信書房,606-650.
- 3512 Moreno,J.L. 2000 1940 Mental catharsis and psychodrama. Sociometry, 3, 209-244.,1966 Psychiatry of twentieth century: function of the universalia: time, space, reality, and cosmos. Group Psychotherapy, 19, 146-158. (紹介:野村 学 2000 精神的カタルシスとサイコドラマ、20世紀の精神医学:普遍的な機能 集団精神療法,16(1),92-95.)
- 3513 森 省二 1975 Resistance,aggression,creativity 精神病者の集団精神療法の治療から 精神神経雑誌, 77,533-534.
- 3514 森 省二・坪井弘次・佐藤信幸 1975 精神病の集団精神療法 その方法的工夫と対象関係について 精神分析研究, 20(2),62-63.
- 3515 森 邦夫 1991 学級集団における人間関係の改善をめざした心理劇の実践 小学5年生を対象にして 群馬県教育センター 研究・研修報告書, 132,213-218.

- 3516 森 陽二郎・吉松靖文・村田豊久 1994 自閉症児への集団遊戯療法における共感的関わりが持つ治療的意義の再検討 九州神経精神医学, 40(3・4),360-366.
- 3517 森 悦郎・勝倉孝治 1996 小学生の構成的エンカウンター・グループの個人過程に関する研究 自己照合の視点から 日本教育心理学会第38回総会
- 3518 森 博美・津村快子他 1996 民間精神病院へのSST導入～看護スタッフへの働きかけ～ 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,127.
- 3519 森 博行・玉作洋子他 1997 家族との関わりを通して～グループ活動を実践しての反応及び今後の課題～ 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,174.
- 3520 森 茂起・白川敬子他 1997 阪神・淡路大震災後の小学校における描画グループ・ワーク 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,444-445.
- 3521 森 加代子 1998 地域の祭りに参加して～ノーマライゼーションを考える～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,197-199.
- 3522 森 和弘 1998 当院精神科デイケアにおける「受理面接」に関する一考察 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 540-541.
- 3523 森 千住子 2000 子どもの問題に関わる親の集団活動 - 心理劇を手がかりとして - 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 119-120.
- 3524 森 美保子 2001 心理教育における想定書簡法と構成的グループエンカウターの効果の比較 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,102-103.
- 3525 森 洋介 2001 援助的人間関係の実習としての福祉グループワーク 全国語学教育学会日本教育カウンセラー協会山口支部研究紀要, 248-257.
- 3526 森 美保子 2002 自己開示抵抗感のある学生に対する想定書簡法の効果 構成的グループ・エンカウンターと比較して カウンセリング研究, 35(1), 20-29.
- 3527 森 利伸 2002 小学校におけるベーシック・エンカウンター・グループの導入とその効果に関する研究 愛知教育大学大学院学校教育専攻修士論文
- 3528 森 利伸 2003 小学校におけるベーシック・エンカウンター・グループの適用 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 44-49.
- 3529 森 利伸 2003 小学生へのベーシック・エンカウンター・グループの適用研究-2事例からの検討- 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 131.
- 3530 森 美栄子他 2006 生活習慣改善プログラムの精神障害者に及ぼす影響 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,56.
- 3531 森 利伸 2006 小学校へのベーシック・エンカウンター・グループの適用研究2-低展開グループの検討- 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,114.
- 3532 森 茂起 2007 グループワークとしての事例懇談会 児童養護施設における養護職員支援 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),212-225.
- 3533 森 利伸 2007 パーソンセンタード(ベーシック)・エンカウンター・グループのいじめ問題に対する有効性の検討～小学校に適用したパーソンセンタード(ベーシック)・エンカウンター・グループ事例より～ 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集,88-89.
- 3534 森 砂織・道木 尚他 2006 小学校高学年ADHD児への対人トラブルに対するSST 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 3535 森 砂織・百瀬 愛・佐々木和義 2006 中学校新入生に対する学級単位の集団社会的スキル訓練の効果 兵庫教育大学発達心理臨床研究センター「発達心理臨床研究」, 12, 61-71.
- 3536 森戸俊夫・橋本鍵一他 1960 青年受刑者の総合的研究・グループカウンセリングよりみた特性 日本心理学会第24回大会発表論文集,567.
- 3537 森平直子 1992 カウンセラー・トレーニングとしてのマイクロ・ラボラトリー・トレーニングの有効性 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,480-481.
- 3538 森平直子・山賀邦子 2001 大学における音楽療法グループの実践 日本学生相談学会第19回大会
- 3539 森平直子・野口敬子 2003 大学における音楽療法グループの実践(2) 日本学生相談学会第21回大会プログラム論文集, 110-111.
- 3540 森平直子 2007 事例研究:大学生の心理教育的グループとしての調整的音楽療法の実践 学生相談研究,28(2),89-100.
- 3541 森広純子・松本 功 1991 OTでの患者との関わり方の検討 症例を通して 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,53.
- 3542 森泉朋子 1993 相互理解を深めるためのコミュニケーション活動の工夫 拓殖大学留学生別科日本語紀要, 3, 138-153.
- 3543 森川澄男・手島茂樹他 1997 看護学生のグループ・エンカウターの効果に関する一考察 感想文を基として 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,344-345
- 3544 森川早苗 1999 アサーション・トレーニング 鎌幹八郎・一丸藤太郎・鈴木康之編「教育相談重要用語300の基礎知識」明治図書, 253.
- 3545 森本千加子・内野悌司 1995 分裂病者を対象とした入院集団精神療法の導入 メンバー間の相互作用とグループの展開 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,46.
- 3546 森尾邦江 2001 人間関係研究会の三十周年に寄せて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 55-56.
- 3547 森崎康宣 1981 エンカウンター・グループ経験が自己主張に及ぼす影響の一考察 名古屋大学教育学部卒業論文
- 3548 森崎康宣 1983 エンカウンター・グループ体験が自己主張に及ぼす影響 日本心理学会第47回大会発表論文集,700.
- 3549 森崎康宣 1984 エンカウンター・グループ参加者への追跡調査 グループ合宿後、展開したメンバー交流の一事例 日本心理学会第48回大会発表論文集,789.
- 3550 森崎康宣 1986 エンカウンター・グループ参加体験の内容 名古屋大学教育学部心理教育相談室紀要「心理臨床」, 1, 71-81.
- 3551 森崎康宣 1986 ファシリテーターに対するメンバーからの期待 複数回参加者の振り返りを通して 日本心理学会第50回大会
- 3552 森崎康宣・伊藤義美・中尾道子 1987 高齢参加者の多かったエンカウンター・グループについて 参加者の特徴とグループ形態から 日本相談学会第20回大会
- 3553 森崎康宣 1993 身体障害者をメンバーとする人間関係トレーニング 名古屋短期大学研究紀要, 31, 45-55.
- 3554 森田 清 1973 グループ経験による人格的变化 日本相談学会第6回大会発表論文集,32-33.

- 3555 森田清 1973 出会いとカウンセリング 黎明書房
- 3556 森田喜治 1987 Blind Drawing Technic について 大阪教育大学保健管理センター「昭和61年度エンカウンター・グループ報告書」, 4-7.
- 3557 森田喜治 1987 Blind Drawing Technic について 大阪教育大学保健管理センター「昭和61年度エンカウンター・グループ報告書」, 4-7.
- 3558 森田美弥子 1989 新米ファシリテーターの感想 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,36-37.
- 3559 森田美弥子 1990 グループ・プロセスの概要 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」, 8-12.
- 3560 森田美弥子 1990 ファシリテーターの感想文:非日常とhere and now 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,26-27.
- 3561 森田美弥子 1991 ファシリテーターの感想文:感じることと語ること 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,25-26.
- 3562 守田 誠 1996 高齢者病棟における合同ミーティングについて 第12回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集,85.
- 3563 森田直樹 1996 教職5・10年経験者へのロール・プレイング技法の訓練 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,22.
- 3564 森田展彰・有園博子他 1997 薬物乱用者に対する小集団療法の試みと会話分析による評価 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 3565 守田 誠 1998 デイ・ケアプログラムと社会資源 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,99-102.
- 3566 森田展彰・有園博子他 1999 薬物乱用少年に対する小集団療法:会話分析によるグループ過程評価の試み 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 20-22
- 3567 守田美奈子・吉田みつ子他 2002 がん患者へのサポート・グループの運営と課題 第43回日本心身医学会総会抄録集, 86.
- 3568 守田美奈子・吉田みつ子・遠藤公久・奥原秀盛・朝倉隆司・福井里美 2003 がん患者のための「継続型」サポート・グループの実際と今後の課題 緩和医療学, 5,1, 28-34.
- 3569 守田美奈子・吉田みつ子他 2003 がん患者・家族のためのサポート・グループの可能性ー地域に住むがん患者・家族への支援のあり方を考えるためにー 第23回日本看護科学学会学術集会 交流集会, 605.
- 3570 守田美奈子・吉田みつ子他 2003 がん患者のための「継続型」サポート・グループの実際と今後の課題 緩和医療学, 5(1), 28-40.
- 3571 守田美奈子・吉田みつ子他 2003 がん患者へのサポート・グループの運営と課題 心身医学, 43(1), 68.
- 3572 守田美奈子・遠藤公久他 2004 がん患者の家族へのサポート・グループ 「地域開放型」サポート・グループの運営 家族看護, 2(2),
- 3573 守田美奈子(研究代表者) 2005 ファシリテーター育成教育プログラムの開発と評価ーがん患者と家族を対象とするサポート・グループに焦点をあててー 平成13年度~16年度科学研究費補助金(基盤研究B) 研究成果報告書
- 3574 Asakura T.,Morita M.,Endo,K.and Okuhara,H. 2006 An evaluation of a support group facilitator training program for nurses Part 2:. The 8th World Congress of Psycho-oncology.(Psycho-
- 3575 守田美奈子・吉田みつ子他 2006 がん患者のためのサポートグループ・ファシリテーター教育プログラム実施と評価 Palliative Care Research(日本医療緩和学会雑誌),1,114-120.
- 3576 森戸俊夫 1961 矯正施設における集団心理療法の過程の分析 カウンセリング, 1(3),26-31.
- 3577 森脇 要(編) 1972 集団心理療法の技術 慶応通信
- 3578 守屋英子 1979 グループによるfinger-paintingの研究 作品の分析 日本心理学会第44回大会発表論文集,620.
- 3579 守屋英子 1979 グループによるfinger-paintingの研究 体験内容の分析 日本心理学会第43回大会発表論文集,633.
- 3580 守屋明美 1990 IPRと今の私:今,ここから始める 日本IPR研究会「研究会誌IPR」, 2, 16-17.
- 3581 守谷京子 1992 自主企画:ゲシュタルト・セラピーの新しい方向 クラウニング(道化)~ワークショップ形式~ 日本人間性心理学会第11回大会発表論文集,30-31.
- 3582 守屋均子 2001 荒れる中学生の心模様 ファンタジーグループの構成を基にした試み 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 196.
- 3583 森山直人 1999 教育心理劇 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」,ミネルヴァ書房, 142.
- 3584 森山稔子・山根巨州他 1978 外来精神科医療における集団精神療法の検討 西日本精神神経学会第6回大会抄録,38-39.
- 3585 森園絵里奈・野島一彦 2006 「半構成方式」による研修型エンカウンター・グループの試み 心理臨床学研究,24(3),257-268.
- 3586 諸富祥彦 1992 「出会えない自分」の発見ー私にとってのエンカウンター・グループ体験の「意味」の確認 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 306-309.
- 3587 諸富祥彦 1994 ベーシック・エンカウンターとストラクチュアド・エンカウンターとの構造的差異が参加者体験に及ぼす影響に関する考察(その1)ー両者の構造的差異を構成する要因に関する理論的検討 千葉大学教育学部教育相談研究センター年報, 11, 37-38.
- 3588 諸富祥彦 1994 ベーシック・エンカウンターとストラクチュアド・エンカウンターとの構造的差異が参加者体験に及ぼす影響 複数形態のエンカウンター参加者への面接をもとに 日本学生相談学会第12回大会
- 3589 諸富祥彦・高橋真理・國分久子・國分康孝 1994 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その51) 構成的エンカウンターに小集団フリーディスカッションセッションを導入することの意義 日本カウンセリング学会第27回大会
- 3590 諸富祥彦 1995 ベーシック・エンカウンターとストラクチュアド・エンカウンターとの構造的差異が参加者体験に及ぼす影響に関する考察(その2)ー複数形態のエンカウンターに参加した学生への面接調査 千葉大学教育学部教育相談研究センター年報, 12, 101-113.

- 3591 諸富祥彦 2007 エンカウンター体験の意味 臨床心理学,7(1),43-48.
- 3592 諸江健二・平田敬子他 1998 自分という役によって支えられる自己 人格障害者へのサイコドラマ 日本心理劇学会第4回大会
- 3593 諸江健二 2000 からだで感じること 摂食障害者にサイコドラマを適用して 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 19.
- 3594 諸江健二 2004 パーソナリティー障害の集団療法と「争い」-アクション・グループの立場から- 集団精神療法20(1), 16-21.
- 3595 諸岡里恵子 2000 エンカウンター・グループ方式による「文藝グループ」の試み AさんとBさんの事例を中心に 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 68-69.
- 3596 諸澤貴子 2003 セルフヘルプ・グループにおける個人の心理的成長過程-当時事による援助活動の意義- 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 177.
- 3597 諸富祥彦 2000 構成的グループ・エンカウターの哲学 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 14 -20.
- 3598 諸富祥彦他 2000 エンカウンター こんなときこうする! (小学校編) 図書文化社
- 3599 諸富祥彦他 2000 エンカウンター こんなときこうする! (中学校編) 図書文化社
- 3600 本橋弘子 1996 集団箱庭体験の可能性 - 自己啓発の側面から 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,296-297.
- 3601 本橋弘子 1996 集団箱庭体験法における体験過程の変容 典型的な事例の分析から 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,122-123.
- 3602 本橋弘子 1996 集団箱庭体験法における体験過程 評定尺度作成の試み 日本教育心理学会第38回総会
- 3603 本橋弘子・笠井 仁 1996 集団箱庭体験法の試み 筑波大学学校教育「教育相談研究」,34,51-57.
- 3604 元水克彦 2002 構成的グループエンカウンターが中学生の自己意識に及ぼす効果 静岡大学心理臨床研究, 1, 11-20.
- 3605 元野靖夫・橋本鍵一他 1962 心理劇にあらわれた役割の分析(その一) 日本心理学会第26回大会発表論文集,393.
- 3606 元野靖夫・篠田勝郎・藤田一夫 1964 心理劇における役割行動とロールシャッハ反応の関係 日本心理学会第28回大会発表論文集,341.
- 3607 本山伸一 1992 自己理解と他者理解 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 314-316.
- 3608 本山智敬 1998 高校生へのエンカウンター・グループの適用に関する研究 非構成的エンカウンター・グループのプロセス, 効果および実践上の諸問題の検討 九州大学教育学部平成9年度卒業論文
- 3609 本山智敬 1999 高校生を対象とした非構成的エンカウンター・グループの効果 日本人間性心理学会第18回大会発表論文集,90-91.
- 3610 本山智敬・野島一彦 1999 高校生を対象とした非構成的エンカウンター・グループの一事例 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 43(2), 281-291.
- 3611 本山智敬 2000 構成的エンカウンター・グループの「構成」を支えるもの 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 72-73.
- 3612 本山智敬 2000 高校生にとっての非構成的エンカウンター・グループとは ある高校生の参加前、グループ期間中、終了3ヶ月後を通して 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集,
- 3613 本山智敬 2001 臨床における訓練とは エンカウンター・グループのファシリテーター訓練を受ける立場から 集団精神療法, 17(1), 12-15.
- 3614 本山智敬 2002 研修型エンカウンター・グループにおける参加者の自発性に焦点をおいたファシリテーション 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 66-67.
- 3615 本山智敬・荒木史代・川北美輝子・松尾温夫・窪田由紀 2002 学生相談室でのグループ・アプローチの取り組み 九州国際大学社会文化研究所紀要,50,233-244.
- 3616 本山智敬 2003 エンカウンター・グループにおけるメンバーの自発性に焦点をあてたファシリテーション 初参加者を対象として 九州大学大学院人間環境学府博士課程特選題目論文
- 3617 本山智敬 2003 思春期・青年期のエンカウンター・グループに私が思うこと 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 50-52.
- 3618 本山智敬 2005 特集:学生相談室とグループ グループの実際 西南学院大学「学生相談室報」, 18, 5-13.
- 3619 本良やす子 2007 グループ担当によるPost-Session-Drawingの意義 精神科デイケアにおけるグループワークを担当して 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,19.
- 3620 本良やす子 2008 テーマセッション:グループワーク担当者によるpost-session-drawingの意義 集団精神療法,23(2),99-103.
- 3621 ムスターカス,C.(嶋田啓一郎・津矢子訳) 1970 個性と出会い 孤独感と感受性の探求 ミネルヴァ書房
- 3622 ムスターカス,C.E.(片岡 康・東山紘久訳) 1984 愛と孤独 創元社
- 3623 迎 孝久 1972 慢性神経分裂病患者に対する心理劇(その1) 九州芸術療法研究会誌, 1,11-17.
- 3624 迎 孝久 1973 慢性神経分裂病患者に対する心理劇(その2) 九州芸術療法研究会誌, 2,5-7.
- 3625 迎 孝久 1975 慢性神経分裂病患者に対する心理劇(その3) 九州芸術療法研究会誌, 3,1-10.
- 3626 迎 孝久 1976 慢性神経分裂病患者に対する心理劇(その4) 九州芸術療法研究会誌, 4,9-13.
- 3627 迎 孝久・金子進之助・田中良子・針塚 進 1977 精神障害者に対する心理劇 多田治夫・上里一郎編「集団心理療法」(福村出版), 158-197.
- 3628 迎 孝久 1980 集団心理療法 「講座心理療法6」(福村出版), 158-169.
- 3629 迎 孝久・楠 蜂光・金子進之助 1983 心理劇の実際 精神分裂病者への適用 迎医院

- 3630 武井麻子 1997 グループと私 集団精神療法,13(1),35.
- 3631 向井知恵子・河村茂雄 1999 学級生活満足度尺度を活用した教師の関わり - SEGを活用した教育実践 - 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 227-228.
- 3632 向谷地生良 2004 リハビリテーションにおけるSSTの実践 精神科デイ・ケア研究 ふくおか 2004, 22, 53-62.
- 3633 向谷地生良 2005 セルフヘルプ・グループの意義と専門家の役割ー「無力」と「弱さの力」の視点からー 精神療法, 31(4), 438-444.
- 3634 向谷地生良 2005 生活の中での統合失調症の精神療法 当事者の暮らしのツールとしてのSST - 生活技能訓練 精神療法,31(1),55-61.
- 3635 宗像恒久 1984 セルフヘルプ・グループ活動 「精神医療の社会学」(弘文堂), 304-310.
- 3636 宗岡洋二郎 1986 エンカウンター・グループ同行記 広島大学総合科学部学生相談室活動報告書, 10, 28.
- 3637 武藤由佳・河村茂雄 2003 大学生における親和動機の下位動機の階層性の検討 発達を促進するための構成的グループ・エンカウンターを活用した援助のあり方 カウンセリング研
- 3638 村林 薫・篠澤奈津子 他 2005 「チャレンジャー人暮らし」～皆で作るシステム～ 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 84.
- 3639 村林 薫 2008 学会印象記 日本デイケア学会第12回年次大会に参加して 集団精神療法,23(2),226-227.
- 3640 村部妙美他 1989 重度慢性欠陥分裂病患者へのグループの試み 日本心理臨床学会第8回大会発表論文集,136-137.
- 3641 村部妙美・西原美貴 1999 重度慢性欠陥分裂病患者へのグループ的試み 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 92-93.
- 3642 村井靖児・堀合牧子 1977 三年間の治療コーラス作りの体験 芸術療法, 8,85-92.
- 3643 村井靖児・久保田牧子・古賀幹敏・横手 静・後藤典子 1979 慢性分裂病患者に対する治療コーラスシステムと“縄とび技法”の適用 芸術療法, 10,31-37.
- 3644 村井雪恵・中澤富美子他 2000 「非分裂病思春期デイケア」におけるグループ・プロセスについて - 主にhelplessnessを巡って - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集,
- 3645 村上英治 1979 ファシリテーターの感想文:グループを終えて今思う 名古屋大学学生相談室「第2回 自己発見のための宿セミナー」,13-14.
- 3646 村上英治 1980 ファシリテーターの感想文:菅島 さまざまな状況であるがままの私たち 名古屋大学学生相談室「第3回 自己発見のための宿セミナー」,14-16.
- 3647 村上英治 1981 ファシリテーターの感想文:こころ かかわりあうために 名古屋大学学生相談室「第4回 自己発見のための宿セミナー」,16-18.
- 3648 村上英治・土川隆史・田畑 治・伊藤義美・渡辺直登 1981 自己再発見グループの展開ー名大における3年間の試み 佐治守夫・村上英治・福井康之編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房), 73-107.
- 3649 村上英治 1982 ファシリテーターの感想文:今年また中津川で 名古屋大学学生相談室「第5回 自己発見のための宿セミナー」,20-21.
- 3650 村上英治 1983 ファシリテーターの感想文:『ふたたび蓼科にて』 名古屋大学学生相談室「第6回 自己発見のための宿セミナー」,15-16.
- 3651 村上昭史 1986 香大生との出会いーE.Gスタッフとしてあるいは私自身との出会い 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 2, 29-30.
- 3652 村上昭史 1987 グループ合宿への参加ーあるいは非日常性への回帰 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 3, 24-25.
- 3653 村上英治 1988 「出会い」とおして自己を問う 名古屋大学学生相談室報, 18, 1-2.
- 3654 村上昭史 1988 スタッフによるグループ合宿報告:ぬかるみ こけそこない 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 4, 34-35.
- 3655 村上 健他 1995 摂食障害患者に対する少人数ドラマセラピーの試み 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,56.
- 3656 村上博志 2007 グループ・フォーカシングと個人フォーカシングの効果についての研究 自己受容性スケールと体験過程尊重尺度を用いて 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 120-121.
- 3657 村上弘子・安斉順子他 2007 学生相談におけるグループセミナーの実践 日本学生相談学会第25回大会
- 3658 村久保雅孝 1989 小学校における構成的グループ・エンカウンター 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 9, 5-11.
- 3659 村久保雅孝 1989 小学校高学年における構成的グループ・エンカウンター 開発的教育相談における連携と実践 日本カウンセリング学会第22回大会発表論文集,146-147.
- 3660 村久保雅孝 1990 教員研修における構成的グループ・エンカウンターの意味 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,106-107.
- 3661 村久保雅孝 1990 小学校高学年における構成的グループ・エンカウンター 開発的教育相談の実践 日本人間性心理学会第9回大会発表論文集,26-27.
- 3662 村久保雅孝 1991 学校外教育相談機関における登校拒否児のグループ指導 日本カウンセリング学会第24回大会
- 3663 村久保雅孝 1991 教師教育へのヒューマンスティック・アプローチ カウンセリング研修の導入としての構成的グループ・エンカウンター 日本人間性心理学会第10回大会発表論文集,80-
- 3664 村久保雅孝 1992 看護学校でのカウンセリング学習における体験学習による体験項目 日本学生相談学会第10回大会
- 3665 村久保雅孝 1992 教師教育へのヒューマンスティック・アプローチ カウンセリング研修における構成的グループ・エンカウンター体験による体験様式の検討 日本人間性心理学会第11回大会発表論文集,78-79.
- 3666 村久保雅孝 1992 小学校高学年における開発的・治療的カウンセリングとしての活用 国分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 47-60.
- 3667 村久保雅孝 1993 看護学校における体験的カウンセリング学習の体験過程尺度による検討 日本カウンセリング学会第26回大会

- 3668 村久保雅孝 1993 教員研修における自己啓発的体験学習に関する研究 教師教育へのヒューマニスティック・アプローチ 日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,74-75.
- 3669 村久保雅孝 1993 女子短大生のみをメンバーとするベーシックエンカウンター・グループの意義 日本学生相談学会第11回大会
- 3670 村久保雅孝 1994 エクササイズ「喪失体験」の運用に関する研究 構成的グループ・エンカウンターにおける実践体験から 日本学生相談学会第12回大会
- 3671 村久保雅孝 1994 体験的カウンセリング学習における体験過程尺度の使用に関する研究 日本カウンセリング学会第27回大会
- 3672 村久保雅孝他 1995 2つのエンカウンター・グループにおける体験様式の比較検討・構成法と非構成法について構成法を担当した者から 日本学生相談学会第13回大会
- 3673 村久保雅孝 1996 特集「グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応」:構成的グループ・エンカウンターの場合 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,30-34.
- 3674 村久保雅孝・石田妙美 1996 構成法と非構成法によるエンカウンター・グループにおける体験様式の比較検討 - キャンパス・エンカウンター・グループの実践を通して 日本学生相談学会第14回大会論文集,60-61.
- 3675 村久保雅孝 1998 学生生活におけるキャンパス・エンカウンター・グループの位置づけ 参加者へのインタビューから 日本学生相談学会第16回大会
- 3676 村久保雅孝 1998 養護教諭における一般公募型エンカウンター・グループ参加の意義 日本人間性心理学会第17回大会発表論文集,82-83.
- 3677 村久保雅孝 1999 キャンパス・エンカウンター・グループにおける卒業生参加の意義 自分の居場所としての特別の思い 日本学生相談学会第17回大会
- 3678 村久保雅孝 1999 教員研修としてのグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ, 385, 99-107.
- 3679 村久保雅孝 2000 卒業期のキャンパス・エンカウンター・グループの意義 日本学生相談学会第18回大会
- 3680 村久保雅孝・高松 里他 2006 エンカウンター・グループの新しい志向の実践 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 75-76.
- 3681 村松五郎・中西 一・谷本智恵子 1990 イメージ・エンカウンター グループエンカウンターの一方法 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,110-111.
- 3682 村松五郎・頼本千恵子他 1997 イメージ・エンカウンター法 構成的グループ・エンカウンター技法として 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,340-341
- 3683 村尾園子 1980 集団状況の発展に関する一研究 遊びの関係学的考察 関係学研究, 8(1),24-39.
- 3684 村瀬孝雄 1973 エンカウンター・グループ 東 洋・大山 正・詫摩武俊・藤永 保 編「心理用語の基礎知識—整理と検証のために」,(有斐閣), 393.
- 3685 村瀬 旻・國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・國分康孝 1985 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その17) 合宿制グループ・エンカウンターにおける“知り合い”の拡がりについて 日本相談学会第18回大会
- 3686 村瀬 旻・國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・國分康孝 1986 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その22) 合宿グループ・エンカウンターにおける“知り合い”の拡がりについて 日本相談学会第19回大会論文集
- 3687 村瀬 旻・國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・國分康孝 1987 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その27) high learner と low learner との“知り合いの拡がり”の比較 日本相談学会第20回大会
- 3688 村瀬 旻 1988 構成的グループ・エンカウンターの立場から 日本心理臨床学会第7回大会自主シンポジウム「構成的グループ・エンカウンターと非構成的グループ・エンカウンターの統合と展望」発表資料
- 3689 村瀬 旻・國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・國分康孝 1988 大学生の人間関係開発のプログラムとしての構成的グループ・エンカウンターにおける知り合いの広がりについて カウンセリング研究, 21(1), 14-28.
- 3690 村瀬 旻・國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・國分康孝 1988 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その32) 「目標設定」と「誕生の声」の内容分析 日本カウンセリング学会
- 3691 村瀬 旻・國分久子・西 昭夫・菅沼憲治・國分康孝・清水幹夫 1990 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その38) 構成的グループ・エンカウンターと非構成的グループ・エンカウンターにおける“知り合いのひろがり”の比較 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,50-51.
- 3692 村瀬 旻 1992 合宿制グループ・エンカウンターにおける「役割分担」 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 240-254.
- 3693 村瀬 旻他 1995 異文化相互理解のための構成的グループ・エンカウンターに関する研究(その1) 日本カウンセリング学会第28回大会
- 3694 村瀬敦子 1996 教職課程における体験学習の試み - 生徒指導にカウンセリングマインドを生かす 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,194-195.
- 3695 村田穰也 1975 集団家族療法の経験から 西日本精神神経学会第5回大会抄録,26.
- 3696 村田穰也 1977 精神分裂病患者の治療共同社会的アプローチ 精神神経学雑誌, 79(7),
- 3697 村田豊久 1999 自閉症児のグループ・プレイ・セラピー 「子どものこころの病理とその治療」九州大学出版会, 91-103.
- 3698 村田つや子・藤木正範他 2007 高齢アルコール依存症患者に対してのグループ活動を通して 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録集,195.
- 3699 村山正治 1973 アメリカにおけるE.G.の現状と問題—William R.Conlson の近著を読んで 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 22, 1-9.
- 3700 村山正治 1973 エンカウンター・グループ運動 教育と医学,21(8),74-80.
- 3701 村山正治 1974 エンカウンター・グループ マネジメント・ガイド, 6, 113-120.
- 3702 村山正治 1974 学生へのグループ・アプローチの意義 厚生補導, 94, 4-8.

- 3703 村山正治・野島一彦 1975 エンカウンター・グループの1事例・ファシリテーターの機能を明確にする一つの試み,目的とグループの概略 日本心理学会第39回大会発表論文集,499.
- 3704 村山正治 1976 アドベンチャー・エンカウンター体験記ーグラウンドキャニオン急流下り 九州大学教育学部心理教育相談室紀要, 2, 181-188.
- 3705 村山正治・畠瀬 稔・坂口順治・古屋健治・星野 命・深山富男 1976 「心理的成長を課題とする」グループ・アプローチ 各立場の特徴・背景・問題(日本心理学会第38回大会のシンポジウムの記録) カウンセリング,7, 2-28.
- 3706 村山正治・野島一彦 1976 エンカウンター・グループ経験者の事例研究 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 21(1), 47-55.
- 3707 村山正治・野島一彦 1976 エンカウンター・グループ経験者の事例研究・日本心理学会第40回大会発表論文集,1083-1084.及追補資料.
- 3708 村山正治 1977 エンカウンター・グループ(体験学習)を終えてーコミュニケーション・ゲームを中心とした(厚生省九州地方医務局主催)「昭和52年度実習指導者(看護婦)講習会研究集
- 3709 村山正治 1977 エンカウンター・グループ:序論 村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版), 第1章, 11-22.
- 3710 村山正治 1977 参加者体験の分析 村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版), 第8章, 126-144.
- 3711 村山正治・野島一彦 1977 エンカウンター・グループ・プロセスの発展段階・日本心理学会第41回大会発表論文集,1056-1057.
- 3712 村山正治・野島一彦 1977 エンカウンターグループ・プロセスの発展段階 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 21(2), 77-84.
- 3713 村山正治・野島一彦・大東悦子 1977 エンカウンター・グループ・プロセスの発展段階 村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版), 第3章, 42-57.
- 3714 村山正治編 1977 エンカウンター・グループ 福村出版
- 3715 村山尚子・荒木アヤ子 1978 自閉傾向児を持つ親に対するグループアプローチの試み ふくおか精神衛生, 23, 67-74.
- 3716 村山正治 1978 エンカウンター・グループ体験の報告ー構造化した技法を中心としたプログラム(厚生省九州地方医務局主催)「昭和53年度実習指導者(看護婦)研究集録」, 3-7.
- 3717 村山正治・野島一彦 1978 エンカウンター・グループにおけるHigh Learner とLow Learner の事例研究・日本心理学会第42回大会発表論文集,1192-1193.
- 3718 村山正治・野島一彦・安部恒久・岩井 力 1978 日本における集中的グループ経験研究の展望 福岡人間関係研究会資料, No.2.
- 3719 村山正治 1979 めかり山荘EG ワークショップ フォローアップアンケート中間報告ー3ヶ月後のグループ体験の印象 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 89, 7-11.
- 3720 村山正治 1979 私のオーガナイザーとしての経験 九州大学教育学部紀要心理教育相談室紀要,5,109-114.
- 3721 村山正治 1979 集中的グループ経験研究の展望 日本心理学会第43回大会発表論文集,669.
- 3722 村山正治 1979 特集にあたって 九州大学教育学部心理教育相談室紀要, 5, 68-69.
- 3723 村山正治・野島一彦・安部恒久・岩井力 1979 日本における集中的グループ経験研究の展望 実験社会心理学研究,18(2),139-152.
- 3724 村山正治 1980 エンカウンター・グループ 上里一郎編著「心理療法入門」(福村出版), 第3章, 117-159.
- 3725 村山正治 1980 エンカウンター・グループの過程でフォーカシングを導入した1事例 日本心理学会第44回大会発表論文集,637.
- 3726 村山正治 1981 エンカウンター・グループ (厚生省九州地方医務局主催)「昭和56年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 3-7.
- 3727 村山正治 1981 プロセスフィードバック法の開発 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 26(1), 131-140.
- 3728 村山正治 1982 エンカウンター・グループ (厚生省九州地方医務局主催)「昭和57年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 3-7.
- 3729 村山正治 1982 エンカウンター・グループによる青少年の連帯と共感の回復 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 121, 1-2.
- 3730 村山正治 1982 福岡人間関係研究会の活動ーエンカウンターグループを媒介としたコミュニティの形成 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 27(1), 61-69.
- 3731 村山正治 1982 福岡人間関係研究会の活動 エンカウンターグループを媒介としたコミュニティの形成 第3回ヒューマンスティック心理学研究会プログラム・抄録集,36-37.
- 3732 村山正治・土川隆史 1982 グループ・アプローチと個人カウンセリング 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 115, 1-4.
- 3733 村山正治 1983 エンカウンター・グループ (厚生省九州地方医務局主催)「昭和58年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 5-8.
- 3734 村山正治 1983 エンカウンター・グループ サイコロジー, 42, 51-54.
- 3735 村山正治 1983 ヒューマンスティック・サイコロジーとエンカウンター・グループ運動 飯田 真 他編「精神の科学(第2巻)」(岩波書店), 256-266.
- 3736 村山正治 1983 心理療法とカウンセリングにおけるグループ・アプローチ 相談学研究, 16(1), 44-46.
- 3737 村山正治 1984 エンカウンター・グループ 季刊精神療法, 10(3), 21-27.
- 3738 村山正治 1984 青年期危機の理論的基礎 自己理論及びエンカウンターグループからの接近 日本心理学会第48回大会発表論文集,S51.
- 3739 村山正治 1985 私とエンカウンター・グループ 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 3, 27-34.
- 3740 村山正治 1985 討論のまとめ 野島一彦・安部恒久編「グループ・ファシリテーターの養成をめくってー第3回日本心理臨床学会自主シンポジウム(1984年, 広島大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.1), 32-36.

- 3741 村山正治 1986 エンカウンター・グループ 梅岡義貴編集代表「現代心理学の動向 1981-1985」(実務教育出版), 232-235.
- 3742 村山正治 1987 [大会企画シンポジウム:心理療法の今日的課題を問う]Human Encounter Movement これまで何がわかり、どんな方向に発展するのか 日本心理臨床学会第6回大会
- 3743 村山正治・村山尚子 1987 福人研・一つのパーソン・センタード・コミュニティの事例 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 172, 2-4.
- 3744 村山正治・野島一彦・安部恒久 1987 日本におけるパーソン・センタード・グループ・アプローチの現状と課題 九州大学心理臨床研究,6,169-177.
- 3745 Murayama,S.,Nojima,K.&Abe,T. 1988 Person-Centered Groups in Japan : A Selective Review of the Literature. Person-Centered Review ,3(4),479-492.
- 3746 村山正治 1988 エンカウンター・グループ 松原達也編「カウンセリング入門」(ぎょうせい), 215-231.
- 3747 村山正治 1988 エンカウンター・グループの展開 日本心理学会第52回大会論文集,S41.
- 3748 村山正治・樋口昌己 1988 体験過程の促進からみたエンカウンター・グループ体験過程スケールによるエンカウンター・グループ過程の分析 人間性心理学研究, 5, 88-98.
- 3749 村山正治 1989 福岡人間関係研究会-エンカウンター・グループによる自立と連帯へのアプローチ 上里一郎 他監修「メンタルヘルス・ハンドブック」(同朋社), 725-737.
- 3750 村山正治 1989 福岡人間関係研究会-エンカウンター・グループを媒介としたコミュニティ 現代のエスプリ(269)「コミュニティの再生」, 143-152.
- 3751 村山尚子・村山正治 1990 エンカウンター・グループによるコミュニティの創造 福岡人間関係研究会20年の軌跡・その2 日本人間性心理学会第9回大会発表論文集,44-45.
- 3752 村山正治 1990 エンカウンター・グループ 上里一郎・鎌 幹八郎・前田重治編「臨床心理学大系 第8巻 心理療法」(金子書房), 207-231.
- 3753 村山正治・村山尚子 1990 エンカウンター・グループによるコミュニティの創造 福岡人間関係研究会20年の軌跡・その1 日本人間性心理学会第9回大会発表論文集,42-43.
- 3754 村山正治 1991 ネットワーキングとエンカウンター・グループ 村山正治他編著「エンカウンター・グループから学ぶ」(九州大学出版会), 157-182.
- 3755 村山正治・見藤隆子・野島一彦・渡辺忠編著 1991 エンカウンター・グループから学ぶ-新しい人間関係の探求 九州大学出版会
- 3756 村山尚子・村山正治 1992 グループと個人カウンセリングの統合アプローチ(A Human Growth Network Approach) 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,366-367.
- 3757 村山正治 1992 エンカウンター・グループ 氏原 寛 他編「心理臨床大事典」(培風館), 293-301.
- 3758 村山正治 1992 エンカウンター・グループ 村山正治「カウンセリングと教育」(ナカニシヤ出版), 160-175.
- 3759 村山正治 1993 エンカウンター・グループとコミュニティ・パーソンセンタード・アプローチの展開 ナカニシヤ出版
- 3760 村山尚子 1994 福岡の現状と新しい試み 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 19, 7-11.
- 3761 村山正治 1994 エンカウンター・グループを媒体としたコミュニティの創造と展開-福岡人間関係研究会25年の軌跡 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 38(1), 11-24.
- 3762 村山正治 1994 臨床心理学とグループアプローチ 河合隼雄他編「臨床心理学入門」(こころの科学増刊,日本評論社),84-89.
- 3763 Murayama,S.&Nakata,Y. 1996 Fukuoka Human Relations Community : A Network Approach to Developing Human Potential Journal of Humanistic Psychology,36(1),91-103.
- 3764 村山正治 1996 自分を活かし社会に生きる セルフヘルプグループの思想と豊かな可能性 カウンセリング,28(1),1-12.
- 3765 村山正治 1996 大会記念講演:私のエンカウンターグループ観 - エンカウンターグループ体験から学んだこと 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,13.
- 3766 村山正治 1997 ハイデルベルグ日独国際エンカウンターワークショップ体験記の編集にあたって エンカウンター通信,270,2.
- 3767 村山正治 1998 プレゼンテーション5 増田 實編「エンカウンター・グループ・フォーラム--私たちの問いなおしと展望」(人間関係研究会資料,No.13),72-91.
- 3768 村山尚子 1999 コ・ファシリテーター 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鎌幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 217.
- 3769 村山正治 1999 ベーシック・エンカウンター・グループ 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 462.
- 3770 村山正治 2001 ネットワーキングによるシステム変化の促進 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 25-33.
- 3771 村山正治・下川昭夫・中田行重・鎌田道彦・田中朋子 2001 臨床心理学の体験的教育としてのエンカウンター・グループ 大学生の対人関係の促進効果もふまえて 東亜大学総合人間・文化学部「総合人間科学」, 1, 81-91.
- 3772 村山正治・鎌田道彦他 2002 大学生の仲間づくりへの支援の試み(3) 経営学部 入学オリエンテーションに導入したエンカウンター・グループの実際 東亜大学大学院心理臨床研
- 3773 村山正治 2003 ジェネラルエンカウンターグループはどこへたどり着くのか(1) 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」,330,2.
- 3774 村山正治 2003 ジェネラルエンカウンターグループはどこへたどり着くのか(2) 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」,331,1-3.
- 3775 村山正治 2004 今なぜグループか 「臨床心理学」,4(4), 445-452.
- 3776 村山正治 2006 エンカウンター・グループにおける「非構成・構成」を統合した「PCA - グループ」の展開 その仮説と理論の明確化のこころみ 人間性心理学研究,24(1),1-9.
- 3777 村山正治 2007 いじめの予防:エンカウンターグループによる学級づくり PCAグループの視点から 臨床心理学,7(4),493-498.
- 3778 室城隆之・中西一夫他 1997 集中的多元統合集団精神療法の青年期への適用-青年期治療における逃避や行動化への対応を中心に- 日本集団精神療法学会第14回大会プログラ
- 3779 室城隆之 2000 非行少年から学ぶこと 集団精神療法, 16(2), 128.

- 3780 武蔵由佳・河村茂雄 2003 日本におけるエンカウンター・グループ研究とその課題ーBasic Encounter Group研究とStructured Group Encounter研究の比較からー カウンセリング研究, 37(2), 9-17.
- 3781 武蔵由佳 2004 構成的グループ・エンカウンターを活用した援助のあり方 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,19.
- 3782 武蔵由佳・河村茂雄 2004 構成的グループ・エンカウンターにおけるメンバー構成とプログラムの検討 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,280-281.
- 3783 武蔵由佳・河村茂雄 2004 構成的グループ・エンカウンターのパログラム展開に関する一考察 カウンセリング研究, 37(2), 9-17.
- 3784 武蔵由佳・河村茂雄 2004 親和動機の階層性を取り入れた構成的グループ・エンカウンターの効果の検討 日本教育心理学会第46回総会プログラム
- 3785 武蔵由佳 2005 大学生のアイデンティティ形成を促進するための心理教育的援助のプログラムの開発 日本カウンセリング学会第38回大会(学会奨励賞受賞者講演)
- 3786 武蔵由佳・河村茂雄 2005 構成的グループ・エンカウンターの効果の検討ー自我同一性地位の変容からー 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 3787 武蔵由佳・河村茂雄 2003 自我同一性地位ごとの構成的グループ・エンカウンターの効果の検討 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,102
- 3788 武蔵由佳・河村茂雄 2006 構成的グループ・エンカウンターの構成に関する一考察 プログラムおよびメンバー構成を中心として カウンセリング研究,39(2),91-98.
- 3789 武蔵由佳・河村茂雄 2006 構成的グループ・エンカウンター体験の検討 - 半構造化面接から - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 3790 牟田敏郎 1984 問題を抱えた青年による集団活動の報告 日本教育心理学会第26回総会
- 3791 武藤安子 1977 集団指導の展開と保育の現況 関係学研究, 5(1),111-118.
- 3792 無藤清子 1983 エンカウンター・グループとPCA 佐治守夫・飯長喜一郎編「ロジャーズ クライアント中心療法」(有斐閣), 151-181.
- 3793 無藤清子 1984 ファシリテーターとしての模索 グループ研究会について 東京大学学生相談所紀要,3,35-39.
- 3794 武藤安子・吉川晴美 1986 Development of inter-personal relations in handicapped children Therapeutic effects of psychodramatic approach. 関係学研究, 14(1),70-75.
- 3795 武藤安子 1987 発達臨床における親および家族の治療的集団活動 関係学研究, 15(1),149-153.
- 3796 武藤安子 1987 発達臨床における親および家族の集団精神療法 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,88-89.
- 3797 Muto,Y., Miura,S. 1989 Psychodramatic approach in developmental therapy The triadic drawing technique. 関係学研究, 17(1),69-76.
- 3798 武藤 隆他 1995 大学付属病院精神科病棟における大グループの試み 大グループは看護者にどのように受け入れられていったか 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,52.
- 3799 武藤安子・小原敏郎・小里国恵 2002 事例研究法としての心理劇ー高齢者理解へのアプローチー 横浜国立大学大学院教育学研究科教育相談・支援総合センター紀要, 2, 9-19.
- 3800 武藤文彦 2002 オープングループにおける効果的エクササイズの模索 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 213.
- 3801 六浦 基 1982 こころの旅のグループワークから 1 カウンセリング, 13(4), 32-39.
- 3802 六浦 基 1982 こころの旅のグループワークから 2 カウンセリング, 14(1), 30-39.
- 3803 六浦 基 1983 情意領域の能力育成のための方法をさぐる 2ー看護教育の最初になすべき体験学習 看護展望, 8(10), 67-72.
- 3804 六浦 基 1984 ひととは変貌するーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 15(4), 30-39.
- 3805 六浦 基 1985 グループワークのなかでの成長過程ーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 17(1), 30-39.
- 3806 六浦 基 1985 ひとが自分自身になるプロセスーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 17(2), 30-39.
- 3807 六浦 基 1985 遊びの意義ーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 16(2), 30-39.
- 3808 六浦 基 1986 絵はその人を語るーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 17(3), 29-39.
- 3809 六浦 基 1986 出会いには覚悟がいるーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 18(1), 30-39.
- 3810 六浦 基 1986 心を閉ざす人々ーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 18(2), 31-39.
- 3811 六浦 基 1987 ひととは存在するだけで尊いーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 18(3), 34-40.
- 3812 六浦 基 1987 集団体験学習のもつ力ーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 19(1), 34-43.
- 3813 六浦 基 1987 憎悪は人を歪めるーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 19(2), 30-39.
- 3814 六浦 基 1988 それぞれの心の旅 その1ーこころの旅のグループワークから(20) カウンセリング, 19(3), 30-39.
- 3815 六浦 基 1988 それぞれの心の旅 その2ーこころの旅のグループワークから(21) カウンセリング, 20(1), 30-39.
- 3816 六浦 基 1988 集団絵画療法・絵ことばの意義 西光義敏編著「援助的人間関係」, 325-350.
- 3817 六浦 基 1988 集団心理療法「書く」ーこころの旅のグループワークから カウンセリング, 20(2), 33-39.
- 3818 六浦 基 1989 イメージの技法とその効果 その1ーこころの旅のグループワークから 24 カウンセリング, 21(2), 34-39.
- 3819 六浦 基 1989 集団心理療法「書く」その2ーこころの旅のグループワークから 23 カウンセリング, 21(1), 35-39.

- 3820 六浦 基 1990 イメージの技法とその効果 その2-こころの旅のグループワークから 25 カウンセリング, 22(1), 30-39.
- 3821 鍋田恭孝 1987 Sullivan の発達論から見たグループワークの意味 下坂幸三編「精神病理と精神発達」(金剛出版),
- 3822 鍋田恭孝 1990 構成化されたエンカウンター・グループの治療促進因子について 特に青年期の患者(対人恐怖症及び慢性登校拒否児)の治療を通じて 日本集団精神療学会第7回大会抄録集,45-46.
- 3823 鍋田恭孝 1990 構成化されたエンカウンター・グループの治療促進因子について 特に青年期の患者(対人恐怖症及び慢性登校拒否児)の治療を通じて 第7回日本集団精神療学会大会抄録集,45-46.
- 3824 鍋田恭孝 1991 構成化したエンカウンター・グループの治療促進因子について 思春期の神経症状態とくに対人恐怖症および慢性不登校児に対する治療を通じて 集団精神療法, 7
- 3825 鍋田恭孝 1991 転移とグループ・セラピー 集団精神療法, 7(2),112.
- 3826 永原伸彦 1984 地域活動から学校保健へー養護教諭研修会を通して 学校保健研究, 26(7), 317-320.
- 3827 永原伸彦 1986 私のファシリテーター論 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,3,2-4.
- 3828 永原伸彦 1990 養護教諭とエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 10, 5-7.
- 3829 永原伸彦 1992 私の中の「看護とエンカウンター・グループ」 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 30-31.
- 3830 永原伸彦 1999 保護観察官・保護司のためのエンカウンター・グループ 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版,
- 3831 永原伸彦・渡辺 忠 2001 人間関係研究会三十周年記念特集号の刊行にあたって 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 1.
- 3832 長畑正道・平井信義他 1961 引込思案の子ども(4~8才)の宿泊治療に関する研究 4.引込思案の身体的条件 日本心理学会第25回大会発表論文集,356.
- 3833 長井憲治・岡田玲一郎・星野 命・佐藤悦子・宮崎民雄 1985 座談会:いま,改めてフォローアップとは 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 16, 2-5.
- 3834 長井 龍 1996 DCの朝の集いを通じて生活訓練の意義を問直す 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,147-152.
- 3835 永井俊哉・瀬川実希他 2003 療養型病棟における集団精神療法を体験して 日本集団精神療学会第20回大会プログラム・抄録集, 55.
- 3836 永松孝志・鈴木純一 1988 体験グループに参加して 集団精神療法, 4(1),69-71.
- 3837 長嶺幸弘・病棟スタッフ一同 1991 開放病棟におけるグループ活動の試み 九州精神保健学会第37回大会抄録,150.
- 3838 長嶺幸弘・高木ひろみ 2000 うつ病患者への心理教育としてのストレスマネジメントグループの試み 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,124.
- 3839 長野 剛 1978 エンカウンター・グループ学習:Aグループ(厚生省九州地方医務局主催)「昭和53年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 7-9.
- 3840 長野 剛 1982 透明な優しさへと反E.G.的断章-九重を終えて24日の今 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 111, 2-5.
- 3841 永野浩二他 1993 思春期・青年期患者を中心としたデイケア・グループ“茶話会”の試み(2) 治療枠ができあがるまで 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,214.
- 3842 長野美雪 2000 病棟に治療的グループを導入して 効果的なりハビリテーション活動についての一考察 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,104.
- 3843 長野友里・阿部順子他 2004 軽度脳外傷者への心理教育的グループワークの試み 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 77.
- 3844 長野麻美・中野博子他 2004 心療内科領域におけるグループ活動の検討-フラワー・アレンジメントを用いて- 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 250.
- 3845 長尾 勲 1963 職業訓練受刑者のグループカウンセリング(第2報) その2.ロールと雰囲気差との関係 日本心理学会第27回大会発表論文集,485.
- 3846 長尾 勲 1966 山口刑務所のグループカウンセリング 犯罪心理学研究, 3(2),16.
- 3847 長尾 勲 1967 矯正施設における心理療法の諸問題, 集団心理療法 矯正医学, 16,
- 3848 長尾 勲 1980 集団カウンセリング 小林利宣編「教育・臨床心理学辞典」(北大路書房), 205.
- 3849 長尾 文雄 1983 総合演習「自己の発見」における体験学習の試み 一般教育学会誌, 5(2), 105-111.
- 3850 長尾 勲 1987 継続型グループの問題点と可能性 日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム「継続型グループの問題点と可能性」事例報告資料
- 3851 長尾 勲 1989 刑務所と大学のグループ 岩村 聡編「継続型グループの問題点と可能性 日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987年,名古屋大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.3), 27-28.
- 3852 長尾 勲 1999 構成的グループ・エンカウンター・交通臨床開発 日本交通心理学会第60回大会
- 3853 流沢 悟 1994 「自己啓発セミナー」と人間性の喪失 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 18, 18-26.
- 3854 長島貞夫 1961 Group TherapyのQ-Techniqueによる治療効果(第1報告) 日本心理学会第25回大会発表論文集,360.
- 3855 永島正紀・児島克美・木戸幸聖 1992 ターミナルケアのグループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 320-342.
- 3856 永島正紀 他 1994 ターミナルケアグループのグループワーク 集団精神療法, 10(2),135-140.
- 3857 永島正紀・山口 隆・木戸幸聖 1994 ターミナルケアグループのグループワーク 日本集団精神療学会第11回大会抄録集,16-17.

- 3858 長末浩平・小林千尋他 2007 うつ病患者を対象とした集団療法「うつ病教室」への看護師の取り組み～看護介入に生かすためのマニュアル作成の工夫～ 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録集,196.
- 3859 長田 清 1996 エアロビクスプログラムー心理劇を中心にー 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,29.
- 3860 長田陽一 1999 セルフ・ヘルプ・グループ 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 380.
- 3861 永富康博・首藤真理子他 1996 デイケア開設1年を振り返って 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,185.
- 3862 永山由紀 1974 関係行為療法「心理劇」の研究 関係学研究, 2(1),39-49.
- 3863 永山由紀 1977 デイケアにおけるソシオドラマの研究 日本応用心理学会第44回大会
- 3864 永山由紀 1977 デイケアにおけるソシオドラマの研究 関係行為状況活動の展開 関係学研究,5(1),144-154.
- 3865 永山 研 2001 グループの中で個人的な体験が語られることの意味について 日本精神分析学会第47回大会抄録集,51-52.
- 3866 名古屋大学学生相談室 1978 自己発見のための合宿セミナー・合宿セミナー実施の概要(土川隆史)・再会セッションの概要(伊藤義美)・ファシリテーターの感想(山口勝弘・田畑治・土川隆史)・参加メンバーの感想・統括と今後の問題(土川隆史) 名古屋大学学生相談室「大学生の留年の実態とその要因の分析および指導法に関する研究」, 28-52.
- 3867 名古屋大学学生相談室
1979 第2回 自己再発見のための合宿セミナー
・合宿セミナー実施の概要(土川隆史・伊藤義美)～参加者の募集・参加者の内訳・合宿セミナーの実施・オリエンテーション・グループ・プロセス～・再会ミーティングの概要(土川隆史)・ファシリテーターの感想文(村上英治・田畑 治・土川隆史)・参加職員の感想文(藤井正一)・参加学生の感想文・総括と今後の問題(土川隆史) 名古屋大学学生相談室
- 3868 名古屋大学学生相談室 1980 第3回 自己発見のための合宿セミナー
・合宿セミナー実施の概要(土川隆史・粟津直登)～参加者の募集・参加者の内訳・合宿セミナーの実施・オリエンテーション・グループ・プロセス～・再会ミーティングの概要(土川隆史)・ファシリテーターの感想文(村上英治・田畑 治・土川隆史)・参加学生の感想文・総括と今後の問題(土川隆史) 名古屋大学学生相談室
- 3869 名古屋大学学生相談室 1981 第4回 自己発見のためのセミナー
・合宿セミナー実施の概要(土川隆史・渡辺直登)～参加者の募集・参加者の内訳・合宿セミナーの実施・オリエンテーション・グループ・プロセス～・再会ミーティングの概要(土川隆史)・ファシリテーターの感想文(村上英治・田畑 治・土川隆史)・参加学生の感想文・総括と今後の問題(土川隆史) 名古屋大学学生相談室
- 3870 名古屋大学学生相談室 1982 第5回 自己発見のためのセミナー
・合宿セミナー実施の概要(土川隆史・粟津幹子)～参加者の募集・参加者の内訳・合宿セミナーの実施・オリエンテーション・グループ・プロセス～・再会ミーティングの概要(土川隆史)・ファシリテーターの感想文(加藤雄一・村上英治・田畑 治・土川隆史)・参加学生の感想文・総括と展望(土川隆史) 名古屋大学学生相談室
- 3871 名古屋大学学生相談室 1983 第6回 自己発見のためのセミナー・合宿セミナー実施の概要(土川隆史・田畑洋子)～参加者の募集・参加者の内訳・合宿セミナーの実施・オリエンテーション・グループ・プロセス～・再会ミーティングの概要(土川隆史)・ファシリテーターの感想文(加藤雄一・村上英治・田畑 治・土川隆史)・参加学生の感想文・総括と展望(土川隆史)・資料 名古屋大学学生相談室
- 3872 名古屋大学学生相談室 1985 第8回 自己発見のためのセミナー・合宿セミナー実施の概要(田畑 治・伊藤義美)～参加者の募集・参加者の内訳・合宿セミナーの実施・オリエンテーション・グループ・プロセス～・再会ミーティングの概要(池田博和)・ファシリテーターの感想文(田畑 治・伊藤義美)・参加学生の感想文・総括と展望(田畑 治) 名古屋大学
- 3873 名古屋大学学生相談室 1989 「人間発見のための合宿セミナー報告書 人間関係体験セミナー」実施の概要(鶴田和美・森田美弥子)～実施策について・参加者の募集・参加者の内訳・セミナーの実施・オリエンテーション～
・グループ・プロセスの概要
・再開ミーティングの概要(伊藤義美)
・ファシリテーターの感想文(田畑 治・伊藤義美・鶴田和美・森田美弥子)
・参加学生の感想文
・統括と展望(鶴田和美)
- 名古屋大学学生相談室 1990 「自己発見のための合宿セミナー報告書ー人間関係体験セミナー」
- 3874 名古屋大学学生相談室 1991 「自己発見のための合宿セミナー報告書ー人間関係体験セミナー」実施の概要(鶴田和美・森田美弥子)～実施案について・参加者の募集・参加者の内訳・セミナーの実施・オリエンテーション～・グループ・プロセスの概要(池田博和・森田美弥子・伊藤義美・鶴田和美)・再会ミーティングの概要(鶴田和美)・ファシリテーターの感想文(池田博和・伊藤義美・鶴田和美・森田美弥子)・参加学生の感想文・まとめ(鶴田和美) 名古屋大学学生相談室紀要, 3, 44-48.
- 3875 名古屋大学学生相談室 1992 自己発見のための合宿セミナー(人間関係体験セミナー)の報告(1992年度) 名古屋大学学生相談室紀要, 4, 53-57.
- 3876 名古屋大学学生相談室 1993 自己発見のための合宿セミナー(人間関係体験セミナー)の報告(1993年度) 名古屋大学学生相談室紀要, 5, 63-67.
- 3877 名古屋大学学生相談室 1994 自己発見のための合宿セミナー(菅島サマーセミナー)の報告(1994年度) 名古屋大学学生相談室紀要, 6, 48-53.
- 3878 名古屋大学学生相談室 1996 自己発見のための合宿セミナー(菅島サマーセミナー)の報告(1995年度) 名古屋大学学生相談室紀要,7,48-53.
- 3879 内藤みちよ 1999 外来クリニックでの自己表現トレーニンググループの試み 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 32.

- 3880 内藤みちよ 2004 自己表現グループの実施報告・立命館大学心理・教育相談センター年報, 3, 33-35.
- 3881 名島潤慈 1979 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発のセミナー):第2グループの経過 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 4, 41-42.
- 3882 名嘉さつき 2003 精神障害者の生活技能訓練(SST)の経験と有用性の実感ー精神科デイケアの実習を通してー 久留米大学大学院心理教育相談室紀要, 4, 127-131.
- 3883 中新井澗子・稲浦康稔他 1967 精神薄弱幼児に対する集団遊戯治療と訓練に関する研究(・)治療効果 日本臨床心理学会第3回大会プログラム,34.
- 3884 中田行重 1995 一つのエンカウンター・グループにおける個々のメンバー間での体験の相違について 下関市立大学論集, 38(3), 87-106.
- 3885 中台佐喜子・金山元春他 2003 社会的スキル学習に対する中学生のニーズ調査 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,71
- 3886 中台佐喜子・金山元春他 2003 社会的スキル学習に対する中学生のニーズ調査 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,71
- 3887 中藤裕子 1994 夢や希望を語り合うグループ・エンカウンター 進路ジャーナル, 395, 13-15.
- 3888 中川賢幸 1978 Chronic alcoholismに対する集団精神療法 G反応その縦断的考察 日本心理学会第42回大会発表論文集,1180.
- 3889 中川賢幸 1979 アルコール症の集団精神療法における着席場所について 日本心理学会第43回大会発表論文集,666.
- 3890 中川賢幸 1987 集団精神療法の評価 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 144-155.
- 3891 中川賢幸 1989 集団精神療法 心理臨床, 2(4),277-282.
- 3892 中川賢幸 1991 集団精神療法における「立ちあがり」・登校拒否の親のグループについて 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,45.
- 3893 中川賢幸・福西勇夫 1992 集団精神療法の研究 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 422-433.
- 3894 中川賢幸 1997 集団精神療法の評価の検討 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 3895 中川剛太・宮崎美里・蒲生としえ・井上直子 1998 青年期以降のダウン症者に対する集団精神療法 スクリーニング・グループによる適用可能性の検討 集団精神療法, 14(1), 42-47.
- 3896 中川剛太 1999 アメリカ集団精神療法学会における「訓練の課題 集団精神療法,15(1),85-87.
- 3897 中川剛太・宮崎美里他 1999 ダウン症者への集団精神療法適用可能性 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 22-23.
- 3898 中川賢幸・鈴江 毅 2000 集団回想法の効果の検討 精神療養病棟患者への事例 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 277.
- 3899 中川賢幸・鈴江 毅 2000 集団精神療法の効果の検討 瀬戸内短期大学紀要, 31, 53-58.
- 3900 中川剛太・秋山朋子・武野顕吾・宮崎美里 2000 新世紀のトレーニングに向けて 第4回国際集団精神療法学会環太平洋地域会議ワークショップ経験の評価 集団精神療法,16(1), 43-
- 3901 中川剛太 2001 心身障害者に対するグループカウンセリング 試行グループによる適用可能性の検討 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 180.
- 3902 中川剛太 2003 グループカウンセリングワークショップのプログラム構成と成果 国際基督教大学「教育研究」, 45, 83-92.
- 3903 中川剛太 2003 男性入院患者に対する多世代短期力動的集団精神療法ーある高齢参加者のエディプス葛藤に関する多世代グループ構成の治療的可能性ー 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 52.
- 3904 中川賢幸 2006 ワークショップ:集団での自分史回想法 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,33.
- 3905 中川賢幸 2006 自主ワークショップ:第23回大会での集団での自分史回想法 集団精神療法,22(2),139-140.
- 3906 中川剛太・小谷英文 2001 心身障害者に対するグループカウンセリングの可能性(1) - グループテーマ、グループ構造、特定技法の観点からー ICU大学院臨床心理学プログラム報告書(2000年度), 59-68.
- 3907 中川原留美 1998 “小集団のグループ”によって獲得した自己と他者への意識の高まり クラフトグループを通して 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,138.
- 3908 中込ひろみ 2005 地域での実践 高良 聖編「サイコドラマの現在、現代のエスプリ,459,68-78.
- 3909 中久喜雅文 1998 日本人の集団精神療法における精神力動、とくに“Basic Assumption”仮説。比較文化的視点より 第15回日本集団精神療法学会.
- 3910 中久喜雅文 1998 日本人の集団精神療法における精神力動、とくに“Basic Assumption”仮説。比較文化的視点より 第15回日本集団精神療法学会.
- 3911 中堀仁四郎 1984 JICEラボラトリー・トレーニングの変遷(その1) 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 1, 11-35.
- 3912 中堀仁四郎 1985 JICEラボラトリー・トレーニングの変遷(その2) 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 2・3, 217-268.
- 3913 中堀仁四郎 1990 Tグループの倫理 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 35-48.
- 3914 中居伊久緒 1984 保育科の授業に導入した構成的エンカウンター・グループの効果について 平安女学院短期大学「保育研究」, 13, 9-31.
- 3915 中居伊久緒 1984 保育科の授業に導入した構成的エンカウンター・グループの効果の検討 平安女学院短期大学「保育研究」, 12, 1-14.
- 3916 中井久夫 1985 “Prof.Wong’s Seminar on Group Psychotherapy”(山口 隆・松原太郎監修 ウォン教授の集団精神療法セミナー 星和書店) 集団精神療法,1(2),223-225.
- 3917 中井久夫 1985 “Knobloch,F.&Knobloch,J.“Integrated Psychotherapy”(山口 隆・増野 肇監訳 統合精神療法) 集団精神療法,1(1),119-121.

- 3918 中井久夫 1985 集団療法をめぐっての感想 集団精神療法,1(1),34.
- 3919 中居伊久緒 1989 保育科の授業に導入した構成的エンカウンター・グループの影響について 平安女学院短期大学「保育研究」, 17, 24-48.
- 3920 中井久夫 1992 「山口 隆・中川賢幸編『集団精神療法の進め方』(星和書店) 集団精神療法,8(2),183-184.
- 3921 中居千佳・河村茂雄 2001 構成的グループエンカウンターの「気づき」についての一考察 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,488-489.
- 3922 中居千佳・河村茂雄 2002 SGEの構成メンバーの違いによる個人過程の検討 日本教育心理学会第44回総会プログラム
- 3923 中地展生 2006 不登校児の親グループ 野島一彦編「現代のエスプリ別冊 臨床心理地域援助研究セミナー」(至文堂),128-138.
- 3924 中地展生 2007 公立の教育相談機関における不登校児の母親へのグループ・アプローチ 心理臨床学研究,25(1),49-59.
- 3925 中島香澄・木村淳子・芳川玲子・穂積 登 1998 デイケアにおける個人的な関わり 集団精神療法,14(1),57-61.
- 3926 中島 享・石崎令子他 1990 分裂病圏患者小集団の意思決定過程 その特徴と治療的関与の技法 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,28-29.
- 3927 中島順子・今村春美他 1991 開放病棟入院患者の糖尿病及び肥満コントロールについて 小グループ活動を通して 九州精神保健学会第37回大会抄録,148.
- 3928 中條千枝 1986 グループ合宿に参加して 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 2, 32-33.
- 3929 中條千枝 1987 「グループ合宿」に参加して 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 3, 26-27.
- 3930 中條千枝 1988 「グループ合宿」に参加して 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 4, 35-36.
- 3931 中久喜雅文 1974 集団精神療法 日本精神医学全書・治療編(金原出版),
- 3932 中久喜雅文 1978 集団精神療法 現代精神医学体系・5A「精神科治療学」(中山書店), 341-363.
- 3933 中久喜雅文 1998 教育講演:日本における集団精神療法の精神力動 Basic Assumption Groups(Bion)の比較文化的考察 集団精神療法,14(2),113-117.
- 3934 中久喜雅文 1998 教育講演:日本における集団精神療法の精神力動 Basic Assumption Groups(Bion)の比較文化的考察 集団精神療法,14(2),113-117.
- 3935 中久喜雅文 1998 日本における「力動的」集団精神療法の「効果」についてのコメント 精神療法, 24(5), 460-463.
- 3936 中久喜雅文 1998 日本における「力動的」集団精神療法の「効果」についてのコメント 精神療法, 24(5), 460-463.
- 3937 中久喜雅文 2001 事例検討会 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 31.
- 3938 中久喜雅文 2001 事例検討会 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 31.
- 3939 中久喜雅文 2001 日米両国における集団精神療法の臨床とスーパービジョンの体験を通して 集団精神療法, 17(1), 15-18.
- 3940 中久喜雅文 2001 日米両国における集団精神療法の臨床とスーパービジョンの体験を通して 集団精神療法, 17(1), 15-18.
- 3941 中久喜雅文 2005 巻頭言:日本の集団精神療法の過去、現在、そして将来ならびにその超文化的意義 集団精神療法,21(1),5-8.
- 3942 中久喜雅文 2006 集団と個人との関係 精神分析療法の視点から 集団精神療法,22(1),10-15.
- 3943 仲倉高広 2002 グループ・アプローチ 野島一彦・矢永由里子編「HIVと心理臨床」(ナカニシヤ出版),73-79.
- 3944 中丸澄子 1974 (第3回健康増進)セミナー雑感:セミナーに関する2、3の意見 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 7, 53.
- 3945 中務欽章 2001 長期入院患者に対する小集団活動の取り組み | 陰性症状を示す症例を通して | 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 159.
- 3946 中村陽吉 1962 National Training Laboratory in Grown Development について 人文学報, 27,
- 3947 中村俊夫 1980 第2回グループ臨床カンファランス:めかりBグループ 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 102, 4-6.
- 3948 中村希明 1982 アルコール症治療読本 断酒会とAAの治療メカニズム 星和書店
- 3949 中村 敬 1986 森田療法の治療構造について 治療共同体との比較から 集団精神療法, 2(2),145-150.
- 3950 中村 敬・北西憲二・近藤喬一・藤田千尋 1986 森田療法の治療的構造について 治療共同体との比較から 季刊精神療法, 2,145-150.
- 3951 中村はるみ・今村優子・井村満知子・柏木 徹・柴田憲良・鈴木洋文・漆原和世・渡辺 誠 1986 「ふえにつくす」活動の実践を通して治療共同体を考える 集団精神療法, 2(2),115-120.
- 3952 中村健二 1986 「Tグループごっこ」 集団精神療法, 2(2),195.
- 3953 中村はるみ他 1987 『ふえにつくす活動』を通じてのメンバーの変化 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,106-107.
- 3954 中村健二 1987 集団精神療法の研修 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 111-123.
- 3955 中村 敬・北西憲二・箕口雅博・宮田洋三・近藤喬一・飯塚由紀子・坂本洋子・本城摩由・政田 潤 1988 うつ病者に対するグループ運動表現療法の試み 集団精神療法, 4(2),183-189.
- 3956 中村健二・飯島昌江・高橋道子・河野貴子 1988 保健所デイケアにおける精神科教育の試み 集団精神療法, 4(2),165-169.
- 3957 中村晴子 1988 サイコドラマを通して体験した思春期 日本心理臨床学会第7回大会発表論文集,174-175.

- 3958 中村はるみ・柏木 徹・鈴木洋文・井村満知子・漆原和世・柴田憲良・今村優子・渡辺 誠 1989 「ふえにつくす」活動におけるグループ構成とメンバーの変化 集団精神療法, 5(2), 171-176.
- 3959 中村俊哉 1989 精神分析学と集団力学 集団体験と理論化 上智大学臨床心理研究, 13, 231-240.
- 3960 中村雅知 1990 個人相談とグループ: 入学初期の混乱状態への援助の事例 弘前大学「第23回学生相談研究会議弘前シンポジウム報告書」, 69-71.
- 3961 中村健二 1990 「Conyne, R.K.(ed.) "The Group Workers' Handbook: Varieties of Group Experience" (馬場禮子監訳 ハンドブック グループワーク)」 集団精神療法, 6(1), 74-76.
- 3962 中村正利 1993 [シンポジウム: 日常治療実践としての集団精神療法] 地域活動における集団精神療法 ソーシャルワーカーの立場から 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集, 17.
- 3963 中村正利 1993 地域活動と集団療法 集団精神療法, 9(2), 99-103.
- 3964 中村俊介 1994 高等学校のホームルーム活動における開発的カウンセリング・ニュー・カウンセリングと体験コラージュ 鳴門教育大学学校教育研究科修士論文
- 3965 中村俊哉 1994 新しい職場 統合と役割生成 集団精神療法, 10(1), 81.
- 3966 中村陽子他 1994 発達障害児の発達段階別治療教育キャンプ 発達段階の低いグループにおいて 日本教育心理学会第36回総会
- 3967 中村 出・森本美絵 1996 ペアレント・グループ・カウンセリング 登校拒否児をもつ親のグループカウンセリング 日本心理学会第60回大会抄録集
- 3968 中村和彦他 1996 体験学習を用いたコミュニケーション能力の開発と個人成長のための教育実践 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集, 60-61.
- 3969 中村 敬 1997 うつ病のグループについて 集団精神療法, 13(1), 94.
- 3970 中村住子・喜納祐子他 1997 老年期精神分裂病者の小集団療法を行って 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集, 124.
- 3971 中村住子・喜納祐子他 1997 老年期精神分裂病者の小集団療法を行って 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集, 124.
- 3972 中村暁子・田中康雄他 1997 小集団音楽療法グループの実践から学んだもの(その1)一病態の異なる二つのグループの相違点と共通点一 日本集団精神療法学会第14回大会プログラ
- 3973 中村健二 1997 地方衛生行政における集団精神療法普及への期待 集団精神療法, 13(2), 150.
- 3974 中村美代子 1997 ハイデルベルグ・サマーセミナーを終えて エンカウンター通信, 270, 4.
- 3975 中村裕見子・安藤栄子他 1997 精神保健福祉センターにおけるアルコール家族教室を生かした家族介入について 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 3976 中村和彦 1997 非構成的なグループ・アプローチの歴史的・理論的背景に関する検討 Tグループ、エンカウンター・グループ、精神分析的集団精神療法を中心に 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 15, 72-98.
- 3977 仲村房子・秋山恵子他 1997 学生相談におけるグループ・ワークの意義2 コンパインド(合宿一人面接)の効用一 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 3978 中村敏昭・佐々木直美・柿木昇治・森川千鶴子 1998 高齢者集団療法における回想法の試み 集団精神療法, 14(2), 177-182.
- 3979 中村 忍・田中克江 2000 学生相談における合宿型グループアプローチ 心理劇グループについての事例検討 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 178.
- 3980 中村和彦 2000 パキスタンにおける人間関係トレーニングの実施 JICA母子保健プロジェクトでの実践より 人間関係, 17, 95-104.
- 3981 中村 忍 2001 保護者面接としてのグループ・アプローチに関する一考察--子どもの登校の課題をかかえた母親達と共に-- 九州大学心理臨床研究, 20, 61-68.
- 3982 中村和彦 2001 人間関係の体験学習における臨床的社会心理学からのパースペクティブ 今後必要とされる研究課題の展望 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 創刊
- 3983 中村和彦・川浦佐知子 2001 パキスタンにおける人間関係トレーニングの実践と考察(第2報) ファシリテーター・トレーニングの実践とその成果 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 創刊号, 165-179.
- 3984 中村和彦 2002 メンバーのパーソナリティと他者からのパーソナリティ認知がグループの人間関係形成に及ぼす影響 自他のパーソナリティ認知とグループへの懸念・魅力との関連性 南山大学『アカデミア』人文・社会科学編, 74, 321-344.
- 3985 中村和彦 2003 体験学習を用いた人間関係論の授業が学習者に対人関係能力に及ぼす効果について 社会的スキル・対人不安などへの効果および学習スタイルと効果との関連 南山大学『アカデミア』人文・社会科学編, 76, 103-141.
- 3986 中村 恵 2004 精神科長期入院患者を対象としたSST 立教大学臨床心理研究, 7, 61-70.
- 3987 中村達生 2004 精神科短期入院病棟における集団精神療法一オリエンテーション・グループと対象喪失一 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 107.
- 3988 中村恵子・山本淳子他 2005 対人関係ゲームによる学級の人間関係づくり(10)一学校生活充実感尺度(中学生版)の作成一 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 3989 中村俊哉 2005 留学生と日本学生の交流授業の開発一異文化理解、国際エンカウンター・グループからワールドワークへ一 福岡教育大学教育学部附属教育実践総合センター「教育実践研究」, 13, 127-134.
- 3990 中村有希 2005 慢性化した鬱状態からの脱却力動と移行対象グループ力動一コセラピストとの関係を軸に一 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 68.
- 3991 中村和彦 2005 インドにおけるラボラトリー・トレーニングの歴史と特徴一Tグループを中心として一 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 4, 73-100.
- 3992 中村和彦 2006 Tグループを用いたラボラトリー・トレーニングの構造に関する比較研究 日本・米国・インドにおけるプログラムの相違について 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 5, 123-139.
- 3993 中村正利 2007 グループミーティングのメソッド 金剛出版

- 3994 中村康枝・粟谷喜久枝他 1993 グループ活動としての夏期一泊プログラムを通して得られたもの 日本集団精神療学会第10回大会抄録集,49.
- 3995 中村和彦・Dilder Ahmed Khan他 2006 バングラデシュ医療プロジェクトにおける人間関係トレーニングの効果に関する考察 トレーニングから組織開発(OD)への枠組み変換の必要性 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,5,101-122.
- 3996 中村はるみ・今村優子他 1987 「ふえにつくす」活動の実践を通して治療共同体を考える(シンポジウム「日本における治療共同体」) 日本集団精神療学会第3回大会抄録集,11.
- 3997 中村健二・飯島冒江・高橋道子 1988 保健所デイケアに於ける精神科教育の試み 日本集団精神療学会第5回大会抄録集
- 3998 中村丈及・古賀靖彦他 1986 入院治療における集団精神療法 特に神経症圏内の集団力動的考察 九州精神神経学会第39回大会抄録,40.
- 3999 中村 敬・北西憲二他 1987 森田療法の治療構造について 治療共同体との比較から 日本集団精神療学会第3回大会抄録集,6-7.
- 4000 中村 敬・北西憲二他 1988 うつ病者に対するグループ運動表現療法の試み 日本集団精神療学会第5回大会抄録集
- 4001 中村暁子・鎌田裕樹他 2001 小集団音楽療法グループの実践から学んだもの(その2)ーグループ療法の役割ー 日本集団精神療学会第18回大会プログラム・抄録集, 43.
- 4002 中村 敬・久保田幹子他 2006 ワークショップ:森田療法 個人及び集団精神療法の織りなす糸 日本集団精神療学会第23回大会プログラム抄録集,19.
- 4003 中村有生・古賀功一 2006 情緒障害児短期治療施設における小集団へ治療的アプローチの試みー集団形成が困難な被虐待児間の交流への介入方法についてー 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,61.
- 4004 中村和彦 2003 パキスタンにおける人間関係トレーニングの実践と考察(第4報)ー最終評価及び評価方法の考察ー 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 2, 150-165.
- 4005 中村和彦 2003 人間関係トレーニングの国際協力における位置づけー医療、教育、参加型開発との接点に関する考察ー 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 2, 118-132.
- 4006 中村健二・皆川邦直 1992 患者教育 保健所での試み 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 127-143.
- 4007 中村真樹・小澤永治他 2007 多動性・衝動性の高い児童に対するグループアプローチ グループにおける被受容感および情動体験に注目して 日本心理臨床学会第26回大会発表論
- 4008 中村恵子・田上不二夫 2006 対人関係ゲームによる学級の人間関係づくり(14) - 適応指導教室充実感尺度(中学生版)の開発 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 4009 中村真樹・飛永佳代他 2006 多動性・衝動性が高い小学生の対人交流を促すグループアプローチにおける取り組み 多動性・衝動性が高い児童のグループセラピーにおける場面の構造化の工夫 発達臨床心理研究, 12,33-45.
- 4010 中根伸二 1993 第14回出合いのグループ合宿報告 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」, 14, 24-35.
- 4011 中根伸二 1994 第15回出合いのグループ合宿報告 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」, 15, 19-30.
- 4012 中根伸二 1998 第21回出合いのグループ合宿報告 亜細亜大学・亜細亜短期大学カウンセリングセンター「カウンセリングセンター」,21, 33-36.
- 4013 中根伸二 1999 22回 出合いのグループ合宿報告 亜細亜大学・亜細亜短期大学部カウンセリングセンター「カウンセリングセンター」,22,67-70.
- 4014 中根伸二 2001 大学の授業における体験学習の試みとその評価 教育相談の授業と授業評価を中心として 日本学生相談学会第19回大会
- 4015 中根伸二・平澤孝一 2003 就職ゼミ「キャリアセミナー2003」 亜細亜大学・亜細亜短期大学部カウンセリングセンター「カウンセリングセンター」,26,46-54.
- 4016 中西一夫・山下望美 1982 CGAIワークショップ: 集団精神療法「初回セッション」 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」,1,35-39.
- 4017 中西 一・谷本智恵子・村松五郎・土田修緑 1990 エクササイズ「2人の絵」 カウンセリング宿泊研修者の変化 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,112-113.
- 4018 中西龍一・内藤みちよ 1992 長期入院の分裂病者に対する集団療法とSST 集団精神療法,8(2),142-148.
- 4019 中西和紀 1998 分裂病者の集団絵画療法の試み 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 568-569.
- 4020 中庭洋一他 1994 自閉症療育キャンプから療育構造を模索する第2期キャンプへ 九州精神神経学会第47回大会プログラム講演抄録集,58.
- 4021 中野雅史・台 利夫 1993 サイコドラマ 岡堂哲雄編「心理面接学」(垣内出版), 277-292.
- 4022 中野 清 1998 人間関係科の教育理念に根ざす価値の哲学的考察 人間関係原論の講義より“TO BE FREE”の美学を考える 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,16,
- 4023 中野 清 1998 南山短期大学の誕生と人間関係科の教育実践について 「人間の尊厳のために」の理念を具現化するための教育実践 南山短期大学人間関係研究センター「人間関
- 4024 中野 清・津村俊充・中村和彦 1998 大学教育における人間関係研究への学生の自主的アプローチ 人間関係科専門科目「研究プロジェクト」の1998年度授業報告から 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,16, 23-32.
- 4025 中野葉子 2002 地域保健センターにおける子育て支援を目的としたグループカウンセリング - 「アディクション」としての児童虐待へのSolution Focused Approach - 日本心理臨床学会第21回大会発表論文集, 215.
- 4026 中野葉子・田中 究 2004 スタッフ同士が会話することの効用に関する一考察ーアダルトチルドレンのグループカウンセリングにおいてー 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 113.
- 4027 中野良・古屋昌美他 2003 ピア・サポート・プログラムのモデル開発と普及促進条件の同定 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,167
- 4028 中野良顕・林 信二郎・伊東恵子 1966 グループ・カウンセリング過程の研究 .自己像の変化 日本臨床心理学会第2回大会プログラム,26.
- 4029 中尾道子 1982 ファシリテーターの感想文:第3回エンカウンターグループ合宿に参加して 愛知教育大学保健管理センター編「第3回 自己との出合いのためのグループ合宿」報告書(昭和55年度),56-57.

- 4030 中尾道子 1983 ファシリテーターの感想文:第4回エンカウンターグループ合宿に参加して 愛知教育大学保健管理センター「第4回 自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和)
- 4031 中尾道子 1985 ファシリテーターの感想文 愛知教育大学保健管理センター編「第6回 自己との出会いのためのグループ合宿」報告書,33.
- 4032 中尾秀子 1998 デイケア・メンバーの将来に対する不安 精神科デイケアを通してわかること・できること 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,105.
- 4033 中尾陽子 2006 ラボラトリー方式の体験学習が大学生の人間関係の構築に及ぼす影響 - 大学1年生前期における人間関係トレーニング実践からの検討 - 日本教育心理学会第48回総会(ポスター発表)
- 4034 中尾陽子 2007 感情の取り扱いに関するトレーニングの試み 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,6,99-128.
- 4035 中里 均 1997 「浅野弘毅 1996『精神科デイケアの実践的研究』 岩崎学術出版社」 集団精神療法,13(2),192-193.
- 4036 中里 均 1997 巻頭言:デイケアは何に似ているか 集団精神療法,13(1),3-6.
- 4037 中島俊介・長尾 勲 1990 森田療法の治療理念学習の有効性についての研究 大学生の集団カウンセリングの試み 東筑紫短期大学「研究紀要」,21,81-89.
- 4038 中島明子 1990 IPRと今の私:“私ならではの”の役割りを 日本IPR研究会「研究会誌IPR」,2,15-16.
- 4039 中島義実・白井聖子他 1999 不登校生徒に対するグループ・アプローチのプロセスに関するスタッフとしての関与と体験を軸とした考察(1) 心理臨床(名古屋大学教育学部心理教育相談)
- 4040 中島雅記 2007 ソーシャル・スキル・トレーニング・モジュール活用の実際とその効果について 中学校に対するSSTモジュールの実施方法とその効果についての検討 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,239.
- 4041 中島香織・添田道子他 2002 集団療法における看護師の治療的役割を考える 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,154
- 4042 中島俊介・長尾 勲 1999 構成的グループ・エンカウンター 日本交通心理学会第60回大会
- 4043 中島幸子・上田奈津美他 2007 慢性閉鎖病棟におけるグループ活動を展開して ~評価尺度から言えること~ 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム
- 4044 中田洋子 1980 カウンセラー訓練における一考察(一) Group process の展開とその評価について 社会問題研究,29(4),89-107.
- 4045 中田輝夫・鈴木章司・井上 悟・大内 繁・永野京子・斎藤きみ子・藤牧品江 1988 精神病院における小規模デイケア11年の経験 集団精神療法,4(1),86-90.
- 4046 中田行重 1991 エンカウンター・グループのファシリテーションに関する一考察 看護学校の一事例より 九州大学大学院教育学研究科博士課程特選題目論文
- 4047 Nakata,Yukishige 1992 A Semi-Non-Directive Group Psychotherapy for Schizophrenics 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),37(2),67-71.
- 4048 中田行重 1992 エンカウンター・グループの研究と実際 人間性心理学研究,10(1),25-29.
- 4049 中田行重 1992 エンカウンター・グループの研究と実際 人間性心理学研究,10(1),25-29.
- 4050 中田行重 1992 エンカウンターグループにおける体験についての一考察 日本人間性心理学会第11回大会発表論文集,98-99.
- 4051 中田行重 1993 エンカウンター・グループのファシリテーションについての一考察 心理臨床学研究,10(3),53-64.
- 4052 中田行重 1994 エンカウンター・グループの事例研究 high learner について 日本人間性心理学会第13回大会研究発表,34-35.
- 4053 中田行重 1994 ファシリテーションについて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,19,48-52.
- 4054 中田行重・村山正治 1994 エンカウンター・グループにおけるファシリテーターの立場の問題について 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),38(2),95-101.
- 4055 中田行重 1996 エンカウンター・グループにおけるセッション外体験の意義 人間性心理学研究,14(1),39-49.
- 4056 中田行重 1996 研修型エンカウンター・グループにおけるファシリテーション 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,76-77.
- 4057 中田行重・山本 鈴他 1998 さわやかグループ 第3報 グループの停滞感についてメンバーから学んだこと 牧病院年報,1998,145-147.
- 4058 中田行重 1999 「研修型エンカウンター・グループ」に固有の意義はあるか? 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ
- 4059 中田行重 1999 研修型エンカウンター・グループ・プロセスにおける逸脱行動の生起の仕方 下関市立大学論集,42(3),91-108.
- 4060 中田行重 1999 研修型エンカウンター・グループにおけるファシリテーション 逸脱行動への対応を中心として 人間性心理学研究,17(1),30-44.
- 4061 中田行重 2001 「小野 修 2000『子どもとともに成長する不登校児の「親のグループ」』」 人間性心理学研究,19(2),144-145.
- 4062 中田行重 2001 研修型エンカウンター・グループにおける問題意識性を目標とするファシリテーション 博士論文(東亜大学)
- 4063 中田行重 2004 臨床心理学のゼミ運営を促進する1つの方法としてのエンカウンター・グループ その可能性についての検討 関西大学 文学論集53(4)67-79.
- 4064 中地展生 2005 A市教育相談機関で行った不登校児童生徒の親の会の事例研究 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集,167-168.
- 4065 中富太郎 2001 構成的グループ・エンカウンターの教育的意義 全国語学教育学会日本教育カウンセラー協会山口支部研究紀要,224-237.
- 4066 中富太郎 2001 構成的グループ・エンカウンターの実践上の課題 全国語学教育学会日本教育カウンセラー協会山口支部研究紀要,238-247.
- 4067 中内孝枝 1986 EGから、からだに 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,3,14-17.

- 4068 中山和子 1969 教育相談における集団療法 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房),303-325.
- 4069 中山和子・岡添康子 1970 情緒障害児の集団心理療法 自閉的な子どもの治療経過について 臨床心理学研究,9(3),145-153.
- 4070 中山 巖 1977 ラ・ホイヤー・プログラム参加体験の一報告 九州心理学会第38回大会発表論文集,46.
- 4071 中山 巖 1978 精神病院における集団心理療法に関する一考察 日本心理学会第42回大会発表論文集,1178.
- 4072 中山和子 1978 集団状況の発展に関する研究 統合構造化領域の成立について 関係学研究,6(1),27-38.
- 4073 中山 巖 1979 精神病院における集団心理療法に関する一考察(その3) 日本教育心理学会第21回総会
- 4074 中山 巖 1979 精神病院における集団心理療法に関する一考察 佐賀大学教育学部研究論文集,27(・),85-99.
- 4075 中山 巖 1979 精神病院における集団心理療法に関する一考察(その2) 日本心理学会第43回大会発表論文集,667.
- 4076 中山 巖 1980 精神病院における集団心理療法に関する一考察(その4) 日本心理学会第44回大会発表論文集,611.
- 4077 中山 巖 1980 精神病院における集団心理療法に関する一考察(その5) 日本教育心理学会第22回総会
- 4078 中山 巖 1980 精神病院における集団心理療法に関する一考察(・) 佐賀大学教育学部研究論文集,28(・-・),ページ不明.
- 4079 中山 巖 1980 精神病院における集団心理療法に関する一考察(・) 佐賀大学教育学部研究論文集,28(2-・),169-179.
- 4080 中山 巖 1981 精神病院における集団心理療法に関する一考察(その6) 日本心理学会第45回大会発表論文集,663.
- 4081 中山 巖 1981 精神病院における集団心理療法に関する一考察(・) 佐賀大学教育学部研究論文集,29(・-・),249-265.
- 4082 中山 巖 1982 ブラインド・ウォーク(閉眼歩き)の体験に関する一考察 佐賀大学教育学部研究論文集,29(2),149-164.
- 4083 中山 巖 1982 ラホイヤー・プログラムを体験することの意義について-The La Jolla Program 1977 Summer Institute での参加体験 佐賀大学教育学部研究論文集,30(1),297-311.
- 4084 中山 巖 1983 「“Who are you?”のみの質問形式による相互インタビュー」を体験することの意義について 佐賀大学教育学部研究論文集,30(2),117-129.
- 4085 中山 巖・古賀靖之・中野俊明・佐藤美丸・三池大和 1983 看護学生に対する体験学習の試み 九州心理学会第44回大会
- 4086 中山 巖 1984 精神病院における集団心理療法に関する一考察(その7) 日本教育心理学会第26回総会
- 4087 中山 巖 1984 精神病院における集団心理療法に関する一考察(・) 佐賀大学教育学部研究論文集,28(2-・),113-133.
- 4088 中山 巖 1984 精神病院における集団心理療法に関する一考察(・) 佐賀大学教育学部研究論文集,32(・-・),ページ不明.
- 4089 中山 巖 1985 精神病院における集団心理療法に関する一考察(・) 看護者にとって集団心理療法に関わることの意義 佐賀大学教育学部研究論文集,33(・-・),121-136.
- 4090 中山 巖 1986 精神病院における集団心理療法に関する一考察(・) 患者が集団心理療法で治療的役割をはたすことの意義 佐賀大学教育学部研究論文集,33(2-・),151-165.
- 4091 中山 巖 1987 精神科の看護者にとって集団精神療法に関わることの意義 日本心理臨床学会第6回大会発表論文集,186-187.
- 4092 中山 巖 1987 精神科病院における集団精神療法:メンバーが集団から脱落する問題 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,5-6.
- 4093 中山 巖 1987 精神病院における集団精神療法 集団精神療法におけるカタルシスの有効性 日本心理学会第51回大会発表論文集
- 4094 中山 巖 1987 精神病院における集団心理療法に関する一考察(・) 集団精神療法におけるカタルシスの有効性 佐賀大学教育学部研究論文集,34(2-・),89-99.
- 4095 中山 巖 1987 精神病院における集団精神療法 メンバーが集団から脱落する問題 集団精神療法,3(1),43-47.
- 4096 中山浩行 1987 精神病院におけるグループ・アプローチの試み 日本心理臨床学会第6回大会発表論文集,142-143.
- 4097 中山 巖 1991 入院患者の集団精神療法 個人精神療法と集団精神療法との関連における問題 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,59.
- 4098 中山 巖 1992 精神科病院における集団精神療法に関する一考察(・) コンジョイント・セラピーでの集団精神療法の言動がカルテに記載されることに対する患者の反応 佐賀大学教育学部研究論文集,40(1-・),41-49.
- 4099 中山 巖 1992 入院集団精神療法 コンジョイント・セラピーにおける精神科医と臨床心理士の関係 集団精神療法,8(1),23-28.
- 4100 中山 明他 1993 「不安」に対する構成的エンカウンターの効果について 日本カウンセリング学会第26回大会
- 4101 中山 巖 1994 集団精神療法における看護者の役割・位置づけ 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,14-15.
- 4102 中山 巖 1994 精神科病院における集団精神療法 九州心理学会第55回大会
- 4103 中山 巖 1995 入院集団精神療法 グループからドロップアウトしやすいメンバー 九州心理学会第56回大会
- 4104 中山 巖 1995 臨床心理士と看護者による入院集団精神療法 看護者がスタッフとして示す抵抗とスタッフになることの利点 集団精神療法,11(1),40-44.
- 4105 中山 巖 1996 特集「グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応」:集団精神療法の場合 - 参加することに抵抗を示したり、脱落する患者の問題 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,40-44.

- 4106 中山広宣 1996 DCのまとめ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,3-8.
- 4107 太田裕一・川田祐子 1997 精神分裂病者対象の集団精神療法における「テーマ抽出」技法について 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4108 中山 巖 1997 異質集団での集団精神療法に対する反応—分裂病患者と非分裂病患者の比較— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4109 中山 巖 2003 看護学生がスポットライト法を体験することの意義 佐賀大学文化教育学部研究論文集,7(2),1-9.
- 4110 中山和子・池田由子他 1961 集団心理療法の研究 その(2) 日本心理学会第25回大会発表論文集,362.
- 4111 中里 均 1989 分裂病デイケア「中断者」の病理とデイケアの技法(シンポジウム「病理と技法の違い」) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,12-13.
- 4112 中里 均 1990 分裂病デイケア「中断者」の病理とデイケアの技法 集団精神療法,6(1),19-25.
- 4113 中里 均 1990 分裂病者のデイケア生活への適応と不適応 集団側の要因を加味した考察 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,19.
- 4114 中里 均 1991 分裂病デイケア集団とスタッフ集団の関係 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,50.
- 4115 中里 均 1992 デイケアから見た分裂病圏患者の集団力動と精神病理 精神神経学雑誌,94(5),401-451.
- 4116 中里 均 1994 巻頭言:人類集団の巨大化の功罪 集団精神療法,10(1),3-9.
- 4117 Nakazawa,J. 1981 A study of the principles and methods of humanistic, substantial school education — The education of humanistic school teachers by counselor training University of
- 4118 中澤次郎 1981 行動集団カウンセリングの理論と実際 昭和56年度日本産業カウンセラー協会研修会資料(昭和56年6月)
- 4119 中澤次郎・佐藤惣三 1981 教育実習生に対する行動集団カウンセリング実施の試み 日本相談学会第14回大会
- 4120 中澤次郎・林 裕次・重松樫三・小畑修一・原野広太郎・渡辺光雄 1981 人間性豊かな学校教育実現のための教育実習生の指導—ゆとりと充実ある指導原理をめざした体験学習,一マイクログループ・カウンセリングと出会いグループの体験学習を通して 筑波大学学内プロジェクト研究,一般研究(乙)昭和55年度研究資料
- 4121 中澤次郎他 1981 教育実習者に対する行動集団カウンセリング実施の試み 日本相談学会第14回大会
- 4122 中澤次郎 1982 現職教育としての集中的学校カウンセリング訓練の試み 日本相談学会第15回大会
- 4123 中澤次郎 1982 集団カウンセリングを応用したセミナー—学生の価値観の確立のために 大学と学生,191,36-44.
- 4124 中澤次郎他 1983 行動集団カウンセリングによる学生群と社会人群の意識の変化の比較 日本相談学会第16回大会
- 4125 中澤次郎 1984 集団カウンセリングを中心としたカウンセリング実習による大学生の自己意識の変革について 日本相談学会第17回大会
- 4126 中澤次郎 1984 集団カウンセリングを中心としたカウンセリング実習による大学生の自己意識の変革について 日本相談学会第17回大会
- 4127 中澤次郎 1984 大学授業の中の行動集団カウンセリングの実施の事例 日本学生相談研究会第2回研究発表大会
- 4128 中澤次郎 1985 学校カウンセリング研修会における教員の意識の変化 知的学習と体験的学習の比較から 日本相談学会第18回大会
- 4129 中澤次郎 1985 教師教育のためのカウンセリング訓練の実際 井坂行男編著「カウンセリングと教師教育」(協同出版),113-129.
- 4130 中澤次郎 1985 行動集団カウンセリングを中心としたカウンセリング訓練による大学生の意識の変革—大学の教職過程におけるカウンセリング訓練の事例 学生相談研究,7,21-32.
- 4131 中澤次郎 1986 カウンセリング研修会における研修生の意識の変化に対する知的学習と体験学習の効果の相違 学校教師の場合 日本相談学会第19回大会論文集
- 4132 中澤次郎 1986 行動集団カウンセリング その理論・実践・研究 川島書店
- 4133 中澤次郎 1986 行動集団のカウンセリング 川島書店
- 4134 中澤次郎・畑中忠雄・相馬一彦 1986 中学校3年生のホームルーム・アワーの中の行動集団カウンセリングの効果に関する追跡調査の研究 筑波大学学校教育部(昭和60年度文部省
- 4135 中澤次郎 1987 大学生を対象とした行動集団カウンセリングの実際 第5回日本学生相談研究会研究発表大会
- 4136 中澤次郎 1987 中学生の学級指導としての行動集団カウンセリングの試みとその持続的効果について 日本相談学会第20回大会
- 4137 中澤次郎 1987 中学生の学級指導としての行動集団カウンセリングの試みとその持続的効果について 日本相談学会第20回大会
- 4138 中澤次郎 1988 行動集団カウンセリングの実践—行動理論と出会い体験の統合 川島書店
- 4139 中澤次郎 1988 行動集団カウンセリングの実践 行動理論と出会い体験の統合 川島書店
- 4140 中澤次郎 1988 大学の授業の中における分散的な構成集団カウンセリングの試み 日本カウンセリング学会第21回大会
- 4141 中澤次郎 1988 大学の授業の中における分散的な構成集団カウンセリングの試み 日本カウンセリング学会第21回大会
- 4142 中澤次郎 1989 行動集団カウンセリング 心理臨床,2(4),313-318.
- 4143 中澤次郎 1989 行動集団カウンセリング 心理臨床,2(4),313-318.
- 4144 中澤次郎他 1989 グループ・カウンセリングのビデオによるノンバーバル・コミュニケーションの学習(ビデオ発表) 日本カウンセリング学会第22回大会発表論文集,164-165.

- 4145 中澤次郎 1990 グループ・カウンセリング 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 144.
- 4146 中澤次郎 1990 開発的行動カウンセリング カウンセリング研究会報告書(総務庁人事局)
- 4147 中澤次郎 1990 行動集団カウンセリング 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 180.
- 4148 中澤次郎・中川 清・野田重雄・村越登祐・古橋洋子 1992 認知行動集団カウンセリングの試み(・) 日本学生相談学会第10回大会
- 4149 中澤次郎他 1993 女子学生の短期集中カウンセリングの実践 日本カウンセリング学会第26回大会
- 4150 中澤次郎 1994 構成集団カウンセリング 中澤次郎編著「総合的カウンセリングへの学習と実践」(不昧堂出版), 第3章.
- 4151 中澤次郎他 1994 中年女性による行動集団カウンセリングの学習とその効果 日本カウンセリング学会第27回大会
- 4152 中園尚武・豊永武盛他 2005 心理教育ABCプログラムにおける集団療法的機能 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 67.
- 4153 難波 愛・柿澤良子他 2001 ミソドラマの実践に関する研究 中学生への試み 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 221.
- 4154 南部 靖・児玉照彰・東海林寛子・大林 純・鈴木仁史 1988 前思春期の子供たちを対象とした入院治療の試み 集団精神療法, 4(1), 57-61.
- 4155 南部 靖・児玉照彰他 1987 前思春期の子供たちを対象とした入院治療の試み 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集, 10.
- 4156 納戸昌子他 1994 デイケアの開催日数の増加にともなう患者集団とその行動の変化 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集, 30-31.
- 4157 南堂里美・小松明子他 1996 デイケアにおけるSSTの現状と今後の可能性 生活習慣の改善をめざして 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 127.
- 4158 南河明文 2001 私の道楽 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 46-47.
- 4159 南山短期大学人間関係研究センター 1984 特集:Tグループ 1.JICEラボラトリー・トレーニングの変遷(その1)(中堀仁四郎) 2.高等教育におけるTグループの実践(星野欣生・山口真人) 3.人間関係科Tグループ実践をめぐって(座談会) 4.Tグループによる学習過程理解のための方法論的研究(1)-学生の形容詞語表現による雰囲気理解への多次的アプローチ(津村俊充) 5.Tグループに於ける女性-規範と性役割に由来する問題点-(KANTER, R.M.(會澤俊三訳)) 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」創刊号, 11-106.
- 4160 南山短期大学人間関係研究センター 1985 特集:人間教育における体験学習
・ 高等教育における体験学習
1.南山短期大学人間関係科の教育の概観-10年の歴史と展望(星野欣生) 2.人間関係科における教育の試み-見直された体験学習(R.A.メリット) 3.“人間関係訓練による”体験学習-トレーニングから学習へ(柳原 光)
・ 南山短期大学人間関係科の10年 1.教育の実践 2.学生の学びとその軌跡 3.人間関係科に新しくかわる教員として 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」第2・3号合併
- 4161 名尾典子 ファンタジー・グループにおける「体験」の意味-「ことばが熟する」過程を通して 上智大学文学研究科修士論文
- 4162 直江裕之・見田牧子他 2002 デイケア集団精神療法の一考察-当院の現状をふまえて- 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 46.
- 4163 植原和子・鶴田靖信 1996 SSTの導入により交流の幅が広がり、対人関係の改善が見られた一症例 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 130.
- 4164 植崎敬子・井上隆則 1991 開放病棟に新しい集団治療活動を導入して 九州精神保健学会第37回大会抄録, 190.
- 4165 成田 諭 1985 第7回 エンカウンター・グループ実施報告 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」, 7, 9-13.
- 4166 成田 諭 1986 第8回 エンカウンター・グループ実施報告書 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」, 8, 10-16.
- 4167 成田 諭 1987 第9回 エンカウンター・グループ合宿実施報告
亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」, 9, 10-18.
- 4168 成田 諭 1989 第10回 エンカウンター・グループ合宿報告 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」, 10, 11-27.
- 4169 成田 諭 1990 第11回 出会いのグループ合宿報告 亜細亜大学・日本経済短期大学学生相談室「学生相談室報告書」, 11, 11-21.
- 4170 成田 伸・石井トク 1993 「体験学習」の文献的考察 看護教育, 34(2), 91-100.
- 4171 成田 諭 1996 第19回出会いのグループ合宿報告 亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部「カウンセリングルーム」, 19, 24-35.
- 4172 成田 諭 1999 第20回出会いのグループ合宿報告 亜細亜大学・亜細亜短期大学カウンセリングセンター「カウンセリングセンター」, 20, 53-58.
- 4173 成田美保子・大槻貴子他 1992 摂食障害におけるCombined-Therapy 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 46-47.
- 4174 成澤博子他 1977 慢性分裂病者への心理劇の試み 芸術療法, 8, 59-67.
- 4175 成澤博子他 1978 慢性分裂病者への心理劇の試み(その2) 芸術療法, 9, 79-86.
- 4176 成澤博子他 1979 慢性分裂病者への心理劇の試み(その3) 芸術療法, 10, 39-46.
- 4177 成澤博子 1982 コメントを読んで 上智大学臨床心理研究, 6, 126-127.
- 4178 成澤博子 1982 一女性分裂病者への心理劇的アプローチ 上智大学臨床心理研究, 6, 107-123.

- 4179 成澤博子他 1982 分裂病者と役割 芸術療法,13,65-75.
- 4180 成澤博子 1986 心理劇における一女性分裂病者のセルフ・イメージの改善過程 Y子さんの強い自己主張とその表現病理との関わりを通して 日本心理臨床学会第5回大会発表論文
- 4181 鳴沢 実 1987 授業の一環としてのエンカウンター・グループ合宿の教育的効果の一端—ある高等看護学校を例として 東京都立大学学生相談室「学生相談室レポート」, 14, 108-115.
- 4182 鳴澤 實・加藤美智子・清水幹夫 1996 会津田島寮エンカウンター・グループ報告 グループ効果について 東京都立大学学生相談室「学生相談室レポート」,23,48-56.
- 4183 鳴澤 實・清水幹夫・加藤美智子 1997 会津田島寮エンカウンター・グループ報告 東京都立大学学生相談室「学生相談室レポート」,24,69-75.
- 4184 Natawidjaja,R. 1974 外国人留学生の(第3回健康増進)セミナーレポート:THE REPORT OF SAIJO SEMINAR 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 7, 31-36.
- 4185 縄田静香・田中信利 2003 英語授業における構成的グループエンカウンターの効果 九州心理学会第64回大会
- 4186 縄田容子・岡村克巳他 1991 入院治療における病態別・機能別集団治療活動・第2報 小集団活動の治療的意義 九州精神保健学会第37回大会抄録集,146.
- 4187 根本英行・石垣ちぐさ他 2002 社会的ひきこもり青年に対するグループアプローチが示唆すること - 非精神病圏のひきこもりメンバーの動きを中心に - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,33.
- 4188 二橋那美子他 1995 日常生活におけるひらかれたカウンセリング(8) グループカウンセリングにおける心理劇の活用 日本カウンセリング学会第28回大会
- 4189 二橋那美子他 1995 日常生活におけるひらかれたカウンセリング(8) グループカウンセリングにおける心理劇の活用 日本カウンセリング学会第28回大会
- 4190 日本産業訓練協会 1962 センシティビティ・トレーニング 産業訓練資料, No.46.
- 4191 日本産業訓練協会 1962 特集:カウンセリングとセンシティビティ 産業訓練, 12月号.
- 4192 日本・精神技術研究所編著 1983 話し合いで拓く自己発見法—自分をより深く知るために マネジメント社
- 4193 日本女子大学カウンセリングセンター 1983 「『主体性を育てる合宿』に関する研究—その2」
はじめに(浜崎武子)
・ 研究目的(浜崎武子)
… 第5回「主体性を育てる合宿」の実践(尾崎かほる)
・ 合宿後の展開(駒米勝利)
まとめ(浜崎武子) 日本女子大学カウンセリングセンター編
- 4194 日本IPRの会 1985 特集:フォローアップ・トレーニング
フォローアップ・トレーニングの変遷(依田久男)
座談会:いま、改めてフォローアップとは(長井寛治・岡田玲一郎・星野 命・佐藤悦子・宮崎民雄)
フォローアップ・トレーニングについて思うこと(早坂孝次郎) 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 16号, 1-6.
- 4195 日本IPRの会 1988 特集:「オブザーバー体験」の意味
生命の底力を体験(生駒美和)
グループの内と外(栗原親司)
覚えている二つのこと(赤羽興三郎)
「いまは亡き師」を伝承(島恒秀次) 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 20号, 1-6.
- 4196 日本女子大学カウンセリングセンター 1993 1991年度宿泊研修(カウンセリング合宿) 日本女子大学カウンセリングセンター報告, 15, 35-39.
- 4197 日本女子大学カウンセリングセンター 1993 1993年度グループ合宿 日本女子大学カウンセリングセンター報告, 17, 64-69.
- 4198 日本女子大学カウンセリングセンター 1994 1992年度宿泊研修(カウンセリング合宿) 日本女子大学カウンセリングセンター「カウンセリング・センター報告」, 16, 45-49.
- 4199 日本女子大学カウンセリング・センター 1996 1994年度グループ合宿 日本女子大学カウンセリング・センター報告,18,51-56
- 4200 日本女子大学カウンセリング・センター 1996 1996年度グループ合宿 日本女子大学カウンセリング・センター報告「大学教育とカウンセリング」, 20, 44-49.
- 4201 日本大学本部学生相談センター 1996 第12回Self Awareness Youth Seminar : SAYS- (セイズ-12; 人と人との出会いの広場)について 日本大学学生相談室報告書,22,61-63&124.
- 4202 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集(1997年),50-51 1997 <日本カウンセリング学会第30回大会自主シンポジウム>
個人支援とグループ支援をいかにミキシングするか
片野智治(企画者)
片野智治(司会者)
石隈利紀(話題提供者)
岡田 弘(話題提供者)
半田一郎(話題提供者) 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集(1997年),50-51

- 4203 日本集団精神療法学会(第14回)シンポジウム<集団精神療法の効き目と落とし穴> 1997
司会(小谷英文・樋掛忠彦)
リーダーはグループにどう依存するかー大グループ精神療法を素材にー(相田信男)
治療環境と集団療法(篠原由利子)
看護婦と集団(武井麻子)
集団の治療的利用、その効果と陥害ー作業活動を介する集団療法の経験よりー(山根 寛) 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4204 日本女子大学カウンセリング・センター 1997 1995年度グループ合宿 日本女子大学カウンセリング・センター報告,19,36-37.
- 4205 日本心理臨床学会(第17回) 1998 自主シンポジウム<インターナショナル・エンカウンター・グループ(IEG)の現状と今後の課題>
伊藤義美(企画者・司会者)
野島一彦(企画者・司会者)
畠瀬 稔(話題提供者)
清水幹夫(話題提供者)
高松 里(話題提供者)
村山正治(指定討論者) 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 85.
- 4206 日本心理臨床学会(第17回) 1998 自主シンポジウム<精神科における心理臨床(その4) 専門性発揮の前に問われるのは『デイケアスタッフ能力』。そのデイケアスタッフ能力って何だ
る? >
荊木義比古(企画者)
鈴木一基(司会者)
出田俊三(話題提供者)
竹村隆太(話題提供者)
窪田由紀(話題提供者)
- 4207 日本心理臨床学会第18回大会 1999 自主シンポジウム<精神科デイケアにおける心理療法(その5) 他専門職種との円滑な協働とその工夫について、中堅者からの報告 >
企画代表者:荊木義比古
司会者:平野 覚
指定討論者:大塚成仁 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 97.
- 4208 日本心理臨床学会第18回大会 1999 自主シンポジウム<精神障害者に対するレクリエーションの心理学的検討 デイケア・院内治療の場を手がかりに >
企画者:台 利夫・長谷川行雄
司会者:台 利夫
話題提供者:長谷川行雄,高井直子,清水明子,岸 広子
指定討論者:佐藤忠司 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 83.
- 4209 日本心理劇学会(第6回) 2000 シンポジウム:新しい地平を求めて
増野 肇・滝沢広忠(司会者)
磯田雄二郎(シンポジスト)
土屋明美(シンポジスト)
針塚 進(シンポジスト)
マックス・クレイトン(コメンター) 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 22-25.
- 4210 日本カウンセリング学会(第34回) 2001 自主シンポジウム<エンカウンターで学校を創る>
岡田 弘(企画・司会)
水上和夫(話題提供者)
吉澤克彦(話題提供者)
菊池章子(話題提供者)
上村国之(話題提供者) 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,76-77.

- 4211 日本カウンセリング学会(第34回) 2001 自主シンポジウム<学級崩壊-きれる-いじめ-不登校-中退を結ぶ糸は何か(4)| ソーシャル・スキルとグループ・アプローチの視点から | >
河村茂雄(企画・司会)
品田笑子(話題提供者)
藤村一夫(話題提供者)
小野寺正己(話題提供者)
森 憲治(話題提供者)
根田真江(話題提供者)
加勇田修士(話題提供者)
苅間澤勇人(話題提供者)
富家直明(指定討論者) 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,62-63.
- 4212 日本女子大学カウンセリング・センター 2001 1999年度グループ合宿 日本女子大学カウンセリング・センター報告「大学教育とカウンセリング」, 23, 45-47.
- 4213 日本女子大学カウンセリングセンター 2001 2000年度グループ合宿 日本女子大学カウンセリングセンター「カウンセリング・センター報告」24, 34-39.
- 4214 日本心理臨床学会(第20回) 2001 自主シンポジウム:思春期のグループアプローチ(2) 不登校に対する援助手段として
西村 馨(企画・司会者)
小谷英文(企画者)
西村 馨(話題提供者)
中川剛太(話題提供者)
奥田 亮(話題提供者)
西田行壮(話題提供者) 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 103.
- 4215 日本集団精神療法学会第19回大会編 2002 シンポジウム:地域精神保健活動における集団精神療法 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,62-64.
- 4216 日本集団精神療法学会第19回大会編 2002 ミニ・シンポジウム:集団精神療法における倫理 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集
- 4217 日本女子大学カウンセリングセンター 2002 2001年度グループ合宿 日本女子大学カウンセリングセンター「カウンセリング・センター報告」25,44-47.
- 4218 日本カウンセリング学会(第36回) 2003 自主シンポジウム<SGEの展望:エスリンから学ぶもの>
片野智治(企画者)
河村茂雄(指定討論者)
大友秀人・武蔵由佳・品田笑子・岡田 弘・田島 聡(シンポジスト) 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,66.
- 4219 日本カウンセリング学会(第36回) 2003 自主シンポジウム<引きこもりを考える~自助グループの視点から~>
繁田千恵(企画・司会)
内田昌宏・渡邊尚孝(シンポジスト)
松原達哉(指定討論者) 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集, 61.
- 4220 日本集団精神療法学会監修 2003 集団精神療法の基礎用語 金剛出版
- 4221 日本心理臨床学会(第22回) 2003 自主シンポジウム<グループにおける感情性について(2)-Bionの集団理論と、その実証性の可能性についての吟味>
Med Hafsi(企画・司会者)
Med Hafsi(発表者)
黒崎優美(発表者)
勝原千晴(発表者)
野村達也(発表者) 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 315.
- 4222 日本心理臨床学会(第22回) 2003 自主シンポジウム<思春期のグループアプローチ(4)>
西村 馨(企画責任・司会者)
小谷英文(企画責任者)
菊池雅彦(話題提供者)
ニッ山亮(話題提供者)
多賀谷篤子(話題提供者)
小谷英文(指定討論者) 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 314.
- 4223 日本人間性心理学会(第22回) 2003 自主企画:若手グループ臨床家の集い(2) 事例を通して 企画者(本山智敬・裏 美紀・永野浩二) 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 58-59.

- 4224 日本カウンセリング学会(第37回) 2004 自主企画シンポジウム<問題解決的(remedial)なSGEの有効性>
片野智治(企画者)
明里康弘(話題提供者)
川端久詩(話題提供者)
森 憲治(話題提供者)
住本克彦(話題提供者)
曾山和彦(話題提供者)
犬塚文雄(指定討論者)
日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,40.
- 4225 日本心理臨床学会(第23回) 2004 <自主シンポジウム>グループにおける感情性について(3)-Bionの集団理論と、その実証性の可能性についての吟味-
Med Hafsi(企画・司会者)
Med Hafsi(発表者)
黒崎優美(発表者)
勝原千晴(発表者)
福岡芽美(発表者) 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 342.
- 4226 日本心理臨床学会(第23回) 2004 <自主シンポジウム>虐待・子育て支援領域におけるグループ・アプローチを用いた回復プログラムおよび親教育のプログラムの現状と課題
企画・司会者 柴田俊一
話題提供者 内田江里・平岡篤武・神村富美子
指定討論者 三沢直子 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 342.
- 4227 日本人間性心理学会(第23回) 2004 <自主企画>若手グループ臨床家の集い(3)-「私」がグループの中で大切にしているものとは? - 企画・司会:本山智敬・裏 美紀・永野浩二 日
本人間性心理学会第22回大会発表論文集,44.
- 4228 日本人間性心理学会(第23回) 2004 自主企画:多文化相互理解エンカウンター・グループに関わって
企画:清水幹夫
司会:清水幹夫
話題提供者: 榊 祐子
下田節夫
高松 里
畠瀬 稔
福岡直樹
指定討論者:東口千津子
日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,51-56
- 4229 日本カウンセリング学会(第38回) 2005 自主企画シンポジウム:授業にSGEを生かした学校づくり
岡田 弘 (企画・司会)
笹間真由美・村田重子・古川英香 (シンポジスト)
佐藤節子 (指定討論者) 日本カウンセリング学会第38回大会
- 4230 日本人間性心理学会(第25回) 2006 <自主企画>若手グループ臨床家のつどい(4)-「若手」が「グループのファシリテーションをする」ことについて-永野浩二・平井達也・加藤美紀・松
本大輝・本山智敬(企画・司会・話題提供者) 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 61-62.
- 4231 日本人間性心理学会(第26回) 2007 <自主企画>ファシリテーター・トレーニングについて考える-自分自身であることを大事にするトレーニング・モデルとは-本山智敬・平井達也・永
野浩二・加藤美紀・松本大輝・(企画・司会・話題提供) 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 66-67.
- 4232 日本人間性心理学会(第26回) 2007 <理事会企画シンポジウム>わが国におけるパーソンセンタード・グループアプローチの可能性と課題
日本人間性心理学会理事会(企画)伊藤義美(司会)
畠瀬 稔・村山正治・大須賀克己(話題提供者) 平山栄治(指定討論者) 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 50-54.
- 4233 日本グループ・ダイナミクス学会(第53回) 2006 シンポジウム グループ・ワーク その光と陰 - 自己啓発セミナーを考える -
渡辺浪二・角山 剛(企画者)
小久保 温 / 中村和彦(話題提供者)
今川民雄 / 西日公昭(指定討論者)
渡辺浪二(司会者) 日本グループ・ダイナミクス学会第53回大会

- 4234 日本人間性心理学会(第12回) 1993 自主企画 セルフヘルプ・グループの意義と今後の展望
 伊藤伸二・高松 里・西村芳和(企画者)
 高松 里(司会者)
 村本邦子(話題提供者)
 沢田 勝(話題提供者)
 伊藤伸二(話題提供者)
 村山正治(指定討論者) 日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,2-3.
- 4235 日本人間性心理学会(第3回) 1984 自主シンポジウム グループ・アプローチの発展 各立場の歩みと課題
 島瀬 稔・長谷川浩一(企画・司会)
 島瀬 稔:本シンポを企画するにあたって
 早坂泰次郎:IPRトレーニングの実施と運営 方法論的視点から
 星野欣生:高等教育におけるTグループ 南山短大人間関係科での実践
 小谷英文:グループ・アプローチの発展 精神分析的グループ・アプローチの歩みと課題
 国分康孝:構成的グループ・エンカウンターの場
 島瀬直子:人間関係研究会のエンカウンター・グループ 日本人間性心理学会第3回大会
- 4236 日本人間性心理学会(第6回) 1987 自主企画 若手グループ臨床家の直面している諸問題
 申 栄治・林 もも子(企画・司会)
 申 栄治:「成長」と「病理」
 林 もも子:Facとしての成長とIdentity
 高松 里:EGとSHGのFacとして
 山田俊介:Facとしての役割葛藤とIdentity
 鈴木奈保子:Therapy Group実施のための準備点 日本人間性心理学会第6回大会
- 4237 日本人間性心理学会(第7回) 1988 自主企画 若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・) グループ臨床はどこへ向かうのか
 高松 里・広瀬寛子(企画・司会)
 林 もも子:グループ臨床家としてのIdentityの模索
 広瀬寛子:EGをみつめ直す
 巖岩秀章:グループに今直面していること 年代の違い,見方の違い
 小林佳子:学生相談の場でのFacとして
 申 栄治:EGの理論化と運営形態の多様化
 鈴木奈保子:現在行っているグループ臨床とその課題
 高松 里:Faciをすることの「切なさ」
 山田俊介:普通の人達によるグループの可能性 日本人間性心理学会第7回大会
- 4238 日本人間性心理学会(第8回) 1989 自主企画 若手グループ臨床家の直面している諸問題・
 山田俊介・巖岩秀章(企画)
 林 もも子:スタッフ・グループの重要性
 広瀬寛子:授業としてのEGのFacを実践してきて
 巖岩秀章:エンカウンター・グループにおけるエンカウンター体験とは何か
 申 栄治:「疲れ・・・」
 鈴木奈保子:ファシリテーター以外のスタッフの役割
 高松 里:Group Psychotherapy とEncounter Group 何が違うのか?
 山田俊介:EG経験と日常生活 日本人間性心理学会第8回大会

- 4239 日本人間性心理学会(第13回) 1994 自主企画 エンカウンター・グループ(E・G)の未来
福井康之・増田 實・野島一彦(企画者)
福井康之(司会者)
島瀬 稔 (話題提供者)
増田 實 (話題提供者)
野島一彦(話題提供者)
広瀬寛子(話題提供者)
高松 里 (指定討論者) 日本人間性心理学会第13回大会発表論文集,14-15.
- 4240 日本人間性心理学会(第13回) 1994 自主企画 体験学習と教育 体験学習による教育体験わかちあいの場 河津雄介(企画)
村久保雅孝(司会)
伊藤 稔:教育現場における「体験学習」の意味
刀根良典:小学校における体験学習の実践と考察
宮本信代:高校女性学の体験学習
山口真人:南山短大人間関係科の教育実践 日本人間性心理学会第13回大会発表論文集,30-31.
- 4241 日本心理学会(第38回) 1974 シンポジウム 心理的成長を課題とするグループ・アプローチ 各立場の特徴・背景・問題
島瀬 稔(コンピーナー),村山正治(司会者):心理的成長を課題とするグループ・アプローチ
坂口順治:T・グループ
古屋健治:L・グループについて
島瀬 稔:エンカウンター・グループ
星野 命:集中的グループ体験学習は何をもたらすか
深山富男:「グループ経験」へのコメント
日本心理学会第38回大会発表論文集,91-99.
- 4242 日本心理学会(第39回) 1975 シンポジウム・ グループ・アプローチの基本的課題
都留晴夫(司会者),古屋健治(コンピーナー):グループ・アプローチの基本的課題
多田治夫:集中的グループ経験の基本目標とその成果
杉溪一言:産業組織におけるグループ・アプローチの課題
佐々木 薫:リーダーシップとワーカースHIP
長谷川浩一(ディスカッサント) 日本心理学会第39回大会発表論文集,S1-S4.
- 4243 日本心理学会(第40回) 1976 シンポジウム8 グループ・アプローチの展開とその将来的課題
都留春夫(企画者):グループ・アプローチの展開とその将来的
坂口順治(司会者)
東山紘久:エンカウンター・グループのひろがりとふかまり
近藤邦夫:様々な自発的グループ活動へ
穂積 登:チェンジ的集いの試み 日本心理学会第40回大会発表論文集,S53-S59.
- 4244 日本心理学会(第52回) 1988 シンポジウム エンカウンター・グループの展開
村山正治(企画者・司会者)
山口真人:教育とエンカウンターグループ
小柳晴生:エンカウンター・グループの現代的意味
安部恒久:「個人・集団」療法とエンカウンター・グループ
高松 里:エンカウンター・グループとセルフ・ヘルプ・グループ
鉅鹿健吉:国際化とエンカウンター・グループ
小谷英文(指定討論者)
島瀬直子(指定討論者) 日本心理学会第52回大会

- 4245 日本心理臨床学会(第9回) 1990 自主シンポジウム 個人精神療法と集団精神療法の接点 その効果と限界
高良 聖(企画責任者・司会者)
鍋田恭孝(話題提供者)
台 利夫(話題提供者)
小谷英文(話題提供者)
熱田一信(話題提供者)
松井紀和(指定討論者) 日本心理臨床学会第9回大会発表論文集,65.
- 4246 日本心理臨床学会(第12回) 1993 自主シンポジウム 精神分裂病者の集団精神療法
小谷英文(企画者)
井上直子・西川昌宏(司会者)
杉山恵理子(話題提供者)
西村 馨(話題提供者)
小沢良子(話題提供者)佐治守夫(指定討論者)
磯部修一(指定討論者) 日本心理臨床学会第12回大会発表論文集,71.
- 4247 日本心理臨床学会(第14回) 1995 自主シンポジウム 心理劇の可能性と展望
針塚 進(企画者)
土屋明美(企画者)
金子進之介(司会者)
浅野恵美子(話題提供者)
藤堂宗継(話題提供者)
高田弘子(話題提供者)
土屋明美(話題提供者)
島谷まき子(指定討論者)
高良 聖(指定討論者) 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,90.
- 4248 日本心理臨床学会(第14回) 1995 自主シンポジウム 精神科デイ・ケアにおける心理臨床 デイ・ケア・スタッフであることと、CPとしての独自性および専門性について考える
荊木義比古(企画者)
荊木義比古(司会者)
出田俊三(話題提供者)
高松真理(話題提供者)齊藤由美(話題提供者)
鈴木一基(話題提供者)
窪田由紀(指定討論者) 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,76
- 4249 日本心理臨床学会(第14回) 1995 自主シンポジウム 病院心理臨床における集団精神療法、生活技能訓練法、痴呆性老人入院精神療法をめぐって
中川賢幸(企画者)
西本末子(司会者)
木村明子(話題提供者)
黒川由紀子(話題提供者)
中川賢幸(話題提供者)
西本末子(話題提供者) 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,81
- 4250 日本心理臨床学会(第25回) 2006 自主シンポジウム サポート・グループの現在と可能性ー実践者とこれから実践をする人たちの集いー
高松 里(企画者)
井内かおる(司会者)
吉川麻衣子・都能美智代・中地展生・板東充彦(話題提供者)
村山正治(指定討論者) 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,518.
- 4251 日本心理臨床学会(第25回) 2006 自主シンポジウム 思春期の心理臨床を考える1～不登校児、発達障害児を対象とした活動集団療法の体験から学ぶ～
杉原幹夫・橋本智恵美(企画者)
杉原幹夫・橋本智恵美(司会者)
井上真一・湊崎和範・西村悦子・財満義輝(話題提供者)
小谷英文(指定討論者) 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,494.

- 4252 日本心理臨床学会(第25回) 2006 自主シンポジウム 非言語的心理療法 ダンス/ムーブメント・セラピー(3)~ダンス/ムーブメント・セラピーの可能性と課題~
宮城 整・鍛冶美幸・岸 竜馬(企画者)
山下弥生(司会者)
神宮京子・荒川香代子(話題提供者)
宮城 整・鍛冶美幸・梶 明子(指定討論者) 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,498.
- 4253 日本心理臨床学会(第1回) 1982 交流の広場 個人療法とグループアプローチ
木村 駿(司会者)
小谷英文:個人療法とグループ・アプローチ Dynamic Psychotherapy の立場からの展望と提言
野島一彦:個人療法とグループ・アプローチ 日本心理臨床学会第1回大会
- 4254 日本心理臨床学会(第5回) 1986 参加者企画シンポジウム グループ・アプローチのこれから
新田泰生(企画者)
安部恒久(司会者)
小柳晴生:現代におけるエンカウンター・グループの社会的意義 『時間の消費』を鍵概念として
伊藤義美:学生グループ・アプローチのこれから
申 栄治:エンカウンター・グループにおけるリサーチのこれから
新田泰生:表現的グループ・アプローチへの流れ 日本心理臨床学会第5回大会
- 4255 日本心理臨床学会(第6回) 1987 自主シンポジウム 継続型グループの問題点と可能性
岩村 聡(企画者)
小柳晴生(司会者)
保坂 亨:学生相談所を拠点とする談話室グループ
岩村 聡:体験の統合の場をめざして
野島一彦:わが国における継続型グループの概観
佐治守夫(指定討論者)
小野 修(事例報告者)
長尾 勲(事例報告者) 日本心理臨床学会第6回大会
- 4256 日本心理臨床学会(第7回) 1988 自主シンポジウム 構成的グループ・エンカウンターと非構成的グループ・エンカウンターの統合と展望
菅沼憲治(企画者)
大島貞夫(司会者)
野島一彦:非構成的エンカウンター・グループ
清水幹夫:非構成的グループ・エンカウンターの立場から
村瀬 旻:構成的グループ・エンカウンターの立場から
菅沼憲治:構成的グループ・エンカウンター エクササイズ論を中心として
六角浩三(指定討論者)
東山紘久(指定討論者) 日本心理臨床学会第7回大会
- 4257 日本心理臨床学会(第8回) 1989 自主シンポジウム 学校教育システムの中でのグループアプローチ
山口真人(企画者・司会者)
倉戸ヨシヤ:心理臨床家養成
福井康之:教員養成
野島一彦:看護教育
星野欣生:教養教育(実験的大学)
- 4258 日本心理臨床学会(第9回) 1990 特定テーマ発表 集団精神療法的アプローチ 精神分裂病者の集団精神療法の目的と意義
野島一彦(司会者)
浮田徹嗣:「精神分裂病」と診断された男子高校生に対する個別面接と集団療法 S精神科医院レクリエーション寮園における体験から
高松 里:長期入院患者の集団精神療法
阿部真里子・野本路可:高齢の慢性分裂病者に対する集団精神療法 リハビリ的レクリエーション的アプローチ 日本心理臨床学会第9回大会発表論文集,380-385.

- 4259 日本心理臨床学会(第10回) 1991 自主シンポジウム グループ・アプローチにおける日常性而非日常性
伊藤義美(企画者)
田畑 治(司会者)
下田節夫:シェアード・リーダーシップ実現の観点から
新田泰生:日常とグループとの価値葛藤の観点から
伊藤義美:3・3・1方式の観点から
土川隆史(指定討論者) 日本心理臨床学会第10回大会
- 4260 日本心理臨床学会(第11回) 1992 自主シンポジウム 大学の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践
福井康之(企画者・司会者)
山口勝弘(シンポジスト)
菅沼憲治(シンポジスト)
新田泰生(シンポジスト) 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,66.
- 4261 日本心理臨床学会(第11回) 1992 自主シンポジウム 分裂病者にとつての集団精神療法
高松 里・上原かやの(企画者)
上原かやの(司会者)
野島一彦(話題提供者)
荊木義比古(話題提供者)
新 雅子(話題提供者)
高松 里(話題提供者)
山口 隆(指定討論者) 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,72.
- 4262 日本心理臨床学会(第12回) 1993 自主シンポジウム グループ・アプローチの危険・副作用とそれへの対応
野島一彦(企画者・司会者)
山口真人(話題提供者)
小柳晴生(話題提供者)
日高正宏(話題提供者)
中山 巖(話題提供者)
村久保雅孝(話題提供者)
岩村 聡(指定討論者) 日本心理臨床学会第12回大会発表論文集,73.
- 4263 日本心理臨床学会(第12回) 1993 自主シンポジウム 大学の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践・
福井康之(企画者・司会者)
菅沼憲治(話題提供者)
新田泰生(話題提供者) 日本心理臨床学会第12回大会発表論文集,80.
- 4264 日本心理臨床学会(第13回) 1994 自主シンポジウム グループ・アプローチ各派の目指す人間像
日高正宏(企画者)
岩村 聡(司会者)
岩村 聡(司会者)
野島一彦(話題提供者)
山口真人(話題提供者)
新里里春(話題提供者)
高良 聖(話題提供者)
日高正宏(話題提供者)
小柳晴生(指定討論者) 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,81.

- 4265 日本心理臨床学会(第13回) 1994 自主シンポジウム ゲシュタルト療法の課題と展望 18年間の軌跡をたどりつつ
倉戸ヨシヤ(企画者)
利根川雅弘(司会者)
井上文彦(話題提供者)
倉戸由紀子(話題提供者)
入谷好樹(指定討論者)
木村 易(指定討論者) 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,96.
- 4266 日本心理臨床学会(第13回) 1994 自主シンポジウム 大学の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践・
新田泰生(企画者・司会者)
福井康之(話題提供者)
菅沼憲治(話題提供者)
滝野 功(話題提供者)
山口良一(指定討論者) 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,88.
- 4267 日本心理臨床学会(第26回) 2007 特別講演『集団精神療法による攻撃性の理解:攻撃性の健康 不健康な表れ』講演者:Frances Bonds-White,Ed.D.
司会者:小谷英文 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,3.
- 4268 日本相談学会(第12回) 1979 グループ・ワーク グループ・アプローチの検討 世話人:古屋健治,早坂泰次郎 この記録は、相談学研究,13(1),23-25.
- 4269 日本相談学会(第15回)
1982 シンポジウム 心理療法とカウンセリングにおけるグループ・アプローチ
田中熊次郎(司会者)
増田 実:エンカウンター・グループの立場から
杉溪一言:成長グループの立場から
対馬 忠:集団心理療法の立場から 私の経験から
台 利夫:サイコドラマの立場から 慢性分裂病者の活動集団療法
村山正治(指定討論者)
石井完一郎(指定討論者)
日本相談学会第15回大会
- 4270 日本集団精神療法学会(第7回) 1990 シンポジウム・ 集団精神療法としての生活技能訓練
前田ケイ(司会者)
坂野雄二: Social Skills Trainingの発展と今後の課題
皿田洋子: Social Skills Trainingの実際と評価
鈴木 丈:病院臨床でのSST
安西信雄: 集団療法の中での生活技能訓練 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,11-14.
- 4271 日本集団精神療法学会(第7回) 1990 シンポジウム・ 集団精神療法はなぜ有効なのか
吉松和哉(司会者)
今西美栄子: 集団作業療法における“互惠的利他性”の検討
鍋田恭孝: 構成化されたエンカウンターグループの治療促進因子について 特に青年期の患者(対人恐怖症および慢性登校拒否児)の治療を通じて
小谷英文: ジゾイドのひきこもりからの脱出と集団力動
小山内 實: 分裂病者の主体性と集団精神療法 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,45-47.
- 4272 日本集団精神療法学会(第8回) 1991 シンポジウム 個人精神療法と集団精神療法 とくに分裂病圏の病態をめぐって
山口 隆・成田善弘(司会者)
木戸幸聖:(私の)個人精神療法的アプローチから安永 浩: 総論的観点から
鈴木純一: 集団精神療法と個人精神療法 集団精神療法をどう見るか
小山内 實: デイケア施設における集団精神療法と個人精神療法 日本集団精神療法学会第8回抄録集,17-21.

- 4273 日本集団精神療学会(第9回) 1992 シンポジウム 個人力動と集団力動の関係
 北西憲二・斉藤英二(司会者)
 吉松和哉:精神分析学の立場から
 増野 肇:サイコドラマの立場から
 前田ケイ:ソーシャルワーク及びSSTの立場から
 平木典子:Tグループ及び家族療法の立場から 日本集団精神療学会第9回抄録集,19.
- 4274 日本集団精神療学会(第10回) 1993 シンポジウム 日常治療実践としての集団精神療法 稲村 茂・杉山 和(司会者)
 西脇 巽:実際診察場面における集団精神療法
 浅野弘毅:デイケアの治療構造 集団に着目して
 中村正利:地域活動における集団精神療法
 高林健示:思春期の入院集団精神療法 日本集団精神療学会第10回抄録集,14-18.
- 4275 日本集団精神療学会(第11回) 1994 シンポジウム 集団を対象とする治療・援助の計画と効果 様々なグループワークにおける集団力動とは何か?
 小谷英文・野中 猛(座長)
 高良 聖:構造化された集団精神療法における集団力動
 宮内 勝:リハビリテーション・グループにおける集団力動
 狩野力八郎:多職種間のチーム活動における集団力動
 岩田泰夫:セルフヘルプグループにおける集団力動
 坂口信貴(指定討論者) 日本集団精神療学会第11回抄録集,74-83.
- 4276 日本集団精神療学会(第11回) 1994 特別企画 精神科リハビリテーション場面におけるグループ活動の検討 集団に入りにくい事例を通して
 山下清次・村上則子・高橋雪子(事例提供)
 窪田 彰・山根 晃(助言者) 日本集団精神療学会第11回抄録集,12-13.
- 4277 日本集団精神療学会(第12回) 1995 シンポジウム 出会いと試み
 稲村 茂・土屋明美(司会)
 田邊 等:精神保健領域におけるグループ・アプローチ
 豊城まさ子:長期にわたる病院での集団精神療法の体験について
 水澤都加佐:アルコール依存症の回復過程と集団精神療法
 衣笠隆幸:対象関係論的グループ療法について 日本集団精神療学会第12回抄録集,19-23.
- 4278 日本集団精神療学会(第24回) 2007 シンポジウム:「様々な集団におけるグループダイナミクス 生きたグループダイナミクスの理解とは」
 狩野力八郎・権 成鉉(司会者)
 ロンドンにおける急性期病棟の集団精神療法 関 百合
 長期入院者の退院援助ミーティングから見えてくるもの 浅田 護
 デイケアのグループダイナミクス 衣笠隆幸
 生活を共有した集団療法の効果について A氏が起こした暴力事件を通して 山口己貴子
 日本集団精神療学会第24回大会プログラム抄録集,61-64.
- 4279 日本カウンセリング学会(第35回) 2002 自主シンポジウム<ふれあいのエクササイズを創る 現場の状況とニーズに応じるアプローチ >
 有沢孝治(企画・司会)
 武藤文彦(話題提供者)
 田中朱音(話題提供者)
 高木千恵子(話題提供者)
 浅井千秋(話題提供者)
 宮崎順一(話題提供者)
 仲手川勉(指定討論者)
 山本銀次(指定討論者) 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 29.

- 4280 日本カウンセリング学会(第33回) 2000 自主企画シンポジウム<学校教育における構成的グループ・エンカウターの可能性>
片野智治(企画者)
片野智治(司会者)
中村和賀子(話題提供者)
森 憲治(話題提供者)
鹿嶋真弓(話題提供者)
田島 聡(話題提供者)
犬塚文雄(指定討論者) 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 48-56.
- 4281 日本カウンセリング学会(第33回) 2000 自主企画シンポジウム<対人関係ゲーム・プログラム(SIG)による学級づくり 「群れづくり」を中核とする人間関係づくりのアプローチ >
田上不二夫・岸田幸弘(企画者)
高橋知音・岸田幸弘(司会者)
大澤靖彦(話題提供者)
西澤佳代(話題提供者)
岸田優代(話題提供者)
滝沢洋司(話題提供者)
鈴木由美(指定討論者) 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 32-40.
- 4282 日本カウンセリング学会(第29回) 1996 自主シンポジウム<いじめ・不登校予防のサイコエジュケーション 構成的グループ・エンカウターの活用法>
片野智治(企画・司会)
河村茂雄(話題提供者)
品田笑子(話題提供者)
吉澤克彦(話題提供者)
岡田 弘(話題提供者)
石隈利紀(指定討論者) 日本カウンセリング学会第29回大会
- 4283 日本女子大学カウンセリング・センター 2003 2002年度グループ合宿 日本女子大学「カウンセリング・センター報告」, 26, 50.
- 4284 日本教育心理学会(第46回) 2004 <自主シンポジウム> 学校への社会的スキル・トレーニングの普及一学級を単位とした、担任の指導による社会的スキル・トレーニングの実践一
宝田幸嗣(企画者)
沢崎達夫(司会者)
大澤靖彦(話題提供者)
笠嶋友子(話題提供者)
宝田幸嗣(話題提供者)
鈴木由美(指定討論者)
小暮陽介(指定討論者) 日本教育心理学会第46回総会プログラム
- 4285 日本教育心理学会(第48回) 2006 シンポジウム 小中学生を対象としたアサーション・トレーニングの試み
森 敏昭(司会者)
加藤佳子(企画・話題提供者)
西 敦子/栗原慎二(話題提供者)
前田健一(指定討論者) 日本教育心理学会第48回総会
- 4286 日本教育心理学会(第43回) 2001 自主シンポジウム<学校経営に活用するグループ・アプローチのあり方 学級崩壊の予防・対応から積極的活用へ >
河村茂雄(企画・司会者)
品田笑子(話題提供者)
藤村一夫(話題提供者)
橋本 登(話題提供者)
小野寺正己(話題提供者)
刈間澤勇人(話題提供者)
田上不二夫(指定討論者)

- 4287 日本人間性心理学会第21回大会 2002 自主シンポジウム:不登校に関わる保護者・教師への援助について グループ・セラピーとしての「不登校を考える会」
伊藤 隆(企画・司会)
相本秀彦(話題提供者)
伊藤 隆(話題提供者)
安田一之(話題提供者)
松本 剛(話題提供者)
小野 修(指定討論者)
山本昌輝(指定討論者) 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集,46-47.
- 4288 日本人間性心理学会(第15回) 1996 ラウンドテーブル<グループ・アプローチをめぐる諸問題> 野島一彦(企画者) 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,32.
- 4289 日本人間性心理学会(第15回) 1996 ラウンドテーブル<グシュタルト・セラピーの現在> 木村 易(企画者) 入谷好樹(企画者) 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,33.
- 4290 日本人間性心理学会(第15回) 1996 自主企画<現代社会におけるセルフ・ヘルプ・グループの意義と使命> 高松 里(企画・司会・話題提供) 伊藤信二(企画・司会・話題提供) 西 順子(話題提供) 松田博幸(話題提供) 宮本真巳(話題提供) 村山正 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,12-13.
- 4291 日本人間性心理学会(第15回) 1996 自主企画<高等教育における体験学習> 河津雄介 河津芳子 小島新平 原口芳明 村久保雅孝 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,10-
- 4292 日本心理臨床学会(第15回)自主シンポジウム<グループ・アプローチにおける表現活動> 1996
伊藤義美(企画者)
伊藤義美(司会者)
木村 易(話題提供者)
原口芳明(話題提供者)
伊藤義美(話題提供者)
野島一彦(指定討論者) 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,98.
- 4293 日本心理臨床学会(第15回)自主シンポジウム<精神科デイ・ケアにおける心理臨床(その2) 臨床心理士にできること、その実践と可能性を語り合う > 1996
荊木義比古(企画者)
窪田由紀(司会者)
大塚成仁(話題提供者)
竹村洋子(話題提供者)
桑野孝子(話題提供者)
荊木義比古(話題提供者)
峰松 修(指定討論者) 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,97.
- 4294 日本心理臨床学会(第21回) 2002 自主シンポジウム:アドベンチャー・グループ・カウンセリングの現状と今後 - 学校教育、非行臨床、産業分野への適用に向けて -
宮川治樹(企画者)
川島恵美(司会者)
難波克己(話題提供者)
藤村 寿・辻村徳治・宮川治樹(指定討論者) 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 405.
- 4295 日本心理臨床学会(第21回) 2002 自主シンポジウム:グループにおける感情性について - Bionの理論に基づく実証的研究のプログラムの紹介 -
Mohamed HAFSI(企画・司会者)
勝原千晴・黒崎優美・Mohamed HAFSI・井上 操・野村達也(話題提供者) 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集, 424.
- 4296 日本心理臨床学会(第21回) 2002 自主シンポジウム:思春期のグループアプローチ(3) - グループでの対話を作り出す -
西村 馨(企画・司会者)
小谷英文(企画者)
菊池雅彦・川端壮康・中川剛太(話題提供者)
日本心理臨床学会第26回大会発表論文集, 429.

- 4297 日本心理臨床学会(第16回) 1997 自主シンポジウム<ボディーワークを用いた集団アプローチ グループ運動表現療法の実際 >
 矢幡 洋(企画者)
 矢幡 洋(司会者)
 箕口雅博(話題提供者)
 花村温子(話題提供者)
 伊藤ひろみ(話題提供者)
 浅井健史(話題提供者)
 伊藤隆一(指定討論者)
 矢幡 洋(指定討論者) 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,110.
- 4298 日本心理臨床学会(第16回) 1997 自主シンポジウム<精神科デイ・ケアにおける心理臨床(その3) 若手CPたちが語るデイケア心理臨床の醍醐味 >
 荊木義比古(企画者)
 高松真理(司会者)
 平野 覚(話題提供者)
 石田典子(話題提供者)
 千苅泰子(話題提供者)
 奥 時子(話題提供者)
 藤原勝紀(指定討論者) 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,92.
- 4299 日本心理臨床学会(第19回) 2000 自主シンポジウム<エンカウンター・グループは何をめざすのか 21世紀に向けて >
 中田行重・野島一彦(企画者)
 中田行重(司会者)
 島瀬 稔(話題提供者)
 村山正治(話題提供者)
 小野 修(話題提供者)
 清水幹夫(話題提供者)
 村久保雅孝(話題提供者)
 広瀬寛子(話題提供者)
 野島一彦(指定討論者)
 平山栄治(指定討論者) 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集,300.
- 4300 日本心理臨床学会(第19回) 2000 自主シンポジウム<思春期のグループアプローチ 現状と展望 >
 西村 馨・小谷英文(企画者)
 西村 馨(司会者)
 能 幸夫(話題提供者)
 藤田悠紀子(話題提供者)
 杉原幹夫(話題提供者)
 高橋裕行(話題提供者)
 西出隆紀(指定討論者) 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集,297.
- 4301 日本心理臨床学会(第19回) 2000 自主シンポジウム<精神科デイケアにおける心理臨床(その6) 続・他専門職種との円滑な協働とその工夫について >
 荊木義比古(企画者)
 荊木義比古(司会者)
 高松真理(話題提供者) 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集,301.
- 4302 日本心理劇学会(第2回)シンポジウム『心理劇の現況と展開に向けて』 1996
 高良 聖(司会)
 金城正典(シンポジスト)
 熊谷雅之(シンポジスト)
 楠 峰光(シンポジスト)
 小宮 健(シンポジスト)
 増野 肇(指定討論)
 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,6.

- 4303 日本女子大学カウンセリングセンター 1999 1997年度グループ合宿 日本女子大学カウンセリングセンター「カウンセリングセンター報告」,21,33-37.
- 4304 二井田令子 1985 エンカウンター・グループ:Cグループについて 広島大学総合科学部学生相談室活動報告書,9,49-52.
- 4305 二井田令子 1987 感想文:EGに参加して思うこと 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,11,42.
- 4306 新村加代子他 1995 グループ活動を通して病棟の活性化を図る チーム医療でのとりくみ 九州精神神経学会第48回大会抄録集,132.
- 4307 新納健二・小野克彦 1969 集団心理治療過程の研究 薬物・アルコール中毒者に対する集団カウンセリング過程の分析 日本臨床心理学会第5回大会発表論文集,14.
- 4308 新妻 大・植山起佐子 2005 指導困難校における生徒の主体性に及ぼす学生ボランティアグループ導入の成果—学校・SC・ボランティアグループの連携と学習支援活動を通じた校内活動から地域活動への広がり— 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集,71.
- 4309 野島一彦(研究代表者) 2007 母国語(中国語)による日本在住の修学生の心理支援に関する研究 平成17・18年度科学研究費補助金(萌芽研究:課題番号17653080)研究成果報告書
- 4310 仁木国秋 1972 一時保護所に於けるグループ・ワーク 森脇 要編「集団心理療法の技術」(慶応通信),243-289.
- 4311 仁木富美子・伊藤義徳他 2002 社会的スキル訓練が大学生のシャイネスに及ぼす効果についての実験的検討 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集,171.
- 4312 人間関係研究会 1971 「エンカウンター・グループ文献リスト(・英文)」
- 4313 人間関係研究会 1971 「エンカウンター・グループ文献リスト(・邦文)」
- 4314 「人間関係」1990 特集:Tグループ再考
 1.Tグループの倫理(中堀仁四郎)
 2.Tグループと霊性教育(まどか庸代)
 3.Tグループに関する2つの考察(木村晴子)
 4.ラボラトリー教育におけるプログラミングについての考察—Tグループを中心にした教育実践に向けて(津村俊充)
 5.トレーナーになること(星野欣生)
 6.対話的教育—M.ブーバーの教育論をめぐって(宮本 桂)
 7.学生にとってのTグループの意味(文珠紀久野)
 8.Tグループに思う
 (1)遅い気づき(メリット,R.A.)
 (2)Tグループ・トレーニングの場に座するとき(會澤俊三)
 (3)Tグループで思うこと(大森正樹)
 (4)Tグループ・トレーニングの経験と家族(伊藤雅子)
 (5)Tグループ実践への提案—私のTグループ経験から(津村俊充)
 (6)Wendepunkt—私のTグループ(グラバア俊子)
 (7)Tグループ随感(竹内敏晴)「人間関係」,7,35-154.
- 4315 人間関係研究会編 2001 人間関係研究会30周年記念特集号
 人間関係研究会三十周年記念特集号の刊行にあたって
 設立三十周年記念フォーラム「人と人のつながりを求めて E・Gの可能性を問う」
 企画の趣旨(渡辺 忠)
 開会の辞(大須賀発蔵)
 日本版ビデオ「鋼鉄のシャッター」(Steel Shutter)上映と解説(畠瀬 稔)
 エンカウンターグループを東洋の風土のもとで(大須賀発蔵)
 がん医療とエンカウンター・グループ(広瀬寛子)
 ネットワーキングによるシステム変化の促進(村山正治)
 フォーラムに参加して(平山栄治)
 三十周年記念清里ワークショップ報告
 人と人の新しい出会いを求めて(伊藤義美)
 コミュニティ・ミーティングの可能性(古谷公彦)
 清里プログラム・一九九九、二〇〇〇に参加して(小泉周二)
 清里ワークショップ(木村幸次)
 三十周年記念メッセージ私の声(高橋紀恵子・小泉周二・大蔵哲司・鈴木正子・南河明文・西川和夫・幸野美雪・末包あけみ・進藤 晃・横山体真・後藤忠哉・山本房子・森尾邦江・池田久剛・真澄 寛)
- 4316 二宮喜代子 2001 日本語教育に活かす構成的グループ・エンカウンターを試み—ショートエクササイズ「いいこと探し」— 教育カウンセラー養成講座 参考資料,7-16.

- 4317 二宮喜代子 2001 日本語教育に活かす構成的グループ・エンカウターの試み—ショートエクササイズ「いいこと探し」 - 教育カウンセラー養成講座 参考資料,7-16.
- 4318 ニノ宮英義 2007 「半構成方式」による看護学生の研修型エンカウター・グループの事例研究 九州大学心理臨床研究,26,87-94.
- 4319 ニノ宮英義・廣 梅芳他 2006 臨床心理系の大学院1年生のためのエンカウター・グループの試み—院生ファシリテーターによるメンタルヘルス・サポーター 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集,77-78.
- 4320 菰沢 明 1990 精神科デイケアという場・関わりにおけるスタッフの「援助性」 関わり・とりわけ観るということについて 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,16-17.
- 4321 楡木満生 1989 行動集団カウンセリングにおけるメンバーの自己開示の意識調査の研究 日本カウンセリング学会第22回大会発表論文集,140-141.
- 4322 楡木満生・中沢次郎 1989 行動集団カウンセリングにおけるメンバーの自己開示の意識調査の研究 日本カウンセリング学会第22回大会発表論文集,140-141.
- 4323 西 昭夫・村瀬 旻・国分久子・国分康孝・菅沼憲治 1985 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その16) 初参加者と再参加者とのプログラム評価の相関について 日本相談学会第18回大会
- 4324 西 昭夫・村瀬 旻・国分久子・国分康孝・菅沼憲治 1986 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その21) 男子学生と女子学生とのプログラム評価の相関について 日本相談学会第19回大会論文集
- 4325 西 昭夫・村瀬 旻・国分久子・国分康孝・菅沼憲治 1987 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その26) high learner と low learner のP.F.スタディの比較 日本相談学会
- 4326 西 昭夫・国分康孝・菅沼憲治・村瀬 旻・国分久子 1988 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その29) EPPS性格検査による pre-after の差について 日本カウンセリング学会第21回大会
- 4327 西 昭夫・国分康孝・村瀬 旻・菅沼憲治・国分久子・清水幹夫 1990 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その36) Y-GテストによるSGEとUGEの比較研究 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,46-47.
- 4328 西 昭夫 1992 職場における構成的グループ・エンカウター 国分康孝編「構成的グループ・エンカウター」(誠信書房),270-280.
- 4329 西 順子 1998 特集・現代社会におけるセルフヘルプ・グループの意義と使命:女性ライフサイクル研究会(FLC)の活動について 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,22,4-430
- 4330 西郡恵理子 1998 ISPE印象記 集団精神療法,14(1),92-93.
- 4331 西林淑子・斎藤雅 1997 デイケアにおける音楽グループ クローズドグループのもたらしたもの— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4332 西林淑子 2001 デイケアにおける音楽療法—集団精神療法としての試み— 集団精神療法,17(2),178-182.
- 4333 西林淑子・ニノ宮正人他 2001 デイケアにおける音楽療法—集団精神療法としての試み— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,42.
- 4334 西林淑子・浦田英範・徳永雄一郎 1995 初老期うつ病患者に対する音楽グループの実践 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,73.
- 4335 西田行壮・財満義輝・大沢多美子 1992 児童・思春期のグループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),165-181.
- 4336 西田知佳子・伊藤賀永 2003 ひきこもり女性のグループ—話さないメンバーに耐えかね物語を読む— 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集,64.
- 4337 西田 篤・大沢多美子 1992 中断例にみる不登校児を中心とした活動集団療法の課題 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,93.
- 4338 西原 裕 1992 対話のある国語科の授業 国分康孝編「構成的グループ・エンカウター」(誠信書房),114-126.
- 4339 西原尚之 2001 グループは何を変化させるか? ロールシャッハテスト・リテスト結果から得られたグループの治療的要因 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集,150.
- 4340 西嶋雅樹 2007 適応指導教室における個と集団 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),338-350.
- 4341 西川淳司 1983 現象学的心理学の研究—エンカウター・グループの体験学習を中心として 駒沢大学大学院人文科学研究科修士論文
- 4342 西川昌宏 1991 集団心理療法 松井 豊他編「臨床心理リーディングガイド」(サイエンス社),173-176.
- 4343 西川昌弘 1997 「チューナー」,J.C.著 蘭 千尋訳 1987 「社会集団の再発見」 誠信書房 集団精神療法,13(1),82-83.
- 4344 西川昌弘・丹野ひろみ他 1997 集中的多元統合集団精神療法の親治療への適用—大グループ機能と小グループ機能の関係— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4345 西河正行 2000 外来クリニックにおける短期集中精神療法 - 治療技法の観点からの検討 - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集,66.
- 4346 西川昌弘 2001 個人と社会 集団精神療法,17(1),43.
- 4347 西川和夫 2001 エンカウターグループ体験を遥かに振り返って 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,24,47-48.
- 4348 西河正行 2004 父親との葛藤を抱えた男性グループの治療経験 - 短期力動的集団精神療法における—メンバーの心的力動を通して - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・
- 4349 西川昌弘 2004 臨床家が知っておくべき「集団力動」 「臨床心理学」,4(4),496.
- 4350 西河正行・山中淑江 2005 学生相談におけるエンカウター・グループの再生と現代的意義—大学合同グループ2回目10年を振り返って(4)— 日本学生相談学会第23回大会
- 4351 西川昌弘 2006 日本人への自我心理学的集団精神療法 集団精神療法,22(1),31-36.
- 4352 西川昌宏・西村 馨 1994 集団精神療法効果研究の方法論の検討(1) 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,66-67.

- 4353 西本良平・沢田善治他 1993 グループ運動表現療法のプログラム構造について 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,55.
- 4354 西村雅樹 1985 エンカウンター・グループ:エンカウンター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室活動報告書, 9, 45-47.
- 4355 西村良二 1987 青年期のグループ精神療法過程でみられた抑うつポジションとその介入をめぐって 精神分析研究,31(4),212-214.
- 4356 西村 悟 1990 アルコール依存症の小集団療法 スーパーバイザーの経験を通して 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,40.
- 4357 西村 悟・大城 治・柴田応介 1991 アルコール依存症の集団療法 スーパーバイザーの経験を通じて 集団精神療法,7(1),59-65.
- 4358 西村 馨 1993 児童個人治療における大集団構造の有効性の一般システムズ理論的検討 複数集団に併存して行われた集中的プログラムの分析 日本集団精神療法学会第10回大会
- 4359 西村 馨 1993 精神分裂病の集団精神療法(3) 効果研究の諸問題と今後の展望 日本心理学会第57回大会
- 4360 西村 馨 1995 作働グループの機能と展開に関する理論的検討 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,31.
- 4361 西村 馨 1995 作働グループ展開への移行メカニズムに関する一考察 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,268-269.
- 4362 西村 馨他 1995 集団精神療法効果の実証的研究の成果 集団精神療法,11(2),147-153.
- 4363 西村寛子 1995 第2回“エンカウンター・グループ”合宿を開催して 駒沢大学学生相談室「学生相談室年報」, 5, 38-41.
- 4364 西村 馨 1996 青年期の発達課題と集団精神療法 明治学院大学学生相談室研究紀要,7,5-11.
- 4365 西村 馨・能 幸夫他 1997 集中的多元統合集団精神療法における大集団精神療法—多元システムとの力動的関係とその展開— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4366 西村 馨 1998 集中的集団精神療法の一事例 キャンパスエンカウンターグループの新たな試みのひとつとして 第31回学生相談研究会議宮崎シンポジウム報告書, 148-155.
- 4367 西村 馨 1999 「ジェフ・ロバーツ、マルコム・パイン編 浅田 護・衣笠隆幸訳 1999 「分析的グループセラピー」 金剛出版」 集団精神療法,15(2),196-198.
- 4368 西村 馨 1999 ウィークリーフリーグループの集団力動と展開過程 日本学生相談学会第17回大会
- 4369 西村 馨 1999 学生相談におけるウィークリー・フリー・グループの試み 学生相談研究, 20(1), 23-31.
- 4370 西村 肇 1999 言語的集団精神療法からみたアクション 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 24.
- 4371 西村寛子 1999 第5回“エンカウンター・グループ”報告 駒沢大学・駒沢短期大学「学生相談室年報」,8,28-30.
- 4372 西村寛子 1999 平成10年度“エンカウンター・グループ”合宿を開催して 駒沢大学・駒沢短期大学「学生相談室年報」,9,29-33.
- 4373 西村 馨・太田裕一 2000 キャンパス・エンカウンター・グループの変容過程と我々の課題 われわれ自身の変化過程と併せて 東京大学学生相談所紀要,11,39-50.
- 4374 西村 馨・太田裕一 2000 コミュニケーション様式としての逆転と治療展開 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 31.
- 4375 西村寛子 2000 平成11年度“エンカウンター・グループ”合宿を開催して 駒澤大学・駒澤短期大学学生相談室「学生相談室年報」, 10, 63-67.
- 4376 西村寛子 2001 平成12年度“エンカウンター・グループ”合宿を開催して 駒澤大学学生部学生相談室「学生相談室年報」,11,31-35.
- 4377 西村良二 2001 デイ・ケアにおける集団と活動の治療的意味 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 27-33.
- 4378 西村寛子 2002 平成13年度“エンカウンター・グループ”合宿を開催して 駒澤大学・駒澤短期大学「学生相談室年報」,12,34-38
- 4379 西村 馨 2003 対話を作り出す鍵としての学級集団力動理解 国際基督大学「教育研究」, 45, 73-82.
- 4380 西村 馨・石川淳子 2004 青年期女性のアイデンティティグループ 集団精神療法, 20(2), 83-87.
- 4381 西村 馨 2005 ワークショップ・4:実験的グループにおける心的安全空間の形成・展開過程 青年期異文化アイデンティティグループの事例から 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 38.
- 4382 西村 香・沖 郁子他 2005 保健委員のためのピアサポートショートプログラムの開発1—「ピア・サポート」から日本の「心の処方箋」へ— 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター
- 4383 西村正司 2005 サイコドラマ教育領域での実践—児童生徒の自発性を育む教育とロール・プレイング 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,55-67.
- 4384 西村喜文 2006 非行傾向生徒に対するグループ・コラージュの試み 心理臨床学研究,24(3),269-279.
- 4385 西村 香・江口昌克他 2006 大学生におけるピア・サポート・プログラムの意味 日本学生相談学会第24回大会
- 4386 西村 馨・髭 香代子他 2007 青年期グループにおける心的安全空間の体験様式と展開機序の一仮説 構造的・道具的介入を行った事例の分析から 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,53.
- 4387 西村 馨・髭 香代子他 2008 テーマセッション:青年期グループにおける心的安全空間の体験様式と展開機序の一仮説 構造的・道具的介入を行った事例の分析から 集団精神療
- 4388 西村 馨・井上直子他 1994 CCRT法の集団精神療法への適用の試み 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,56-57.
- 4389 西村 馨・石川淳子 2004 青年期女性のアイデンティティグループ - 孤立から自己表現の安全空間へ - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 18.
- 4390 西村悠哉・佐橋妙香他 2006 育児期女性に試みたエンカウンター・グループの意義と課題 初心者ファシリテーターによる マザーグループ 実践の分析 大阪市立大学生活科学部 児童・家庭相談所紀要,23,13-26.

- 4391 西村 理・和田憲明 1993 精神科治療に対して妄想を持つ精神分裂病患者の家族面接 妄想的「たな上げ」と心理教育的アプローチ 日本心理臨床学会第12回大会発表論文集,314-
- 4392 仁科義数 1972 登校拒否児の集団心理療法 森脇 要編「集団心理療法の技術」(慶応通信),95-163.
- 4393 仁科義数 1972 幼児精神薄弱児学級と地域組織化の試み 森脇 要編「集団心理療法の技術」(慶応通信),363-384.
- 4394 西野敏夫 2006 Self help groupにおけるHigher powerとSpirituality 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 133-134.
- 4395 西岡住恵他 1993 保健所デイケアにおけるSSTの試み 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,217.
- 4396 西谷嘉子 1999 あるエンカウンターグループの試み カウンセリング, 31(1), 10-13.
- 4397 西脇 巽 1985 八甲流治療共同体の二つの側面 集団精神療法,1(2),195-199.
- 4398 西脇 巽 1987 入院精神分裂病者の集団精神療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),367-380.
- 4399 西脇 巽 1993 [シンポジウム:日常治療実践としての集団精神療法]実際診察場面における集団精神療法 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,15.
- 4400 西脇 巽 1993 実際診察場面における集団精神療法 生活グループへの回帰 集団精神療法,9(2),104-107.
- 4401 西澤佳代・田上不二夫 2001 対人関係ゲーム・プログラムによる不登校児の指導 カウンセリング研究,34(2),192-202.
- 4402 西園昌久 1989 治療構造とチーム医療 集団精神療法,5(2),95-102.
- 4403 西園昌久・皿田洋子 1990 分裂病治療における生活技能訓練の意義と役割 臨床精神医学,19(9),1331-1335.
- 4404 西園昌久 1998 巻頭言 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,1-2.
- 4405 西園昌久 2001 環境としての集団、体験としての集団 集団精神療法, 17(2), 81-86.
- 4406 西園昌久 2001 環境としての集団、体験としての集団—その構造と機能の関係— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 22.
- 4407 西園昌久 2005 集団と個と文化 精神療法, 31(4), 454-455.
- 4408 西園昌久 2007 SSTと精神療法(1) - 私がSSTに惹かれる理由 精神療法,33(1),72-79.
- 4409 西園昌久 2008 SSTと精神療法(2) - 治療関係性と効果 精神療法,34(1),93-99.
- 4410 西川昌弘 2004 学会印象記 - 第61回アメリカ集団精神療法学会 集団精神療法, 20(1), 56.
- 4411 西村 馨 1997 集団精神療法における作働グループ機能と階層的力動 一般システムズ理論の原理による再構成 集団精神療法,13(2),165-172.
- 4412 西村 馨 2004 グループは争いにどのように対処するか - 特集にあたって - 集団精神療法, 20(1), 8-9.
- 4413 西村 馨・小谷英文 2001 日本心理臨床学会第19回大会自主シンポジウム(2000.9.14)「思春期のグループアプローチ ICU大学院臨床心理学プログラム報告書(2000年度), 81-98.
- 4414 西野令美・中野美希恵・阿部裕美・中田行重 2000 さわやかグループのこの1年間の報告 牧病院年報, 307-309.
- 4415 西園昌久 1996 巻頭言 精神科デイ・ケアのアイデンティティ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,1-2
- 4416 新田泰生 1978 集団心理療法の過程分析 早稲田大学文学部修士論文
- 4417 新田泰生・小杉正太郎・山口勝弘 1978 集中的グループ経験の過程分析 日本心理学会第42回大会発表論文集,1182-1183.
- 4418 新田泰生 1979 エンカウンター・グループの過程分析 宝仙学園短期大学紀要, 4, 69-83.
- 4419 新田泰生 1980 エンカウンター・グループにおける一メンバーの事例研究 宝仙学園短期大学紀要, 5, 75-96.
- 4420 新田泰生・内田正博 1980 集中的グループ経験の事例研究 日本応用心理学会第47回大会論文集
- 4421 新田泰生 1981 非言語的技法を中心とするエンカウンター・グループの事例研究 宝仙学園短期大学紀要, 6, 55-68.
- 4422 新田麗子 1981 グループ・カウンセリングを実施して 学生の反応から 第12回日本看護学会集録看護教育,224-228.
- 4423 新田泰生 1982 エンカウンター・グループによる授業に関する基礎的研究 宝仙学園短期大学紀要, 7, 43-60.
- 4424 新田泰生 1982 構造的エンカウンター・グループによる授業の試み(・) 日本心理学会第46回大会予稿集,383.
- 4425 新田泰生 1985 フォーカシングによるエンカウンター・グループでの参加者の個人過程の促進 日本心理学会第49回大会発表論文集,743.
- 4426 新田泰生 1985 フォーカシングによるエンカウンター・グループ促進の試み 宝仙学園短期大学紀要, 10, 46-58.
- 4427 新田泰生 1986 [参加者企画シンポジウム] グループ・アプローチのこれから 日本心理臨床学会第5回大会発表論文集,32.
- 4428 新田泰生 1986 フォーカシングによるエンカウンター・グループ促進の試み(2) -エンカウンター・グループ・プロセス発展段階 宝仙学園短期大学紀要, 11, 9-31.
- 4429 新田泰生 1986 表現的グループ・アプローチへの流れ 日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム「グループ・アプローチのこれから」発表資料
- 4430 新田泰生 1988 エンカウンター・グループ後の個人過程—グループ経験と日常生活との価値観の葛藤をめぐって 早稲田大学学生相談センター「学生相談センター報告書(62年度)」,

- 4431 新田泰生 1988 表現的グループ・アプローチの流れ 新田泰生編「グループ・アプローチのこれから—日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.2), 16-18.
- 4432 新田泰生 編 1988 グループ・アプローチのこれから—日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム
・はじめに(新田泰生)
・司会者として(安部恒久)
・発表レジュメ(小柳晴生・伊藤義美・申 栄治・新田泰生)
・討論の記録 日本グループ・アプローチ研究会資料 No.2
- 4433 新田泰生 1991 小集団の発展に影響する因子:文化葛藤と適応過程 松井紀和 編著「小集団体験」(牧野出版), 163-171.
- 4434 新田泰生 1991 日常とグループとの価値葛藤の観点から 日本心理臨床学会第10回大会自主シンポジウム「グループ・アプローチにおける日常性と非日常性」発表資料
- 4435 新田泰生 1992 大学の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践 日本心理臨床学会第11回大会自主シンポジウム「大学の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践」
- 4436 新田麗子 1992 看護と私—核なるものが溶解し始めて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 22-25.
- 4437 新田泰生 1993 日常とグループとの価値葛藤 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 6-9.
- 4438 新田泰生 1996 コミュニケーション開発を目指す授業実践 - 事例を中心にして 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集, 28-29.
- 4439 新田泰生 1996 学生のコミュニケーション能力開発を目指す授業 第29回全国学生相談研究会議(金沢シンポジウム)報告書, 115-118.
- 4440 新田泰生 1998 体験学習授業における教員と学生との関係 第31回学生相談研究会議宮崎シンポジウム報告書, 141-147.
- 4441 新田泰生 1999 企業におけるグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ, 385, 108-116.
- 4442 新田泰生 2004 グループ・フォーカシングの事例的検討 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集, 478-79.
- 4443 新田泰生 2006 グループ・フォーカシングにおけるフォーカサーの語りの事例研究 グループ・フォーカシングの事例研究 その3 桜美林大学院国際学研究所「桜美林シナジー」, 6, 53-
- 4444 丹羽真一 2007 SST:技法と理論、そして展開(6) - SST技法の基礎理論 精神療法, 33(6), 740-747.
- 4445 丹羽郁夫 1996 第3回「エンカウンターグループ」合宿を開催して 駒澤大学・駒澤短期大学学生相談室「学生相談室年報」, 6, 26-29
- 4446 能 幸夫 2002 精神分析的集団精神療法の初期過程に関する臨床研究—抵抗探求アプローチによるグループ導入面接の技法構成と精緻化の試み— 集団精神療法, 18(1), 45-56.
- 4447 信田さよ子・高橋郁絵他 2005 ミニ・シンポジウム・DV加害者更生プログラムの試行的実施について 集団精神療法, 21(2), 170-173.
- 4448 信田さよ子 1974 アルコール中毒者の集団心理療法 集団内認識の発展段階と運営技法 日本応用心理学会第41回大会論文集, 61-62.
- 4449 信田さよ子 1974 集団心理療法における認識の発展がもたらす治療効果の研究 関係学研究, 2(1), 50-62.
- 4450 信田さよ子 1977 話し合い活動における技法の研究 課題の展開について 関係学研究, 5(1), 119-143.
- 4451 信田さよ子 1986 A study on group psychotherapy for alcoholics. 関係学研究, 14(1), 34-37.
- 4452 信田さよ子 1987 女性アルコール依存症者の集団精神療法 関係学研究, 15(1), 260-266.
- 4453 信田さよ子 1987 女性アルコール依存症者の集団精神療法 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集, 92-93.
- 4454 信田さよ子 1991 [ワークショップ]アルコール・グループ 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集, 16.
- 4455 信田さよ子・遠藤優子・吉井由佳 1992 摂食障害のグループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 225-242.
- 4456 信田さよ子 1997 開業2年目を迎えて 集団精神療法, 13(1), 14.
- 4457 信田さよ子 1998 アダルトチルドレンのグループカウンセリング 親との物語を書き換える 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 358-359.
- 4458 信田さよ子 1998 共依存をキーワードとしたグループカウンセリング 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 25.
- 4459 信田さよ子 2000 親との物語を書き換えることを目的としたグループカウンセリング 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 30.
- 4460 信田さよ子 2003 自助グループをモデルとしたグループカウンセリングの実践 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 61.
- 4461 信田さよ子 2005 ミニシンポジウム・DV加害者更生プログラムの試行的実践 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 26.
- 4462 信田さよ子 2005 外来カウンセリング機関における実践 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ, 459, 45-54.
- 4463 野田 恵・野見山陽子 2005 グループ回想法に対するスタッフの意識変化 九州精神神経学会第58回大会・九州精神保健学会第51回大会プログラム・抄録集, 143.
- 4464 野田幸江・千羽喜代子他 1961 引込思案の子ども(4~8才)の合宿治療に関する研究 2.引込思案の行動評価・並びに治療効果について 日本心理学会第25回大会発表論文集, 354.
- 4465 野口倫子・小笹紀子・高橋奈央・松本江里子・石田香織・宮前文彦・河田隆介 1997 精神科デイケアにおける小集団精神療法の経験 障害受容の一過程 集団精神療法, 13(2), 179-

- 4466 野口裕二 2000 ナラティブ・コミュニティとしてのグループ 集団精神療法, 16(2), 129-136.
- 4467 野口康彦 2005 学生相談におけるソーシャルスキルズトレーニング(SST)の活用 学生相談研究,25(3),213-223.
- 4468 野口敏信 2005 総合病院神・精科の社会生活技能訓練(SST)に見る臨床心理士の役割—その導入準備から診療報酬化に至るまで— 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 376.
- 4469 野口倫子他 1996 単科精神病院デイケアにおける小集団療法 - 障害受容過程に着目して 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,25.
- 4470 野口裕二 2000 特別講演:ナラティブ・コミュニティとしてのグループ 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 18-19.
- 4471 野島一彦 1971 エンカウンター・グループの基礎的研究 日本心理学会第35回大会発表論文集,671-672.
- 4472 野島一彦 1972 エンカウンター・グループにおける関係認知の変化 日本相談学会第5回大会研究発表抄録,P12.
- 4473 野島一彦 1972 エンカウンター・グループにおける関係認知の変化 九州心理学会第34回大会紀要,55-56.
- 4474 野島一彦 1972 エンカウンター・グループの高校生への適用 日本教育心理学会第14回総会発表論文集,442-443.
- 4475 野島一彦 1972 エンカウンター・グループの精神科領域への導入の試み 西日本精神神経学会第4回総会抄録集,25.
- 4476 野島一彦 1972 エンカウンター・グループの精神科領域への導入の試み 第4回西日本精神神経学会総会抄録,P25.
- 4477 野島一彦 1972 エンカウンター・グループの臨床心理学的研究 日本心理学会第36回大会発表論文集,506-507.
- 4478 野島一彦 1973 エンカウンター・グループにおける関係認知と人格変化 日本相談学会第6回大会発表論文集,36-37.
- 4479 野島一彦 1973 エンカウンター・グループにおける関係認知の変化 相談学研究, 6(1・2), 37-43.
- 4480 野島一彦 1973 エンカウンター・グループの効果に関する実証的研究 日本心理学会第37回大会発表論文集,452-453.
- 4481 野島一彦 1973 エンカウンター・グループの高校生への適用 1年後の追跡調査報告 日本教育心理学会第15回総会発表論文集,504-505.
- 4482 野島一彦 1974 エンカウンター・グループのYさんへの影響 日本心理学会第38回大会発表論文集,650-651.
- 4483 野島一彦 1974 エンカウンター・グループの教育界への導入 日本教育心理学会第16回総会発表論文集,566-567.
- 4484 野島一彦 1974 エンカウンター・グループの効果に関する実証的研究 九州大学教育学部博士過程特選題目研究論文
- 4485 野島一彦 1975 エンカウンター・グループにおけるPFスタディの変化と関係認知 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 20(1), 9-15.
- 4486 野島一彦 1975 エンカウンター・グループの1事例・ファシリテーターの機能を明確にする一つの試み、オブザーバーの立場から 日本心理学会第39回大会発表論文集,500.
- 4487 野島一彦 1975 エンカウンター・グループのYさんへの影響 九州大学教育学部心理教育相談室紀要, 1, 97-114.
- 4488 野島一彦 1975 日本におけるエンカウンター・グループ研究の状況、問題点と今後の方向性 人間関係研究会「News Letter」, 9, 3-8.
- 4489 野島一彦・村山正治 1975 エンカウンター・グループにおけるSelf Esteem の変化と関係認知 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 19(2), 41-48.
- 4490 野島一彦 1976 エンカウンター・グループ 教育と医学, 24(4), 86-93.
- 4491 野島一彦 1976 マラソン・エンカウンター・グループの過程に関する1事例研究 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 20(2), 29-35.
- 4492 野島一彦・村山正治 1976 エンカウンター・グループ経験者の事例研究 日本心理学会第40回大会発表論文集,1085-1086.
- 4493 野島一彦 1977 エンカウンター・グループ学習:Eグループ(厚生省九州地方医務局主催) 「昭和52年実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 25-27.
- 4494 野島一彦 1977 エンカウンター・グループの効果に関する一研究 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 21(2), 67-75.
- 4495 野島一彦・山田宗良・村山正治 1977 教師のエンカウンター・グループ 村山正治著「エンカウンター・グループ」(福村出版), 第6章, 89-107.
- 4496 野島一彦・村山正治 1977 エンカウンター・グループ・プロセスの発展段階 日本心理学会第41回大会発表論文集,1058-1059.
- 4497 野島一彦 1978 エンカウンター・グループ学習:Bグループ(厚生省九州地方医務局主催) 「昭和53年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 10-15.
- 4498 野島一彦 1978 グループ・アプローチ 水島恵一・岡堂哲雄・田畑 治編「カウンセリングを学ぶ」(有斐閣), 123-134.
- 4499 野島一彦・村山正治 1978 エンカウンター・グループにおけるHigh Learner と Low Learner の事例研究 日本心理学会第42回大会発表論文集,1194-1195.
- 4500 野島一彦 1979 エンカウンター・グループによる心理的損傷の問題 日本心理学会第43回大会発表論文集,660.
- 4501 野島一彦 1979 私のグループ体験(・) 九州大学教育学部紀要心理教育相談室紀要,5,70-79.
- 4502 野島一彦 1980 エンカウンター・グループにおけるファシリテーターの事例研究 久留米信愛女学院短期大学研究紀要,3,41-67.
- 4503 野島一彦 1980 エンカウンター・グループによる友だちづくり 教育心理, 28(10), 36-39.
- 4504 野島一彦 1980 ゲーム・エンカウンター・グループの1事例 日本心理学会第44回大会発表論文集,639.
- 4505 野島一彦 1980 ゲーム・エンカウンター・グループの事例研究 福岡大学人文論叢, 12(2), 419-454.

- 4506 野島一彦 1980 わが国の「集中的グループ経験」に関する文献リスト(1970～1980) 九州大学教育学部心理教育相談室紀要, 6, 69-93.
- 4507 野島一彦 1980 看護学生のエンカウンター・グループに関する研究 福岡大学人文論叢,12(3),635-672.
- 4508 野島一彦 1981 あるエンカウンター・グループ経験者の臨床事例研究 福岡大学人文論叢, 12(4), 1319-1355.
- 4509 野島一彦 1981 エンカウンター・グループにおけるあるLow Learnerの事例研究 福岡大学人文論叢, 13(3), 583-618.
- 4510 野島一彦 1981 エンカウンター・グループの過程に関する事例研究 日本心理学会第45回大会発表論文集,655.
- 4511 野島一彦 1981 エンカウンター・グループの過程に関する事例研究－発展段階の仮説の臨床的検討 福岡大学人文論叢, 13(2), 285-324.
- 4512 野島一彦 1982 エンカウンター・グループ・プロセス論 福岡大学人文論叢,13(4),891-928.
- 4513 野島一彦 1982 エンカウンター・グループ構成論 日本心理学会第46回大会予稿集,383.
- 4514 野島一彦 1982 エンカウンター・グループ構成論 福岡大学人文論叢, 14(1), 1-32.
- 4515 野島一彦 1982 グループ・アプローチ 岡堂哲雄編「社会心理用語事典」(至文堂), 86-87.
- 4516 野島一彦 1982 グループ・アプローチ 岡堂哲雄編「社会心理用語事典」(至文堂),86-87.
- 4517 野島一彦 1982 メンバーからみたエンカウンター・グループ経験の考察－「セッション・アンケート」をもとに 福岡大学人文論叢, 14(2), 409-449.
- 4518 野島一彦 1982 わが国の「集中的グループ経験」に関する文献リスト(1981)－付:同リスト(1970～1980)の追録 九州大学心理臨床研究, 1, 87-95.
- 4519 野島一彦 1982 看護学校におけるエンカウンター・グループの事例研究 福岡大学人文論叢,14(3),695-731.
- 4520 野島一彦 1982 看護学生のエンカウンター・グループ事例 日本心理臨床学会第1回大会事例研究発表論文抄録集,86-87.
- 4521 野島一彦 1982 個人療法とグループ・アプローチ 日本心理臨床学会第1回大会交流の広場 個人療法とグループ・アプローチ の話題提供
- 4522 野島一彦 1982 第3回グループ臨床カンファレンス報告 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 117, 1-2.
- 4523 野島一彦 1983 あるLow Development Groupの事例研究 看護学生のエンカウンター・グループ 福岡大学人文論叢,14(4),1307-1345.
- 4524 野島一彦 1983 エンカウンター・グループにおける個人過程 日本心理学会第47回大会発表論文集,701.
- 4525 野島一彦 1983 エンカウンター・グループにおける個人過程 概念化の試み 福岡大学人文論叢,15(1),33-54.
- 4526 野島一彦 1983 日本における集中的グループ経験の「過程研究」展望(下) 1962年～1983年6月 福岡大学人文論叢,15(3),759-792.
- 4527 野島一彦 1983 日本における集中的グループ経験の「過程研究」展望(上) 1962年～1983年6月 福岡大学人文論叢,15(2),389-428.
- 4528 野島一彦 1984 あるMiddle Development Groupの事例研究 動機づけが低い看護学生のエンカウンター・グループ 福岡大学人文論叢,16(3),995-1032.
- 4529 野島一彦 1984 エンカウンター・キャンプの試み 日本心理学会第48回大会発表論文集,790.
- 4530 野島一彦 1984 エンカウンター・キャンプの試み 福岡大学人文論叢, 16(1), 55-86.
- 4531 野島一彦 1984 グループ・ファシリテーターの意義をめぐって 福人研・九大を中心として 日本心理臨床学会第3回大会発表論文集,53.
- 4532 野島一彦 1984 わが国の「集中的グループ経験」に関する文献リスト(1983)－付:同リスト(～1982)の追録およびグループ関係者(団体)名簿〔1983年12月現在〕 福岡大学人文論叢, 15(4), 1479-1515.
- 4533 野島一彦 1984 第5回「グループ臨床カンファレンス」の報告 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 136, 1.
- 4534 野島一彦 1984 導入期をうまく経過できなかったエンカウンター・グループの事例研究 動機づけが低い看護学生のグループ 福岡大学人文論叢,15(4),1223-1261.
- 4535 野島一彦・安部恒久 1984 グループ・ファシリテーターの養成をめぐって シンポジウム企画にあたって 日本心理臨床学会第3回大会発表論文集,49.
- 4536 野島一彦 1985 グループ・ファシリテーターの養成をめぐって 九州大学心理臨床研究,4,99-105.
- 4537 野島一彦 1985 構成的エンカウンター・グループにおけるHigh Learnerと Low Learner の事例研究 人間性心理学研究, 3, 58-70.
- 4538 野島一彦 1985 構成的エンカウンター・グループの事例研究 日本心理学会第49回大会発表論文集,741
- 4539 野島一彦 1985 第6回グループ臨床カンファレンスに参加して 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 148, 1-2.
- 4540 野島一彦・安部恒久 1985 グループ・ファシリテーターの養成をめぐって シンポジウム企画にあたって 野島一彦・安部恒久編「グループ・ファシリテーターの養成をめぐって 第3回日本心理臨床学会自主シンポジウム(1984年,広島大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.1),2-3.
- 4541 野島一彦・安部恒久 1985 グループ・ファシリテーターの養成をめぐって 福人研・九大を中心として 野島一彦・安部恒久編「グループ・ファシリテーターの養成をめぐって 第3回日本心理臨床学会自主シンポジウム(1984年,広島大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.1),10-11.
- 4542 野島一彦 1986 わが国の「集中的グループ経験」に関する文献リスト(1985)－付:同リスト(1984)の追録 福岡大学人文論叢, 17(4), 775-790.
- 4543 野島一彦 1987 わが国における継続型グループの概観 日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム「継続型グループの問題点と可能性」発表資料

- 4544 野島一彦 1987 わが国の「集中的グループ経験」に関する文献リスト(1986)一付:同リスト(1986)の追録 福岡大学人文論叢, 18(4), 901-914.
- 4545 野島一彦 1987 構成的訓練グループと非構成的訓練グループにおけるファシリテーター体験 国際集団精神療法学会第1回環太平洋地域会議抄録集,62-63.
- 4546 野島一彦 1987 構成的訓練グループと非構成的訓練グループにおけるファシリテーター体験 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,62-63.
- 4547 野島一彦 1987 第8回『グループ臨床カンファレンス』の報告 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 166, 7-8.
- 4548 野島一彦 1988 「集団精神療法」と「集中的グループ経験」の交流を求めて 集団精神療法,4(2),135-139.
- 4549 野島一彦 1988 「集団精神療法」と「集中的グループ経験」の交流を求めて 第5回日本集団精神療法学会抄録集,15-16.〔パネル・ディスカッション「日本の集団精神療法の今後」〕
- 4550 野島一彦 1988 エンカウンター・グループ:総論 青年心理, 69, 112-116.
- 4551 野島一彦 1988 グループ・アプローチ 現代のエスプリ(252)「カウンセリングの理論」, 178-189.
- 4552 野島一彦 1988 グループ・アプローチの理論と技法 現代のエスプリ(257)「カウンセラーのための心理療法Q&A」, 179-191.
- 4553 野島一彦 1988 パネルディスカッション「日本の集団精神療法の今後」:「集団精神療法」と「集中的グループ経験」の交流を求めて 集団精神療法, 4(2), 135-139.
- 4554 野島一彦 1988 わが国の「集中的グループ経験」に関する文献リスト(1987)一付:同リスト(～1986)の追録 福岡大学人文論叢, 19(4), 981-994.
- 4555 野島一彦 1988 一般人へのグループ・アプローチ 心理臨床, 1(1), 49-52.
- 4556 野島一彦 1988 集団療法の理論と技法 「現代のエスプリ」(至文堂),257,166-178.
- 4557 野島一彦 1988 第9回『グループ臨床カンファレンス』の報告 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 177, 4.
- 4558 野島一彦 1988 非構成的エンカウンター・グループ 日本心理臨床学会第7回大会自主シンポジウム「構成的グループ・エンカウンターと非構成的グループ・エンカウンターの統合と展望」
- 4559 野島一彦 1989 エンカウンター・グループ 心理臨床, 2(4), 295-300.
- 4560 野島一彦 1989 グループカウンセリング 伊藤隆二編「心理治療法ハンドブック」(福村出版),155-167.
- 4561 野島一彦 1989 わが国における継続型グループの概観 岩村 聡編「継続型グループの問題点と可能性ー日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987年,名古屋大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.3), 15-19.
- 4562 野島一彦 1989 わが国における継続型グループの概観と考察 福岡大学人文論叢, 21(1), 35-68.
- 4563 野島一彦 1989 わが国における継続型グループの概観と考察 福岡大学人文論叢,21(1),35-68.
- 4564 野島一彦 1989 わが国の教師教育とグループ体験学習 福岡大学総合研究所報, 118, 19-64.
- 4565 野島一彦 1989 看護教育:看護教育におけるエンカウンター・グループ 日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム「学校教育システムの中でのグループ・アプローチ」発表資料
- 4566 野島一彦 1989 構成的エンカウンター・グループと非構成的エンカウンター・グループにおけるファシリテーター体験の比較 心理臨床学研究,6(2),40-49.
- 4567 野島一彦 1989 最近のエンカウンター・グループをめぐる動向 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 8, 56-58.
- 4568 野島一彦 1989 特集にあたって:グループ・アプローチの現状と課題 心理臨床, 2(4), 275-276.
- 4569 野島一彦 1989 特集にあたって:グループ・アプローチの現状と課題 心理臨床,2(4),275-276.
- 4570 野島一彦 1990 IPRトレーニング 國分康孝 編「カウンセリング事典」(誠信書房), 4.
- 4571 野島一彦 1990 Lグループ 國分康孝 編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 57.
- 4572 野島一彦 1990 Tグループ 國分康孝 編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 397.
- 4573 野島一彦 1990 エンカウンター・グループ 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,30-31.
- 4574 野島一彦 1990 グループ・アプローチ 小川捷之・鐘 幹八郎・本明 寛 編「臨床心理学大系 第13巻 臨床心理学を学ぶ」(金子書房), 194-205.
- 4575 野島一彦 1990 フォローアップ・トレーニング 國分康孝 編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 488.
- 4576 野島一彦 1990 マイクロ・ラボラトリー・トレーニング 國分康孝 編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 526.
- 4577 野島一彦 1990 教師教育とエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 10, 1-5.
- 4578 野島一彦 1990 集中的グループ経験 國分康孝 編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 264.
- 4579 野島一彦 1990 養護教諭の研修エンカウンター・グループ ヘルスカウンセリング講座の「カウンセリングの実習」 福岡大学総合研究所報,126,23-42.
- 4580 野島一彦・安部恒久・村山正治 1990 グループ臨床カンファレンス11年間の歩み 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 200, 318-320.
- 4581 野島一彦 1991 エンカウンター・グループ カウンセリング研究, 24(1), 67-68.

- 4582 野島一彦 1991 看護教育の立場から 山口真人編「学校教育システムの中でのグループ・アプローチ-日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム(1989年大阪市立大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.5), 11-14.
- 4583 野島一彦 1991 看護教諭のエンカウンター・グループ 村山正治他編著「エンカウンター・グループから学ぶ」(九州大学出版会), 121-137.
- 4584 野島一彦 1991 看護教諭の研修エンカウンター・グループに関する事例研究 福岡大学総合研究所報,134,19-52.
- 4585 野島一彦 1992 「松井紀和編著:小集団体験 Group Dynamics 出会いと交流のプロセス」人間性心理学研究,9,113-114.
- 4586 野島一彦 1992 グループ・アプローチ 大塚義孝編「臨床心理士入門」(こころの科学増刊), 160-161.
- 4587 野島一彦 1992 デイケアにおける「心理ミーティング」の体験から 日本心理臨床学会第11回大会シンポジウム「分裂病患者にとっての集団精神療法」発表資料
- 4588 野島一彦 1992 看護学生のエンカウンター・グループ事例 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 16-21.
- 4589 野島一彦 1992 新任教員の合宿研修冒頭における短時間の構成的グループ・エンカウンター 福岡大学総合研究所報, 145, 25-48.
- 4590 野島一彦 1992 文献研究の立場からみた構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 23-24.
- 4591 野島一彦・安部恒久・高松 里 1992 エンカウンター・グループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 405-421.
- 4592 野島一彦 1993 エンカウンター・グループ 日本心理臨床学会ワークショップ抄録集,18.
- 4593 野島一彦 1993 エンカウンター・グループ・プロセス論 プロセスからみたエンカウンター・グループ体験の教育的意義 日本教育心理学会第35回総会発表論文集,S53.(小講演)
- 4594 野島一彦 1993 グループ・アプローチ 岡堂哲雄編「心理面接学」(垣内出版), 293-305.
- 4595 野島一彦 1993 ホームヘルプ協力員の人間関係トレーニング 構成的グループ・エンカウンターによる 日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,46-47.
- 4596 野島一彦 1993 教師の研修エンカウンター・グループ事例 福岡大学総合研究所報,153,49-83.
- 4597 野島一彦・畠瀬 稔 1993 カウンセラー&ファシリテーター研修グループの試み パースン・センタード・アプローチにおける 福岡大学人文論叢,25(2),463-483.
- 4598 野島一彦 1994 「Tグループと山口隆教授のスーパービジョン」に参加して 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」,237,2-5.
- 4599 野島一彦 1994 エンカウンター 高野清純・國分康孝・西 君子編「学校教育相談 カウンセリング事典」(誠信書房), 157-158.
- 4600 野島一彦 1994 グループ・カウンセリング 高野清純・國分康孝・西 君子編「学校教育相談 カウンセリング事典」(誠信書房), 181.
- 4601 野島一彦 1994 デイケアにおける「心理ミーティング」に長期参加の一事例 その経過と意義の検討 福岡大学人文論叢,26(1),1-24.
- 4602 野島一彦 1994 ホームヘルプ協力員の人間関係トレーニング-構成的グループ・エンカウンターによる 福岡大学人文論叢, 26(2), 355-389.
- 4603 野島一彦 1994 感受性訓練 高野清純・國分康孝・西 君子編「学校教育相談 カウンセリング事典」(誠信書房), 396.
- 4604 野島一彦 1994 看護学生の研修エンカウンター・グループ---Low Development Groupの事例研究 福岡大学人文論叢,25(4),1577-1609.
- 4605 野島一彦 1994 看護学生の研修エンカウンター・グループ Low Development Groupの事例研究 福岡大学人文論叢,25(4),1577-1609.
- 4606 野島一彦 1994 清里プログラムでの試み 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 19, 16-21.
- 4607 野島一彦・岩村 聡 1994 エンカウンター・グループ 山口 隆・浅田 護・菊池寿奈美 編著「集団精神療法的アプローチ-治療集団と学習集団の続け方」(集団精神療法叢書), 459-468.
- 4608 野島一彦・増田 実 1994 企画の趣旨 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 19, 1-2.
- 4609 野島一彦・畠瀬 稔 1994 ファシリテーター研修グループの試み パースン・センタード・アプローチにおける 福岡大学人文論叢,26(3),1007-1034.
- 4610 野島一彦他 1994 心理ミーティングで「席立ち」が特徴的な長期参加者 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,38-39.
- 4611 野島一彦 1995 Middle Development Groupに関する事例研究 看護学生の研修エンカウンター・グループ 福岡大学人文論叢,27(3),1065-1104.
- 4612 野島一彦 1995 ある看護教諭のエンカウンター・グループ経験とその後の変化 福岡大学総合研究所報, 177, 21-52.
- 4613 野島一彦 1995 エンカウンター・グループの活用指針 岡堂哲雄・平尾美生子編 現代のエスプリ別冊「スクール・カウンセリング 技法と実際」(至文堂), 53-61.
- 4614 野島一彦 1995 グループ・アプローチ法立場の交流を求めて-日本グループ・アプローチ研究会の歩み:1985-1994 福岡大学人文論叢, 27(3), 1439-1455.
- 4615 野島一彦 1995 教育相談研修としての構成的エンカウンター・グループ 福岡大学人文論叢, 27(2), 761-771.
- 4616 野島一彦 1995 教師と生徒のためのグループアプローチ 村山正治・山本和郎編「スクールカウンセラー」(ミネルヴァ書房), 130-139.
- 4617 野島一彦他 1995 6年間の心理ミーティング参加後「卒業」し結婚・出産をした事例 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,49.
- 4618 野島一彦 1996 あそびが特徴的な看護学生のエンカウンター・グループ Middle Development Groupの事例研究 福岡大学人文論叢,27(4),1731-1772.
- 4619 野島一彦 1996 坂中論文へのコメント 九州大学心理臨床研究,15,61-63.
- 4620 野島一彦 1996 特集「エンカウンター・グループの未来」:実践、研究、ファシリテーター養成をめぐる 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,8-10.

- 4621 野島一彦 1996 特集「グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応」:企画の趣旨 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,21-22.
- 4622 野島一彦(文責) 1996 特集「グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応」:全体での討議 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,46-49.
- 4623 野島一彦他 1996 心理ミーティングに「不安定参加」が特徴的な一長期参加者 日本集団精神療学会第13回大会抄録集,23.
- 4624 野島一彦編 1996 グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応 日本心理臨床学会第12回大会自主シンポジウム(1993年、琉球大学) 日本グループ・アプローチ研究会資料.
- 4625 野島一彦 1997 集団精神療法家への「二刀流」のすすめ 集団精神療法,13(1),45.
- 4626 野島一彦 1997 大学の授業としての構成的エンカウンター・グループ 日本人間性心理学会第16回大会プログラム発表論文集,92-93.
- 4627 野島一彦 1997 日本におけるベーシック・エンカウンター・グループのファシリテーション論の展望 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),41(1),63-70.
- 4628 野島一彦 1998 いじめ問題とグループ・アプローチ 岡堂哲雄編「スクール・カウンセリング」(新曜社),141-151.
- 4629 野島一彦 1998 グループ・アプローチ 大塚義孝編「現代のエスプリ別冊 心理面接プラクティス」至文堂,116-124.
- 4630 野島一彦 1998 わが国のグループ・アプローチの最近の動向 1993~1996の文献リストより 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 42(1), 1-7.
- 4631 野島一彦 1998 大学の授業としてのミニ・ベーシック・エンカウンター・グループ 日本人間性心理学会第17回大会発表論文集,88-89.
- 4632 野島一彦・樋口留美他 1998 精神科デイケアにおける心理ミーティング10年間の検討 第15回日本集団精神療学会(抄録集), 30.
- 4633 野島一彦 1999 ある電話相談団体におけるボランティア・リーダーのエンカウンター・グループ 日本人間性心理学会第18回大会発表論文集,92-93.
- 4634 野島一彦 1999 エンカウンター・グループ 福祉士養成講座編集委員会編「心理学」中央法規, 213-214.
- 4635 野島一彦 1999 グループ・アプローチ 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 168-169.
- 4636 野島一彦 1999 ファシリテーション 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 528.
- 4637 野島一彦 1999 ファシリテーション技法の体系化 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 139-148.
- 4638 野島一彦 1999 ファシリテーターの養成 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 528-529.
- 4639 野島一彦 1999 マイクロ・ラボラトリー・トレーニング 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 585.
- 4640 野島一彦 1999 マラソン・グループ 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 593.
- 4641 野島一彦 1999 概説/グループ・アプローチへの招待 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,5-13.
- 4642 野島一彦 1999 看護学校の構成的エンカウンター・グループ合宿の事例研究 保健学科の「人間関係論」の授業 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 43(1・2), 51-62.
- 4643 野島一彦 1999 集中的グループ経験 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 292-293.
- 4644 野島一彦 1999 日本におけるエンカウンター・グループの実践と研究の展開:1970-1999 第4回国際集団精神療学会環太平洋会議抄録集, 23-25.
- 4645 野島一彦・岩村志麻他 1999 精神科デイケアにおける心理ミーティングのグループ構成に関する考察 日本集団精神療学会第16回大会抄録集, 22.
- 4646 野島一彦編 1999 グループ・アプローチ(現代のエスプリ385) 至文堂.
- 4647 野島一彦 2000 エンカウンター・グループのファシリテーション ナカニシヤ出版
- 4648 野島一彦 2000 日本におけるエンカウンター・グループの実践と研究:1970-1999 九州大学心理学研究,1,11-19.
- 4649 野島一彦・岩村志麻・前田秀和・牧 聡 2000 精神科デイケアにおける心理ミーティングのグループ構成に関する考察 牧病院年報(2000), 1-2.
- 4650 野島一彦・古川富士江他 2000 精神科デイケアの心理ミーティングにおけるセラピストのあり方に関する考察 日本集団精神療学会第17回大会プログラム・抄録集, 60.
- 4651 野島一彦・内田和夫 2000 コ・ファシリテーター方式による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 146-147.
- 4652 野島一彦 2001 臨床における訓練とは エンカウンター・グループのファシリテーター訓練を提供する立場から 集団精神療法, 17(1), 10-12.
- 4653 野島一彦・岩村志麻・古川富士江・牧 聡 2001 精神科デイケアにおける<心理ミーティング>を継続することの意義と問題 集団精神療法, 17(2), 122-126.
- 4654 野島一彦・吉岡久美子・高橋紀子・三谷佳子 2001 「複数コ・ファシリテーター方式」にうpる構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 日本人間性心理学会第20回大会発表論文集,78-79.
- 4655 野島一彦・古川富士江・前田秀和・牧 聡 2001 精神科デイケアの心理ミーティングにおけるセラピストのあり方に関する考察 2000年牧病院年報, 1-2.
- 4656 野島一彦・内田和夫 2001 「コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 九州大学心理学研究,2,43-51.
- 4657 野島一彦 2002 心理ミーティングに長期参加の女性精神分裂病者の事例 不安を訴えつつも次第に安定してきたD子 日本集団精神療学会第19回大会ワークショップ「精神科慢性疾患の集団精神療法の会 第3回」
- 4658 野島一彦 2002 心理ミーティングに長期参加の女性精神分裂病者の事例-不安を訴えつつも次第に安定してきたD子- 牧病院年報(2002), 50-52.

- 4659 野島一彦・吉岡久美子・高橋紀子・三谷佳子 2002 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 九州大学心理学研究,3,21-28.
- 4660 野島一彦・西 見奈子他 2002 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター要請の試み 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 154-
- 4661 野島一彦・本山智敬・妹尾奈津子 2002 自主企画:若手グループ臨床家の集い 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 54-55.
- 4662 野島一彦 2003 グループ・アプローチ、新しい展開の芽:特集にあたって「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 33.
- 4663 野島一彦 2003 グループリーダーをめぐるって思うこと 集団精神療法, 19(1), 5-7.
- 4664 野島一彦・金 紘喜他 2003 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論
- 4665 野島一彦・金 紘喜他 2003 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論
- 4666 野島一彦・金 紘喜他 2003 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,78-79.
- 4667 野島一彦・金 紘喜他 2003 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,78-79.
- 4668 野島一彦・西見奈子・藤松裕子・山田淳子 2003 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 九州大学心理学研究, 4, 1-7.
- 4669 野島一彦 2004 グループ・アプローチの魅力と可能性 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,18.
- 4670 野島一彦 2004 非構成的エンカウンター 榎木満生・松原達哉共編『臨床心理基礎実習』培風館,140-154.
- 4671 野島一彦・金子周平・金 紘喜・曾 小瑩 2004 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 九州大学心理学研究,5,1-7.
- 4672 野島一彦・金子周平・金 紘喜・曾 小瑩 2004 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 九州大学心理学研究,5,1-7.
- 4673 野島一彦 2005 グループ・アプローチ 岡堂哲雄監修『臨床心理学入門事典』(至文堂),186.
- 4674 野島一彦 2005 グループ療法 乾 吉佑・氏原 寛・亀口憲治・成田善弘・東山紘久・山中康裕編『心理療法ハンドブック』(創元社),296-303.
- 4675 野島一彦 2005 ベーシック・エンカウンター 岡堂哲雄監修『臨床心理学入門事典』(至文堂),187.
- 4676 野島一彦・井上美香・牧 聡 2005 心理ミーティングにおけるスタッフ養成の実際とその検討 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 75.
- 4677 野島一彦・廣 梅芳・鄭 艶花・村上博志・安 田郁 2005 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 九州大学心理学研
- 4678 野島智彦 2005 障害者と健常者を対象としたエンカウンター・グループの臨床心理学的研究 福岡教育大学大学院教育学研究科修士論文
- 4679 野島智彦 2005 障害者と健常者を対象としたエンカウンター・グループの臨床心理学的研究 福岡教育大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士論文抄録, 21, 167-174.
- 4680 野島智彦 2005 障害者と健常者を対象としたエンカウンター・グループの臨床心理学的研究—肢体不自由者を対象として— 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集,
- 4681 野島一彦 2006 集団処遇の理論と実践 更生保護, 57(6),6-11.
- 4682 野島一彦・桂木 彩他 2007 「コラボレーション方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み テーマ設定法 を中心に 九州大学心理学研究,8,175-183.
- 4683 野島一彦・五十里瑞枝他 1991 デイケアにおける「心理ミーティング」導入の試み その効果と意義をめぐる検討 集団精神療法,7(1),49-54.
- 4684 野島一彦・岩村志麻・古川富士江・牧 聡 2002 精神科デイケアにおける「心理ミーティング」を継続することの意義と問題—第600回を迎えて— 牧病院年報(2002), 1-6.
- 4685 野島一彦・伊勢谷凡子他 2005 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み— 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 87-88.
- 4686 野島一彦・伊勢谷凡子・森園絵里奈 2006 「複数コ・ファシリテーター方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み 九州大学心理学研究,7,1-8.
- 4687 野島一彦・桂木 彩他 2006 「コラボレーション方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み— <テーマ設定法> を中心に— 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 97-98.
- 4688 野島一彦・江 志遠他 2007 「コラボレーション方式」による構成的エンカウンター・グループのファシリテーター養成の試み テーマ設定法 を中心に 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 170-171.
- 4689 野島一彦・牧 聡他 1990 デイケアにおける心理ミーティングの導入(第3報) 2年半の体験の検討 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,19-20.
- 4690 野島一彦・松尾カヨ他 2003 心理ミーティングの「記録者」の体験の意義に関する考察 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 60.
- 4691 野島一彦・牧 聡 2004 精神科デイケアにおける<心理ミーティング> 存続の意義に関する考察 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 21.
- 4692 野島一彦・牧 聡 2006 心理ミーティングにデイケア・スタッフが関わることの意義の検討 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,58.
- 4693 野島一彦・牧 聡 2007 精神科デイケアにおける 心理ミーティング 20年間の継続の意義と問題・課題 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,49.
- 4694 野島一彦・岡本絹子他 1992 デイケアにおける心理ミーティングの導入(第5報) 2年半後から4年8ヵ月後にかけての効果と意義の検討 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,90-91.
- 4695 野島一彦・岡本絹子他 1993 心理ミーティングに長期参加の一事例 その経過と意義の検討 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,24.
- 4696 野島一彦 1972 エンカウンター・グループの臨床心理学的研究 九州大学教育学部修士論文

- 4697 能美陽一・牧野義重・大塚石夫 1964 矯正施設内におけるグループカウンセリングに関する研究 日本心理学会第28回大会発表論文集,333.
- 4698 野満幸枝・今村浩司他 2007 精神科デイケアへのSST導入について 有効性についての一考察 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録
- 4699 野村 学 1990 サイコドラマ・心理劇における「自発性」の概念定位の試み(1) 日本のサイコドラマティストへの調査結果の検討 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,31.
- 4700 野村 学 1997 分裂病の外来小グループで、治療者が深刻さをひしひしと感じることの意味(臨床報告) 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4701 野村豊子 2000 高齢者の回想法グループ 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 197-206.
- 4702 野村信威・橋本 宰 2006 地域在住高齢者に対するグループ回想法の試み 心理学研究,77(1),32-39.
- 4703 野中 猛 1991 小集団の発展に影響する因子:集団変化の契機 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 154-162.
- 4704 野中真紀子 1992 高等学校における構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 193-211.
- 4705 野中 猛 1994 さまざまなグループワークにおける集団力動 シンポジウム「集団を対象とする治療・援助の計画と効用」の司会をして 集団精神療法, 10(2),97-101.
- 4706 野中 猛 1997 グループワーク技術研修を望む 集団精神療法,13(2),130.
- 4707 野中 猛 1998 リハビリテーションにおけるグループの意義 精神療法, 24(5), 440-447.
- 4708 野中真紀子 2000 不登校の児童生徒のグループ体験 条件と方法 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 250-257.
- 4709 野中健作・堀川公平他 1993 新入院患者治療導入プログラムに関する考察 その背景と現況から 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,48.
- 4710 野並美雪 1997 青年期の“表現”をめぐる変化 心理劇を媒介に 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,296-297
- 4711 野並美雪・黒田淑子 1993 集団の人間関係構造の基礎的研究(3) 集団の方向性への異質なかわり方について 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,41.
- 4712 野並美雪・黒田淑子 1995 集団の人間関係構造の基礎的研究(5) 排他的結束をめぐる 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,33.
- 4713 野々口奈央 2006 インクルーシブな社会づくりを支える学び ラボラトリーメソッドによる体験学習との関連で 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,5,140-150.
- 4714 野々口奈央 2007 研修デザインのための研究ノート 体験学習をブラックボックスとして生かすために 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,6,149-158.
- 4715 野瀬千秋 1974 (第3回健康増進セミナー)グループセッション参加体験:私の中のグループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 7, 20-22.
- 4716 能 幸夫 1992 困難症例に対するネットワーク・セラピーにおける集団力動 ネットワークの形成過程を中心に 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,76-77.
- 4717 能 幸夫・西村響他 1997 集中的多元統合集団精神療法の思春期患者への適用一否定的感情表現の治療的展開とシステム力動一 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4718 能 幸夫 1998 グループ設計について考える 集団精神療法,14(1),80.
- 4719 能 幸夫 2000 スモール・グループ形式を用いた集団精神療法訓練プログラムの基本構造とその意義 精神分析的集団精神療法の初期過程をテーマにしたトレーナーの立場から 集団精神療法,16(1),34-42.
- 4720 能 幸夫 2003 精神分析的集団精神療法のグループ・サイコセラピストの仕事 集団精神療法, 19(1), 22-28.
- 4721 能 幸夫・永田佐知 1995 神経症の集団精神療法におけるグループ導入過程の臨床的意義 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,57.
- 4722 納富恵子・河村 暁・吉田敬子 2002 LD児とADHDへのグループ・アプローチ 臨床心理学,2(5),598-604.
- 4723 野崎真紀・岡部秀子 2000 “小集団”がもたらした安心感 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,115.
- 4724 野崎 徹 2004 学校コミュニティにおける構成的グループ・エンカウンターが人間関係・自尊感情に及ぼす効果 修士論文(北海道教育大学大学院教育学研究科)
- 4725 野沢尚代・吉田隆江 2002 進路選択に対する自己効力の育成方法に関する一検討 構成的グループ・エンカウンターの手法を用いた大学生の職業指導 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 214.
- 4726 野島一彦・岩村志麻他 2001 精神科デイケアにおける心理ミーティングを継続することの意味と問題ー第600セッションを迎えてー 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,
- 4727 野末浩之・天笠 崇・飯田明美 1994 患者会役員を経験した分裂病入院患者の検討 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,44-45.
- 4728 沼倉陽子・大辻誠司他 1990 脱落者の出なかった小グループ 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,24.
- 4729 野村祐子・川嶋新二他 1998 摂食障害および境界性人格障害領域の集団精神療法の試み 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 23.
- 4730 村瀬 旻・松澤秀則・益満孝一・西 昭夫・松尾陽子・瀬尾尚隆・國分久子・國分康孝 1992 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その43) 「目標設定」と「誕生の声」の内容分析・日本カウンセリング学会第25回大会
- 4731 塗師恵子 2003 肺がん及び乳がん患者への短期グループ療法実施の検討～各科とのチームアプローチでのがん患者精神的サポートの試み～ 日本心理臨床学会第22回大会発表論
- 4732 Obara,N.,Aoki,R. 1989 A study on human development by the science of relationships(2) The various techniques for establishing the Co-Cross-Being points in group activities for children and their mothers. 関係学研究,17(1),61-68.
- 4733 小幡智宏・堅谷 修他 2001 デイケアにおける就労についての一考察 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 119.

- 4734 越智浩二郎 1985 グループ合宿の体験から一専門性についてのひとつの所感 東京大学学生相談所紀要, 4, 3-5.
- 4735 越智浩二郎 1986 デイケアにおける「かかわりあい」への援助 集団精神療法,2(1),41-46.
- 4736 越智浩二郎 1992 わが国のデイケア文化とのかげりのきざし 臨床心理学研究,30(2),24-37.
- 4737 落合美貴子 1991 小集団の発展に影響する因子:コミュニケーションの変遷 村井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 140-153.
- 4738 小田信太郎 1978 エンカウンター・グループによる権威に対する態度の変化について-Fスケールによる 九州大学教育学部卒業論文
- 4739 小田加奈子・竹淵亜紀子 2004 シンポジウム:「グループワーク」から「バーバルワーク」へ 集団精神療法, 20(2), 128-132.
- 4740 小田加奈子・竹淵亜紀子 2004 グループワークからバーバルグループへ 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 48.
- 4741 小高由和・佐藤ゆみ他 1991 慢性精神分裂病患者に対するSSTの効果について(その2) 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,25.
- 4742 小田原友美・後藤敏子他 1996 精神薄弱状態を呈している患者へのSSTの効果 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,131.
- 4743 本田恵子 2001 育児支援グループにおける臨床心理士の役割 イギリスでの邦人育児グループ設立運営の実践を通じて 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 126.
- 4744 大賀一夫 1957 グループダイナミクスとグループ・サイコセラピー グループダイナミクス研究,3,86-111.
- 4745 大賀一夫 1957 活動集団療法の効果と集団機能について 福岡学芸大学紀要,7,41-49.
- 4746 大賀一夫 1958 小学生の活動集団療法 グループダイナミクス研究,4,224-245.
- 4747 大賀一夫 1959 活動集団心理療法における集団過程 福岡学芸大学紀要,9,49-59.
- 4748 小笠原長生 1990 デイケアにおける課題活動の意義について 集団精神療法,6(2),147-150.
- 4749 小笠原長生 1990 デイケアにおける課題活動の治療的意義について 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,18.
- 4750 小笠原美江 1999 サイコドラマにおけるアクション 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 23.
- 4751 小笠原美江・平田雄靖 1999 被虐待体験者の治療過程におけるサイコドラマの効果と役割 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 25.
- 4752 小笠原美江 2000 やっぱりグループが好き 集団精神療法, 16(2), 136.
- 4753 小笠原美江 2002 古典的サイコドラマの体験 - あなたは楽に生きてますか? - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,59.
- 4754 小笠原美江 2003 ディレクターとして サイコドラマの立場から 集団精神療法, 19(1), 34-37.
- 4755 小笠原美江 2004 ト라우マワークのサイコドラマ 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 45.
- 4756 小笠原美江 2006 ワークショップ:サイコドラマを体験する 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,20.
- 4757 小笠原美江他 2006 自主ワークショップ:サイコドラマを体験する 集団精神療法,22(2),138.
- 4758 緒方 明他 1994 ウォークラリーによる不登校生徒の活動集団療法 集団精神療法,10(2),151-155.
- 4759 緒方 明 1996 難治性側頭葉てんかんへの小集団精神療法的接近の試み 集団精神療法,12(2),175-180.
- 4760 緒方勝仁・山口道明他 1998 集団生活に馴染めず、隔離室から出られない患者に対するSSTの試み 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,171.
- 4761 緒方日登美 2006 グループを活用した暴力行為への対応 当事者を集団の中で支えるという意味 九州集団療法研究会だより,31,28.
- 4762 小川太郎 1965 集団カウンセリングの実験 刑政,76(6),
- 4763 小川敏通 1968 カウンセラーの訓練に関する基礎的研究・役割演技法によるカウンセリングとTグループとの実習経験の比較検討 日本心理学会第32回大会発表論文集,P381.
- 4764 小川敏通 他 1968 カウンセラー養成に関する基礎的研究(一)感受性訓練のグループの実習効果について 新潟県立教育センター研究集録第1集 教育相談編,
- 4765 小川敏通 他 1969 カウンセラー養成に関する基礎的研究(二)Tグループの訓練効果について 新潟県立教育センター研究集録第2集 教育相談編,
- 4766 小川定時他 1974 心理劇による産業訓練 効果の研究を中心として(3) 日本応用心理学会第41回大会論文集,23-24.
- 4767 小川信男 1983 スモール・グループの話し合い 日本・精神技術研究所 編著「話し合いで拓く自己発見法」(マネジメント社), 109-149.
- 4768 小川捷之 1984 心理臨床家とIPR-山王教育研究所でのE 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 15, 1-2.
- 4769 尾川丈一 1988 エンカウンター・グループにおける位相形成について ベイトソン理論による精緻化の試み 第5回日本集団精神療法学会抄録集,10-11.
- 4770 尾川丈一 1988 エンカウンター・グループにおける位相形成について ベイトソン理論による精緻化の試み 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 4771 小川憲治 1989 人間関係の病理としてのテクノストレス(その3) Tグループによる「コンピュータ人間」の人間性回復 日本心理学会第53回大会
- 4772 尾川丈一 1989 エンカウンター・グループにおけるステージ形成について-ベイトソン理論による精緻化の試み 集団精神療法, 5(1), 69-74.
- 4773 尾川丈一 1989 エンカウンター・グループにおけるステージ形成過程の実証化の試み ベイトソン理論による精緻化の試み(その2) 第6回日本集団精神療法学会

- 4774 尾川丈一 1989 エンカウンター・グループにおけるステージ形成過程の実証化の試み ベイトソン理論による精緻化の試み(その2) 日本集団精神療学会第6回大会抄録集,25.
- 4775 尾川丈一・飯島修治 1989 我々のファシリテーターレス・エンカウンター・グループの歩み 日本学生相談学会第7回大会発表論文集,42-43.
- 4776 尾川丈一 1990 “Group-as-a-system”な観点の提唱 日本心理学会第54回大会発表論文集
- 4777 尾川丈一 1990 “Group-as-a-system”な観点の提唱 日本心理学会第54回大会発表論文集,270-271.
- 4778 尾川丈一 1990 エンカウンター・グループにおけるステージ形成過程の実証化についてーベイトソン理論による精緻化の試み(その2) 集団精神療法,6(1),33-42.
- 4779 尾川丈一・飯島修治 1990 エンカウンター・グループにおける「スリーテン」導入の試み 人間性心理学研究,8,100-107.
- 4780 尾川丈一 1991 「12人の怒れる男」における位相の評定 Group-as-System な視点から 日本心理臨床学会第10回大会発表論文集,182-183.
- 4781 尾川丈一 1992 グループ・プロセスにおける「リーダーシップ」の検証ーグループ・アズ・ア・システムの視点より 心理臨床学研究,10(1),40-52.
- 4782 小川俊一郎・熊本庄二郎他 1996 デイケア通所が長期化した1症例に対し、有効であった音楽療法について 第12回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集,84.
- 4783 小川康弘 2001 ピア・サポート活動
- 4784 緒川秀俊 2003 ストレス・マネージメントのグループ・ワークの実践報告とその感想 西南学院大学「学生相談室報」,16,25-26.
- 4785 尾川丈一 1992 グループプロセスにおける「リーダーシップ」の検証 グループ・アズ・ア・システムの視点より 日本集団精神療学会第9回大会抄録集,108-109.
- 4786 荻野正廣 1988 高校における開発的教育相談の試行的研究ー心理テストとグループ体験を中心に 兵庫教育大学院修士論文
- 4787 荻田博深 2007 父親のグループの目的と役割 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,438.
- 4788 荻原美幸他 1993 集団ダンス・ムーブメント・セラピーの技法と適用 集団精神療法,9(2),136-140.
- 4789 荻原美幸・畑中若恵他 1993 精神病院における集団ダンス・ムーブメント・セラピー 日本集団精神療学会第10回大会抄録集,53.
- 4790 小黒明日香・川口美穂 2005 ミニ・シンポジウム「グループを『閉じる』過程を通して、アディクション集団療法を考える 集団精神療法,21(2),188-192.
- 4791 大原健士郎 1966 集団心理療法場面における薬物依存者(その1) 対人関係を中心として 精神医学,8(12),
- 4792 大原健士郎 1967 A・Aについて 精神医学,9(10),
- 4793 大原健士郎 1967 集団心理療法場面における薬物依存者(その2) 座席の成立 精神医学,9(3),
- 4794 大原健士郎 1985 集団療法の体験から 集団精神療法,1(1),15.
- 4795 大原健士郎 1987 第4回日本集団精神療学会シンポジウム「日本における集団と個の問題」:司会者として 集団精神療法,3(2),111-112.
- 4796 小原伸子 1996 地域における心理劇(3)ー実践例報告ー 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,27-28.
- 4797 小原喜美夫 2001 福岡県立精神医療センター太宰府病院における心理教育の試み 精神科デイ・ケア研究ふくおか,19,45-47.
- 4798 小原喜美夫 2001 福岡県立精神医療センター太宰府病院における心理教育の試み 精神科デイ・ケア研究ふくおか,19,45-47.
- 4799 大場健二・岩橋宗哉・大崎知子 1998 デイ・ケアにおける集団療法を通して 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,191-196.
- 4800 鉅鹿健吉 1984 ファシリテーターのCo-workについて 学生相談研究会議「第17回学生相談室江の島シンポジウム報告書」,18-21.
- 4801 大桐あずさ・山田淳子 2004 集団音楽療法におけるセラピストの関わり方ー重度痴呆高齢者の“今、ここで”の体験を支援するためにー 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集,92.
- 4802 大原正信・小泉令三 2002 学級を対象としたピア・サポートプログラムの試行的実践 中学校1年生の2学期の道徳を利用して 福岡教育大学「心理教育相談研究」6,111-118.
- 4803 大石有里子・中野良 2003 ピア・サポート・プログラムの中学生への適用と効果の差検討 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,166
- 4804 大久保ゆうこ・佐藤 誠 2003 和太鼓を用いた大集団の音楽療法によるグループの成長 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集,296.
- 4805 Ohlsen,M.M. 1970 Group Counseling.(伊東 博・中野良訳 1972 『グループ・カウンセリング』) 誠信書房
- 4806 大波幸美 1999 総合病院の外来グループ;症例Kの変化と成長を中心に 日本集団精神療学会第16回大会抄録集,12.
- 4807 大仁田広恵・山下秀一・楠木敏美 2001 都市の中におけるデイ・ケアの状況 精神科デイ・ケア研究ふくおか,19,129-132.
- 4808 大庭隆子 2001 福岡県精神保健福祉センターのデイ・ケアについて 最近のデイ・ケア利用者の特性 精神科デイ・ケア研究ふくおか,19,81-82.
- 4809 大庭 章・小池真規子 2003 早期乳がん患者を対象とした集団療法の実施可能性に関する研究ー早期乳がん手術後平均2ヶ月の患者を対象とした集団療法ー 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集,305.
- 4810 大澤多美子 2000 臨床活動を通して 集団精神療法,16(1),74.
- 4811 大澤靖彦・上埜真知子 2000 対人関係ゲームを用いたクラスづくりの研究 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集,112-113.
- 4812 大澤 愛・津留宏也他 2001 痴呆性老人の集団療法を試みて 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,100.

- 4813 大澤靖彦・田上不二夫 2001 構成的グループ・エンカウンターにおける「旅行のプラン」エクササイズの効果 教育相談研究, 39, 19-22.
- 4814 大沢直美・赤森昭代 2004 フォーカシングによるグループ・カウンセリングの試みーパニック障害への適応(1)ー 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,428-429.
- 4815 大島有紀子・今井牧子他 2002 共同作業所におけるメンバーとスタッフの関わり方 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,53.
- 4816 大嶋正浩・猪股けい子他 2002 退行的青年期デイクアにおけるフリートークの意味 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,37.
- 4817 大下 勝 2003 エンカウンター・グループにおける個人体験の過程が心理的成長に与える影響 関西大学大学院修士論文
- 4818 大下 勝 2003 エンカウンター・グループにおける個人体験の過程が心理的成長に与える影響 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 92-93.
- 4819 大下智子 2003 エンカウンター・グループにおける自己開示の契機について 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 84-85.
- 4820 大下 勝 2006 エンカウンター・グループにおける「他者を知る」体験が心理的成長に与える影響 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 89-90.
- 4821 大須賀発蔵 2001 エンカウンターグループを東洋の風土のもとで 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24 ,10-15.
- 4822 大須賀発蔵 2001 開会の辞 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24 ,3-4.
- 4823 太田裕一 1998 精神分裂病患者対象の集団精神療法の運営及び治療過程について 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 202-203.
- 4824 大蔵哲司 2001 エンカウンターグループ四何世紀 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24 , 44.
- 4825 大塚淳子 1998 フロアからの発言 集団精神療法,14(2),126.
- 4826 大塚 純・福井康之 1999 援助的人間関係能力向上を目指したエンカウンター・グループのプロセスの検討 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 438-439.
- 4827 大塚淳子 1999 長期慢性分裂病患者に対する集団の治療の有効性 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 13.
- 4828 大塚邦子・川原淳子他 2003 看護大学生を対象とした構成的グループ・エンカウンターにおける自己開示性の検討 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,89
- 4829 大塚邦子・川原淳子他 2004 看護師を対象とした構成的グループ・エンカウンターにおける自己開示性・被自己開示性の検討(第一報) 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文
- 4830 大塚淳子・金杉和夫他 2002 地域精神保健活動における集団の魅力 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,45.
- 4831 大山 勉 1998 精神科デイクアを利用し、就労に至った2事例 LASMI(社会生活評価尺度)を通してみた回復プロセス 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 242-243.
- 4832 大山和宏 1998 デイ・ケアプログラムと社会資源～当院デイ・ケアの5年間をふり返って 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,107-112.
- 4833 大石有里子・中野良顯 2005 社会的スキルの般化と維持を促進する総合的パッケージの開発と適用の試み:中学生用ピア・サポート・プログラムの改良 上智大学心理学年報, 29 , 23-
- 4834 岡 由美子・大田民雄他 1979 三枚橋病院における集団心理療法の実践とその検討 - (1)開放病棟における集団心理療法の機能 病院精神医学,56,64-67.
- 4835 岡 昌之 1982 個人カウンセリングからみたグループ・アプローチの効用と限界 学生相談研究会議第15回学生相談研究会(1982年)フォーラム グループ・アプローチと個人カウンセリ
- 4836 岡 昌之 1984 個人面接とグループ 学生相談研究会議(第17回)「学生相談江の島シンポジウム報告書」, 21-24.
- 4837 岡 昌之 1995 個人面接とグループ 東京大学教養学部学生相談所「学生相談報告」, 2 , 40-43.
- 4838 岡 幸三郎 1996 デイクアにおける「子どもっぽさ」の効用 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,159-162.
- 4839 岡 朗子・黒岩さつき・宮内智恵子 2001 創作グループを振り返って 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 149-151.
- 4840 岡部 耕典 1980 日本におけるエンカウンター・グループの可能性をめぐっての一考察ーHuman Potential Movement を対照しながら 東京大学教育学部教育相談室紀要, 3 , 99-104.
- 4841 岡田康伸 1991 グループ箱庭療法の試み 京都大学教育学部紀要,37,155-177.
- 4842 岡田 弘 1994 学校教職員研修会における教員の参加意欲に及ぼすエンカウンターの効果の研究 筑波大学教育研究科修士論文
- 4843 岡田 弘 1996 学年全体を対象としたSEGの実際 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,31.
- 4844 岡田 元・平林聡一郎他 1997 力動的入院治療と集団精神療法 チーム・アプローチの視点からー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4845 岡田 弘 1998 入学当初における構成的グループエンカウンター実施の方法および効果について 日本カウンセリング学会第31回大会
- 4846 岡田 弘 1999 構成的グループエンカウンターによる授業実践について 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 87-88.
- 4847 岡田和史 1999 集団精神療法 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鎌幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 291-292.
- 4848 岡田 弘 2000 構成的グループ・エンカウンター・ワークショップ運営の原理とその実際 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 266-274.
- 4849 岡田 弘 2000 構成的グループ・エンカウンターを活用した授業の学習集団内の人間関係と自己意識への影響について 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 108-109.
- 4850 岡田 弘 2001 構成的グループエンカウンターによるコミュニケーションスキルトレーニングの効果について 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,132-133.
- 4851 岡田 弘 2002 構成的グループエンカウンターによる授業が学習集団内の自己概念及び人間関係に与える影響について 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 261.
- 4852 岡田康伸 2004 ファンタジー・グループ 「臨床心理学」,4(4), 469.

- 4853 岡田健一 2007 異なる専門性を持つ集団における安心な研修方法の検討 CBS法による臨床トレーニングの意義 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 124-125.
- 4854 岡田 智・後藤大士 2004 心の理論を取り入れたソーシャル・スキル・プログラムーアスペルガー症候群の児童の社会的機能を高めるためにー 日本カウンセリング学会第37回大会発表
- 4855 岡田 智・後藤大士・大友佳織 2006 アスペルガー症候群の障害特性に配慮したSST 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,190.
- 4856 岡田祐典・入交洋彦 2005 精神科デイケアにおける就業支援としてのストレス対処講座 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 328.
- 4857 岡田 元・上長根綾他 2004 地域で集団精神療法の勉強会を開始して感じたこと 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 47.
- 4858 岡堂哲雄 1965 家族集団心理療法の研究 序報 日本臨床心理学会第1回大会プログラム,64.
- 4859 岡堂哲雄・水島恵一 1967 集団心理療法 水島恵一・村瀬孝雄編「臨床心理学講座第3巻」(誠信書房),155-184.
- 4860 岡堂哲雄 1969 非行少女に対する家族集団療法 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房),233-253.
- 4861 岡堂哲雄・水島恵一 1969 集団療法の基礎 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房),3-28.
- 4862 岡堂哲雄・水島恵一 1969 集団療法の諸形態 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房),62-97.
- 4863 岡堂哲雄 1972 集団療法 星野 命・詫摩武俊共編「臨床心理学」(新曜社),190-197.
- 4864 岡堂哲雄・口 和子 1966 家族集団心理療法の研究 1.MIT方式 日本心理学会第30回大会発表論文集,422.
- 4865 岡堂哲雄・水島恵一他 1965 グループカウンセリングの実験的研究 考察-G-Responsesをめぐって 日本心理学会第29回大会発表論文集,422.
- 4866 岡島美朗他 1993 集団精神療法における分裂病者の「小さなはずれ効果」について 集団精神療法,9(2),119-124.
- 4867 岡嶋一郎 1998 ウォーミングアップの心理劇体験における課題の影響について 日本心理劇学会第4回大会
- 4868 岡嶋一郎 1998 心理劇の第一相が役割体験に与える影響について 九州大学大学院教育学研究科修士論文
- 4869 岡嶋一郎 1999 心理劇のウォーミングアップとテーマの現実性設定の効果について 心理劇の演者・観客体験の視点から 日本心理学会第63回大会
- 4870 岡嶋一郎・鬼塚良太郎他 1999 知的障害児に対する心理劇の適用 第24回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集, 17.
- 4871 岡嶋一郎 2001 心理劇における役割交代が演者・観客の役割体験に与える影響について 九州大学大学院人間環境学研究科特選題目研究論文
- 4872 岡嶋一郎 2002 心理臨床家養成課程における心理劇実習の意義について 心理劇の五要素に基づく検討 長崎純心大学「心理教育相談センター紀要」, 1, 39-48.
- 4873 岡嶋一郎・針塚 進・武藤のぞみ 2002 心理劇の「役割交代」の視点からみたロール・プレイングの効果について 日本心理学会第66回大会発表論文集,247.
- 4874 岡島美朗 2006 学会招待ワークショップ:「対象関係集団精神療法」に参加して 集団精神療法,22(2),125-126.
- 4875 岡嶋一郎 2006 学会印象記 第11回日本心理劇学会・第31回西日本心理劇学会合同熊本大会 集団精神療法,22(1),60.
- 4876 岡島真一・Med Hafsi 2007 基底的理想定グループ(Basic Assumption Group)尺度の作成とその信頼性について 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,52.
- 4877 岡島美朗・辻 恵介他 1993 分裂病の集団精神療法に関するシステム論的考察 大学病院開放病棟において 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,50.
- 4878 岡本淳子・加室弘子・多賀谷篤子 1999 中学生を対象とした継続的グループ・ディスカッションの試み いじめ問題の改善に向けて、自己表現の促進を図る 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 360-361.
- 4879 岡本直子 1999 ベーシック・エンカウンター・グループ 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鏑幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 565.
- 4880 岡本幸子 2006 詩の心理劇～デイケア・グループでの取り組み～ 九州集団療法研究会だより,31,32-33.
- 4881 岡本直子 2007 グループ・フィンガーペインティングにおける個の表現と他者との共存 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),238-247.
- 4882 岡本光司・北谷多樹子他 2006 不登校・虐待・発達障害等の背景をもつ児童への集団治療ー児童相談所におけるグループ活動のあり方と利用状況についてー 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,280.
- 4883 岡本絹子・佐々木禮子他 1992 スタッフ側から見た心理ミーティングの意義 「ポストミーティング」の活用 九州精神保健学会第38回大会プログラム講演抄録集,180.
- 4884 岡村二郎・佐々木 薫・関 計夫・安藤延男・原岡一馬・佐藤静一・篠原 忍・白樫三四郎 1963 Tグループの研究(・) - a 日本心理学会第27回大会発表論文集,568.
- 4885 岡村達也・藤岡新治・金子玲子 1987 エンカウンター・グループにおけるいわゆるドロップ・アウトについて ファシリテーションの課題 日本心理臨床学会第6回大会発表論文集,212-213
- 4886 岡村達也 1988 エンカウンター・グループにおける心理的ドロップアウトに際してのファシリテーション 問題メンバーとしての独占家との失敗事例を通じて 東京都立大学学生相談室「学生相談室レポート」,15,42-66.
- 4887 岡村達也 1988 キャンパス・エンカウンター・グループの実施に当たってあれこれ 山形大学保健管理センター「第13回『人間関係を考えるセミナー』報告書」,7-12.
- 4888 岡村達也 1989 その人が有能なファシリテーターだったらどんな人がどんなグループを担当しても、同じグループになるか 山形大学保健管理センター「第14回『人間関係を考えるセミ
- 4889 岡村達也・藤岡新治 1989 エンカウンター・グループにおける心理的ドロップアウトに際してのファシリテーション 問題メンバーとしての独占家との成功事例を通じて 専修人文論
- 4890 岡村達也 1990 グループ経験 小川捷之・鏑 幹八郎・本明 寛 編「臨床心理学大系 第13巻 臨床心理学を学ぶ」(金子書房) , 233-250.

- 4891 岡村達也・加藤美智子・八巻甲一 1995 いじめを考える視角—グループ・アプローチの視角から 佐治守夫監修「思春期の心理臨床」(日本評論社), 74-90.
- 4892 岡村寿代・佐藤正二 2003 幼児の社会的スキル訓練 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,81
- 4893 岡村寿代・佐藤正二他 2004 児童への集団社会的スキル訓練の効果 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,396-397.
- 4894 岡村克巳・堤 啓・西園昌久 1989 急性症状消退後の抑うつ・虚脱状態に対する集団体育療法について 入院治療とスポーツを媒介にした集団治療活動の一考察 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,17.
- 4895 岡野政子 1985 ことばの教室で試みた集団遊戯療法 日本相談学会第18回大会
- 4896 岡野憲一郎 1992 集団精神療法において沈黙が意味するもの 集団精神療法,8(1),47-53.
- 4897 岡野敦毅・土田玲子他 1989 慢性分裂病者の大,小集団適応と構成作業能力との関連について 作業を用いた小グループ活動の評価と検討 日本集団精神療法学会第6回大会抄録
- 4898 岡崎烈治 1985 精神分裂病者に対する心理劇の発展段階的区分に関する考察 心理臨床学研究,3(1),32-41.
- 4899 岡崎大介・武重宏呂修 他 2005 当院における統合失調症の家庭教室—その有効性と集団治療的側面について— 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 78.
- 4900 大木みわ 1988 グループカウンセリング 松原達哉編「学校カウンセリングの方法」(ぎょうせい),176-182.
- 4901 沖 郁子・西村 香他 2003 中学校保健委員会におけるピアサポート活動の実践—ピアサポート尺度による効果測定— 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,168
- 4902 興津真理子・水野邦夫他 2006 不登校経験者の大学への適応について(1) - 構成的グループエンカウンターとの与える影響 日本心理学会第70回大会(ポスター発表)
- 4903 奥田由子 1996 臨床家にとって自助グループとは 女性ライフサイクル研究,6,88-93.
- 4904 奥田 亮・高月玲子 1998 不登校対策における個人面接と小集団活動の連関について ある適応指導教室での事例 心理臨床 11(4), 289-296.
- 4905 奥田 宏 2003 ひきこもり親の会でのオープングループ 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 65.
- 4906 奥田一平 2006 デイケアを利用する「若者」の今と昔～当院デイケアの10年をふりかえって～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 24,97-100.
- 4907 奥原秀盛・朝倉隆司他 2002 がん患者のサポートグループ参加による主観的変化 第15回サイコオンコロジー学会総会抄録集, 69.
- 4908 奥原秀盛・守田美奈子 他 2005 がん患者サポート・グループの効果—継続グループへの参加度の比較から— 第19回日本がん看護学会学術集会 日本がん看護学会誌, 19,
- 4909 奥畑美登利 1991 小集団での実践を通して:グループ・ダイナミクス・セミナーに参加して(レポート7) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 71-76.
- 4910 奥平謙一・中村真一・金子善彦 1996 集団精神療法(自助グループ活動を含む) 福井 進・小沼杏坪 薬物依存症ハンドブック 金剛出版 146-159.
- 4911 大熊佳周・遠山 敏 1974 少年鑑別所における集団討議(1) 刑政,85(4),90-97.
- 4912 大熊佳周・遠山 敏 1974 少年鑑別所における集団討議(2) 刑政,85(5),88-95.
- 4913 屋宮公子 2007 学生相談におけるサポートグループの事例 大学に居場所のない学生によって作られた「三間(さんま)の器」としてのサポートグループ 日本学生相談学会第25回大
- 4914 奥村幸夫 1989 (特集:治療構造とチーム医療)司会者として 集団精神療法,5(2),103-106.
- 4915 奥村宣久・吉野淳一他 1998 デイケアにおけるロックバンド活動の取り組み その治療的要因について 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 16.
- 4916 奥野加苗・山本銀次 2001 学生主体のグループ・エンカウンターにおける“共感”の様態 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,346-347.
- 4917 奥野加苗・河野麻美他 2005 参画型グループ・エンカウンターの実践調査に見る進行段階の様相(・) 企画段階の成果と課題 東海大学紀要 教育研究所,13,71-84.
- 4918 奥野加苗・山本銀次 2002 現代青年の“やさしさ”と自己効力感の形成 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 203.
- 4919 大西 守 1985 森田療法における集団療法的アプローチの海外での問題点 フランスの場合 集団精神療法,1(1),67-71.
- 4920 大西 建他 1991 自己啓発セミナーへの参加を契機に精神症状の発現をみた6症例 精神医学,33(11),1217-1223.
- 4921 鬼塚弥生 1999 モーニンググループの記録について 牧病院年報,1999,219-222.
- 4922 小野 修 1971 自分がよみがえった—エンカウンター・グループへの参加経験— 人間関係研究会資料, No.2, 14.
- 4923 小野 修 1981 登校拒否児の治療 親のグループ・セラピー 昭和56年度心理臨床全国研究集会プログラム,84-85.
- 4924 小野 修 1987 登校拒否児の治療—親のグループ・セラピーによる治療経験より得たもの 人間性心理学研究, 4, 65-71.
- 4925 小野 修 1987 登校拒否児の治療 親のグループセラピーによる治療経験により得たもの 人間性心理学研究,4,65-71.
- 4926 小野 修 1987 登校拒否児の親のグループ 日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム「継続型グループの問題点と可能性」事例報告
- 4927 小野 修 1988 問題をもつ子と、その親たちのグループ—臨床家のためのマニュアル 人間関係研究会資料, No.11.
- 4928 小野 修 1988 問題をもつ子どもの親たちのグループ 臨床家のためのマニュアル 人間関係研究会資料,11.

- 4929 小野 修 1989 母親のグループ 岩村 聡 編「継続型グループの問題点と可能性ー日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987年,名古屋大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.3), 25-27.
- 4930 小野 修 1991 エンカウンター・グループで何が起るかー情緒回復 村山正治他編著「エンカウンター・グループから学ぶ」(九州大学出版会), 19-35.
- 4931 小野直広・根本亮一・蓮沼恵子 1991 『ごんた塾』発足1年間 登校拒否児をめぐる治療共同体づくり 福島大学教育実践研究紀要,19,31-40.
- 4932 小野ツル子 1992 グループ体験からの学び 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 2-4.
- 4933 小野 修 1994 子どもと共に成長する親たちのグループー援助者のためのマニュアル 人間関係研究会資料, No.11.
- 4934 小野真理子他 1996 小学校低学年児童の集団発達臨床活動 「個が生きる共生の場,創造の試み 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,462-463.
- 4935 小野 修 1999 初級産業カウンセラー養成講座とグループ 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 221-227.
- 4936 小野 修 1999 不登校児の親のためのグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ,現代のエスプリ,385,117-125.
- 4937 小野 修 2000 子どもとともに成長する不登校児の「親のグループ」 黎明書房
- 4938 小野美佐緒・小泉英二他 1964 幼児の集団遊戯療法に関する研究 遊戯治療過程とケースの分析 日本心理学会第28回大会発表論文集,336.
- 4939 小野直広 1981 ファシリテーター苦戦の記 山形大学保健管理センター「第6回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」,8-10.
- 4940 小野田直子 2007 病態水準の違いによってもたらされるグループダイナミクス 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,48.
- 4941 小野寺正己・河村茂雄 2003 学校における対人関係能力育成プログラム研究の動向ー学級単位の取り組みを中心にー カウンセリング研究, 36(3), 272-281.
- 4942 小野寺 正己・河村茂雄他 2005 学級環境の違いによるソーシャル・スキルの発揮の度合いについての検討(中学生) 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 4943 小野寺正己・河村茂雄 2004 継続的なショートエクササイズの効果の検討 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,278-279.
- 4944 尾上明代 2005 ドラマセラピー 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,189-199.
- 4945 小沼京子 1992 看護婦の卵たちとー研修でのかかわりを通して 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 10-15.
- 4946 大沼幸子 1997 高齢者に対する集団ダンス・ムーヴメント療法ー集団への適応と意義についてー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 4947 大場聡子 1994 エンカウンター・グループを研修に使う試み 有明高等学校看護専攻科・研修旅行報告
- 4948 大高一則 1991 慢性成人患者の中に青年期患者を「集団として」入院させること 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,37.
- 4949 大江絹子 1976 集中的グループ経験による自己概念の変化 九州大学教育学部卒業論文
- 4950 大江 基・伊東恵子・中野良顕 1965 グループカウンセリングの実験的研究 ー第2期の全体的経過およびケース研究 日本臨床心理学会第1回大会プログラム,59.
- 4951 大江 基・岡堂哲雄他 1966 グループ・カウンセリング過程の研究 ーAffect Scale による検討 日本臨床心理学会第2回大会プログラム,25.
- 4952 大賀一夫 1956 活動集団治療の効果について 日本心理学会第20回大会発表論文抄録集,433-434.
- 4953 大賀一夫 1960 遊戯集団療法における集団過程について 小学生新入生に対する遊戯集団療法の試み 日本心理学会第24回大会発表論文集,531.
- 4954 大賀一夫 1961 活動集団療法における集団過程の考察 日本心理学会第25回大会発表論文集,359.
- 4955 鉅鹿健吉 1988 国際化とエンカウンターグループ 日本心理学会第52回大会論文集,S46.
- 4956 大我義隆・松本博隆他 1992 アルコール依存症の入院治療における自助グループ導入基準について 当院での断酒会・AAへの適応判断 九州精神保健学会第38回大会プログラム講
- 4957 大貝 薫 1983 エンカウンター・グループにおける個人プロセスに関する一研究ーPersonal Orientation Inventory を手がかりとして 九州大学教育学部卒業論文
- 4958 大平常元 1987 精神分裂病者に対する院外集団療法活動 集団精神療法を中心として 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,4.
- 4959 大石勝代 1979 グループプロセスの発展段階とファシリテーター体験 山形大学保健管理センター「第3回・第4回『友と語ろう・グループ合宿』報告書」(昭和52・53年),23-27.
- 4960 大石勝代 1980 グループ合宿思いのまま 山形大学保健管理センター「第5回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書(昭和54年)」, 17-18.
- 4961 大石勝代 1981 「私の中のふたり」 山形大学保健管理センター「第6回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」, 14-16.
- 4962 大石勝代 1982 グループ合宿を終えて 山形大学保健管理センター「第7回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」,
- 4963 大石勝代 1983 グループのあれこれ 山形大学保健管理センター「第8回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」, 14-15.
- 4964 大石勝代 1983 合宿セミナーの経過 山形大学保健管理センター「第8回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」, 8-10.
- 4965 大神田恵子 1996 わが子を精神科に入院させた親の罪責からの修復過程 思春期患者の親に対する、グループ援助の試み 日本心理臨床学会第15回大会発表論文集,182-183.
- 4966 大川 彰 1982 ファンタジーグループの体験ーファンタジーが変われば人が変わる カウンセリング, 14(2), 26-31.
- 4967 大河内浩人 1991 第14回エンカウンター・グループ:エンカウンター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 15, 34.

- 4968 大河内浩人 1992 第15回エンカウンター・グループ:グループの経過 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談活動報告書」, 16, 40-42.
- 4969 大久保俊夫・長谷川浩一・江幡健士 1978 既成集団を対象としたT-グループに関する研究 1.ゼミ参加学生への適用 日本グループ・ダイナミックス学会第26回大会発表論文集,16-19.
- 4970 大久保 功 1989 九重エンカウンター・グループに参加して 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 185, 3.
- 4971 大熊恵子他 1994 開発的グループにみる対人理解度の部分加速的発展の検討 .TSTについて 日本心理学会第58回大会
- 4972 大熊恵子・辰見明彦 2005 心身症の子どもを対象としたグループアプローチ 文教大学大学院人間科学研究科臨床相談研究所紀要,10,39-49.
- 4973 大蔵真彩子他 1996 急性期女子病棟におけるグループワークの試み - 共同製作と共同コラージュへの流れ 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,43.
- 4974 尾身悦子 2001 メンバーの自主性を育んだ第一歩～メンズクラブ、さくらグループ、自主活動～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 141-144.
- 4975 大森正樹 1990 Tグループで思うこと 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 141-142.
- 4976 大中 章 1989 第12回エンカウンター・グループ:エンカウンター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 13, 37.
- 4977 大西 守 1984 森田療法における集団療法的アプローチの海外での問題点 フランスの場合 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集,2.
- 4978 大西 守 1986 フランスでの集団精神療法学会誌の誕生 集団精神療法,2(1),88-89.
- 4979 大阪教育大学保健管理センター 1987 昭和61年エンカウンター・グループ報告書
はじめに
1.エンカウンター・グループの募集
2.日程表とセッション内容
3.グループの動き
4.参加者の感想文
おわりに
- 4980 大阪教育大学保健管理センター 1988 昭和62年エンカウンター・グループ報告書
はじめに
1.エンカウンター・グループの募集
2.日程表とセッションの計画
3.グループの動き
4.参加者の感想文
おわりに
- 4981 大崎知子 1995 デイケアにおける集団精神療法 九州臨床心理学会第24回大会
- 4982 大里敬吾他 1995 デイ・ケア治療と家族,その連携の可能性について デイ・ケア,家族会合同プログラムを試みて 九州精神神経学会第48回大会抄録集,64.
- 4983 大沢多美子・西田行壮 1990 思春期集団療法の試み 夏のキャンプを中心に 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,35-36.
- 4984 大沢多美子・西田 篤他 1992 母親との不安定な関係の続く17才女子不登校児における集団療法併用の意義 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,24-25.
- 4985 大沢多美子・西田行壮・財満義輝 1992 不登校児のための活動集団療法に参加した一自閉症児の成長の要因について 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,386-387.
- 4986 大沢多美子・太田恵子他 1989 外来思春期集団療法「ウインズの試み」 昭和60年度から62年度までの3年間のまとめ 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,27-28.
- 4987 大沢多美子・高田広之進・板倉真理 1991 不登校児を中心とした活動集団精神療法における自閉症児の役割と治療的意義について 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,36.
- 4988 大重恵子 1981 合宿研修報告(エンカウンター・グループ):はじめてのコファシリテーター 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」,6,44-45.
- 4989 大島貞夫 1961 Therapeutic Community滞在記(アルコール嗜癖者の治療を中心として) 明治学院論叢,186,
- 4990 大島貞夫 1971 学生相談における集団心理療法的アプローチについて 慶応義塾大学学生相談室紀要,6,
- 4991 大島貞夫 1971 学生相談における心理療法的アプローチについて 慶応義塾大学学生相談室紀要,6, 11-21.
- 4992 大島貞夫 他 1973 大学におけるグループワークの試み 慶応義塾大学学生相談室紀要,7,
- 4993 大島貞夫 1974 人間関係の新しい技術 明治学院論叢, 218,
- 4994 大島貞夫 1977 精神分裂病者に対する長期集団精神療法 明治学院論叢,263,
- 4995 大島貞夫 1981 グループアプローチの変遷とその意義 明治学院大学大学院社会学研究科社会福祉専攻前期課程創設20周年記念論文集,
- 4996 大島貞夫 1983 学生相談におけるグループ・アプローチ 日本大学学生相談夏期研修会第9回報告書,
- 4997 大島貞夫 1986 集団精神療法の実際とその問題点 慶応義塾大学学生相談室紀要,16,

- 4998 大島貞夫 1989 精神分裂病者を中心とした集団精神療法 (財)富士心身リハビリテーション研究所報,4,
4999 大島貞夫 1993 臨床社会心理学を目指しつつ 大空社
5000 大島啓利 1995 第18回エンカウンター・グループ:グループの経過と感想 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,19,44-46.
5001 大島貞夫 2001 集団から見た精神病院と集団精神療法の導入問題 (財)富士心身リハビリテーション研究所「所報」,16,24-30.
5002 大島啓利 2007 教職員対象「学生対応ワークショップ」の試み 「対応がうまい教職員」を題材として 日本学生相談学会第25回大会
5003 大須賀発蔵 1977 産業でのグループ・アプローチ 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣),155-156.
5004 大須賀発蔵・大須賀克己 1977 私のファシリテーター体験・(対談) 村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版),158-172.
5005 大須賀克己 1983 S・K法 大須賀克己「心を開いて生きよ」(マネジメント社),165-172.
5006 大須賀克己 1983 エンカウンター・グループ(出会い集団)で自己を磨く 大須賀克己「心を開いて生きよ」(マネジメント社),158-165.
5007 大須賀克己 1985 二つの生命展開原理(宇宙に働く見えざる力) 大須賀克己「自己開発への道」(マネジメント社),169-189.
5008 大須賀克己 1987 参加と同化一流動的自己になるために 大須賀克己「調和の心で自在に生きる」(マネジメント社),179-201.
5009 大須賀発蔵 1990 「ゲシュタルト療法 その理論と実際 F.S.パルズ著/倉戸ヨシヤ監訳」の書評に替えて 日本人間性心理学会「ニュースレター」,11,4-5.
5010 大須賀克己 1991 エンカウンター・グループとの出会い 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,12,55-56.
5011 大須賀克己 1994 指定討論者のコメント(1) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,19,29-31.
5012 大須賀克己 1995 企業エンカウンター・グループにおけるファシリテーターの態度 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,20,10-15.
5013 大須賀克己 2003 「エンカウンター・グループのホリスティック構造」と私 「ENCOUNTER 出会いの広場」,25,18-20.
5014 大田民雄 1980 病院内集団心理療法における技法上の諸問題 日本心理学会第44回大会発表論文集,610.
5015 太田陽茂 1985 第7回CGAI研究会でグループの事例発表を行って 臨床的グループ・アプローチ研究会「C.G.A.I.通信」,2(2・3),4-6.
5016 太田耕平他 1995 アルコール病棟における集団療法プログラムについて 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,69.
5017 太田裕一・関澄子 1996 40 - 50代の慢性分裂病患者を対象にした集団精神療法における希望の役割 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,66.
5018 大谷尚子 1995 看護教員養成過程導入科目における試み 心身の感覚機能・自己表現を意識したグループ活動 日本教師教育学会第5回大会
5019 大束悦子 1977 エンカウンター・グループの課程に関する研究プロセス・スケール作成の試み 九州大学教育学部卒業論文
5020 大塚芳子 1983 渡航をひかえた子供のためのグループカウンセリング 日本相談学会第16回大会
5021 大塚信行 1991 小集団での実践を通して:グループ・ダイナミクス・セミナーに参加して(レポート3) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),51-54.
5022 大塚芳子 1995 大学の授業の中で行うグループカウンセリング 日本学生相談学会第13回大会
5023 大塚 純 1999 教員の人間関係能力の向上をめざした研修のあり方に関する研究 研修型エンカウンター・グループの有効性の検討 鳴門教育大学大学院学校教育学研究科修士論
5024 大塚成仁・蟻塚亮二 1985 2年間にわたる小集団活動から 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,1.
5025 大塚みえか・前田正治他 1991 久留米大学デイケアにおける現状と課題 九州精神神経学会第44回大会抄録集,101.
5026 大塚成仁・大津クニ子他 1991 精神分裂病者を対象とした集団精神療法について 話し合いグループの2年間のまとめ 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,28.
5027 大月道世・真島宏海他 1991 小集団精神療法の治療報告 導入期の小グループの経過について 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,35.
5028 大塚 太他 1996 重傷持続性精神病患者に対するSST利用の試み 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,50.
5029 大塚成仁 1996 精神科デイケアにおけるプログラムについて 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,22.
5030 大築明生 1998 プレゼンテーション3 増田 實編「エンカウンター・グループ・フォーラム--私たちの問いなおしと展望」(人間関係研究会資料,No.13),41-55.
5031 大山泰宏 2007 グループワークにおける差異と器 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),164-173.
5032 大関健道 1995 構成的グループ・エンカウンターが中学生の自尊感情・学級適応観・社会的スキル・学級雰囲気と及ぼす効果 中学校における予防的・開発的教育相談の実践をめざして 日本教育心理学会第37回総会
5033 Ormaont,L.R 1996 1995 Cultivating the Observing Ego in the Group setting. International Journal of Group Psychotherapy, 45(5),489-506(福島香里 1996 グループ装置における観察自我の強化 集団精神療法,12(1),82-83) 集団精神療法,12(1),82-83.
5034 大阪セルフヘルプ支援センター編 1998 セルフヘルプ・グループ 朝日新聞構成文化事業団
5035 小山内 實 1990 分裂病者の主体性と集団精神療法 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,47.

- 5036 小山内 實 1991 [シンポジウム:個人精神療法と集団精神療法] デイケア施設における集団精神療法と個人精神療法 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,21.
- 5037 小山内 實 1991 対分裂病者精神療法の本質 分裂病者に対する集団精神療法と個人精神療法との比較に向けて 集団精神療法,7(2),139-144.
- 5038 小山内 實 1991 分裂病者の主体性と集団精神療法 集団精神療法,7(1),29-33.
- 5039 小山内 實 1994 対分裂病者集団療法の独自性 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,48-49.
- 5040 大沢多美子・西田行壮他 1990 思春期不登校児のための活動集団療法 サマーキャンプを中心に 集団精神療法,6(2),135-140.
- 5041 大沢多美子・高田広之進他 1991 不登校児に対する外来思春期活動集団療法 昭和60年度から5年間の活動を通して 集団精神療法,7(1),70-75.
- 5042 大沢多美子・板倉真理他 1991 不登校児のための活動集団療法における自閉症児の役割と治療的意義について 集団精神療法,7(2),145-150.
- 5043 大沢多美子他 1993 母親との不安定な関係の続く17才女子不登校児における集団療法併用の意義 集団精神療法,9(1),57-61.
- 5044 大澤靖彦 2002 管理職と学生に及ぼす構成的グループ・エンカウターの効果の比較 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 226.
- 5045 押田房子 1987 共同作業所でのグループの変化とそれに伴う役割の変化およびスタッフの関わりについて 集団精神療法,3(1),23-27.
- 5046 押田房子 1987 共同作業所でのグループの変化とそれに伴う役割の変化及びスタッフの関わりについて 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,3.
- 5047 押江 隆 2007 心は誰のものか 不登校児支援グループ「かすたネット」の立ち上げから見えてきたもの 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 160-161.
- 5048 押切久遠 2000 非行問題に対する構成的グループ・エンカウターの可能性 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウター」誠信書房, 114-125.
- 5049 大島貞夫 1961 Therapeutic Community 滞在記(アルコール嗜癖者の治療を中心として) 明治学院論叢,186,
- 5050 大島貞夫 1986 集団精神療法の実際とその問題点 慶応義塾大学学生相談室紀要,16,
- 5051 大島貞夫 1989 精神分裂病者を中心とした集団精神療法 実施の意図と問題点 (財)富士心身リハビリテーション研究所報,4,
- 5052 大島啓利 1993 デイケアにおける集団療法の試み 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,75-87.
- 5053 大下智子 2001 エンカウター・グループにおける自己開示の契機について 愛知教育大学大学院教育学研究科修士論文
- 5054 押岡大覚・新田泰生 2005 グループ・フォーカシングにおけるフォーカサーの体験に関する基礎的研究 桜美林大学臨床心理センター年報,3,37-46.
- 5055 大田民雄 1979 三枚橋病院における集団心理療法の実践とその検討 (3)病棟雰囲気尺度(Word Atmosphere Scale)による効果の検討 病院精神医学,56,73-80.
- 5056 太田敏男他 1980 デイ・ホスピタルにおける治療システムと治療過程 生活臨床と治療共同体の統合の試み 季刊精神療法,6,354-365.
- 5057 太田裕一・高橋哲郎・野島一彦 2001 精神科慢性疾患の集団精神療法 集団精神療法, 17(2), 108-113.
- 5058 太田裕一・高橋哲郎他 2004 ワークショップ報告 集団精神療法,20(2), 105-109.
- 5059 太田列子・荒木史代 2002 学校コミュニティにおける保健室登校の生徒を取り巻く活動の展開 - グループ・アプローチの視点からの考察 - 日本心理臨床学会第21回大会発表論文集,
- 5060 大塚まり子・納戸昌子・刀 浩 1992 身体障害者のグループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),280-299.
- 5061 大塚邦子・坂本洋子他 2005 看護師を対象とした構成的グループ・エンカウターにおける実施後の効果-3ヵ月後のフォローアップ・アンケートから- 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 5062 尾辻俊昭・杉山 泉他 1997 診療所付設の小規模デイケアの成立過程 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 5063 大塚淳子他 1997 襲撃である精神障害者への大グループを通じた援助 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 5064 大上成浩・吉村晴美・佐々木直美 1993 小集団における広島原爆被爆者の心理特徴に関する研究(第二報) 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,43-68.
- 5065 大関健道 1996 構成的グループ・エンカウターが中学生の自尊感情、学級適応感、社会的スキル、学級雰囲気及ぼす効果 中学校における予防的・開発的教育相談の実践をめざして 日本教育心理学会第38回総会
- 5066 太田裕一 1998 慢性分裂病者対象グループにメンバーの退院が与える影響について 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 31.
- 5067 大高一則・田嶋雅子 1998 思春期デイケアと精神力動 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 21.
- 5068 大山和宏・賀門小百合・戸田ルイ子・河原昌二・出永 実・熊谷雅之 1996 社会生活を重視したデイケア作りの試み~訪問看護を通して~ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,181-185.
- 5069 小山芳明・木村 睦・二口之則 1999 北海道でグループ体験セミナーを実施して 集団精神療法,15(2),199-201.
- 5070 小山 望 2000 構成的グループ・エンカウターとその他のグループ・アプローチとの相補性 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウター」誠信書房, 275-282.
- 5071 大山勝秀 2005 児童養護施設における集団心理療法の試みー心理療法の枠組みが持つ意味ー 平成16年度修士学位論文抄録集, 85-90.
- 5072 小柳ヒサエ・松本光子他 1965 生活指導病棟における集団療法の経験 昭和大学付属鳥山病院年報,2,54-58.
- 5073 小柳晴生 1977 合宿研修報告:Aグループについて 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 58-60.

- 5074 小柳晴生 1977 合宿研修報告:アンケート調査についての報告 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 54-57.
- 5075 小柳晴生 1978 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発セミナー):グループの経過報告(2) 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 3, 48-50.
- 5076 小柳晴生 1978 合宿研修報告:アンケート調査についての報告 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 2, 54-57.
- 5077 小柳晴生 1979 エンカウンター・グループ 広島大学保健管理センター「Phoenix Health Guide」, 44.
- 5078 小柳晴生 1979 エンカウンター・グループにおけるメンバーのファシリテーターに対する認知の基礎的研究(・) 日本心理学会第43回大会発表論文集,661.及補足資料
- 5079 小柳晴生 1979 合宿研修報告(自己探求と人間関係開発セミナー):第3グループの経過報告 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 4, 43-44.
- 5080 小柳晴生 1980 エンカウンター・グループ 小林利宣編「教育・臨床心理学辞典」(北大路書房), 42.
- 5081 小柳晴生 1980 グループ・カウンセリング 小林利宣編「教育・臨床心理学辞典」(北大路書房),134.
- 5082 小柳晴生 1980 感受性訓練 小林利宣編「教育・臨床心理学辞典」(北大路書房), 90.
- 5083 小柳晴生 1980 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発のセミナー):Cグループ 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 5, 43-46.
- 5084 小柳晴生 1981 エンカウンター・グループ多数回参加者としての自己分析-グループの多数回参加は個人の成長を促すか? 佐治守夫・村上英治・福井康之編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房), 185-210.
- 5085 小柳晴生 1981 継続的オープン・グループの援助機能-積極的モラトリアムの場として利用した学生 第15回学生相談会議筑波シンポジウム報告書, 64-67.
- 5086 小柳晴生 1981 継続的オープン・グループの試みと、学生に及ぼす影響について 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 16, 87-93.
- 5087 小柳晴生 1981 合宿研修報告(エンカウンター・グループ):エンカウンター・グループの思い出・断片-Aグループについて 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 6, 43-44.
- 5088 小柳晴生 1982 学生から見た継続的オープン・グループアンケート調査を中心に 広島大学保健管理センター「Phoenix-Health」, 19, 115-125.
- 5089 小柳晴生 1982 継続的オープン・グループの援助機能について-積極的モラトリアムの場としてのグループ 広島大学保健管理センター「Phoenix-Health」, 18, 66-76.
- 5090 小柳晴生 1982 継続的オープングループの援助機能について 学生相談研究会第15回学生相談研究会(1982年)フォーラム グループ・アプローチと個人カウンセリング の話題提供
- 5091 小柳晴生 1982 合宿研修報告(エンカウンター・グループ):Aグループ・思い出すまま 広島大学総合科学部「学生相談室活動報告書」, 7, 39-41.
- 5092 小柳晴生 1983 継続的オープン・グループの実際 その意義と限界 日本人間性心理学会第2回大会プログラム・論文集,36-37.
- 5093 小柳晴生 1984 エンカウンター・グループ:Bグループのテーブを聞き直して思うこと 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 8, 44-46.
- 5094 小柳晴生 1984 エンカウンター・グループの現実的再検討(1) ファシリテーターが年男と若男の場合 学生相談研究会議(第17回)「学生相談江の島シンポジウム報告書」,13-17.
- 5095 小柳晴生 1985 エンカウンター・グループ:最近の私のグループへの関わり方 Bグループの過程報告にかえて 広島大学総合科学部学生相談室活動報告書,9,47-49.
- 5096 小柳晴生 1985 学生を対象とするエンカウンター・グループ その最近の特徴と対応の留意点 日本心理臨床学会第4回大会発表論文集,122-123.
- 5097 小柳晴生 1986 グループ合宿「自己との出会い」実施報告 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 2, 20-26.
- 5098 小柳晴生 1986 現代におけるエンカウンター・グループの社会的意義 「時間の消費」を鍵概念として 日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム「グループ・アプローチのこ
- 5099 小柳晴生 1986 長期にわたるモラトリアムの一部としてのサークル的エンカウンター・グループ 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 10, 29-31.
- 5100 小柳晴生 1987 エンカウンター・グループ 佐藤修策・藤土圭三 編著「現代教育臨床心理学要説」(北大路書房), 129-138.
- 5101 小柳晴生 1987 グループ合宿「自己との出会い」実施報告書 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 3, 20-22.
- 5102 小柳晴生 1988 エンカウンター・グループ:グループ・プロセス 青年心理, 69, 120-123.
- 5103 小柳晴生 1988 エンカウンター・グループカウンターにおける非構造の根源的意味 山口大学「第21回学生相談研究会議学生相談山口シンポジウム報告書」, 69-72.
- 5104 小柳晴生 1988 エンカウンター・グループの現代的意味 日本心理学会第52回大会論文集,S43.
- 5105 小柳晴生 1988 エンカウンター・グループ多数回参加者としての自己分析-参加体験と心的変容過程 人間関係研究会資料,No.12
- 5106 小柳晴生 1988 グループ合宿「自己との出会い」実施報告 香川大学保健管理センター「香川大学保健管理センター紀要」, 4, 30-31.
- 5107 小柳晴生 1988 現代におけるエンカウンター・グループの社会的意義-「時間の消費」を鍵概念として 新田泰生編「グループ・アプローチのこれから-日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.2), 3-7.
- 5108 小柳晴生 1988 同時代史の中のエンカウンター・グループ:現代におけるエンカウンター・グループの社会的意義 広島心理療法研究, 8(2), 1-8.
- 5109 小柳晴生 1988 保坂論文へのコメント:大学内でオープン・グループが成立しやすい条件 東京大学生相談所紀要, 5, 55-57.
- 5110 小柳晴生 1989 司会者あいさつ 岩村 聡編「継続型グループの問題点と可能性-日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987年,名古屋大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.3), 2-3.
- 5111 小柳晴生・小柳欣子 1989 対談・わたしたち夫婦にとってのエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 8, 48-54.

- 5112 小柳晴生 1990 コミュニティ・グループ 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 195-196.
- 5113 小柳晴生 1990 ファミリー・グループ 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 482.
- 5114 小柳晴生 1990 リーダーレス・グループ 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 572.
- 5115 小柳晴生 1990 現代社会とエンカウンター・グループ-脱産業化社会論による社会的意義説明の試み 心理臨床, 3(1), 31-38.
- 5116 小柳晴生 1990 私のエンカウンター・グループ観とファシリテーション・スタイル 人,時間,自己表現,自己受容を楽しむ場としてのエンカウンター・グループ 日本心理臨床学会第9回大会自主シンポジウム「私のFacilitation style」発表資料
- 5117 小柳晴生 1991 エンカウンター・グループ現在から未来へ 村山正治他編著「エンカウンター・グループから学ぶ」(九州大学出版会), 201-217.
- 5118 小柳晴生 1991 現代におけるエンカウンター・グループの社会的意義 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 12, 24-29.
- 5119 小柳晴生 1992 方法論セミナー「生きられた経験と科学性」:私のエンカウンター・グループ観とグループに臨む姿勢 日本人間性心理学会第11回大会発表論文集,10-11.
- 5120 小柳晴生 1993 私のエンカウンター・グループ観グループに臨む姿勢 人間性心理学研究,10(2),79-83.
- 5121 小柳晴生 1996 特集「グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応」:ベーシック・エンカウンター・グループの場合 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,27-30.
- 5122 小柳晴生 1998 プレゼンテーション1 増田 實編「エンカウンター・グループ・フォーラム--私たちの問いなおしと展望」(人間関係研究会資料,No.13),1-16.
- 5123 小柳晴生 1999 エンカウンター・グループの現代的意義 野島一彦編「グループ・アプローチ 現代のエスプリ」, 385, 187-195.
- 5124 小柳晴生 1999 私とエンカウンター・グループ 小柳晴生「学生相談の『経験知』」(垣内出版),105-116.
- 5125 小柳晴生・村久保雅孝・村上昭史・池田佳世 2000 教養教育として実施したエンカウンター・グループ 平成11年度教養特別講義プログラム推進経費報告書, 1-34.
- 5126 小柳晴生・村上昭史他 1999 教養教育の一環として実施したエンカウンター・グループについて 香川大学教養教育研究,4,121-142.
- 5127 尾崎かほる 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:第3章合宿の計画・日程 日本女子大学カウンセリングセンター報告, 6, 10-13.
- 5128 尾崎かほる・高遠寿賀子 1982 「主体性を育てる合宿」に関する研究:小グループのプロセス(Aグループ) 日本女子大学カウンセリングセンター報告, 6, 18-22.
- 5129 尾崎かほる 1983 第5回「主体性を育てる合宿」の実践 日本女子大学カウンセリングセンター編「『主体性を育てる合宿』に関する研究-その2」, 3-17.
- 5130 尾崎 新 1987 慢性分裂病者に対する保健所デイ・ケアの治療的意義 精神科治療学,2,235-245.
- 5131 尾崎かおる 1998 青年の自己啓発のためのグループ・アプローチ 古屋健治・星野 命・山田良一編「青年期カウンセリング入門」川島書店,174-185.
- 5132 尾崎かほる 1998 大学における心理教育グループの実践と研究 こころの健康,13(2),37-41.
- 5133 尾崎かほる 2000 学生の変化とグループ活動をめぐって 日本女子大学カウンセリングセンター報告, 22, 1-4.
- 5134 尾崎多香子 2002 デイケアにおける初期不安 集団精神療法, 18(1), 17-20.
- 5135 尾崎多香子 2006 学会印象記 日本デイケア学会第11回年次大会 集団精神療法,22(2),196-197.
- 5136 小里国恵・長谷川佳世他 1998 事例研究における心理劇の展開 入所者の外出、外泊体験とボランティアのかかわり 日本心理劇学会第4回大会
- 5137 小沢久美子・臺 利夫 1992 心理劇(サイコドラマ) 氏原 寛他編「心理臨床大事典」(培風館),314-317.
- 5138 小澤康司 1993 SSTを活用した総合的援助の試み 入院分裂病患者への適用 日本カウンセリング学会第26回大会
- 5139 小澤康司他 1993 入院精神病患者に対するSSTの実践 課題設定からの分析 九州心理学会第54回大会
- 5140 小沢良子 1998 あのグループまだやっているの? 集団精神療法,14(1),91.
- 5141 小関俊祐・佐々木和義 2006 引っ込み思案傾向の小学校2年生男児に対するSST 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 5142 大関健道 2000 人権教育の方法としての構成的グループ・エンカウンター-人権教育のクロスカリキュラム 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 229-236.
- 5143 小銭寿子 2006 「こころと福祉について語り合う座談会」地域におけるグループ活動とその支援について 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,31.
- 5144 Parloff,Morris B. 2006 1968 Analytic Group Psychotherapy.Marmor,J.(ed),Modern Psychoanalysis.Basic Books,New York,492-531. (近藤明子 2006 分析的集団精神療法 集団精神療法,22(2),186-191.)
- 5145 Patric Rice,C. 1978 The Steel Shutter (畠瀬 稔・東口千津子訳 2003 鋼鉄のシャッター 北アイルランド紛争とエンカウンター・グループ コスモス・ライブラリー)
- 5146 Perls,F.S. 1973 The Gestalt Approach & Eye Witness Therapy. Science and Behavior Books.(倉戸ヨシヤ監訳 1990 ゲシュタルト療法 その理論と実際) ナカニシヤ出版
- 5147 Pines,M. 1987 Individual Change in the Group Setting.(式守晴子訳 1989 グループ状況の中での個の変化 集団精神療法,5(1),11-16.) 集団精神療法,5(1),11-16.
- 5148 Pines,M. et al(Ed.) 1988 International Library of Group Psychotherapy and Group Process. Routledge & Kegan Paul, London. (鈴木純一 1988 集団精神療法,4(1),94-95.)
- 5149 Pinney,E.L. 1988 Teaching Group Psychotherapy in Japan.(笹栗洋子訳 1988 日本での集団精神療法教育の経験 集団精神療法,4(1),91-93.) 集団精神療法,4(1),91-93.

- 5150 Pinney,Edward L.(井上直子・吉住桂子訳) 1993 精神活動と神経ネットワーク機能の相互関連性 集団精神療法,9(2),146-153.
- 5151 Pinney,Edward L. 1995 Letters to the editor 集団精神療法,11(1),28.
- 5152 Pinney, E. 1998 Letters to the editor 集団精神療法,14(1),31-32.
- 5153 ポルスター,E.(福井康之訳) 1990 現在からの逃走 移行と逃走 ゼイク,J.K.編/成瀬悟策 監訳「21世紀の心理療法」(誠信書房),578-605.
- 5154 ポルスター,M.(倉戸ヨシヤ訳) 1990 ゲシュタルト療法 その誕生の過程と臨床への応用 ゼイク,J.K.編/成瀬悟策 監訳「21世紀の心理療法」(誠信書房),552-577.
- 5155 Powles,W.E. 1987 Social Values and Group Behavior in Canada.(池淵恵美訳 1989 カナダにおける社会的価値観と集団内の行動 集団精神療法,5(1),34-38.) 集団精神療法,5(1),34-38.
- 5156 Powles,W. 1992 Human Development and Homeostasis The Science of Psychiatry.International University Press,Modison,CT (竹中秀夫 1993 人間の発達とホメオスタシス 精神医学の科学 集団精神療法,9(1),75-76.)
- 5157 Prinz, P. & Arkin, A. 2001 1994 Adlerian Group Therapy with Substance Abusers. Individual Psychology, 50(3), 349-358. (浅井健史 2001 アルコール依存症者に対するAdler派集団療法 東京アドラー心理学研究会)
- 5158 Rachman, A.W. 2002 1989 Identity Group Psychotherapy with Adolescents:A Reformulation. Fern J.azima & Lewis H.Richard(eds.) Adolescent Group Psychotherapy,American Group Psychotherapy Association Monograph Series Monograph 4, International Universities Press. (鈴木義也 2002 青年のアイデンティティ・グループサイコセラピー:再定式化 集団精神療法,
- 5159 リース・滝 幸子 1996 アジア系アメリカ人のHIV感染者のために試みた短期グループ心理療法について 心理臨床学研究,13(4),403-413.
- 5160 連理貴司・堀はるみ他 1997 当院デイケアにおける心理教育ミーティングの意義—直接的・間接的効果および波及効果— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 5161 連理貴司 2001 入院治療において集団を如何に活かすか 集団精神療法, 17(2), 87-96.
- 5162 連理貴司 2001 入院治療において集団を如何に活かすか—精神科医と病院集団(組織)とのかかわり— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 23.
- 5163 連理貴司・堀川公平 1991 分裂病患者と入院チーム医療(治療共同体) PICUにおける1治療例を通して 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,31.
- 5164 Reymond Battegay 2006 2001 Reinforcement and Containment in (Therapeutic) Groups. Group Analysis,34(3),363-370. (柚木沙恵 2006 (治療的)グループにおける強化とコンテイン 集団精神療法,22(1),53-55.)
- 5165 李 曉霞・孫 穎他 2007 GHQ30による日本語学校の中国人就学生のメンタルヘルスに関する調査(2005年度) 平成17・18年度科学研究費補助金(萌芽研究:課題番号17653080)研究成果報告書「母国語(中国語)による日本在住の修学生の心理支援に関する研究」,5-12.
- 5166 立教大学キリスト教教育研究所 ヒューマン・リレーションズ・トレーニング JICEシリーズ, No.1.
- 5167 臨床的グループ・アプローチ研究会 1982 「グループ・アプローチ」第1巻
創刊にあたって(小谷英文)
あるグループ・プロセスの記録(都留春夫)
患者家族グループへの治療的接近:試みに“Key Personといえる人”のグループ(広田悦子)
エンカウンター・グループ事例:グループ展開と自己愛パーソナリティにサイコダイナミクス(友杉美智子)
報告
CGAIワークショップ:集団精神療法「初回セッション」(中西一夫・山下望美)
展望
80年代のグループ・アプローチ:世界の動向とわれわれの課題(小谷英文・中西一夫・河崎恭二・友杉美智子・藤井道子)
- 5168 臨床的グループ・アプローチ研究会 1983 「グループ・アプローチ」第2巻
編者より(小谷英文)
青年期Peer GroupとしてのLeaderless Encounter Group (保坂 亨・岡村達也)
保坂・岡村論文へのコメント:力動的立場の視点から(小谷英文)
患者家族グループへの治療的接近:キーパーソン・グループ・アプローチによる—事例(広田悦子)
広田論文へのコメント:家族療法の視点から(平木典子)
A Glossary of General Systems Terms Relevant to the Fields of Group Dynamics and Group Psychotherapy (Kissen,M. and Kotani,H.)
グループ・アプローチの基礎概念:グロサリー (小谷英文)

- 5169 臨床的グループ・アプローチ研究会 1985 「グループ・アプローチ」第3巻
特集 第1回CGAIシンポジウム
私とグループ・アプローチ:これまで,いま,これから
緒言(都留春夫)
私とグループ・アプローチ:グループとラボラトリー・トレーニングの構造(平木典子)
討論
私とエンカウンター・グループ(村山正治)
討論
私とグループ・アプローチ:技法構成論の構築を求めて(小谷英文)
討論
総括討論
グループ・メンバーの変化とファシリテーターの介入:A女の事例を通じて(高橋佳子)
Dimensions of Transformation in Erotic Countertransference with Psychoanalytic Treatment of Borderline Patients(Nonna Slavinska-Holy)
- 5170 「臨床心理学」(第4巻第4号) 2004 <特集:グループと心理臨床>
今なぜグループか(村山正治)
個人療法家のための「集団」的視点(高良 聖)
グループの実践:国際紛争解決に取り組むプロセス指向心理学(藤見幸雄)
グループの実践:コミュニティ・グループワーク(窪田由紀)
グループの実践:不登校生徒へのアプローチ(池田豊應)
グループの実践:病院におけるサイコエデュケーションとSST(皿田洋子)
グループの実践:学校とネットワーク(倉光 修)
グループの実践:被害者支援とディブリーフィング(本田恵子)
ファシリテーター論の現況(安部恒久)
グループ・スーパービジョンの意義(小谷英文) 「臨床心理学」,4(4), 445-504.
- 5171 Riva,M.T. & Smiths,R.D 2000 1997 Looking Into the Future of Group Research:Where Do We Go From Here? Journal for Specialists in Group Work , 22(4), 266-276.(浅井健史訳 2000
グループ・リサーチの今後:どこに向かうのか? 未公開) 未公開
- 5172 Roberts, J. & Pines, M.(ed.) 1991 The Practice of Group Analysis. Routledge. (浅田 護・衣笠隆幸監訳 1999 分析的グループセラピー 金剛出版)
- 5173 ロジャーズ,C.R.(小野 修訳) 1971 自己指示的教育組織の変革のための計画 人間関係研究会資料,No.3.
- 5174 ロジャーズ,C.R.(畠瀬 稔・畠瀬直子訳) 1973 エンカウンター・グループ 人間信頼の原点を求めて ダイヤモンド社
- 5175 ロジャーズ,C.R.(金沢カウンセリンググループ訳) 1980 イマキュレート・ハート・プロジェクト 教育の自己主体的変革の実験 ロジャーズ,C.R.(金沢カウンセリング・グループ訳 畠瀬 稔
監修)「エデュケーション」(関西カウンセリングセンター),161-214.
- 5176 ロジャーズ,C.R.(畠瀬直子訳) 1980 パースン・センタード・ワークショップの計画と成果 ロジャーズ,C.R.(畠瀬 稔・畠瀬直子訳)「人間の潜在力 個人尊重のアプローチ」(創元社),192-
- 5177 Rogers,C.R. 1997 1967 The Process of the Basic Encounter Group. in Challenges of Humanistic Psychology, McGraw-Hill,New York.(丹野ひろみ 1997 ベーシック・エンカウンター・グ
ループのプロセス 集団精神療法,13(1),84-86) 集団精神療法,13(1),82-83.
- 5178 Rohde, R.I. & Stockton, R. 2001 1994 Group Structure: A Review. Journal of Group Psychotherapy, Psychodrama, and Sciometry, 46(4), 151-158.(浅井健史訳 2001 グループ構成法に
関するレビュー 未公開) 未公開
- 5179 ロイディビットハンマー・高倉常二 1998 エモーションナルインテリジェンス、ソウル心理学、そしてフォンタム心理学を統合してクルエートした、心を拓く新しいサイコドラマへのアプローチ 日
本心理劇学会第4回大会
- 5180 Ruehl,S. 1974 外国人留学生の(第3回健康増進)セミナーレポート:REPORT ON VISIT TO SAIJO 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 7, 28-30.
- 5181 Rutan,S.J & Stone,W.N. 1998 1993 The Role of Group Therapist.Psychodynamic Group Psychotherapy, Guilford Press,127-145.(橋本和典 1998 グループセラピストの役割 集団精神療
法,14(1),76-80) 集団精神療法,14(1),76-80
- 5182 Rutan. J.S. 2001 1992 Psychodynamic Group Psychotherapy International Journal of Group Psychotherapy, 42(1), 19-35 (浅井健史 2001 力動的集団精神療法 乾先生特研)
- 5183 シュツェンベルガー,A.A. 1973 (篠田勝郎訳 1973 『現代心理劇』) 白水社
- 5184 シムキン,J.S.(岡野嘉宏・多田徹佑訳) 1978 ゲシュタルト・セラピー・ミニ・レクチャー 社会産業教育研究所出版部
- 5185 サミュエル=ラジュネス,B.他 1981 (荻野恒一・久世順子訳 1981 『サイコドラマ』) 誠信書房
- 5186 Sabor Rustomjee(石黒裕美子訳) 2000 The Future of Group Psychotherapy Training(集団精神療法の将来) 集団精神療法,16(1), 24-33.

- 5187 幸 美砂子・夏野良司 1998 登校拒否生徒に対するアサーション・トレーニングの適用 適応指導教室での実践例の分析 日本教育心理学会第40回総会
- 5188 貞木隆志 1993 痴呆性老人に対する集団療法プログラムの一例 心理臨床学研究,11(1),53-58.
- 5189 佐伯 克 1969 矯正心理劇入門(1) サイコドラマから教育心理劇まで 刑政,82,78-83.
- 5190 佐伯 克 1969 矯正心理劇入門(2) 教育心理劇から矯正心理劇へ 刑政,82(2),82-87.
- 5191 佐伯 克 1969 矯正心理劇入門(3) 矯正心理劇演出の基礎 刑政,82(3),182-187.
- 5192 佐伯 克 1969 矯正心理劇入門(4) 劇化の諸技法 刑政,82(5),184-189.
- 5193 佐伯 克 1969 矯正心理劇入門(5) 心理劇展開の技法 刑政,82(6),184-.
- 5194 佐伯 克 1969 矯正心理劇入門(6) 心理劇の展開と評価 刑政,82(7),80-85.
- 5195 佐伯 克 1976 心理劇の監督養成技法について 日本心理学会第40回大会発表論文集,1077.
- 5196 佐伯 克 1978 心理劇の監督養成技法について(第2報告) 日本心理学会第42回大会発表論文集,699.
- 5197 佐伯明子 2007 統合失調症における集団精神療法を用いたアプローチ～集団精神療法参加を契機に言語的コミュニケーションがより円滑になった事例に関する考察～ 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,25.
- 5198 相良賢治 1992 教師と生徒および生徒相互の人間関係を育てる学級活動 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 163-176.
- 5199 斉苑 雅 1989 病院管理とチーム医療 集団精神療法,5(2),129-134.
- 5200 斉木ゆかり・伊東 博 1991 留学生の口頭表現クラスにおけるNCの適用について ニュー・カウンセリングの研究・日本カウンセリング学会第24回大会
- 5201 齋木雅仁・河村茂雄 2005 中学生のソーシャル・スキルと教師サポートとの関連について 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 5202 埼玉精神衛生センター 1972 ソーシャルクラブ「五月会」 精神衛生センター所報,16,53-57.
- 5203 齋藤道雄・小林弘子 1974 T-グループを追って-第27回JICE Human Relation's Lab. Aグループ小林セミナー
- 5204 齋藤順子他 1984 保健所デイケアにおける『実行委員会方式』導入の試み 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集,4.
- 5205 齋藤 学 1985 し癡行動と集団療法 「アルコール依存症の精神病理」(金剛出版),172-190.
- 5206 齋藤英二 1985 集団精神療法とその訓練 集団精神療法,1(2),157-161.
- 5207 齋藤英二 1985 グループセラピストになるための訓練体験 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,3.
- 5208 齋藤憲司・高田 治・保坂 亨 1985 慢性疾患児医療キャンプにおける集中的グループ経験 日本人間性心理学会第4回大会発表論文集,30-31.
- 5209 齋藤憲司他 1985 慢性疾患児医療キャンプにおける集中的グループ経験 日本人間性心理学会第4回大会発表論文集,30-31.
- 5210 齋藤 学 1986 アルコール依存症と摂食障害の集団精神療法 集団精神療法,2(2),185-191.
- 5211 齋藤英二 1986 “治療共同体”における医師の役割 文化葛藤の体験から 集団精神療法,2(2),153-157.
- 5212 齋藤英二 1987 「治療共同体」におけるリーダー体験から 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,8-9.
- 5213 齋藤 雅 1989 病棟管理とチーム医療(シンポジウム・「治療構造とチーム医療」) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,30.
- 5214 齋藤憲司・下山晴彦 1990 大学生とエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 10, 12-18.
- 5215 齋藤英二 1992 巻頭言:集団精神療法と精神医学教育 集団精神療法,8(1),3-5.
- 5216 齋藤潤子 1992 精神障害者家族会定例会に導入したSST 集団精神療法,8(2),160-166.
- 5217 齋藤英二 1992 グループプロセスの初期段階における「抵抗」について 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,114.
- 5218 齋藤潤子 1992 小集団活性化のためのSST 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,52-53.
- 5219 齋藤英二 1994 グループプロセスの初期段階における「危機」について 集団精神療法,10(1),48-53.
- 5220 齋藤幹郎 1994 謎 集団精神療法,10(1),47.
- 5221 齋藤英二 1994 「宮内 勝著『精神科デイケアマニュアル』(金剛出版)」 集団精神療法,10(2),163-164.
- 5222 齋藤 雅 1995 リハビリテーション部の再編成とスタッフ間の葛藤 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,50.
- 5223 齋藤真知子 1995 S保健所におけるデイケア活動 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,79.
- 5224 齋藤 学 1996 危機の精神病理 児童虐待とアダルトチルドレン 集団精神療法,12(2),129-135.
- 5225 齋藤英二・式守晴子 1996 大集団精神療法入門 集団精神療法,12(2),145-156.

- 5226 齋藤 雅 1998 司会者として 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,91.
- 5227 齋藤 雅 1999 シンポジウムの印象 集団精神療法, 15(2), 154.
- 5228 齋藤富美子・渋谷武子 2001 エンカウンター・グループのファシリテーター体験 6日間集中ベネシック・エンカウンター・グループの実践(その2) 日本人間性心理学会第20回大会発表論文集,128-129.
- 5229 齋藤憲司・早川千恵子他 2005 エンカウンターグループ開催時における危機対応の留意点—大学合同グループ2回目の10年を振り返って(3)— 日本学生相談学会第23回大会
- 5230 齋藤順子・紺井啓子・徳田良仁 1992 保健所への「グループ」の導入と展開 デイケアでの経験を中心として 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),77-91.
- 5231 齋藤順子・宮下暁子他 1985 保健所デイケアにおける「実行委員会方式」の試み 集団精神療法,1(1),91-93.
- 5232 齋藤幹郎・鈴木 定他 1987 院内喫茶におけるリハビリテーション 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,1-2.
- 5233 齋藤幹郎・鈴木 定他 1988 院内喫茶におけるリハビリテーション 集団精神療法,4(1),7-12.
- 5234 齋藤万比古・佐藤至子・奥村直史 1988 不明 臨床精神医学,17(8),1167-1173.
- 5235 齋藤英二・田中怜子 1993 (ワークショップ)大集団精神療法の体験 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,20.
- 5236 齋藤潤子・高森信子 1993 精神障害者作業所におけるSSTの展開 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,31.
- 5237 齋藤英二 2003 グループリーダーをめぐる諸問題 集団精神療法, 19(1), 8-9.
- 5238 才津文子 2002 看護学生における構成的グループ・エンカウターの効果 - 自己受容度に変化を及ぼすエクササイズの開発 - 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 218.
- 5239 才津文子 2002 看護学生における人間関係促進の体験的学習の効果に関する研究 - 構成的グループエンカウンターによる - 久留米大学大学院心理学研究科修士論文
- 5240 才津文子 2001 看護学生の構成的グループエンカウターの効果 | 継続型と合宿型の比較 | 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,134-135.
- 5241 佐治守夫 1977 グループ・アプローチと個人カウンセリング—3.補遺とまとめ 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎 編「グループ・アプローチ」(誠信書房), 190-198.
- 5242 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編 1977 グループ・アプローチ 誠信書房
- 5243 佐治守夫・村上英治・福井康之編 1981 グループ・アプローチの展開 誠信書房
- 5244 佐治守夫・末広晃二・都留春夫・福井康之・松井紀和・村上英治・村山正治・山口勝弘 1981 座談会:第2~5回教官エンカウンター・グループ 佐治守夫・村上英治・福井康之 編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房), 211-250.
- 5245 佐治守夫 1983 ケース研究:ある女性の人生遍歴 個人とグループのコンバインド・セラピー 村瀬孝雄・野村東助・山本和郎編「心理臨床の探求」(有斐閣),330-356.
- 5246 佐治守夫 1983 個人カウンセリング(クライエント中心療法)とPCA 日本 精神技術研究所編著「話し合いで拓く自己発見法」(マネジメント社), 232-251.
- 5247 佐治守夫 1989 指定討論者のコメント 岩村 聡編「継続型グループの問題点と可能性 日本心理臨床学会第6回大会自主シンポジウム(1987年,名古屋大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.3), 23-24.
- 5248 佐治守夫・岡村達也・保坂 亨 1996 グループ体験 カウンセリングを学ぶ 理論・体験・実習 東京大学出版会 115-127.
- 5249 坂口順治 1962 人間関係訓練の動向 「センシティブティ・トレーニング解説編」(日本産業訓練協会),
- 5250 坂口順治 1967 NTLの設立経過とその概要 国立社会教育研究所紀要, 1.
- 5251 坂口順治・永田良昭 1967 Tグループの効果測定を試み(・) 集団法による人間開発訓練の効果測定のための方法論的研究 日本社会心理学会第8回大会発表
- 5252 坂口順治 1969 リーダーシップ・トレーニングとしてのラボラトリー方式 国立社会教育研究所紀要, 2, 83-106.
- 5253 坂口順治 1972 センシティブティ・トレーニングの問題 室 俊司編「生涯教育の研究」(東洋館出版),
- 5254 坂口順治 1974 T・グループ 日本心理学会第38回大会発表論文集,92-93.
- 5255 坂口順治 1977 Tグループのケース・スタディ,人間学習論の仮説(立場)から S.T.研究会資料
- 5256 坂口順治 1977 グループ・アプローチ 第40回日本心理学会シンポジウムから カウンセリング,8(4), 16-21./9(1), 16-20./ 9(2), 8-12.
- 5257 坂口順治 1980 Tグループの学習(1) 東洋大学社会学部紀要,17, 99-114.
- 5258 坂口順治 1982 STの歴史とIPR IPR研究所「いま ここで」IPR研究会資料, 9-13.
- 5259 坂口順治 1983 体験学習の再考 立教大学キリスト教教育研究所「キリスト教教育研究」, 1, 21-31.
- 5260 坂口順治 1984 JICE 小史(1) 1958-1964 立教大学キリスト教教育研究所「キリスト教教育研究」, 1, 46-59.
- 5261 坂口信貴 1985 デイケアプログラムの変遷から見た治療者集団の力動 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,7.
- 5262 坂口信貴 1985 指定討論:一般演題「保健所デイケアにおける“実行委員会方式”導入の試み」 集団精神療法,1(1),94.
- 5263 坂口信貴 1985 精神分裂病者のデイ・ケア活動 「ソーシャルワーク研究」(相川書房),

- 5264 坂口信貴 1986 デイクアプログラムの変遷から見た治療者集団の力動 チーム医療の視点から 集団精神療法,2(1),7-13.
- 5265 坂口順治 1987 生涯教育の一方法としてのラボ・トレーニング 日本生涯教育学会年報8号
- 5266 坂口信貴 1988 小集団から大集団へ 集団精神療法,4(2),107-108.
- 5267 坂口順治 1989 グループワーク その人間学的アプローチ 学陽書房
- 5268 坂口信貴 1989 チーム医療と治療構造の相互作用について 集団精神療法,5(2),113-120.
- 5269 坂口信貴 1989 チーム医療の治療構造の相互作用について(シンポジウム・「治療構造とチーム医療」) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,29.
- 5270 坂口信貴 1989 地方都市で大会が開かれた意義 集団精神療法,5(2),91-93.
- 5271 坂口順治 1990 「体験学習とキリスト教教育」 Tグループ・アプローチを中心にして 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,7,1-34.
- 5272 坂口順治 1990 Tグループについて 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」,32-36.
- 5273 坂口信貴 1994 集団を対象とする治療・援助の計画と効用 さまざまなグループワークにおける集団力動とは何か? 集団精神療法,10(2),126-128.
- 5274 坂口静子・荒島俊二他 1997 心理劇で得られたもの ある神経症者との体験を通じて 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,188.
- 5275 坂口美由紀 1997 自閉症児へのグループ・プレイ・セラピーの意義と展望 九州大学大学院教育学研究科修士論文
- 5276 坂口信貴 1998 第16回九州集団療法研究会の研修について 集団精神療法,14(1),75.
- 5277 坂口信貴 1999 第16回日本集団精神療法学会に参加して 集団精神療法,15(2),158.
- 5278 坂口信貴 2000 最近の社会現象と集団療法について思うこと 集団精神療法,16(2),117-120.
- 5279 坂口信貴 2001 地域づくりと精神医療 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,21.
- 5280 坂口正浩 2005 デイクア通所中の統合失調症患者への心理教育の及ぼす影響—主観的QOLの観点から— 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集,378.
- 5281 坂口信貴 2001 地域づくりと精神科医療 集団精神療法,17(2),74-80.
- 5282 坂口信貴・菊池義人 2001 編集集 集団精神療法,17(2),72-73.
- 5283 坂原 明・松浦光和・清水幹夫 1998 エンカウンター・グループにおける心理的成長について(2) 日本応用心理学会第65回大会発表論文集,190.
- 5284 坂原 明・松浦光和 2001 エンカウンター・グループにおける個人過程の研究 | 9セッションを通じて | 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,168-169.
- 5285 坂井 徹 1988 ラボトレーニングと調査官 立教大学キリスト教教育研究所「キリスト教教育研究」,5,126-144.
- 5286 酒井 緑 1992 開かれた人間関係を育てる教材と指導法の開発 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房),143-162.
- 5287 酒井育美・安田宣子 2000 精神発達延滞者に対する入院小グループの試み 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集,47.
- 5288 境 理恵 2006 コミュニティ・ミーティングの3年間～育んできたものを繋げたい～ 九州集団療法研究会だより,31,10-11.
- 5289 榊 祐子・野島一彦 2003 「コ・ファシリテーター方式」によるベーシック・エンカウンター・グループのファシリテーションに関する事例研究 <積極的活性化>と<自発性尊重>のコンビネーションを中心に 九州大学心理学研究,4,315-323.
- 5290 榊 祐子 2004 自主企画「多文化相互理解エンカウンターグループに関わって」:通訳とコミュニケーションのあり方 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,52.
- 5291 榊原由利子 1982 集団精神療法における原始的対象関係のあらわれ 日本心理学会第46回大会予稿集,381.
- 5292 榊原康夫 1999 予防的生徒指導におけるエクササイズ開発に向けて 日本学校教育相談学会東京大会発表資料
- 5293 榊原康夫・鈴木庸裕 1999 「構成的グループエンカウンター」エクササイズ開発のための基礎研究 福島大学教育実践研究紀要,36,91-98.
- 5294 榊田芳子・池田佳世 1997 父親グループを成立させる魅力 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,130-131
- 5295 坂口順治 1990 人間性回復をめざすTグループ訓練 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」,12-17.
- 5296 阪本良男 1968 精神分裂病への集団精神療法のころみ(その1) 精神医学,11(1),65-69.
- 5297 阪本良男 1968 精神分裂病患者への集団精神療法(その5) 大阪市立大学医学雑誌,17(5-8),25-29.
- 5298 阪本良男 1968 精神分裂病者への集団精神療法のころみ 精神医学,10,549-553.
- 5299 阪本良男 1968 精神分裂病者への集団精神療法のころみ(その2) 精神医学,10(11),883-888.
- 5300 阪本良男 1977 精神病者の集団心理療法 多田治夫・上里一郎編「集団心理療法」(福村出版),16-37.
- 5301 坂本 進 1983 第2回「自己理解のためのワークショップ」報告 独協大学学生相談室報告書,3,20-32.
- 5302 坂本 進 1985 第4回「自己理解のためのワークショップ」実施 報告,5,30-49.

- 5303 阪本良男 1986 家族精神療法「神経科MOOK」(金原出版),15,100-107.
- 5304 阪本良男 1988 わが国における集団精神療法の経験 主に入院患者での経験から 集団精神療法,4(2),131-134.
- 5305 坂本 進・鈴木乙史・瀧本孝雄 1991 エンカウンター・グループに対する評価の分析 各セッションにおけるメンバーとファシリテーターの評価 日本学生相談学会第9回大会発表論文
- 5306 坂本洋子 1992 帰国子女に対する構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房),212-226.
- 5307 坂本洋子 1992 構成的グループ・エンカウンターの効果に関する研究 帰国子女の異文化に対する認知の変容 筑波大学教育研究科修士論文
- 5308 阪本良男 1992 システムと力動の組み合わせから見た集団療法 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,72.
- 5309 坂本洋子 1995 SGEで展開する「人間関係論」の意義と効果(その1) 日本カウンセリング学会第28回大会
- 5310 坂本明子 1996 導入グループの現状と課題 居場所性をめぐる諸問題 精神科デイ・ケア研究ふくおか,18, 123-125
- 5311 坂本明美・松藤真弓他 1996 デイ・ケアにおける「待つこと」の意義 開設1年目の経過から 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,189.
- 5312 坂本洋子 1996 SGEで展開する「人間関係論」の意義と効果(2) 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,268-269.
- 5313 坂本洋子 2000 帰国子女への構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房,353-355.
- 5314 坂本明子・原口健三・前田正治 2001 デイケア導入過程におけるスタッフの関わり 久留米大学病院 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 67-70.
- 5315 坂本真士・西河正行 2002 大学生における抑うつ気分コントロールに関する予防的取り組み グループワークを利用した心理教育プログラムの開発 大妻女子大学人間関係学部紀要「人間関係学研究」, 3, 227-242.
- 5316 坂本憲治 2006 ストレス病棟における患者の不满とグループミーティングの運営 - 看護師が行う病棟グループに臨床心理士が果たす役割 - 日本心理臨床学会第25回大会発表論文
- 5317 坂本 安 2008 社会不安障害への認知行動療法グループにおける心理的サポート 九州大学大学院人間環境学府事例研究論文
- 5318 坂本洋子・蓮見真澄他 1990 うつ病・神経症者に対するグループ運動表現療法(第3報) 治療プログラムの定式化 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,33-34.
- 5319 阪本良男・八尋華那雄・河口礼子 1975 精神病の集団精神療法の実際 治療者側の不安を中心として 臨床精神医学,4(12),1413-1418.
- 5320 坂村裕美・池田由子他 1961 集団心理療法の研究 その(3) 日本心理学会第25回大会発表論文集,363.
- 5321 坂中正義 1993 エンカウンターグループの発言分析による一研究 『エンカウンターグループ発言カテゴリー』の作成とその適用 埼玉大学教育学部卒業論文
- 5322 坂中正義 1994 エンカウンター・グループ発言カテゴリーの作成とその検討 人間性心理学研究,12(1),46-61.
- 5323 坂中正義 1994 経験者と未経験者からなるエンカウンター・グループのグループ・プロセスについて 「エンカウンター・グループ発言カテゴリー」をもちいて 人間性心理学研究,12(2),
- 5324 坂中正義・村山正治 1994 日本におけるエンカウンターグループ研究の展望 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),38(2),143-153.
- 5325 坂中正義 1995 エンカウンター・グループにおける相互作用プロセスの分析 「エンカウンター・グループ相互作用評定スケール」による検討 九州大学大学院教育学部研究科修士論文
- 5326 坂中正義・村山正治 1995 構成型グループにおける集団フォーカシングの一試み 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),40(2),101-115.
- 5327 坂中正義 1996 ファシリテーターの時計が止まってから展開したエンカウンター・グループ 九州大学心理臨床研究,15,53-60.
- 5328 坂中正義 1998 ベーシック・エンカウンター・グループにおけるC.Rogersの3条件の測定 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集,492-493.
- 5329 坂中正義 1998 心理教育相談室エンカウンター・グループ研修 福岡教育大学「心理教育相談研究」,2,74.
- 5330 坂中正義 1998 体験過程の視点からみたエンカウンター・グループでの相互作用 その測定法の試み 人間性心理学研究,16(2),146-158.
- 5331 坂中正義 1999 エクササイズ 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鏑幹一郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房,57.
- 5332 坂中正義 1999 ベーシック・エンカウンター・グループにおけるC.Rogersの3条件の測定(2) 心理的成長との関連 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集,518-519.
- 5333 坂中正義 1999 構成的グループ 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鏑幹一郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房,198.
- 5334 坂中正義 1999 心理教育相談室エンカウンター・グループ研修 福岡教育大学「心理教育相談研究」,3,71-72.
- 5335 坂中正義 2000 エンカウンター・グループ相互作用評定スケールによる継時分析と実践への示唆 福岡教育大学教育学部「教育実践研究」,8,111-117.
- 5336 坂中正義 2000 エンカウンター・グループ相互作用評定スケールを用いたプロセス研究 効果との関連から 福岡教育大学紀要(教職科編),49,209-219.
- 5337 坂中正義 2000 心理教育相談室エンカウンター・グループ研修 福岡教育大学「心理教育相談研究」,4,74-75.
- 5338 坂中正義 2001 「野島一彦 2000『エンカウンター・グループのファシリテーション』ナカニシヤ出版」 エンカウンター通信,303,4-6.
- 5339 坂中正義 2001 SEAS2000をもちいたエンカウンター・グループの効果研究 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集,243.
- 5340 坂中正義 2001 ベーシック・エンカウンター・グループにおけるC.R.Rogersの3条件の測定 | 関係認知の視点から | 心理臨床学研究,19(5),466-476.
- 5341 坂中正義 2001 心理教育相談室エンカウンター・グループ研修 福岡教育大学「心理教育相談研究」,5,78-79.

- 5342 坂中正義 2002 第5回心理教育相談室エンカウンター・グループ研修 福岡教育大学「心理教育相談研究」6, 120-121.
- 5343 坂中正義 2003 ベーシック・エンカウンター・グループの効果に影響を及ぼすものは何か? -参加前条件とセッション魅力度の観点から- 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文
- 5344 坂中正義 2003 師匠から学ぶ パーソン・センタード・アプローチという出会いの広場で 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 34-39.
- 5345 坂中正義・永嶋早織 2004 教育におけるエンカウンター・グループ実践の展望(2) 福岡教育大学「教育実践研究」,12,181-186.
- 5346 坂中正義・野島智彦 2004 教育におけるエンカウンター・グループ実践の展望(1) 福岡教育大学「教育実践研究」,12,175-179.
- 5347 坂中正義 2005 構成的エンカウンター・グループにおける心理的安全感を重視したファシリテーション -「深めない工夫」と「プロセス的視点」- 福岡教育大学教育学部附属教育実践総合センター「教育実践研究」, 13, 111-120.
- 5348 坂中正義・田中巴貴 2001 小学生における構成型エンカウンター・グループの効果に関する再検討 心理的成長の視点から 福岡教育大学紀要(教職科編), 50, 191-198.
- 5349 坂中正義・高橋紀子 2005 エンカウンター・グループにおけるアンケートの活用(1) -スケール作成の試み- 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 317.
- 5350 坂根恭子他 1994 デイケアにおける生活技能訓練 宿題の分析を通じた対人関係の検討 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,26-27.
- 5351 坂野公信・高垣芳郎 1981 人間開発の旅-グループワーク・トレーニングの実例と解説 遊戯社
- 5352 坂野公信 1988 リーダーのGWT 遊戯社
- 5353 坂野雄二 1990 Social Skills Training の発展と今後の課題 集団精神療法,6(2),97-102.
- 5354 坂野雄二 1990 Social Skills Trainingの発展と今後の課題 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,11.
- 5355 坂野雄二 1990 生活技能訓練の理論と認知・行動障害の評価法をめぐって 臨床精神医学,19(9),1325-1329.
- 5356 坂野雄二 1991 Social Skills の概念規定とSSTの発展に関する展望 集団精神療法,7(1),83-89.
- 5357 坂野啓三 1994 不登校児童を家庭、学校、地域で支え合ってゆくための試み 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,70-71.
- 5358 坂野啓三 1995 不登校児の回復過程とサポートシステムの治療的意義 集団精神療法,11(1),35-39.
- 5359 坂崎浩久 2007 コラム・生活技能訓練への招待状 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),431-433.
- 5360 坂下恭子他 1996 広島原爆被爆者の集団芸術精神療法的アプローチ(3) 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,42.
- 5361 坂田由美子・高田ゆり子 1996 保健婦学生の自己意識に構成的グループ・エンカウンターが及ぼす効果の研究(1) 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,158-159.
- 5362 坂田由美子・高田ゆり子他 1997 人間性開発を基本における看護学生に対する心理教育の効果と意義(2) 看護学校2年課程にSGEを導入して 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,182-183
- 5363 坂田由美子・高田ゆり子 1998 SGEの効果の持続性に関する研究 卒業1年後の追跡調査から 日本カウンセリング学会第31回大会
- 5364 坂田光弘・安元紀子他 2001 それぞれの社会復帰へのこころみ | ひまわりグループを通じて | 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 157.
- 5365 坂田由美子・高田ゆり子・杉山道明 2005 看護学生を対象とした構成的グループ・エンカウンターの効果の検討(2) -感想記述内容の分析- 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスト)
- 5366 坂田浩之・松本聡子他 2007 個人心理療法と集団心理療法の統合を目指して 不登校児童通所施設での実践から 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」
- 5367 坂田由美子・高田ゆり子 2003 質的分析からみた構成的グループ・エンカウンターの効果 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,88
- 5368 坂田由美子・高田ゆり子他 2004 構成的グループ・エンカウンターとSelf-esteemとの関連-KJ法による質的研究- 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,272-273.
- 5369 坂田由美子・高田ゆり子 2006 感想内容からみた構成的グループエンカウンターの効果 -看護学生を対象として- 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 5370 坂崎菜穂美・高木裕子他 1997 痴呆老人における小集団活動の試み(第一報) 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,155.
- 5371 桜井育子 2003 アサーション<自己表現>トレーニング 学生がセンター合宿から学んだこと 日本女子大学「カウンセリング・センター報告」, 26, 21-30.
- 5372 桜川淳也 1996 痴呆性老人に対する集団作業療法法の試み~集団の治療的意義について~ 第12回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集,85.
- 5373 櫻井靖史・宗像佳代 1998 プレイバックシアターとサイコドラマ 日本心理劇学会第4回大会
- 5374 櫻井靖史 2000 「ふつうの人」の心理劇 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 14.
- 5375 浅井健史・箕口雅博他 2002 グループ運動表現療法におけるリーダーの態度構造 - PAC分析による検討 - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,27.
- 5376 Salvendy,J.T. 1989 Contemporary Group Psychotherapy, A Macro-Perspective.(竹中秀夫訳 1990 現代の集団精神療法 巨視的展望 集団精神療法,6(2),181-189.) 集団精神療
- 5377 佐野直哉 1976 精神分裂病に対する心理劇(その1) 芸術療法,7,81-.
- 5378 佐野直哉 1978 精神分裂病者へのサイコドラマ(2) 芸術療法,9,71-77.
- 5379 佐野秀樹・松尾雄毅・福島脩美・原野廣太郎 1992 トロツキアーモデルによるグループカウンセリングの評価 日本カウンセリング学会第25回大会

- 5380 佐野友泰 2006 集団コラージュにおける台紙の形についての検討—角台紙・丸台紙の相違について— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,356.
- 5381 佐野威和雄・相沢知余他 1990 デイホスピタル治療における生活技能訓練 集団場面への適応経過と訓練参加との関連 日本集団精神療学会第7回大会抄録集,37-38.
- 5382 皿田洋子 1994 「Edited Robert Paul Liberman, M.D. : “Psychiatric Rehabilitation of Chronic Mental Patients” (安西信雄・池淵恵美監訳 リバーマン, 実践的リハビリテーション (創造出版))」 集団精神療法,10(1),82-83.
- 5383 皿田洋子 1994 分裂病患者への適用 精神科治療学,9(9),1071-1079.
- 5384 皿田洋子 1996 社会的自負心の回復～SSTを通して～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,81-85.
- 5385 皿田洋子 1996 精神療法と集団精神療法 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,9-11.
- 5386 皿田洋子 1999 デイ・ケアにおける集団療法 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 17, 7-9.
- 5387 皿田洋子 2003 生活技能訓練からのアプローチ 横田正夫他編「統合失調症の臨床心理学」(東京大学出版会),17-40.
- 5388 皿田洋子 2004 グループの実践:病院におけるサイコエデュケーションとSST 「臨床心理学」,4(4), 475-479.
- 5389 皿田洋子 2005 シンポジウム:精神科リハビリテーションにおけるSST 九州精神神経学会第58回大会・九州精神保健学会第51回大会プログラム・抄録集,17-18.
- 5390 皿田洋子・浅野史絵 1993 SSTへの期待にどう応えればいいのか デイケアでのSSTの経験から 日本集団精神療学会第10回大会抄録集,32.
- 5391 皿田洋子・西園昌久・柳田尚穂 1990 Social Skills Training の実際と評価 集団精神療法,6(2),103-108.
- 5392 皿田洋子・西園昌久・柳田尚穂 1990 Social Skills Training の実際と評価 日本集団精神療学会第7回大会抄録集,12.
- 5393 皿田洋子 2003 臨床の場でのSST 教育と医学,51(10),70-76.
- 5394 猿渡 恵・日浦節子他 2001 病棟におけるレクリエーション活動を見直して～SSTの観点から～ 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 148.
- 5395 猿渡温美・島田博祐 2006 成人期の軽度発達障害者におけるセルフヘルプ・グループに関する一考察 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 5396 笹田 哲 1996 「もう帰りたい」痴呆患者の心理・行動について - 痴呆デイケアにおけるグループ活動 日本集団精神療学会第13回大会抄録集,40.
- 5397 笹田 哲・片山成仁他 1997 「もう帰りたい」痴呆老人の心理・行動について(第2報)一重度痴呆デイケアにおける集団一 日本集団精神療学会第14回大会プログラム
- 5398 笹田 哲・片山成仁他 1998 「もう帰りたい」痴呆老人の集団について～重度痴呆デイケアにおいて～ 第15回日本集団精神療学会(抄録集), 29.
- 5399 佐々木 薫・安藤延男・佐藤静一 1962 人間関係の訓練について とくにTグループを中心に 教育と医学, 10(8), 45-50.
- 5400 佐々木 薫・関 計夫・安藤延男・佐藤静一 1962 Tグループの研究・a 日本心理学会第26回大会発表論文集,413.
- 5401 佐々木 薫・安藤延男・白樫三四郎・岡村二郎・関 計夫・佐藤静一・原岡一馬・篠原 忍 1963 T-グループの研究(・) - b 日本心理学会第27回発表論文集,569.
- 5402 佐々木 薫 1968 ベッセル方式 教育と医学,16(10),19-25.
- 5403 佐々木 薫 1975 リーダーシップとワーカーシップ 日本心理学会第39回大会発表論文集,S4.
- 5404 佐々木雄二 1988 生涯教育講座における 集団自律訓練法の指導法の検討 日本自律訓練学会第11回大会
- 5405 佐々木勇之進 1989 チーム医療の実際 集団精神療法,5(2),107-111.
- 5406 佐々木勇之進 1989 チーム医療の実際(シンポジウム・「治療構造とチーム医療」) 日本集団精神療学会第6回大会抄録集,28.
- 5407 佐々木勇之進 1992 チーム医療の哲学はノン・ヒエラルキー 集団精神療法,8(1),35.
- 5408 佐々木志保子 1993 ニュー・カウンセリングの音楽科授業への導入とその効果に関する 研究 上越教育大学学校教育研究科修士論文
- 5409 佐々木恵美子他 1994 集団精神療法における分裂病患者の能力としての「自閉的態度」について グループの中の引きこもりやグループから抜け出すことの意義とスタッフの働きかけ 集団精神療法,10(1),18-23.
- 5410 佐々木和義 1994 精神遅滞者への適用 精神科治療学,9(10),1081-1087.
- 5411 佐々木直美他 1995 最近2年間の学内研修グループの構造とプロセスの比較 日本集団精神療学会第12回大会抄録集,61.
- 5412 佐々木ちえみ 1996 イベントグループを体験して～決めることと迷うこと～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,167-170.
- 5413 佐々木直美他 1996 女子閉鎖病棟におけるコミュニティーミーティングの導入 - スタッフから患者メンバーへの司会の委譲を中心に 日本集団精神療学会第13回大会抄録集,33.
- 5414 佐々木由利子 1996 家族造形法を学生のグループワークに応用する可能性 日本学生相談学会第14回大会論文集,62-63.
- 5415 佐々木由利子 1996 就職のための自己分析セミナーの内容と効果についての研究 学生相談研究,17(1),1-13.
- 5416 佐々木直美・柿木昇治 1997 Tグループ訓練がグループメンバーに及ぼす影響についての予備的研究 GHQ(General Health Questionnaire)を指標として一 集団精神療法,13(1),61-65.
- 5417 佐々木直美・浅田 護 1997 入院集団芸術療法の導入期の諸問題 日本集団精神療学会第14回大会プログラム

- 5418 佐々木直美・浅田 護 1998 精神病水準の入院患者を対象とした短期集団芸術療法の試み 集団精神療法,14(2),183-189.
- 5419 佐々木直美・浅田 護 1998 入院集団芸術療法の導入期の諸問題(第2報) 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 27.
- 5420 佐々木勇之進 1998 デイ・ケア長期欠席者並びに中断者 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,59.
- 5421 佐々木ちえみ 1999 県精神保健福祉センターアドバンスグループの試み 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 17, 157-160.
- 5422 佐々木ひとみ 2000 留学生援助に活用できる構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 320-322.
- 5423 佐々木恵美子・山田志保他 2000 「思春期・青年期親の会」の試み 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 63.
- 5424 佐々木直美 2000 バウムテストに表出された思春期入院患者の治療過程 集団コラージュ療法を通して 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 272.
- 5425 佐々木直美・児玉美恵他 2000 思春期,青年期入院患者を対象とした集団コラージュ療法 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 35.
- 5426 佐々木直美・小川栄一 2000 特別養護老人ホームにおける集団回想法 日本心理学会第64回大会
- 5427 佐々木光 2001 痴呆老人のデイ・ケアの進め方 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 30.
- 5428 佐々木直美・小川栄一 2001 老人保健施設における集団回想法 日本心理学会第65回大会発表(ポスター発表)
- 5429 佐々木由利子・江尻美穂子他 2001 就職のための自己分析セミナーの展開と今後 日本学生相談学会第19回大会
- 5430 佐々木裕光 2001 患者の治療目的とデイ・ケア 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 13-16.
- 5431 佐々木直美・上里一郎 2003 特別養護老人ホームの軽度痴呆高齢者に対する集団回想法の検討 MMS,行動評価,バウムテストを用いて 心理臨床学研究, 21(1), 80-90.
- 5432 佐々木由利子 2005 キャリアを視野に入れたグループワーク 日本学生相談学会第23回大会
- 5433 佐々木美恵子・堀 志保他 1993 分裂病患者のグループとのかかわり方について グループ中の児閉やグループからアウトすることの意義とスタッフの働きかけ 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,30.
- 5434 佐々木和義・細谷美奈子他 2006 全校を対象とした社会的スキル教育 - 小学校低学年を対象とした場合 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 5435 佐々木恵美子・稲村 茂他 2006 グループ療法としての「思春期・青年期親の会」 開始から7年の経過(その後の5年)について 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録
- 5436 佐々木ひとみ・國分康孝 1995 ソーシャル・スキル・トレーニングが欧米系交換留学生のホームステイ場面における異文化適応に及ぼす効果 日本カウンセリング学会第28回大会
- 5437 佐々木直美・児玉恵美他 2001 思春期,青年期入院患者を対象とした集団コラージュ療法(2) 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 44.
- 5438 佐々木直美・児玉美恵他 2002 思春期,青年期入院患者を対象とした集団コラージュ療法(3) 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,21.
- 5439 佐々木達郎・益田由実他 1986 治療的雰囲気づくりにむけて 集団精神療法,2(2),171-175.
- 5440 佐々木達郎・益田由美他 1987 治療的雰囲気づくりにむけて 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,8.
- 5441 佐々木恵美子・山田志保・飯島壽佐美・稲村 茂 2000 思春期・青年期親の会の試み 集団精神療法, 16(2), 171-176.
- 5442 佐瀬竜一・松本清子・佐々木雄二 2004 心理相談室における集団自律訓練法の試み 駒澤大学心理臨床研究, 3, 9-22.
- 5443 佐瀬竜一・松本清子他 2005 心理相談室における集団自律訓練法の試み 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 262.
- 5444 佐藤静一・関 計夫・安藤延男・佐々木 薫 1962 Tグループの研究・ - b 日本心理学会第26回大会発表論文集,414.
- 5445 佐藤和喜雄 1964 集団療法への心理劇の導入 犯罪心理学研究,1(2),98-104.
- 5446 佐藤勝利 1979 Aグループの経過報告 愛知教育大学保健管理センター「第1回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書(昭和53年度)」, 8-15.
- 5447 佐藤勝利 1979 グループ合宿雑感:自己との出会いグループに参加して 愛知教育大学保健管理センター編「第1回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書(昭和53年度)」, 35-
- 5448 佐藤勝利・細野純子・中尾道子 1980 「第2回自己との出会いのためのグループ合宿」の経過報告とその検討 愛知教育大学保健管理センター編「第2回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書(昭和54年度)」, 6-41.
- 5449 佐藤惣三他 1981 教育実習生に対する行動集団カウンセリング実施の試み 日本相談学会第14回大会
- 5450 佐藤勝利 1982 ファシリテーターの感想:第3回エンカウンターグループ合宿に参加して 愛知教育大学保健管理センター編「第3回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書(昭和54年度)」, 6-53.
- 5451 佐藤勝利・細野純子・中尾道子 1982 「第3回自己との出会いのためのグループ合宿」の経過報告とその検討 愛知教育大学保健管理センター編「第3回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書(昭和55年度)」, 6-53.
- 5452 佐藤勝利 1983 ファシリテーターの感想:第4回グループ合宿に参加して 愛知教育大学保健管理センター「第4回 自己との出会いのためのグループ合宿」報告書(昭和56年度),36.
- 5453 佐藤勝利・細野純子 1983 大学におけるエンカウンター・グループの実践とその検討 日本心理臨床学会第2回大会発表論文集,10-11.
- 5454 佐藤藤彰 1983 グループに参加して 山形大学保健管理センター「第8回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」, 11-13.
- 5455 佐藤勝利 1985 ファシリテーターの感想:第6回グループ合宿に参加して 愛知教育大学保健管理センター編「第6回『自己との出会いのためのグループ合宿』報告書,32-33.

- 5456 Sato,H. 1989 A study on human developments by the science of relationships(1) The principle of human developments based on the science of relationships. 関係学研究,17(1),52-60.
- 5457 佐藤勝利 1989 キャンパス・エンカウンター・グループ 丸井文男監修「人間発達と心理臨床」(協同出版), 138-158.
- 5458 佐藤由佳利 1990 ある女性嗜癪グループの試み 心理臨床,3(4),290-297.
- 5459 佐藤美奈他 1993 生活指導にSST技法を取り入れての一考察 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,217.
- 5460 佐藤純子 1994 私のハワイ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 18, 54-57.
- 5461 佐藤睦子 1994 デイケアの小グループ活動 スタッフのかかわり方についての一考察 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,198-199.
- 5462 佐藤純子 1995 企業と働く人の健全な共存を求めて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 20, 19-25.
- 5463 佐藤啓子・杉本太平 1996 地域における心理劇(2) 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,26.
- 5464 佐藤尋子 1998 構成的グループエンカウンターで生きる力を高める 日本カウンセリング学会第31回大会
- 5465 佐藤 豊 1999 スポンタニァティ・シアター 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 25.
- 5466 佐藤信広・内野俊郎他 2001 DCメンバーのニーズに応えたプログラムの試み | パソコン教室を導入して・第一報 | 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 120.
- 5467 佐藤雅直 2004 高等学校における心理教育的援助サービスとしてのアサーション・トレーニングの導入 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 16.
- 5468 佐藤 純 2005 中学生における社会的スキルと学校適応の関連—援助要請スキルを加えての検討— 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 5469 佐藤由美子 2006 アクションを用いた集団精神療法の経験—4期にわたるグループの経過から— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,358.
- 5470 佐藤和喜雄・藤間正寿・台 利夫 1963 集団療法への心理劇の導入 1.非行少年を中心として 日本心理学会第27回大会発表論文集,398.
- 5471 佐藤ゆみ・石川雅子他 1991 デイケアにおける集団精神療法の効果測定を試み 参加初期の変化について 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,63.
- 5472 佐藤啓子・小原伸子 1986 A study on the human development by the science of relationships Functions of the Co-Cross-Being Point. 関係学研究,14(1),52-62.
- 5473 佐藤 豊・窪田 彰 1994 外来クリニックでの家族へのサポート・グループ 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,50.
- 5474 佐藤正二・喜田紳一郎他 2006 児童に対する学校規模の社会的スキル訓練(1) - 継続的介入(2年間)による訓練効果の検討 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 5475 佐藤葉子・永水芳己他 1980 慢性分裂病を対象としたグループミーティングの試み(隠された自発性の発掘) 「若葉会」実践—ヶ年を通しての患者の変化及び今後の問題点 九州精神保健学会第26回大会,67.
- 5476 佐藤文子・中村美津子 1988 デイケアの集団療法における集団風景構成法と合同風景構成法の試み 日本心理臨床学会第7回大会発表論文集,102-103.
- 5477 佐藤摩美・澤村きよみ他 2003 看護師が行うコミュニティーミーティングで体験された別れと出会い—グループリーダーの移動によっておきた不安をメンバーとスタッフが共に抱えた時期— 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 54.
- 5478 佐藤紀来・高澤和彦・野中 猛 1993 生活技能訓練がデイケア運営に及ぼした間接的波及効果 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,33.
- 5479 佐藤百合子・小銭寿子 2002 農作業グループにおける自己表現の拡がり 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,43.
- 5480 佐藤睦子 1995 精神科デイケアにおける小グループ活動の一事例 - スタッフのかかわり方を中心に考察する 筑波大学臨床心理学論集・筑波大学心理相談室,10,35-39.
- 5481 佐藤尋子 1997 構成型グループエンカウンターを生かし地域人間関係活性化 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,178-179
- 5482 佐藤節子 2002 道徳の授業における自己肯定感の変容 - 構成的グループエンカウンターによる道徳の授業 - 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 227.
- 5483 Saul Scheidlinger(能 幸夫監訳) 1998 西洋世界における実践処方としての精神分析的集団精神療法の基礎 集団精神療法,14(1),11-19.
- 5484 Saul Scheidlinger 2001 第2回ICU精神分析的心理学療法セミナー(1997.7.16)「精神分析的集団精神療法の基礎」 ICU大学院臨床心理学プログラム報告書(2000年度),1-24.
- 5485 澤田善治・西本良平他 1992 グループ運動表現療法の変遷と課題 グループ運営の視点から 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,64-65.
- 5486 澤田善治・西本良平他 1993 グループ運動表現療法の治療的枠組みについて 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,54.
- 5487 澤井由貴子・河村郁男他 1998 摂食に関する問題をもつ患者の集団精神療法を試みて 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,136.
- 5488 沢見やよい他 1975 自閉症児の集団遊戯治療過程の分析と検討(2) 日本教育心理学会第17回総会
- 5489 沢村きよみ・遊佐安一郎他 1990 社会復帰病棟における社会技能訓練としての服薬自己管理グループの展開とその問題点 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,25-26.
- 5490 沢渡スミ・千須和正俊他 1997 医療刑務所における二つのグループの集団精神療法 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 5491 沢崎達雄 1983 集団療法の立場から 内山喜久雄編「登校拒否」(金原出版),133-151.
- 5492 Scheidling,S. 1982 On Scapegoating in Group Psychotherapy. International Journal of Group Psychotherapy,32,131-143. (西川昌弘 1996 集団精神療法におけるscapegoatingについて 明治学院大学学生相談室研究紀要,7,63-68.)

- 5493 Scheidlinger,Saul . 1994 “BRIEF REPORT THE Lewin, Lippert and White-Study of Leadership and “Social Climates” Revisited”.International Journal of Group Psychotherapy,44(1),1994,123-127. (西川昌宏 1995 レヴィン,リベット&ホワイトによるリーダーシップと『社会的風土』研究再訪 集団精神療法,11(1),59-60.)
- 5494 Scheidlinger,S 1997 1955 The Concept of Identification in Group Psychotherapy. American Journal of Psychotherapy, 9(4), 661-672.(室城隆之 1997 集団精神療法における同一視の概念 集団精神療法,13(2),188-191) 集団精神療法,13(2),188-191.
- 5495 シャイン,E.H.&ベニス,W.G.(伊東 博訳編) 1969 T - グループの実際 人間と組織の変革・岩崎学術出版社
- 5496 シャイン,E.H.&ベニス,W.G.(古屋健治・浅野 満 訳) 1969 T - グループの理論 人間と組織の変革・岩崎学術出版社
- 5497 Schiffer, M. 2000 1977 Activity-Interview Group Psychotherapy: Theory, Principles, and Practice. International Journal of Group Psychotherapy, 27, 377-388. (上ノ原太寿 2000 活動-面接集団精神療法:理論、原理、実践 集団精神療法,16(2),190-193.)
- 5498 Schiffer,M. 2008 1975 Activity-Interview Group Psychotherapy:Theory,Principle, and Practice. International Journal of Group Psychotherapy,27,377-388. (木内彩乃 2008 アクティビティ・インタビュー集団心理療法:理論、原則、そして実践 集団精神療法,23(2),220-223.)
- 5499 Seashore,C.(津村俊充訳) 1987 センシティブィ・トレーニングとは何か? 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,4,125-129.
- 5500 Segre,A.S.(畠瀬直子訳) 1993 社会的葛藤の解決 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 17, 1-3.
- 5501 瀬口黎生他 1985 集団精神療法の実践について 神経科看護,20,87-96.
- 5502 「青年心理」(第69号)
 オール・ガイド:エンカウンター・グループ 1988 総論(野島一彦)
 ファシリテーターの役割と機能(安部恒久)
 グループ・プロセス(小柳晴生)
 実践の領域(岩村 聡)
 ブックガイド
 主催機関ガイド 青年心理, 69, 112-128.
- 5503 精神療法 1998 特集:集団精神療法の効果
 特集にあたって(増野 肇)
 大集団ノコミュニティー・ミーティング(相田信男)
 集団精神療法的視点が加わることで何が見えてくるか ある分裂病患者の入院治療を通して (堀川公平)
 サイコドラマ(茨木博子)
 リハビリテーションにおけるグループの意義(野中 猛)
 集団芸術療法(松井紀和)
 <エッセイ>
 治療共同体と大グループ(鈴木純一)
 日本における「力動的」集団精神療法の「効果」についてのコメント(中久喜雅文)
 集団精神療法に対する大きな誤解(小谷英文)
 集団としての病理 分裂性の集団と境界性の集団 (磯田雄二郎)
 精神療法, 24(5), 415-468.
- 5504 「精神科治療学」(1994年,第9巻第10号),1081-1111. 1994 特集 ソーシャルスキルズ・トレーニング(SST)・
 精神遅滞者への適用(佐々木和義)
 LD(学習障害)児への適用(上野一彦・名越育子)
 精神生理学的視点からみたSST 分裂病における脳機能の可塑性と精神科治療の有効性(福田正人・畑 哲信・平松謙一・丹羽真一)
 不登校児への適用(杉山雅彦)
 精神科治療学,9(10),1081-1111.
- 5505 「精神科治療学」(1994年,第9巻第9号),1061-1094. 1994 特集 ソーシャルスキルズ・トレーニング(SST)・
 特集にあたって(栗田 広)
 理論とその展開 総論(宮内 勝)
 分裂病患者への適用(皿田洋子)
 精神病患者家族のスキル学習 認知行動療法的SSTの実際(前田ケイ)
 自閉症児・者への適用(高木徳子) 精神科治療学,9(9),1061-1094.

- 5506 「精神療法」(第31巻第4号) 2005 特集:グループワークと集団精神療法
特集にあたって(増野 肇)
座談会 グループワークと集団精神療法(近藤喬一・鈴木純一・中久喜雅文・(司会)増野 肇)
病院におけるグループ利点と注意点-(相田信男)
地域におけるグループ(比嘉千賀)
デイケアにおけるグループ利点と注意点-(高林健示)
セルフヘルプ・グループの意義と専門家の役割-「無力」と「弱さの力」の視点から-(向谷地生良)
アクショングループの効用と限界-使用上の注意点-(高良 聖)
エッセイ
私とグループ(高橋哲郎)
集団と個と文化(西園昌久)
私のグループ体験(吉松和哉) 精神療法, 31(4), 397-457.
- 5507 精神科デイ・ケア研究(第14巻)シンポジウム<デイ・ケア活動と地域との関わり~> 1996 デイ・ケアと地域との関わり(徳永雄一郎)
デイケア活動と地域との関わり(大丸 幸)
デイケアと地域との関わり(増富信子)
デイ・ケア(病院)と地域との関わり(松尾貢治)
デイ・ケア活動と地域との関わり~医師として大学病院として~(伊藤正訓)
精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,87-117.
- 5508 精神科デイ・ケア研究(第14巻)シンポジウム<社会的自負心の回復~心理・社会的アプローチの基本技法~> 1996 精神科リハビリテーションと自信(高柴哲次郎)
日本臨床心理学会第2回大会
社会的自負心の回復~喫茶グループを通じての経験より~(平池雅也)
社会的自負心の回復~心理・社会的アプローチの基本技法~(川口直宏)
社会的自負心の回復~SSTを通して~(皿田洋子)
精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,61-85.
- 5509 精神科デイ・ケア研究(第16巻)シンポジウム<デイ・ケアプログラムと社会資源> 1998
司会者として(斎藤 雅)
デイ・ケアと社会資源化(白石 潔)
デイ・ケアプログラムと社会資源(守田 誠)
デイ・ケアプログラムと社会資源(増富信子)
デイ・ケアプログラムと社会資源~当院デイ・ケアの5年間をふり返って(大山和宏)
質疑応答
精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,91-121.
- 5510 精神科デイ・ケア研究(第16巻)シンポジウム<デイ・ケア施設の今日的課題と解決策> 1998
司会(徳永雄一郎・石谷直子)
デイ・ケア施設の今日的課題と解決策(長谷川浩二)
精神分裂病患者に対するデイケアの効果~外来患者との比較を通して~(前田正治)
精神科デイ・ケアの機能と役割(高柴哲次郎)
デイ・ケア施設の今日的課題と解決策(藤岡良幸)
質疑応答
精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,123-153.
- 5511 精神科デイ・ケア研究(第16巻)シンポジウム<デイ・ケア長期欠席者並びに中断者> 1998 デイ・ケア長期欠席者並びに中断者(佐々木勇之進)
デイ・ケア長期欠席者並びに中断者(松尾貢治)
デイ・ケア長期欠席者並びに中断者~段々と来なくなるケースへの対応について~(伊藤正訓)
デイ・ケア長期欠席者並びに中断者(樋口留美)
デイ・ケア中断者から学ぶもの(白石 潔)
質疑応答
精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,59-89.
- 5512 生和秀敏 1972 (第1回健康増進セミナー)グループ討議;第1グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,3,21-22.

- 5513 生和秀敏 1973 (第2回健康増進セミナー)グループ・カウンセリング:第2グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 5, 14-15.
- 5514 瀬島俊秋 1990 香川県におけるグループ・アプローチ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 10, 57-62.
- 5515 関 計夫 1962 Tグループの実践記録 教育社会心理学研究,
- 5516 関 計夫 1962 Tグループの研究 グループ・ダイナミックスの研究, 6,
- 5517 関 計夫 1962 人間関係を改善するTグループ 「アメリカ人のしつけ」(慶応通信)所載.
- 5518 関 計夫・安藤延男・佐々木 薫・佐藤静一 1962 Tグループの研究 理論的考察 日本心理学会第26回大会発表論文集,416.
- 5519 関 計夫 1963 Tグループの事例研究 教育社会心理学研究, 4(1), 1-20.
- 5520 関計夫 1963 人間関係改善の一つの試み-Tグループの理論と実際 I.D.E選書
- 5521 関 計夫 1964 感受性訓練の事例研究 教育と医学,
- 5522 関計夫 1965 感受性訓練-人間関係改善の基礎 誠信書房
- 5523 関 計夫 1967 教会生活研修会の実践記録 ファミリーTグループの試み 教育社会心理学研究, 7(1), 15-26.
- 5524 関 計夫 1968 Tグループと学校教育 教育と医学, 16(10), 47-50.
- 5525 関 計夫 1968 第2回教会生活研修会の実践記録 transference の問題 教育社会心理学研究, 8(1), 1-12.
- 5526 関計夫 1968 人間関係をよくする 講談社
- 5527 関 文恭 1970 Tグループのプロセスに関する心理学的研究(・) 日本社会心理学会第11回大会発表
- 5528 関 計夫 1974 センシティブィティ・トレーニング 内山喜久雄監修「児童臨床心理学事典」, 435-436.
- 5529 関計夫 1975 グループ・ワークの理論と方法 啓文堂
- 5530 関 文恭・吉田道雄・杉万俊夫 1976 討議集団の発達過程の実証的研究(・) Tグループにおける位相の測定 九州大学医療技術短期大学部紀要, 3, 49-58.
- 5531 関計夫 1976 続・感受性訓練 誠信書房
- 5532 関 文恭・吉田道雄 1977 討議集団の発達過程の実証的研究(・) Tグループにおける感情の測定 九州大学医療技術短期大学部紀要, 4, 37-41.
- 5533 関 文恭・吉田道雄 1978 討議集団の発達過程の実証的研究(・) 九州大学医療技術短期大学部紀要, 5, 27-32.
- 5534 関 計夫 1979 感受性訓練 依田 新監修「新・教育心理学事典」(金子書房), 135.
- 5535 関 計夫 1982 感受性訓練とエンカウンター・グループ 関 計夫「生と死の心理学」(慶応通信), 121-139.
- 5536 関 丕 1990 高校生のためのグループ合宿 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 10, 24-31.
- 5537 関 百合他 1994 スタッフ交替後のグループの変容 デイケアにおけるリーダーシップを中心に 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,72-73.
- 5538 関 則雄他 1995 グループ・アートセラピーにおける集団力動分析の試み 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,27.
- 5539 関 則雄他 1996 グループアートセラピーにおける治療的因子としての模倣行為についての考察 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,45.
- 5540 関 則雄 1998 グループ・アートセラピーにおける言語と素材の役割について 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 26.
- 5541 関 百合 1999 イギリスにおけるトレーニング 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 25-26.
- 5542 関 百合 1999 コラム 集団精神療法, 15(2), 157.
- 5543 関 文恭 1999 感受性訓練 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鑪幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」, ミネルヴァ書房, 124.
- 5544 関 百合 2000 ロンドングループ分析協会 ミレニアム・ウィンターワークショップ 集団精神療法, 16(1), 96-97.
- 5545 関 則雄 2002 グループ・アートセラピー 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,41.
- 5546 関 百合 2007 グループのなかで支えるということ グループアナリシスによる男性スキゾイドパーソナリティの症例 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,113.
- 5547 関 百合 2007 ロンドンにおける急性期病棟の集団精神療法 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,61.
- 5548 関 百合 2008 シンポジウム:ロンドンにおける急性期病棟の集団精神療法 集団精神療法, 23(2), 191-196.
- 5549 関 文恭・橋口捷久・吉田道雄 1980 銀行におけるリーダーシップ行動評定尺度の構成 九州大学医療技術短期大学部紀要, 7, 11-16.
- 5550 関 則雄・井口雅子他 2006 自主ワークショップ:アート/ドラマセラピー・ワークショップ報告 集団精神療法, 22(2), 136-137.
- 5551 関 則雄・中野佐知子・井口雅子 2006 ワークショップ:アートセラピー/ドラマセラピー描いたイメージから物語を作り、演じてみる 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録
- 5552 関 則雄・徳田良仁・長谷川美紀子 1992 共同画における視覚性・触覚性とグループ力動(1) 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,60-61.

- 5553 関 百合・吉野比呂子他 1990 地域における診療所デイケアの役割 集団精神療法,6(2),141-145.
- 5554 関 百合・吉野比呂子他 1990 地域における診療所デイケアの役割 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,17-18.
- 5555 関 百合・吉野比呂子他 1991 地域における診療所デイケアの役割:第2報 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,62.
- 5556 関 文恭・吉田道雄・金城 亮・三隅二不二・三角恵美子・平木忠雄・桜井幸博・篠原しのぶ・新谷隆行 1998 リーダーシップと性格に関する実証的研究 九州大学医療短期大学部紀要,
- 5557 関口恒二郎 1993 成長グループに参加して:縦系と横系 朝日カウンセリング研究会(ACO)「ひとを知る・自分を知る(成長グループ10周年記念誌)」,32-33.
- 5558 関口毬子他 1994 児童・青年期に対するグループ療法の効果 思春期グループ 集団精神療法,10(1),24-31.
- 5559 関口毬子・野原満里子・仲岡道子 1993 梅ヶ丘病院における児童・青年期に対するグループ療法(思春期グループ)の効果 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,52.
- 5560 関根 剛 1991 ファンタジー・グループ体験の検討 イメージ評定法を用いて 東京都立大学学生相談室「学生相談室レポート」,18,30-43.
- 5561 関谷 修他 1996 デイケアでの就労援助活動を通しての考察 - 働き掛けにおける賭けの部分と欠けの部分 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,54.
- 5562 仙波恒雄 1983 病院内リハビリ施設としての「ふえにつくす活動」について 社会精神医学,6,162-165.
- 5563 千馬孝幸他 1994 グループの成長過程について 九州精神保健学会第40回大会プログラム講演抄録集,173.
- 5564 千丈雅徳 1995 慢性期分裂病者に於けるフットベースボールの試み 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,83.
- 5565 妹尾奈津子 2000 ピア・ファシリテーターによるコンジョイント・セラピーとしてのピア・グループの試み 学生相談及び保健体育センターとの連携を通して 久留米大学大学院比較文化
- 5566 妹尾奈津子 2002 女子学生のための就職セミナーにおけるグループワークの役割 久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要,10,45-52.
- 5567 妹尾奈津子 2003 私とグループの関わりを振り返って「ENCOUNTER 出会いの広場」,25,18-20.53-55
- 5568 瀬尾尚隆 1992 エンカウンターとの出会い 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房),310-313.
- 5569 瀬尾尚隆・松尾陽子・村瀬 晃・西 昭夫・益満孝一・松澤秀則・國分久子・國分康孝 1992 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その46) 参加者属性とプログラム効果との関係 日本カウンセリング学会第25回大会
- 5570 芹川正樹 1989 不登校を示す思春期患者を対象とした集団療法における一提案 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,19.
- 5571 瀬戸口隆人他 1993 看護スタッフから見たSSTによるスキルの変化 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,218.
- 5572 Shaffer, A. 2001 1995 When the Screen Is Not Blank: transference to the Psychodrama Director in Theory and Clinical Practice. Group Psychotherapy, Psychodrama & Sociometry, 48(1), 9-20. (石川淳子 2001 スクリーンが白紙でない時:理論と実践に青躰るサイコドラマのディレクターへの転移 集団精神療法,17(1),54-56.)
- 5573 Shechtman, Z. 2002 1993 School Adjustment and Small-Group Therapy -An Israeli Study-. Journal of Counseling & Development, 72, 77-81. (高島久美子 2002 学校適応と小集団療法 イスラエルにおける研究 集団精神療法,18(1),57-60.)
- 5574 シェパード,M.&リー,M.(石川弘義訳) 1973 裸の16時間 集団ノ心理実験レポート 日本リーダーズ・ダイジェスト社
- 5575 芝 太郎・吉澤 聡他 2001 学生参画のグループ・エンカウンターにおける成長不安・抑制不安の変容 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,348-349.
- 5576 芝 太郎・山本銀次 2002 構成的グループ・エンカウンターが自我同一性と抑制不安に及ぼす影響 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集,211.
- 5577 柴田応介 1991 “水曜会”の活動報告(昭和59年から現在まで) 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,64.
- 5578 柴田澄江 1991 小集団の発展に影響する因子:グループ課題とその変遷 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),129-139.
- 5579 柴田応介・斎藤英二 1992 Tグループ 水曜会の活動を中心にして 山口 隆・中川賢幸 編「集団精神療法の進め方」(星和書店),387-404.
- 5580 柴田滋文・瀬戸正弘他 1997 うつ病者に対するグループ運動表現療法の効果判定 - STAIを指標とした1考察 - 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 5581 柴田応介・木内裕子他 2000 慢性期病棟における病棟ミーティング回復期病棟と比較して 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集,36.
- 5582 柴田応介 2006 ワークショップ:コンティンとしての「聞く」ということ 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,60.
- 5583 柴田応介 2006 自主ワークショップ:コンティンとしての「聞く」ということ 集団精神療法,22(2),146-147.
- 5584 柴田応介・赤須知明 1992 服薬自己管理グループを通して見た慢性入院患者にとっての服薬の意味 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,33.
- 5585 柴田理香・中島明美・藤田夕子・他2病棟スタッフ一同 1992 精神発育遅滞患者への集団療法「チューリップ会」を試みて(第・報)九州精神保健学会第38回大会プログラム講演抄録
- 5586 柴山謙二 1991 トランスパーソナル観点に立ったグループ・ワークの試み 熊本臨床心理研究,4,2-14.
- 5587 柴山謙二 1993 保母教育へのアドラー心理学の適用 熊本大学教育実践研究,10,79-87.
- 5588 柴山謙二 1994 アドラー心理学による教師教育の試み 熊本大学教育実践研究,11,31-45.
- 5589 柴山謙二 1998 アドラー心理学による教師教育の試み(・) 構成的グループ・エンカウンターの方式を用いて 熊本大学教育実践研究,15,71-84.
- 5590 柴山謙二 1998 自己成長グループにおけるアドラー心理学の家族カウンセリングの留意点について 熊本大学教育学部紀要,人文科学,47,207-222.

- 5591 柴山謙二 2000 アドラー心理学による教師教育の試み(・) 大集団の研修プログラムの有用性について 熊本大学教育学部紀要(人文科学), 49, 43-66.
- 5592 渋谷 久 1992 ニュー・カウンセリング(NC)の肢体不自由教育への導入に関する研究 ニュー・カウンセリングの研究・日本カウンセリング学会第25回大会
- 5593 渋谷武子・斎藤富美子 2001 エンカウンター・グループのファシリテーターを考える 6日間集中BEGの実践(その1) 日本人間性心理学会第20回大会発表論文集,126-127.
- 5594 渋谷ヒデ・山松質文他 1967 自閉症児に試みた集団遊戯治療ならびに自閉症児の母親との集団面接の過程分析 A.集団遊戯治療 日本臨床心理学会第3回大会プログラム,17.
- 5595 渋谷ヒデ・山松質文他 1968 自閉症児に対する心理療法をめぐって (その3)個別音楽療法と集団(音楽)療法の併用について 日本臨床心理学会第4回大会発表論文集,103.
- 5596 刺賀洋一 1986 「変わる」ということの意味が、どう変えたか 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 18, 10-11.
- 5597 志賀恵都・河内伸亜他 2001 作業課題の作品にみる若者のニーズとそのエクササイズ設計への活用 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,338-339.
- 5598 志賀恵都・山本銀次 2002 否定的感情表現のエクササイズに見る個人志向と集団志向 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 204.
- 5599 重松順子・菊池清美他 2007 うつ病グループと集団精神療法の研修～記録係、コ・セラピスト、そしてセラピストへ～ 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,37.
- 5600 重松順子・菊池清美他 2008 テーマセッション:うつ病グループと集団精神療法の研修 記録係、コ・セラピスト、そしてセラピストへ 集団精神療法,23(2),124-128.
- 5601 重松順子・沖嶋今日太・菊池義人・堀川公平・高原利明 2001 デイ・ケア解説5年目の抑うつ、それからの脱出 デイ・ケア責任者の心理的プロセスと大規模デイ・ケアとしての再構造化の試み 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 103-107.
- 5602 繁永芳巳 1971 エンカウンター・グループの経験 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 7, 2-3.
- 5603 繁永芳巳 1972 E.Gの今後の展望 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 13, 13-14.
- 5604 重野樹美・上野由美子他 2001 グループ活動を試みて(患者へ与える影響とその必然性) 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 147.
- 5605 重信卓三 1972 (第1回健康増進セミナー)グループ討論:第2グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 3, 22-25.
- 5606 重信卓三 1973 (第2回)健康増進セミナー成果の評価:1. 身体健康診断 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 5, 33-35.
- 5607 重信卓三 1973 (第2回健康増進セミナー)グループカウンセリング:第4グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」, 5, 21-22.
- 5608 茂田みちえ 1977 エンカウンター・グループ学習:Cグループ(厚生省九州地方医務局主催)「昭和52年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 13-17.
- 5609 茂田みちえ 1978 エンカウンター・グループ学習:Eグループ(厚生省九州地方医務局主催)「昭和53年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 25-28.
- 5610 茂田みちえ・村山正治 1978 エンカウンター・グループにおける人格変化とファシリテーター態度の関係 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),23(1),55-60.
- 5611 茂田みちえ 1979 ファシリテーターに関する研究 ファシリテーター態度の認知とグループ効果の関係 日本心理学会第43回大会発表論文集,662.及補足資料
- 5612 茂田みちえ 1980 エンカウンター・グループの過程分析の試み 発言カテゴリーの作成とその適用 九州大学教育学部修士論文
- 5613 茂田みちえ 1980 エンカウンター・グループの過程分析の試み 発言カテゴリーの作成とその適用 日本心理学会第44回大会発表論文集,640.
- 5614 茂田みちえ・村山正治 1980 エンカウンター・グループの過程分析の試み 発言カテゴリーの作製とその適用 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 25(1), 97-104.
- 5615 茂田みちえ・村山正治 1983 日本における「集中的グループ経験」の効果研究に関する文献集録 1979～1983および1971～1978の追録 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 28
- 5616 繁田千恵 1994 Dr.AOKI, コズミック・ダンサー 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 18, 44-50.
- 5617 繁田千恵 1998 一民間団体におけるカウンセリング研修の実践と意義 その3:カウンセリング学習でのエンカウンターグループの効果 日本カウンセリング学会第31回大会
- 5618 四方田幸子 2000 すぐカッとなって暴力を振るう子(小2の事例) 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 29.
- 5619 式守晴子 1986 グループを外から見る ニュースレターの編集から 集団精神療法,2(2),139-143.
- 5620 式守晴子 1987 グループを外から見る 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,6.
- 5621 式守晴子 1992 会費500円の出立 集団精神療法,8(1),105.
- 5622 式守晴子 1996 大集団精神療法の文献から 集団精神療法,12(1),50-62.
- 5623 式守晴子 2000 コミュニティー・ミーティングでのスタッフの関わり方について - 精神病院と救護施設の体験を比較して - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 37.
- 5624 式守晴子 2003 人と人をつなぐ集団精神療法 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 67.
- 5625 嶋田拓郎 1988 精神科デイケアについて 松蔭病院デイケアの3年間をふりかえって 日本心理臨床学会第7回大会発表論文集,216-217.
- 5626 嶋田進一郎 2001 断酒会やA.A.と協力し行っている院内アルコール依存症集団精神療法の効用 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 67.
- 5627 島田勇樹・米倉勝利他 2007 「SSTを生かした長期入院患者へのアプローチ」～意欲の花が開くとき～ 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録
- 5628 嶋谷宗泰 1975 集団指導 矯正研修所監修「矯正処遇」(矯正協会),268-269.
- 5629 島谷まき子 1986 精神分裂病患者の心理劇における集団への関わり方 日本心理学会第50回大会発表論文集

- 5630 島谷まき子 1988 心理劇過程への多次元的思考の適用についての検討 2.監督の働き 日本心理学会第52回大会
- 5631 島谷まき子他 1989 心理劇集団過程への多次元的思考の適用についての検討 3.演者の経験 日本心理学会第53回大会
- 5632 島谷まき子 1991 心理劇 松井豊他編「臨床心理リーディングガイド」(サイエンス社),181-184.
- 5633 島谷まき子 1997 保健所デイケアグループにおける精神分裂病患者の攻撃的行動をめぐる諸問題 ある精神分裂病患者の10年間の経過から 学苑(心理学科紀要),昭和女子大学近代文化研究所,684,66-79.
- 5634 島谷まき子・台 利夫 1986 心理劇を通して捉えた精神分裂病患者の心理 集団と個のかかわりを中心に 日本心理臨床学会第5回大会発表論文集,84-85.
- 5635 島津靖子 1987 チーム医療の中で自治会組織を体験して 集団精神療法,3(1),15-21.
- 5636 島津靖子 1987 チーム医療の中で自治会組織活動を体験して 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,2-3.
- 5637 清水信介 1970 感受性訓練について 鉄道労働科学研究資料, No.70-18.
- 5638 清水信介 1970 共感性訓練について 鉄道労研ニュース, 42.
- 5639 清水信介 1971 感受性訓練について(改訂版) 鉄道労働科学研究資料, No.71-10.
- 5640 清水信介 1972 共感性訓練の効果について 鉄道労働科学研究資料, No.72-6.
- 5641 清水信介・藤村寧男・日高英行・渡辺 博 1972 共感性訓練(ST)の効果 他者から見た評価 鉄道労働科学研究資料, No.72-2.
- 5642 清水信介 1974 対人コミュニケーション その障害と克服法 鉄道労働科学研究資料, No.73-24.
- 5643 清水信介 1975 エンカウンター・グループ文献リスト 人間関係研究会資料
- 5644 清水信介 1975 グループ方式の人間関係訓練の研究 3ヶ月後のフォローアップ調査 鉄道労働科学研究資料, No.74-21.
- 5645 清水信介 1975 出会いと自己成長 グループ経験に基づく自己成長 鉄道労研ニュース, 96-98.
- 5646 清水信介 1976 ラ・ホイヤでの“私のグループ経験” 人間関係研究会「News Letter」, 10, 1-5.
- 5647 清水信介 1976 集中的グループ経験 鉄道労働科学研究資料, No.75-25.
- 5648 清水信介 1980 「人間関係の体験学習と自己理解のためのグループ合宿」実施報告 北海道大学保健管理センター, 「第1回『人間関係の体験学習と自己理解のためのグループ合宿』報告書」, 1-24.
- 5649 清水幹夫・松浦光和・鈴木順一・坂原 明 1981 集中的グループ経験における自己意識の研究・調査用テストの作成・日本教育心理学会第23回総会
- 5650 清水信介 1981 ある男子学生のエンカウンター・グループ体験 室蘭工業大学保健管理業績報告, 9, 1-15.
- 5651 清水信介 1981 第2回「人間関係の体験学習と自己理解のためのグループ合宿」実施報告 北海道大学保健管理センター, 「第2回『人間関係の体験学習と自己理解のためのグループ合宿』報告書」, 1-24.
- 5652 清水幹夫 1985 看護教育における集中的グループ経験の構成 日本人間性心理学会第4回大会発表論文集,28-29.
- 5653 清水幹夫・松浦光和 1985 等質的エンカウンター・グループにおける自己意識の変化 日本相談学会第18回大会
- 5654 清水幹夫 1988 非構成的グループ・エンカウンターの立場から 日本心理臨床学会第7回大会自主シンポジウム「構成的グループ・エンカウンターと非構成的グループ・エンカウンターの統合と展望」発表資料
- 5655 清水幹夫・松浦光和 1988 構成度の低い集中的グループ体験のメンバーによるファシリテーター認知の変化 日本カウンセリング学会第21回大会
- 5656 清水幹夫 1989 寮生活(看護学生)における初期不安軽減のための構成的グループの構成要因 日本カウンセリング学会第22回大会発表論文集,168-169.
- 5657 清水幹夫 1990 スタッフ・グループ 国分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房), 309.
- 5658 清水幹夫 1990 ファシリテーター 国分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房),482.
- 5659 清水幹夫・菅沼憲治・村瀬 旻・西 昭夫・国分久子・国分康孝 1990 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その40) 主に構成的グループ・エンカウンターを実践しているリーダーの非構成的グループ・エンカウンター参加体験意識 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,54-55.
- 5660 清水幹夫 1991 グループ体験とカウンセリング 日本学生相談学会「第28回全国学生相談研修会報告書」, 77-78.
- 5661 清水幹夫 1992 「看護人間学教室」の心理学的研究 ロールプレイの展開構造 日本人間性心理学会第11回大会発表論文集,64-65.
- 5662 清水敏子他 1992 作業療法室と自助グループ 集団精神療法,8(1),41-46.
- 5663 清水良三 1995 重度障害児幼児への動作法キャンプの効果 姿勢・生活リズム・環境認知に関して 九州心理学会第56回大会プログラム,14.
- 5664 清水敏子・待井正司他 1997 作業療法室と自助グループ(第2報)ー舞台「たまり場」の黒子となつてー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 5665 清水幹夫 2001 現職教員の心理的成長とBEG体験 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,166-167.
- 5666 清水幹夫 2005 心理臨床教育における人間性育成の試みとしてのベーシック・エンカウンター・グループ 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 85-86.

- 5667 清水幹夫 2006 「中田行重 2005『問題意識性を目標とするファシリテーション - 研修型エンカウンター・グループの視点 - 』関西大学出版部」 心理臨床学研究, 24(5), 615-620.
- 5668 清水健司・川邊浩史他 2004 ケアハウスにおける回想法的集団療法の試みについて 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集, 290.
- 5669 清水敏子・待井正司他 1991 作業療法室と自助グループ 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集, 47.
- 5670 下窄八郎・矢部登志子他 1998 グループ化による服薬自己管理を導入して 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 105.
- 5671 下垣内辰雄 2000 不登校生徒に対するサイコドラマとフォーカシングの適用 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 122-123.
- 5672 霜田静志・北見芳雄・篠崎忠雄 1963 集団分析 誠信書房
- 5673 下田節夫 1980 グループと私 山形大学保健管理センター, 「第5回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書(昭和54年)」, 9-14.
- 5674 下田節夫 1980 小集団の力動と効果 治療的小集団の実際 逸見武光編「社会における精神衛生」(医学書院), 15-25.
- 5675 下田節夫 1984 エンカウンター・グループにおけるコ・ファシリテーター関係について 集団心理療法におけるコ・セラピスト論を参考に 東京大学学生相談所紀要, 3, 17-34.
- 5676 下田節夫 1988 エンカウンター・グループの「構造」について 「リーダーシップの分散」の実現を支えるもの 神奈川大学心理・教育研究論集, 6, 46-64.
- 5677 下田節夫 1988 ファシリテーターの専門性と人間性について エンカウンター・グループの「構造」について考える 山口大学「第21回学生相談研究会議学生相談山口シンポジウム報告
- 5678 下田節夫 1989 「リーダーシップの分散」とファシリテーター 私エンカウンター・グループ観 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 8, 1-5.
- 5679 下田節夫 1990 エンカウンター・グループにおける「リーダーシップの分散」の実現を目指して ある「構造づくり」の試みとファシリテーターの体験 松井紀和先生還暦記念論文集, 225-
- 5680 下田節夫 1991 シェアード・リーダーシップ実現の観点から 日本心理臨床学会第10回大会自主シンポジウム「グループ・アプローチにおける日常性と非日常性」発表資料
- 5681 下田節夫 1992 「松井紀和編著:小集団体験 出会いと交流のプロセス」 カウンセリング, 24(2), 31-33.
- 5682 下田節夫 1993 「エンカウンター・グループから学ぶ 新しい人間関係の探求」(村山正治他編著) 人間性心理学研究, 10(2), 104-106.
- 5683 下田節夫 1993 グループ・アプローチにおける言語 精神療法, 19(1), 31-39.
- 5684 下田節夫 1993 グループ・アプローチのその後 現状と課題(討論の概要) 第26回学生相談研究会議・高知シンポジウム報告書, 77-79.
- 5685 下田節夫 1993 シェアード・リーダーシップの実現 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 2-5.
- 5686 下田節夫 1994 グループのイメージとスタッフのあり方 非構成的エンカウンター・グループの一つの「生き方」 神奈川大学心理・教育研究論集, 12, 24-35.
- 5687 下田節夫 1997 グループの懐 ある1年間のエンカウンター・グループ・スタッフ体験 神奈川大学心理・教育研究論集, 16, 18-50.
- 5688 下田節夫 1998 グループを共に生きて あるキャンパス・エンカウンター・グループの記録 河合隼雄・藤原勝紀編「心理臨床の実際3 学生相談と心理臨床」, 金子書房, 280-303.
- 5689 下田節夫 2000 グループを共に生きる 私の非構成的エンカウンター・グループ観 日本人間性心理学会第19回大会発表論文集, 74-75.
- 5690 下田節夫 2001 グループ(体験)学習について 神奈川大学学生相談室活動報告書第5号, 46-58.
- 5691 下田節夫 2004 自主企画「多文化相互理解エンカウンターグループに関わって」:コミュニティセッションとスモールグループの意味と位置づけ 日本人間性心理学会第22回大会発表論文
- 5692 下川昭夫・深津典子・村山正治・中田行重・澤井万七美・鎌田道彦・天野裕子・上園俊和・向野ミチ子 2001 大学生の仲間づくりに対する支援の試み(2) エンカウンターグループによる支援の実際とその評価 東亜大学大学院総合学術研究科「心理臨床研究」, 1, 53-62.
- 5693 下仲順子・中里克治他 1992 老人のグループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 300-319.
- 5694 下中野大人・小関真紀・吉原礼子 2001 詩の朗読による集団療法の試み 精神療法, 27(4), 409.
- 5695 下野正代 2000 学校教育と構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 347-349.
- 5696 霜山徳爾 1987 巻頭言 集団精神療法, 3-4.
- 5697 下山晴彦 1988 グループ合宿・エンカウンター・集団心理療法 “いのち”を生かす“かたち”を探して 東京大学学生相談所紀要, 5, 59-66.
- 5698 下山晴彦 1989 学生相談システムの中にグループワークを組み入れる試み Combining Therapy Model による検討 東北大学「第22回学生相談研究会議仙台シンポジウム報告書」,
- 5699 下山晴彦 1991 学生相談における「つなぎモデル」の実際 学生相談活動のシステムにグループワークを組み入れる試みとして 東京大学学生相談所「東京大学学生相談所紀要」, 7,
- 5700 下山正一・宝田幸嗣他 2003 小学校低学年用社会的スキル測定尺度の作成と効果の測定-研究3:効果の測定- 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集, 78
- 5701 志村 滋 1991 小集団での実践を通して:グループ・ダイナミクス・セミナーに参加して(レポート1) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版), 38-43.
- 5702 志村賢一 1992 構成的グループ・エンカウンター感想:旅 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 313-314.
- 5703 清水幹夫 1992 構成法・非構成法の異同 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 345-355.
- 5704 清水耕策 2003 グループを信じる 集団精神療法, 19(1), 56.
- 5705 申 栄治 1981 志賀島エンカウンター・グループを振り返って (厚生省九州地方医務局主催)「昭和56年度実習報告書(看護婦)講習会研究集録」, 21-25.

- 5706 申 栄治 1982 エンカウンター・グループ:Aグループ (厚生省九州地方医務局主催)「昭和57年度実習報告書(看護婦)講習会研究集録」,7-11.
- 5707 申 栄治 1982 エンカウンター・グループの一事例についての考察 ファシリテーター体験の明確化を中心として 九州大学教育学部研究生論文
- 5708 申 栄治 1983 エンカウンター・グループにおけるファシリテーター関係認知目録の作成とその適用 九州大学教育学部聴講生論文
- 5709 申 栄治 1984 '83志賀島EG前後 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」,134,1-4.
- 5710 申 栄治 1985 エンカウンター・グループにおけるメンバーのファシリテーターの認知 日本心理学会第49回大会発表論文集,742
- 5711 申 栄治 1986 エンカウンター・グループにおけるメンバーのファシリテーター関係認知スケール作成の試み 心理学研究,57(1),39-42.
- 5712 申 栄治 1986 エンカウンター・グループにおけるメンバーの成長度とファシリテーター関係認知プロセス 心理臨床学研究,3(2),38-47.
- 5713 申 栄治 1986 エンカウンター・グループにおけるリサーチのこれから 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,4,11-14.
- 5714 申 栄治 1986 エンカウンター・グループにおけるリサーチのこれから 日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム「グループ・アプローチのこれから」発表資料
- 5715 申 栄治 1986 エンカウンター・グループにおける参加者の主体化過程に関する研究 九州大学教育学部修士論文
- 5716 申 栄治 1987 [自主企画:若手グループ臨床家の直面している諸問題]「成長」と「病理」 日本人間性心理学会第6回大会発表論文集,46.
- 5717 申 栄治・林もも子 1987 [自主企画:若手グループ臨床家の直面している諸問題 日本人間性心理学会第6回大会発表論文集,46-47.
- 5718 申 栄治 1988 [自主企画:若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・)]EGの理論化と運営形態の多様化 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,27.
- 5719 申 栄治 1988 エンカウンター・グループにおけるリサーチのこれから 新田泰生編「グループ・アプローチのこれから 日本心理臨床学会第5回大会参加者企画シンポジウム」(日本グループアプローチ研究会資料No.2),11-15.
- 5720 申 栄治・阿部啓子・高松 里・谷川由美・高野尚子・村山正治 1988 “The Search for Phases in Group Development”(Beck,et.al,1986)の紹介 九州大学心理臨床研究,7,127-138.
- 5721 申 栄治・阿部啓子他 1988 “The search for Phases in Group Development”(Beck,et.al,1986)の紹介 九州大学心理臨床研究,7,127-138.
- 5722 申 栄治 1989 [自主企画:若手グループ臨床家の直面している諸問題・]「疲れ・・・」 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,75.
- 5723 申 栄治 1989 エンカウンター・グループにおけるリサーチの今後の方向性に関するいくつかの考察 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),34(1),47-55.
- 5724 申 栄治 1989 エンカウンター・グループにおけるリサーチの今後の方向性に関するいくつかの考察 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),34(1),47-55.
- 5725 申 栄治 1989 体験グループにおいてメンバーの人格変化が引き起こされる過程に関する1つの位相モデル 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,24-25.
- 5726 申 栄治 1990 エンカウンター・グループにおけるメンバーの人格変化にかかわるグループプロセスモデル(発達段階モデル) 日本心理臨床学会第9回大会発表論文集,92-93.
- 5727 申 栄治 1991 「畠瀬 稔著:エンカウンター・グループと心理的成長」 心理臨床,4(2),137-138.
- 5728 新 雅子 1992 分裂病者にとっての集団精神療法 日本心理臨床学会第11回大会自主シンポジウム「分裂病者にとっての集団精神療法」
- 5729 申 栄治 1992 第15回エンカウンター・グループ:エンカウンター・グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談活動報告書」,16,44.
- 5730 品田笑子 1996 小学校における構成的グループ・エンカウターの活用 小学校の特殊性を活用した基本的考え 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,29.
- 5731 品田笑子 2000 小学校低学年の構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房,313-316.
- 5732 進藤 晃 2001 グループ初体験の思い出と、今の自分 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,24,50-51.
- 5733 新飯田房子他 1988 保健所デイケアにおけるメンバーの行動様式と転帰(1) 日本教育心理学会第30回総会
- 5734 篠 由希子・山本銀次 2006 怒り場面設定のエクササイズにおける感情表現の変化 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 5735 篠田勝郎 1972 矯正における集団治療 教育と医学,20(1),
- 5736 篠田勝郎・橋本鍵一他 1962 心理劇にあらわれた役割の分析(その二) 日本心理学会第26回大会発表論文集,394.
- 5737 篠田勝郎・松本良枝他 1972 精神病質受刑者に対する集団心理療法 法務総合研究所研究部紀要,15,207-227.
- 5738 篠田勝郎・松本良枝他 1975 心理劇治療過程の特徴 法務総合研究所研究部紀要,18,117-128.
- 5739 篠田勝郎・松本良枝他 1976 心理劇評価尺度作成の試み 法務総合研究所研究部紀要,19,91-112.
- 5740 篠田勝郎・徳山孝之他 1973 心理劇集団における役割の研究 法務総合研究所研究部紀要,16,267-284.
- 5741 篠田勝郎・徳山孝之他 1974 心理劇治療過程の分析 法務総合研究所研究部紀要,17,241-256.
- 5742 篠原弘章 1970 Tグループのプロセスに関する心理学的研究(・) 日本グループダイナミクス学会第18回大会発表
- 5743 篠原弘章・三隅二不二 1972 T groupのプロセスに関する心理学的研究(・) 自己評価と他者評価によるリーダーシップ行動の変化について 日本グループダイナミクス学会第20回大会発表論文集,7-8.

- 5744 篠原弘章 1974 Tグループのプロセスに関する心理学的研究(・) 雰囲気の感情的側面の研究 日本心理学会第38回大会発表論文集,658-659.
- 5745 篠原弘章 1974 討議集団における会合雰囲気の測定(・) 防衛・グループ形成・相互啓発の観点から 熊本大学教育学部紀要,23,183-193.
- 5746 篠原弘章・三隅二不二 1977 PM式感受性訓練における集団発達過程の実証的研究 実験社会心理学研究,16,136-154.
- 5747 篠原由利子 1979 COMMUNITY MEETINGの実践より 病院精神医学,56.
- 5748 篠原睦治・山下恒男 1980 エンカウンター・グループの現状(1970年代) 肥田野 直編集代表「現代心理学の動向(1946~1980)」(川島書店),186-188.
- 5749 篠原由利子 1997 シンポジウム「集団精神療法の効き目と落とし穴」:治療環境と集団療法 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 5750 篠原由利子 1997 治療環境と集団療法 集団精神療法,13(2),136-140.
- 5751 篠原由利子 2000 第17回 日本集団精神療法学会印象記 集団精神療法,16(2),196-197.
- 5752 篠原光代 2005 自助グループに通う男性アルコール依存症者の自己のジェンダー認知に関する研究 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集,109-110.
- 5753 篠原光代・三塩新人 2007 「半構成方式」研修型エンカウンター・グループにおける防衛的メンバーへのファシリテーション 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集,172-
- 5754 篠原光代・野島一彦 2007 看護学生のための「半構成方式」研修型エンカウンター・グループのファシリテーションに関する一考察 九州大学心理学研究,8,155-163.
- 5755 四ノ宮美恵子・土屋和子他 2005 高次脳機能障害を有する方々の家族支援—小グループによる心理教育プログラムの開発— 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集,251.
- 5756 篠崎きよ他 1984 教育過程にカウンセリング120時間を導入して 卒業生の実態調査からみたエンカウンター・グループの評価 第15回日本看護学会集録看護教育,8-11.
- 5757 篠崎きよ 1985 看護における人間関係をどう学ばせるか エンカウンター・グループによる体験学習 看護展望,10(10),75-81.
- 5758 「心理臨床」(1989年,第2巻第4号) 1989 特集:グループ・アプローチの現状と課題
特集にあたって(野島一彦)
集団精神療法(中川賢幸)
心理劇(高良 聖)
Tグループ(山口真人)
エンカウンター・グループ(野島一彦)
集団交流分析(杉田峰康)
ゲシュタルト療法(倉戸ヨシヤ)
行動集団カウンセリング(中澤二郎)
セルフ・ヘルプ・グループ(高松 里) 「心理臨床」,2(4),275-324.
- 5759 新里里春 1986 交流分析的自己開発経験の検討 交流分析研究,11(1・2),21-27.
- 5760 塩田良弘・中山勝子・笠井則男・柴田ゆかり・石川和弘 1987 学校教育相談活動と宿泊研修における構成的エンカウンター・グループ(仲間づくり) 第26回香川県高等学校教育研究集会
- 5761 塩谷隼平 2004 サポート校における構成的グループアプローチについて—パウムテストによる効果測定— 日本心理臨床学会第23回大会発表論文集,259.
- 5762 塩谷隼平 2005 児童養護施設におけるグループプレイセラピーについて 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集,335.
- 5763 塩谷隼平・田附あえか他 2006 地域における子育て支援のこころみ(2)—子育て支援のためのグループ・アプローチについての検討— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,308.
- 5764 白柿 綾 2007 精神科長期入院患者の世話・金銭・物を媒介とした互助システム 慢性期開放病棟における参与観察から 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,50.
- 5765 白井聖子 1994 高校生に対するグループ・アプローチの実践的研究 愛知教育大学教育学研究科修士論文
- 5766 白井聖子 1994 高校生に対するグループ・アプローチの実践的研究 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,19,44-47.
- 5767 白井聖子 1997 遷延化したうつ病患者が継続型グループ 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,288-289.
- 5768 白井聖子 1998 高校生に対するグループ・アプローチ 学校内における継続型グループの試み 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集,440-441.
- 5769 白井聖子 1999 高等学校におけるグループ・アプローチ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,81-89.
- 5770 白井祐浩・村山正治 2004 エンカウンター・グループの目的 目的指向性の概念から見た非構成法と構成法 東亜臨床心理学研究,3(1),19-30.
- 5771 白石 潔 1989 精神科施設の集団と分析的的精神療法(シンポジウム「病理と技法の違い」) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,14.
- 5772 白石 潔 1998 デイ・ケアと社会資源化 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,93-97.
- 5773 白石 潔 1998 デイ・ケア中断者から学ぶもの 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,77-81.
- 5774 白石弘巳 2005 統合失調症患者に対する心理教育的アプローチ 精神療法,31(1),43-49.
- 5775 白石 潔 2006 精神分析理論と日本人の集団と個 集団精神療法,22(1),37-42.

- 5776 白石弘巳・三浦敏子 1994 (ワークショップ)家族集団に対する心理教育的アプローチ 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,68.
- 5777 白石恵子・谷沢祥代他 2007 長期入院患者に対するSSTを利用した退院支援 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録集,78.
- 5778 白岩紘子・井上澄子 1986 Focusing Group Work の一形態 日本人間性心理学会第5回大会発表論文集,46-47.
- 5779 白川緑里・丸岡隆之他 2002 心理教育ミーティングを研修医が行う意義について 第14回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集, 75
- 5780 白川麻子・和田剛宗他 2007 社会不安障害に対する簡易集団認知行動療法の効果 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,261.
- 5781 白坂香弥 2006 親教育プログラムを用いた育児支援 母親グループの実践から 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,44.
- 5782 白土准子・増野 肇 1999 診療所におけるサイコドラマの試み その構造に関する考察 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 30.
- 5783 静岡県精神衛生センター 1976 デイ・ケア的試み,6年間のあゆみ デイ・ケアからソーシャルクラブへ 精神衛生センター所報,7,34-40.
- 5784 正保春彦・田辺 肇・台 利夫 1995 開発的グループにおける自己観の変容 日本心理学会第59回大会
- 5785 正保春彦 1999 中学校スクールカウンセラーによる構成的グループエンカウンターを試み クラスの人間関係を中心に 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 346-347.
- 5786 正保晴彦・中嶋健治 2004 構成的グループ・エンカウンターにおけるシェアリングの効果 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,480-481.
- 5787 地三郎 1964 集団遊戯療法の治療過程についての研究 日本心理学会第28回大会発表論文集,337.
- 5788 荘司章也 1990 母親グループの実践を通して 足立区教育センター紀要(教育相談),31,58-63.
- 5789 庄司恵美・吉井博明・白石千春 2001 療養病棟におけるコミュニティミーティングの取り組みーインフォームドコンセントをめざしてー 集団精神療法, 17(2), 189-193.
- 5790 庄司好美他 1996 交流促進的な青年期集団療法における精神分裂病者の変化過程 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,39.
- 5791 庄子牧子・落合尚美 2008 テーマセッション:集団精神療法におけるフォロー面接の意義に関する一考察 集団精神療法,23(2),139-143.
- 5792 庄司 緑他 1983 初参加者におけるサイコドラマ体験 3.ジョハリの窓とアンケートからみて 日本教育心理学会第25回総会
- 5793 集団力学研究所 1971 第1回 Sensitivity Development Semminer 報告書
- 5794 「集団精神療法」(1985年,第1巻第1号),13-98. 1985 特集:第1回日本集団精神療法学会 集団精神療法の治療的意義
[シンポジウム・精神病以外のグループについて]
シンポジウム・精神病以外のグループについて(司会:台 利夫)
ソーシャルワークにおける集団の治療的活用(前田ケイ)
神経症者の集団精神療法(小谷英文)
集団精神療法としての森田療法(北西憲二・近藤喬一)
[シンポジウム・精神病院におけるグループについて]
多種グループに参加することの治療的意義(鈴木純一)
精神病院における心理劇について(桃井文央・松原太郎)
力動小集団療法の治療的意義(秋山剛也) 集団精神療法,1(1),13-98.
- 5795 「集団精神療法」(1985年,第1巻第2号),131-199. 1985 特集:精神分裂病の集団精神療法
特集にあたって(宮内 勝)
二年間にわたる小集団活動の経験から(蟻塚亮二他)
病棟内で孤立化している患者グループの治療的体験について(粕田孝行他)
絵画に投影された「集団」意識(石川 元他)
集団精神療法とその訓練(斉藤英二)
集団精神療法のトレーニングのプロセスについて(稲村 茂)
スクリーニンググループの試み(石田スミ子他)
精神科・療棟大グループの治療的役割について(窪田 彰)
病院における集団精神療法(三人の看護婦さんへの手紙)(鈴木純一)
精神科領域の力動小グループ治療(山口 隆)
八甲流治療共同体の二つの側面(西脇 巽) 集団精神療法,1(2),131-199.

- 5796 「集団精神療法」(1986年,第2巻第1号),5-53. 1986 特集:デイケアおよび地域におけるグループワーク
特集にあたって(前田ケイ)
デイケアプログラムの変遷から見た治療者集団の力動(坂口信貴)
保健所「社会復帰の集い」に対する技術援助の経験から(伊藤克彦)
ソーシャルクラブ活動における危機状況とそのグループダイナミックス(窪田 彰他)
第二回集団精神療法学会に出席して(鈴木純一)
地域精神衛生活動とグループ(増野 肇)
デイケアにおける「かかわりあい」への援助(越智浩二郎)
就労者のソーシャルグループワークの経験(金田迪代他) 集団精神療法,2(1),5-53.
- 5797 「集団精神療法」(1986年,第2巻第2号),105-175.
1986 特集:日本における治療共同体
特集にあたって(窪田 彰)
[シンポジウム「日本における治療共同体」]
いわゆる民主主義と治療共同体(鈴木純一)
「ふえにつくす」活動の実践を通して治療共同体を考える(中村はるみ他)
生活臨床と治療共同体の統合の試み(宮内 勝)
看護者によるミーティング(大グループ)(粕田孝行他)
シンポジウム「日本における治療共同体」司会者として(吉松和哉) 集団精神療法,2(2),105-175.
- 5798 「集団精神療法」(1988年,第4巻第2号),125-151. 1988 パネルディスカッション「日本の集団精神療法の今後」
司会として(鈴木純一)
わが国における集団精神療法の経験(阪本良男)
「集団精神療法」と「集中的グループ経験」の交流を求めて(野島一彦)
体系的な訓練法を採求する立場から(小谷英文)
弟世代からのつぶやき(高良 聖) 集団精神療法,4(2),125-151.
- 5799 「集団精神療法」(1989年,第5巻第1号),7-55. 1989 特集:国際集団精神療法学会・第1回環太平洋地域会議
監訳者より(鈴木純一)
グループ状況の中での個の変動(Pines,M./式守晴子訳)
台湾における入院患者に対するサイコドラマ(Wu,A.C.C./佐藤 豊訳)
訓練および治療グループにおける自発的性的分離の持つ意味(Day,M./巖岩秀章訳)
カナダにおける社会的価値観と集団内の行動(Powels,W./池淵恵美子訳)
心の病を持つ人々との地域におけるグループワークの方法(窪田 彰)
課題グループとしての院内喫茶室の治療的意義(稲村 茂)
[ワークショップ]
森田との出会い を主宰して(増野 肇)
心理劇の間関係技法 を主宰して(黒田淑子)
問題解決劇場への招待 を主宰して(高良 聖)
行動の異文化間比較 を主宰して(磯田雄二郎)
ウォーミングアップの一方法 を主宰して(深山富男) 集団精神療法,5(1),7-55.
- 5800 「集団精神療法」(1989年,第5巻第2号),95-170. 1989 特集:治療構造とチーム医療
[特別講演]
治療構造とチーム医療(西園昌久)
[シンポジウム:治療構造とチーム医療]
司会者として(奥村幸夫)
チーム医療の実際(佐々木勇之進)
チーム医療と治療構造の相互作用について(坂口信貴)
チーム医療のスーパービジョン(堤 啓)
病院管理とチーム医療(斎藤 雅) 集団精神療法,5(2),95-170.

- 5801 「集団精神療法」(1990年,第6巻第1号),9-32. 1990 特集:病理と技法の違い(第6回日本集団精神療法学会)
(シンポジウム:病理と技法の違い)
司会者として(磯田雄二郎)
うつ病者に対する集団精神療法 その病理と技法をめぐって(北西憲二他)
分裂病デイクア「中断者」の病理とデイクアの技法(中里 均)
分裂病者への小集団治療 焦点づけ相互作用グループ(Focus Interaction Group)の試み(秋山 剛他) 集団精神療法,6(1),9-32.
- 5802 「集団精神療法」(1995年,第11巻第1号)
1995 特集:わが国の集団精神療法の実態
「枠組みの認知」と「質の向上」(伊藤哲寛)
集団芸術精神療法を用いた広島原爆被爆者の研究(山口 隆) 集団精神療法,11(1),3-14.
- 5803 「集団精神療法」(1995年,第11巻第2号) 1995 特集:集団精神療法の主要アプローチ・
生活技能訓練(Social Skills Training)についての文献総説(池淵恵美)
集団精神療法総論 絡み合う三すじの糸 Moreno,Slavson,Bion(磯田雄二郎)
集団精神療法が可能にする独特な治療的機会(Saul Tuttmann)
精神分裂病者を中心とした慢性的精神障害者の集団精神療法 基本的枠組みと技法基礎(小谷英文) 集団精神療法,11(2),89-137.
- 5804 「集団精神療法」(1996年,第12巻第1号),11-39. 1996 <第12回日本集団精神療法学会>
特別講演:「甘え」理論と集団(土居健郎)
会長講演:集団精神療法の周辺で 集団のパラドックス(伊藤哲寛)
教育講演:集団精神療法の背景 精神病院の集団力動(松井紀和)
教育講演:なぜ集団精神療法か サイコドラマと35年(増野 肇)
教育講演:精神病院の改善と集団精神療法(鈴木純一)
集団精神療法,12(1),11-39.
- 5805 「集団精神療法」(1996年,第12巻第1号),41-62. 1996 <特集:集団精神療法の主要アプローチ・>
生活技能訓練入門(宮内 勝)
大集団精神療法の文献から(式守晴子) 集団精神療法,12(1),41-62.
- 5806 「集団精神療法」(1996年,第12巻第1号),81. 1996 Letters to the editor 集団精神療法,12(1),81.
- 5807 「集団精神療法」(1996年,第12巻第2号),119-128. 1996 <第12回日本集団精神療法学会シンポジウム:出会いと試み> 集団精神療法との出会いと試みーシンポジウムの司会者として
(稲村茂他) 長期にわたる病院での集団療法体験について(豊城まさ子) 集団精神療法,12(2),119-128.
- 5808 「集団精神療法」(1996年,第12巻第2号),129-143. 1996 <第13回日本集団精神療法学会>
特別講演:危機の精神病理 児童虐待とアダルトチルドレン(斎藤 学)
研修委員会パネル緒言:集団精神療法研修の将来(近藤喬一)
研修委員会パネル基調報告:学会公式集団精神療法研修システムの構築に向けて(小谷英文)
集団精神療法,12(2),129-143.
- 5809 「集団精神療法」(1996年,第12巻第2号),145-168. 1996 <特集:集団精神療法の主要アプローチ・> 大集団精神療法入門(磨藤英二他) サイコドラマの基本文献(磯田雄二郎) 集団
精神療法,12(2),145-168.
- 5810 「集団精神療法」(1997年,第13巻第1号),11-25. 1997 <第13回日本集団精神療法学会シンポジウム:危機と集団精神療法一各領域から>
第13回日本集団精神療法学会シンポジウムを司会して(吉松和哉他)
大震災における救援者の危機と集団精神療法(高林健示)
家族の危機と集団精神療法 家族構座を通して(北西憲二)
学校の危機と集団療法(金子 賢) 集団精神療法,13(1),11-25
- 5811 「集団精神療法」(1997年,第13巻第1号),31-44. 1997 <第13回日本集団精神療法学会研修委員会パネル討論>
地域研修の将来: 東北地方の現状を踏まえて(稲村 茂)
九州地区の集団療法研修の現状と今後 九州集団療法研究会の活動を通して(堀川公平)
集団精神療法,13(1),31-44.
- 5812 「集団精神療法」(1997年,第13巻第1号),80-81. 1997 Letters to the editor 集団精神療法,13(1),80-81.

- 5813 「集団精神療法」(1997年,第13巻第2号),119-154. 1997 <第13回集団精神療法学会>
会長講演:集団精神療法の効き目と落とし穴(吉松和哉)
特別講演:慢性患者の対象関係集団精神療法(高橋哲郎)
シンポジウム:集団精神療法の効き目と落とし穴
集団精神療法の効き目と落とし穴—集団は信じられるか(相田信男)
治療環境と集団療法(篠原由利子)
看護婦と集団(武井麻子)
集団の治療的利用、その効果と陥害—作業活動を介する集団療法の経験より—(山根 寛)
事例検討:「エスエステイ」とよばれるグループ(山田知子他) 集団精神療法,13(2),119-154.
- 5814 「集団精神療法」(1998年,第14巻第1号),11-30. 1998 <特集:集団精神療法の技法基礎> 西洋世界における実践処方としての精神分析的集団精神療法の基礎(Saul Scheidlinger) 小
集団精神療法の臨床的基礎(小谷英文) 集団精神療法,14(1),11-30.
- 5815 「集団精神療法」(1998年,第14巻第2号),109-162. 1998 <第15回集団精神療法学会>
会長講演:集団精神療法のはじまり 学会の始まりと今学会の提起するもの(鈴木純一)
教育講演:日本における集団精神療法の精神力動 Basic Assumption Groups(Bion)の比較文化的考察(中久喜雅文)
シンポジウム:学会のあり方について
学会のあり方について(窪田 彰)
今後の学会の在り方について(増野 肇)
「学会のあり方」が意味したもの フロアからの参加者として(伊藤哲寛)
フロアからの発言(大塚淳子)
シンポジウム:研修に関して
米国の訓練と日本での試み(高橋哲郎)
集団精神療法の研修 大学における研修(吉松和哉)
サイコドラマの研修システム(磯田雄二郎)
日本における集団精神療法の教育と訓練の経験(小谷英文)
フロアからの発言(安西信雄)
司会から(堀川公平)
事例検討:
アダルトチルドレンの集団精神療法 複雑性PTSDの1症例を中心に(堀川百合子他)
大グループの報告:大グループで何が起こったか?(武井麻子)
第15回大会レビュー:
第15回大会が提起したこと、残したこと(田原明夫)
第15回大会レビューの報告(高林健示)
集団精神療法,14(2),109-162.
- 5816 「集団精神療法」(第15巻第1号) 1999 <特集:デイケア・グループの実際(いろいろ)>
特集にあたって(宮内 勝)
デイケアの実際 実行委員会方式によるデイホスピタルの運営 (舩松克代)
慈恵病院デイケアの現状と課題(武田俊彦)
地域医療における精神科診療所の役割 デイケア活動について (原 敬造)
JHC板橋の活動 地域生活支援の統合化を目指して (八木原律子)
県南保健所ソーシャルクラブ(保健所デイケア)活動の現状と課題(田中かおり・西口真穂美・田島玲悟・藤井紀子・鴨川史穂・八幡亜紀子・瀧内小百合・市川ひとみ・菅 小百合・原 京子・
菅生 修・末田 拓)
集団精神療法,15(1),29-61.
- 5817 「集団精神療法」(2000年,第16巻第1号),11-39. 2000 <特集1:国際集団精神療法学会 第4回環太平洋地域会議>
記念講演:集団精神療法の将来(Sabor Rustomjee)
環太平洋ワークショップ論文:スモール・グループ形式を用いた集団精神療法訓練プログラムの基本構造とその意義(能 幸夫)
環太平洋地域会議評価論文:新世紀のトレーニングに向けて:第4回国際集団精神療法学会環太平洋地域会議ワークショップ経験の評価(中川剛太他) 集団精神療法,16(1),29-53.

- 5818 「集団精神療法」(2000年,第16巻第1号),54-73. 2000 <特集2:臨床科学の追究>
特集2-1 エッセイ集:臨床と研究の間
論文を書く上で 悪口になるのを恐れずに(相田信男)
集団作業療法実践の同一性と研究方法について(小林夏子)
学会発表から(稲村 茂)
教育研修委員会の立場から(高林健示)
私たちはどうやって論文を書くか?(磯田雄二郎)
臨床をしながら考えたことを論文とする時の留意点(田辺 等)
精神療法と研究論文(北西憲二)
特集2-2 研修論文
病棟ミーティングにおける未熟型うつ病患者の攻撃性の表出とその対応(高田早苗他)
高田, 他 論文へのコメント(小谷英文)
研修論文コメントへのリプライ(高田早苗他) 集団精神療法,16(1),54-73.
- 5819 「集団精神療法」(2006年,第22巻第1号) 2006 特集:集団と個人の間を探る
特集にあたって(磯田雄二郎)
集団と個人との関係 精神分析療法の視点から (中久喜雅文)
集団と個人の間を探る 精神分析の視点から (高橋哲郎)
集団と個人との関係を探る 精神分析の視点から FreudとBionを中心に (衣笠隆幸)
日本人への自我心理学的集団精神療法(西川昌弘)
精神分析理論と日本人の集団と個(白石 潔) 集団精神療法,22(1),8-42.
- 5820 柴田寛子 1997 “そんなに急いで決着をつける必要はないんじゃないかと思えるようになりました” エンカウンター通信,270,5.
- 5821 柴田応介・澤村きよみ他 1999 回復期病棟における病棟ミーティング 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 9.
- 5822 柴田応介 2002 いくつかの病院でグループを立ち上げた経験を通して - グループの内部構造と外部構造 - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,30.
- 5823 清水幹夫 1999 国際ベーシック・エンカウンター・グループ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ, 385, 165-177.
- 5824 塩崎尚美・鈴木慶子他 1998 パウムテストから見たグループワークの効果 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 28.
- 5825 シロカ,R.,シロカ,E.&シュロツ,G.編(伊東 博・中野良頭訳) 1976 グループ・エンカウンター入門 誠信書房
- 5826 Slavson,S.R. 1943 An Introduction to Group Therapy.(小川太郎・山根清道共訳 1956 『集団心理療法入門』) 誠信書房
- 5827 Slavson,S.R. 1948 Creative Group Education.(鈴木布美・遠藤辰雄共訳 1953 『創造的集団教育 集団心理療法への道』) 刑務協会
- 5828 Slavson,S.R. 1950 Analytic Group Psychotherapy with Children, Adolescents and Adults.(小川太郎・山根清道・遠藤辰雄訳 1958 『分析的集団心理療法入門』) 誠信書房
- 5829 スミス,P.B.(岡村二郎編訳) 1984 小集団活動と人格変容 北大路書房
- 5830 曾 小瑩 2005 多文化間相互理解エンカウンター・グループのメンバー体験報告とその考察-臨床心理士Candidateの立場から- 九州大学心理臨床研究,24,97-102.
- 5831 曾 小瑩・鄭 艶花他 2007 日本語学校の就学生への母国語(中国語)による心理支援の試み・エンカウンター・グループ方式による 平成17・18年度科学研究費補助金(萌芽研究:課題番号17653080)研究成果報告書「母国語(中国語)による日本在住の修学生の心理支援に関する研究」,23-32.
- 5832 曾 小瑩・鄭 艶花他 2007 日本語学校の就学生への母国語(中国語)による心理支援の試み エンカウンター・グループ方式による 九州大学心理臨床研究,26,115-122.
- 5833 添田雅宏・青木香葉他 1991 うつ病・神経症者に対するグループ運動表現療法(第4報) グループ・リーダーの役割について 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,42.
- 5834 曾我沙織・鈴木洋美他 2001 スクールカウンセラーが行うグループアプローチの実際 | 選択科目「心理学講座」を通して | 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,162-163.
- 5835 十河治幸 2006 精神科デイケアにおける集団受動的音楽療法の試み-4年間の取り組みを通して見えたその有効性とセッション内容の検討-
日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,156.
- 5836 十河治幸・守屋優子他 2003 痴呆性高齢者対象のグループ回想法に対する評価項目の検討-オリジナル評価表と痴呆用愛媛式音楽療法評価表を用いて 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 289.
- 5837 相馬紀文 他 1964 非指示方式研修による受講者の態度変容について 鉄道労働科学, 16, 225-240.
- 5838 相馬紀文 1968 共感性訓練について 鉄道労研ニュース, 11.
- 5839 孫京蘭 1999 心理劇の世界への導入 ウォーミング・アップによる人間関係の成立・展開 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 14.

- 5840 孫 穎・江 志遠他 2007 GHQ30による日本語学校の中国人就学生のメンタルヘルスに関する調査(2006年度) 平成17・18年度科学研究費補助金(萌芽研究:課題番号17653080)研究成果報告書「母国語(中国語)による日本在住の修学生の心理支援に関する研究」,13-22.
- 5841 曾根千尋 2006 文献紹介:サイコドラマ 集団精神療法,22(1),26-59.
- 5842 曾根原純子 2000 精神病棟における合同面接のダイナミクス - 看護者の視点から - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 59.
- 5843 Sonstegard,M,A. 1999 1998 A Rationale for Group Counseling.Journal of Individual Psychology, 54(2), 164-175.(浅井健史訳 1999 集団カウンセリングの原理 未公刊) 未公刊
- 5844 Sonstegard,M,A. 1999 1998 The Theory and Practice of Adlerian Group Counseling and Psychotherapy. Journal of Individual Psychology, 54(2), 217-250.(浅井健史訳 1999 Adler派集団カウンセリング・集団精神療法の理論と実際 未公刊) 未公刊
- 5845 Sonstegard,M,A. & Bitter, J.R. 2000 1998 Adlerian Group Counseling: Step by Step. Journal of Individual Psychology, 54(2), 176-216.(浅井健史訳 2000 Adler派集団カウンセリングの諸段階 未公刊) 未公刊
- 5846 Sonstegard,M,A., & Bitter,J,R. 1999 1998 Counseling Children in Groups. Journal of Individual Psychology, 54(2), 251-267.(浅井健史訳 1999 子どもの集団カウンセリング 未公刊) 未
- 5847 外林大作(監修) 1981 教育の現場におけるロール・プレイングの手引 誠信書房
- 5848 曾山和彦・本間恵美子・谷口 清 2001 不登校を背景要因に持つ生徒に対する構成的グループエンカウンターの効果 日本教育心理学会第43回総会発表(ポスター発表)
- 5849 曾山和彦・本間恵美子他 2001 不登校を背景要因に持つ生徒に対する構成的グループエンカウンターの効果 適応指導教室での事例を通して 日本教育心理学会第43回大会総会
- 5850 曾山和彦 2002 院内学級に通う児童生徒に対するストレスマネジメント - 構成的グループエンカウンター・アサーショントレーニングを取り入れて - 日本カウンセリング学会第35回大会発表
- 5851 Stanton,A.H. and Gunderson et al 1984 Effects of Psychotherapy in Schizophrenia. (染矢俊幸 1985 精神分裂病に対する精神療法の有効性 集団精神療法,1(2),227-228.)
- 5852 Stoller,F.(空井健三・市間洋子訳) 1984 エンカウンター・グループ療法 プライ,A.編(空井健三・市間洋子訳)「心理療法とは何か 九人の心理療法家にきく」(新曜社),209-233.
- 5853 須田桂吾 2001 アディクション関連セルフヘルプ・グループ(SHG)における回復、成長に関する研究 ナラティブ・セラピー的枠組みによるSHGの再構成の試み 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 226.
- 5854 未田啓二他 1975 自閉症児の集団遊戯治療過程の分析と検討(1) 日本教育心理学会第17回総会
- 5855 未広晃二 1979 グループ形成のプロセス 山形大学保健管理センター「第3回・第4回『友と語ろう・グループ合宿』報告書(昭和52・53年)」, 14-17.
- 5856 未広晃二 1979 グループ形成のプロセス 山形大学保健管理センター「第3回・第4回『友と語ろう・グループ合宿』報告書(昭和52・53年)」, 6-8.
- 5857 未広晃二 1980 「人間関係を考える合宿セミナー」の概要 山形大学保健管理センター「第5回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書(昭和54年)」, 2-8.
- 5858 未広晃二 1981 グループを終えて 山形大学保健管理センター「第6回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書(昭和55年)」, 17-19.
- 5859 未広晃二 1981 学生グループ参加体験の特質 佐治守夫・村上英治・福井康之 編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房), 56-69.
- 5860 未広晃二 1982 合宿セミナーの経過 山形大学保健管理センター「第7回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書(昭和56年)」, 8-11.
- 5861 未広晃二 1987 フィードバックのための集まり 山形大学保健管理センター「第12回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」, 16-21.
- 5862 未広晃二 1988 グループの進行における2つの潮流(Bグループのグループ・プロセスをふり返って) 山形大学保健管理センター「第13回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」, 14-
- 5863 未廣晃二 1989 Aグループのグループ・プロセス 山形大学保健管理センター「第14回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」, 13-18.
- 5864 未廣晃二 1992 グループの中で寂しさを克服して卒業した男子学生 現代のエスプリ, 296, 144-154.
- 5865 未廣晃二・岡村達也・藤岡孝志・渡辺弘太郎 1993 重たい病理を持つ学生のグループへの受け入れ 日本心理臨床学会第12回大会発表論文集,254-255.
- 5866 未包あけみ 2001 清里からの私の軌跡 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 49-50.
- 5867 未光正典・金澤晴香他 1997 重度痴呆メンバーに対するデイ・ケア活動の再検討 ~ 活動内容の変化とメンバーの反応を通して ~ 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,157.
- 5868 未永清明 1976 出会いとしてのエンカウンター・グループ カウンセリング, 8(3), 5-8.
- 5869 未永理恵 2006 SSTにおける服薬自己管理モジュールの取り組み ~ 楽しく学べる服薬自己管理 ~ 精神科デイ・ケアふくおか,24,111-115.
- 5870 未武康弘 1982 エンカウンター・グループの教育的意義に関する研究 精神的健康の促進の問題を中心として 筑波大学人間学類卒業研究
- 5871 未武康弘 1984 「自己実現スケール」の採点法の検討とエンカウンター・グループの効果の測定について 日本相談学会第17回大会
- 5872 未富雅美・岩崎陽子他 2002 痴呆療養棟における小グループでの音楽活動を通して 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 164
- 5873 未安民生 2002 「次の変化」に備える時間 - 企業との関係から考える - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,63.
- 5874 菅 武史・松原民子他 1994 境界例を含む分裂病圏の患者を対象とした短期集団精神療法 精神科治療学,9(5),605-612.
- 5875 菅 武史・山口 隆 1995 第7回集団精神療法研修会印象記 集団精神療法,11(1),27.
- 5876 菅 武史他 1996 男子慢性分裂病閉鎖病棟における病棟コミュニティーミーティング(CMMTG)の効果と限界 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,31.

- 5877 菅 武史 2001 民間単科精神科附設デイケアにおけるコミュニティミーティングの意義について 日本集団精神療学会第18回大会プログラム・抄録集, 52.
- 5878 菅 武史 2001 民間単科精神科附設デイケアにおけるコミュニティミーティングについて 集団精神療法, 17(2), 194-199.
- 5879 菅 武史・前 由紀美・浅田 護 2005 思春期ひきこもり・不登校の子どもを抱える両親を対象としたカップルズ・ガイダンス・グループ 日本集団精神療学会第22回大会 プログラム・抄録集, 37.
- 5880 菅 武史 2006 軽度発達障害の患者を含む小集団精神療法に関する一考察 その特徴と技法的な問題を巡って 日本集団精神療学会第23回大会プログラム抄録集, 37.
- 5881 菅 武史・浅海勝利他 1993 境界例を含む分裂病圏の患者を対象とした短期小集団精神療法 日本集団精神療学会第10回大会抄録集, 25.
- 5882 菅 武史・川原 京・浅田 護 1995 入院集団精神療法における構造の変化について 2つの小集団を統合した際に見られた同胞葛藤 日本集団精神療学会第12回大会抄録集, 66.
- 5883 菅沼憲治・国分康孝 1978 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その1) 大学生の友人関係形成欲求に関する調査 日本相談学会第11回大会発表論文集
- 5884 菅沼憲治・国分康孝 1978 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その4) Structured Group 体験の人間関係への効果測定に関する Pilot study 日本教育心理学会第20回総会発表論文集
- 5885 菅沼憲治 1979 大学における講義の中でのグループ・ワーク実践において 日本教育心理学会第21回総会, 自主シンポジウム「学校カウンセリングの教育的機能」発表
- 5886 菅沼憲治・国分康孝 1979 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その6) Structured group への参加期間とその効果との関係 日本相談学会第12回大会発表論文集
- 5887 菅沼憲治・国分康孝 1979 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その8) リーダーの熟練度とプログラム効果との関係 日本教育心理学会第21回総会
- 5888 菅沼憲治・国分康孝 1980 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その10) グループ・サイズとプログラム効果との関係 日本教育心理学会第22回総会発表論文集
- 5889 菅沼憲治・国分康孝 1981 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その12) モデリング・グループと非モデリング・グループとのプログラム効果の比較 日本相談学会第14回
- 5890 菅沼憲治 1982 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その13) Structured Group Encounter 参加後における期間の長短と行動変容との関係 日本相談学会第15回大会
- 5891 菅沼憲治 1983 グループ・エンカウンター of 諸形態 愛育心理研究, 7,
- 5892 菅沼憲治 1983 構成的グループ・エンカウンターにおけるリーダーの形態 単独リーダーと複数リーダーとのプログラム効果の比較 日本心理臨床学会第2回大会発表論文集, 34-35.
- 5893 菅沼憲治 1983 構成的グループ・エンカウンターの研究 千葉商大紀要, 20(3・4), 15-42.
- 5894 菅沼憲治 1984 グループ・ファシリテーターの養成をめぐる 構成的グループ・エンカウンター of 立場から 日本心理臨床学会第3回大会発表論文集, 52.
- 5895 菅沼憲治 1984 構成的グループ・エンカウンターの研究 親業訓練プログラム適用の試み 日本学生相談研究会第2回研究発表大会
- 5896 菅沼憲治 1985 グループ・ファシリテーターの養成をめぐる 構成的グループ・エンカウンター of 立場から 野島一彦・安部恒久 編「グループ・ファシリテーターの養成をめぐる」第3回日本心理臨床学会自主シンポジウム(1984年, 広島大学)。(日本グループ・アプローチ研究会資料 No.1), 7-9.
- 5897 菅沼憲治・西 昭夫・国分康孝・村瀬 旻・国分久子 1985 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その15) 初回参加者と再参加者とのプログラム効果の比較 日本相談学会第19回大会論文集
- 5898 菅沼憲治・西 昭夫・国分康孝・村瀬 旻・国分久子 1986 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その20) 男子学生と女子学生とのプログラム評価の比較 日本相談学会第19回大会論文集
- 5899 菅沼憲治・西 昭夫・国分康孝・村瀬 旻・国分久子 1987 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その25) high learner と low learner のプログラム効果の比較 日本相談学会第20回大会
- 5900 菅沼憲治 1988 構成的グループ・エンカウンター エクササイズ論を中心として 日本心理臨床学会第7回大会自主シンポジウム「構成的グループ・エンカウンターと非構成的グループ・エンカウンターの統合と展望」発表資料
- 5901 菅沼憲治・西 昭夫・国分康孝・村瀬 旻・国分久子 1988 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その31) Assertive Behavior 学習の高・低とEPPS得点との関係 日本カウンセリング学会第21回大会
- 5902 菅沼憲治他 1988 [自主シンポジウム] 構成的グループ・エンカウンターと非構成的グループ・エンカウンターの統合と展望 日本心理臨床学会第7回大会発表論文集, 47.
- 5903 菅沼憲治 1990 グループ・アサーション・トレーニングのプログラム効果に関する検討 日本心理臨床学会第9回大会発表論文集, 102-103.
- 5904 菅沼憲治 1990 グループ・エンカウンター カウンセリング研究会報告書(総務庁人事局)
- 5905 菅沼憲治・西 昭夫・国分康孝・村瀬 旻・国分久子・清水幹夫 1990 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その37) 構成と非構成的グループ・エンカウンターにおける Assertive Behavior 学習の比較 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集, 48-49.
- 5906 菅沼憲治 1992 大学生の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践 日本心理臨床学会第11回大会自主シンポジウム「大学の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践」
- 5907 菅谷みどり他 1974 自閉的な子ども達とのキャンプについての報告(その1) 日本心理学会第38回大会発表論文集
- 5908 菅谷みどり他 1975 自閉的な子ども達とのキャンプについての報告(その2) 日本心理学会第39回大会発表論文集
- 5909 杉原好則 1971 集団治療の効果に関する研究 脳性マヒ児の集団による 九州大学教育学部卒業論文
- 5910 相原彰子・間野由美子 2006 中学生を対象としたピア・サポートプログラムの効果と実践 日本教育心理学会第48回総会(ポスター発表)

- 5911 杉万俊夫・吉田道雄 1976 PM式リーダーシップ訓練の効果測定に関する試み 九州大学教育学部紀要(教育心理部門), 21(1), 11-14.
- 5912 杉本太平 2000 地域における心理劇活動(5) 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 13.
- 5913 杉野鉄吾他 1976 施設精薄児の集団遊戯治療に関する研究 4.実験的観察場面における遊戯行動の変化 日本教育心理学会第18回総会
- 5914 杉田峰康 1977 心身症の交流分析 多田治夫・上里一郎編「集団心理療法」(福村出版), 55-77.
- 5915 杉田峰康 1989 集団交流分析 心理臨床, 2(4), 301-306.
- 5916 杉田峰康 1989 集団交流分析 心理臨床, 2(4), 301-306.
- 5917 杉田峰康 1990 交流分析 「臨床心理学大系」(金子書房), 8, 187-206.
- 5918 杉田峰康 1990 交流分析のすすめ 日本文化科学社
- 5919 杉田峰康 1992 交流分析 氏原 寛 他編「心理臨床大事典」(培風館), 366-369.
- 5920 杉溪一言 1968 Tグループと産業訓練 教育と医学, 16(10), 14-18.
- 5921 杉溪一言 1975 産業組織におけるグループ・アプローチの課題 日本心理学会第39回大会発表論文集, S3.
- 5922 杉谷幹子 1976 自己実現スケールの作成とその適用への試み 九州大学教育学部卒業論文
- 5923 杉溪一言 1981 エンカウンター・グループの課題 サイコロジー, 17, 28-35.
- 5924 杉溪一言 1982 成長グループの立場から 日本相談学会第15回大会シンポジウム 心理療法とカウンセリングにおけるグループ・アプローチ の話題提供
- 5925 杉溪一言 1983 「成長グループ」の立場から 相談学研究, 16(1), 41-42.
- 5926 杉溪一言 1993 成長グループのアイデンティティ スーパーバイザーのつぶやき 朝日カウンセリング研究会(ACO)「ひとを知る・自分を知る(成長グループ10周年記念誌)」, 34-35.
- 5927 杉内理香 2002 グループ活動における高機能広汎性発達障害児の自発的かわり 立教大学臨床心理研究, 5, 54-61.
- 5928 杉浦京子 1997 集団コラージュの自己開発的意義について 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集, 400-401.
- 5929 杉若弘子 1989 エンカウンター・グループ 上里一郎 他監修「メンタルヘルス・ハンドブック」(同朋社), 807-808.
- 5930 杉山 和 1987 アルコール依存症者の集団精神療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 343-366.
- 5931 杉山 和 1991 北村論文に関するコメント 広島修道大学「臨床心理学研究」, 1, 7.
- 5932 杉山恵理子他 1993 精神分裂病の集団精神療法(1) 治療効果の実態 日本心理学会第57回大会
- 5933 杉山雅彦 1994 不登校児への適用 精神科治療学, 9(10), 1105-1111.
- 5934 杉山恵理子 1994 分裂病集団精神療法の一治療過程仮説 集団精神療法, 10(2), 129-134.
- 5935 杉山恵理子他 1995 治療実態からみた日本の集団精神療法の枠組と効果 集団精神療法, 11(1), 45-56.
- 5936 杉山恵理子 1996 集団精神療法の開始期における精神分裂病者の安全感の体験と技法の関係 国際基督教大学大学院教育学研究科提出博士論文
- 5937 杉山恵理子 1996 精神分裂病の集団精神療法(5) 治療要因の調査 日本心理学会第60回大会抄録集
- 5938 杉山恵理子他 1996 分裂病の集団精神療法 - 治療者の欠席をめぐる一考察 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集, 65.
- 5939 杉山恵理子 1998 精神分裂病の集団精神療法(6) 治療過程と治療要因構造 日本心理学会第62回大会
- 5940 杉山恵理子・小谷英文・小沢良子 1998 精神分裂病の集団心理療法(集団精神療法) 心理臨床学研究, 15(6), 585-597.
- 5941 杉山恵理子 1999 カウンセリングセンターで「グループ」を実施して 国際基督教大学カウンセリングセンター活動報告, 10, 7-13.
- 5942 杉山恵理子 2000 集団精神療法における客観的事例研究法モデル提示の試み 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 222.
- 5943 杉山恵理子 2003 集団療法からのアプローチ 横田正夫他編「統合失調症の臨床心理学」(東京大学出版会), 63-84.
- 5944 杉山恵理子 2004 周産期のこころのための母親学級:実践の提案ー心理教育プログラムとグループワークを組み合わせてー 四国学院大学「社会学研究科紀要」, 4, 19-36.
- 5945 杉山恵理子・福田恵明 1993 思春期集団精神療法の構造と治療要因 日本心理臨床学会第12回大会発表論文集, 272-273.
- 5946 杉山恵理子・小沢良子・小谷英文 1994 分裂病の集団精神療法 初期過程の治療要因と技法 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集, 270-271.
- 5947 杉山恵理子・小沢良子他 1994 精神分裂病の集団精神療法 治療過程と治療要因 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集, 46-47.
- 5948 杉山恵理子・谷野汐里 1992 児童期集団療法における技法的工夫:事例分析による検討 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 96-97.
- 5949 杉山恵理子・谷野汐里他 1992 児童期集団療法における治療チームの設計:事例による検討 日本心理学会第56回大会
- 5950 杉山道明・高田ゆり子他 2003 構成的グループ・エンカウンターによる効果の時代的比較ー7年前との比較からー 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集, 87

- 5951 杉園佐与子・山田陽子 1996 余儀なく、早期退院した患者に対する作業療法継続の試み 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,187.
- 5952 住本克彦・古田猛志 2004 教職員のカウンセリング研修における構成的グループ・エンカウンターの活用に関する一考察 兵庫教育大学学校教育学部附属発達心理臨床研究センター「発達心理臨床研究」, 10, 1-9.
- 5953 住本克彦・松本 剛 2006 構成的グループエンカウンターの非構成的要素2～不登校児童生徒がいるクラスや荒れているクラスでの実践から～ 日本カウンセリング学会第39回大会
- 5954 住沢佳子・橋口英俊 1996 海外子女とのコミュニケーション及びメンタルケア(2) - REBT的グループ・カウンセリングを媒介として 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,98-99.
- 5955 春原由紀 2005 ミニ・シンポジウム：マルチプルカウンセリングによる摂食障害への援助 集団精神療法,21(2),178-182.
- 5956 春原由紀 2005 母親支援のために「子どもへの虐待」に悩む母たちとの心理劇 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,79-85.
- 5957 Susan R.Furr 2005 2000 Structuring the Group Experience: A Format for Designing Psychoeducational Groups. Journal Specialists In Group Work,25(1),29-49.(西河正行 2005 グループ体験の構造化:心理教育的グループを設計するためのフォーマット 集団精神療法,21(2),222-224.) 集団精神療法,21(2),222-224.
- 5958 諏訪真美・関口純一他 1999 引きこもり型青年の親のグループサイコセラピー 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 35.
- 5959 洲脇 寛 1977 アルコール中毒の集団心理療法 多田治夫・上里一郎編「集団心理療法」(福村出版),96-118.
- 5960 鈴木浩二 1968 Tグループに参加して Bさんとの対話 教育と医学, 16(10), 42-46.
- 5961 鈴木寿治 1968 集団精神療法 精神分析的な方向づけから 精神医学,10,530-535.
- 5962 鈴木純一 1968 大集団精神療法 吉松和哉編「精神療法の実際」(金原出版),81-89.
- 5963 鈴木純一 1975 治療共同体 荻野・相馬・南編「現代人の病理5」(誠信書房),401-415.
- 5964 鈴木純一 1975 治療共同体の日本的特徴 精神医学,17,1380-1385.
- 5965 鈴木純一 1975 治療場面での治療者の病理 治療共同体の方法をめぐって 病院精神医学,43,58-64.
- 5966 鈴木芙美子 1975 要助児集団指導の理論と技法 日本応用心理学会第42回大会発表論文集,165-166.
- 5967 鈴木純一 1976 集団精神療法より見た精神分裂病 荻野恒一編「精神分裂病の精神病理 4」(東京大学出版会),
- 5968 鈴木純一 1978 精神分裂病治療過程において演じられる種々の役割について 湯浅修一編「精神分裂病の精神病理 7」(東京大学出版会),171-192.
- 5969 鈴木百合子 1978 乳児集団活動に関する一研究 行為法による実践的研究 関係学研究,6(1),53-62.
- 5970 鈴木純一 1979 なぜ集団精神療法か 臨床精神医学,8(6),
- 5971 鈴木純一 1979 精神分裂病者のグループに対する反応 「精神分裂病の精神病理 8」(東京大学出版会),207-232.
- 5972 鈴木純一 1980 精神分裂病の集団精神療法 文献的展望を含めて 季刊精神療法,6(4),332-337.
- 5973 鈴木順一・清水幹夫・松浦光和・上林 充 1981 集中的グループ経験における意識変化の研究・エンカウンター・グループ参加者間の心理的距離の変化 日本心理学会第45回大会発表
- 5974 鈴木純一 1982 精神分裂病者のグループにおける表現のあり方について 吉松和哉編「精神分裂病の精神病理 11」(東京大学出版会),225-248.
- 5975 鈴木純一 1983 集団精神療法 島園・新福編「精神医学全書(下巻)」(金原出版),
- 5976 鈴木純一 1984 治療の中での父性機能・集団精神療法 集団精神療法における父性の意味 季刊精神療法,10(2),134-136.
- 5977 鈴木純一 1984 治療共同体序説 季刊精神療法,10,235-242.
- 5978 鈴木純一 1984 集団精神療法 文献的展望を含めて 宮本編「精神分裂病の精神療法」(金剛出版),
- 5979 鈴木純一 1984 多種グループに参加することの意義 日本集団精神療法学会第1回大会抄録集,4.
- 5980 鈴木浩二 1985 システム家族療法と集団療法 集団精神療法,1(1),98.
- 5981 鈴木純一 1985 多種グループに参加することの治療的意義 集団精神療法,1(1),41-45.
- 5982 鈴木純一 1985 病院における集団精神療法(三人の看護婦さんへの手紙) 集団精神療法,1(1),181-185.
- 5983 鈴木正子 1985 エンカウンター・グループ法の応用による自己表現をめざした授業の試み 埼玉県立衛生短期大学紀要, 10, 20-27.
- 5984 鈴木純一 1986 いわゆる民主主義と治療共同体 集団精神療法,2,107-114.
- 5985 鈴木純一 1986 いわゆる民主主義と治療共同体(シンポジウム「日本における治療共同体」) 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,11.
- 5986 鈴木純一 1986 大集団精神療法 精神科MOOK,15,「精神療法の実際」(金原出版),
- 5987 鈴木純一 1986 第二回集団精神療法学会に出席して グループ討論をめぐって 集団精神療法,2(1),29-31.
- 5988 鈴木康美 1987 個から集団への過程と遊戯療法 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,84-85.

- 5989 鈴木純一 1987 集団と個 治療的な観点から(シンポジウム「日本における集団と個の問題」) 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,16.
- 5990 鈴木純一 1987 集団と個 治療的観点から 集団精神療法,3(2),133-138.
- 5991 鈴木純一 1987 分裂病者の入院治療におけるグループワークの意義 土居健郎編「分裂病の精神病理 16」(東京大学出版会),77-102.
- 5992 鈴木奈保子 1987 [自主企画: 若手グループ臨床家の直面している諸問題]Therapy Group 実施のための準備点 日本人間性心理学会第6回大会発表論文集,47.
- 5993 鈴木 亮 1988 PI時代におけるJICEラボの課題 立教大学キリスト教教育研究所「キリスト教教育研究」,5, 145-160.
- 5994 鈴木純一 1988 パネルディスカッション「日本の集団精神療法の今後」:司会として 集団精神療法,4(2),125-129.
- 5995 鈴木純一 1988 精神分裂病の集団精神法 臨床精神医学,17(8),1149-1154.
- 5996 鈴木奈保子 1988 [自主企画: 若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・)] 現在、行っているグループ臨床とその課題 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,27.
- 5997 鈴木純一 1989 監訳者より(特集 国際集団精神療法学会・第1回環太平洋地域会議) 集団精神療法,5(1),7-9.
- 5998 鈴木純一 1989 集団療法 土居健郎・笠原 嘉・宮本忠雄・木村 敏編「異常心理学講座9,治療学」,15-68.
- 5999 鈴木純一 1989 日本集団精神療法学会のさらに新しい発展に寄せて 集団精神療法,5(1),3-4.
- 6000 鈴木聖幸 1989 中国地方のエンカウンター・グループ 広島県編 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,9, 38-43.
- 6001 鈴木奈保子 1989 [自主企画: 若手グループ臨床家の直面している諸問題(・)]ファシリテーター以外のスタッフの役割 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,75.
- 6002 鈴木 丈 1990 精神病院における生活技能訓練の実践と精神分裂病患者の行動改善 臨床精神医学,19(9),1345-1351.
- 6003 鈴木 丈 1990 病院でのSST 集団精神療法,6(2),109-115.
- 6004 鈴木 丈 1990 病院でのSST 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,12-13.
- 6005 鈴木雅則・伊東 博 1990 「ニュー・カウンセリング」の小学校での適用とその効果に関する研究 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,76-77.
- 6006 鈴木正子 1990 看護教育におけるエンカウンター・グループの現状と問題点 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,10, 8-12.
- 6007 鈴木正子 1990 私の体験的エンカウンター・グループ観 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,11,1-6.
- 6008 鈴木聖幸 1990 中国地方のエンカウンター・グループ 岡山・島根・鳥取・山口県編 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,11, 54-57.
- 6009 鈴木純一 1991 [シンポジウム:個人精神療法と集団精神療法] 集団精神療法と個人精神療法 集団精神療法をどう見るか 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,20.
- 6010 鈴木純一 1991 [ワークショップ]大集団精神療法の体験 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,14.
- 6011 鈴木純一 1991 集団精神療法と個人精神療法 集団精神療法をどう見るか 集団精神療法,7(2),133-138.
- 6012 鈴木るみ子・伊東 博 1993 養護学校におけるニュー・カウンセリングの導入 ニュー・カウンセリングの研究・日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,52-53.
- 6013 鈴木義也 1994 学生相談室のインフォーマルグループについて 日本学生相談学会第12回大会
- 6014 鈴木秀夫他 1994 慢性精神分裂病者を対象にした大集団精神療法を通して職業的アイデンティティをめぐる再認識を得たコ・リーダーとしての体験とその後のグループの変化 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,40-41.
- 6015 鈴木純一 1995 [教育講演(3)]精神病院の改善と集団精神療法 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,26.
- 6016 鈴木康明他 1996 英語実習助手(AET)に対する心理教育的グループ・セッションの試み 平成6年度・7年度科学研究費補助金研究成果報告書「異文化間カウンセリングにおける非言語的技法に関する実験臨床心理学的研究」,93-100.
- 6017 鈴木純一 1996 デイケアと集団療法 精神科デイ・ケア研究ふくおか,13,11-24.
- 6018 鈴木純一 1996 巻頭言:学会としてこれからしなければならないこと 集団精神療法,12(1),3-6.
- 6019 鈴木純一 1996 教育講演:精神病院の改善と集団精神療法 集団精神療法,12(1),32-39.
- 6020 鈴木純一 1997 巻頭言:集団精神療法の実践を巡る諸問題 集団精神療法,13(2),111-114.
- 6021 鈴木千晶・本山敦子他 1997 慢性的精神障害者に対する外来小集団精神療法の試み一病院付設型デイケアの枠組みを用いて一 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6022 鈴木秀行・夏野良司・辻河昌登 1998 小学生のための社会的スキル訓練(Social Skills Training) 学級における実践例の分析 日本教育心理学会第40回総会
- 6023 鈴木秀行・夏野良司他 1998 小学生のための社会的スキル訓練(Social Skills Training) 学級における実践例の分析 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集,296-297.
- 6024 鈴木純一 1998 会長講演:集団精神療法のはじまり 学会の始まりと今学会の提起するもの 集団精神療法,14(2),109-112.
- 6025 鈴木純一 1998 治療共同体と大グループ 精神療法,24(5),456-460.
- 6026 鈴木純一 1998 集団精神療法の実践を巡る諸問題 第15回日本集団精神療法学会.

- 6027 鈴木純一・小谷英文 1998 編集記 集団精神療法, 14(2), 106-108.
- 6028 鈴木由美・藤生英行・田上不二夫 1998 女子大学生友人獲得のための介入合宿効果 友人獲得自己効力とスキルを中心に 日本教育心理学会第40回総会
- 6029 鈴木慶子・鍋田恭孝他 1999 バウムテストからみたグループワークの効果 グループワーク前後のバウムテストの分析を通じて 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 17.
- 6030 鈴木康之 1999 構成的グループ・エンカウンター 鐘幹一郎・丸藤太郎・鈴木康之編「教育相談重要用語300の基礎知識」明治図書, 268.
- 6031 鈴木淑元 2000 臨床で思い浮かんでくる断片 集団精神療法, 16(2), 165.
- 6032 鈴木純一 2000 System-centered Therapy for Groups(SCT)について 集団精神療法, 16(2), 152-154.
- 6033 鈴木葉子 2000 不登校ケースへのグループアプローチ スクールカウンセラー×2の活用の中で 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 132.
- 6034 鈴木正子 2001 エンカウンターグループと私 その変遷 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 45-46.
- 6035 鈴木洋美・曾我沙織他 2001 学生参画のグループ・エンカウンターにおける自己受容の変容過程 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集, 350-351.
- 6036 鈴木慶子・鍋田恭孝・塩崎尚美 2002 バウムテストからみた構成的エンカウンター・グループの効果 グループワーク前後のバウムテストの分析を通して 心理臨床学研究, 20(4), 384-
- 6037 鈴木聖幸 2003 日本グループ紀行・あの頃 89' ~ 90 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 23-24.
- 6038 鈴木教夫 2004 小学校におけるアサーション・トレーニング 集団精神療法20(1), 27-31.
- 6039 鈴木純一 2005 シンポジウム4: グループ体験としての札幌大会に参加して 集団精神療法, 21(2), 200-203.
- 6040 鈴木智子・鈴木庸裕 2005 小学校でのソーシャルスキル教育 福島大学教育実践研究紀要, 48, 49-56.
- 6041 鈴木純一 2006 集団精神療法 臨床精神医学, 35増刊号, 423-427.
- 6042 鈴木純一 2006 特別講演: 治療共同体とグループアナリシス 集団精神療法, 22(2), 86-93.
- 6043 鈴木純一 2006 特別講演: 治療共同体とグループアナリシス 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集, 14.
- 6044 鈴木聖幸 2007 ベーシック・エンカウンター・グループ多数回参加者の変容プロセスに関する研究 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 104-105.
- 6045 鈴木奈緒子 2007 学生相談プログラムとしてのプレイバック・シアターの可能性 - 個別カウンセリングとの併用の意義と参加者の特徴を中心に - 日本学生相談学会第25回大会
- 6046 鈴木秀夫・相田信男 1995 治療スタッフへのSSTトレーニンググループについて 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集, 36.
- 6047 鈴木康夫・服部進也・宇佐見敏雄 1988 断酒会脱落者に対する集団精神療法の試み 日本社会精神医学会第8回大会, 50.
- 6048 鈴木節子・稲浦康稔他 1967 精神薄弱幼児に対する集団遊戯治療と訓練に関する研究(・) 日本臨床心理学会第3回大会プログラム, 34.
- 6049 鈴木義也・井上直子他 1994 個人精神療法に影響を与える集団精神療法について 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集, 54-55.
- 6050 鈴木伸子・伊藤 恵 2005 軽度発達障害児への支援を考えるー中学生男子2事例の個別面接とグループ・アプローチによるかかわりの経過を中心にー 日本心理臨床学会第24回大会発
- 6051 鈴木純一・窪田 彰・豊城まさ 1977 病棟分化はいかにして高められるか 看護展望, 4, 27-32.
- 6052 鈴木弥生・大平常元・新宮幸子 1991 精神分裂病のメンバーに対する院外集団療法活動 集団精神療法のあり方 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集, 43.
- 6053 鈴木純一・齋藤英二 1995 集団精神療法の最近の動向 精神医学, 37(10), 1020-1029.
- 6054 鈴木ゆりか・佐藤正二 2003 児童に対する集団主張性スキル訓練の効果 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集, 72
- 6055 鈴木裕子・土屋明美他 1987 入院経過に伴う集団体験の変化とその意義 自己臭恐怖症例を通して 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集, 8.
- 6056 鈴木裕子・土屋明美他 1988 入院経過に伴う集団体験の変化とその意義 自己臭恐怖症例を通して 集団精神療法, 4(1), 45-49.
- 6057 鈴木節子・山松質文他 1968 自閉症児に対する心理治療をめぐって (その4) 集団遊戯治療のあり方について 日本臨床心理学会第4回大会発表論文集, 104.
- 6058 鈴木百合子・吉川晴美 1991 心理劇とカウンセリング 日本学生相談学会「第28回全国学生相談研修会報告書」, 56-58.
- 6059 鈴木裕美・横山孝行他 2006 童話風の導入エクササイズにおける自己肯定意識の変化 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6060 鈴木千晶・奥條可奈子・遠藤和江 1999 慢性精神分裂病の外來通院女性に対する集団精神療法 L1不在セッションの後、グループの中で起きたこと(事例検討) 集団精神療
- 6061 鈴木淑元 1999 「グループ」へのシテキhommage 集団精神療法, 15(2), 192.
- 6062 鈴木ゆりか・吉野美和他 2002 集団主張性スキル訓練における児童の自己効力感の促進 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 188.
- 6063 庄子牧子・落合尚美 2007 集団精神療法におけるフォロー面接の意義に関する一考察 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集, 41.
- 6064 庄司恵美・白石千春他 2001 療養病棟におけるコミュニティーミーティングの試みーインフォームドコンセントをめざしてー 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 51.

- 6065 「集団精神療法」(1987年,第3巻第2号),111-164. 1987 特集:日本における集団と個の問題
〔第4回日本集団精神療法学会シンポジウムより〕
司会者として(大原健士郎)
地域のグループの立場から(伊藤克彦)
森田療法の立場から(北西憲二)
小グループの立場から(山口 隆)
集団と個(鈴木純一) 集団精神療法,3(2),111-164.
- 6066 「集団精神療法」(1990年,第6巻第2号),93-122. 1990 特集:集団精神療法としての生活技能訓練(第7回日本集団精神療法学会)
〔シンポジウム:集団精神療法としての生活技能訓練〕
司会者として(前田ケイ)
Social Skills Training の発展と今後の課題(坂野雄二)
Social Skills Training の実際と評価(皿田洋子他)
病院でのSST(鈴木 丈)
集団療法の中での生活技能訓練(安西信雄他) 集団精神療法,6(2),93-122.
- 6067 「集団精神療法」(1991年,第7巻第1号),9-39. 1991 特集:集団精神療法はなぜ有効なのか
シンポジウム:「集団精神療法はなぜ有効なのか」を司会して(吉松和哉)
構成化したエンカウンター・グループの治療促進要因について(鍋田恭孝)
難治性患者におけるシゾイド循環プロセスからの脱却と集団力動(小谷英文)
分裂病者の主体性と集団精神療法(小山内 實)
エソロジーから見たS.S.T.(Social Skills Training)(今西美栄子) 集団精神療法,7(1),9-39.
- 6068 「集団精神療法」(1991年,第7巻第2号),113-144. 1991 特集:個人精神療法と集団精神療法 とくに分裂病圏の病態をめぐって
〔シンポジウム:個人精神療法と集団精神療法 とくに分裂病圏の病態〕
シンポジウム:「個人精神療法と集団精神療法 とくに分裂病圏の病態をめぐって」を司会して(山口 隆・成田善弘)
分裂病者への個人精神療法的アプローチと集団精神療法(木下幸聖)
総論的視点から(安永 浩)
集団精神療法と個人精神療法 集団精神療法をどう見るか(鈴木純一)
対分裂病者精神療法の本質(小山内 實) 集団精神療法,7(2),113-144.
- 6069 「集団精神療法」(1992年,第8巻第1号),83-102. 1992 誌上討論「精神分裂病患者の集団療法:短期,均一のアプローチ」をめぐって
精神分裂病患者の集団療法:短期,均一のアプローチ(Nick.Kanas)
精神分裂病の集団精神療法:Kanas論文へのコメント(小谷英文)
カナス論文を読んで(池田真人)
米国的および日本的展望(Nick.Kanas) 集団精神療法,8(1),83-102.
- 6070 「集団精神療法」(1992年,第8巻第2号),116-141. 1992 特集:個人力動と集団力動の関係(第9回日本集団精神療法学会)
シンポジウム「個人力動と集団力動の関係」の司会をして(北西憲二・齋藤英二)
個人力動と集団力動の関係 精神分析学の立場から(吉松和哉)
個人力動と集団力動の関係 サイコドラマの立場から(増野 肇)
個人力動と集団力動の関係 SSTの臨床体験を通して(前田ケイ)
個人力動と集団力動の関係 Tグループおよび家族療法の立場から(平木典子) 集団精神療法,8(2),116-141.
- 6071 「集団精神療法」(1993年,第9巻第2号),89-113. 1993 特集:日常治療実践としての集団精神療法
〔シンポジウム:日常治療実践としての集団精神療法〕
シンポジウム「日常治療実践としての集団精神療法」を司会して(稲村 茂)
デイケアの治療構造 集団に着目して(浅野弘毅)
地域活動と集団療法(中村正利)
実際診療場面における集団精神療法 生活グループへの回帰(西脇 巽)
思春期の入院治療におけるグループの貢献(高林健示) 集団精神療法,9(2),89-113.

- 6072 「集団精神療法」(1994年,第10巻第2号),97-128. 1994 特集:集団を対象とする治療・援助の計画と効用(第11回日本集団精神療法学会)
さまざまなグループワークにおける集団力動 シンポジウム「集団を対象とする治療・援助の計画と効用」の司会をして(野中 猛)
構造化された集団精神療法における集団力動(高良 聖)
デイホスピタル,ある日の風景 リハビリテーション・グループにおける集団力動(宮内 勝)
多職種のチーム活動における集団力動(狩野力八郎)
セルフヘルプグループにおける集団力動(岩田泰夫)
集団を対象とする治療・援助の計画と効用 さまざまなグループワークにおける集団力動とは何か?(坂口信貴) 集団精神療法,10(2),97-128.
- 6073 「集団精神療法」(1999年,第15巻第2号) 1999 <第16回日本集団精神療法学会>
編集記2(田原明夫)
特別講演:他者のイメージをめぐって アフリカでの見聞から (渡辺公三)
会長講演:関わりと連携-治療の場の充実を求めて(田原明夫)
シンポジウム:さまざまな集団と場
看護の場にグループの力を(甲斐道子)
集団精神療法を生かす場とは-さまざまな集団と場(菊池寿奈美)
開放化と集団精神療法(樋掛忠彦)
精神科OTにおけるパラレルな"場"=個人OTについて(久野節子)
集団精神療法を生かす場とは;さまざまな集団と場-シンポジウムの企画および司会者として(山根 寛)
フロアから:シンポジウムに参加して(田中怜子)
フロアから:シンポジウムの印象(斉藤 雅)
体験グループ 小グループ:体験グループを体験して(古賀恵里子)
入門グループと研修システム:「集団精神療法入門」コースの報告(高林健示)
第16回日本集団精神療法学会に参加して(坂口信貴) 集団精神療法,15(2),121-158.
- 6074 「集団精神療法」(第16巻第2号) 2000 <特集:第17回日本集団精神療法学会>
会長講演:グループで語ることの意味(武井麻子)
特別講演:ナラティブ・コミュニティとしてのグループ(野口裕二)
シンポジウム:分裂病圏の患者が自身を語るグループ(池田真人)
グループで“うつ”を語ることの意味(菊地義人)
嗜癮問題をもつ家族のグループで語ることの意味(樋田洋子)
ワークショップ紹介論文: System-centered Therapy for Groups(SCT)について(鈴木純一)
学会発表論文:入院集団精神療法における看護婦の役割(松岡淳子他)
「メンバーの欠席がグループにどう影響するのか」を話し合うこととその効果について(津島豊美)
「語れないこと」を音楽に聴く(蒲生奈保子)
思春期・青年期親の会の試み(佐々木恵美子他)
グループ運動表現療法におけるコ・リーダーの役割構造(富安哲也他) 集団精神療法, 16(2), 122-184.
- 6075 「集団精神療法」(第17巻第1号) 2001 <特集:臨床と訓練の間>
特集にあたって(高良 聖)
臨床における訓練とは(野島一彦)
臨床における訓練とは(本山智敬)
日米両国における集団精神療法の臨床とスーパービジョンの体験を通して(中久喜雅文)
自発性を引き出し、一貫性を持って育てること(津島豊美)
スーパーバイザー雑感(増野 肇)
つれづれ(徒然)の思いを(古村基子)
総括「臨床と訓練の間」(高良 聖) 集団精神療法, 17(1), 10-26.

- 6076 「集団精神療法」(第17巻第2号) 2001 <特集:第18回集団精神療法学会>
会長講演:地域づくりと精神科医療(坂口信貴)
シンポジウム:地域社会との関わり(田中玲子)
特別講演:環境としての集団、体験としての集団(西園昌久)
シンポジウム:入院治療において集団を如何に活かすか(連理貴司)
シンポジウム:私と治療グループとの関わり(高林健示)
ワークショップ:精神科慢性疾患の集団精神療法(太田裕一他)
一般演題
「父の名」の確立補助を目標としたデイケアの規則・規則作りに対する一妄想型分裂病者の反応についての考察(水上雅敏)
精神科デイケアにおける<心理ミーティング>を継続することの意義と問題(野島一彦他)
児童思春期の入院治療におけるミーティングの変遷(赤澤由紀子)
外来クリニックにおける集団精神療法(鴨沢あかね他)
依存症者の思いを語る集団精神療法の経験(山下陽三他)
レビュー・ミーティングと私たち(相田信男)
デイケアグループという体験(田代 順)
グループにおける話題(池田真人他)
メンバーの自己記述によるサイコドラマ評価の試み(岩熊麻由美他)
デイケアにおける音楽療法(西林淑子)
楽しさの次にくるものは?(田中美穂)
療養病棟におけるコミュニティーミーティングの取り組み(庄司恵美他)
民間単科精神科附設デイケアにおけるコミュニティーミーティングについて(菅 武史)
心の傷が語られる場について(菊池義人) 集団精神療法, 17(2), 74-205.
- 6077 「集団精神療法」(第18巻第1号) 2002 <特集:初期不安の取り扱い>
特集にあたって(高良 聖)
大集団療法の視点から(渡部京太)
デイケアにおける初期不安(尾崎多香子)
家族グループの視点から(高田 治他)
アクショングループの視点から(高良 聖)
訓練グループの視点から(高橋哲郎) 集団精神療法, 18(1), 10-34.
- 6078 「集団精神療法」(2004年,第20巻第1号) 2004 <特集:グループは争いにどのように対処するか>
特集にあたって(西村 馨)
グループは「争い」にどのように対処するか - 対象関係集団精神療法過程より - (権 成鉉)
パーソナリティー障害の集団療法と「争い」 - アクション・グループの立場から - (諸江健二)
グループは「争い(conflict)」にどのように対処するか - グループ・プロセスにおける争いと対処 - (巖岩秀章)
小学校におけるアサーション・トレーニング(鈴木教夫) 集団精神療法, 20(1), 8-31

- 6079 「集団精神療法」(第20巻第2号) 2004 特集 第21回 集団精神療法学会
 大会長講演:
 「グループと私」(磯田雄二郎)
 テーマセッション:
 女性の「青年期アイデンティティグループ」における男根性覇気の内在化(ジェイムス朋子・橋本和典)
 青年期女性のアイデンティティグループ(西村 馨・石川淳子)
 グループの中で語られる“死にたい気持ち”について(菊池義人)
 大学病院精神科開放病棟における抗うつ状態を呈した患者に対する小集団精神療法(宮崎美里・大島一成他)
 グループ・プロセスの評価道具としてのBionのグリッド(Med Hafsi)
 ワークショップ報告(太田裕一・高橋哲郎 他)
 ミニ・シンポジウム:学会教育研修制度の現状と課題
 教育研究委員会から(高林健示)
 スーパーヴァイザーとして(藤 信子)
 学会教育研修制度の現状と課題(吉野比呂子)
 シンポジウム:
 福祉ホーム立ち上げの大グループ(田中淑美)
 社会福祉援助技術演習におけるグループダイナミクス(小銭寿子)
 「グループワーク」から「バーバルワーク」へ(小田加奈子・竹淵亜紀子) 集団精神療法, 20(2), 72-132.
- 6080 「集団精神療法」(第21巻第1号) 2005 特集:集団精神療法が成立するために
 特集にあたって(藤 信子)
 集団精神療法の基礎作業 始める時の覚え書き(田辺 等)
 集団精神療法と個人療法との関係 外来クリニックにおける実践から (鴨澤あかね他)
 慢性統合失調症に対する入院集団精神療法の経験(水谷剛司)
 デイケアが集団精神療法であるためには(菊池寿奈美)
 学校における保護者グループの役割(石井信子) 集団精神療法, 21(1), 10-45.
- 6081 宿谷仁美・金子玲子他 2006 学生相談室におけるワークショッププログラムの実践・心理教育プログラム 構成の特徴と工夫 - 日本学生相談学会第24回大会
- 6082 首藤真理子・永富康博他 1997 初老期うつ病患者に対するデイケア効果 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集, 195.
- 6083 田中浩司・遠矢浩一 2003 知的障害を伴う自閉症女児に対する集団心理療法の適用 発達臨床心理研究, 37-45.
- 6084 田畑 治 1978 自己発見のための合宿セミナー:ファシリテーターの感想 薬科でのグループ 名大での初体験 名古屋大学学生相談室「大学生の留年の実態とその要因の分析および指導法に関する研究」, 42-45.
- 6085 田畑 治 1979 ファシリテーターの感想文:薬科でのグループ 名大での2回目の体験 名古屋大学学生相談室「第2回 自己発見のための合宿セミナー」, 15-16.
- 6086 田畑 治 1980 ファシリテーターの感想文 菅島でのグループ 名古屋大学学生相談室「第3回 自己発見のための合宿セミナー」, 17-19.
- 6087 田畑 治 1980 現代社会と精神健康 集中的グループ経験の実践を通して 保健の科学, 12(1), 4-7.
- 6088 田畑 治 1981 ファシリテーターの感想文:中津川でのグループ 名古屋大学学生相談室「第4回 自己発見のための合宿セミナー」, 19-21.
- 6089 田畑 治 1982 ファシリテーターの感想文:中津川でのグループ再び 名古屋大学学生相談室「第5回 自己発見のための合宿セミナー」, 22-25.
- 6090 田畑 治 1983 ファシリテーターの感想文 壊しの薬科でのグループ合宿 名古屋大学学生相談室「第6回 自己発見のための合宿セミナー」, 17-20.
- 6091 田畑 治 1985 ファシリテーターの感想文:3年振りの中津川でのグループ 名古屋大学学生相談室「第8回 自己発見のための合宿セミナー」, 24-26.
- 6092 田畑 治 1985 自己発見のための合宿セミナー:総括と展望 名古屋大学学生相談室「第8回自己発見のための合宿セミナー」, 44-48.
- 6093 田畑 治・伊藤義美 1985 自己発見のための合宿セミナー:合宿セミナー実施の概要 名古屋大学学生相談室「第8回自己発見のための合宿セミナー」, 1-21.
- 6094 田畑 治 他 1987 自己発見のための合宿セミナー:10年の経験を振り返って 第20回学生相談研究会議「学生相談香川シンポジウム」報告書, 81-84.
- 6095 田畑 治 1988 重い障害をもつ学生の個人カウンセリングとグループ・アプローチ 山口大学「第21回学生相談研究会議学生相談山口シンポジウム報告書」, 75-78.
- 6096 田畑 治 1989 ファシリテーターの感想文:新しいスタッフと共に,新たな体験を 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー」, 27-30.
- 6097 田畑 治・森田美弥子 1989 自己発見のための合宿セミナー:Bグループ 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」, 15-19.
- 6098 田畑 治 1993 大上・吉村・佐々木論文に対するコメント 広島修道大学「臨床心理学研究」, 3, 69-70.

- 6099 田畑治・伊藤義美・鶴田和美・南淳三 1996.1 自己発見のための会話セミナー(菅島サマーセミナー)の報告(1995年度) 名古屋大学学生相談室紀要,7,48-53.
- 6100 田畑 治 1998 『平山栄治 1998 『エンカウンター・グループと個人の心理的成長過程』 風間書房』 心理臨床学研究, 16(3), 302-304.
- 6101 田畑紀美江 2004 摂食障害治療における集団療法—個人面接との併用から— 心理臨床学研究, 21(6), 563-574.
- 6102 田畑紀美江 2006 地域における親支援—親グループの実践を通して— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,483.
- 6103 多武直美・山元美穂 1995 「肥満」と「便秘」の増加に対し、グループ療法を試みて 九州精神保健学会第41回大会抄録集,182.
- 6104 館 哲朗 1992 摂食障害患者に特徴的な集団力動 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,48-49.
- 6105 館 哲朗 1994 集団感化と引きこもり 集団精神療法における自己対象体験 精神分析研究,38(2),75-84.
- 6106 館 哲朗・岩崎哲也 1986 個人精神療法と集団精神療法 岩井 寛編著『実地臨床に活かす精神療法』(ライフ・サイエンス・センター),99-115.
- 6107 館野由美子他 1994 総合病院精神科におけるグループ活動の有効性 日本心理学会第58回大会
- 6108 多田治夫 1972 グループカウンセリング報告 金沢大学保健管理センター編『第2回精神的健康増進のための合宿指導報告書』, 69-72.
- 6109 多田治夫 1973 Bグループの報告 金沢大学保健管理センター編『第3回精神的健康増進のための合宿指導報告書』, 9-11.
- 6110 多田治夫 1973 グループ・カウンセリングの効果に関する研究 金沢大学教養部論集(人文科学篇), 11, 37-45.
- 6111 多田治夫 1973 グループ・カウンセリングの評価の問題点 北陸心理学会第8回大会発表抄録集.
- 6112 多田治夫 1975 集中的グループ経験の基本的目標とその成果 日本心理学会第39回大会発表論文集,S2.
- 6113 多田治夫 1975 集中的グループ経験の問題点 金沢大学教養部論集(人文科学篇), 13, 1-9.
- 6114 多田治夫 1977 集団心理療法への導入 多田治夫・上里一郎編『集団心理療法』(福村出版),9-15.
- 6115 多田治夫・上里一郎(編) 1977 集団心理療法 福村出版
- 6116 多田治夫 1978 欧米での「グループ活動を体験」して カウンセリング, 10(3), 1-6.
- 6117 多田治夫 1979 文献紹介 世話人学者のテキスト カウンセリング, 10(4), 38-39.
- 6118 多田治夫 1982 SD法によるエンカウンター・グループの評価 臨床心理学の諸領域(金沢大学臨床心理学研究室紀要), 1, 29-32.
- 6119 田上美千佳・皆川邦直他 2000 思春期デイケア親グループの経過と効果 第1報 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 61.
- 6120 田上不二夫 2000 育てる構成的グループ・エンカウンターと問題解決型構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編『続 構成的グループ・エンカウンター』誠信書房, 55-61.
- 6121 田上不二夫 2002 対人関係ゲーム・プログラムと群れづくり 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 225.
- 6122 田上真二・大塚明美・白石 香 1992 心理劇グループの影響 F氏の場合 九州精神保健学会第38回大会プログラム講演抄録,159.
- 6123 多賀谷篤子他 1977 グループセラピーの試み(1) 非社会的傾向を示す中学生を対象として 日本教育心理学会第19回総会
- 6124 田口明子・辻 恵介他 1997 集団精神療法の適応決定をめぐる一考察—慢性分裂病者の描画表現を通して— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6125 田原明夫 1996 チーム医療とグループ体験 集団精神療法,12(1),94.
- 6126 田原明夫 1998 巻頭言:場・集団と私 集団精神療法, 14(2), 99-105.
- 6127 田原明夫 1998 第15回大会が提起したこと、残したこと 集団精神療法,14(2),159-160.
- 6128 田原明夫 1999 関わりと連携 治療の場の充実を求めて 集団精神療法, 15(2), 133-138.
- 6129 田原明夫 1999 編集記2 集団精神療法, 15(2), 121-122.
- 6130 田原明夫 2005 シンポジウム3:大グループとなった「シンポジウム」 22回大会シンポジウムでの個人的な参加体験 集団精神療法,21(2),197-199.
- 6131 田島 昇・清水 誠・小暮 裕・茂木直人・宮原雅夫・吉田知子 1992 児童相互の交流を深める学年・学級集団づくり 構成的グループエンカウンターを活用して 群馬県教育センター研究報告書, 137, 247-282.
- 6132 田島 聡 2000 構成的グループ・エンカウンターを応用した進路指導 國分康孝編『続 構成的グループ・エンカウンター』誠信書房, 156-162.
- 6133 田島 聡・加勇田修士他 2001 SGE体験コースが参加者のセルフエスティームに及ぼす効果の研究 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,190-191.
- 6134 田嶋知親英・小山明美他 2001 ADL評価表を活用した入院SSTの実践 | 毎日ケアの有効性 | 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 92.
- 6135 田嶋雅子・大高一則 2004 思春期デイケアの現状と課題—仲間作りから社会力形成へ— 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 38.
- 6136 田島 聡・吉田隆江他 2003 SGEにおける信頼感の形成過程に関する研究 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,97
- 6137 田島 聡・吉田隆江他 2002 SEG全体シェアリングのプロセス研究 その2 - 発言回数とセルフ・エスティームの変化 - 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 221.

- 6138 高島克子・柳本菊江・中村正利 1996 女性の小グループでの集団力動 集団精神療法,12(1),63-68.
- 6139 高林健示 1993 [シンポジウム: 日常治療実践としての集団精神療法] 思春期の入院集団精神療法 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,18.
- 6140 高林健示他 1994 思春期のデイケア 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,34-35.
- 6141 高林健示 1996 シンポジウム: 大震災の救援者の危機と集団精神療法 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,17.
- 6142 高林健示 1997 小学生を対象とした活動集団療法—「学童Bグループ」の実践報告— 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6143 高林健示 1997 大震災における救援者の危機と集団精神療法 集団精神療法,13(1),15-20.
- 6144 高林健示 1998 第15回大会レビューの報告 集団精神療法,14(2),161-162.
- 6145 高林健示 1999 「集団精神療法入門」コースの報告 集団精神療法, 15(2), 156-157.
- 6146 高林健示 2000 教育研修委員会の立場から 集団精神療法,16(1),56-57.
- 6147 高林健示 2001 私と治療グループとのかかわり—女子病棟でのコミュニティーミーティングの展開— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 24.
- 6148 高林健示 2001 私と治療グループとの関わり 集団精神療法, 17(2), 97-102.
- 6149 高林健示 2004 ミニ・シンポジウム: 学会教育研修制度の現状と課題教育研究委員会から 集団精神療法, 20(2), 110.
- 6150 高林健示 2005 デイケアにおけるグループ利点と注意点— 精神療法, 31(4), 431-437.
- 6151 高林健示 2005 基礎講座: コミュニティーミーティングの経験から 集団精神療法,21(2),150-154.
- 6152 高林健示・相田信男 2005 基礎講座 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 33.
- 6153 高林健示 1993 思春期の入院治療におけるグループの貢献 集団精神療法,9(2),108-113.
- 6154 高林健示 1995 阪神・淡路大震災についてのグループを開催して思うこと 集団精神療法,11(2),166.
- 6155 高林健示・相田信男 2006 学会招待ワークショップ: 基礎講座 集団精神療法,22(2),109-114.
- 6156 高林健示・相田信男 2006 基礎講座 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,22.
- 6157 高林健示・相田信男 2008 基礎講座: 集団精神療法への招待 集団精神療法,23(2),166-169.
- 6158 高林健示・市川宏伸他 1987 重度精神遅滞患者の集団療法における非言語的表現を中心とした反応のあり方について 思春期閉鎖病棟における「病棟大グループ」の試み 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,11-12.
- 6159 高林健示・市川宏伸他 1987 重度精神遅滞患者の集団療法における非言語表現を中心とした反応に関する考察 思春期閉鎖病棟における「病棟大グループ」の試み 集団精神療法
- 6160 高林健示・市川宏伸他 1988 新入院患者がグループに与える影響に関する考察 思春期閉鎖病棟における「病棟大グループ」の試み(第2報) 日本集団精神療法学会第5回大会抄録
- 6161 高林健示・市川宏伸他 1988 新入院患者が集団療法の場で示す行動に関する考察 思春期閉鎖病棟における病棟大グループの試み(第2報) 集団精神療法,4(2),171-175.
- 6162 高林健示・市川宏伸他 1989 自閉症患者の果たしていた役割に関する考察 思春期閉鎖病棟における病棟大グループの試み(第3報) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,23-24.
- 6163 高林健示・市川宏伸他 1990 ある自閉症患者の果たしていた役割に関する考察 思春期閉鎖病棟における病棟大グループの試み(第3報) 集団精神療法,6(1),43-47.
- 6164 高林健示・市川宏伸他 1990 梅ヶ丘病院での病棟大グループの現状について 思春期閉鎖病棟における病棟大グループの試み(第4報) 集団精神療法,6(2),129-134.
- 6165 高林健示・市川宏伸他 1990 梅ヶ丘病院での病棟大グループの現状について 思春期閉鎖病棟における病棟大グループの試み(第4報) 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,34.
- 6166 高林健示・篠崎利江子他 1991 枠組みの異なる集団精神療法で示す患者の表現の相違についての考察 思春期閉鎖病棟における病棟大グループの試み(第5報) 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,39.
- 6167 高田 治・斎藤憲司・保坂 亨 1991 医療教育キャンプにおけるグループ体験の検討 千葉大学教育学部教育相談研究センター「教育相談事例集」, 3, 95-104.
- 6168 高田 治他 1994 分裂病小集団精神療法(その2) グループの経過にみられた患者の治療者の側面の展開について 日本集団精神療法学会第11回大会抄録,18-19.
- 6169 高田 治他 1995 分裂病小集団精神療法 グループの経過にみられた患者の治療者の側面の展開について 集団精神療法,11(1),15-19.
- 6170 高田 治・北西憲二・寺崎直美 1996 分裂病小集団精神療法(その2) 治療者のあり方と集団相互作用の関連について 集団精神療法,12(1),75-80.
- 6171 高田ゆり子他 1996 保健婦学生の自己意識に構成的グループ・エンカウンターが及ぼす効果の研究(2) 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,160-161.
- 6172 高田 治 1997 人を援助するということ 集団精神療法,13(2),135.
- 6173 高田ゆり子・稲富正治他 1997 人間性開発を基本における看護学生に対する心理教育の効果と意義(3) SGEを導入した看護学校3年課程と2年課程の比較 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,184-185
- 6174 高田ゆり子・坂田由美子 1997 保健婦学生の自己概念に構成的グループ・エンカウンターが及ぼす効果の研究 カウンセリング研究,30(1),1-10.
- 6175 高田由記子・川野 豊他 1997 当院における各種ミーティングとその役割 ある摂食障害患者のケアを通して 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,189.

- 6176 高田弘子 1998 視覚的補助を工夫した臨床心理劇 日本心理劇学会第4回大会
- 6177 高田早苗・岡島美朗他 1998 病棟ミーティングにおける逸脱的言動 集団の中の『トリックスター』 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 32.
- 6178 高田知恵子 1998 精神科デイケア・グループにおける絵画鑑賞療法の実践 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 560-561.
- 6179 高田早苗・岡島美朗他 1999 病棟ミーティングにおけるうつ病患者の攻撃性の表出とその対応 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 10.
- 6180 高田宣幸 2000 豊かな感情交流を育む学級づくり 構成的グループエンカウンターを用いて 九州大学教育学部聴講生論文
- 6181 高田早苗・岡島美朗・本江原由美子・加藤 敏 2000 研修論文コメントへのリプライ 集団精神療法,16(1),72-73.
- 6182 高田早苗・岡島美朗・本田 暁・林 聡子・江原由美子・加藤 敏 2000 病棟ミーティングにおける未熟型うつ病患者の攻撃性の表出とその対応 集団精神療法,16(1),62-66.
- 6183 高田 治・北西憲二 2002 家族グループの視点から 集団精神療法,18(1), 21-24.
- 6184 高田 治・北西憲二 2005 グループを立ち上げるという経験を振り返って 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 47.
- 6185 高田ゆり子・坂田由美子・杉山道明 2005 看護学生を対象とした構成的グループ・エンカウンターの効果の検討(1)ー尺度を用いた評価ー 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスト)
- 6186 高田 治・北西憲二・寺崎直美 1995 分裂病小集団精神療法(その2) 治療者のあり方とグループインターアクションの関連について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,45.
- 6187 高田 治・北西憲二 2005 テーマセッション1:グループを立ち上げるという経験を振り返って 集団精神療法,21(2),105-109.
- 6188 高田早苗・岡島美朗他 2003 病棟ミーティングで語られた葛藤に対するグループの反応 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 53.
- 6189 高田ゆり子・坂田由美子 2003 看護教育における構成的グループ・エンカウンターの効果 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,86
- 6190 高田ゆり子・坂田由美子 2004 構成的グループ・エンカウンターを経年の効果 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,270-271.
- 6191 高田ゆり子・坂田由美子 2006 構成的グループエンカウンターの効果の検討 - 看護学生を対象として - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6192 高田 治・渡辺雅美・長谷部なほ子 1993 分裂病の小集団精神療法(第1報) その成立と発展 日本集団精神療法学会第10回大会抄録,27.
- 6193 高田ゆり子・坂田由美子 2002 構成的グループ・エンカウンターの効果に関する研究 - 看護学生を対象として - 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 224.
- 6194 高江洲義英 1987 アクティビティ・グループ(絵画療法とその他の芸術療法) 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),217-233.
- 6195 高木徳子 1994 自閉症児・者への適用 精神科治療学,9(9),1087-1094.
- 6196 高木哲也 2000 緘黙児の指導におけるSSTの導入とその成果 日本教育心理学会第42回総会
- 6197 高木千恵子・山本銀次 2001 学生主体のグループ・エンカウンターにおける対人認知の変容 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,352-353.
- 6198 高木千恵子 2002 構成的グループ・エンカウンターの過程にみる内的葛藤の事例 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 217.
- 6199 高木聖子・宮川 愛 2005 適応指導教室の可能性ーグループダイナミクスと個人の成長ー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 325.
- 6200 高原朗子 1997 福祉現場における心理劇--高齢者・障害者・援助者への適用 北九州大学文学部紀要(人間関係学科),4,35-42.
- 6201 高原朗子 1998 軽度自閉性障害者に対する心理劇 2泊3日の集中セッションを通じて 西日本心理劇学会第23回福岡大会
- 6202 高原朗子 1999 青年期の自閉性障害者に対する心理劇 第24回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集, 18.
- 6203 高原朗子 2005 自閉症児・者への適用 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,94-103.
- 6204 高原朗子編著 2007 発達障害のための心理劇 想から現に 九州大学出版会
- 6205 高橋 徹 1968 ある対人恐怖症者の集団の考察 精神医学,10,558-560.
- 6206 高橋 徹 1969 対人恐怖の集団療法 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房),162-179.
- 6207 高橋哲郎 1971 精神病院における治療的共同社会づくりの1つの試み 精神医学,13(9),
- 6208 高橋 浩 1972 コミュニケーションの訓練 訓練に役立つ新しいゲームと活用法 日本産業訓練協会, 訓練資料, No.82.
- 6209 高橋 浩 1975 新しい教育訓練ゲーム 日本経営出版会
- 6210 高橋哲郎 1975 グループ・アプローチに関する社会心理的研究 中国四国・九州心理学会第5回連合大会
- 6211 高橋 浩 1976 続・新しい教育訓練ゲーム 日本経営出版会
- 6212 高橋謙之 1977 エンカウンター・グループの効果測定を試み 九州大学教育学部卒業論文
- 6213 高橋哲郎 1980 体験学習による教師のリーダーシップ訓練 神保伸一編「教育心理学」(小林出版), 87-89.
- 6214 高橋佳子・保坂 亨・三浦和夫・宮城 徹・海老沢 薫 1983 参加メンバーによるエンカウンター・グループの事例研究 ・ファシリテーターおよびグループ内の対人関係の着席行動への影響 日本心理学会第47回大会発表論文集,704.

- 6215 高橋照子 1983 女性トレーナー体験記:ちがいを大事に 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 14, 5-6.
- 6216 高橋佳子 1984 エンカウンター・グループの効果と対人イメージの変化 国際基督教大学修士論文
- 6217 高橋佳子 1985 グループ・メンバーの変化とファシリテーターの介入 A女の事例を通じて 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」,3,65-77.
- 6218 高橋照子 1986 「変わる」という言葉のイメージ 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 17, 3-6.
- 6219 高橋哲郎 1987 精神病寛解期の精神分析的集団精神療法 対象関係論に基づく集団中心の接近 集団精神療法,3(1),65-72.
- 6220 高橋哲郎 1987 長期在院患者の集団精神療法 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,94-95.
- 6221 高橋裕行・酒井 緑 1989 学校カウンセリングに求められるもの:ニュー・カウンセリング導入の試み 福井大学教育実践研究, 14, 291-306.
- 6222 高橋茂子 1990 エンカウンター・グループに参加して カウンセリング,22(2), 23.
- 6223 高橋 英他 1991 登校拒否の中学生を抱える親への援助・指導の研究 交流分析の考えを取り入れたグループ相談を通して 群馬県教育センター研究報告書, 131, 65-80.
- 6224 高橋秀和 1991 心理劇の新しい上演様式としてのプレイバック・シアターに関する研究(その2) 日本心理学会第55回大会
- 6225 高橋裕行 1991 教育現場における試行エンカウンター 福井大学教育学部, 第・部, 教育科学, 41, 131-154.
- 6226 高橋和子・藤岡完治 1991 NC研修における感覚的・身体的反応について ニュー・カウンセリングの研究・日本カウンセリング学会第24回大会
- 6227 高橋 英・瀬下 肇・渡邊 章・山浦千代子・中澤利夫 1992 登校拒否の中学生を抱える親への援助・指導の研究 交流分析の考えを取り入れたグループ相談を通して 群馬県教育センター研究報告書, 136, 69-88.
- 6228 高橋千恵 1992 私にとつてのグループ体験 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 14, 28-29.
- 6229 高橋裕行 1992 学校カウンセリングの立場からみた構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 14-22.
- 6230 高橋裕行 1992 中学校における構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 97-113.
- 6231 高橋和子 1992 アウェアネス・インベントリーによる効果測定 ニュー・カウンセリングの研究・日本カウンセリング学会第25回大会
- 6232 高橋和子 1992 ボディ・アウェアネスの授業実践 ニュー・カウンセリングの研究・その・日本人間性心理学会第11回大会発表論文集,50-51.
- 6233 高橋秀和 1993 心理劇の新しい上演様式としてのプレイバック・シアターに関する研究(その3) デモンストレーション事例の考察 日本カウンセリング学会第26回大会
- 6234 高橋知音 1993 キャンプ療法による登校拒否児の樹木画の変化 パウムテストの全体的印象による評価 カウンセリング研究,26(1),19-28.
- 6235 高橋和子 1993 「体育理論」の講義へのニュー・カウンセリングの導入 ニュー・カウンセリングの研究・日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,54-55.
- 6236 高橋真理・國分久子・國分康孝 1994 大学生の人間関係開発のプログラムに関する研究(その52) 内的な課題意識の低い参加者の構成的グループエンカウンター体験 日本カウンセリング学会第27回大会
- 6237 高橋宣英 他 1994 登校拒否児童生徒の変容をめざしたキャンプ療法プログラムの開発 親の子供とのかかわり方に視点を当てて 群馬県総合教育センター研究報告書, 146, 243-
- 6238 高橋和子 1994 アウェアネス・インベントリー作成に関する研究 日本人間性心理学会第13回大会発表論文集,102-103.
- 6239 高橋美紀 1996 サイコドラマグループにおける一患者の抵抗と対応 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,35.
- 6240 高橋京美・兼次勝枝他 1997 若手アルコール依存症者の看護 自助グループ導入への一考察 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,183.
- 6241 高橋伸二 1997 特集2「2学期にお勤めのSGEプログラム」:小学校高学年を対象としたプログラム 月刊学校教育相談97年8月号,38-45.
- 6242 高橋哲郎 1997 慢性患者の対象関係集団精神療法 集団精神療法,13(2),125-130.
- 6243 高橋哲郎 1997 慢性患者の対象関係集団精神療法 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6244 高橋哲郎 1998 米国の訓練と日本での試み 集団精神療法,14(2),127-128.
- 6245 高橋裕子・渡里千賀他 1998 デイクアにおける「実習生」参加の意義 “スタッフ以外の参加者”が果たす役割 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 22.
- 6246 高橋あつ子 1999 グループ・ワーク・トレーニング 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鐘幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 170.
- 6247 高橋あつ子 1999 小学校での教室活性化の試み---グループ・ワーク・トレーニング(Group Work Training)を通して こころの健康, 14(2), 9-13.
- 6248 高橋正雄 1999 「アービン・D・ヤーロム著 金沢泰子訳 1998 『ニーチェが泣くとき』 西村書店」 集団精神療法,15(1),99-100.
- 6249 高橋浩二・犬塚文雄 2000 朝の会・返りの回で実施した構成的グループ・エンカウンターが生徒の自己受容に及ぼす効果に関する研究 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集,
- 6250 高橋紀恵子 2001 私とエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24, 42-43.
- 6251 高橋浩二・犬塚文雄 2001 短期間で実施する構成的グループエンカウンターが生徒の自己受容に及ぼす効果に関する研究 | 性差に着目して | 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,100-101.
- 6252 高橋邦延 2001 牧病院デイクアでの就労援助 2000年牧病院年報, 90-93.

- 6253 高橋哲郎 2002 訓練グループの視点から 集団精神療法, 18(1), 29-34.
- 6254 高橋紀子 2003 いじめの構造がみられた看護学生の研修型ベーシック・エンカウンター・グループ 九州大学心理臨床研究, 22, 125-132.
- 6255 高橋幹子・山本銀次 2004 開発型グループ・エンカウンターにおける自己抑制の変容 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集, 472-473.
- 6256 高橋紀子 2004 研修としての構成型エンカウンター・グループにおけるファシリテーションの検討ーエクササイズにのれないメンバーへの対応を中心にー 日本教育心理学会第46回総会
- 6257 高橋紀子 2004 電話相談ボランティアの宿泊研修としてーエクササイズ構成とファシリテーションについての一考察ー 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集, 96-97.
- 6258 高橋哲郎 2005 シンポジウム2: 集団精神療法的ということ 集団力動を療法的活用すること 集団精神療法, 21(2), 195-196.
- 6259 高橋哲郎 2005 私とグループ 精神療法, 31(4), 451-453.
- 6260 高橋紀子 2006 電話相談養成研修における構成型エンカウンター・グループ エクササイズ構成に焦点をあてて 京都文教大学心理臨床センター紀要 臨床心理研究, 8, 107-112.
- 6261 高橋哲郎 2006 集団と個人の間を探る 精神分析の視点から 集団精神療法, 22(1), 16-23.
- 6262 高橋和雄 2006 更生保護SST交流研究会について 更生保護, 57(6), 33-36.
- 6263 高橋美保子・平賀牧夫・粕田孝行 1992 治療グループの続け方 入院・外来・終わり方 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 28-46.
- 6264 高橋知音・松原達哉 1992 キャンプ療法による登校拒否児の樹木画の変化 日本カウンセリング学会第25回大会
- 6265 高橋哲郎・野島一彦他 2001 慢性病集団精神療法の会 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 29.
- 6266 高橋哲郎・野島一彦他 2003 精神科慢性疾患の集団精神療法の会 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 46.
- 6267 高橋哲郎・野島一彦他 2004 精神科慢性疾患の集団精神療法の会 - 集団精神療法における環境と対象の提供 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 44.
- 6268 高橋哲郎・野島一彦他 2006 ワークショップ: 精神科慢性疾患の力動的集団精神療法の会スタッフの混乱の中でC子が去っていったことを巡って 青年期デイケアプログラム内での集団精神療法 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集, 24.
- 6269 高橋哲郎・野島一彦他 2002 精神科慢性疾患の集団精神療法の会 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集, 40.
- 6270 高橋 修・嵯峨ミヨ他 1984 秋田県精神衛生センターにおける患者クラブを中心としたリハビリテーション・システムについて 病院・地域精神医学, 76, 59-65.
- 6271 高橋尚美・庄子牧子他 2003 グループ崩壊の危機についての検討ー精神病院外来グループでの経過を振り返ってー 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 38.
- 6272 高橋彰久・高野明夫・木戸幸聖 1992 家族教育 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店), 144-161.
- 6273 高橋浩二・田島 聡他 2002 小・中学生を対象に実施したリーダー研修会におけるPM機能の変化に関する探索的研究 構成的グループ・エンカウンターを用いて 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 209.
- 6274 高橋紀子 2003 研修型エンカウンター・グループにおける書き言葉 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 86-87.
- 6275 高橋 豊 2004 フランス革命と集団療法 集団精神療法, 20(1), 21.
- 6276 高島克子 1985 「友の家」からの第3報 病院・地域精神医学, 81, 74-77.
- 6277 高石浩一 2007 心理臨床教育におけるグループ体験 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社), 248-259.
- 6278 高木徳子 1991 療育キャンプを通じての自閉症児・者への援助 療育キャンプ10年の変遷より 日本心理学会第55回大会
- 6279 高桑益行・佐藤典子・興水愛子 1972 矯正施設における集団カウンセリングの研究 法務総合研究所研究部紀要, 15, 269-286.
- 6280 高松 里 1979 共感に関する一考察 Tグループを中心にして 北海道大学教育学部卒業論文
- 6281 高松 里 1981 エンカウンター・グループ: やんわりグループ (厚生省九州地方医務局主催) 「昭和56年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 18-21.
- 6282 高松 里 1982 エンカウンター・グループ: 「看護婦さん」について思うこと (厚生省九州地方医務局主催) 「昭和57年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 12-14.
- 6283 高松 里 1982 エンカウンター・グループにおける体験内容目録の作成とその適用の試み 九州大学教育学部研究生論文
- 6284 高松 里 1983 エンカウンター・グループ: 「12人に乾杯!」 (厚生省九州地方医務局主催) 「昭和58年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 12-15.
- 6285 高松 里 1983 セルフ・ヘルプ・グループのための Peer-Facilitator Training 「月曜会」「土曜会」における試み 九州大学心理臨床研究, 2, 89-97.
- 6286 高松 里 1983 セルフ・ヘルプ・グループのための Peer-Facilitator Training 「月曜会」「土曜会」における試み 九州大学心理臨床研究, 2, 89-97.
- 6287 高松 里 1983 セルフ・ヘルプ・グループのための Peer-Facilitator Training 「月曜会」「土曜会」における試み 九州大学心理臨床研究, 2, 89-97.
- 6288 高松 里 1983 学生を中心としたセルフ・ヘルプ・グループの展開 グループ運営上の諸問題の考察 日本人間性心理学会第2回大会プログラム・論文集, 28-29.
- 6289 高松 里 1983 学生を中心としたセルフ・ヘルプ・グループの展開 グループ運営上の諸問題の考察 日本人間性心理学会第2回大会発表論文集, 28-29.
- 6290 高松 里 1983 私とエンカウンター・グループ(1) 初参加時の記憶 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 127, 1-2.

- 6291 高松 里 1983 私とエンカウンター・グループ(2) 初参加時の記憶 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 128, 12-13.
- 6292 高松 里 1983 成長志向的self-help group の研究 プロセスと参加体験の意味 人間性心理学研究,2,98-109.
- 6293 高松 里 1984 Growth Oriented Self Help Group の研究 学生を中心としたself help group の2事例とその考察 九州大学大学院教育学研究科修士論文
- 6294 高松 里 1984 成長志向的Self Help Group の研究 プロセスと参加者体験の意味 人間性心理学研究, 2, 98-109.
- 6295 高松 里・村山正治 1984 エンカウンター・グループにおける体験内容と効果との関連について 九州大学教育学部紀要, 29(1), 55-65.
- 6296 高松 里 1986 85年冬・九重エンカウンター・グループ報告 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」, 154, 6-8.
- 6297 高松 里 1987 [自主企画: 若手グループ臨床家の直面している諸問題]EGとSHGのFacとして 日本人間性心理学会第6回大会発表論文集,46-47.
- 6298 高松 里 1987 成長志向的セルフ・ヘルプ・グループにおける危機場面に対する集団ダイナミクス Aさんをめぐって 日本人間性心理学会第6回大会発表論文集,86-87.
- 6299 高松 里 1987 成長志向的セルフ・ヘルプ・グループにおける危機的場面に対する集団ダイナミクス Aさんをめぐって 日本人間性心理学会第6回大会発表論文集,86-87.
- 6300 高松 里 1987 成長志向的セルフ・ヘルプ・グループの特質とは何か? エンカウンター・グループとの比較を通して 九州大学心理臨床研究, 6, 127-135.
- 6301 高松 里 1987 成長志向的セルフ・ヘルプ・グループの特質とは何か? エンカウンター・グループとの比較を通して 九州大学心理臨床研究,6,127-135.
- 6302 高松 里 1987 日本のSELF-HELP GROUP に関する文献と研究の現状 人間性心理学研究,4,84-96.
- 6303 高松 里 1988 SELF-HELP-GROUPにおけるプロセスとアウトカムの関連 日本心理臨床学会第7回大会発表論文集,226-227.
- 6304 高松 里 1988 エンカウンター・グループとセルフ・ヘルプ・グループ エンカウンター・ネットワークモデルの提案 日本心理学会第52回大会論文集,S45.
- 6305 高松 里 1988 日本のSELF-HELP GROUP に関する文献リスト 1987年度 九州大学心理臨床研究,7,139-145.
- 6306 高松 里・広瀬寛子 1988 [自主企画]若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・) グループ臨床はどこへ向かうのか 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,26-27.
- 6307 高松 里 1989 [自主企画: 若手グループ臨床家の直面している諸問題・]Group Psychotherapy と Encounter Group 何が違うのか? 日本人間性心理学会第8回大会発表論文
- 6308 高松 里 1989 セルフ・ヘルプ・グループ 心理臨床, 2(4), 319-324.
- 6309 高松 里 1989 セルフ・ヘルプ・グループ その概要と心理臨床家の関わり 心理臨床,2(4),319-324.
- 6310 高松真理 1989 陰性症状の強い慢性精神分裂病患者の集団精神療法 「空間の広がり」を拒否しつづけるメンバーたち 日本心理臨床学会第8回大会発表論文集,90-91.
- 6311 高松 里 1990 九州地方のエンカウンター・グループ 北部九州 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 10, 54-57.
- 6312 高松 里 1990 長期入院患者の集団精神療法 日本心理臨床学会第9回大会発表論文集,382-383.
- 6313 高松 里 1991 90年清里プログラムに参加してー10年ぶりの参加 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 13, 36-37.
- 6314 高松 里 1991 セルフ・ヘルプ・グループ 松井 豊他編「臨床心理リーディングガイド」(サイエンス社), 193-194.
- 6315 高松真理 1991 情緒発達に度に応じた治療的介入の違いについて 分裂病者を対象とする4つの集団精神療法を素材に 日本心理臨床学会第10回大会発表論文集,112-113.
- 6316 高松 里 1992 分裂病者にとっての集団精神療法 日本心理臨床学会第11回大会自主シンポジウム「分裂病者にとっての集団精神療法」
- 6317 高松 里 1993 わが国のPCAの動向 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 17, 28-30.
- 6318 高松真理 1994 保護室グループ2年の経過 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,478-479.
- 6319 高松真理 1995 情緒発達に度に応じた治療的介入の違いについて 分裂病者を対象とする四つの集団精神療法を素材に 心理臨床学研究,13(2),121-132.
- 6320 高松 里 1998 特集・現代社会におけるセルフヘルプ・グループの意義と使命:特集にあたって 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,22,1.
- 6321 高松 里 1998 特集・現代社会におけるセルフヘルプ・グループの意義と使命:福岡SA(sexual abuse)研究会の活動 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,22,11-13.
- 6322 高松 里 2000 「日本事情」講義を通じた国債理解教育 フィードバックを用いた大集団ディスカッションの試み 九州大学留学生センター紀要,11,15-27.
- 6323 高松 里 2004 自主企画「多文化相互理解エンカウンターグループに関わって」:Large Groupのファシリテーション 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,54.
- 6324 高松 里 2006 地域継続型グループ「月曜会」の24年 野島一彦編「現代のエスプリ別冊 臨床心理地域援助研究セミナー」(至文堂),259-268.
- 6325 高松 里・村山正治 1986 SELF-HELP GROUP における相互作用 質問紙による測定を試み 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),31(1),89-98.
- 6326 高松 里・水上弘子・大河内親子 1989 長期入院患者を対象とした集団心理療法の試み 経過とスタッフの役割 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,22-23.
- 6327 高松 里・上原かやの編 1995 日本心理臨床学会第11回大会:自主シンポジウム記録「分裂病者にとっての集団精神療法」 日本心理臨床学会第11回大会:自主シンポジウム記録
- 6328 高松 里 1986 研修型エンカウンター・グループにおけるファシリテーションについて 日本心理臨床学会第5回大会発表論文集,160-161.
- 6329 高松 里 1988 [自主企画:若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・)]Faciをすることの切なさ 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,27.
- 6330 高松 里・村山正治・野島一彦 1993 グループ・ファシリテーターのためのトレーニング・プログラム 日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,62-63.

- 6331 高松 里 1996 特集「エンカウンター・グループの未来」:地域支援システムとしてのエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,14-15.
- 6332 高松真理 1996 スタッフが「共に過ごさない」ことの意味 フリー活動グループで、メンバーに提供できること 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,177-180.
- 6333 高松 里 1997 性的虐待のサバイバーと共に歩むこと 自助グループ「福岡SA研究会」の活動をサポートして 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,254-255.
- 6334 高松 里 1998 セルフヘルプグループと専門職とのかかわり 「サバイバル・モデル」の提案 大阪セルフヘルプ支援センター編 セルフヘルプ・グループ 朝日新聞構成文化事業
- 6335 高松 里 1998 性暴力サバイバーを支援すること サポートする側の心理的プロセス 日本人間性心理学会第17回大会発表論文集,96-97.
- 6336 高松真理 1998 専門家だからこそ出来る、専門家らしからぬこと デイ・ケアでの体験を中心に、「援助」に対する心理臨床の貢献を考える 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集,
- 6337 高松 里 1999 セルフ・ヘルプ・グループ 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版,161-170.
- 6338 高松 里 1999 性的虐待のサバイバーと共に歩むこと(・) 自助グループと専門家のアプローチの違い 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集,78-79.
- 6339 高松 里 1999 性的虐待を受けた人たちのためのセルフ・ヘルプ・グループ 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,144-151.
- 6340 高松真理 2001 メンバーの課題とスタッフの対応~2~治療的空間を提供するということ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,19,7-11.
- 6341 高松 里 2002 「国際エンカウンター・グループ」の特徴とその意義 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集,86-87.
- 6342 高松 里 2004 セルフヘルプ・グループとサポート・グループ実施ガイドー始め方・続け方・終わり方ー 金剛出版
- 6343 高野英子他 1983 初参加者におけるサイコドラマ体験 2.Eゴグラムからみて 日本教育心理学会第25回総会
- 6344 高野尚子 1987 エンカウンター・グループにおける人格変化とグループの魅力に関する一研究 SEASとGASによる 九州大学教育学部卒業論文
- 6345 高野 明・関谷佳代 2007 対人関係についてのサポート・グループの試み 日本学生相談学会第25回大会
- 6346 高尾京子他 1993 デイケアにSSTを導入して 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,216.
- 6347 鷹尾雅裕・久保慎一 1992 不登校児の親のグループ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),182-197.
- 6348 高岡志津代・帆秋善生 2007 ストレスケア病棟における集団精神療法について(うつ病患者への集団精神療法の取り組み) 九州精神神経学会第60回大会・九州精神保健学会第53回大会プログラム・抄録集,198.
- 6349 高良 聖 1983 米国精神病院の心理劇に参加して St.Elizabeth病院とCamelback病院での体験 上智大学臨床心理研究,7,101-106.
- 6350 高良 聖 1984 童話を用いた心理劇の試み 季刊精神療法,10,49-57.
- 6351 高良 聖 1985 古典的心理劇技法からの展開 Confrontationをめぐって 日本集団精神療法学会第2回大会抄録集,6.
- 6352 高良 聖 1985 古典的心理劇技法からの展開 直面化をめぐって 集団精神療法,1(2),213-218.
- 6353 高良 聖 1987 問題解決劇場への招待(ワークショップ) 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,36-37.
- 6354 高良 聖 1988 日本の集団精神療法の今後 弟世代からのつぶやき 集団精神療法,4(2),147-151.
- 6355 高良 聖 1989 (ワークショップ)問題解決劇場への招待 を主催して 集団精神療法,5(1),53.
- 6356 高良 聖 1989 心理劇 心理臨床,2(4),283-288.
- 6357 高良 聖 1990 ダブルの内的過程について サイコドラマトレーニングメソッド1 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,31-32.
- 6358 高良 聖 1992 事例報告の仕方を教えて下さい・・・ 集団精神療法,8(2),173.
- 6359 高良 聖 1992 妄想患者のもつ二重見当識への介入 分裂病者の言語的集団精神療法を通して 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,28-29.
- 6360 高良 聖 1994 (シンポジウム)構成化された集団精神療法における集団力動 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,76-77.
- 6361 高良 聖 1994 構造化された集団精神療法における集団力動 集団精神療法,10(2),102-106.
- 6362 高良 聖 1995 妄想患者への現実認識を育むための工夫 集団精神療法からの知見 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,470-471.
- 6363 高良 聖 1997 サイコドラマスーパービジョンにおけるいくつかの工夫ー3つの方法と5つの視点ー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6364 高良 聖 1998 サイコドラマ・スーパービジョンにおける3つの方法と5つの視点 集団精神療法,14(1),48-52.
- 6365 高良 聖 1999 「P.F.ケラーマン著 増野 肇・増野信子訳 1998 『精神療法としてのサイコドラマ』 金剛出版」 集団精神療法,15(1),96-98.
- 6366 高良 聖 1999 心理劇 野島一彦編「グループ・アプローチ」現代のエスプリ,385,23-31.
- 6367 高良 聖 2001 総括「臨床と訓練の間」 集団精神療法,17(1),24-26.
- 6368 高良 聖 2001 特集にあたって 集団精神療法,17(1),10.
- 6369 高良 聖 2002 アクショングループの視点から 集団精神療法,18(1),25-28.

- 6370 高良 聖 2002 ト라우マワークとしてのサイコドラマ その明るい癒し方 心理劇,7(1),13-22.
- 6371 高良 聖 2002 稲垣・夏野論文へのコメント 兵庫教育大学心理臨床研究会「心理臨床事例研究」,4,108-110.
- 6372 高良 聖 2002 特集にあたって 集団精神療法, 18(1), 10-11.
- 6373 高良 聖 2004 個人療法家のための「集団」的視点 「臨床心理学」,4(4), 453-457.
- 6374 高良 聖 2005 アクショングループの効用と限界ー使用上の注意ー 精神療法, 31(4), 445-450.
- 6375 高良 聖 2005 グループというテクニック 3.初期グループの理解と対応 臨床心理学, 5(5), 699-704.
- 6376 高良 聖 2005 グループというテクニック 4.グループの進め方 臨床心理学, 5(6), 853-858.
- 6377 高良 聖 2005 グループというテクニック:1 グループを始める前に 臨床心理学, 5(3), 393-399.
- 6378 高良 聖 2005 グループというテクニック:2 グループの何がここに効くのか 臨床心理学, 5(4), 541-552.
- 6379 高良 聖 2005 ト라우マワークとしてのサイコドラマ ト라우マ記憶から物語記憶へ 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,115-128.
- 6380 高良 聖 2005 心理劇 岡堂哲雄監修「臨床心理学入門事典」(至文堂),188.
- 6381 高良 聖編 2005 サイコドラマの現在(現代のエスプリ459) 至文堂
- 6382 高良 聖 2006 グループというテクニック 5.グループ・メンバーへの対応 臨床心理学, 6(1), 95-100.
- 6383 高良 聖 2006 グループというテクニック:最終回 集結,そしてセラピスト覚え書き 臨床心理学,6(2),244-249.
- 6384 高良 聖 2007 グループ・アプローチ 事例Aへのシュミレーション・トーク 臨床心理学,7(5),641-644.
- 6385 高良 聖・茨木博子 1992 サイコドラマ 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),92-109.
- 6386 宝田幸嗣・小暮陽介 2005 中学生を対象とした担任の指導による SSTの効果ー社会的スキル尺度、学校生活適応感尺度、对人的自己効力感尺度の作成ー 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 6387 宝田幸嗣・小暮陽介 2004 担任の指導による社会的スキル・トレーニングの効果(1)ー小学校高学年用社会的スキル尺度・学校生活適応感尺度の作成ー 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,392-393.
- 6388 高瀬義幸 1981 学生相談におけるグループ・アプローチ 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 10, 115-126.
- 6389 高瀬義幸 1983 After SAYS 日本大学本部学生相談センター(報告書)
- 6390 高瀬義幸 1985 Self Awareness Youth Seminar(自分をいかすグループ合宿:SAYS-・)の実施について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 12, 126-136.
- 6391 高瀬義幸 1986 SAYS-・(Self Awareness Youth Seminar:自分をいかすグループ合宿)について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 13, 72-82.
- 6392 高瀬義幸 1988 SAYS-・(第4回Self Awareness Youth Seminar:自分をいかすグループ合宿「今,青春,夏体験」)について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 16, 92-99.
- 6393 高瀬義幸 1989 SAYS 5年の歩み 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 16, 92-99.
- 6394 高瀬義幸 1989 SAYS-・(第5回Self Awareness Youth Seminar:自分をいかすグループ合宿「今,青春,夏体験」)について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 16, 145-146.
- 6395 高瀬義幸 1989 第1回文団連リーダーズ・ワークショップについて 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 16, 145-146.
- 6396 高瀬義幸 1990 SAYS-・(第6回Self Awareness Youth Seminar:自分をいかすグループ合宿「今,青春,夏体験」)について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 17, 100-105.
- 6397 高瀬義幸 1990 昭和63年度応用地学科新入生ヒューマンリレーション・グループワーク及び昭和63年度県人会連合会軽井沢合同研修におけるヒューマンリレーション・グループワークについて 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 17, 100-105.
- 6398 高瀬義幸 1990 第8回Self Awareness Youth Seminar SAYS-・「おいしい青春,この夏,あげる」について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 19, 76-80.
- 6399 高瀬義幸 1991 SAYS-・(第7回Self Awareness Youth Seminar:自分をいかすグループ合宿「今,青春,夏体験」)について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 19, 196-210.
- 6400 高瀬義幸 1991 第9回Self Awareness Youth Seminar SAYS-・「明日の自分に拍手」について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 19, 196-210.
- 6401 高瀬義幸 1991 平成元年度応用地学科新入生ヒューマンリレーション・グループワークについて 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 18, 107-111.
- 6402 高瀬義幸 1994 第10回Self Awareness Youth Seminar:SAYS-・「青春は新しい出会いの季節」について 日本大学本部学生相談センター「日本大学学生相談室報告書」, 20, 93-117.
- 6403 高瀬健一 2007 エンカウンターグループへの参加によるIrrational Beliefsと自己受容の変化 質問紙法によるIrrational beliefsと自己受容の調査 日本人間性心理学会第26回大会プログラム・発表論文集, 92-93.
- 6404 高柴哲次郎 1998 精神科デイ・ケアの機能と役割 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,135-143.
- 6405 高柴哲次郎 1998 同じ「人間」としてー精神分裂病者への治療的接近ー 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,27-38.
- 6406 高島佳織 1991 ファンタジーグループの体験内容についての一考察 横浜国立大学教育学研究科修士論文

- 6407 高嶋成豪 1996 職場における信頼感に構成的グループ・エンカウンターのおよぼす影響の研究 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,260-261.
- 6408 高嶋成豪 2000 論理療法と構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 344 -346.
- 6409 高柴哲次郎 1996 精神科リハビリテーションと自信 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,61-63.
- 6410 高月玲子他 1996 不登校対策における小集団活動の意味(1) - ある適応指導教室に参加して 心理臨床,9(2),107-114.
- 6411 高山久代・佐藤 豊 1989 相互作用の賦活と介入 長期入院患者に対する集団分析的アプローチ 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,26.
- 6412 高柳 潔 1990 IPRと今の私:私の中のTと現象学 日本IPR研究会「研究会誌IPR」, 2, 13.
- 6413 高澤加代子他 1995 残遺型精神分裂病者へのSSTの効果 病院施設構造との関係 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,35.
- 6414 高澤加代子・山田亜人 他 2005 成熟の指標としてのデイケアプログラム 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 82.
- 6415 竹林奈奈 2007 訓練段階における非言語的グループワークの意義 グループでの箱庭制作およびフィンガーペインティングで生じた体験から 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),260-269.
- 6416 武田 専 1979 集団精神療法 武田 専・鈴木寿治共著「病院精神療法 理想と現実」(金剛出版),89-102.
- 6417 竹田静夫 1994 グループセラピーによる援助の在り方 愛媛県総合教育センター教育研究紀要,60,125-127.
- 6418 武田俊彦 1996 慢性精神分裂病に対するグループ療法の現状と問題点 第12回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集,9.
- 6419 武田俊彦 1999 慈圭病院デイケアの現状と課題 集団精神療法,15(1),38-45.
- 6420 武井麻子 2000 編集記 集団精神療法, 16(2), 121.
- 6421 武田 専・鈴木寿治・北見芳雄 1969 精神科入院治療における集団心理療法 水島恵一・岡堂哲雄編「集団心理療法」(金子書房),137-161.
- 6422 武田俊彦・佐藤創一郎・大森文太郎 1995 デイケアを長期利用している分裂病者の実態 精神科治療学,10(10),1135-1143.
- 6423 武藤文彦・山本銀次 2000 ショートエクササイズによる構成と深化の事例 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 248-249.
- 6424 武井麻子 1986 精神医学関係雑誌にみるわが国の治療共同体の歴史 集団精神療法,2(2),163-170.
- 6425 武井麻子 1987 精神医学関係雑誌に見る我が国における「治療共同体」の歴史 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,10.
- 6426 武井麻子他 1993 小集団における「甘え」について 集団精神療法,9(2),114-118.
- 6427 武井麻子 1997 シンポジウム「集団精神療法の効き目と落とし穴」:看護婦と集団 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6428 武井麻子 1997 看護婦と集団 集団精神療法,13(2),141-144.
- 6429 武井麻子 1998 大グループの報告:大グループで何が起きたか? 集団精神療法,14(2),155-157.
- 6430 武井麻子 1999 巻頭言:グループと「語り」 集団精神療法, 15(2), 111-114.
- 6431 武井麻子 2000 グループで語ることの意味 集団精神療法, 16(2), 122-128.
- 6432 武井麻子 2000 会長講演:グループで語ることの意味 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 17.
- 6433 武井麻子 2005 シンポジウム1:大グループとしてのシンポジウムに参加して 集団精神療法,21(2),193-194.
- 6434 武井麻子 2006 「グループ」という方法 看護における治療共同体的アプローチの今日的意義 精神療法,32(3),349-355.
- 6435 武井麻子・小宮敬子・宮本真巳 1993 小集団における「甘え」について 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,43.
- 6436 竹村洋子 1992 分裂病患者・家族・ボランティアで構成された集団への心理療法的アプローチ 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,38-39.
- 6437 竹村洋子 1993 分裂病患者・神経症者・分裂病患者を持つ家族・ボランティアで構成されたグループへの集団精神療法的アプローチ 家族の変化についての報告と考察 集団精神療法
- 6438 竹村洋子他 1994 分裂病患者・神経症者・分裂病患者を持つ家族・ボランティアで構成されたグループへの集団精神療法的アプローチ 分裂病患者の回復を支える家族への援助の試み 集団精神療法,10(1),70-76.
- 6439 竹村和美・土屋久代他 1996 レクレーション療法における精神科患者の主体性を尊重した看護者の働きかけの有用性 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,194.
- 6440 竹村洋子・竹村隆太 1998 分裂病圏の患者への多層的な治療の試み 薬物療法、心理療法、集団療法、デイケアを通じたAの変化 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 170-
- 6441 竹村洋子 1999 家族をふくめた集団療法 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鎌幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」,ミネルヴァ書房, 104.
- 6442 竹村洋子・竹村隆太 1993 分裂病患者・神経症患者・分裂病患者を持つ家族・ボランティアで構成されたグループへの精神療法的アプローチ 分裂病患者の回復を支える家族への支援の試み 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,46.
- 6443 竹村洋子・竹村隆太 1994 分裂病患者・神経症者・分裂病患者を持つ家族・ボランティアで構成されたグループへの集団精神療法的アプローチ 日本心理臨床学会第13回大会発表論文
- 6444 竹村洋子・竹村隆太 1995 分裂病患者・家族・神経症者・ボランティアで構成されたグループにおける治療構造の持つ意味 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,348-349.

- 6445 竹村洋子・竹村隆太 1995 分裂病者・家族らの混合グループにおける集団精神療法 治療構造の意味について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,28.
- 6446 竹村洋子・竹村隆太他 2006 デイケアグループの中で宿泊社会体験プログラムを重ねる意味 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,59.
- 6447 竹中秀夫 1990 「Malcom,P.(ed.): “Bion and Group Psychotherapy”」 集団精神療法,6(1),73-74.
- 6448 竹中秀夫・Saul Tuttmann,M.D.,Ph.D. 1992 集団精神療法の研修 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),363-386.
- 6449 武野顕吾 1998 プロスポーツと集団精神療法 集団精神療法,14(2),117 & 144.
- 6450 武野顕吾 1999 East Meets West,West Meets East 1999, AGPA体験記 集団精神療法,15(2),202-204.
- 6451 武野顕吾 2005 プロ野球選手に対する心理教育の試み 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 61.
- 6452 竹岡由比・金田迫代 1997 摂食障害のグループワークー通信の活用ー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6453 竹岡由比・田辺 等他 2000 摂食障害のグループワーク - 6年のグループ - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 55.
- 6454 武末純子他 1995 当院におけるSSTの現状 効果的なSSTをめざして 九州精神保健学会第41回大会抄録集,154.
- 6455 武内信子 1972 EG報告 岡山心理学会,発表資料
- 6456 武内信子 1973 断続的に行なった長期エンカウンター・グループの記録 その・ 発言者数・発言数 日本心理学会第37回大会発表論文集,370-371.
- 6457 武内信子 1974 断続的に行なった長期エンカウンター・グループの記録 その・ 態度範疇 日本相談学会第7回大会研究発表論文集,19-20.
- 6458 武内信子 1975 エンカウンター・グループにおける自己および対人知覚の変化 日本教育心理学会第17回総会発表論文集
- 6459 武内信子 1976 エンカウンター・グループにおける自己および他者のイメージの変化 ノートルダム清心女子大学家政学部,時報, 21, 31-37.
- 6460 武内信子 1977 EPPSのエンカウンター・グループへの適用 心理測定ジャーナル, 13(9), 13-16.
- 6461 武内信子 1977 エンカウンター・グループのパーソナリティ特性に及ぼす影響 YG及びMPIによる検討 ノートルダム清心女子大学紀要, 22, 23-29.
- 6462 武内三二他 1983 精神科におけるデイケアについて 日本心理学会第47回大会発表論文集,714.
- 6463 武内三二他 1985 精神科におけるデイケア(第・報) デイケアにおけるグループダイナミクスについて 日本心理学会第49回大会発表論文集,285.
- 6464 竹内 弘・門脇 裕・岡 清 1988 松江第三中学校の話し合い学習 新免彰之監修「子どもと教師のはざま カウンセリングマインドにもとづく話し合い学習の実践」(日本カウンセリング協
- 6465 竹内敏晴 1990 Tグループ随感 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 7, 153-154.
- 6466 竹内幸恵・伊東 博・生方 薫 1991 NCWSの効果測定についての研究(その2) ニュー・カウンセリングの研究・日本カウンセリング学会第24回大会
- 6467 竹内幸恵・伊東 博 1992 我が国における近代カウンセリングの発祥 昭和20・30年代を中心として(その1) ニュー・カウンセリングの研究・日本カウンセリング学会第25回大会
- 6468 竹内千恵子 1996 自称「トラブルメーカー」の男性メンバーをめぐる「パート」～医療チームの連携による効果～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,135-139.
- 6469 竹内まふみ 2000 不登校児の親の心理的変容に関する一考察 親のグループカウンセリングを通しての援助 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 247.
- 6470 竹内麻衣子・武 時子他 2000 女性病棟でSSTを試みて 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,98.
- 6471 竹内直子・川口裕子他 2005 統合失調症患者を対象とした通院集団精神療法についての報告ーSSTを中心としてー 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 319.
- 6472 竹内厚子・中里 弘 1990 登校拒否親子グループの体験とその特徴 明治学院大学学生相談室研究紀要,1,29-45.
- 6473 武山雅志 1984 グループ経験におけるリーダーシップのタイプとメンバーが受ける影響の関係について 金沢大学臨床心理学研究室紀要「臨床心理学の諸領域」, 3, 3-10.
- 6474 竹沢 恵・河野 望・藤 信子 2004 育児不安を抱える母親への集団精神療法の試み～母親の変化・子どもの変化～ 立命館大学心理・教育相談センター年報, 3, 22-30.
- 6475 滝沢広忠 1984 集中的グループ経験のあり方について 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集,38-39.
- 6476 滝沢広忠 1985 集中的グループ経験に関する一考察 札幌学院大学人文学部紀要, 37, 1-11.
- 6477 滝沢広忠 1989 シリーズ・日本グループ紀行:北海道のエンカウンター・グループ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 8, 46-47.
- 6478 滝沢広忠 1989 精神科における心理劇治療について その方法論的考察 札幌学院大学人文学部紀要,45,93-114.
- 6479 滝沢広忠 1992 仮面を使ったサイコドラマの試み 日本臨床心理劇協会年報,13・14,
- 6480 滝沢広忠 1992 精神分裂病者に対する心理劇療法 札幌学院大学人文学部紀要,51,17-37.
- 6481 滝沢広忠 1992 精神分裂病者に対する心理劇療法 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,242-243.
- 6482 滝沢広忠 1993 アルコール依存症の心理劇についての一考察 札幌学院大学人文学部紀要,54,1-20.
- 6483 滝沢広忠 1995 精神科における心理劇の治療的意義 人間性心理学研究,13(2),250-262.
- 6484 滝沢広忠 1996 心理劇ワークショップのあり方について 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,23.

- 6485 滝沢広忠 1997 エンカウンター・グループ 日本保健医療行動科学会年報,12,75-82.
- 6486 滝沢広忠 1997 サイコドラマ・ワークショップに関する研究 参加者を対象としたアンケート調査の結果から 心理劇, 2(1), 69-78.
- 6487 滝沢洋司・犬塚文雄他 2000 対人関係ゲーム・プログラムによる学級生活不満足群からの離脱および体験した反応に関する研究 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 32-
- 6488 瀧澤浩美・村山賢一他 2000 グループミーティング導入期におけるリーダーシップをめぐる葛藤とその推移 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 50.
- 6489 滝沢広忠 2005 コラム:サイコドラマを体験すること 集団精神療法,21(2),226.
- 6490 田向慎一郎・川原千鶴子他 1996 当院デイ・ケアの今迄とこれから 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,186.
- 6491 田久保園子 1998 プレゼンテーション4 増田 實編「エンカウンター・グループ・フォーラム--私たちの問いなおしと展望」(人間関係研究会資料,No.13),56-71.
- 6492 玉井敬一郎 2006 エンカウンター・グループにおけるファシリテーターの自己開示の分析と、その意義の検討ー初心ファシリテーターの経験についての調査、分析からー 日本人間性心理学会第25回大会プログラム・発表論文集, 71-72.
- 6493 田村三保子・宇佐美良子 1965 精神分裂病の病相管理 集団療法を用いた病相管理の教育効果(要約) 明治大学付属鳥山病院年報,2,39-53.
- 6494 田邊 等 1995 [シンポジウム 出会いと試み(1)]精神保健領域におけるグループ・アプローチ 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,20.
- 6495 田辺 等 1997 職種研修メニューとして始まった体験グループ 北海道の経験から 集団精神療法,13(2),195.
- 6496 田辺 等 1998 巻頭言:教師との体験グループから考えたこと 集団精神療法, 14(1), 3-7.
- 6497 田辺 等 2000 臨床をしながら考えたことを論文とする時の留意点 集団精神療法,16(1),58-59.
- 6498 田辺 等 2005 シンポジウム8:シンポジウムをふりかえる 集団精神療法,21(2),219-221.
- 6499 田辺 等 2005 集団精神療法の基礎作業 始める時の覚え書き 集団精神療法,21(1),12-19.
- 6500 田辺 等 2005 大会長講演:集団精神療法的ということ 集団精神療法,21(2),86-95.
- 6501 田辺 等 2005 大会長講演:集団精神療法的ということ 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 23.
- 6502 田中正一 1960 集団治療に関する一研究 日本心理学会第24回大会発表論文集,532.
- 6503 田中熊次郎 1964 教育相談における小集団技術の研究(1) 東京教育大教育相談研究,
- 6504 田中熊次郎 1964 教育的集団心理療法の試み(1) とくに社会的適応異常児の場合 日本心理学会第28回大会発表論文集,334.
- 6505 田中熊次郎 1964 問題児指導のためのグルーピング 教育心理,12(10),48-53.
- 6506 田中熊次郎 1966 教育相談における小集団技術の研究(2) 東京教育大教育相談研究,7,1-26.
- 6507 田中熊次郎 1968 教育相談における小集団技術の研究(3) 東京教育大教育相談研究,8,1-18.
- 6508 田中熊次郎 1969 集団遊戯療法 桂 広介編「学校教育相談」(協同出版),第4章.
- 6509 田中熊次郎 1970 教育相談における小集団技術の研究(4) グラフ理論による小集団の構造分析 教育相談研究,10,1-21.
- 6510 田中熊次郎 1971 教育相談における小集団技術の研究(5) ロール・プレイングの技法 教育相談研究,11,1-14.
- 6511 田中熊次郎 1971 治療的指導のグループ・ダイナミクス 教育心理研究,3(8),29-36.
- 6512 田中富士夫・小嶋秀夫・木場深志 1972 合宿効果の測定について 金沢大学保健管理センター編「第2回精神的健康増進のための合宿指導報告書」, 92-95.
- 6513 田中熊次郎 1973 教育的集団心理療法 日本文化科学社
- 6514 田中 茂 1974 森岡少鑑における治療的処遇(その15)処遇効果の検討2 Qテストによる自己像の変容分析 犯罪心理研究,11,25-26.
- 6515 田中富士夫 1975 自己記述Q分類法による集中的グループ経験の効果測定 金沢大学法文学部論集(哲学篇), 23, 1-20.
- 6516 田中新正 1977 エンカウンター・グループ学習:Bグループ(厚生省九州地方医務局主催)「昭和52年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 11-13.
- 6517 田中新正 1978 エンカウンター・グループ学習:Cグループ(厚生省九州地方医務局主催)「昭和53年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」, 15-20.
- 6518 田中熊次郎 1979 集団療法 依田 新監修「新・教育心理学事典」(金子書房),388-389.
- 6519 田中弘子・諸橋 孝・蒔田悠紀子 1980 体験学習としての感受性訓練 新潟大学教育学部長岡分校研究紀要, 26, 17-26.
- 6520 田中熊次郎 1983 心理療法とカウンセリングにおけるグループ・アプローチ その必要性と今後の課題 相談学研究, 16(1), 37-39.
- 6521 田中 禎 1985 高校生の生長の家錬成会合宿体験の効果に関する一研究 SEASとSD法を用いて 九州大学教育学部卒業論文
- 6522 田中熊次郎 1987 グループセラピー 日本文化科学社
- 6523 田中熊次郎 1987 集団心理療法とソシオメトリー 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,64-65.

- 6524 田中怜子 1987 レクリエーション療法 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),234-252.
- 6525 田中孝雄 1989 断酒会とAA 上里一郎他監修「メンタルヘルス・ハンドブック」(同朋社),700-714.
- 6526 田中千秋 1989 構成的および非構成的グループ・アプローチの体験比較 東京大学文学部卒業論文
- 6527 田中克江 1990 登校拒否児の母親に対する臨床実践的研究 アサーション・グループのプロセスと効果の分析 安田生命社会事業団研究助成論文集,26(2),59-68.
- 6528 田中克江 1992 思春期障害の両親に対する臨床実践的研究 アサーション・グループのプロセスと効果の分析 安田生命社会事業団研究助成論文集,28(2),53-62.
- 6529 田中克江 1994 思春期障害の両親に対するアサーション・グループ 日本的改訂版を用いて 日本人間性心理学会第13回大会発表論文集,54-55.
- 6530 田中知加子他 1994 断酒教育から脱落したアルコール依存症患者への集団療法を試みて 九州精神保健学会第40回大会プログラム講演抄録集,146.
- 6531 田中陽子 1994 不登校児のための人間関係作りに関する研究 日本人間性心理学会第13回大会発表論文集,92-93.
- 6532 田中怜子 1994 私と研修 集団精神療法,10(2),125.
- 6533 田中共子他 1996 日本人社会人に対する心理教育的グループアプローチ - 異文化接触の事前学習 平成6年度・7年度科学研究費補助金研究成果報告書「異文化間カウンセリングにおける非言語的技法に関する実験臨床心理学的研究」,101-111.
- 6534 田中知加子 1997 男性閉鎖病棟における養護者へグループ療法を試みて 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,121.
- 6535 田中ゆき子 1998 水曜にデイ・ケアを開所して～そのメンバーの動態と変化～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,235-239.
- 6536 田中美穂 1998 HAPPY RABBITSが地域に出て行くまで 精神科デイケアにおけるバンド活動の展開 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集,320-321.
- 6537 田中美穂 1998 デイケアの『入口』を考える 他の集団の『入口』との比較から 第15回日本集団精神療法学会(抄録集),14.
- 6538 田中巳貴 1999 構成型エンカウンター・グループの一研究 福岡教育大学教育学部卒業論文
- 6539 田中理香 1999 院内研修の試み 精神病院院内スタッフを対象とした、チーム医療をめざすために 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集,26.
- 6540 田中順子・樋口志歩他 2000 自己を“作品”として表現するエクササイズの実践事例 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集,256-257.
- 6541 田中陽子 2000 自己受容度に影響を及ぼすエクササイズ 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房,171-178.
- 6542 田中怜子 2000 第14回 国際集団精神療法学会印象記(エルサレム) 集団精神療法,16(2),194-195.
- 6543 田中ますみ・デイ・ケアセンタースタッフ一同 2001 詩をモチーフにしたデイ・ケアでの心理劇 精神科デイ・ケア研究ふくおか,19,145-147.
- 6544 田中朱音・山本銀次 2001 学生主体のグループ・エンカウンターによる“再愛着”の醸成 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,344-345.
- 6545 田中敦子 2001 私の担当するプログラム～手話を使ったクレソングとフォークダンスを試みて～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,19,133-135.
- 6546 田中美穂 2001 精神科デイケアでセルフヘルプを意識することの意味 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,46.
- 6547 田中怜子 2001 私と集団のかかわりー地域社会とのかかわりー 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,25.
- 6548 田中玲子 2001 地域社会との関わり 集団精神療法,17(2),103-107.
- 6549 田中玲子 2003 コンダクターとして グループアナリシスの立場から 集団精神療法,19(1),16-21.
- 6550 田中朱音 2004 薬物乱用防止教育の導入部としての構成的グループ・エンカウンターの一試行と検討 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,484-485.
- 6551 田中淑美 2004 シンポジウム:福祉ホーム立ち上げの大グループ 集団精神療法,20(2),118-122.
- 6552 田中淑美 2004 福祉ホーム立ち上げの大グループ - 新米PSWの第一歩 - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集,50.
- 6553 田中真理 2005 高機能広汎性発達障害者を対象とした心理劇のロール・プレイングによる集団面接過程ー自己理解・他者理解の深まりを求めてー 日本心理臨床学会第24回大会発表
- 6554 田中朱音 2006 参画型構成的グループ・エンカウンターにおける自己の対人関係の側面の変容 - 追跡調査の実践段階から - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6555 田中利徳 2006 対人関係に困難を抱える子どものグループセラピーにおけるセラピストの関わりに関する研究 「補助自我的関わりと子どもの状況評価の視点から 九州大学大学院人間環境学府修士論文
- 6556 田中るみ子 2007 虐待を経験した子どもの心理教育的グループワークのあり方に関する実践的研究 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,411.
- 6557 田中怜子 2008 学会印象記 第50回日本病院・地域精神医学会総会に参加して 集団精神療法,23(2),224-225.
- 6558 田中祥子・今田里佳 2004 AD/HD児のためのソーシャル・スキル・トレーニングの実践的研究 日本教育心理学会第46回総会
- 6559 田中怜子・五十嵐陽子他 2004 精神保健福祉センターにおけるアルコール家族ミーティングの意味について 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集,22.
- 6560 田中 茂・片山卓治他 1962 職業訓練受刑者のグループカウンセリング(第1報) その2.効果の測定(1) 日本心理学会第26回大会発表論文集,396.
- 6561 田中 茂・松本良枝他 1977 非行・犯罪の集団心理療法 多田治夫・上里一郎編「集団心理療法」(福村出版),119-157.

- 6562 田中理香・松尾富佐子 2001 組織の発達を促す試みについて—単科精神病院内のチーム医療を改善していくために— 日本集団精神療学会第18回大会プログラム・抄録集, 66.
- 6563 田中怜子・前田幸恵他 2007 退院グループをとおして退院した患者さんたちとその後の関わり 病院と生活支援センターという器をとおして 日本集団精神療学会第24回大会プログラム・抄録集, 129-134.
- 6564 田中怜子・前田幸恵他 2008 テーマセッション:退院グループをへて退院した患者たちへの集団精神療法的関与と対応の意義 病院と生活支援センターという器をとおして 集団精神療法,23(2),129-134.
- 6565 田中真理 1997 発達障害児の集団療法における心理劇導入までのプロセス “もくもくグループ”の試み 発達臨床心理研究,2,27-42.
- 6566 田中怜子・田村 操他 1990 精神保健センターにおけるアルコール家族グループについて 日本集団精神療学会第7回大会抄録集,40-41.
- 6567 田中 武・高橋知音他 2006 対人関係ゲームによる学級の間関係づくり(16) - 異性関わり尺度の開発 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6568 田中かおり・西口真穂美・田島玲悟・藤井紀子・鴨川史穂・八幡亜紀子・瀧内小百合・市川ひとみ・菅 小百合・原 京子・菅生 修・末田 拓 1999 県南保健所ソーシャルクラブ(保健所デイクア)活動の現状と課題 集団精神療法,15(1),58-61.
- 6569 田中怜子 1999 シンポジウムに参加して 集団精神療法, 15(2), 153.
- 6570 田中怜子 1999 第13回国際集団精神療学会に参加して 集団精神療法,15(1),101-102.
- 6571 田中朱音・山本銀次 2002 構成的グループ・エンカウンターにおける物語的自己同一性の検討 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 216.
- 6572 谷川由美 1986 エンカウンター・グループにおける自己実現プロセスの概念化の試み 自己照合とのかかわりから 九州大学教育学部聴講生論文
- 6573 谷川由美 1987 エンカウンター・グループにおける効果と体験認知プロセスとの関連 EG体験認知スケールの作成とその適用 九州大学教育学部聴講生論文
- 6574 谷川智子・磯部 潮他 1999 不登校児のデイクアの試み(第2報) 日本集団精神療学会第16回大会抄録集, 14.
- 6575 谷口正己 1993 エンカウンター・グループ体験に関する研究(・) 神戸学院女子短期大学紀要, 26, 263-273.
- 6576 谷口敏淳・永野浩二・佐々木和義 2005 アサーショントレーニングと他者理解との関連から考える相互尊重への試み—高校生を対象とした探索的研究— 兵庫教育大学学校教育学部付属発達心理臨床研究センター「発達心理臨床研究」, 11, 73-84.
- 6577 谷口由紀・飯田俊穂他 2003 看護新人研修の効果の検討(1)~エンカウンター・グループの体験が個人にもたらす影響~ 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,90
- 6578 谷川由美・村山正治 1988 エンカウンター・グループ体験認知スケールの作成とその適用 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門), 32(2), 143-152.
- 6579 谷川由美 1991 エンカウンター・グループにおける自己実現度の促進効果と体験過程 日本人間性心理学会第10回大会発表論文集,100-101.
- 6580 谷本千寿子・小材美沙紀他 2007 精神科デイクアにおける利用者満足度調査 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,202.
- 6581 谷村真紀 2007 介護老人保健施設における心理活動 集団・個別のアプローチを通して 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,183.
- 6582 谷村圭介・渡辺弥生 2006 大学生におけるソーシャルスキルが初対面の対人行動に与える影響 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6583 谷中真紀・台 利夫 1999 言語的表現法からロールプレイをへて示されたセルフ・イメージ 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 18.
- 6584 谷野幸子 1985 リハビリテーション病院におけるグループ療法の試み 障害のある身体を携えて 日本心理臨床学会第4回大会発表論文集,74-75.
- 6585 谷野汐里・杉山恵理子 1992 児童期集団療法における技法的工夫(・):理論構成 日本集団精神療学会第9回大会抄録集,94-95.
- 6586 谷野汐里・杉山恵理子他 1992 児童期集団療法における治療チームの設計・理論構成 日本心理学会第56回大会
- 6587 丹治哲雄他 1994 開発的グループにみる対人理解度の部分加速的発展の検討(・)対人理解尺度による分析 日本心理学会第58回大会
- 6588 丹治光浩・大嶋正浩 1996 当院思春期デイクアの特徴とその関わりについて 日本集団精神療学会第13回大会抄録集,56.
- 6589 丹野修一 1979 精神分裂病者に対する合奏を用いた音楽療法の試みについて 音楽教育研究,18,104-121.
- 6590 田上不二夫・山本淳子 2005 対人関係ゲームによる学級の間関係づくり(7)~ゲームの種類と参加者の体験— 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 6591 Tantillo, M. 2000 1998 A Relational Approach to Group Therapy for Women with Bulimia Nervosa: Moving from Understanding to Action. International Journal of Group Psychotherapy, 48(4), 477-498. (森田展彰 2000 神経性過食症の女性に対する集団療法への関係的アプローチ:理解から行動への移行 集団精神療法,16(2),185-189.)
- 6592 田沼裕介 2007 児童養護施設におけるグループ療法的取り組み 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,293.
- 6593 田代 順 1991 保健所デイクアの機能と構造 「役割」転換の視点と「問題解決型」デイクアグループの試み 日本心理臨床学会第10回大会発表論文集,186-187.
- 6594 田代 順 1992 保健所デイクアにおける、「話し合い」グループの試み 「話し合い(ミーティング)」をコアにした、特定プログラムのないデイクアグループの1年 日本心理臨床学会第11回大会発表論文集,100-101.
- 6595 田代 順 1992 保健所デイクアにおける、自助的小グループの試み 日本社会精神医学会
- 6596 田代睦江他 1996 ROを応用した小グループ活動を試みて~病棟レクリエーション活動の一考察~ 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,146.
- 6597 田代 順 2000 保健所デイクアにおけるミーティンググループの試み 心理臨床学研究,17(6),570-581.

- 6598 田代 順 2001 「物語ること」を通して「現実」へ デイケア・グループにおける「雑談」を利用しての治療的物語 / 反・病的自己の再構築 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集,
- 6599 田代 順 2001 デイケアグループという体験 集団精神療法, 17(2), 151-158.
- 6600 田代 順 2001 デイケアグループという体験—デイケア・精神障害・社会復帰をめぐる当事者のナラティブ— 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 61.
- 6601 田代 順 2002 精神分裂病者の家族へのグループワーク - 家族グループへの「解決志向」グループワークの試み - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,48.
- 6602 田代 順・小林政子 1992 保健所におけるセルフヘルプ型デイケアグループの試みと展開 「話し合い(ミーティング)」をコアにした自助的小グループの試行 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,92.
- 6603 鐘 幹八郎 1963 児童の集団心理療法における成功ケースと失敗ケースの分析 臨床心理,2(2),63-72.
- 6604 鐘 幹八郎・畠瀬 稔他 1958 集団遊戯療法のProcess Analysis(1) 観察カテゴリーおよびシートの作成 心理学評論,2,242-262.
- 6605 立松一徳 1988 不安神経症グループに対する外来森田療法的接近の試み 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 6606 立松一徳 1988 不安神経症遷延例に対する外来集団療法 森田療法を起点として 集団精神療法,4(2),177-181.
- 6607 立山和子 2005 デイケアにおける導入期グループの在り方～5年を経過して～ 九州精神神経学会第58回大会・九州精神保健学会第51回大会プログラム・抄録集,128.
- 6608 瀧本孝雄・坂本 進 1982 第1回「自己理解のためのワークショップ」報告 独協大学学生相談室報告書, 2, 28-34.
- 6609 瀧本孝雄・坂本 進 1986 第5回「自己理解のためのワークショップ」実施報告 独協大学学生相談室報告書, 6, 32-35.
- 6610 龍野知子・宮田雄吾他 2005 グループミーティング“セルフカッターズ倶楽部” 自傷行為からの回復を目指して 九州精神神経学会第58回大会・九州精神保健学会第51回大会プログラム・抄録集,180.
- 6611 田澤安弘・木本幹則 1995 治療グループとしての人形劇の実践 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,82.
- 6612 鄭 艶花・野島一彦 2006 看護学生の「セッション・テーマ設定エンカウンター・グループ」における外国人留学生の初コ・ファシリテーター体験の考察 九州大学心理臨床研究,25,75-83.
- 6613 鄭艶花・孫 穎他 2007 日本語学校の就学生への母国語(中国語)による心理支援の試み・エンカウンター・グループ方式による 平成17・18年度科学研究費補助金(萌芽研究:課題番号17653080)研究成果報告書「母国語(中国語)による日本在住の修学生の心理支援に関する研究」,33-42.
- 6614 寺西佐稚代 1991 「体験学習」と自己理解 学生教師という立場になって思ったこと 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 8, 150-153.
- 6615 寺西佐稚代・中堀仁四郎 1994 神経科クリニックでの体験学習の試み 両親のためのコミュニケーション講座 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」, 11, 83-96.
- 6616 寺下重代 1997 「みんなで語るう会」が与えたもの 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,124.
- 6617 寺内 真・加藤哲文 2005 多層ベースライン法を用いた集団社会的スキル訓練の効果の検証 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 6618 手銭俊夫・夏野良司 1999 引っ込み思案児童の対人行動に及ぼす社会的スキル訓練の効果についての研究 日本教育心理学会第41回総会
- 6619 手島茂樹・伊藤祐時 1975 エンカウンター・グループの教育場面導入に関する基礎的研究 日本心理学会第39回大会発表論文集,502.
- 6620 手島茂樹・竹田アオミ・大村政男 1977 エンカウンター・グループの教育場面導入に関する基礎的研究・価値観の構造からのアプローチ 日本心理学会第41回大会発表論文集,856-
- 6621 手島茂樹・大村政男・細木照敏・鎌形みや子・菅沼憲治・窪田泰広 1978 エンカウンター・グループの教育的場面導入に関する基礎的研究・大学生のE・Gの実態調査をめぐる分析的研究(青年期のE・Gの意味や効果へのアプローチの試み)・学習会へ入った動機や日常面への影響ならびにE・Gの効果調査を中心に 日本心理学会第42回大会発表論文集,1052-1053.
- 6622 手島茂樹・大村政男・細木照敏・鎌形みや子・菅沼憲治・窪田泰広 1978 エンカウンター・グループの教育的場面導入に関する基礎的研究・大学生のE・Gの実態調査をめぐる分析的研究・性格像と雰囲気を中心として 日本相談学会第11回大会発表論文集
- 6623 手島茂樹・大村政男・細木照敏・鎌形みや子・菅沼憲治・窪田泰広 1978 エンカウンター・グループの教育的場面導入に関する基礎的研究・大学生のEGの実態調査をめぐる分析的研究(青年期のEGの意味や効果へのアプローチの試み)・自我同一性地位を中心として 日本教育心理学会第20回総会発表論文集
- 6624 手島茂樹 1980 Encounter Group の教育場面導入に関する基礎的研究 国際学院研究紀要, 1, 85-104.
- 6625 手島茂樹 1981 Encounter Group の教育場面導入に関する基礎的研究 国際学院研究紀要, 2, 57-61.
- 6626 手島茂樹 1987 養成校におけるエンカウンター・グループの導入に関する一考察 援助的幼児教育者の必要性の検討と実施実験を中心として 保育学年報, 25, 75-84.
- 6627 手島茂樹 1992 体験にもとづく構成法・非構成法の比較 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 336-344.
- 6628 手島茂樹 2002 双方向対話型授業の効果に関する一事例 - ベーシック・エンカウンター、構成的グループ・エンカウンターとの比較を通して - 日本カウンセリング学会第35回大会発表論
- 6629 手嶋千恵子・市川佐栄子他 1991 デイケアにおける心理ミーティング後の「ポスト・ミーティング」の意義の考察 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,33.
- 6630 手島茂樹 2003 構成的グループ・エンカウンターにおける自己表現セッションの持ち方に関する一考察 日本教育心理学会第45回総会発表論文集, 553.
- 6631 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1967 共感性訓練(ST)の研究, 効果の測定 1.魅力度からみた集団過程 鉄道労働科学研究資料, No.67-14.
- 6632 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1967 共感性訓練(ST)の研究, 効果の測定 2.ST過程と色による感情表現 鉄道労働科学研究資料, No.67-15.
- 6633 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1967 共感性訓練(ST)の研究, 効果の測定 3.集団の雰囲気(発言の容易さ, 心理時間, 沈黙のつらさ) 鉄道労働科学研究資料, No.67-16.

- 6634 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1967 共感性訓練の研究, 効果の測定 4. 集団規範の形成と習得過程 鉄道労働科学研究資料, No.67-17.
- 6635 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1967 共感性訓練の研究, 効果の測定 6. 感想文の内容分析 鉄道労働科学研究資料, No.67-12.
- 6636 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1967 共感性訓練の研究, 効果の測定 7. 対人認知の変化 鉄道労働科学研究資料, No.67-18.
- 6637 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1967 共感性訓練の研究, 効果の測定 9. 意見調査 鉄道労働科学研究資料, No.67-13.
- 6638 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1967 対人認知の変化(フィドラー尺度の試み) 鉄道労働科学研究資料, No.67-1.
- 6639 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1971 共感性訓練(ST)活用の新しい方向について 鉄道労働科学研究資料, No.71-8.
- 6640 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1972 STの効果に関する面接記録 鉄道労働科学研究資料, No.72-2参考資料.
- 6641 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1972 共感性訓練(ST)の効果 他者からみた評価 鉄道労働科学研究資料, No.72-2.
- 6642 鉄道労働科学研究所(社会心理研究室) 1976 コミュニケーション・ゲーム(その1) 鉄道労働科学研究資料.
- 6643 手塚千恵子・高橋哲郎他 2005 事例検討: 多様な病態水準で引きこもり症状を示す患者達のコンパインド・セラピー メタファーとして機能した『暴力』という言葉 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 42.
- 6644 田上不二夫・鹿島真弓 2006 対人関係ゲームによる学級の間関係づくり(11) - 社会生活動機づけテストの開発 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6645 藤 信子 2003 チームとネットワークの中で働くCPとして 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 68.
- 6646 藤 信子 2004 ミニ・シンポジウム: 学会教育研修制度の現状と課題 スーパーヴァイザーとして 集団精神療法, 20(2), 111-113.
- 6647 藤 信子 2004 ミニ・シンポジウム: 学会教育研修制度の現状と課題 スーパーヴァイザーとして 集団精神療法, 20(2), 111-112.
- 6648 藤 信子 2005 集団精神療法が確立するために 特集にあたって 集団精神療法, 21(1), 10-11.
- 6649 藤 信子・高林健示・田原明夫 2005 ワークショップ: 災害とメンタルヘルスグループ体験の中で考えるー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 41.
- 6650 藤 信子・高林健示・田原明夫 2005 ワークショップ3: 災害とメンタルヘルス グループ体験の中で考える 集団精神療法, 21(2), 162-163.
- 6651 藤 信子・高林健示・田原明夫 2006 ワークショップ: 災害と集団精神療法 地域が災害に遭ったとき 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集, 26.
- 6652 飛永佳代 2007 思春期児童養護施設入所児童への動作法を用いたグループアプローチの検討 入所児の相互信頼感形成を目指した援助過程 日本心理臨床学会第26回大会発表
- 6653 飛田智恵子・藤島省太 1998 吃音者のセルフ・ヘルプ・グループについて(2) 宮城言友会を事例とした考察 日本教育心理学会第40回総会
- 6654 飛田智恵子・藤島省太 1999 吃音者のセルフ・ヘルプ・グループについて(3) 全言連の活動および方針の検討 日本教育心理学会第41回総会
- 6655 飛田野 剛 2000 小集団体験の中で得るもの ある集中的グループ体験のグループプロセス 日本心理臨床学会第19回大会研究発表集, 216.
- 6656 戸田幸枝 1992 登校拒否児の家族治療へのサイコドラマの適用 日本カウンセリング学会第25回大会
- 6657 戸田幸枝 1992 登校拒否児への援助におけるサイコドラマの適用 教師のトレーニングおよび家族治療における試み 兵庫教育大学教育学部研究科修士論文
- 6658 戸田耕一・村上泰子他 2001 急性期治療病棟でのSSTの役割 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 89.
- 6659 戸田有一・吉田ひろみ 2006 小学校における紙上相談ピア・サポート実践の評価(3) 日本教育心理学会第48回総会(ポスター発表)
- 6660 藤堂宗継・高良信枝 2006 ワークショップ: 主役中心のサイコドラマプロセスの体験 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集, 50.
- 6661 藤堂宗継・高良信枝 2006 自主ワークショップ: 主役中心のサイコドラマプロセスの体験 集団精神療法, 22(2), 141-143.
- 6662 戸口玉子・岡 知史他 1990 セルフヘルプ・グループにとっての支え手とは 第3回セルフ・ヘルプ・セミナー報告集
- 6663 東海大学学生相談室 1997 グループ活動 東海大学学生相談室「学生相談室報告」, 31, 2-6.
- 6664 常田修一 1998 エンカウンター・グループの効果尺度作成の試み 九州大学教育学部聴講生論文
- 6665 常田修一 1999 エンカウンター・グループの新しい効果尺度作成の試み 久留米大学大学院「比較文化研究論集」, 5, 31-33.
- 6666 常田修一 2000 研修型E・Gにおける参加前の状態を測定する質問紙作成の一研究 参加意欲と効果の関係について 久留米大学大学院比較文化研究科修士論文
- 6667 常田修一 2003 病院でグループアプローチを行って行くうえで思ったこと 当事者の力 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 59-62.
- 6668 時田光人他 1979 心理劇における演じることの意味(2) 日本心理学会第43回大会発表論文集, 698.
- 6669 時田光人他 1981 心理劇における演じることの意味(3) 日本心理学会第45回大会発表論文集, 665.
- 6670 時田光人他 1983 心理劇における演じることの意味(4) 日本心理学会第47回大会発表論文集, 719.
- 6671 時田光人他 1987 心理劇における演じることの意味(6) 日本心理学会第51回大会発表論文集
- 6672 時田光人他 1989 心理劇における演じることの意味(7) 日本心理学会第53回大会発表論文集

- 6673 時田 学 1998 ロールプレイング中の生理的指標の変動について 日本心理劇学会第4回大会
- 6674 時田 洋 1999 ロール・プレイング中の生理的指標の変動について2 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 17.
- 6675 常田修一 2002 デイケアプログラム「グループ・ワーク」実践報告 - 精神科デイケアにおける、オープン・エンドレス・構成的グループ。大島(1993)の追試 - 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 136-137.
- 6676 時田光人・外林大作 1963 児童の心理劇 自我分離法について 日本心理学会第27回大会発表論文集,397.
- 6677 常盤なおみ・大田宏典他 1996 デイ・ケアに於けるスタッフの役割とは? 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,189.
- 6678 徳田完二 1986 エンカウンター・グループでの体験から思ったこと 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 10, 32-33.
- 6679 徳田完二 1987 第10回エンカウンター・グループ:Aグループの経過と反省 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 11, 36-37.
- 6680 徳田完二 1988 第11回エンカウンター・グループ:行事の概要と評価 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 12, 25-28.
- 6681 徳田完二 1989 第12回エンカウンター・グループ:行事の概要と評価 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 13, 27-31.
- 6682 徳田完二 1990 第13回エンカウンター・グループ:グループの経過 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」, 14, 41-43.
- 6683 徳丸由香・森 俊夫・元永拓郎 1996 予備校生のテスト不安に対する短期グループカウンセリングの効果 心理臨床学研究,14(2),226-231.
- 6684 得丸智子 1998 留学生と日本人学生による作文交換活動 構成的エンカウンター・グループを応用して 日本語教育,96,106-177.
- 6685 得丸智子 2000 大学生を対象とした作文交換活動 エンカウンター・グループとの接点 人間性心理学研究, 18(1), 46-57.
- 6686 得丸智子 2000 留学生と日本人学生の作文交換活動における個人心理過程 日本語教育,106,47-55.
- 6687 徳丸 享 2000 教育研修システム 私のプロセス 集団精神療法,16(1),97.
- 6688 徳丸 亨 2002 保健所活動とグループ - グループは人と地域をつなぐ - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,64.
- 6689 徳丸由香・森 俊夫・元永拓郎 1994 予備校生の試験不安に対する短期集団療法の効果 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,442-443.
- 6690 徳永剛志他 1995 デイケア通所者は、デイケアに何を求めているのか 面接式アンケート調査から分かった事 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,200-201.
- 6691 徳永雄一郎 1996 デイ・ケアと地域との関わり 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,87.
- 6692 徳永邦子・榎島寿子他 1997 慢性期病棟におけるSST実践経過報告～SST導入 1年間の経緯～ 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,118.
- 6693 徳永志帆・田中恵美他 1998 デイケア専任看護婦としての関わり 小集団活動を通して 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,124.
- 6694 徳永浩子・沖嶋今日太・川野 豊・重松順子・連理貴司・堀川公平 2001 就労を焦らなくなったメンバーとの関わり～担当コーディネーターとしての割り切れない思い～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 117-120.
- 6695 徳永真知子・針塚 進他 2007 発達障がい児の母親グループ活動に関する研究 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,403.
- 6696 徳永剛志・北原ゆかり 1992 絵画を取り入れた集団治療活動の経過と考察 慢性分裂病患者を対象として 九州精神神経学会第45回大会プログラム講演抄録集,32.
- 6697 徳重美保子 2005 デイケアプログラムとしてのグループ運動表現療法一面接調査とPAC分析の結果からー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 58.
- 6698 徳山美知子 2005 アドベンチャーグループカウンセリングにおける変性意識状態 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 125-126.
- 6699 東京大学学生相談所(本郷) 1985 自己理解のためのグループ合宿 東京大学学生相談所紀要, 4, 52-57.
- 6700 東京大学学生相談所 1988 資料(昭和60年度・61年度東京大学学生相談所活動報告):2.自己理解のためのグループ合宿 東京大学学生相談所紀要, 5, 96-102.
- 6701 東京家政学院大学学生相談センター 1992 第1回出合い体験グループ「東京家政学院大学学生相談報告書」, 1, 10-15.
- 6702 東京女子大学文理学部学生相談室 1994 グループ・ワーク 東京女子大学文理学部学生相談室「学生相談室報告書」, 1, 60-61.
- 6703 東京都立教育研究所 1966 集団遊戯療法の試み 東京都立教育研究所紀要,
- 6704 東京都立教育研究所三鷹分室 1968 自閉症児の集団治療について 昭和42年度研究報告
- 6705 東京都立大学学生相談室 1994 会津田島エンカウンター・グループ:学生の感想文 東京都立大学学生相談室「学生相談レポート」, 21, 52-61.
- 6706 泊 友枝・川口ハル工他 1977 松友会10年のあゆみ 退院患者の会の運営と指導について 九州精神保健学会第18回大会抄録,19.
- 6707 富永武盛 2000 詩と歌とサイコドラマ 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 15.
- 6708 富永明子・窪田由紀 2006 グループトレーニングによるアサーティブネス獲得プロセスについての研究 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,370.
- 6709 富永明子・窪田由紀 2007 短期のアサーティブネス・トレーニングに見られる参加者の自己評価の変化についての研究 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,441.
- 6710 富田 伸 1996 自信の回復のために～自助を念頭のおいたデイケア試論～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,65-69.

- 6711 富田恵子 1998 継続型グループ・ワークによる不登校児を持つ親の心理的変容のプロセス 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 414-415.
- 6712 富田久枝 2001 子育て支援における構成的グループエンカウターの活用 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,96-97.
- 6713 富田貴子・小原幸子他 2003 演劇プログラムがメンバーに与えた影響 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 25.
- 6714 富安哲也・浅井健史 2000 グループ運動表現療法におけるスタッフの役割についての考察 - KJ法による分析を通して - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 58.
- 6715 富安哲也・浅井健史・林 敦子・渡辺葉月・三木良子・箕口雅博 2000 グループ運動表現療法におけるコリーダの役割構造 KJ法による分析を通じて 集団精神療法, 16(2), 177-182.
- 6716 富沢喜与志 2006 集団の力動と矯正処遇 川越少年刑務所におけるグループワークの実践 更生保護, 57(6),29-32.
- 6717 土持三郎 1965 多摩少年院における集団指導の歩みと今後 刑政,76(7),38-45;77(2),28-35.
- 6718 友生雅夫 2005 ソーシャルスキルトレーニングを用いた児童の変容に関する研究 九州心理学会第66回大会
- 6719 友杉美智子 1980 あるエンカウター・グループの動き 東京都立大学学生相談室レポート, 8, 59-78.
- 6720 友杉美智子 1981 あるエンカウター・グループの動き(その2) グループ・プロセスと信頼の風土 東京都立大学学生相談室「学生相談室レポート」, 9, 79-94.
- 6721 友杉美智子 1981 エンカウター・グループ・プロセス研究 “人みしり”傾向のメンバーと“発言”を中心として 東京都立大学人文学部修士論文
- 6722 友杉美智子 1982 エンカウター・グループ事例:グループ展開と自己愛パーソナリティのサイコダイナミクス 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」, 1, 25-33.
- 6723 塘内正義 2000 構成的グループ・エンカウターのよさを活かした「ピープロ・タイム」 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウター」誠信書房, 283-293.
- 6724 戸村文雄 1986 「変わる」イメージ 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」, 18, 7-8.
- 6725 戸成清子他 1993 心理劇と集団力動 メンバー(スタッフ・患者)交替をめぐって 西日本心理劇学会
- 6726 外岡豊彦 1989 抗う友の会 上里一郎他監修「メンタルヘルス・ハンドブック」(同朋舎),691-699.
- 6727 都能美智子・村山正治 2005 がん患者の短期型サポートグループ活動に関する面接調査 ファシリテーターのあり方を中心に 九州産業大学大学院心理臨床研究,1,27-35.
- 6728 戸谷恵美他 1995 看護婦の行なうグループワークが治療的効果を高めるためには 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,51.
- 6729 戸谷祐二・関 百合・長瀬浩一 1995 慢性分裂病長期入院患者に対するSSTについて 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,29.
- 6730 藤堂宗継 2005 古典的サイコドラマ 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,129-140.
- 6731 藤堂宗継・高良信枝 2002 サイコドラマのプロセスの体験 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,38.
- 6732 橋木てる子他 1995 思い出話を中心とした痴呆性老人の集団療法 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,120-121.
- 6733 遠矢浩一 2006 発達障害児のためのもくもくグループ 野島一彦編「現代のエスプリ別冊 臨床心理地域援助研究セミナー」(至文堂),160-170.
- 6734 富山県総合教育センター 1988 学級で孤立している児童に対する指導 富山県総合教育センター研究紀要, 7, 61-68.
- 6735 富山県総合教育センター 1989 学級集団を活用した教育相談的対応 富山県総合教育センター「教育相談の手引(第・集)」, 49-76.
- 6736 富山県総合教育センター教育相談部 1991 登校拒否児童生徒のための集団による適応指導(キャンプ指導等)の実践研究 富山県総合教育センター研究紀要,9,109-136.
- 6737 豊城まさこ 1994 雪と猫と私 集団精神療法,10(1),64.
- 6738 豊城まさ子 1995 [シンポジウム 出会いと試み(2)] 長期にわたる病院での集団療法の体験について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,21.
- 6739 豊城まさ子 1996 長期にわたる病院での集団療法の体験について 集団精神療法,12(2),119-123.
- 6740 豊松展史他 1996 「グループの構造変化(3) 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,47.
- 6741 豊永武盛 1999 詩をモチーフにした心理劇 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 11.
- 6742 豊中啓尹子 1981 保健所での集団化の試み 日本心理学会第45回大会発表論文集,662.
- 6743 豊嶋秋彦 1979 出会いのためのグループ合宿 encounter group 概況と効果の関する考察(・) 弘前大学保健管理概要, 4, 148-160.
- 6744 豊嶋秋彦 1980 「出会いと自己発見を求めて」 企画の意図とこれまでの経過 弘前大学学生相談室「出会いと自己発見を求めて:グループ合宿報告書(昭和50・51・52・53年)」, 27-29.
- 6745 豊嶋秋彦 1980 まとめ 参加動機との関連で 弘前大学学生相談室「出会いと自己発見を求めて:グループ合宿報告書(昭和50・51・52・53年度)」, 27-29.
- 6746 豊嶋秋彦 1981 グループ効果に対する社会心理学的接近 グループ体験をもつ人格 社会間の適応促進機能をめぐって 佐治守夫・村上英治・福井康之編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房), 39-55.
- 6747 豊田みち子 1992 創作ダンスを応用した構成的グループ・エンカウター 國分康孝編「構成的グループ・エンカウター」(誠信書房), 127-142.
- 6748 豊田美穂子 1994 身体の外とその回復について 現代社会におけるニューカウンセリングの意義を考える 東京国際大学社会学研究科修士論文
- 6749 豊田英子・増野 肇他 1998 診療所における「サイコドラマ・グループ」の治療的効果 日本心理劇学会第4回大会

- 6750 豊田英子・白土准子 1999 「サイコドラマ・グループ」に参加した2組の夫婦の変化過程 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 280-281.
- 6751 Trad,Paul . 1994 Mother-Infant Psychotherapy : Integrating Techniques of Group, Family, and Individual Therapy. International Journal of Group Psychotherapy,44(1),1994,53-78. (加藤直子 1995 母 乳幼児精神療法:集団・家族・個人療法における技法の統合 集団精神療法,11(1),57-59.)
- 6752 津村俊充 2003 環境教育と体験学習の関連性についてー環境教育指導者がファシリテーターとして機能するためにー 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,2, 1-18.
- 6753 坪井 健 1992 人間関係ワークショップに参加して 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房), 317-320.
- 6754 坪井さとみ 1995 摂食障害患者の親グループの試み 日本カウンセリング学会第28回大会
- 6755 土田修緑・樺沢徹二 1975 教育相談ワークショップの運営と効果 日本相談学会第8回大会研究発表論文集,42-43.
- 6756 土田修緑 1988 教育相談ワークショップの吟味・日本カウンセリング学会第21回大会
- 6757 土江正司 1994 エンカウンター・グループ・フォーカシングそしてヨーガ 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 19, 53-58.
- 6758 土川隆史 1978 自己発見のための合宿セミナー:ファシリテーターの感想 合宿セミナーをおわって 名古屋大学学生相談室「大学生の留年の実態とその要因の分析および指導法に関する研究」, 28-38.
- 6759 土川隆史 1978 自己発見のための合宿セミナー:合宿セミナー実施の概要 名古屋大学学生相談室「大学生の留年の実態とその要因の分析および指導法に関する研究」, 28-38.
- 6760 土川隆史 1978 自己発見のための合宿セミナー:総括と今後の問題 名古屋大学学生相談室「大学生の留年の実態とその要因の分析および指導法に関する研究」, 51-52.
- 6761 土川隆史 1979 ファシリテーターの感想文:薬科での自己再発見合宿セミナー 名古屋大学学生相談室「第2回 自己再発見のための合宿セミナー」,17-18.
- 6762 土川隆史 1979 再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「第2回自己再発見のための合宿セミナー」, 11-12.
- 6763 土川隆史 1979 総括と今後の問題 名古屋大学学生相談室「第2回自己発見のための合宿セミナー」, 39-41.
- 6764 土川隆史・伊藤義美 1979 合宿セミナー実施の概要 名古屋大学学生相談室「第2回自己再発見のための合宿セミナー」, 1-9.
- 6765 土川隆史 1980 ファシリテーターの感想文:菅島での4泊5日の生活をふりかえって 名古屋大学学生相談室「第3回 自己発見のための合宿セミナー」,20-21.
- 6766 土川隆史 1980 再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「第3回自己発見のための合宿セミナー」, 12-13.
- 6767 土川隆史 1980 総括と今後の問題 名古屋大学学生相談室「第3回自己発見のための合宿セミナー」, 36-37.
- 6768 土川隆史・渡辺直登 1980 合宿セミナー実施の概要 名古屋大学学生相談室「第3回自己発見のための合宿セミナー」, 1-10.
- 6769 土川隆史 1981 ファシリテーターの感想文:中津川での合宿セミナーについての私的な感想 生の重みをからだでかんじたグループ 名古屋大学学生相談室「第4回 自己発見のための合宿セミナー」,22-23.
- 6770 土川隆史 1981 再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「第4回自己発見のための合宿セミナー」, 13-15.
- 6771 土川隆史 1981 総括と展望 名古屋大学学生相談室「第4回自己発見のための合宿セミナー」, 41-43.
- 6772 土川隆史・渡辺直登 1981 合宿セミナー実施の概要 名古屋大学学生相談室「第4回自己発見のための合宿セミナー」, 1-11.
- 6773 土川隆史 1982 グループアプローチと個人カウンセリングの使いわけ 事例を通しての検討 学生相談研究会第15回学生相談研究会(1982年)フォーラム グループアプローチと個人カウンセリング の話題提供
- 6774 土川隆史 1982 ファシリテーターの感想文:中津川での合宿セミナーを振りかえって 名古屋大学学生相談室「第5回 自己発見のための合宿セミナー」,26-27.
- 6775 土川隆史 1982 再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「第5回自己発見のための合宿セミナー」, 14-16.
- 6776 土川隆史 1982 総括と展望 名古屋大学学生相談室「第5回自己発見のための合宿セミナー」, 40-42.
- 6777 土川隆史・粟津幹子 1982 合宿セミナー実施の概要 名古屋大学学生相談室「第5回自己発見のための合宿セミナー」, 1-12.
- 6778 土川隆史 1983 ファシリテーターの感想文:薬科での合宿セミナーを振り返って 名古屋大学学生相談室「第6回 自己発見のための合宿セミナー」,21-23.
- 6779 土川隆史 1983 再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「第6回自己発見のための合宿セミナー」, 11-12.
- 6780 土川隆史 1983 総括と展望 名古屋大学学生相談室「第6回自己発見のための合宿セミナー」, 37-38.
- 6781 土川隆史・田畑洋子 1983 合宿セミナー実施の概要 名古屋大学学生相談室「第6回自己発見のための合宿セミナー」, 1-10.
- 6782 土川隆史 1993 日本心理臨床学会第10回大会自主シンポジウム報告:指定討論者のコメント 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 16, 13-15.
- 6783 土屋明美 1981 心理劇における人間関係の発展に関する考察 日本相談学会第14回大会
- 6784 土屋明美他 1983 心理劇の実践的研究(1) 個と集団の関係技法 日本相談学会第16回大会
- 6785 土屋明美 1987 第9回国際集団精神療法学会・第1回国際集団精神療法トレーニングインスティテュートに参加して 集団精神療法,3(1),89-90.
- 6786 Tsuchiya,A. 1989 A study on Socio-Psychodrama. 関係学研究,17(1),85.
- 6787 土屋明美 1992 心理劇における集団の諸機能 「自発性」「余剰現実」の観点からの考察 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,102-103.

- 6788 土屋明美他 1992 デイケアにおけるソシオサイコドラマに関する考察 集団精神療法,8(1),76-82.
- 6789 土屋明美 1994 心理劇研究・研修の動向 集団精神療法,10(2),164.
- 6790 土屋明美 1995 心理劇における集団の諸機能 (・)集団の方向性・関係性・内容性機能の観点から 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,42.
- 6791 土屋明美 2000 回想法グループにおける関係性の形成 - 言葉・アクション・情感の共有 - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 42.
- 6792 土屋明美 2002 精神科急性期病棟におけるグループ・アプローチ 日本心理臨床学会第211回大会発表論文集, 111.
- 6793 土屋明美 2005 関係学と心理学 高良 聖編「サイコドラマの現在」現代のエスプリ,459,164-173.
- 6794 土屋明美・日吉淳治他 1991 デイケアにおけるソシオサイコドラマの目的・展開過程・効果 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,34.
- 6795 土屋明美・春原由紀他 2003 語る場と行為する場の構造の違いを生かすグループセッション(2) 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 63.
- 6796 土屋明美・末安民生 1989 (ワークショップ)デイケアにおけるソシオサイコドラマの体験 集団精神療法,5(1),75-77.
- 6797 土屋明美・田中怜子他 1993 デイケアにおけるソシオサイコドラマに関する考察(・) 関係状況における自己確立 日本集団精神療法学会第10回大会抄録集,42.
- 6798 津田いずみ・五十嵐豊子 2006 特別事情教育制度における生徒への支援 - 構成的グループエンカウンターの効果 - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6799 辻 恵介他 1994 躁うつ病者の集団精神療法に関する考察 秩序志向と情動の着目して 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,52-53.
- 6800 辻 恵介他 1995 うつ病者の集団精神療法に関する考察その1 役割同一性と両義性不耐性に着目して 集団精神療法,11(1),29-34.
- 6801 辻 恵介 2003 かつてのメンバー 集団精神療法, 19(1), 21.
- 6802 辻 孝弘 2006 WAI技法を用いたグループ・カウンセリングの自己受容への影響 - 世代別の検討 - 日本学生相談学会第24回大会
- 6803 塚田 泉 2006 福岡県西方沖地震がデイケアメンバーに与える影響について 質問紙票を用いて 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 24,31-38.
- 6804 塚原敏正他 1994 デイケアの有効性に関する検討 再入院率を指標として 精神科治療学,9(12),1371-1377.
- 6805 塚崎直樹・難波早苗 1989 チーム医療に関して 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,16.
- 6806 月江ゆかり 2006 精神科病棟における聴覚障害をもつ患者のグループに関する実践研究 言葉の獲得から物語へ 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,57.
- 6807 筑波大学保健管理センター 1989 「第12回自己開発のための合宿セミナー報告書」
まえがき(松原達哉)
・ 合宿セミナーの案内文
・ 合宿セミナーの日程表
・ 合宿セミナーの概要
・ 参加者の参加動機
・ 参加後の感想文
・ アンケートの集計結果
・ 反省と今後の課題(松原達哉)「第12回自己開発のための合宿セミナー報告書」
- 6808 筑波大学保健管理センター 1992 「第14回自己開発のための合宿セミナー報告書」
まえがき(松原達哉)
・ 合宿セミナーの案内文
・ 合宿セミナーの日程表
・ 合宿セミナーの概要(松原達哉・石隈利紀・吉田美保子・山本誠一)
・ 参加者の参加動機
・ 参加後の感想文
・ アンケートの集計結果(石隈利紀)
・ 反省と今後の課題(石隈利紀)「第14回自己開発のための合宿セミナー報告書」

- 6809 筑波大学保健管理センター 1993 「第15回自己開発のための合宿セミナー報告書」
 ・合宿セミナーの案内文
 ・合宿セミナーの日程表
 ・合宿セミナーの概要(石隈利紀)
 ・参加者の参加動機
 ・参加後の感想文
 ・アンケートの集計結果(石隈利紀)
 ・反省と今後の課題(石隈利紀)「第15回自己開発のための合宿セミナー報告書」
- 6810 筑波大学保健管理センター 1994 自己開発のための合宿セミナーの歩み 筑波大学保健管理センター「学生相談室20周年誌」,54-61.
- 6811 津久井富久枝他 1993 集団に積極的にかわれぬ児童生徒の変容をめざす実践的研究 構成的グループ・エンカウンターを活用して 群馬県教育センター研究報告書,142,193-
- 6812 津森葉子・大河内浩人 1993 第16回エンカウンター・グループ:ファシリテーターの感想 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,7,67-68.
- 6813 津森葉子 1995 第18回エンカウンター・グループ:グループに参加して 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,19,47-48.
- 6814 津村俊充・山口真人 1981 Tグループの発達過程に関する研究 短大生のTグループでの懸念解消過程の分析 南山短期大学紀要,9,81-102.
- 6815 津村俊充 1983 Tグループの発達過程に関する研究(・) Bradfordの学習動機のGiddの懸念について 南山短期大学紀要,11,57-80.
- 6816 津村俊充 1984 Tグループによる学習過程理解のための方法論的研究(・) 学生の形容詞語表現による雰囲気理解への多次元的アプローチ 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,1,90-98.
- 6817 津村俊充 1987 プロセスとは何か 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,4,116-119.
- 6818 津村俊充 1987 人間関係研究センター社会人研修「人間関係基礎研修の理論と実際」 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,4,137-149.
- 6819 津村俊充 1988 NTLにおける最近のラボラトリー・トレーニング 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,5,157-170.
- 6820 津村俊充 1989 Tグループにおけるパーソナリティ認知の変容 日本心理学会第53回大会発表論文集,221.
- 6821 津村俊充 1989 Tグループにおける集団発達の判断尺度の検討 ギブの懸念解消過程モデルを基礎として 日本グループ・ダイナミクス学会第37回大会
- 6822 津村俊充 1990 Tグループ実践への提案 私のTグループ体験から 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,7,146-149.
- 6823 津村俊充 1990 グループ・アプローチ 対人行動学研究会編「対人行動学ガイド・マップ」(ブレーン出版),116-117.
- 6824 津村俊充 1990 コミュニケーションスキルの開発と訓練 原岡一馬編「人間とコミュニケーション」(ナカニシヤ出版),118-130.
- 6825 津村俊充 1990 ラボラトリー教育におけるプログラミングについての考察 Tグループを中心にした教育実践に向けて 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,7,67-78.
- 6826 津村俊充 1990 人間関係とフィードバック 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,7,199-202.
- 6827 津村俊充 1990 体験集団における相互作用 大坊郁夫他編「社会心理学パースペクティブ2」(誠信書房),89-110.
- 6828 津村俊充 1991 セルフ・サイエンス 自己意識を深めるためのトレーニング 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,8,130-138.
- 6829 津村俊充 1991 人間関係基礎研修の理論と実際 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,8,106-118.
- 6830 津村俊充 1991 体験学習と学習ジャーナル 自己理解を深めるために 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,8,159-166.
- 6831 津村俊充 1992 人間関係トレーニングの立場から 日本グループ・ダイナミクス学会第40回大会シンポジウム「グループ・ダイナミクス研究の回顧と展望 第40回大会を記念して」
- 6832 津村俊充・山口真人編 1992 人間関係トレーニング-私を育てる教育への人間学的アプローチ ナカニシヤ出版
- 6833 津村俊充 1993 Tグループにおける集団と個の変化 参加者の気づきと学びを中心に 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,10,39-88.
- 6834 津村俊充 1993 人間関係トレーニングにおける人間成長への変容モデル 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,10,139-145.
- 6835 津村俊充 2006 巻頭言:教員養成GPは目標でもあり、始まりでもある 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,5.
- 6836 津村俊充 2007 3つのグループワークの誕生と展開-およびグループワークの効果メカニズムとその測定の試み- 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,6,30-47.
- 6837 津村俊充 2007 巻頭言:「ラボラトリー方式の体験学習」のさらなる可能性を求めて 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,6.
- 6838 津村俊充・石田裕久編 2003 ファシリテーター・トレーニング ナカニシヤ出版
- 6839 都留春夫 1972 私のグループ体験 日本カウンセリング協会
- 6840 都留春夫・古屋健治 1975 グループ・アプローチの基本的課題 日本心理学会第39回大会発表論文集,S1.
- 6841 都留春夫 1976 グループ・アプローチの展開とその将来的課題 日本心理学会第40回大会発表論文集,S53.

- 6842 都留春夫 1977 Tグループ, 感受性訓練, エンカウンター・グループ 佐治守夫・水島恵一編「心理療法の基礎知識」(有斐閣),135.
- 6843 都留春夫 1977 私のファシリテーター体験・村山正治編「エンカウンター・グループ」(福村出版),第9章,145-157.
- 6844 都留春夫 1981 集団療法 梅津八三他監修「新版心理学事典」(平凡社),367-368.
- 6845 都留春夫 1982 あるグループ・プロセスの記録 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」,1,3-14.
- 6846 都留春夫 1982 スモール・グループ経験に及ぼすリーダーの影響について 日本心理臨床学会第1回大会事例研究発表論文抄録集,70-71.
- 6847 都留春夫 1983 PCAに寄せる思い 日本・精神技術研究所編著「話し合いで拓く自己発見法」(マネジメント社),196-216.
- 6848 都留春夫 1983 スモール・グループ経験に及ぼすリーダーの影響 心理臨床ケース研究,1,3-21.
- 6849 都留春夫 1985 エンカウンター・グループ こころの科学,1,26-32.
- 6850 都留春夫 1985 これまでのリーダー経験をふりかえって 集団精神療法,1(1),38.
- 6851 都留春夫 1985 特集 第1回CGAIシンポジウム:緒言 臨床的グループ・アプローチ研究会「グループ・アプローチ」,3,6-8.
- 6852 都留春夫 1989 グループ・アプローチ:当面の問題と課題 第1回CGAIシンポジウムをふりかえって 臨床的グループ・アプローチ研究「グループ・アプローチ」,4・5,47-56.
- 6853 都留春夫 1990 「わかる」と「かわる」 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」,48-55.
- 6854 都留春夫 1990 ワークショップ 國分康孝編「カウンセリング辞典」(誠信書房),595-596.
- 6855 都留春夫 1990 葛藤に生きる力 日本IPR研究会「IPR20周年記念資料集」,18-25.
- 6856 都留春夫 1993 病室のダイナミクス 集団精神療法,9(2),124.
- 6857 都留弘子・大久保幸子・十河真人 1985 医療少年院におけるTAグループの実際 交分研,10,47-
- 6858 鶴田和美 1989 ファシリテーターの感想文:人間関係体験セミナーのグループ・プロセスについて 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,34-35.
- 6859 鶴田和美 1989 自己発見のための合宿セミナー:総括と展望 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,47-48.
- 6860 鶴田和美・森田美弥子 1989 自己発見のための合宿セミナー:実施の概要 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,1-6.
- 6861 鶴田和美 1990 ファシリテーターの感想文:人間関係体験セミナーのグループ・プロセスについて 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,23-25.
- 6862 鶴田和美 1990 まとめ 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,35-36.
- 6863 鶴田和美 1990 再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,13-15.
- 6864 鶴田和美・森田美弥子 1990 実施の概要 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,1-7.
- 6865 鶴田和美 1991 ファシリテーターの感想文:人間関係体験セミナー(1990)のグループ・プロセスについて 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,23-24.
- 6866 鶴田和美 1991 まとめ 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,33-34.
- 6867 鶴田和美 1991 再会ミーティングの概要 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,17.
- 6868 鶴田和美・森田美弥子 1991 実施の概要 名古屋大学学生相談室「自己発見のための合宿セミナー報告書」,1-7.
- 6869 対馬 忠 1968 グループ・カウンセリングの理論と実際 心理劇,4(1),
- 6870 対馬 忠 1968 吃音者のためのgroup psychotherapy 精神医学,10(7),561-566.
- 6871 対馬 忠 1970 集団心理療法と集団過程 年報社会心理学,11,113-126.
- 6872 対馬 忠 1971 集団心理療法とその周辺 京都大学学生懇話室紀要,1,54-65.
- 6873 対馬 忠・福井康之 1972 学生相談とグループ・アプローチ 厚生補導,79,2-9.
- 6874 対馬 忠 1973 学生カウンセリングとグループ・アプローチ 対馬 忠(訳著)「グループ・アプローチ」(サイマル出版会),237-247.
- 6875 対馬 忠 1973 学生相談におけるグループ・アプローチの意義 金沢大学保健管理センター編「第6回学生相談シンポジウム報告書」,5-14.
- 6876 対馬 忠 1973 集団心理療法入門 人間援助の心理学の一環として 対馬 忠訳著「ピオン グループ・アプローチ」(サイマル出版会),209-236.
- 6877 対馬 忠・真行寺 功 1973 Aグループの報告 金沢大学保健管理センター編「第3回精神的健康増進のための合宿指導報告書」,6-8.
- 6878 対馬 忠・多田治夫・小嶋秀夫・福井康之・木場深志 1973 「自己発見のための合宿セミナー」 金沢大学保健管理センター編「第6回学生相談シンポジウム報告書」,15-34.
- 6879 対馬 忠・福井康之 1973 大学におけるグループ・アプローチ 金沢大学保健管理センター報告書,4,23-35.
- 6880 対馬 忠 1977 グループ・アプローチとは何か 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書房),1-12.
- 6881 対馬 忠 1977 吃音者のグループ・アプローチ 多田治夫・上里一郎編「集団心理療法」(福村出版),78-95.

- 6882 津島(小牟田)豊美 2000 通院集団精神療法におけるメンバーの欠席のとり扱いとその効果について - 神経症・人格障害グループの場合 - 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム
- 6883 筒井健雄他 1991 心理劇がもたらす身体的・人格的变化について 信州大学教育学部教育工学センター紀要,7,19-37.
- 6884 堤 啓 1989 チーム医療のスーパービジョン 集団精神療法,5(2),121-127.
- 6885 堤 啓 1989 チーム医療のスーパービジョン(シンポジウム・「治療構造とチーム医療」) 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,29-30.
- 6886 堤 啓 1992 医療行為としての集団療法 集団精神療法,8(1),22.
- 6887 堤 康雅他 1995 精神分裂病患者の生活技能の評価(第一報) 東大式ロールプレイトによる健常者との比較研究 九州精神神経学会第48回大会抄録集,45.
- 6888 堤はるみ他 1995 野添病院デイ・ケア開設後1年間にみられた混乱と収束 九州精神保健学会第41回大会抄録集,152.
- 6889 都筑住奈・沢崎達夫 2005 アサーショントレーニングの効果に関する研究-自己受容・他者尊重・セルフエフィカシーへの影響- 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 6890 土橋英里子 2001 社会資源を活用するメンバーにとってのデイ・ケアの役割とは 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19, 153-155.
- 6891 土屋明美 1997 集団療法過程における構成員の移動に関する研究-新メンバーのはたす機能について- 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6892 土屋明美・三嶋優子他 1998 集団療法過程における構成員の移動に関する研究(・)グループの解散と再開をめぐる 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 34.
- 6893 土屋明美 1999 療養病棟における集団精神療法 メンバー間関係性機能について 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 11.
- 6894 土屋明美 2000 心理劇 関係状況の創造 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 24.
- 6895 土屋裕睦 2000 スポーツ集団に対する構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 147-155.
- 6896 土屋真弓 2002 チームグループにおけるグループプロセスの特徴 - 二者関係から三者関係への移行の視点を取り入れて - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,29.
- 6897 土屋明美 2002 「私の病棟」を語る場としてのグループ 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,55.
- 6898 土屋裕睦 2003 体育・スポーツ領域における構成的グループ・エンカウンター(1)-その現状と可能性の探求- 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,95
- 6899 土屋裕睦 2003 体育・スポーツ領域における構成的グループ・エンカウンター(2)-総合大学体育実技における実践から- 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,96
- 6900 土屋明美 2004 精神科急性期病棟におけるグループ・プログラムについて 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 35.
- 6901 土山勢津子・福本奈月子他 2002 ストレス・ケア病棟における中・老年期うつ病患者へのグループ療法の試み 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 165
- 6902 辻 恵介 1999 居眠り指南 集団精神療法,15(2),198.
- 6903 辻井正次 1996 児童青年期高機能広汎性発達障害児の発達援助グループの試み - 自閉スペクトラムに対する集団心理療法的接近 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,29.
- 6904 辻河昌登 1999 ソーシャル・スキル・トレーニング 鐘幹一郎・丸藤太郎・鈴木康之編「教育相談重要用語300の基礎知識」明治図書,288.
- 6905 津島豊美 2000 神経症、人格障害を対象とした通院精神療法グループの終結例 さまざまな転移とその解決のプロセス 日本精神分析学会第46回大会抄録集, 191-193.
- 6906 塚原健司・深井敏枝他 1996 デイケアにおける単身アパート生活者へのかかわり 一事例を通して 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,115.
- 6907 塚原俊雄他 1996 登校拒否(不登校)児に対するグループアプローチに関する研究 川崎市総合教育センター研究紀要,9,131-146.
- 6908 塚越克也・植田聡美 1996 精神発達遅滞児に対する発達援助法としてのJL、理劇の試み(2)-小学校高学年の児童を対象として- 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,19.
- 6909 津村俊充他 1996 体験学習を用いたグループと個人の成長のための教育実践 日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,58-59.
- 6910 津村俊充・中野 清 1998 体験学習による人間関係トレーニングの理論と実際 Tグループトレーニングを基礎とした体験学習の歴史的・人間学的考察 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,16,1-22.
- 6911 津村俊充 2001 体験学習が教育現場に広がることを夢見て 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 創刊号, 230-233.
- 6912 津村俊充・楠本和彦 2001 学校教育への体験学習導入による授業改革の試み 「生き生き学級・生き生き学校づくり」講座実践をもとに 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 創刊号, 107-164.
- 6913 都留春夫 1987 「出会い」の心理学 講談社
- 6914 津島豊美 2000 「メンバーの欠席がグループにどう影響するのか」を話し合うこととその効果について 神経症・人格障害の通院精神療法グループの場合 集団精神療法, 16(2), 160-
- 6915 津島豊美 2001 自発性を引き出し、一貫性を持って育てること 集団精神療法, 17(1), 18-20.
- 6916 津島豊美 2002 境界例を地域で支えること 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,32.
- 6917 津島豊美 2002 抑うつ、社会恐怖症の通院精神療法グループ 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,60.
- 6918 土屋明美 2001 人間関係の再構築をめざして ACとサイコドラマ・オープングループの実践から 日本心理臨床学会第20回大会研究発表集, 137.
- 6919 Saul Tuttmann 1995 集団精神療法が可能にする独特な治療の機会 集団精神療法,11(2),113-126.

- 6920 堤 はるみ・古里百合子・重松順子・沖嶋今日太・堀川公平 1996 野添病院デイケア開設一年間の歩み 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,141-146.
- 6921 堤 はるみ・連理貴司他 1996 野添病院デイケアにおける心理教育ミーティングの意義 治療共同体に基づいた力動的チーム医療の構造の中で 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,193.
- 6922 堤 啓 1996 精神分裂病者の小集団精神療法の試み 集団精神療法,12(1),91.
- 6923 堤 康彦他 1996 SSTにおけるEPPSパーソナリティ検査による評価の導入 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,51.
- 6924 堤 啓 1997 スーパーバイザーからみた精神分裂病の小集団精神療法 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 6925 津崎心也・浅見多佳子 2003 統合失調症の集団精神療法初期過程における攻撃性表出の力動 日本心理臨床学会第22回大会発表論文集, 275.
- 6926 楢山美幸・徳永剛志 1996 SSTの効果と問題点 症状の自己管理モジュールを用いて 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,128.
- 6927 生方 薫・伊東 博 1990 「ニュー・カウンセリング・ワークショップ」の効果 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,72-73.
- 6928 生方 薫・伊東 博 1991 ニュー・カウンセリング・ワークショップ参加者の事例研究(その1) 日本カウンセリング学会第24回大会
- 6929 生方 薫・伊東 博 1992 ニュー・カウンセリング・ワークショップの効果に関する研究 ニュー・カウンセリングの研究・その・ 日本人間性心理学会第11回大会発表論文集,48-49.
- 6930 生方 薫 1993 開発的カウンセリングの研究 ニュー・カウンセリング・ワークショップの効果を中心として 東京国際大学社会学研究科修士論文
- 6931 内田奈保子・苫米地憲昭 1994 学生相談におけるグループ・アプローチ 複数のグループ・アプローチを併用する意義について 日本学生相談学会第12回大会
- 6932 内田つぐみ・小野富士雄他 1996 SSTを試みて スタッフの不安、困惑、今後の課題 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,123.
- 6933 内田恵理子・木村周 1996 能力主義指向の企業における従業員のピルーフの変容を目指すトレーニングプログラムの開発 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,64-65.
- 6934 内田和夫 2003 エンカウンター・グループにおける沈黙と語り 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 82-83.
- 6935 内田和夫 2004 研修型エンカウンター・グループにおける沈黙と言葉 九州大学大学院人間環境学府特選題目研究論文
- 6936 内田和夫 2004 研修型エンカウンター・グループにおける沈黙と言葉 心理臨床学研究, 22(3), 297--307.
- 6937 内田圭子・田上不二夫 2005 対人関係ゲームによる学級の間関係づくり(9)ースクール・モラル尺度の作成(2)ー 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 6938 内田和夫・野島一彦 2002 ベーシック・エンカウンター・グループのファシリテーター養成のための「コ・ファシリテーター方式」の意義に関する検討 - 「ちがひ」に着目して - 日本人間性心理学会第21回大会発表論文集, 82-83.
- 6939 内田達二・大熊正喜 1989 老人に対する集団精神療法について 地域一老人病院における実践経験から 日本集団精神療法学会第6回大会抄録集,20-21.
- 6940 内田達二・大熊正喜・山田誠子 1990 老人病棟における痴呆老人の集団生活 生活構造と治療的意義 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,41-42.
- 6941 内田圭子・田上不二夫 2006 対人関係ゲームによる学級の間関係づくり(13) - スクール・モラル尺度の作成(3) - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6942 内町千鶴他 1993 大集団精神療法を使って長期入院患者とのかかわりを考える 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,71-74.
- 6943 内野俊郎他 1994 入院分裂病者に対する心理教育ミーティングの効果 九州精神神経学会第47回大会プログラム講演抄録集,28.
- 6944 内野俊郎・前田正治・坂本明子・龍 博昭・森田恵史・平木文代・前田久雄 2001 果たしてデイ・ケアメンバーは精神分裂病をどう理解しているのか? 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 19,
- 6945 宇田 光 2006 PBL(問題に基づく学習)とその効果 近年のメタ分析結果を中心とする検討 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」,5,1-14.
- 6946 宇田川一夫 1979 集中的グループにおける認知変化の研究 集中的グループの体験者群と初体験者群の比較 日本相談学会第12回大会発表論文集,77-78.
- 6947 宇田川一夫 1981 エンカウンター・グループにおける自己概念と変化の研究 集中的グループ体験者群と初体験者群の比較 相談学研究,13(2),62-69.
- 6948 宇田川澄江他 1983 看護学生の集中的グループ体験の効果 前後のアンケート調査より 第14回日本看護学会集録看護教育,316-320.
- 6949 宇田川一夫 1988 エンカウンター・グループにおける人格変化 外向型群と内向型群の比較 日本カウンセリング学会第21回大会論文集,124-125.
- 6950 宇田川一夫 1999 「場のお作法」と「個の関係」 集団精神療法,15(1),78.
- 6951 上地安昭 1972 (第1回)健康増進セミナー「健康増進セミナー」の実施とその成果 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,4,119-123.
- 6952 上地安昭 1972 (第1回)健康増進セミナー体験と今後の課題 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,3,44-47.
- 6953 上地安昭 1972 (第1回健康増進セミナー)グループ討議:第3グループ 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,3,25-31.
- 6954 上地安昭 1972 (第1回健康増進セミナー)客観テストとアンケートから判断した成果 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,3,40-43.
- 6955 上地安昭 1972 (第1回健康増進セミナー)実施計画とその経過 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,3,7-20.
- 6956 上地安昭 1972 健康増進合宿セミナーにおけるグループカウンセリングの成果 日本心理学会第36回大会発表論文集,504-505.
- 6957 上地安昭 1973 (第2回)健康増進セミナー実施計画とその内容 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,5,4-9.

- 6958 上地安昭 1973 (第2回)健康増進セミナー成果の評価:2.精神健康調査 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,5,36-43.
- 6959 上地安昭 1973 (第2回)健康増進セミナー成果の評価:3.アンケート調査から判断したセミナーの成果 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,5,44-48.
- 6960 上地安昭 1973 (第2回)健康増進セミナー成果の評価:4.セミナー成果の評価法の問題点 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,5,48-49.
- 6961 上地安昭・小林利宣・蔦土圭三 1973 グループカウンセリングの成果の評価(・) 日本心理学会第37回大会発表論文集,54-55.
- 6962 上地安昭 1974 (第3回健康増進)セミナー成果の評価:2.精神健康調査とアンケート調査からみたセミナー成果 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,7,39-51.
- 6963 上地安昭 1974 (第3回健康増進セミナー)実施計画と実施内容 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,7,3-9.
- 6964 上地安昭 1974 「健康増進セミナー」の実施とその成果 厚生補導,94,28-36.
- 6965 上地安昭 1974 第1回,第2回健康増進セミナー参加学生のフォローアップ結果 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,7,54-65.
- 6966 上地安昭・蔦土圭三 1974 第2回健康増進セミナーとその成果 全国保健管理教会編「第11回全国大学保健管理研究集会報告書」,116-121.
- 6967 上地安昭・蔦土圭三 1977 グループ・アプローチの実際(1) 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎「グループ・アプローチ」(誠信書房),45-73.
- 6968 上地安昭 1992 カウンセリング研修における構成法の活用 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房),281-292.
- 6969 上地雄一郎 1999 心理劇(サイコドラマ) 鑪幹八郎・丸藤太郎・鈴木康之編「教育相談重要用語300の基礎知識」明治図書,282.
- 6970 上田初美他 1996 デイケアでの関わりを通して看護スタッフが気付けたこと 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,24.
- 6971 上田智津穂・福盛英明他 1996 三回の主役体験と間接的誘導体験を通して 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,33.
- 6972 植田有美子 1999 ラボラトリートレーニング 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鑪幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房,634-635.
- 6973 上田武久・澤村きよみ他 2000 回復期病棟における病棟ミーティング 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集,44.
- 6974 樋田洋子 2002 嗜好問題をもつ家族のグループ 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,42.
- 6975 上田かおる・小林孝文他 1988 外来集団精神療法:精神分裂病者対象の集団精神療法の治療的意義 集団精神療法,4(2),153-157.
- 6976 上田武久・澤村きよみ他 2001 回復期病棟におけるコミュニティーミーティング 第3報-開放処遇からの影響- 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集,57.
- 6977 上田かおる・山根巨州他 1988 外来集団精神療法:精神分裂病者対象の集団精神療法の治療的意義 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 6978 上原かやの 1991 女子閉鎖病棟を対象とした言葉による集団精神療法について 日本心理臨床学会第10回大会発表論文集,284-285.
- 6979 植原照子 1991 小集団での実践を通して:グループ・ダイナミックス・セミナーに参加して(レポート4) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),54-60.
- 6980 上原かやの他 1992 精神分裂病者を対象とした集団精神療法 話し合い形式による女性グループの一年 集団精神療法,8(1),29-35.
- 6981 上原 巖 2001 自然環境を利用した構成的グループエンカウンターの可能性 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,98-99.
- 6982 上原貴夫 2001 キャンプ体験が不登校児童生徒の行動変容に及ぼす影響に関する研究 Field Encounter Counselingの実現に向けて 日本教育心理学会第43回総会発表(ポスター)
- 6983 上原 巖 2003 森林環境を利用したカウンセリングの可能性 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,103
- 6984 上原 巖 2006 森林環境を使ったカウンセリング・ワークショップ - 都市近郊林を活用した医療・福祉関係者の研修会の試み - 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 6985 上原かやの・原野さと子・井上隆則 1991 女子閉鎖病棟を対象とした言葉による集団精神療法について 九州精神神経学会第44回大会抄録集,27.
- 6986 植木 徹 1997 小グループ活動を通して見た一分裂病者の変化~小鳥の世話という活動を通して~ 第43回九州精神保健学会プログラム講演抄録集,120.
- 6987 植木浩己・榮藤弘美・夏野良司 1999 スクールカウンセラー活動における不登校児童生徒の「親の会」の形成過程 兵庫教育大学心理臨床研究会紀要「心理臨床事例研究」,2,94-102.
- 6988 植木啓文・高井昭裕・Michael Szukaj 1995 分裂病患者家族に対する「心理教育的家族グループ」のこころみ 精神科治療学,10(2),171-179.
- 6989 上久保美佳・田中順子他 2000 学生によるエクササイズ設計の過程と成果 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集,252-253
- 6990 植村 彰 1990 病棟内でみられる社会的現象について 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,23.
- 6991 植村 彰 1991 病院内でみられる集団現象について 集団精神療法,7(1),66-69.
- 6992 植村 彰 1992 個人精神療法と集団精神療法 集団精神療法,8(1),67.
- 6993 上村真紀・横尾佳奈子他 1996 社会適応状況からみたSSTの効果 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,124.
- 6994 上村安一郎・関川みよ 1957 児童精神障害者の集団遊戯療法 精神衛生研究,別巻1,42-44.
- 6995 上西裕之 2006 大学生を対象とした交流分析グループの実際 グループの過程と技法を中心に 関西大学心理相談室紀要,8,59-65.
- 6996 上野 轟 1981 相手の身になって考える-援助的理解の心理 有斐閣
- 6997 上野 轟 1983 体験学習:「気づきの自由な話し合い」から学ぶこと 日本人間性心理学会第2回大会プログラム・論文集,30-31.

- 6998 上野 轟 1984 体験学習(気づきの自由な話し合い)と現象学的方法 現象学的方法の具体化としての体験学習 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集,28-29.
- 6999 上野 轟 1985 体験学習:気づきの自由な話し合い 価値評価の問題をめぐって 日本人間性心理学会第4回大会発表論文集,42-43.
- 7000 上野轟・清水増三 1986 自己変革と組織の活性化—CSTのすすめ 有斐閣
- 7001 上野 轟 1991 患者の病気との和解実現に及ぼすナースの体験学習の成果に関する検討 グループ受容体験をえたナースによる「病気像調査票」の実施を通して 日本心理学会第55
- 7002 上野幸子・河内祐一他 1996 混合病棟におけるレクレーション活動を考える 小グループ活動を試みて第1報 第12回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集,195.
- 7003 上野哲雄・武藤安子 2000 集団の機能と役割の取り方の変化 精神科デイケアにおける実習体験 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 18.
- 7004 上野弘視 2008 集団適応を目指した広汎性発達障害傾向男子との個別及びグループセラピー セラピストとの関係性に注目して 九州大学大学院人間環境学府事例研究論文
- 7005 上野一彦・名越斉子 1994 LD(学習障害)児への適用 精神科治療学,9(10),1089-1094.
- 7006 上杉 喬 1999 集団分析 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 236.
- 7007 上瀧新子・中村文春他 1996 心理劇での劇体験がもたらすもの 補助自我の機能を含めて—アルコール依存症のからの考察 第2回日本心理劇学会・第22回西日本心理劇学会プログラム・発表要旨集,32.
- 7008 植月マミ・水田一朗他 2005 摂食障害への対人関係療法的短期集団精神療法—「言いたいことが言えないグループ」から「本音グループ」へ— 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 54.
- 7009 植月マミ・木村唱子他 2002 ひきこもり青年対象の、青年期デイケア集団精神療法 - 診療所デイケアの集団精神療法特徴;グループワークと個人療法との連動 - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,34.
- 7010 上園俊和 2006 ケアハウスにおける自由参加方式の回想法グループの試み—参加者の成長可能性とケアハウスコミュニティの特徴— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,249.
- 7011 宇賀勇夫 1986 心理臨床家と集団心理療法 看護との接点を含めて 精神科看護,22,49-54.
- 7012 宇賀勇夫 1988 集団精神療法の手引 未公刊(昭和大学付属烏山病院職員用,臨床心理士)
- 7013 氏原 寛 1980 カリフォルニアの異邦人 ラホイヤのカウンセリング・ワークショップに参加して 氏原 寛「心理臨床の実際」(創元社),79-101.
- 7014 鷓飼順一他 1982 精神障害者のデイケア 人形劇の製作を通して:その・概観 日本心理学会第46回大会予稿集,375.
- 7015 鷓飼順一他 1983 精神障害者のデイケア 人形劇の製作を通して:その・深まり 日本心理学会第47回大会予稿集,713.
- 7016 鷓飼順一他 1996 陽和病院における「グループワーク推進委員会」の歩み 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,64.
- 7017 浮田徹嗣 1990 「精神分裂病」と診断された男子高校生に対する個別面接と集団療法 S精神科医院レクリエーション寮園における体験から 日本心理臨床学会第9回大会発表論文
- 7018 馬岡清人・平木典子・尾崎かほる・袈岩秀章 1998 女子学生のための心理教育グループ 理論・実践・成果の研究 日本女子大学総合研究所紀要, 1, 1-24.
- 7019 梅田裕子・水上ひとみ 1998 SSTリーダーを試みて 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,172.
- 7020 梅原正俊 1983 狂気と驚喜の世界体験記 山形大学保健管理センター「第8回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」,24-26.
- 7021 裏 美紀・池田豊應他 2001 不登校生徒のためのグループアプローチにおける「治療的かわり」に関する検討 ヨコ体験グループでの「人間のかかわりモデル」の考察 日本人間性心理学会第20回大会論文集,102-103.
- 7022 裏 美紀・樋口貴代他 2003 「ヨコ体験グループ」の展開(2)—不登校生徒のためのグループ・アプローチにおける「個」と「集団」のあり方についての検討— 日本心理臨床学会第22回大会
- 7023 浦部雅美 1998 痴呆患者への機能維持を目的とした働きかけに関する研究 回想法グループにおける経時的変化の評価を通して 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 432-
- 7024 浦部雅美 1999 痴呆患者への機能維持を目的とした働きかけに関する研究 回想法を通して 牧病院年報,1999,223-226.
- 7025 浦部雅美・尾籠晃司・一宮 厚・牧 聡・牧 妃佐子 2000 痴呆患者におけるグループ回想法の試み 1年間の継続施行と経時的変化について 九州神経精神医学, 46(2), 69-76.
- 7026 浦野エイミ 1990 痴呆性老人の集団心理療法 室伏君士編「老齡期痴呆の医療と看護」(金剛出版),160-174.
- 7027 浦野圭子・田畑均他 1997 デイケアスポーツプログラムにおける集団力動 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 7028 浦田陵子 1982 集団精神療法における絵画や言葉の意味と役割 日本心理学会第46回大会予稿集,381.
- 7029 宇留田 麗 1999 保健所デイケア・グループにみられる集団心性とその治療的意義 東京大学大学院教育学研究科心理教育相談室紀要, 21, 93-100.
- 7030 漆山綾美・河野有紀他 2007 広汎性発達障害へのソーシャルスキルトレーニング 適応指導教室での取り組み 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,405.
- 7031 宇佐川 浩他 1973 精神薄弱幼児における集団心理療法の機能と特徴(・) 日本教育心理学会第15回総会発表論文集,496-497.
- 7032 宇佐神 潔 1982 エンカウンター・グループ:Eグループの旅 (厚生省九州地方医務局主催)「昭和57年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」,20-23.
- 7033 宇佐神 潔 1983 エンカウンター・グループ:Eグループの旅 (厚生省九州地方医務局主催)「昭和58年度実習指導者(看護婦)講習会研究集録」,20-23.
- 7034 宇佐神 潔 1984 心と心の会話 福岡人間関係研究会「エンカウンター通信」,140,7-10.

- 7035 臼井祐浩・村山正治 2005 PCAグループによるクラス所属感の形成とその影響について 九州産業大学大学院心理臨床研究,1,17-25.
- 7036 臼井祐浩・村山正治 2005 PCAグループによるクラス所属感の形成とその影響について 九州産業大学大学院心理臨床研究,1,17-25.
- 7037 宇田川一夫 1987 集団精神療法における幻聴の対応について 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,108-109.
- 7038 宇田川一夫 2000 集団精神療法における“病的体験”の治療的扱い 福祉心理学科論集, 11, 109-116.
- 7039 宇田川友子・穴井己理子他 1987 集団絵画療法(役割交換法) 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,13.
- 7040 宇田川友子・穴井己理子他 1988 集団絵画療法 役割交換法 集団精神療法,4(1),63-67.
- 7041 宇田川一夫 2002 教育臨床と集団 集団精神療法, 18(1), 34.
- 7042 台 利夫 1968 精神障害者の開放型心理劇的治療集団への出席の仕方 日本臨床心理学会第2回大会
- 7043 台 利夫 1977 長期入院精神障害者への卓上劇集団療法 日本相談学会第10回大会
- 7044 台 利夫 1977 入院精神障害者への心理劇的集団療法 考察 日本心理学会第41回大会発表論文集,1064.
- 7045 台 利夫 1978 入院精神障害者への心理劇的集団療法 技法の検討 日本心理学会第42回大会発表論文集,1122.
- 7046 台 利夫 1981 入院精神障害者への心理劇的集団療法 場面参加の度合 日本心理学会第45回大会発表論文集,664.
- 7047 台 利夫 1981 慢性分裂病者に対する心理劇の技法 精神医学,23,229-237.
- 7048 台 利夫 1982 臨床心理劇入門 プレーン出版
- 7049 台 利夫 1983 サイコドラマの立場から 慢性分裂病者の活動集団療法 相談学研究,16(1),43-44.
- 7050 台 利夫 1984 心理劇と分裂病患者 星和書店
- 7051 台 利夫 1985 集団心理療法における“個と集団” 集団精神療法,1(2),210.
- 7052 台 利夫 1986 ロールプレイング 日本文化科学社
- 7053 台 利夫・増野 肇(監修) 1986 心理劇の実際 金剛出版
- 7054 台 利夫 1988 心理劇過程への多次元的思考の適用についての検討 1.発想の背景 日本心理学会第52回大会予稿集
- 7055 台 利夫 1989 サイコドラマ(心理劇)「臨床心理学大系」(金子書房),9,47-71.
- 7056 台 利夫 1990 心理劇集団過程への多次元的思考の適用についての検討 4.“一般システム理論”と“物の意味” 日本心理学会第54回大会発表論文集
- 7057 台 利夫 1991 集団臨床心理学の視点 心理劇を軸にして 誠信書房
- 7058 台 利夫 1992 集団面接への個人面接の添加の試み 日本カウンセリング学会第25回大会
- 7059 台 利夫他 1994 開発的グループにみる対人理解度の部分加速的発展の検討 概要 日本心理学会第58回大会
- 7060 台 利夫・丹波哲雄他 1996 開発的グループにおける相互関係と個人内変容・TSTによる分析 日本心理学会第60回大会抄録集
- 7061 台 利夫・丹波哲雄他 1996 開発的グループにおける相互関係と個人内変容・グループと個人の変化 日本心理学会第60回大会抄録集
- 7062 台 利夫・丹波哲雄他 1996 開発的グループにおける相互関係と個人内変容・対人理解度・非理解度得点からみた集団の変化 日本心理学会第60回大会抄録集
- 7063 台 利夫 1999 集中的グループ経験 恩田 彰・伊藤隆二編「臨床心理学辞典」八千代出版, 237.
- 7064 台 利夫・佐藤和喜雄・藤間正寿 1963 集団療法への心理劇の導入 3.反応及び技法の比較 日本心理学会第27回大会発表論文集,400.
- 7065 台 利夫・塩入円祐 1968 [シンポジウム:心理療法諸派の適用領域について]精神障害者の開放型心理劇的治療集団への出席の仕方 日本臨床心理学会第4回大会発表論文集,53.
- 7066 宇都英江・福島脩美 1997 SSTの効果的適用 事例による検討 東京学芸大学紀要,48,255-262.
- 7067 上保郁絵・畠瀬 稔・奥田浩二 1993 ファミリー・グループの研究 日本人間性心理学会第12回大会発表論文集,66-67.
- 7068 上手幸治・鵜殿明日香他 2000 児童相談所における不登校グループという試み 家庭から学校への移行対象としての児童相談所 日本コミュニティ心理学会第3回大会抄録集, 60-
- 7069 内海新祐・鈴木義也 1998 日常的集団プログラムの試み 日本学生相談学会第16回大会
- 7070 ヴォース,ハリー,&ブレントロー,ラ リー,K.共著 1988 (菊池正彦訳 1988 若者が若者を変える) 創元社
- 7071 Verhest,P.(池見 陽) 1996 エンカウンターグループにおける3次元の共感的応答 人間性心理学研究,13(2),286-293.
- 7072 Vinogradov,S.,Yalom,I.D. 1989 Concise Guide to Group Psychotherapy,American Psychiatric Press, Inc., New York.(川室 優訳 1991 グループサイコセラピー ヤーロムの集団精神療法の手引き) 金剛出版
- 7073 Vogel,S.H.(小沢良子訳) 1991 異文化間のスーパービジョンを経験して 集団精神療法,7(1),90-93.

- 7074 和田かおり 1996 「アサーション(自己表現)トレーニング 基礎理論コース」に参加して 亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部「カウンセリングルーム」,19,10-13.
- 7075 和田多佳子・柿木光寿・杉山恵理子 1995 小集団精神療法における精神分裂病の患者の個人プロセス抽出の試み 日本集団精神療法学会第12回大会発表論文集,44.
- 7076 若葉陽子他 1977 吃音児の追跡的研究 (1)集団治療後の対象児の変化 日本心理学会第41回大会発表論文集,1052.
- 7077 若葉陽子 1981 吃音児の集団遊戯療法 治療に伴う吃音症状の改善過程 日本心理学会第45回大会発表論文集,696.
- 7078 若葉陽子・内須川 洸 1975 吃音児の集団治療(1) 治療にともなう母親の変容 日本心理学会第39回大会発表論文集,444.
- 7079 若林 亮 2007 集団で遊べない小学生たちのグループワーク グループワークは子どもたちの生活に何を提供できたか? 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,392.
- 7080 和合美保 1999 自分の思い通りに成らないと過呼吸発作を起こす症例を通して 精神科デイケアという集団の中で成長してゆく過程 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 414-
- 7081 若松瑞恵・梅野ヨシエ他 1998 大集団の治療的運営の模索 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,127.
- 7082 脇 明子他 1995 酒害グループの再編の試みとその効果 葛飾保健所酒害相談の3年間の実践 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,71.
- 7083 脇元 安 1995 デイケア体験後の就労について 九州精神神経学会第48回大会抄録集,65.
- 7084 和才 誠・宮本貴美子 1995 社会復帰訓練としての小グループ活動を試みて 九州精神保健学会第41回大会抄録集,161.
- 7085 鷺見復子 2002 子供を亡くした母親グループへのグリーフ・ワークの一方法 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 271.
- 7086 渡辺 忠 1991 エンカウンターと研究会と私 ここで体験した真実さは後戻りすることはない 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,12,52-55.
- 7087 渡辺 博・若松利昭 1967 STの効果測定に関する研究(その1,2) 日本社会心理学会第8回大会発表
- 7088 渡辺篤朗他 1975 登校拒否児の合宿指導について 日本応用心理学会第42回大会発表論文集,5-6.
- 7089 渡辺文子他 1976 施設精薄児の集団遊戯療法に関する研究 2.遊戯治療集団の相互作用過程の分析 日本教育心理学会第18回総会
- 7090 渡辺 忠・鈴木武治 1977 コミュニケーション・ゲーム(その2) 鉄道労働科学研究所資料
- 7091 渡邊 忠・鈴木武治 1977 コミュニケーション・ゲーム(その2) 鉄道労働科学研究所資料
- 7092 渡辺 忠 1978 グループ方式による人間関係訓練が参加者に与える影響について 鉄道労研ニュース,134,2-6.
- 7093 渡辺 忠 1978 コミュニケーション・ゲームを考える 鉄道労研ニュース,128.
- 7094 渡辺 忠 1980 グループ方式による人間関係訓練についての研究 鉄道労働科学研究所資料,No.79-55,26-33.
- 7095 渡辺 忠 1986 コミュニケーション改善による職場機能活性化プログラムの開発 「駅での実践事例から 鉄道労働科学」,40,105-123.
- 7096 渡辺 登 1986 調整役をになう分裂病者 轟 俊一・渡辺 登著「治療のダイナミクス」(岩波書店),117-248.
- 7097 渡辺弘太郎 1987 私のグループ体験・山形大学保健管理センター「第12回『人間関係を考える合宿セミナー』報告書」,8-16.
- 7098 渡辺 忠 1991 近未来組織の人間化と構成的エンカウンター・グループ 村山正治他編著「エンカウンター・グループから学ぶ」(九州大学出版会),183-199.
- 7099 渡辺 忠 1994 ハワイ・ワークショップの顛末の記 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,18,33-39.
- 7100 渡辺 忠 1995 企業におけるグループ・アプローチの可能性を求めて 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,20,1-10.
- 7101 渡辺厚彦 1995 精神科デイケアにおけるSST(生活技能訓練)について 日本心理臨床学会第14回大会発表論文集,366-367.
- 7102 渡辺恭子・熊本庄二郎 1998 音楽療法における楽曲を介した心理的内面の表現について 集団精神療法の一形態として 集団精神療法,14(1),53-56.
- 7103 渡辺公三 1999 特別講演:他者のイメージをめぐる アフリカでの見聞から 集団精神療法, 15(2), 123-132.
- 7104 渡邊 忠 1999 働く人の自立とエンカウンター・グループ 伊藤義美・増田 實・野島一彦編「パーソンセンタード・アプローチ 21世紀の人間関係を拓く」ナカニシヤ出版, 93-106.
- 7105 渡邊幸恵・永富康博他 2000 デイケア通所者における一年間の治療効果と分析 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,159.
- 7106 渡辺 忠 2001 企画の趣旨 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24 ,1-2.
- 7107 渡辺 忠 2001 人間関係研究会三十年の歩み(年表) 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」, 24 , 59-62.
- 7108 渡部京太 2002 大集団療法の視点から 集団精神療法, 18(1), 12-16.
- 7109 渡辺京太 2002 精神病院閉鎖病棟におけるコミュニティ・ミーティング 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,58.
- 7110 渡辺弥生・山本弘一 2002 中学生におけるソーシャル・スキル・トレーニング(SST)の予防的効果 日本教育心理学会第44回総会プログラム
- 7111 渡辺弥生・山本弘一 2003 中学生における社会的スキルおよび自尊心に及ぼすソーシャルスキルトレーニングの効果—中学校および適応指導教室での実践— カウンセリング研究,
- 7112 渡辺尚子・足達美智子他 2002 摂食障害患者を対象とした自助的集団療法「コスモスの会」の効果についての検討 第14回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集, 75
- 7113 渡部チカノ・平井武士他 2002 SSTで見つけた人生の楽しみ 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 197

- 7114 渡邊雅子・広沢碧海他 2006 作業課題を用いたエクササイズにおける自己肯定意識および他者意識の変容 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 7115 渡辺 登・川久保芳彦 1980 乱数生成法を通してみた慢性分裂病者の集団における対人関係について 川久保芳彦編「分裂病の精神病理 9」(東京大学出版会),221-251.
- 7116 渡辺 登・風間芳枝 1980 第1回集団精神療法ワークショップ報告 疑似家族としての集団 季刊精神療法,6(2),173-183.
- 7117 渡辺俊之・矢野 広他 2003 グループにおける境界例の精神力動 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 43.
- 7118 渡里千賛・青山雅美他 1997 デイケアにおける集団凝集性の変化 イメージの共有と継続を通してー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 7119 渡瀬邦子・槌田広子他 1998 菊陽病院重度痴呆患者デイケアでの家族教室のとくみについて 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,194.
- 7120 Weber,R.C.(津村俊充訳) 1987 グループ:その誕生から死までのサイクル 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,4,130-136.
- 7121 Wender, L. 1998 1936 The Dynamics of Group Psychotherapy and Its Application, Journal of Nervous and Mental Disease, 84,54-60.(岡田恵美子 1998 集団精神療法の力動とその適用 集団精神療法,14(2),195-197.) 集団精神療法,14(2),191-194.
- 7122 Whitwell, J. 1999 1998 Management Issues in Milieu Therapy : Boundaries and parameters, Therapeutic communities, 19(2),89-105. (浅田 護 1999 環境療法における管理的な問題:境界とパラメーター 集団精神療法,15(2),184-187.
- 7123 Wong,N. 1985 (秋山 剛訳 1986 『グループリーダーのあり方 続・ウォン教授の集団精神療法セミナー』) 星和書店
- 7124 Wong,N. 1985 On Teaching Group Psychotherapy in America and Japan.(遊佐安一郎訳 1985 アメリカと日本で集団精神療法を教えた経験から 集団精神療法,1(1),103-116.) 集団精神療法,1(1),103-116.
- 7125 Wong,N. 1987 Team Group Impatient Psychotherapy : Maintaining its Usefulness.(中嶋義文訳 1990 チーム集団精神療法:有効性を維持するために 集団精神療法,6(1),57-62.) 集団精神療法,6(1),57-62.
- 7126 Wu,A.C.C. 1987 Psychodrama with Hospitalized Psychiatric Patients in Taiwan. (佐藤 豊訳 1989 台湾における入院患者に対するサイコドラマ 集団精神療法,5(1),17-21.) 集団精神療法
- 7127 矢吹芙美子 1998 子どもと創る心理劇の世界 ごっこ遊びと心理劇 日本心理劇学会第4回大会
- 7128 矢吹麻里・窪田 彰他 1991 デイ・ケアにおける突然のスタッフの交替に直面して 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,52.
- 7129 弥源治弘子 2007 対人緊張の強いクライアントとの変容 グループカウンセリングでの出会いを介して 日本学生相談学会第25回大会
- 7130 八木美佳 2000 不登校を考える親のグループカウンセリングにおける個人の変化 長期継続参加者Aさんの事例から 武庫川女子大学教育研究所カウンセリング・ルーム事例報告集,
- 7131 八木原律子 1999 JHC板橋の活動 地域生活支援の統合化を目指して 集団精神療法,15(1),52-57.
- 7132 矢幡 洋 1990 構成的エンカウンター・グループの実際問題 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,11,7-14.
- 7133 矢幡 洋 1991 表現療法とエンカウンター・グループに関する覚え書 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,13,1-10.
- 7134 矢幡 洋 1992 ダンス・ムーブメントの集団療法としての意義 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,68-69.
- 7135 矢幡 洋 1994 ダンス・ムーブメント療法の効果に関する試論 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,60-61.
- 7136 八尋 緑 1987 創作活動を利用したレクリエーション療法の試み 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,2.
- 7137 八尋 緑 1988 うつ病者の集団療法についての一考察 日本集団精神療法学会第5回大会抄録集
- 7138 八尋 緑 1988 創作活動を利用したレクリエーション療法の試み 集団精神療法,4(1),13-17.
- 7139 Yalom,I. 1975 The Theory and Practice of Group Psychotherapy,2nd Ed. Basic Books. (近藤喬一 1985 Yalom著, 集団精神療法の理論と実際 集団精神療法,1(1),121.)
- 7140 Yalom,I.D. 1983 Inpatient Group Psychotherapy.(山口 隆・小谷英文監訳 1987 『入院集団精神療法』) へるす出版
- 7141 山地弘起 1996 成人教育の事例評価1 障害児・者にかかわる人のためのエンカウンター・グループ 放送教育開発センター研究資料
- 7142 山田幸昭 1973 合宿セミナーに参加して 金沢大学保健管理センター編「第3回精神的健康増進のための合宿指導報告書」,29-32.
- 7143 山田宗良 1974 E.G.と私 人間関係研究会「News Letter」,No.7,12-16.
- 7144 山田智彦 1978 実験室 集英社文庫
- 7145 山田宗良・中村俊夫 1979 自己啓発のためのグループ 福岡人間関係研究会 村山正治・上里一郎編「セルフ・ヘルプ・カウンセリング」(福村出版),118-130.
- 7146 山田俊介・上地安昭・小柳晴生 1983 大学生にとってのエンカウンター・グループ 「昭和57年度人間関係と自己理解のためのグループ合宿」から 広島大学保健管理センター編「Phoenix-Health」,22,71-89.
- 7147 山田典夫 1983 登校拒否のグループ治療の一考察 千葉県総合教育センター
- 7148 山田俊介 1984 エンカウンター・グループ:Aグループの経過と思い起こすこと 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,8,42-44.
- 7149 山田俊介 1984 大学生を中心とした相互援助的グループの試み 「C.P」の5年間の歩みと現状 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集,40-41.

- 7150 山田俊介 1984 大学生を中心とした相互援助的グループの試み 「C・P」の5年間の歩みと現状 日本人間性心理学会第3回大会発表論文集,40-41.
- 7151 山田俊介 1987 [自主企画:若手グループ臨床家の直面している諸問題]Facとしての役割葛藤とIdentity 日本人間性心理学会第6回大会発表論文集,47.
- 7152 山田俊介 1988 [自主企画:若手「グループ臨床家」の直面している諸問題(・)]普通の人達によるグループの可能性 日本人間性心理学会第7回大会発表論文集,27.
- 7153 山田俊介 1989 [自主企画:若手グループ臨床家の直面している諸問題(・)]EG経験と日常生活 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,75.
- 7154 山田俊介・巽岩秀章 1989 [自主企画:若手グループ臨床家の直面している諸問題(・)] 日本人間性心理学会第8回大会発表論文集,74-75.
- 7155 山田俊介 1990 大学生にとってのエンカウンター・グループ経験 EGにひかれていった私の経験から 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,10,19-23.
- 7156 山田恵美子 1991 物語文を取り入れたグループカウンセリングによる中学生への援助・指導 群馬県教育センター研究・研修報告書,132,225-230.
- 7157 山田良一 1991 小集団での実践を通して:集団過程と個人心理(その1) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),83-93.
- 7158 山田 勝 1994 重症対人恐怖症者の集団心理療法 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,172-173.
- 7159 山田秀世他 1994 対人恐怖症に対してSST形式を用いたグループ学習について 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,22-23.
- 7160 山田洋子他 1996 看護学生に対するコミュニケーションワークショップに関する研究(3) - 持続効果の検討 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,154-155.
- 7161 山田知子・假家素子 1997 「エスエステイ」とよばれるグループ 集団精神療法,13(2),151-154.
- 7162 山田知子・假家素子他 1997 「エスエステイ」とよばれるグループ 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 7163 山田照美・荒瀬新一他 1998 入院生活におけるQOLを高める為の小グループミーティングの経過 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,156.
- 7164 山田真寿・中嶋由紀他 2001 メンバーのわずかな変化を見守って～当院ディケアのシステムの中で～ 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 118.
- 7165 山田由紀子 2005 ミニ・シンポジウム:「被害者との対話」がもたらす少年の更生 NPO法人「被害者加害者対話の会運営センター」の実践から 集団精神療法,21(2),164-169.
- 7166 山田由紀子 2005 ミニシンポジウム:「被害者との対話」がもたらす少年の更生-NPO法人「被害者加害者対話の会運営センター」の実践からー 日本集団精神療法学会第22回大会プログラム・抄録集, 28.
- 7167 山田寛子・川上昇八・和田冬樹 1993 アルコール集団療法に用いるストレッチ体操の意義について 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,164.
- 7168 山形大学保健管理センター 1977 「第1回・第2回『友と語ろう・グループ合宿』報告書(昭和50・51年)」
 1.新しい精神衛生相談活動を目指して
 2.第1回「友と語ろう・グループ合宿」
 3.感想文
 4.参考資料
 5.第2回「友と語ろう・グループ合宿」
- 7169 山形大学保健管理センター 1979 「第3回・第4回『友と語ろう・グループ合宿』報告書(昭和52・53年)」
 1.第3回「友と語ろう・グループ合宿」
 (1)案内パンフ
 (2)今回のグループ合宿の特徴
 (3)グループ形成のプロセス(末広晃二)2.第4回「友と語ろう・グループ合宿」
 (1)案内パンフ
 (2)今回のグループ合宿の特徴
 (3)グループ形成のプロセス(末広晃二)
 (4)セッション終了直後のメンバーの体験感想
 (5)今回のグループのまとめ
 われわれはこの4日間何をやってきたか(山口勝弘)
 グループプロセスの発展段階とファシリテーター体験(大石勝代)
 3.参加学生の感想文
- 7170 山形大学保健管理センター 1980 「第5回『人間関係を考えるセミナー』報告書(昭和54年)」
 「人間関係を考える合宿セミナー」の概要(末広晃二)
 グループと私(下田節夫)
 ファシリテーター体験(針塚 進)
 グループ合宿の思いつくまま(大石勝代)
 参加学生の感想文

- 7171 山形大学保健管理センター 1981 第6回「人間関係を考える合宿セミナー」報告書
はじめに(末広晃二)
「人間関係を考える合宿セミナー」の概要
ファシリテーター苦戦の記(小野直広)
ファシリテーター体験(その2)(針塚 進)
私の中のふたり(大石勝代)
グループを終えて(末広晃二)
参加学生の感想文
おわりに(末広晃二)
- 7172 山形大学保健管理センター 1982 第7回「人間関係を考える合宿セミナー」報告書
1.はじめに(末広晃二)
2.「人間関係を考える合宿セミナー」の概要
3.合宿セミナーの経過(末広晃二)
4.ファシリテーター体験(3)(針塚 進)
グループ合宿を終えて(大石勝代)
5.グループ参加者の声
6.おわりに(末広晃二)
- 7173 山形大学保健管理センター 1983 第8回「人間関係を考える合宿セミナー」報告書
はじめに(末広晃二)
「人間関係を考える合宿セミナー」の概要
合宿セミナーの経過(大石勝代)
グループに参加して(佐藤藤彰)
グループあれこれ(大石勝代)
参加学生の感想文
狂気と驚喜の世界体験記(梅村正俊)
おわりに(大石勝代)
- 7174 山形大学保健管理センター 1987 第12回「人間関係を考える合宿セミナー」報告書
はじめに(末広晃二)
第12回人間関係を考える合宿セミナー参加者募集
参加者募集パンフレット
セミナーの実施要領
参加学生及びグループ分け
山形大学グループをふりかえって(保坂 亨)
私のグループ体験・(渡辺弘太郎)
フィードバックのための集まり(末広晃二)
参加学生の感想文
おわりに(末広晃二)

- 7175 山形大学保健管理センター 1988 第13回「人間関係を考える合宿セミナー」報告書
はじめに(末広晃二)
第13回人間関係を考える合宿セミナー参加者募集
参加者募集パンフレット
セミナーの実施要領
セミナー参加者打ち合わせ資料
参加学生内訳
来談学生への参加呼びかけ
キャンパス・エンカウンター・グループの実施にあたって(岡村達也)
セミナーの友へ(佐藤登志子)
グループの進行における2つの潮流(Bグループのグループ・プロセスをふり返って)(末広晃二)
参加学生の感想文
おわりに
- 7176 山形大学保健管理センター 1989 第14回「人間関係を考える合宿セミナー」報告書
はじめに(末広晃二)
第14回人間関係を考える合宿セミナー参加者募集
セミナー参加者およびグループ分け
セミナー参加者への手紙
その人が有能なファシリテーターだったらどんな人がどんなグループを担当しても、同じグループになるか(岡村達也)
エンカウンター・グループに参加して(藤岡孝志)
Aグループのグループ・プロセス(末広晃二)
セミナー参加者の感想文
おわりに
- 7177 山形明子・小西紀子他 2007 発達障害児を対象としたグループワークの実践 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,328.
- 7178 山口大学学生相談所編 2000 「出会いのひろば合宿」に参加して 山口大学学生相談所年報 No.10・No.11 合併号,28-35
- 7179 山口勝弘 1972 訓練施行後の経緯:ST後の学校適応 山梨大学保健管理センター「精神的健康増進のための合宿訓練報告書(昭和46年度)」,94-100.
- 7180 Yamaguchi,T.et al. 1974 On Morita Therapy 第1回精神療法国際シンポジウム
- 7181 山口勝弘 1974 精神的健康増進のためのグループ・アプローチについて 山梨大学保健管理センター紀要,1,25-42.
- 7182 山口勝弘・穂積 登 1974 T-グループの展開に関する基礎的研究 日本心理学会第38回大会発表論文集,656-657.
- 7183 山口勝弘・穂積 登 1974 感受性訓練 グループ・アプローチの一方法として 厚生補導,94,9-17.
- 7184 山口 隆 1975 精神病の集団精神療法の実際 精神分裂病を主体としたグループの治療体験 臨床精神医学,4(12),1419-1430.
- 7185 山口真人・星野欣生 1976 大学教育へのTグループ適用の試み 日本グループ・ダイナミクス学会第24回大会発表論文集,59-61.
- 7186 山口勝弘・穂積 登 1977 グループ・アプローチの実際 佐治守夫・石郷岡 泰・上里一郎編「グループ・アプローチ」(誠信書房),74-91.
- 7187 山口真人・星野欣生 1977 大学教育へのTグループ適用の試み 日本グループ・ダイナミクス学会第25回大会発表論文集,26-27.
- 7188 山口 隆 1978 Knobloch夫妻と統合精神療法 季刊精神療法,4(4),424-426.
- 7189 山口 隆 1978 溝口・風間・青木論文に対するコメント 上智大学臨床心理研究,2,118-121.
- 7190 山口 隆他 1978 精神病院における小グループの集団精神療法 集団療法研究会
- 7191 山口勝弘 1978 グループ・アプローチと個人カウンセリングの効用 厚生補導,144,34-40.
- 7192 山口勝弘 1978 自己発見のための合宿セミナー:ファシリテーターの感想:セミナー参加への自己の背景 名古屋大学学生相談室「大学生の留年の実態とその要因の分析および指導法に関する研究」,41-42.
- 7193 山口勝弘 1979 われわれはこの4日間何をやってきたか 山形大学保健管理センター「第3回・第4回『友と語ろう・グループ合宿』報告書(昭和52・53年)」,20-23.
- 7194 山口 隆 1980 集団精神療法入門 札幌医大精神神経科
- 7195 山口勝弘・松井紀和 1980 集中的グループ経験における非言語的コミュニケーションの行動学的研究 日本心理学会第44回大会発表論文集,643.
- 7196 山口 隆 1981 小集団精神療法 心と社会,34,

- 7197 山口勝弘 1981 集中的グループ経験における非言語的コミュニケーションと着席行動 佐治守夫・村上英治・福井康之編「グループ・アプローチの展開」(誠信書房),18-36.
- 7198 山口真人 1981 Tグループ合宿 南山短期大学「人間関係科通信」,5,2-5.
- 7199 山口祐二 1981 エンカウンター・グループ:思いながら,歩きながら ミッキー・チョコキョキ・マウス (厚生省九州地方医務局主催)「昭和56年度実習指導者(看護婦)講習会研究集
- 7200 山口 隆 1982 集団療法とは何か Group Therapy - 1~5 こころの臨床ア・ラ・カルト,No.1-5.
- 7201 山口 隆 1982 成澤論文に対するコメント 局外者の立場からの心理劇治療症例論評 上智大学臨床心理研究,6,123-126.
- 7202 山口 隆他 1982 精神分裂病の小集団精神療法 第6回東京精神医学懇話会
- 7203 山口勝弘 1982 学生相談におけるグループ・アプローチの位置について 個人カウンセリングとグループ・アプローチの併用についての一二の問題 学生相談研究会第15回学生相談研究会(1982年)フォーラム グループ・アプローチと個人カウンセリング の資料
- 7204 山口祐二 1982 ファシリテーター論の試み 臨床教育EGを通して 九州大学心理臨床研究,1,75-85.
- 7205 山口 隆 1983 グループ療法の力動 治療文化のモデルとして 「精神の科学」(岩波書店),(治療と文化),379-413.
- 7206 山口 隆 1983 集団精神療法の役割と理論 精神医療を考える会(宮崎)
- 7207 山口 隆他 1983 精神分裂病の小集団精神療法 とくに再発防止の効果と限界について 季刊精神療法,9(3),259-268.
- 7208 Yamaguchi,T. 1984 Group Psychotherapy in Japan today. 8th Internat.Congress of Group Psychotherapy.
- 7209 山口 隆 1984 学会の印象:第8回国際集団精神療法学会 季刊精神療法,10,
- 7210 山口 隆 1984 学会レポート:第1回日本集団精神療法学会 モダンメディスン,13,
- 7211 山口 隆 1984 小集団精神療法の実際 日本作業療法士協会
- 7212 山口 隆 1984 病院ぐるみの集団精神療法 こころの臨床ア・ラ・カルト,
- 7213 山口 隆 1985 “グループ育成”の昨日・今日・明日 集団精神療法,1(1),123-124.
- 7214 山口 隆 1985 デイケアにおける小グループの話合い 59年度社会復帰相談指導事業担当者会議(札幌)
- 7215 山口 隆 1985 小グループ療法の基礎 音更リハビリテーションセンター(帯広)
- 7216 山口 隆 1985 精神科領域の力動小グループ療法 その手順と問題点 集団精神療法,1(2),187-193.
- 7217 山口 隆・松原太郎(監修) 1985 ウォン教授の集団精神療法セミナー グループ療法の始め方と続け方 星和書店
- 7218 Yamaguchi,T. 1986 Group Psychotherapy in Japan Today. International Journal of Goup Psychotherapy,
- 7219 Yamaguchi,T. 1986 Introduction and summary of the Journal of the Japan Association Group Psychotherapy. 9th International Congress of Group Psychotherapy,Zagreb.
- 7220 Yamaguchi,T. 1986 The cultural aspect of group psychotherapy in Japan. 9th International Congress of Group Psychotherapy,Zagreb.
- 7221 Yamaguchi,T.et al. 1986 Assessments of screening groups by means of "Screening Group Prognostic Scale" : A preliminary report. The Nihon University Journal of Medicine,28(3),207-
- 7222 Yamaguchi,T.et al. 1986 Screening group scale 3rd Scientitic Meeting of the Pacific Rim College of Psychiatrists,Tokyo.
- 7223 Yamaguchi,T.et al. 1986 T-group in Tokyo. 9th International Congress of Group Psychotherapy,Zagreb.
- 7224 Yamaguchi,T.et al. 1986 The screening group: The introduction of group therapy to psychiatric inpatients with lack of insight into disease. 9th International Congress of Group
- 7225 山口 隆 1986 「J rg Willi. : “Die Zweierbeziehung” (中野良平・奥村満佐子訳 夫婦関係の精神分析 法政大学出版局)」 集団精神療法,2(1),85-86.
- 7226 山口 隆 1986 グループサイコセラピー 月刊病院心理臨床,第2巻所収.
- 7227 山口 隆 1986 グループ活動の知識と技術 精神科看護,22,13-.
- 7228 山口 隆 1986 巻頭言 集団精神療法,2(2),101-103.
- 7229 山口 隆 1986 国際学会報告:日本における集団精神療法の実践と研修の趨勢 集団精神療法,2(2),196-200.
- 7230 山口 隆他 1986 集団力動 南 裕子編「看護とコミュニケーション」(金原出版),
- 7231 山口 隆 1987 「日本における集団と個の問題」 小グループの立場から(シンポジウム「日本における集団と個の問題」) 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集,15-16.
- 7232 山口 隆 1987 グループの雰囲気作り 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),156-157.
- 7233 山口 隆 1987 グループを用いた知識面接(KIグループ) 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,60-61.
- 7234 山口 隆 1987 スーパービジョン 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),280-281.
- 7235 山口 隆 1987 集団精神療法運営のポイント 帝京大学医学部精神神経科

- 7236 山口 隆 1987 小グループの立場から 集団精神療法,3(2),125-131.
- 7237 山口 隆 1987 多人数関係の不得手な人達 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店),392-393.
- 7238 山口 隆・増野 肇・中川賢幸(編著) 1987 やさしい集団精神療法入門 星和書店
- 7239 山口 隆他 1987 分裂病家族グループへの知識面接とそのfollow-up(第1報) 東京精神医学懇話会第21回学術集会
- 7240 山口真人 1987 自己表現ワークショップからの報告:クリエイティブ・ペインティング 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,4,53-59.
- 7241 山口真人 1987 自己表現ワークショップからの報告:自己表現ワークショップの概要 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,4,33-35.
- 7242 山口真人 1987 対人感受性の開発 ヒューマン・リレーションズ・ラボラトリーの原理と実際 教育と医学,35(10),57-63.
- 7243 Yamaguchi,T. 1988 "Prof.Wong's Seminar on Group Psychotherapy" 1) The Primer of Group Psychotherapy. 2)Leadership (Book Review) International Journal of Group
- 7244 Yamaguchi,T.et al. 1988 Group knowledge interview with relatives of schizophrenics. World Psychiatric Association Regional Symposium into Sydney.
- 7245 Yamaguchi,T.et al. 1988 Group knowledge interview with relatives of schizophrenics. Nihon University Journal of Medicine,30(4),305-311.
- 7246 山口 隆 1988 環太平洋会議の成果(パネル・ディスカッション) 日本集団精神療法学会第5回大会
- 7247 山口 隆 1988 小集団療法 広島精神神経学会
- 7248 山口真人 1988 教育とエンカウンター・グループ 日本心理学会第52回大会論文集,S42.
- 7249 山口真人 1988 社会的感受性と人間関係のスキル 安藤延男編「人間関係入門」(ナカニシヤ出版),216-224.
- 7250 山口真人 1988 対人感受性の開発 人間関係トレーニングの原理と実際 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,5,149-155.
- 7251 Yamaguchi,T. 1989 Cultural differences in therapy groups between Japan and America. (Panel on "Group and Culture") The 46th AGPA Congress,San Francisco.
- 7252 Yamaguchi,T. 1989 Group psychotherapy,East and West. N.P.I.,U.C.L.A.,Los Angeles.
- 7253 Yamaguchi,T. 1989 Group schema in Japanese culture. 10th International Congress of Group Psychotherapy,Amsterdam.
- 7254 Yamaguchi,T. 1989 In-patient group psychotherapy (Book Review) The American Group Psychotherapy Association,Inc.Volume49,Number3,PP.(UK)
- 7255 Yamaguchi,T. 1989 Integrated psychotherapy of narcissistic and other personality disorders in the Day House,University of British Columbia. Symposium:"Patients with narcissistic and other personality disorders in group psychotherapy ",Psychiatrische Universitaetspoliklinik,Basel.
- 7256 Yamaguchi,T.et al. 1989 A transcultural comparison of the community meeting. 10th International Congress of Group Psychotherapy,Amsterdam.
- 7257 山口 悟 1989 長期入院患者の多い施設のDaycareのあり方 下総療養所におけるDaycareの現状と課題 日本心理臨床学会第8回大会発表論文集,314-315.
- 7258 山口 隆 1989 グループダイナミクスと集団精神療法(分裂病集団治療の問題点を含めて) 第13回佐賀県精神臨床研究会
- 7259 山口 隆 1989 集団精神療法 伊藤隆二編「心理治療法ハンドブック」(福村出版),302-311.
- 7260 山口 隆 1989 統合精神療法の紹介 各種治療技法の統合 季刊精神療法,15(3),249-255.
- 7261 山口勝弘 1989 討論の概要:大学におけるグループ・アプローチの実践と今後の課題 東北大学「第22回学生相談研究会議仙台シンポジウム」,110-112.
- 7262 山口真人 1989 Tグループ 心理臨床,2(4),289-294.
- 7263 山口真人 1989 教師のためのセミナー:気づきを深める ヒューマニスティック・エデュケーションへの接近 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,6,147-154.
- 7264 Yamaguchi,T. 1990 Three tools for training neurotics and psychotics,Ground Rounds. Harvard Medical School. (Boston)
- 7265 Yamaguchi,T.at al. 1990 The preeminence of group modalities in a day hospital. 集団精神療法,6(2),173-180.
- 7266 Yamaguchi,T.et al. 1990 Social and Cultural Influence on the Therapeutic Process. 47th American Psychotherapy Conference. (Boston)
- 7267 山口 隆 1990 集団精神療法:看護チームでの実践 国立療養所賀茂病院研修会
- 7268 山口 隆 1990 集団精神療法の現況について 愛知県総合保健センター研修会
- 7269 山口 隆他 1990 分裂病家族への集団知識面接とそのfollow-up(続報) 患者への病名告知後の生活技能訓練(SST)にからめて 集団精神療法,6(2),123-127.
- 7270 山口真人 1990 Tグループ 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,7,179-188.
- 7271 Yamaguchi,T. 1991 On recent development of group psychotherapy in Japan. Dynamic Psychiatry,331-336.
- 7272 Yamaguchi,T.et al. 1991 The role of gender in individual and group psychotherapy in Japan. American Academy of Psychoanalysis (Stockholm)
- 7273 山口 隆 1991 「J.レフ,C.ヴォーン著,三野善央・手島定信訳:分裂病と家族の感情表出」 季刊精神療法,17(3),271-272.
- 7274 山口 隆 1991 集団精神療法スタッフの役割 広島思春期問題研究会

- 7275 山口 隆 1991 集団精神療法の今日的課題 全国「情短」協議会(広島)
- 7276 山口 隆 1991 集団精神療法の実際 中国四国大学精神衛生学生相談
- 7277 山口 隆他 1991 集団精神療法(家族療法を含めて) 「精神科プラクティス(1)精神分裂病」(星和書店),
- 7278 山口勝弘 1991 行動学的研究:着席行動の研究 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),197-211.
- 7279 山口勝弘 1991 集団の発生と発展:在来の研究 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),22-32.
- 7280 山口真人 1991 はじめに 山口真人編「学校教育システムの中でのグループ・アプローチ 日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム(1989年大阪市立大学)」(日本グループ・アプローチ研究会資料No.5),1.
- 7281 山口真人 1991 学校教育システムの中でのグループ・アプローチ 日本心理臨床学会第8回大会自主シンポジウム(1989年大阪市立大学)
日本グループ・アプローチ研究会資料No.5
・はじめに(山口真人)
・シンポジストの発表
1.心理臨床家養成の立場から(倉戸ヨシヤ)
2.教員養成の立場から(福井康之)
3.看護教育の立場から(野島一彦)
4.教養教育(実験大学)の立場から(星野欣生)
・指定討論者およびフロアからの発言と討論
・シンポジストからの応答
・今後への課題(島瀬 稔)
- 7282 山口 隆 1992 編集者を代表して 山口 隆・中川賢幸編「集団精神療法の進め方」(星和書店),447-454.
- 7283 山口 隆・中川賢幸(編) 1992 集団精神療法の進め方 星和書店
- 7284 山口勝弘 1992 大学の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践 日本心理臨床学会第11回大会自主シンポジウム「大学の授業の方法として試みているグループ技法による人間性開発を目的とした授業実践」
- 7285 Yamaguchi,T.(吉村晴美訳) 1993 広島原爆被害者の心理学的特徴:被害者の小集団において見られる相互依存と中庸 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,109-111.
- 7286 Yamaguchi,T.(川村 京・佐々木直美訳) 1993 被爆広島その後の平和:被爆生存者のグループの司会体験より 広島修道大学「臨床心理学研究」,3,107-108.
- 7287 山口 均 1993 最近の「こころの旅のグループワーク」から カウンセリング,24(3),31-35.
- 7288 山口 隆 1993 集団心理療法 日本心理臨床学会第12回大会ワークショップ抄録集,24.
- 7289 山口榮子 1993 学級集団を活用した不適応児童に対するアプローチの効果 構成的グループ・エンカウンター技法 上越教育大学学校教育研究科修士論文
- 7290 山口 隆 1994 〔特別講演〕集団芸術療法等を用いた広島原爆被害者の研究 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,11.
- 7291 山口 隆 1994 巻頭言:待望の集団精神療法の点数化の実現にあたって 集団精神療法,10(2),91-96.
- 7292 山口 隆 1994 精神科病棟ミーティングの発展 間欠的ミーティングから定期的ミーティングへ 日本心理臨床学会第13回大会発表論文集,244-245.
- 7293 山口 隆 1995 〔特別講演〕集団芸術精神療法を用いた広島原爆被害者の研究 集団精神療法,11(1),7-14.
- 7294 山口 隆 1995 集団精神療法の適応と禁忌は何か 最近多用されている各方式に焦点をおいて 精神科治療学,10(5),483-489.
- 7295 山口 隆 1995 集団精神療法の日本文化的変容 精神療法,21(1),33-38.
- 7296 山口香苗他 1995 日常生活におけるひらかれたカウンセリング(10) 親子関係の問題の共通性・類似性・異質性 日本カウンセリング学会第28回大会
- 7297 山口隆幸・石谷直子・澤田ルミ子・田中葉子 1998 当院デイケアにおける職業リハビリテーションの試み 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,207-212.
- 7298 山口真人 1999 Tグループ 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鎌幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 389.
- 7299 山口真人 1999 Tグループ 野島一彦編「グループ・アプローチ(現代のエスプリ385)」至文堂,32-40.
- 7300 山口真人 1999 ラボラトリートレーニング 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鎌幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 634-635.
- 7301 山口己貴子 2007 生活を共有した集団療法の効果について A氏が起こした暴力事件を通して 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,64.
- 7302 山口己貴子 2008 シンポジウム:生活を共有した集団療法の効果について A氏の暴力行為を通して 集団精神療法,23(2),210-215.
- 7303 山口 隆 1985/1986 グループサイコセラピー(1)~(12) 病院心理臨床,2(1)~3(6).
- 7304 山口真人・グラバア俊子 2003 パキスタンにおける人間関係トレーニングの実践と考察(第3報)ーHRTのマスタープラン作りー 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 2, 133-

- 7305 山口正氣・井出文子・宮崎絹子・竹中啓子他2病棟スタッフ一同 1991 長期入院中の女子高齢患者に対するレクリエーション療法のこころみ 患者の個性にあわせた働きかけをめざして九州精神保健学会第37回大会抄録集,195.
- 7306 山口真人・楠本和彦 2003 学校教育への人間関係トレーニングの応用ー人間性教育・教科教育・学校活動・教師の共同・学校カウンセリングー 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 2, 31-82.
- 7307 山口真人 2003 医療と人間関係トレーニングー患者中心の医療の実現のためにー 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 2, 103-117.
- 7308 山口 隆・成田善弘 1991 シンポジウム:「個人精神療法と集団精神療法 とくに分裂病圏の病態をめぐって」を司会して 集団精神療法,7(2),113-118.
- 7309 山口 隆・助川剛史他 1990 分裂病家族への知識面接とそのfollow-up(続報) 患者への病名告知後のSSTに絡めて 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,25.
- 7310 山口 隆・竹中秀夫 1986 小集団精神療法 「精神科MOOK」(金原出版),15,90-99.
- 7311 山口 隆・高橋彰久・木戸幸聖 1988 分裂病家族グループへの知識面接とその追跡調査の経験 家族療法研究,5,3-10.
- 7312 山口 隆・竹中秀夫 1990 集団精神療法 その後の進歩 「現代精神医学大系年刊版'90」(中山書店),115-130.
- 7313 山口 隆・上河原良衛 1988 グループ療法 「図説臨床精神医学講座」(メジカルビュー社),2,146-151.
- 7314 山口真人 1996 特集「グループ・アプローチの危険、副作用とそれへの対応」:「グループの場合」人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,21,22-27.
- 7315 山口真人他 1996 「グループを用いた人間開発トレーニングの教育実践」日本人間性心理学会第15回大会発表論文集,62-63.
- 7316 山口真人 2001 人間関係トレーニングにおける「学びの深さ」の次元の探究 南山大学人間関係研究センター「人間関係研究」, 創刊号, 234-240.
- 7317 山路博文・福田りか他 2001 パーソナリティ障害のケアでの取り組みについてースタッフの関わり方をおしてわかってきたことー 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録
- 7318 山北里美・重富直子他 2001 通所者とスタッフの目標課題のあり方とその差ーケア治療に求められるものー 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 118.
- 7319 山松質文・川島靖子他 1968 自閉症児の母親との集団治療過程分析 「臨床心理学の進歩」(1968年版),99-102.
- 7320 山松質文・渋谷ヒデ他 1968 自閉症児に試みた集団治療過程の分析 「臨床心理学の進歩」(1966年版),95-98.
- 7321 山本銀次 1972 グループ体験過程の模索・ 月刊生徒指導,5月号,61-68.
- 7322 山本銀次 1972 グループ体験過程の模索・ 月刊生徒指導,6月号,112-119.
- 7323 山本銀次 1972 グループ体験過程の模索・ 月刊生徒指導,7月号,94-101.
- 7324 山本銀次 1978 グループワークの設計と考察 東海大学学生相談室報告,2,10-20.
- 7325 山本銀次 1978 自己開発とソフトユニット 東海大学出版会
- 7326 山本銀次 1980 体験学習における概念化の問題 東海大学学生相談室報告,13,1-12.
- 7327 山本銀次 1981 “開発的”グループ経験にみる意欲性 日本相談学会第14回大会
- 7328 山本銀次 1981 学生中心のグループ活動と参加意欲性 東海大学紀要学生生活研究所,11,17-33.
- 7329 山本銀次 1982 学生中心のグループ活動における気づきの検討 東海大学学生相談室報告,6,41-58.
- 7330 山本銀次 1983 “開発的”グループ経験の効果性 東海大学紀要文学部,38,82-98.
- 7331 山本銀次 1984 持ち味活用のステップ構成 東海大学紀要学生生活研究所,14,7-20.
- 7332 山本 聡 1985 エンカウンター・グループにおける行動評定の変化 日本相談学会第18回大会
- 7333 山本銀次 1985 資料を用いたグループ経験の事例 日本相談学会第18回大会
- 7334 山本恵一 1985 「グループにおける“変容体験”についての研究」IPR調査票の集計とその考察 立教大学社会福祉研究,6,29-44.
- 7335 山本恵一・早坂泰次郎・鈴木 丈 1985 「グループにおける変容体験の実証的研究」IPR調査票の集計とその考察 日本人間性心理学会第4回大会発表論文集,46-47.
- 7336 山本銀次 1986 活性化教育と人間関係ー持ち味を生かす活動設計 高文堂出版社
- 7337 山本銀次 1986 持ち味交流の活動ソフト 日本相談学会第19回大会論文集
- 7338 山本恵一 1986 「変わる」とはパートー 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」,18,1-4.
- 7339 山本恵一 1986 IPR調査票の集計から 「グループにおける変容経験について」日本IPRの会「I.P.R.NEWS」,18,11-12.
- 7340 山本銀次 1987 エクササイズ設計と過程分析 東海大学紀要文学部,47,84-94.
- 7341 山本銀次 1988 学習社会と参画型の活動開発 東海大学紀要 教育研究所(学生生活部門),18,1-19.
- 7342 山本銀次 1988 構成的グループにおける作業課題 制作ステップの導入とゆさぶり 日本カウンセリング学会第21回大会

- 7343 山本銀次・梅宮新圃 1988 新世代型と集団内行動 東海大学紀要 教育研究所(学生生活部門),18,37-49.
- 7344 山本恵一 1988 IPRトレーニング 看護展望,13(2),65-68.
- 7345 山本銀次 1989 サーベイ活用の構成的グループ 日本カウンセリング学会第22回大会発表論文集,144-145.
- 7346 山本銀次・梅宮新圃 1989 自己開示と人間関係の教育 東海大学紀要 教育研究所(学生生活部門),19,1-13.
- 7347 山本銀次 1990 構成的グループの定型化研究 日本カウンセリング学会第23回大会発表論文集,108-109.
- 7348 山本銀次 1990 作業課題の集団活性化および成員のセルフ・エスティームに与える効果 カウンセリング研究,23(1),39-48.
- 7349 山本銀次・中川晶子・許 潔 1990 非論理的思いこみの様態と対応 構成法へのひとつのアプローチ 東海大学紀要 教育研究所(学生生活部門),20,1-15.
- 7350 山本恵一 1990 IPRのこれまでの変化と、これからの行方についての一考察 日本IPR研究会「研究会誌IPR」,2,2-4.
- 7351 山本銀次 1991 エクササイズ的设计事例 日本カウンセリング学会第24回大会
- 7352 山本銀次・田中康夫・伊藤 緑 1991 教育プログラム開発のための基礎的研究 東海大学紀要 教育研究所(学生生活部門),21,1-29.
- 7353 山本銀次・梅宮新圃・山本智代 1991 自己概念の再構成と援助的教育 東海大学紀要文学部,54,49-62.
- 7354 山本銀次 1992 エクササイズ開発と人間関係の教育 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房),228-239.
- 7355 山本銀次 1992 エクササイズ開発の体験認知と援助 東海大学紀要 教育研究所(学生生活部門),22,1-17.
- 7356 山本銀次 1992 チェック・シートを用いた多人数グループ・カウンセリングの事例 日本学生相談学会第10回大会
- 7357 山本銀次 1993 グループ・エンカウンター of 構成事例と課題現象 日本カウンセリング学会第26回大会
- 7358 山本銀次 1993 実在志向のエクササイズ事例 日本学生相談学会第11回大会
- 7359 山本銀次・川淵里美 1993 構成法におけるコミュニケーションの分析 東海大学紀要 教育研究所,1,1-16.
- 7360 山本銀次・張 華芳・田部理恵 1993 社会的スキルの認知変容 東海大学紀要文学部,58,27-41.
- 7361 山本銀次 1994 コンセンサス課題と青年の意識 東海大学紀要文学部,61,37-57.
- 7362 山本銀次 1995 開発志向のエクササイズ事例 日本カウンセリング学会第28回大会発表論文集,158-159.
- 7363 山本銀次 1995 構成的グループ・エンカウンターの追跡調査に見る効果と課題 カウンセリング研究,28(1),1-20.
- 7364 山本真理子他 1995 サイエデュケーションプログラム「ABC's of Skills Training」を導入して 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,37.
- 7365 山本銀次 1996 シャイネスの傾向と対応事例 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,266-267.
- 7366 山本 鈴・西野令美・山下幸司・中田行重 1997 さわやかグループ 第3報 グループの停滞感についてメンバーから学んだこと 平成9年度牧病院年報, 145-147.
- 7367 山本銀次 1997 参画型グループ・エンカウンター of 構成事例 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,336-337
- 7368 山本銀次・松浦典子 1997 青年の生活感覚と構成法活用の消費者教育 東海大学紀要文学部, 67, 85-101.
- 7369 山本銀次 1998 開発型グループ・エンカウンターとシェアリング of 事例 東海大学紀要文学部, 70, 87-112.
- 7370 山本銀次 1998 学生参画 of 構成法と気づきの事例 日本カウンセリング学会第31回大会
- 7371 山本恵子・是永登水子他 1998 高齢者の音楽療法における、一括セッションからグループセッションへの移行の過程と評価 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,142.
- 7372 山本銀次 1999 開発型グループ・エンカウンターとシェアリング of 事例 東海大学紀要文学部, 70, 1-26.
- 7373 山本銀次 1999 参画型グループエンカウンターにおける構成の適合性と情緒的支援効果 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 144.
- 7374 山本銀次 1999 参画型グループエンカウンターにおける構成の適合性と情緒的支援効果 日本カウンセリング学会第32回大会発表論文集, 287-288.
- 7375 山本銀次・有沢孝治・園田由紀子・樋口志歩・宮本博江 1999 描画を伴うエクササイズ of 設計過程に見る個人と集団の力動 東海大学紀要文学部, 72, 126-114.
- 7376 山本恵以子 1999 小児総合病院における入院の小集団精神療法 摂食障害患児におけるケーキ作りについて 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 15.
- 7377 山本銀次 2000 エクササイズ of 担当群と支援群からなるエンカウンター合宿 of 事例 日本学生相談学会第18回大会
- 7378 山本銀次 2000 ハーフメイド of エクササイズを用いたエンカウンター学習 of 事例 日本カウンセリング学会第33回大会発表論文集, 258-259.
- 7379 山本銀次 2000 構成的グループ・エンカウンター of 応用性とエクササイズ開発 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 163-170.
- 7380 山本銀次・有沢孝治 2000 < 自他認知のある合意課題 > of 定型化と実践事例による検討 カウンセリング研究, 33, 137-147.
- 7381 山本銀次・有沢孝治他 2000 描画を伴うエクササイズ of 設計過程に見る個人と集団の力動 東海大学紀要文学部,72,15-33.
- 7382 山本銀次 2001 エンカウンターによる“心の教育” ふれあいのエクササイズを創る 東海大学出版会

- 7383 山本銀次 2001 他者支援の作業課題と自己抑制の変化 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,336-337.
- 7384 山本銀次 2002 他者支援の作業課題における自己充足的達成動機の様態 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 206.
- 7385 山本眞利子 2002 大学教育でのEG事例における発達心理療法的観点からの一考察 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 202.
- 7386 山本眞利子 2002 発達心理療法的視点によるエンカウンター・グループの発展過程 学生相談研究, 23, 156-165.
- 7387 山本銀次 2003 開発型グループ・エンカウンターにおけるエクササイズの日設計とメンバーの個人過程認知 日本カウンセリング学会第36回大会発表論文集,92
- 7388 山本銀次 2003 他者支援のエクササイズ開発による問題解決型行動および自己充實的達成動機の促進 東海大学紀要 教育研究所,11,93-103.
- 7389 山本銀次 2004 開発型グループ・エンカウンターにおける集団内コミュニケーションの様態 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集,470-471.
- 7390 山本銀次 2004 開発型グループ・エンカウンターの試行事例とエクササイズ開発の手法 東海大学紀要 教育研究所, 12, 65-79.
- 7391 山本銀次 2004 自己抑制の問題と学生主体のエクササイズ開発による対応事例 東海大学紀要文学部,81,172-157.
- 7392 山本銀次 2005 学生主体の構成的エンカウンターにおけるリーダーシップと感情把握の様態 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 7393 山本淳子・田上不二夫 2005 対人関係ゲームによる学級の間関係づくり(6)ー対人関係ゲーム体験尺度の作成ー 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 7394 山本裕子 2005 特集:学生相談室とグループ ゼミ生全員で「エンカウンター・グループ」を一日体験した意義 西南学院大学「学生相談室報」, 18, 14.
- 7395 山本和美 2005 老人性痴呆疾患治療病棟における集団回想法の実践 九州精神神経学会第58回大会・九州精神保健学会第51回大会プログラム・抄録集,143.
- 7396 山本銀次 2006 グループ・エンカウンターの一テーマによる構成と個人プロセスの力動 日本カウンセリング学会第39回大会(ポスター発表)
- 7397 山本有恵 2007 事例検討会における個と集団 岡田康伸・河合俊雄・桑原知子編「心理臨床における個と集団」(創元社),270-279.
- 7398 山本勝美・吉田昭久・茨木俊夫 1965 グループカウンセリングの実験的研究 .チェックリストによる全過程のまとめ 日本心理学会第29回大会発表論文集,421.
- 7399 山村容子 2004 高校生へのベーシック・エンカウンター・グループ適用に関する研究 福岡大学修士論文
- 7400 山村容子・縄田秀幸他 2005 認知症高齢者への集団精神療法 回想法グループの適用とその評価について 九州精神神経学会第58回・九州精神保健学会第51回大会プログラム・抄録
- 7401 山村朱美 2006 ゼロからのスタート～大自然の中での体験・ホップステップキャンプ～ 精神科デイケアふくおか,24,101-106.
- 7402 山中美智子 1972 分裂病者との集団心理治療 日本教育心理学会第14回総会発表論文集,444-445.
- 7403 山中ささえ 1985 心理劇を活用しての学級経営の実践的研究 日本相談学会第18回大会
- 7404 山中淑江・西河正行他 2005 キャンパスエンカウンターグループ参加者の分類とその心理的意義ー大学合同グループ2回目の10年を振り返って(2)ー 日本学生相談学会第23回大会
- 7405 山梨大学保健管理センター 1972 「精神的健康増進のための合宿訓練報告書(昭和46年)」
 感受性訓練
 訓練施行の経過(記・山口勝弘)
 感受性訓練効果の評価
 訓練施行後の経過
 1.ST数日後の反応異常例(記・穂積 登)
 2.ST後学校適応(記・山口勝弘)
 感受性訓練反省会記録
 感受性訓練について話し合う会
 清里STの参加者と話し合っ(古屋健治)
 座談会「感受性訓練をふり返って」
- 7406 山根 望 1990 IPRと今の私:“見る”ことから始める 日本IPR研究会「研究会誌IPR」,2,13-14.
- 7407 山根 寛 1991 小集団での実践を通して:グループ・ダイナミクス・セミナーに参加して(レポート2) 松井紀和編著「小集団体験」(牧野出版),43-50.
- 7408 山根 寛 1997 シンポジウム「集団精神療法の効き目と落とし穴」:集団の治療的利用、その効果と陥害ー作業活動を介する集団療法の経験よりー 日本集団精神療法学会第14回大会
- 7409 山根 寛 1997 集団の治療的利用、その効果と陥害ー作業活動を介する集団療法の経験よりー 集団精神療法,13(2),145-149.
- 7410 山根 寛 1999 集団精神療法を生かす場とは;さまざまな集団と場 シンポジウムの企画および司会者として 集団精神療法, 15(2), 148-152.
- 7411 山野内 豪 2002 病院患者デイケアにおける小集団活動の必要性 第14回西日本精神保健学会プログラム・講演抄録集, 212
- 7412 山野上典子・畳 弓恵他 2003 デイケアにおける小集団精神療法の展開ー“だべり魔”がもたらすものー 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集, 47.
- 7413 山崎成雄 1987 感想文:ぐるっとまわって 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,11,41.
- 7414 山崎恭子 1991 第14回エンカウンター・グループ:グループの経過 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,15,30-32.

- 7415 山崎健之介 2007 適応指導教室における心理教育の一事例 「どう生きたいか」をテーマにした一事例 日本心理臨床学会第26回大会発表論文集,46.
- 7416 山城幸恵 2001 中学校新入生のための学校適応援助プログラム 学級集団を対象とした社会的スキル訓練の実践 福岡教育大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士論文抄録,
- 7417 山城幸恵・小泉令三 2001 集団を対象とした社会的スキル訓練の実践 中学校新入生の宿泊訓練研修において 福岡教育大学「心理教育相談研究」, 5, 61-76.
- 7418 山下俊幸 1993 デイケアの治療的枠組みとスタッフの柔軟性 プログラムの変遷と関わり方の変化を通して 精神科治療学,8(5),556-563.
- 7419 山下雅彦 1995 学生の今日的不安と相談室の役割 「人間関係セミナー」のとりくみを中心に 日本学生相談学会第13回大会
- 7420 山下祥子 1998 合同面接の治療効果 自殺行為をくり返した患者へのチームアプローチから 第15回日本集団精神療法学会(抄録集), 36.
- 7421 山下俊幸・長田恵美子 1999 社会復帰相談指導事業(保健所グループ活動)におけるスタッフの関わりの変化とグループの展開 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 23.
- 7422 山下陽三・檜山常雄 2001 依存症者の思いを語る集団精神療法の経験 集団精神療法, 17(2), 139-144.
- 7423 山下 格 2005 特別講演:集団精神療法所感 集団精神療法,21(2),96-104.
- 7424 山下 格 2005 特別講演:集団精神療法所感 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 24.
- 7425 山下陽三・木下貴雄 2005 ミニシンポジウム:依存症者グループのリーダーシップのあり方~4年半のエンパワーメントミーティング実践における現状と課題~ 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 32.
- 7426 山下陽三・檜山常雄 2002 ミーティング運営における約束事項の意味 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,36.
- 7427 山下陽三・木下貴雄・渡辺 憲 2005 ミニ・シンポジウム:テーマ設定しないで行なう依存症者のミーティング 相互交流を重視した治療実践で見えてきたこと 集団精神療
- 7428 山下 勲・水津和夫・村田穰也 1966 分裂病患者の家族療法 家族会を通しての意識の変化 日本臨床心理学会第2回大会プログラム,49-50.
- 7429 山下俊幸・西山靖子 1991 デイケアにおけるSocial Skills Trainingの導入 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,22.
- 7430 山下俊幸・西山靖子 1991 デイケアにおけるSocial Skills Trainingの導入 課題設定をめぐる試み 集団精神療法,7(2),159-164.
- 7431 山谷洋二 1980 合宿研修報告(自己探求と豊かな人間関係開発のセミナー):Bグループ 広島大学総合科学部学生相談室「学生相談室活動報告書」,5,41-43.
- 7432 山谷昭博 1994 不登校児グループの成長過程について 日本心理学会第58回大会
- 7433 大和中学校編 1986 内省力を深め自己啓発力を高める生徒指導 豊かな感性の育成を基盤に 山口県大和町立大和中学校研究紀要,
- 7434 大和中学校編 1986 豊かな感性を育てる 山口県大和町立大和中学校研究紀要,
- 7435 山内 茂 1972 母親指導の一形態としての母親教室 森脇 要編「集団心理療法の技術」(慶応通信),313-334.
- 7436 山内佐和子 1995 慢性分裂病患者に対するノンバーバルグループの試み 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,47.
- 7437 山内常博 2006 授業形態での非構成的エンカウンター・グループの効果 和泉短期大学研究紀要,27,13-23.
- 7438 山内浩美・村山賢一他 2002 コミュニティーミーティングにおける二重の喪失体験めぐって - コンダクターの交代とメンバーの死 - 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録
- 7439 山内 学他 1996 攻撃性を表出するサイコドラマの効用 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,36.
- 7440 山脇真由美・高田弘子・大島光江 1992 外来患者の生活技能向上をめざして SSTがもたらしたもの 九州精神保健学会第38回大会プログラム講演抄録集,131.
- 7441 山崎 浩他 1993 精神分裂病者のSST導入による症状変化 SANS,BPRSを用いた評価の試み 西日本精神神経学会第11回大会抄録集,47.
- 7442 山崎未央子・郷 千保美他 1998 SSTにおける目標及び課題設定について 第44回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,126.
- 7443 山崎律子 2000 高齢者のレクグループ-東京都M市の場合 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 207-213.
- 7444 山崎恭子 2002 交流の広場としての談話室 談話室をオープングループとして考える 日本学生相談学会第20回大会
- 7445 山崎健之介 2005 学校コミュニティにおける教師とのコラボレーションの試み-構成的グループ・エンカウンターの要素を取り入れた算数の共同学習を通して- 日本心理臨床学会第24回大会発表論文集, 425.
- 7446 矢本 聡・北村健司他 1992 相談機関における青年期集団療法の試み 精神分裂病のメンバーに対するスタッフの関わりを中心に 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集,84-85.
- 7447 柳 政勝他 1993 社会復帰グループ活動について PSWの視点から 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,207.
- 7448 柳 義子 1998 精神科デイケアにおけるボランティア導入の一方法 思春期グループに大学生が参加して 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集, 464-465.
- 7449 柳原 光 1964 ラボラトリー方式による人間関係訓練 教育と医学,
- 7450 柳原 光 1968 主体的体験学習の方法 ラボラトリー・トレーニング総論 教育と医学,16(10),4-13.
- 7451 柳原 光 1968 人間関係訓練のための諸資料 立教大学キリスト教教育研究所,
- 7452 柳原 光 1969 人間関係訓練 立教大学キリスト教研究所,

- 7453 柳原 光 1973 Tグループを通して見た日本人 教育と医学,
- 7454 柳原 光 1975 教会の教育的活動, 行動科学との接点 立教大学キリスト教学,16・17,
- 7455 柳原光監修 1976 Creative O.D.-人間のための組織開発シリーズ・プレスタイム
- 7456 柳原光監修 1977 Creative O.D.-人間のための組織開発シリーズ・プレスタイム
- 7457 柳原 光 1978 人間関係における自己理解 宇野義方編「言語・人間・社会 コミュニケーション論の総合的研究」(立教大学文学部研究討議資料),40-43.
- 7458 柳原 光 1980 コミュニケーション・ファシリテーター ,「共にある」教育について 文部省科学研究費「コミュニケーション論」研究報告,立教大学文学部.
- 7459 柳原 光 1980 心の四つの窓:Johari Window サイコロジー,1,6-11.
- 7460 柳原光監修 1982 Creative O.D.-人間のための組織開発シリーズ・プレスタイム
- 7461 柳原 光 1985 “人間関係訓練による”体験学習 トレーニングから学習へ 南山短期大学人間関係研究センター「人間関係」,2・3,64-82.
- 7462 矢内伸夫他 1968 長期在院者への集団療法的接近意義(Sociometric methodの利用) 病院精神医学,24,
- 7463 箭内哲男他 1995 SSTにおける認知再構成療法の導入 脅迫行為を伴った精神分裂病者に対するアプローチ 集団精神療法,11(1),21-27.
- 7464 矢内節子 1997 精神科デイケアグループにおける治療的関わりと役割について 日本心理臨床学会第16回大会発表論文集,206-207.
- 7465 箭内哲男・村田繁雄・八島祐子 1994 精神分裂病における強迫、確認行為を多彩に示す症例へのSSTによるアプローチ 日本集団精神療法学会第11回大会抄録集,24-25.
- 7466 田中美穂 2001 楽しさの次にくるものは?—セルフヘルプグループをヒントにデイケアの方向づけを考える— 集団精神療法, 17(2), 183-188.
- 7467 柳瀬由美・田中弘美・手島直美・大熊由美子他スタッフ一同 1992 老人・精神発達遅滞における病棟家族会の試み 九州精神保健学会第38回大会プログラム講演抄録集,172.
- 7468 屋根橋伸子 2001 本の紹介「エンカウンター 心とこころのふれあい」(国分康孝著) 全国語学教育学会日本教育カウンセラー協会山口支部研究紀要, 265.
- 7469 矢野峰士・筑豊デイケアセンタースタッフ一同 2001 デイケア活動の再入院に及ぼす影響 第47回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集, 119.
- 7470 矢野里佳 2006 デイケアにおけるよりよいSSTにむけて～福岡大学病院デイケアでの実践をふりかえって～ 精神科デイ・ケア研究ふくおか, 24,75-84.
- 7471 鎗光民子他 1995 当デイケアにおける小グループ活動について 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,76.
- 7472 安田 勉他 1991 不登校児の母親のグループ・カウンセリング 青森県児童相談所紀要,6,1-18.
- 7473 安田一之・松本 剛 1997 教員のカウンセリング研修の一事例 日本人間性心理学会第16回大会プログラム発表論文集,96-97.
- 7474 安田一聡 2001 エンカウンター・グループ参加経験の意味 日本人間性心理学会第20回大会発表論文集,130-131.
- 7475 安田一聡 2002 エンカウンター・グループ参加経験の意味 関西大学教育学会「教育科学セミナー」, 33, 96-97.
- 7476 安田一聡 2003 エンカウンター・グループと私 「ENCOUNTER 出会いの広場」, 25, 56-58.
- 7477 安田一之 2004 グループでのコラージュ法の試み 日本人間性心理学会第22回大会発表論文集,76-77.
- 7478 安田一之 2005 グループでのコラージュ法(2)—全体の振り返り— 日本人間性心理学会第22回大会プログラム・発表論文集, 91-92.
- 7479 安江昊太郎 1957 集団分析の体験より 精神分析研究,4(5・6),
- 7480 安福純子 1986 キャンパス・エンカウンター・グループに関する研究 大阪教育大学紀要,第・部(教育科学),35,249-258.
- 7481 安福純子 1987 フィンガーペインティングとその後のはり絵について 大阪教育大学保健管理センター「昭和61年度エンカウンター・グループ報告書」,6-7.
- 7482 安福純子 1992 トレーニング・グループ(Tグループ) 氏原寛他編「心理臨床大事典」(培風館),301-302.
- 7483 安福純子 1993 エンカウンター・グループ 別冊発達,16,229-237.
- 7484 安福純子 1993 エンカウンター・グループ:この不思議な日々 別冊発達,17,209-217.
- 7485 安井利子他 1984 精神科におけるデイ・ケア(第・報) 事例を通して 日本心理学会第48回大会発表論文集,746.
- 7486 安井利子他 1989 デイ・ケアの評価に関する試み 日本心理学会第53回大会発表論文集
- 7487 安井正明 1994 企業とエンカウンター・グループ「YBS物語」 人間関係研究会「ENCOUNTER 出会いの広場」,18,11-17.
- 7488 安島智子・海老名美弥他 1999 心理劇の位相(3) 接在共存状況の志向と自己の構造化 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 15.
- 7489 安島智子他ミソドラマ研究会 2000 サイコドラマと、集団遊戯療法ミソドラマ 日本遊戯療法研究会第6回大会プログラム・抄録集, 8.
- 7490 安元紀子 1991 グループ活動を通して感じたこと 九州精神保健学会第37回大会抄録集,190.
- 7491 安永 浩 1991 (松永論文に関するコメント) 広島修道大学「臨床心理学研究」,1,44-45.
- 7492 安永 浩 1991 (シンポジウム:個人精神療法と集団精神療法)総論的観点から 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,18-19.

- 7493 安永 浩 1991 総論的観点から 集団精神療法,7(2),125-132.
- 7494 安武重子他 1995 グループ活動における患者さんの変化 九州精神神経学会第48回大会抄録集,135.
- 7495 安好敏子 1976 Tグループ法 成瀬悟策監修「児童心理学」(ブレン出版),190-195.
- 7496 安住伸子 2001 学生相談室におけるキャリアグループ(2)～参加者が急増した背景を探る～ 日本学生相談学会第19回大会
- 7497 矢山隆行 1996 精神科デイ・ケアを使用した一痴呆老人のケースワーク 精神科デイ・ケア研究ふくおか,14,187-190.
- 7498 山本銀次 1996 社会的スキルの問題と構成法の活用 放送教育開発センター研究紀要,13,89-104.
- 7499 依田久男 1985 フォローアップ・トレーニングの変遷 日本IPRの会「I.P.R.NEWS」,16,1-2.
- 7500 依田由美・飯田明美他 1997 「ココロの解決」能力の成長に向けて一精神科デイケアにおける試みー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 7501 依田由美 1999 “お遊び”が育てたもの 精神科リハビリテーションにおける心理学モデル導入の試み 日本心理臨床学会第18回大会発表論文集, 264-265.
- 7502 淀川弘志・吉光すず子他 1992 慢性病棟におけるグループ活動の一考察 アンケート調査によりグループ活動の見直し 九州精神保健学会第38回大会プログラム講演抄録集,186.
- 7503 横田周三・植村照子他 2002 思春期デイケアの3年間 第14回西日本精神神経学会プログラム・講演抄録集, 71
- 7504 横内法子・大坪憂子 2005 虐待の予防と再発防止のための母親のグループの実施について 九州臨床心理学会第33回大会
- 7505 横山定雄 1964 センシティブティ訓練の効用 産業能率短期大学編「マネジメント・ガイド」(技報堂),
- 7506 横山定雄 1964 フィードバックゲームの活用 産業能率短期大学編「マネジメント・ガイド」(技報堂),
- 7507 横山定雄 1965 センシティブティ・トレーニグー指導能力の開発 同文館
- 7508 横山雄二他 1996 長期在院患者の退院を目的とする集団精神療法 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,67.
- 7509 横山雄二・葛生 聡他 1997 長期在院患者の退院を目的とする集団精神療法(2) 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 7510 横山浩之 1998 デイ・ケアでのスポーツ活動がメンバーに与える気分の変化について 精神科デイ・ケア研究ふくおか,16,201-206.
- 7511 横山太範・磯田雄二他 1998 分裂病患者にみられた自己愛ロールについての一考察 日本心理劇学会第4回大会
- 7512 横山太範・磯田由美子 1999 自死を遂げた患者とそのグループに関する一考察 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 20.
- 7513 横山太範・磯田由美子・磯田雄二郎 1999 精神分裂病患者に見られた「自己愛ロール」 集団精神療法, 15(2), 159-165.
- 7514 横山太範・磯田由美子他 1999 サイコドラマにおいて主役をする事の効果に関する研究 ソシオメトリクステストを用いて 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 27-28.
- 7515 横山太範・磯田由美子他 1999 モレノ等の文献に見られた自己愛ロール 第4回国際集団精神療法学会環太平洋会議抄録集, 27.
- 7516 横山太範・磯田由美子他 2000 東大式ソシオメトリクステストを用いたグループの発達プロセスの研究 日本心理劇学会第6回大会抄録集, 20.
- 7517 横山太範 2005 統合集団精神療法の試みー言語的(Verbal)グループとサイコドラマグループの統合ー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 53.
- 7518 横澤岳志・野村学 1996 コーラスグループにおける「ハブニング」の機能 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,44.
- 7519 米田 薫 2000 構成的グループ・エンカウンターを教育センターが取りあげたわけ 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 334 -336.
- 7520 米倉五郎 1991 個人心理療法と集団心理療法とを併用したある境界症例について 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集,56.
- 7521 米倉五郎 1992 個人精神療法と集団精神療法とを併用したある境界症例について 対象関係論からの一考察 集団精神療法,8(1),55-60.
- 7522 米倉五郎 1997 精神病寛解期の集団精神療法とその方法 このはな心理臨床ジャーナル,3(1),42-44.
- 7523 米倉五郎 2000 引きこもる青年(高校生)たちの集団心理療法 このはな心理臨床ジャーナル,6(1),85-89.
- 7524 米倉五郎 2003 集団心理療法に生きる言葉:3つのグループ事例から 臨床心理学, 3(2), 193-199.
- 7525 葉 高文他 1995 精神分裂病患者の生活技能の評価(第2報) 東大式ロールプレイトストによるSSTの効果判定 九州精神神経学会第48回大会抄録集,46.
- 7526 吉井健治 1995 遊牧するグループ 不登校生を対象とする「ヨコ体験グループ」実践からの思案 名古屋大学教育学部心理教育相談室紀要「心理臨床」,10,59-66.
- 7527 吉田道雄 1975 PM理論に基づく新しいリーダーシップ・トレーニング 心の科学,7月号,1-13.
- 7528 吉田道雄 1976 ラボラトリー・トレーニングに関する研究領域の設定 実験社会心理学研究,16(1),68-73.
- 7529 吉田道雄 1977 PM式感受性訓練における他者からの行動評価が参加者の自己評価におよぼす効果 日本グループ・ダイナミクス学会第25回大会発表論文集,28-29.
- 7530 吉田道雄 1977 Tグループにおける成員の内的・外的統制志向傾向の変化 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),21(2),13-18.
- 7531 吉田道雄 1977 ラボラトリー・トレーニングの現状と問題点 九州大学教育学部紀要(教育心理学部門),22(1),25-28.
- 7532 吉田道雄 1978 PM式感受性訓練が参加者におよぼす効果 参加3ヶ月後のデータ分析 日本グループ・ダイナミクス学会第26回大会

- 7533 吉田道雄 1979 PM式感受性訓練における他者からの行動評価が参加者の自己評価におよぼす効果 実験社会心理学研究,18(2),87-93.
- 7534 吉田道雄 1979 リーダーシップ・トレーニングの効果に関する実証的研究 鹿児島女子短期大学「紀要」,14,27-34.
- 7535 Yoshida Michio 1980 The Effects of Behavioral Ratings by Others on Participants' Self-Ratings in PM-style Sensitivity Training. Memoirs of the Faculty of Education Kumamoto University, No.29, The Humanities, 343-351.
- 7536 Yoshida Michio 1980 Unsolved Problems in the Study of Training Laboratories in Japan. Psychologia Society, 23(3), 179-183.
- 7537 吉田道雄 1980 Change in I - E Scores during T-Group. 鹿児島女子短期大学「紀要」,15,287-295.
- 7538 吉田道雄 1980 PM式リーダーシップトレーニングの効果 鹿児島女子短期大学「紀要」,15,297-302.
- 7539 吉田克子他 1983 友の家(憩の場, 出会いの場)活動 心のオアシスになりうるか 病院精神医学,72,93-97.
- 7540 吉田克子他 1984 「友の家」からの第2報 病院地域精神医学,76,159-162.
- 7541 吉田隆江 1985 ふれあい合宿 高校生のための構成的エンカウンター・グループ 日本相談学会第18回大会
- 7542 吉田 勇 1987 保健所におけるデイケア活動 集団精神療法,3(1),5-13.
- 7543 吉田 勇 1987 保健所におけるデイケア活動 日本集団精神療法学会第3回大会抄録集,1.
- 7544 吉田道雄 1988 リーダーシップとトレーニング 安藤延男編「人間関係入門」(ナカニシヤ出版),226-236.
- 7545 吉田道雄 1988 リーダーシップとトレーニング 安藤延男編「人間関係入門」(ナカニシヤ出版),226-236.
- 7546 吉田道雄 1989 リーダーシップトレーニングにおける自己決定の分析:自己決定の内容とその実践結果について 熊本大学教育学部紀要(人文科学),38,295-302.
- 7547 吉田隆江・片野智治 1991 構成的グループ・エンカウンターが対人関係の変化に及ぼす影響 日本カウンセリング学会第24回大会
- 7548 吉田道雄 1992 教育実習におけるグループ・ワーク導入の試み 熊本大学教育実践研究,9,127-136.
- 7549 吉田道雄 1992 教育実習生に対するリーダーシップ・トレーニング 日本教育心理学会第34回総会発表論文集,301.
- 7550 吉田道雄・吉山尚裕・金城 亮 1992 PM式リーダーシップトレーニングにおける参加者の効力感 九州心理学会第53回大会
- 7551 吉田隆江 1992 人間的成長のために 國分康孝編「構成的グループ・エンカウンター」(誠信書房),320-322.
- 7552 吉田道雄 1994 リーダーシップ・トレーニングの効果に関する実証的研究 日本グループ・ダイナミクス学会第42回大会
- 7553 吉田道雄 1994 教育におけるリーダーシップ・トレーニング. 公開シンポジウム:学校適応とグループ・ダイナミクス 日本グループ・ダイナミクス学会第42回大会発表論文集,4-5.
- 7554 吉田道雄 1995 グループ・ワークによる教育実習生トレーニングの効果 日本グループ・ダイナミクス学会第43回大会
- 7555 良田麗明 1995 境界現象を示す患者たちの入院集団精神療法 日本集団精神療法学会第12回大会抄録集,54.
- 7556 吉田道雄 1996 リーダーシップ・トレーニングにおける参加者の評価:部下からの評価に対する看護リーダーの分析 熊本大学教育学部紀要(人文科学),45,293-302.
- 7557 吉田隆江・國分康孝 1996 構成的グループ・エンカウンターを活かした国語の授業が高校生の人間関係の広がり及ぼす影響 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,258-259.
- 7558 吉田隆江 1997 特集2「2学期にお勤めのSGEプログラム」:高校生を対象としたプログラム 月刊学校教育相談97年8月号,54-61
- 7559 吉田道雄 1998 看護リーダーを対象にしたリーダーシップ・トレーニングの効果 熊本大学教育学部紀要(人文科学),47,303-314.
- 7560 吉田道雄 1998 対人関係トレーニングの開発と実践に関する研究 広島大学審査博士論文
- 7561 吉田道雄 1998 対人関係トレーニングの開発と実践に関する研究 広島大学総合科学部紀要・理系編,24,181-183.
- 7562 吉田道雄 1998 中学校教師を対象にしたリーダーシップ・トレーニング(1) 日本グループ・ダイナミクス学会第46回大会
- 7563 吉田道雄 1999 公開講座「リーダーシップ・トレーニング」の効果 熊本大学教育実践研究,16,19-24.
- 7564 吉田道雄 1999 組織活性化のためのリーダーシップ・トレーニング 産業ストレス研究,Vol.7,1,43-48.
- 7565 吉田道雄・吉山尚裕 1999 グループ・ワークを用いた教育実習事後指導プログラムの開発 日本グループ・ダイナミクス学会第47回大会
- 7566 吉田道雄 2000 集中講義による対人関係トレーニングの試み 日本グループ・ダイナミクス学会代48回大会
- 7567 吉田隆江 2000 授業・学級経営に生かす構成的グループ・エンカウンター 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウンター」誠信書房, 258-265.
- 7568 吉田みつ子・福井里美 他 2002 がん患者にとってのサポート・グループの体験 第17回日本保健医療行動科学大会抄録集, 24.
- 7569 吉田道雄 2002 看護とリーダーシップ・トレーニング リーダーシップの改善と職場の活性化 婦長主任新事情,140,64-66.
- 7570 吉田道雄 2002 教師の対人関係トレーニングと学校組織の活性化 教育と医学,50(3),70-76.
- 7571 吉田道雄 2002 公開講座「リーダーシップ・トレーニング」の効果 熊本大学「生涯学習教育研究」,1,7-11.

- 7572 吉田道雄 2002 集中講義による「対人関係トレーニング」の2ヶ月後の効果 熊本大学教育学部紀要,人文科学,51,287-296.
- 7573 吉田道雄 2002 中学校教師を対象にした対人関係トレーニングの試み 熊本大学教育実践研究, 19,1-11.
- 7574 吉田みつ子 2004 がん患者のためのサポートグループ・ファシリテーター育成セミナー がん看護, 9(6),
- 7575 吉田みつ子・遠藤公久他 2004 がん患者のための地域開放型サポートグループ・プログラムの効果検討 心身医学, 44(2), 133-140.
- 7576 吉田道雄 2004 現職教師に対する対人関係トレーニング 日本グループ・ダイナミクス学会第51回大会
- 7577 吉田道雄 2005 教育実習事後指導に対する参加者の評価(3) 自由記述によるグループ・ワークの効果分析 熊本大学教育実践研究,22,91-99.
- 7578 吉田道雄 2005 現職教師に対する対人関係トレーニングの効果 実践の振り返りを中心に 日本グループ・ダイナミクス学会第52回大会
- 7579 吉田道雄 2005 公開講座「リーダーシップ・トレーニング」の評価 参加者の自由記述を中心に 熊本大学生涯学習教育研究,3,15-22.
- 7580 吉田道雄 2005 対人関係トレーニングの開発と実践(2) トレーニング・マニュアル作成の試み 熊本大学生涯学習教育研究,4,17-21.
- 7581 吉田道雄 2005 男女協働政経塾「コミュニケーションのスキルアップ講座」の効果 受講者の自由記述分析 熊本大学教育学部紀要 人文科学,54,1-11.
- 7582 吉田道雄 2005 男女協働政経塾「コミュニケーションのスキルアップ講座」の効果 受講者の自由記述分析 熊本大学教育学部紀要,人文科学,54,1-11.
- 7583 吉田隆江・片野智治 2005 SGEリーダーのリーダーシップに関する検討—SGEリーダーの介入について— 日本カウンセリング学会第38回大会(ポスター発表)
- 7584 吉田道雄 2006 対人関係トレーニングの開発と実践(1) トレーニング・マニュアル作成の試み 熊本大学教育実践研究,23,179-188.
- 7585 吉田道雄 2006 対人関係トレーニングの開発と実践 トレーニング・マニュアル作成の試み(3) 熊本大学教育学部紀要,人文科学,55,107-113.
- 7586 吉田道雄 2006 対人関係トレーニングの開発と実践 トレーニング・マニュアル作成の試み(5) 熊本大学生涯学習教育研究,5・6,17-22.
- 7587 吉田明日香 2006 My Song が集団に受け止められることの意味について 集団音楽療法の現場から 日本集団精神療学会第23回大会プログラム抄録集,29.
- 7588 吉田道雄 2007 対人関係トレーニングの開発と実践 トレーニング・マニュアル作成の試み(4) 熊本大学教育実践研究,24,101-107.
- 7589 吉田みつ子・遠藤公久・守田美奈子・朝倉隆司・奥原秀盛・福井里美・竹中文良 2004 がん患者のための地域開放型サポートグループ・プログラムの効果検討 心身医学, 44, 2, 134-140.
- 7590 吉田昭久・茨木俊夫・伊東恵子 1966 グループカウンセリング過程の研究 ．ある異なった2回におけるダイナミクスの比較 日本臨床心理学会第2回大会プログラム,25.
- 7591 吉田道雄・三隅二不二・山田 昭・三角恵美子・桜井幸博・金城 亮・松田良輔・松尾英久・徳留英二 1995 リーダーシップPM理論に基づくトレーニングの開発 INSS Journal,2,214-248.
- 7592 吉田みつ子・守田美奈子他 2005 「がん患者サポート・グループ・ファシリテーター育成プログラムの開発と評価 その1 参加者のがんへのイメージ、満足度、知識の変化より」 緩和医療学会第10回総会 サイオンコロジー学会第18回総会合同大会抄録集,86.
- 7593 吉田みつ子・守田美奈子他 2005 「がん患者サポート・グループ・ファシリテーター育成プログラムの開発と評価 その2 不安感と自己効力感の変化から」 緩和医療学会第10回総会サイオンコロジー学会第18回総会合同大会抄録集,86.
- 7594 Yoshida M.,Asakura T.,Morita M.,Okuhara H.,and Endo,K. 2006 An evaluation of a support group facilitator training program for nurses Part 1:Changes in concern and self-efficacy in the face of difficult situations. The 8th World Congress of Psycho-oncology,(Psycho-oncology,205.)
- 7595 吉田道雄 2001 集中講義による対人関係トレーニングの試み 熊本大学教育学部紀要,人文科学,50,243-253.
- 7596 吉田香里・四ノ宮美恵子 2006 高次脳機能障害の認知・心理グループリハビリテーションプログラム—グループロゴセラピーによる人生の意味目的意識の変化を中心に— 日本心理臨床学会第25回大会発表論文集,291.
- 7597 吉田道雄・佐藤静一 1993 教育実習におけるグループ・ワーク導入の試み 九州地区教育方法等改善プロジェクト研究成果報告書,17-28.
- 7598 吉田道雄・佐藤静一・荘口博雄 1994 教育実習事前・事後プログラムの開発・実施・評価に関する研究:グループワークを中心とした教育実習生訓練プログラム 教員の実践的指導力の向上に係る教育方法等に関する開発研究報告書,1-18.
- 7599 吉田道雄・三角恵美子他 2001 原子力発電所におけるリーダーシップ・トレーニング 三隅二不二監修「リーダーシップと安全の科学」(ナカニシヤ出版),83-103.
- 7600 吉田昭久・山本勝美・錦織 麗 1965 グループカウンセリングの実験的研究 ．あるセッションのダイナミクス 日本臨床心理学会第1回大会プログラム,59.
- 7601 吉田道雄・吉山尚裕・三隅二不二 1991 PM理論に基づくリーダーシップトレーニング 日本心理学会第55回大会発表論文集,704.
- 7602 吉田道雄・吉山尚裕 1997 グループ・ワークを用いた教育実習事前指導の効果 熊本大学教育学部紀要(人文科学),46,343-350.
- 7603 吉田道雄・吉山尚裕・三角恵美子・松田良輔・三隅二不二・平木忠雄・桜井幸博 1997 PM理論に基づくリーダーシップ・トレーニングの原子力発電所への導入:リーダーシップ、モラル、自己効力感の分析 INSS Journal,4,2-11.
- 7604 吉田道雄・吉山尚裕 1998 グループ・ワークを用いた教育実習事前指導の効果 日本教育心理学会第40回大会発表論文集,170.
- 7605 吉田道雄・吉山尚裕 2001 グループ・ワークを用いた教育実習事後指導プログラムの開発 熊本大学教育実践研究,18,7-14.
- 7606 吉田道雄・吉山尚裕 2002 グループワークによる教育実習事後指導プログラムの開発—実習生は、子どもの声をどう受けとめたのか?— 熊本大学教育実践研究, 19, 133-143.
- 7607 吉田道雄・幸 史子他 2006 看護師長を対象にしたリーダーシップ・トレーニングの実践 対人関係スキルアップと安全文化づくり 熊本大学生涯学習教育研究,5・6,23-30.

- 7608 吉田隆江・田島 聡他 2002 SEG全体シェアリングのプロセス研究 その3 - 感情表明のある発言数の変化とセルフ・エスティーム - 日本カウンセリング学会第35回大会発表論文集, 222.
- 7609 吉益光一・大熊一考 2001 外来精神分裂病患者におけるディケアの再入院防止効果 第54回九州精神神経学会プログラム・講演抄録集, 26.
- 7610 吉井健治 1995 遊牧するグループ 不登校を対象とする「ヨコ体験グループ」実践からの思索 名古屋大学教育学部心理教育相談室紀要「心理臨床」, 10, 59-66.
- 7611 吉川晴美 1977 個と集団の発達に関する一研究 構造から構造への転換 関係学研究, 5(1), 36-52.
- 7612 吉川晴海 1987 集団療法における個と集団相即的發展に関する一考察 日本集団精神療法学会第4回大会抄録集, 7-8.
- 7613 吉川晴海 1987 集団療法における個の問題 個と集団の相即的發展を促す技法 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集, 86-87.
- 7614 吉川晴美 1987 集団における個の発達 要助児集団活動から 関係学研究, 15(1), 111-121.
- 7615 吉川晴美 1988 集団療法における個と集団の相即的發展に関する一考察 集団精神療法, 4(1), 38-43.
- 7616 吉川晴美 1991 個と集団の関係 「みつめる」行為とその発展について 日本集団精神療法学会第8回大会抄録集, 58.
- 7617 吉川領一 1991 5年間の不登校児のグループワーク 参加児の診断と社会および学校への適応 精神医学, 33(7), 733-739.
- 7618 吉川晴美 1992 個と集団の関係 見つめる行為とその発展について 集団精神療法, 8(1), 61-67.
- 7619 吉川晴美 1992 集団における境界領域の力動と発展について 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 100-101.
- 7620 吉川領一 1992 1境界人格障害患者の裏グループ 日本集団精神療法学会第9回大会抄録集, 78-79.
- 7621 吉川領一 1993 一境界人格障害患者の裏グループ 集団精神療法, 9(1), 25-29.
- 7622 吉川晴美・義永睦子 1998 心理劇的イメージ体験について 三タイプの実習を通じて 日本心理劇学会第4回大会
- 7623 吉川吉美 1999 臨床動作法におけるアクション アクションメソッドとしての臨床動作法 日本心理劇学会第5回大会抄録集, 22.
- 7624 吉川領一 2005 摂食障害: 親の会 - 7年間の経過の中で安定しているのに感じる物足りなさ - 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 77.
- 7625 Maiko Yoshikawa, Tatsuya Hirai, Shoji Murayama 2007 Gently Warming the Frozen Feelings about Wartime Experience through Deep Relationships in "PCA Groups" : World War Generation in Okinawa Now 九州産業大学大学院臨床心理学論集, 2, 99-108.
- 7626 吉川久美子・中原弘之 2004 小学校高学年における学級集団を対象としたアサーション・トレーニングプログラムの開発 日本カウンセリング学会第37回大会発表論文集, 168.-169
- 7627 吉川晴美・島村文子・吉田裕子 1984 要助児保育に関する研究 関係学研究, 12(1), 20-33.
- 7628 吉松和哉 1968 重複精神療法 (multiple psychotherapy) の問題点 精神医学, 10, 541-544.
- 7629 吉松和哉 1980 入院患者の集団精神療法 季刊精神療法, 6(4), 338-345.
- 7630 吉松聡子 1984 エンカウンター・グループで生じる心理的損傷感についての一考察 九州大学教育学部卒業論文
- 7631 吉松和哉 1986 シンポジウム「日本における治療共同体」司会者として 集団精神療法, 2(2), 133-135.
- 7632 吉松和哉 1986 巻頭言 集団精神療法, 2(1), 3-4.
- 7633 吉松和哉 1987 集団精神療法とは何か 山口 隆・増野 肇・中川賢幸編著「やさしい集団精神療法入門」(星和書店), 18-35.
- 7634 吉松和哉 1987 日本における集団精神療法の現状 過去・現在・未来 集団精神療法, 3(2), 101-109.
- 7635 吉松和哉 1988 パネルディスカッション「環太平洋地域会議の成果」: 司会として 集団精神療法, 4(2), 117-123.
- 7636 吉松和哉 1988 わが国における集団精神療法の現況 臨床精神医学, 17(8), 1141-1147.
- 7637 吉松和哉 1991 「Sophia Vinogradov, Irvin D. Yalom: Concise Guide to Group Psychotherapy (川室 優訳: グループサイコセラピー ヤーロムの集団精神療法の手引 金剛出版)」 季刊精神療法, 17(4) 82-83.
- 7638 吉松和哉 1991 シンポジウム: 「集団精神療法はなぜ有効なのか」を司会して 集団精神療法, 7(1), 9-11.
- 7639 吉松和哉 1992 (シンポジウム: 個人力動と集団力動の関係) 精神分析学の立場から 日本集団精神療法学会第9回大会
- 7640 吉松和哉 1992 個人力動と集団力動の関係 精神分析学の立場から 集団精神療法, 8(2), 120-125.
- 7641 吉松和哉 1995 「山口 隆・浅田 護・菊池寿奈美編著『集団精神療法的アプローチ 治療集団と学習集団の続け方』(集団精神療法叢書)」 集団精神療法, 11(2), 163-164.
- 7642 吉松和哉 2005 私のグループ体験 精神療法, 31(4), 456-457.
- 7643 吉松和哉 2006 集団精神療法と倫理 集団精神療法, 22(1), 44-52.
- 7644 吉松和哉・箕口雅博 1991 第7回日本集団精神療法学会アンケート結果報告 集団精神療法, 7(2), 177-179.
- 7645 吉松和哉 1996 「モートン・キッセン編 佐治守夫・都留春夫・小谷英文訳 1995 『集団精神療法の理論— 集団力学と精神分析学の統合』 誠信書房」 集団精神療法, 12(2), 197-198.

- 7646 吉松和哉 1997 集団精神療法の効き目と落とし穴 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 7647 吉松和哉 1997 集団精神療法の効き目と落とし穴 集団精神療法,13(2),119-123.
- 7648 吉松和哉・小谷英文 1997 編集記 集団精神療法,13(2),115-117.
- 7649 吉松和哉・増野 肇 1997 第13回集団精神療法学会シンポジウムを司会して 集団精神療法,13(1),11-14.
- 7650 吉松和哉 1998 集団精神療法の研修 大学における研修 集団精神療法,14(2),129-132.
- 7651 吉松和哉・小谷英文他 1998 シンポジウム・研修に関して 第15回日本集団精神療法学会.
- 7652 吉村夕里・角谷慶子他 1997 精神障害者に対するボディーワークの効果 デイ・ケアプログラムでの実践からー 日本集団精神療法学会第14回大会プログラム
- 7653 吉村良孝・森山安子他 1999 長期入院の慢性分裂病者における身体活動を用いた集団療法 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 28.
- 7654 吉村夕里・角谷慶子他 1999 精神障害者のボディーワークの考察 デイケア・プログラムでの評価の実施から 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集, 27.
- 7655 吉野寛治 1968 Tグループの成員として 教育と医学,16(10),40-42.
- 7656 吉野賢一・山見優子他 2000 院内デイケアの重要性について 第46回九州精神保健学会プログラム・講演抄録集,96.
- 7657 吉野比呂子 2000 「座談会」と称するミーティング 日本集団精神療法学会第17回大会プログラム・抄録集, 29.
- 7658 吉野比呂子 2001 スタッフのレビューを再検討して見えてきたもの 日本集団精神療法学会第18回大会プログラム・抄録集, 64.
- 7659 吉野比呂子 2004 ミニ・シンポジウム:学会教育研修制度の現状と課題 学会教育研修制度の現状と課題 集団精神療法, 20(2), 113-117.
- 7660 吉野比呂子 2004 別れの一考察 - スタッフがグループを離れる時 - 日本集団精神療法学会第21回大会プログラム・抄録集, 46.
- 7661 吉野淳一・木村 睦 2005 自死遺族の思いを語る集いの変遷ーその可能性と課題ー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 60.
- 7662 吉野比呂子 2005 実習報告をグループで行うことの意義 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集, 74.
- 7663 吉野比呂子 2006 学会印象記 第49回日本病院・地域精神医学会総会 集団精神療法,22(2),194-195.
- 7664 吉野比呂子 2007 学生を対象とした体験グループ 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,29.
- 7665 吉野比呂子・真柄希理穂 2005 テーマセッション6:実習報告をグループで行うことの意義 集団精神療法,21(2),129-134.
- 7666 吉野明子・大田民雄他 1979 三枚橋病院における集団心理療法の実践とその検討 現状と今後の課題 病院精神医学,56,68-72.
- 7667 吉野淳一・竹岡由比他 2002 語ることを奨励された家族学習会についての考察 日本集団精神療法学会第19回大会プログラム抄録集,50.
- 7668 森岡あすか 2007 事例検討:うつ状態を対象とした力動的な小集団精神療法における喪失体験にみられる集団力動の検討 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,30.
- 7669 吉岡富士恵・井塚日文他 1999 痴呆患者を中心とする病棟を横断したグループ活動の治療的意味と、職種間の摩擦 なんてこうなるの? 日本集団精神療法学会第16回大会抄録集,
- 7670 吉岡 宏・片山卓治他 1962 職業訓練受刑者のグループカウンセリング(第1報) その3.効果の測定(2) 日本心理学会第26回大会発表論文集,397.
- 7671 吉岡和子・太田あや乃・田中克江 2006 不登校や引きこもりの家族に対するアサーション・プログラムの開発 「家庭内の人間関係づくりセミナー」における効果検討 九州大学心理臨床研究,25,105-111.
- 7672 吉山尚裕 1998 グループ体験学習による授業実践:社会的スキルに及ぼす効果 九州心理学会第59回大会
- 7673 吉山尚裕 2007 グループ体験学習が社会的スキルとシャイネスに及ぼす効果 九州心理学会第68回大会プログラム,42.
- 7674 吉崎静夫 1977 PM感受性訓練におけるP-M行動の認知の検討 実験社会心理学研究,16(2),127-135.
- 7675 吉崎静夫 1991 Tグループ 三宅和夫他編「教育心理学小辞典」(有斐閣),236.
- 7676 吉崎静夫 1991 センシティビティ・トレーニング 三宅和夫他編「教育心理学小辞典」(有斐閣),201-202.
- 7677 吉崎真里・野中彩子 1998 学習障害児(LD)児の親への援助 構成的エンカウンターグループをとおして 日本カウンセリング学会第31回大会
- 7678 吉崎玲子 1999 エンカウンターグループ運動 氏原 寛・小川捷之・近藤邦夫・鏑幹八郎・東山紘久・村山正治・山中康裕編「カウンセリング辞典」ミネルヴァ書房, 68.
- 7679 吉沢きみ子他 1979 デイケアにおける小集団による話し合いについて 精神衛生研究,26,5-24.
- 7680 吉澤克彦 1996 構成的グループ・エンカウンターが学級の間関係づくりに及ぼす効果 日本カウンセリング学会第29回大会発表論文集,30.
- 7681 吉澤克彦 1997 学級を育て、個を育てる構成的グループ・エンカウンターの実践:第1回 学級開きのエクササイズ 月刊学校教育相談97年4月号,70-77.
- 7682 吉澤克彦 1997 学級を育て、個を育てる構成的グループ・エンカウンターの実践:第2回 学年開きのエクササイズ 月刊学校教育相談97年5月号,96-101.
- 7683 吉澤克彦 1997 学級を育て、個を育てる構成的グループ・エンカウンターの実践:第3回 授業参観でのエクササイズ 月刊学校教育相談97年6月号,68-75.
- 7684 吉澤克彦 1997 学級を育て、個を育てる構成的グループ・エンカウンターの実践:第4回 教職員のSGE体験 月刊学校教育相談97年7月号,66-71.

- 7685 吉澤克彦 1997 学級を育て、個を育てる構成的グループ・エンカウターの実践:第6回 集中的なSGE実施のすすめ 月刊学校教育相談97年9月号,70-77.
- 7686 吉澤克彦 1997 構成型グループ・エンカウターが学級の間関係づくり及び効果 日本カウンセリング学会第30回大会発表論文集,176-177
- 7687 吉澤克彦 1997 特集2「2学期にお勧めのSGEプログラム」:中学生を対象としたプログラム 月刊学校教育相談97年8月号,46-53.
- 7688 吉澤克彦 2000 構成的グループ・エンカウター普及の原理 國分康孝編「続 構成的グループ・エンカウター」誠信書房,317-319.
- 7689 吉澤克彦 2001 構成的グループエンカウターのミニエクササイズしように関する報告 日本カウンセリング学会第34回大会発表論文集,188-189.
- 7690 吉沢伸一・羽下路子 2005 青年期グループにおける幾つかの試みの報告ー「社会」という抽象度の高いテーマをあえて導入することの意義ー 青山学院大学心理臨床研究,5,69-77.
- 7691 吉澤丸子・後原ノブ子 1993 アルコール依存症者へ酒害教育と集団精神療法を導入して 西日本精神保健学会第11回大会抄録集,164.
- 7692 吉沢伸一・羽下路子・栗原 梓 2006 自己と社会の内的関係性の変容に焦点化した青年期グループ “移行社会”としてのグループで等身大の自分を体験した青年の個人過程に着目して 日本集団精神療法学会第23回大会プログラム抄録集,34.
- 7693 良田黎明 1996 境界患者の集団精神療法 日本集団精神療法学会第13回大会抄録集,27.
- 7694 吉野比呂子 2004 『何でも思っていることを話してください。』 集団精神療法,20(1),48.
- 7695 湯浅修一・鈴木純一 1977 生活臨床と治療共同体 安永 浩編「分裂病の精神病理 6」(東京大学出版会),1-26.
- 7696 幸 美砂子・浜名昭子他 1998 学校カウンセリングにおけるアサーション・トレーニングの導入と意義 中学校での実践例の分析 日本心理臨床学会第17回大会発表論文集,348-349.
- 7697 幸 美砂子 1999 学校現場へのアサーション・トレーニングの導入 学年での実践例の分析 日本教育心理学会第41回総会
- 7698 柚木沙恵・小谷英文 2005 成人女性のミニグループにおける徹底操作過程(2) 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集,69.
- 7699 有木永子・福島正人他 2003 精神科デイケアにおける“心理教育”の成長過程ー治療構造的観点からー 日本集団精神療法学会第20回大会プログラム・抄録集,29.
- 7700 行方慎一郎 1987 生徒の間関係のための教育相談的アプローチ 自己覚醒・自己理解・対人関係を深めるための体験プログラムの実習を通して 千葉県総合教育センター
- 7701 雪田美保子 1985 エンカウター・グループの看護教育における意義に関する研究 看護婦としての自己実現傾向の促進を中心として 千葉大学大学院看護学研究科修士論文
- 7702 遊佐安一郎 1985 マルチプルファミリーセラピー:MFT 集団精神療法,1(1),73.
- 7703 遊佐安一郎 1986 病院内での複合家族療法の実践 集団精神療法,2(1),75-81.
- 7704 遊佐安一郎・野村豊子他 1990 精神科ハーフウェイハウスにおける生活技能訓練の試み 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,14-15.
- 7705 ジンバルドー,P.G.(飯長喜一郎訳) 1983 グループ体験 ジンバルドー,P.G.(古畑和孝・平井 久 監訳)「現代心理学」(サイエンス社),537-539.
- 7706 財満義輝 1991 登校拒否生徒に対する活動集団療法 レクリエーション活動導入とその治療的意義 広島修道大学「臨床心理学研究」,1,105-113.
- 7707 座間味宗治 1987 開放病棟におけるアル症集団療法 国際集団精神療法学会第一回環太平洋地域会議抄録集,102-103.
- 7708 座間味宗治 1990 老人病棟における集団療法の試み コミュニティミーティング 日本集団精神療法学会第7回大会抄録集,42-43.
- 7709 前 由紀美・藤沢知由他 2005 身体抑制とグループ療法的アプローチを併せた看護の関わりー「自閉的パーソナリティ」を有する思春期女子境界例患者の入院治療における看護ー 日本集団精神療法学会第22回大会 プログラム・抄録集,81.
- 7710 図師桃子・高橋恵介他 2007 事例検討:全体に抱えられることと全体のためにお世話すること 躁状態急性期症例を精神科病院病棟コミュニティ ミーティングでとりあつた経験について 日本集団精神療法学会第24回大会プログラム抄録集,31.
- 7712 (日本産業訓練協会訳) 1964 管理者開発における感受性訓練 産業訓練資料,No.54.
- 7713 野島一彦・村山正治 1977 教師のエンカウター・グループ 九州大学教育学部心理教育相談室紀要,3,4-16.
- 7714 関 文恭・江向洋子 1982 看護学校におけるTグループ経験の事例研究 Tグループのプロセスとその効果 九州大学医療技術短期大学部紀要,9,11-15.
- 7715 1990 Cl nica y An lisis Grupal 53 (1990) (阿部 裕 1992 『集団精神療法』第53号(1990年) 集団精神療法,8(1),103-105.)
- 7716 Sommers-Flanagan,R.,Barrett-Hakanson,T.,Clarke,C. & Sommers-Flanagan,J. 2000 A psychoeducational school-based coping and social skills group for depressed students Journal for Specialists in Group Work,25(2),170-190. (設楽友崇 2003 抑うつ的な生徒に対して学校ベースで行うコーピングと社会的スキルの心理教育的グループ 集団精神療法,19(1),52-56.)
- 7717 Spiegel,D.,Classen,C. 2000 Group Therapy for Cancer Patients (朝倉隆司・田中祥子監訳 2003 がん患者と家族のためのサポートグループ 医学書院)
- 7718 ・実施の概要(鶴田和美・森田美弥子)~実施案について・参加者の募集・参加者の内訳・セミナーの実施・オリエンテーション~・グループ・プロセスの概要(森田美弥子)・再会ミーティングの概要(鶴田和美)・ファシリテーターの感想文(池田博和・伊藤義美・鶴田和美・森田美弥子)・参加学生の感想文・まとめ(鶴田和美) 名古屋大学学生相談室